

ラジコンカー

スパイマシーン

June

1988 6

Super Machine

異色 ゆに〜く
&コンペ

●AYK・ブンブンオフローダー
●デルタ・ビレイン

'88
ニューマシン

■京商・1/18ミニフォーミュラシリーズ
■AYK・ブースト

オプティマミッドの特別仕様マシン
ターボオプティマミッド"スペシャル"

- タミヤ・アバンテの製作
- 京商レーシングフュール・テスト
- タミヤRCカーグランプリ・チャンピオン大会
- 自作FFマシン"POP ROD"
- 1/8バギーセットアップ
- スペシャルモーターテスト



レース詳報

スーパーマシーン
ラジコン技術 杯

電動レーシングカーレース

エキサイティング
RCカーマガジン

株電波実験社

450 YEN

Make a Champions.

'87世界選ベスト10内に5台入賞/世界がひれふすトップof 4WD。
'87世界選(デビュー選)ベスト10中5台入賞/'87ジャパンカップ優勝/
'88チャンピオンズレース優勝

1/10スケール 4WDオフロードレーサー
オブティマミッド
キット価格¥24,800

- 全長/350mm
- 全幅/240mm
- 全高/130mm
- 全備重量/1,600g
- ル・マン240STモーター付
- バッテリー/7.2V-1200mAh・プロボ/2ch(別売)

- 実績の高効率ベルト駆動4WD。●高運動性を獲得、理想のミッドシップモーターマウント。●フルベアリング(18個)仕様等のプロスペック満載。
- 高性能プレッシャーダンパー装備の超レーシー仕様。●大型ウイング&調整式ウイングステー。

1/10スケール 4WDオフロードレーサー
ターボオブティマミッド
キット価格¥26,800

- 全長/350mm
- 全幅/240mm
- 全高/130mm
- 全備重量/1,600g
- モーター/ル・マン240,360クラス別購入
- バッテリー/7.2V-1200mAh・プロボ/2chアンフ仕様(別売) レーサー仕様。●アンプ専用設計。

- アルマイト+血ビス加工のジュラルミン製フラットバンタイプシャーシ。●フロント、リヤともにスタビライザー&プレッシャーダンパー装備。●ユニバーサルスイングシャフトによるフロント駆動。●フルベアリング(18個)、ブラックFRPダンパーステー装備のプロ

世界選1,2,3フィニッシュの偉業達成!キングof 2WDマシン。

'87世界選2WDクラス1位、2位、3位独占/'87ジャパンカップ
2WDクラス優勝/'88チャンピオンズレース優勝

1/10スケール オフロードレーサー
アルティマ
キット価格¥14,800

- 全長/360mm
- 全幅/240mm
- 全高/130mm
- 全備重量/1,500g
- RS-540Sモーター付
- バッテリー/7.2V-1200mAh・プロボ/2ch(別売)

- 軽量・高剛性のアルミモノコックフレームシャーシ。●前後ともに超ロングストロークダブルウィッシュボーンサスペンション。●大口径オイルダンパー4基装備。●デフギヤ装備。●シンプル設計でビギナーにも対応。

チャンピオン製造マシン。

実績の重みがなければ、それは単なる思いつきに過ぎない。

世界を震撼させたオブティマブラザース&アルティマ。

実績十分の、ほんものの速さ。

マシン選びは、ここが一番重要だ!



マルチチャージャーII
¥4,800
各種ニカドバッテリーを約20分
間で急速充電・放電器付。

7.2VスプリントバッテリーSCR ¥5,400
放電特性に優れた"タプレス方式"
高性能ニカドバッテリー。



走りを変えるオプションパーツ



- ① スパ240WSコンペティションモーター ¥6,800
抜群の加速性、ウェットタイヤマグネット採用。
- ② ボールデフ(オブティマミッド系リア用) ¥2,900
ボールデフ(オブティマミッド系フロント用) ¥2,800
ボールデフ(アルティマ用) ¥2,700
外部よりデフの効き具合を調整可能。よりスムーズなコーナリングを獲得。

- ③ ワンウェイユニット(オブティマミッド系) ¥2,700
ステアリングレスポンス、加速性が向上。特にグリップの高い路面で効果を発揮。
- ④ ナロータイヤ(ピンタイプ)2本組 ¥1,100
ナロータイヤ(ハード路面用)2本組 ¥1,100
ナローホイール2本組 ¥700
タイヤ幅を狭くした、中空ゴム製ロープロファイルタイヤ&ホイール。

'88年版KYOSHO総合カタログ
京商カラーカタログをご希望の方は、模
型店で一部500円。直接当社へお申し
込みの場合は750円(送料込)を郵便普
通で替または現金書留で、'88京商総合
カタログ係までお申し込みください。



KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

京商株式会社 厚木事業本部/〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153
☎0462(29)1511(大代表)/アフターサービス☎0462(29)4115(お客様専用)
本社/〒102 東京都千代田区平河町1-9-3

京商RCテレホンサービス 03-264-7131

超アツマン!
超がついて
エフワンが登場
ちっちゃくなって

アツマン!
超がついて
超アツマン!



1/18ミニ
フォーミュラ
シリーズ

LOTUS
by KYOSHO

1/18 SCALE

ELECTRIC-POWERED FORMULA CAR

■日本中をのみ込んだF-1ブームはRC界にも進出してきたが、ついに究極のF-1モデルが京商から発表された。実車同様のサスペンションを持ちながら、そのメカニズムを1/18に収めてしまったのだから、これはモノスゴイ。

日本人初のフルタイムF-1ドライバー中嶋悟の活躍や、約10年ぶりに開催されたF-1日本GP、ホンダエンジン搭載車2年連続コンストラクターズチャンプ獲得等により、昨年から日本国内でもF-1ブームが起こり、エフワン…として日本語になりつつある。そしてRC界にもF-1ブームは押し寄せ、F-1をモデルにしたものもけっこうな人気となった。しかし、このF-1モデルをより実感高く、かつ手軽に楽しめないだろうか…という声も少なくなく、よりリアルなモデルの登場が期待されていた。そ



ボディを外すと、実車に似たイメージを持つ。ウイングにはバンパーを兼ねたガードが付くが、樹脂製なのでカットもできる。

んな中、京商からなんと1/18スケールの超ミニF-1モデルが発表された。それが『1/18ミニフォーミュラ・シリーズ(仮称)』だ。昨年末に発売され好評のモーターサイクルモデル『ホンダNSR500』で、スケー

ルライク・モデルにも手をひろげてきた京商だけに、その完成度は見事というしかない。

1/18スケールということで、パワーユニット&プロポ関係はデミカやモーターサイ

大寸原



クルと同じものを使用し、これに合わせてシャーシ&ボディが形成されている。これらの規制が多い中、実車同様の4独サスペンションを前後に持たせるなどの思いきったデザインは、京商のヤル気を感じさせる。

シャーシは実車のフラットボトム形状を模したFRP製フラットパンシャーシとなっていて、シャーシ下面を見ても実車のイメージをそねないようになっている。このシャーシにフロントサス部やリアアクスル、メカデッキが載る形となるわけだ。これらのレイアウトを見る限り、実車と同じコンセプトによってまとめられているのがわかる。

フロントサスはプルロッド！

F-1モデルのスケール感のポイントは、なんと言ってもサスマわりだろう。実車のサスアームは非常に細身なパイプによるAアームだが、これをそのままスケールダウンすればRC用としては完全に剛性不足と

なる。実車の場合、一度でもクラッシュすればその場でリタイヤ…というのが当たり前だが、ことRCカーレースではクラッシュは日常茶飯事で、こんなサスではレースの楽しみがスポイルされてしまう。

そこで京商では、より細身のサスアームでありながら強度を持たすために、フロントサスアームにスチールのプレス打ち抜きパーツを採用。これにより、今までのF-1モデルでは実現しにくかったスケール感の高いサスペンションが完成したわけだ。

さらにウナらせてくれるのが、サスを規制するダンパースystemが、実車と同じプルロッドによるインボードタイプとなっていることだ。実車の場合、空力やサスアームへのストレス軽減を目的として採用されているシステムで、RCカーの場合、バギーと同じアウトボード（アームに直接ダンパーをコネクトする方法）でもかまわないのだが、やはりスケールを重視するとプルロッドによるインボードしかないだろう。

↑実車に似たイメージのシャーシ。細いという点もあるが、全体に余裕が感じられる。

→これが原寸大の写真。いかに小さいかわかるだろう。これに4独サスが収まっている。

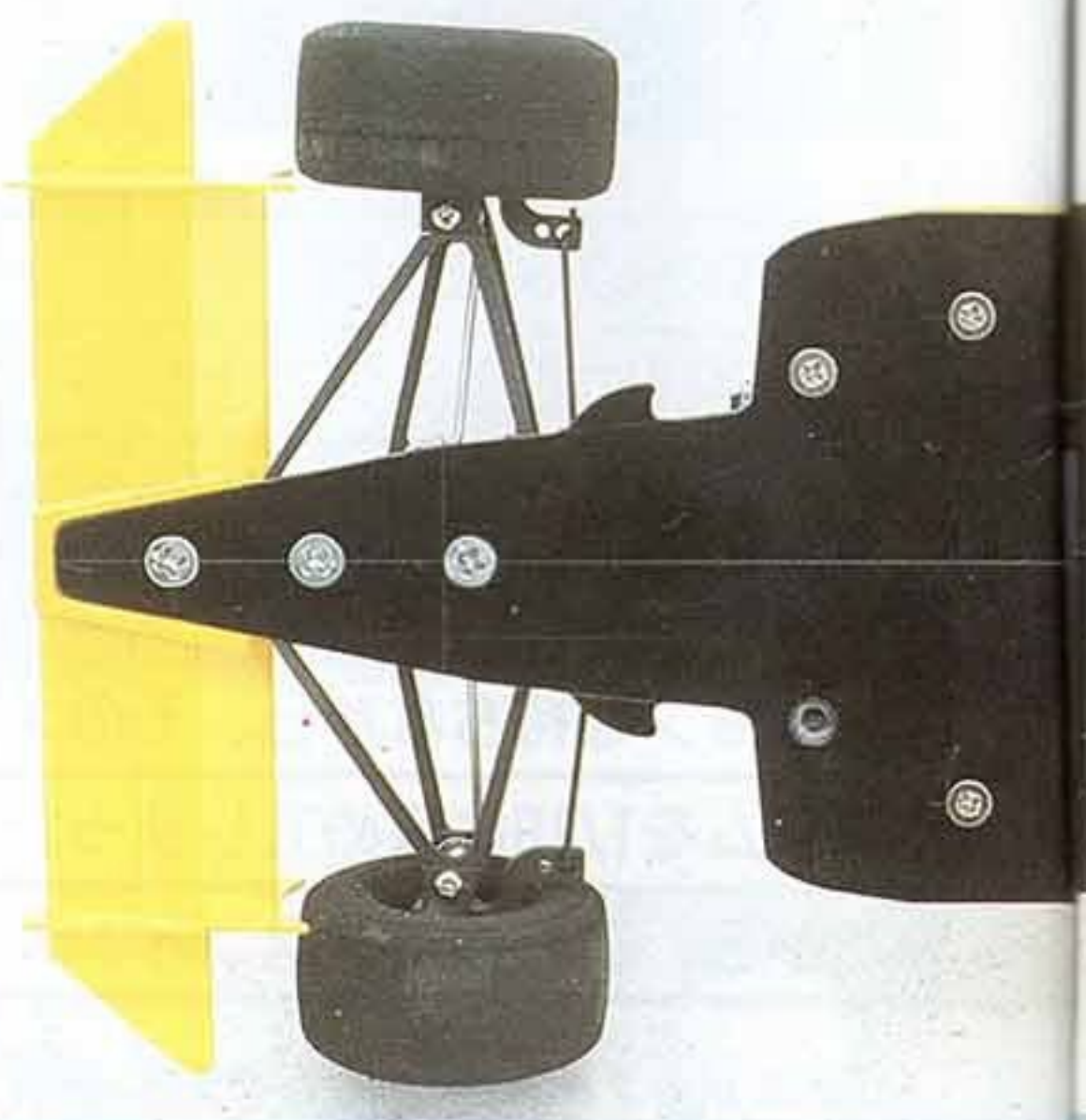
しかし、このテのインボードタイプではリンクやロッドのコネクトポイントが多く、ほんのわずかなガタでも走りに影響するが、このモデルではガタは皆無であり、さすがの作りと言える。

ダンパーはフリクションタイプであるが、

↓スチール製プレス抜きのフロントサスアーム。非常に細身に作られている。



↓フロントサスはなんとプルロッドによりダンパーを動作させる。



↑リヤサスは樹脂製Aアームによるダブルウィッシュボーン。実車なみのレイアウトだ。



↑リヤビュー。ダンパーを除けば実車とまちがえるほどスッキリしている。

↓2段階にギヤダウンしているドライブトレイン。ギヤは市販品では樹脂製となる。



全長238mmのミニモデルだ!



逆にミニモデルにはこのくらいが良さそうだ。

リヤサスはオーソドックスな樹脂製サスアームによるダブルウィッシュボーンで、残念ながらこちらはアウトボード式ダンパーコネクトである。しかしながらその作り

はさすがと言えるもので、ダンパーさえ除けば、サスアーム形状等は実車そのままと言える。

ドライブトレインもスゴイ

モーターはデミカと同じルマンDM20で、バッテリーは新サイズの7.2V270mAhを使用する。ドライブトレインは独立したリヤサスの関係上、やや複雑となる。モーターは横置きで、2段階にギヤダウンされる。また、ギヤシステムもワンタッチでロー&

ハイに切り換えられ、モーターピニオンの選択も含めて4種のギヤレシオが得られる。最も低いレシオで9.59:1, 高いレシオは5.54:1となっていて、走らせるコースの広さに応じてチョイスできるようになっている。

キットにはベアリング類は含まれていないが、当然オプションとして発売されるので、よりパワーアップしているベアリング仕様のルマンDMC20BBモーターともども使いたいところだ。

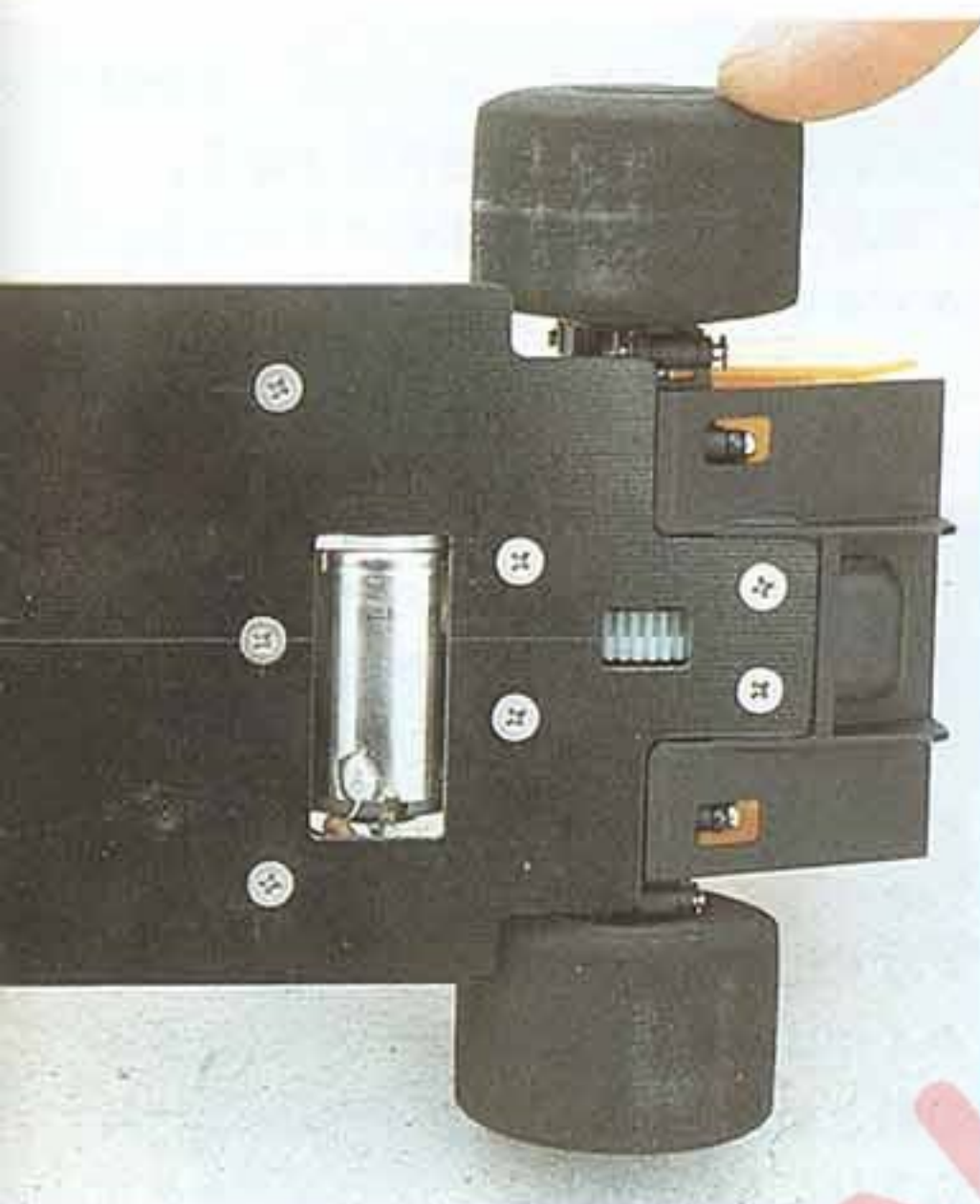
メカ関係はデミカ等と同じミニカー用プロポが指定されていて、三和のコラムスやKOのZX100アンプ等が使えるようになっている。

ボディは豊富に用意

このように実車さながらのサスペンションやシャシーを持つこのマシン、もちろんボディの方もスカーリなく、現在のところ6車種が予定されていて、第1弾としてロータス、ウィリアムズ、マクラーレンの3車種がリリースされる。他にベネトン、ティレル、ブラバムがあるが、発売に関しては未定となっている。

ボディ自体はポリカーボの真空成型品が予定されているが、着色済みのものも検討され、このへんはまだ流動的だそうだ。

キット価格は9,800円(モーター付、プロポ、バッテリー&充電器別)となっていて、かなり低くおさえられているのが注目される。発売時期は6月が予定されていて、レースの開催も行なっていくとのこと。



↓モーターはルマンDM20が付き、ミッドシップマウントされる。



←ブラックFRP製のメインシャシーは実車と同じスタイル。リヤアンダーカウルは樹脂。

←デフに2組のギヤが付いていて、カウンタースhaftをスライドすると可変する。



↑バッテリーは新タイプの7.2V270mAhで、ワンタッチで脱着できる。

KYOSHO オプティマミッドの 特別仕様車が

TURBO OPTIMA MID “SPECIAL”

ターボオプティマミッド
スペシャル
by KYOSHO

■日本国内はもちろんのこと、海外のレースでもそのポテンシャルの高さを見せつけているオプティマミッドの特別仕様というべき『ターボオプティマミッド・スペシャル』が限定発売される。

デビューから約半年、各地のオフロードレースで連勝街道バク進中のオプティマミッド。日本国内はもちろんのこと、海外でも人気は非常に高く、内外の有名トップドライバーがこぞって愛用していることで、そのポテンシャルの高さは証明されていると言えよう。

このオプティマミッドを日増しに速くなっていくレースに対応させ、各部をホップアップしたスペシャルエディションとでも言うべきモデル『ターボオプティマミッド・スペシャル』（限定品）が、5月19～21日に静岡市産業文化会館で開催される第27回静岡ホビーショーにおいて一般公開され

る。いわば京商が今後のEPオフロードレースに対しての“ヤル気”を形にしたモデルで、このホビーショーのために作られたショーモデルといったところだ。

このモデルは現行のオプティマミッドをベースにし、より高い走行安定性を得るために、ホイールベースを18mm延長、レギュレーションいっぱいまで大型化をはかっている。現行モデルは前作のオプティマや他車と比べるとややホイールベースが短く、8.4Vバッテリーや世界戦レベルのハイチューンドモーター使用時は、やや安定性がスポイルされることが時おり見られたが、今回のロングホイールベース化により直進安定性は

より向上している。

このロングホイールベース化に関して、メインシャーシ&アッパーデッキは新しくデザインされたのは言うまでもないが、これにともないメインシャーシは京商が開発したハイブリット・カーボン材を採用。現行モデルのジュラルミン製と比べ、剛性やウェイトの面で大幅に向上しているものだ。さらに低重心化によるコーナリングスピード向上を狙ったセパレート・タイプのバッテリーにも対応できるシャーシカットを採用しているのも、非常に注目できよう。

しかし、基本的には従来のストレートパック・タイプのバッテリーを標準としており、セパレートバッテリーを使用する際はバッテリーホルダーを取り外す形となる。

その他の目玉としては、フロントタイヤのナロー化と、ボールデフの標準があげられる。フロントタイヤのナロー化はロングホイールベースによって起こりうるステアリングの初期応答性のニブさを未然に防ぐためであり、ナロータイヤがもたらすワイドトレッド化により生み出されるものだ。またホイールは世界選手権用に作られた、タイヤの動きが良く見えるケイコーイエローに着色されたものを採用。一段とスタイリッシュなイメージとなった。

ボールデフはすでにオプションとして用意されていたもので、その性能はすでに知ってのとおり。外部から六角レンチ1本でアジャストできるので、ドライバーの好みやコースコンディションに応じて、セッティングの幅も大幅に広がる。また、フロントドライブ用のベルトやドライブギヤを保護するリミッター効果も兼ねそなえている。

ボディは専用のスタイリッシュなものがショーまでに用意される。このボディは空

ちょっと見ただけでも“長い”と思えるミッド・スペシャル。しかし基本は同一である。



SPEC

全	長		370mm
全	幅		240mm
ホイルベース			273mm
トレッド(F)			207mm
リ (R)			202mm
全 備 重 量			1600g
ギ ヤ 比			9.78 : 1
キット 価 格			38,000円

1/10 SCALE ELECTRIC-POWERED OFF-ROAD RACER



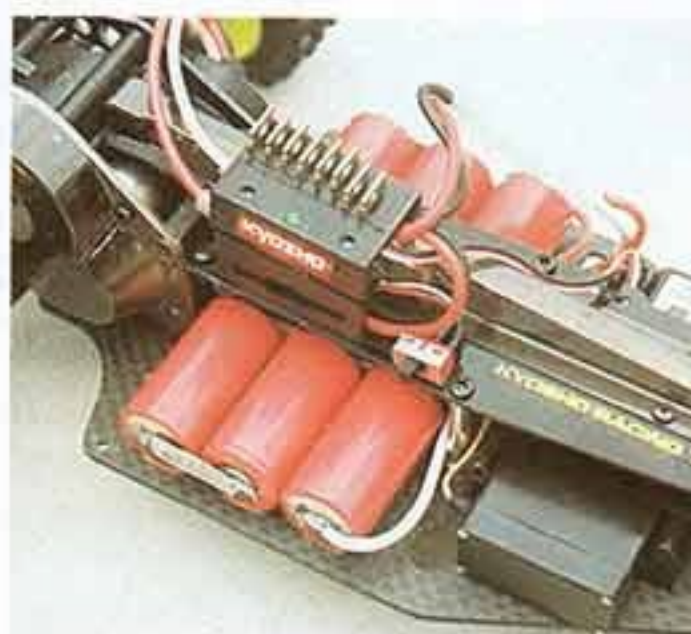
↑ナローフロントタイヤの採用で、ワイドトレッド化をはかっている。



⇒今までのミッドと比べても、ホイールベースのちがいは歴然。18mmも長い！



←シャシは2・5mm厚のハイブリット・カーボン製。セバレートバッテリー対応だ。



↑ストレートバックが標準だが、セバレートバッテリーも搭載可能である。



↑フロントタイヤはナロータイプが標準。ピンバイクとハード路面用が付く。

力特性を考えデザインされるもので、オプティマプロで採用されたアンダーボディも付く形となり、ショーモデルらしいスタイリングとなろう。

この『ターボオプティマミッド・スペシャル』は前記したとおり静岡ホビーショーで公開されるが、その後にキット化され、6月下旬に限定の形で純レース用として発売されるとのこと。価格は38,000円（モーター、スピコンレス）となっている。

mm ⇒セバレートバッテリーにすると、重心が約7mmさがり、安定性がより向上する。

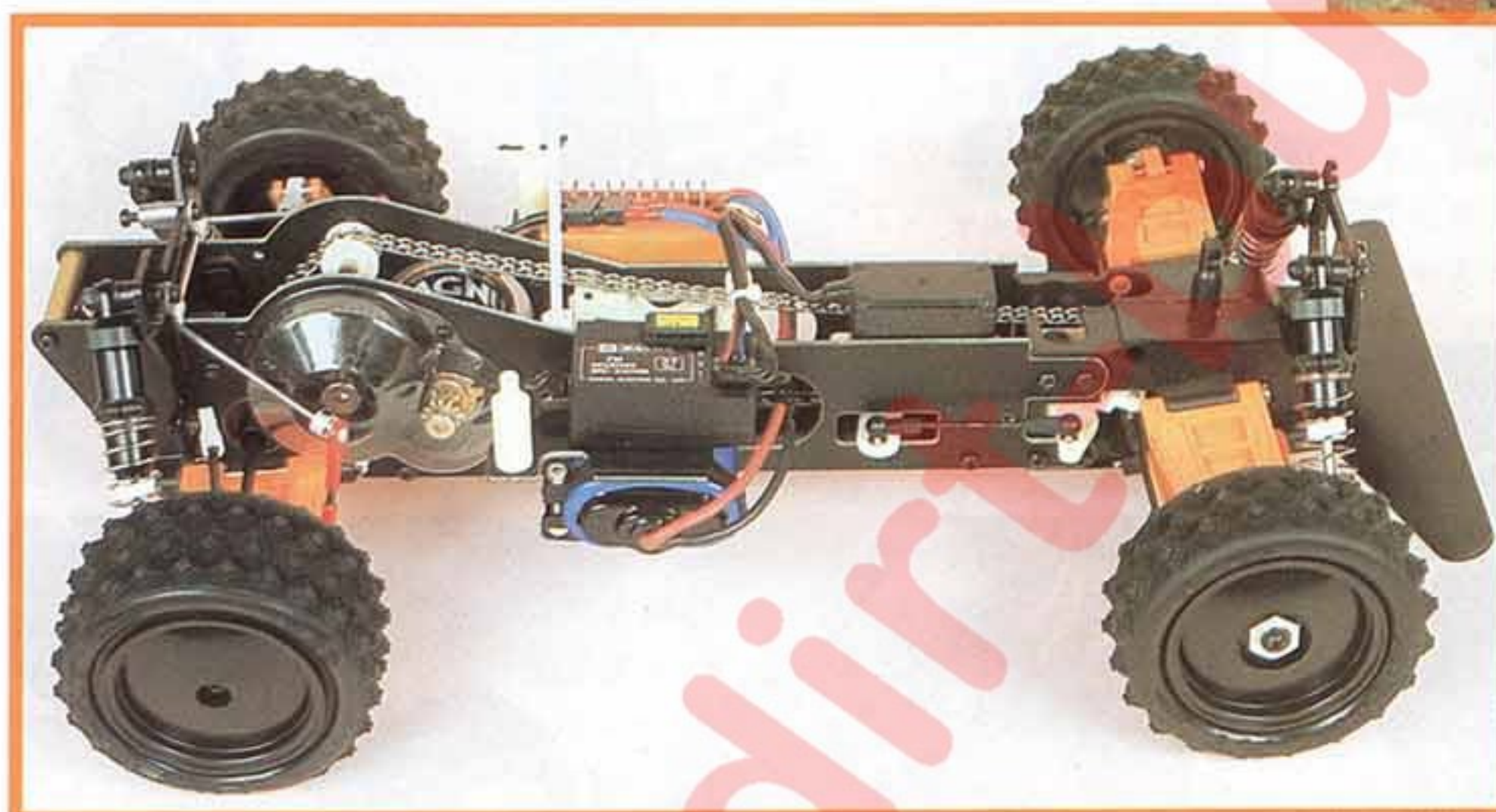


本場でディベロップされた

BOOST

ブースト by AYK RACING

■昨年の世界選手権で走ったプロトタイプをもとに開発されたAYKのニューオフローダー『ブースト』がいよいよ発売されることになった。



←ブラック&オレンジのカラーでキメたブースト。非常にスリムなシャーシだ。

←ミッド化されてスッキリとしたリヤビュー。低いフォルムでカッコイイ。

先月号のカラーページで紹介したアメリカのEPオフロードのチューナー、レースプレップ社がディベロップしたレイジェント改が、このたびAYKで量産化され、『ブースト』というネーミングで発売されることになった。

プロトタイプに見られた“アメリカっぽい”ナチュラルFRP製のメインシャーシは、より精悍なイメージのブラックフィニッシュタイプになり、より市販車らしくなった。このFRPはAYK独自の非常にハードな材料で、これを左右に平行して配するバックボーン・フレームとして、シャーシの剛性をかなり高いものとしている。

モーターはレイジェントやマーベリックと異なるミッドシップマウントとなり、マーベリックで採用された2スピード・ミッションはこのブーストではオプションパーツ扱いだ。コンベンショナルなスパー&ピニオンでギヤダウンされたモーターパワーは、従来車と同じようにスプロケットを介

デュアルチェーン4駆 登場



1/10 SCALE ELECTRIC-POWERED OFF-ROAD RACER

して短いラダーチェーンにより、リヤ・デフユニットにテイクアウトされる。フロントへのパワー伝達も長いラダーチェーンが用いられているが、これを『デュアルチェーンドライブ』とAYKでは呼んでいる。

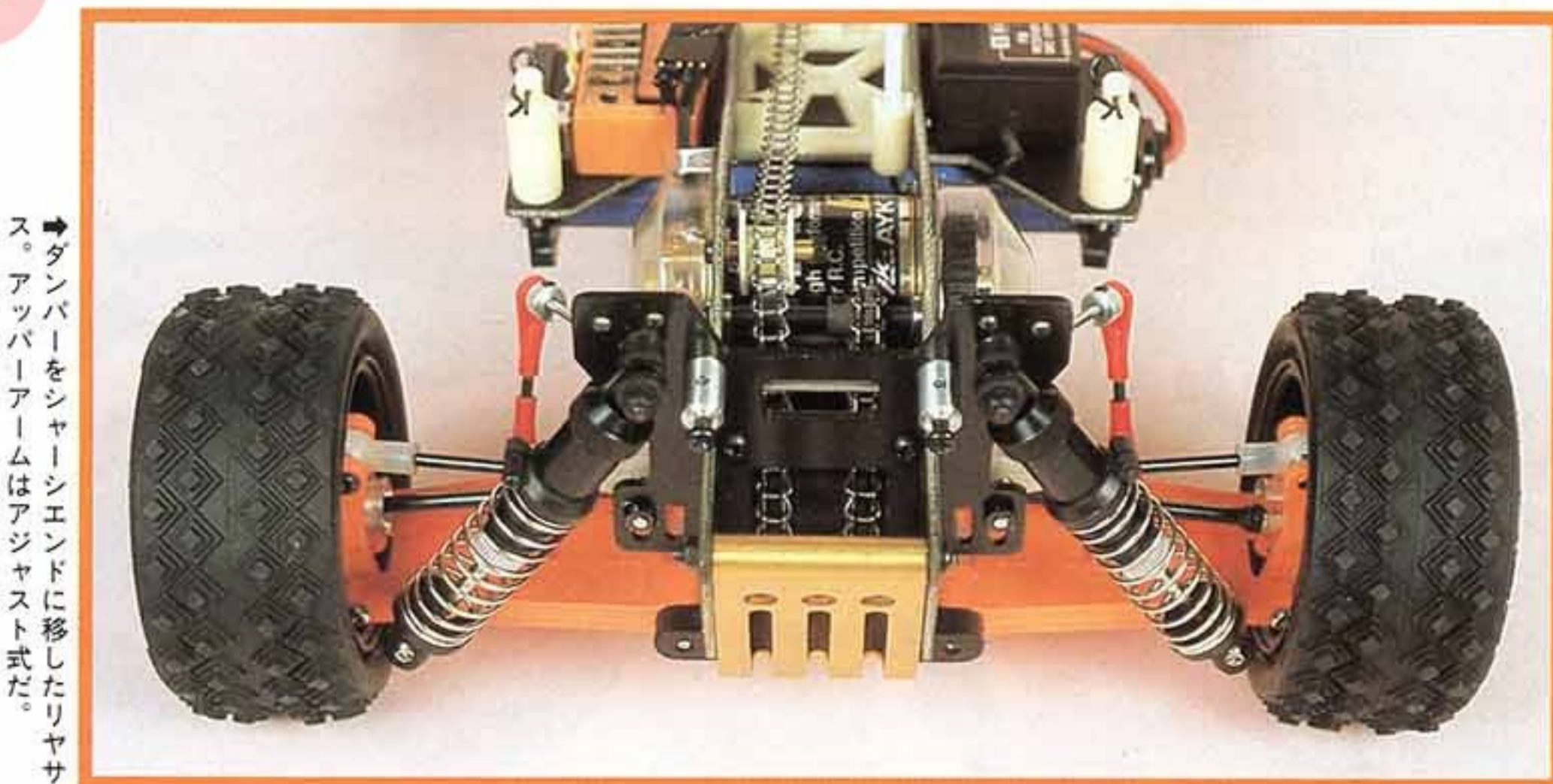
サスマわりは基本的にレイジエント&マーベリックと同一のレイアウトで、フロントが上下ともHアームによるダブルウィッシュボーン、リヤがアッパーのみボールリンクによるダブルウィッシュボーンとなっている。

このサスアームは、ブラックフィニッシュのシャシーに合わせたかのようにケイコーオレンジになり、AYKレーシングらしいイメージとなった。

ダンパーはこのブーストでは新設計となり、EPオフでは常識化されつつある定容量タイプとなった。今までのAYK製モデルのダンパーはややキャパシティ不足という感じはいなめなかったが、このブーストのものは効き具合や精度に関してトップレベルとなった。また、リヤ用ダンパーは



←フロントサスは基本的にマーベリックと同じ。サスアームはケイコーオレンジとオシャレだ。



→ダンパーをシャシーエンドに移したリヤサス。アッパリアームはアジャスト式だ。



各部のメンテナンス性を向上させるように、シャーシ最後部に移されているのも、レース参戦を考えたアイデアとして歓迎できよう。

さらにリヤにはスタビライザーも標準で付き、フロントのインリフトやリヤの腰くだけを防ぎ、よりスムーズなコーナリングを実現してくれよう。

タイヤはすでに発売されている好評の角ブロックタイプのものを採用、ハードな路面でも高いグリップを示してくれそうな感じだ。

さらにフロントには専用の幅がせまいタイプのタイヤを装着し、よりクイックなステアリング特性を見せてくれるだろう。ホイールはブラックカラーの非常に軽量なもの。これによりバネ下荷重をおさえ、サスの追従性を向上させている。

ボディはマーベリックから一変した、シンプルなオフローダースタイルのものになり、566Bやサイドワインダーの流れをくむシャープなデザインとなった。ウイングも大型のものが付き、リヤの抑えはかなり強

↑オフローダーらしいボディと大型のウイングを持つスタイルは好感が持てる。

↓スリムなシャーシはFRP製のバックボーンスタイル。アンダーガードもFRP製。

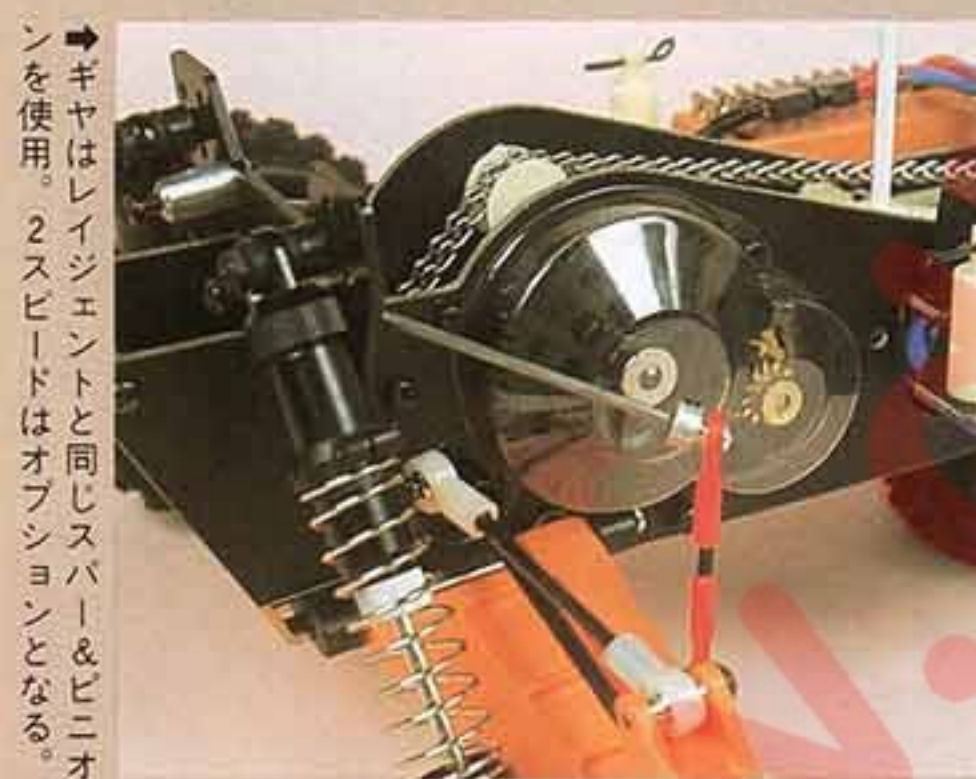


そうだ。

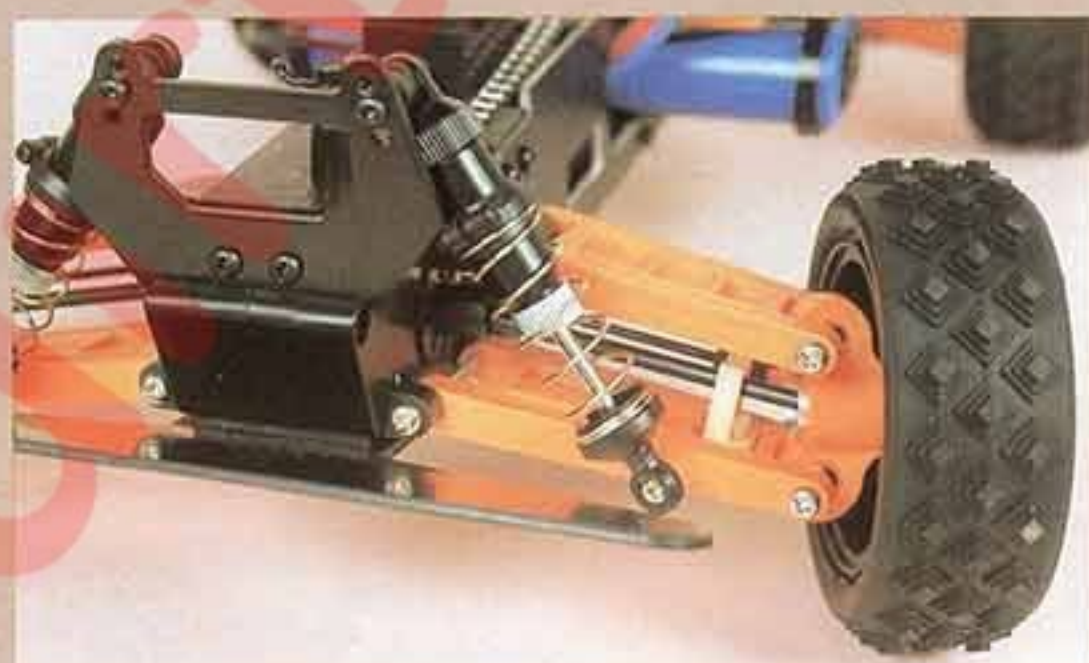
このブーストはモーター&スピコンは別売となっているので、同社のマグナム240W E.T.モーター&FETアンプ『ディーノ』

などを組み合わせれば、パワー的にも充分であろう。

なおキット価格は24,800円が予定されており、5月上旬発売である。



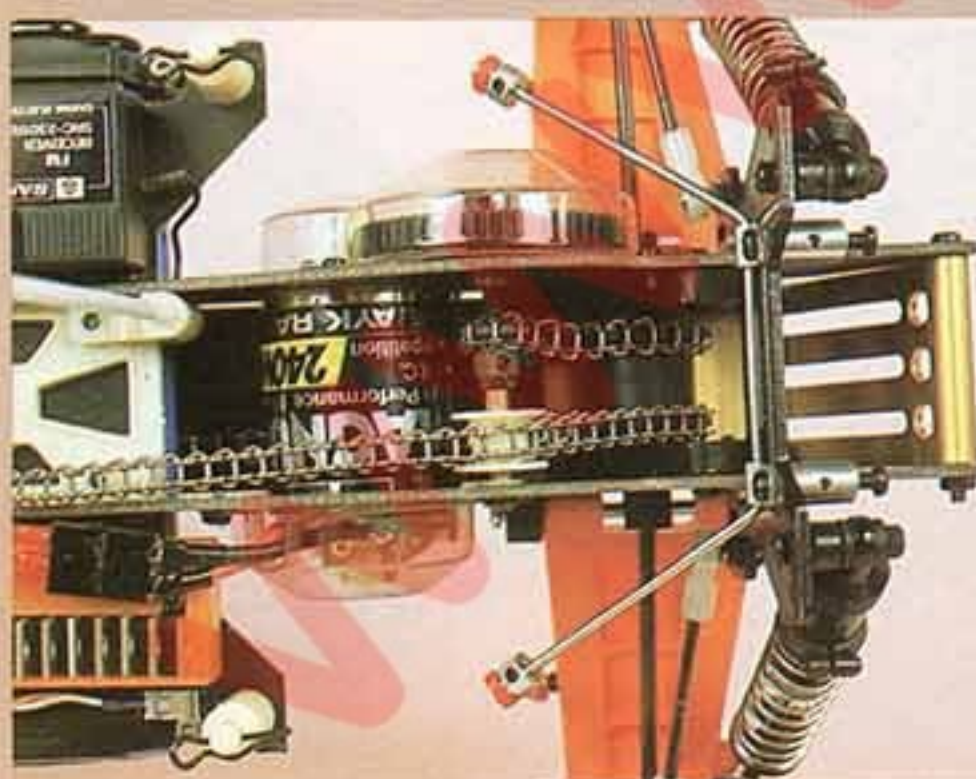
→ギヤはレイジエントと同じスパー&ベニオンを使用。2スピードはオフションとなる。



↑ダンパーは新設計の定容量タイプ。スイングシャフト脱落防止ガイドも付いた。



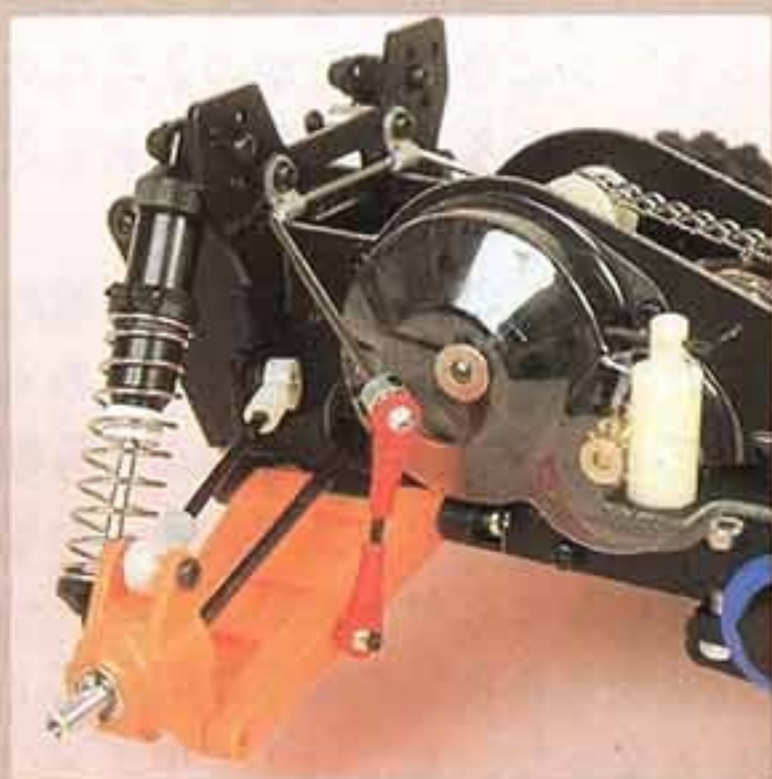
↑リヤサスはアッパー側のみボールリンクを使用し、支点も調整できる。



←デュアルチェーンドライブによる駆動系。チェーンテンションショナー付きだ。



←タイヤは角ブロックタイプ。フロントの方が細い前後異なるサイズを使用。



←かなり太めのリヤスタビが付く。これにより、リヤの腰くだけを抑えられる。

砂塵をあげ、草を噛む瞬間に残像となって
しまふレースに感動を残すマシンたち…。
卓越した高級感と高剛性・高精度で新しい
バギー時代を告げるシエラシー。流麗なエア
ロフォルム、ワフルな走行のインベーター。
群の操縦性のエイリアン。レースで培われた
ノウハウを高次元で昇華させるヒロボのオ
フロードバギー。この春、また新しい記録が生
まれる。



究極のファイター

ジェラシー NEW-4WD

JEALOUSY

1/10 SCALE R/C MOTOR-DRIVE 4WD RACING BUGGY

- ミッドシップモーター及びバッテリーを低重心設計。
 - 高剛性モノコックの新フレーム、アルミ削り出しのサスアームを採用した超高級電動バギー。
 - 全長/420mm ● 全幅/240mm ● 全高/125mm
 - 最低地上高/40mm ● ホイルベース/270mm
 - フロントトレッド/205mm ● リヤートレッド/205mm
 - 全備重量/1.650g
 - 無線機/2ch. 1サーボ1アンプ
- キット標準小売価格 ¥68,000



ALIEN MID 4 SS BEC

1/10 MIDSHIP 4WD RACING BUGGY エイリアン

- 前後足まわりをすべてにわたって強化。

キット標準小売価格
¥23,800



INVADER SR/Si

1/10 MIDSHIP 4WD RACING BUGGY インベーター

- メインシャーシは2.5mm厚のアルミ(17S)採用。
- 無線機/Siは2ch. 2s. BEC仕様 (SRは2ch. 1s. アンプ仕様)

SR仕様
キット標準小売価格
¥25,800

Si仕様
キット標準小売価格
¥29,800

※写真は
インベーターSiです。



'88年度 大会予定

ヒロボ 電動オフロードレース

- イン
福山
- 4月24日(日曜日)
 - 7月24日(日曜日)
 - 8月28日(日曜日)

※詳細は、弊社営業部にお問い合わせ下さい。
日程等変更になる場合がございますのでご注意下さい。

- 価格及び仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。
- カatalogご希望の方は下記金額(切手でも可)を同封の上、当社迄お申し込み下さい。
- ▶ 総合Catalog ¥600 (送料込)
- ▶ BBC/BBL/SST ¥200 (送料込)
- ▶ INDEX87-88 ¥200 (送料込)



技術で拓く真心のクオリティー ヒロボ株式会社

広島県府中市本町530-214 〒726
TEL:(0847)41-7400 FAX:41-9361
TELEX:645760 HIROBO J

東京出張所

TEL:(03)633-4505 FAX:633-4557

HIROBO LIMITED

530-214 MOTOYAMA CHO. FUCHU SHI. HIRO
SHIMA PREF. JAPAN 〒726 TEL 0847-41-7400
FAX 0847-41-9361 TELEX 645760 HIROBO J
CABLE HIROBO FUCHU HIROSHIMA

1988

スピマシ

6月号

CONTENTS

異色 ゆに〜く&コンペ	●AYK・ブンブンオフローダー	112
	●デルタ・ビレイン	114

'88
ニューマシン

■京商・1/18ミニフォーミュラシリーズ	3
■AYK・ブースト	8

オプティマミッドのスペシャルエディション

ターボオプティマミッド“スペシャル”	6
--------------------	---

HOT NEWS	14
----------	----

タミヤ・アバンテ製作のポイント	20
-----------------	----

京商・レーシングフュール	27
--------------	----

実戦ノウハウ満載! モンゴル・バイク	30
--------------------	----

RCカーレースに便利なアイテム	32
-----------------	----

あかびとが追究したFFオフマシン

POP ROD MK.1	34
--------------	----

1/8エンジンバギー必勝セットアップ	37
--------------------	----

ケムール&あかびとがチャレンジ

タミヤRCカーグランプリ・チャンピオン大会	41
-----------------------	----

モンゴルの教養講座 歯車のおはなし	45
-------------------	----

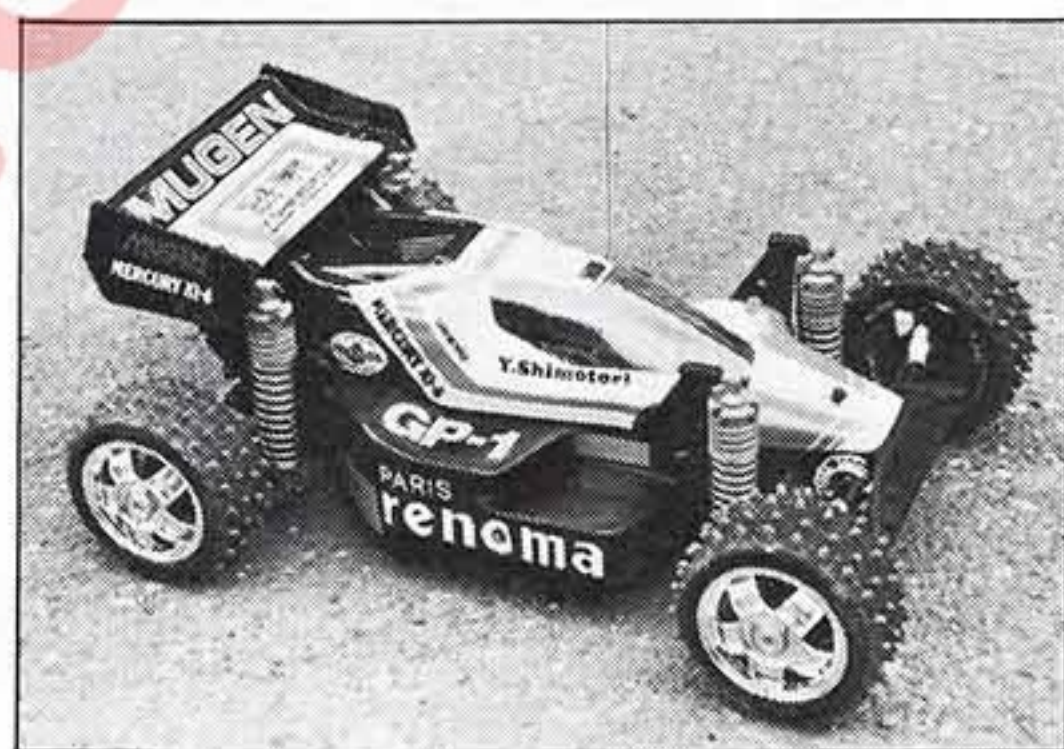
モンゴル石神のレース参戦記

●JRCC第2戦	48	●横浜GP	50
----------	----	-------	----

ピンナップ GP500ワークスミュージアム	60
-----------------------	----

スーパーマシーン杯・電動レーシングカー大会	64,118
-----------------------	--------

私の思い出の品 ㊦のローターキット	76
-------------------	----



連載	■㊦のがんばれスペシャルモーターくん	52
	■ケムール霜鳥のびるど&らん	54
	■あかびとのRCカー雑記帳	69
	■みにか〜ウンチク学入門	72
	■まんが すばまのマキちゃん 睦月はじめ	75

ランダムハウス	
●イラストGC戦	82
●読者通信	84
●売ります買います	90

レースガイド	94
編集後記	101
ザRCレースシーン	103



信頼あるお店作りへ

イリサワ は応援いたします。

新規開店の方もお気軽にご相談下さい。
親切にアドバイス致します。



2CHANNEL SUPER STEERING SYSTEM
FOR EXPERT CLASS RACING

EX-5

(KO製輸出仕様)

究極の2チャンネルプロポ

イリサワ独占 **逆輸入**

●EX-5取扱
代理店募集中



サーボ: PS-201S×2

受信機: KR-285A×1
電池BOX, スイッチ×1

●27MHz 2ch2servo (但し取扱説明書は英文になります)
¥25,800

●ミニサーボPS-51S仕様
¥25,800

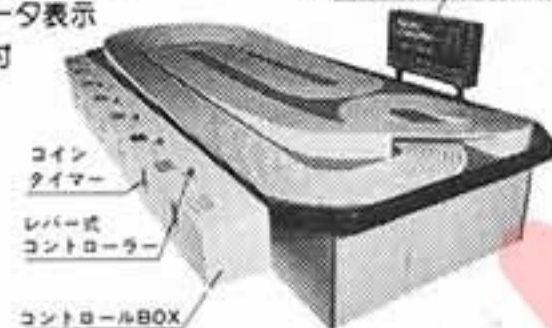


業務用スロット・レーシング・カー設置ご希望の方は、
お気軽にご相談下さい。親切にアドバイス致します。

サイズはミニマムだけど、メンタルな要素が求められる——立派なモータースポーツ

業務用HOスロットレーシング・コース 取扱中

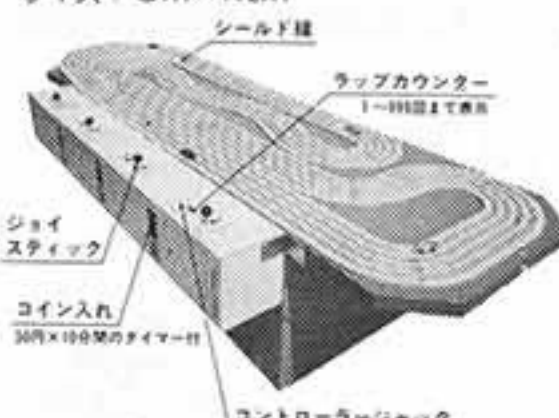
H08車線
サイズ: 4.7m×2.3m
★コンピュータ表示
システム付



H06車線
サイズ: 3m×1.6m
★コンピュータ表示
システム付。



H04車線
サイズ: 3m×1.2m



イリサワ オリジナル・パーツ

HO用スーパー
コントローラー
(25Ω) ¥3,000



ウルトラ コバルト マグネット



X-2用 ¥1,300(2個)



440用 ¥800

各種ホームコース、レーシングカー

チューンナップ・パーツ 取扱中

業務拡張のため

社員募集

応募資格: 高校、専門学校の64年度卒業予定者(要普通免許)

待遇: 当社規定により優遇。健保・社保完備。独身寮有り

日曜・祭日・第3土曜日休み

応募方法: 電話連絡の上、履歴書(写真添付)をご持参下さい。

※中途採用者も随時募集しております。

電話連絡の上、履歴書(写真添付)をご持参下さい。



株式会社
イリサワ

イリサワ

第3営業所(エンジン部)

東京都台東区蔵前2-4-5岩金ビル ☎03-862-0868~9

第1営業所: 東京都台東区蔵前4-12-10 ☎03-862-0568(代)

第5営業所: 東京都台東区蔵前2-2-6 ☎03-862-9801(代)

八王子営業所: 東京都八王子市元横山町2-3-16 ☎0426-45-4101(代)

新潟出張所: 新潟県新潟市東幸町15-26 ☎025-244-8088

188 HOT NEWS

ニコートレーディング

↓スポンサーデカール。



アメリカのRCカー用デカールで有名なオートグラフィックス社の製品を、欧米のRCカー&アイテムを輸入しているニコートレーディングが国内販売を開始。その第1弾のデカールシートが発売された。

アメリカのIMSAやCART, NASCARなどのハデなスポンサーロゴ等がそろっていて、モータースポーツに興味あるRCカーマニアなら欲しくなるものばかり。コカコーラやセブンイレブン、バルボリン、

アメリカで人気のスポンサーマークを集めた

オートグラフィックスデカール

↑アルファベットデカール。



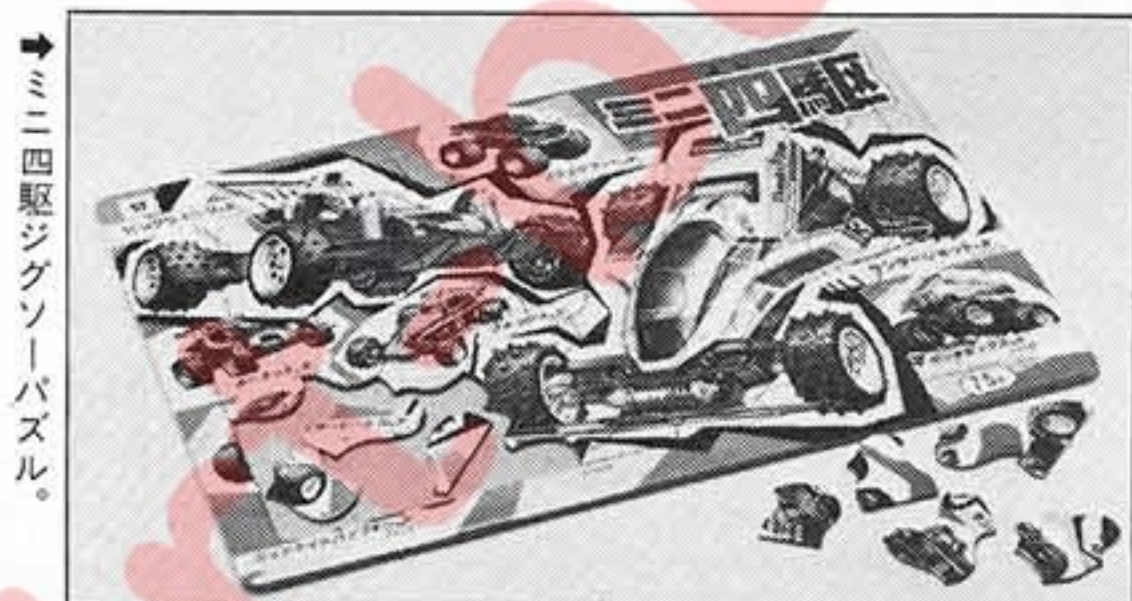
スコールバンディット等があり、1/12~1/8モデルにピッタリのサイズだ。価格は各800円。また、アルファベットのみのデカールもあり、700円となっている。ニコートレーディング (☎03-253-0872)

あのミニ四駆オリジナルグッズが続々登場

タミヤ



↑ミニ四駆カンペンケース。



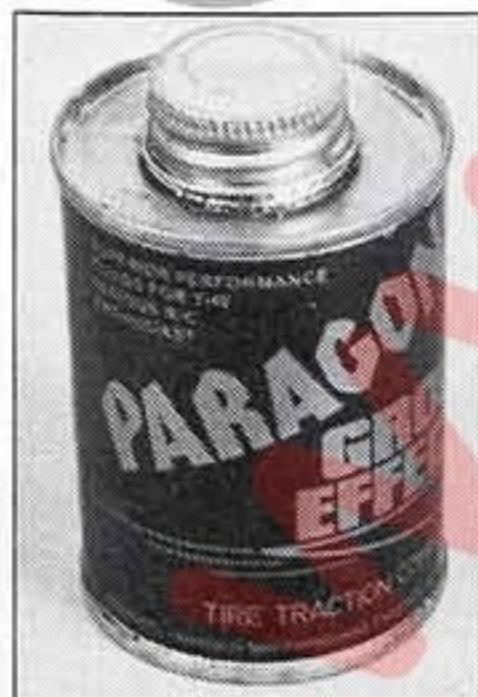
↑ミニ四駆ジグソーパズル。

タミヤのミニ四駆グッズが、またまた登場! 先月号で紹介した下敷き、ケシゴムにつづき、ショウワノート(株)より『ミニ

四駆ゲームカンペン』と『ミニ四駆パズルボード』が発売された。まずカンペンはサンダーショットジュニアのパッケージがデザインされ、内部にレーシングパネルをセット。レバーを回転させることで、5台のミニミニ・サンダーショットがレースを始めるという、楽しいゲーム付きだ。お値段は580円。またパズルボードのほうはB4版のサイズで、ミニ四駆シリーズ各車のイラストが描かれたジグソーパズルだ。75ピースなので、手軽に楽しむことができるぞ。これらは400円となっている。

HPI
ジャパン

パラゴンのEレーシングアイテム発売



↑グラントイフェクト。



↑リキッドベアリング。



↑パラゴNSTECカー。



↑センターラインリム。



→ギヤキャディ。

↑ウルトラロン。

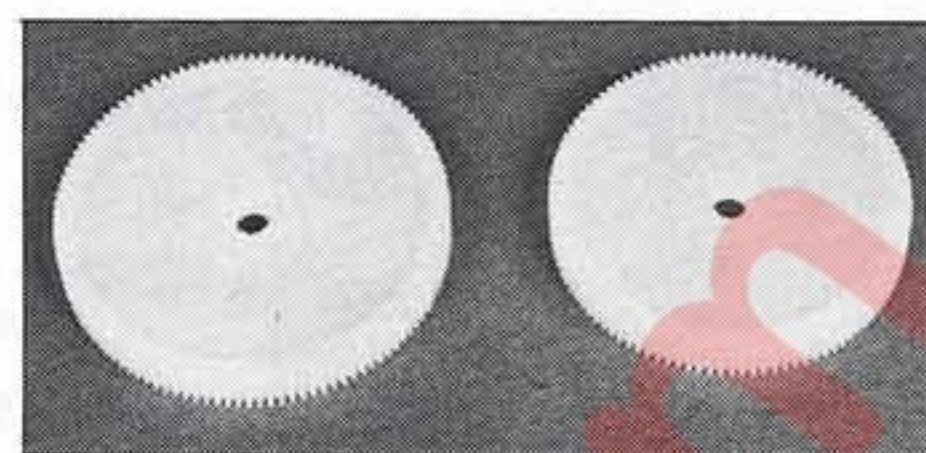


ニッター
モデル

オブティマミッドをより速くたくましく! コンマ4 スパーギヤセット

各地のオフロードレースで圧倒的な強さを見せている京商のオブティマミッドだが、より速くよりカンベキにセッティングが可能となる、スモールモジュールスパーギヤセットが、ニッターモデルより発売された。

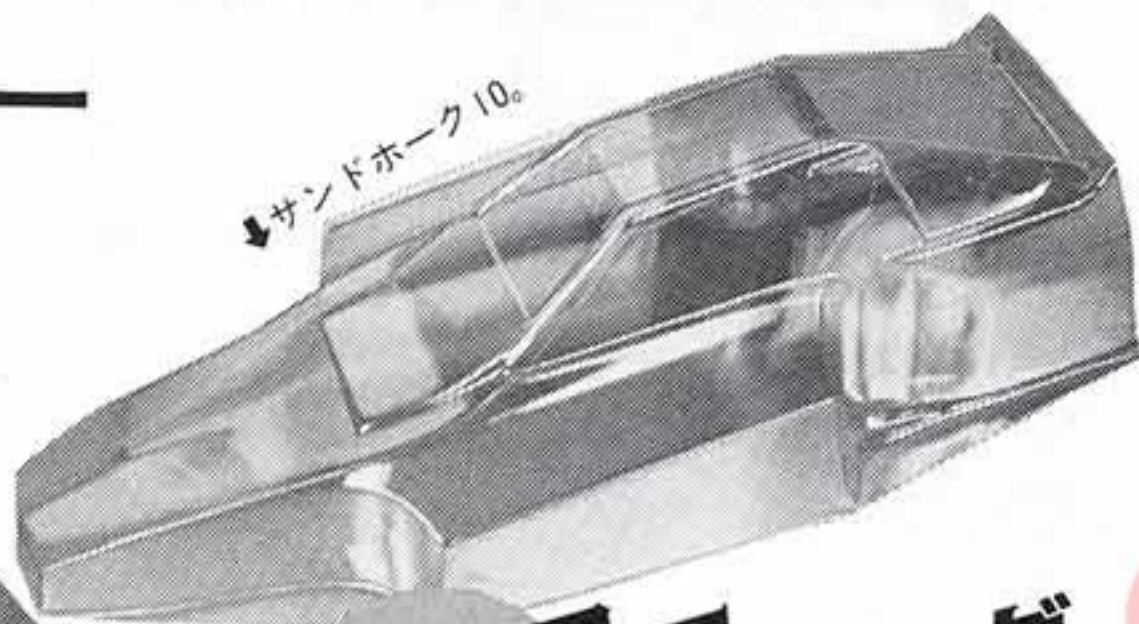
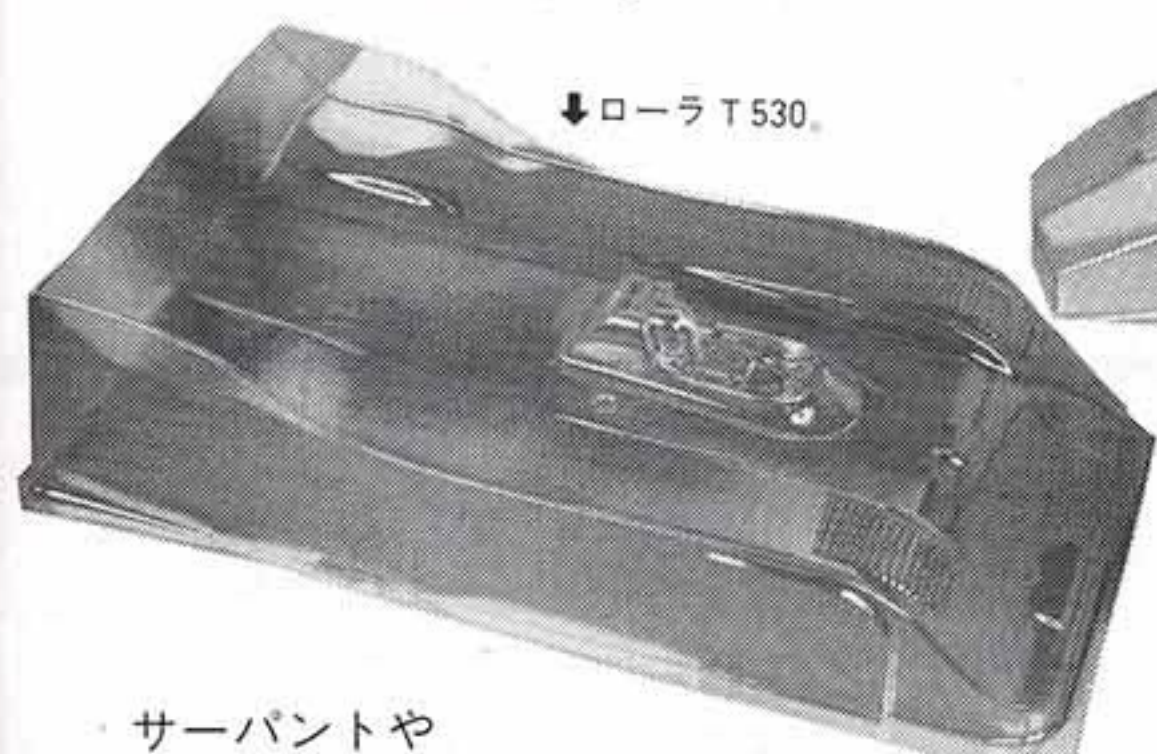
純正では0.6モジュールのギヤを使っているが、より駆動ロスを少なく、より細かいギヤレシオが設定できるように、0.4モジュールのスパーギヤを採用したもので、115Tと105Tの2枚がセットされている。このギ



やはジュラコン材から1枚1枚削り出されているため、インジェクション成型のものよりも精度が高く、フリクションロスを極限まで少なくしている。2,400円。

ニッターモデル (☎03-390-5586)

1/8&1/10用ニュー ボディをリリース



ニッコートレー
ディング

ローラT530 & サンドホ ーク10



サーパントやトリニティ、MRP等優れた外国製品を輸入しているニッコートレーディングより、1/8レーシング用と1/10オフロード用のニューボディが発売された。

1/10オフロード用はMRP製の『サンドホーク10』で、多少の加工で市販されているすべてのオフローダーにマウント可能。価格は3,200円。また、ダストカバーを兼ねたドライバーもあり、こちらは980円。

そして、国内外の1/8レーシングのエキスパートたちが、多く使用しているのが『ローラT530』で、直進安定性に優れたスタイリングを持つもの。価格は4,900円となっている。

ピークパフォーマンスやMIPなど、優れた海外製品を輸入しているHPIジャパンから、パラゴンのNEWアイテムがリリースされた。

まずは1/2外国製EPレーサーのドレスアップに最適なオイルセット『1/2センターラインリム』だ。ディスクタイプのデザインを持つオイルで、ホワイト(850円)、シルバー(1,200円)、ゴールド(1,800円)の3種がある。

そしてケミカル剤として、タイヤトラクション剤の『グランドイフェクト』(1,250円)、即乾性の潤滑剤『ウルトラロン』(850円)、モーターのコミュテータのコンディシ

ヨナーである『ターボハック』(950円)、モリブデン系の速乾性潤滑剤『リキッドベアリング』(850円)の4種。それぞれ用途に応じて使い分けたい。

また、スモールモジュール化により管理が大変になったピニオンギヤをキチンと整理するのに便利な『ギヤキャディ』もある。こちらは1,250円。

いずれにしても、EPオン&オフロード・マニアなら、ぜひ使ってほしいアイテムばかりだ。

HPIジャパン (☎0424-67-1810)

EPオン&オフ・ マニアは使ってネ SCR バッテ リー他

HPI
ジャパン

外国製アイテムはもちろんのこと、自社ブランドアイテムも人気上昇中のHPIジャパンより、ニューエクイップが登場した。

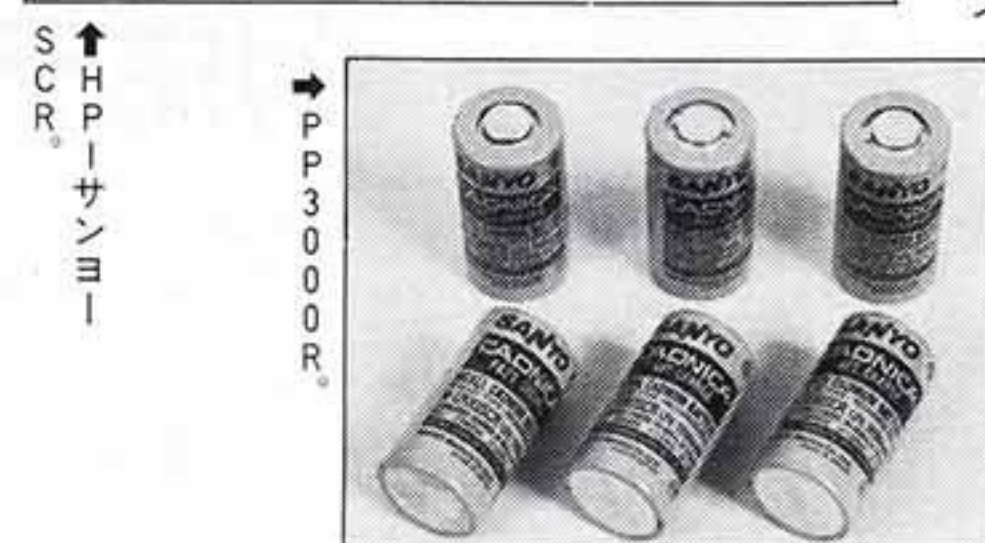
まずはHPI・サンヨーSCRで、HPIジャパンでセレクトしたオフロード用バッテリーで、銀メッキシリコンコード、バッテリーワイヤーまでワンパック化されたもの。価格は5,400円。次はアメリカ・ピークパフォーマンス社のマッチドSCRバッテリー・PP3000Rで、こちらは9,800円だ。最後はアソシ用ハイパフォーマンスベアリング。インナー部の方が広いベアリングで、ロスがノーマルよりも少なくなるというもの。価格は1,800円。

HPIジャパン

(☎0424-67-1810)



↑ハイパフォーマンス
ベアリング



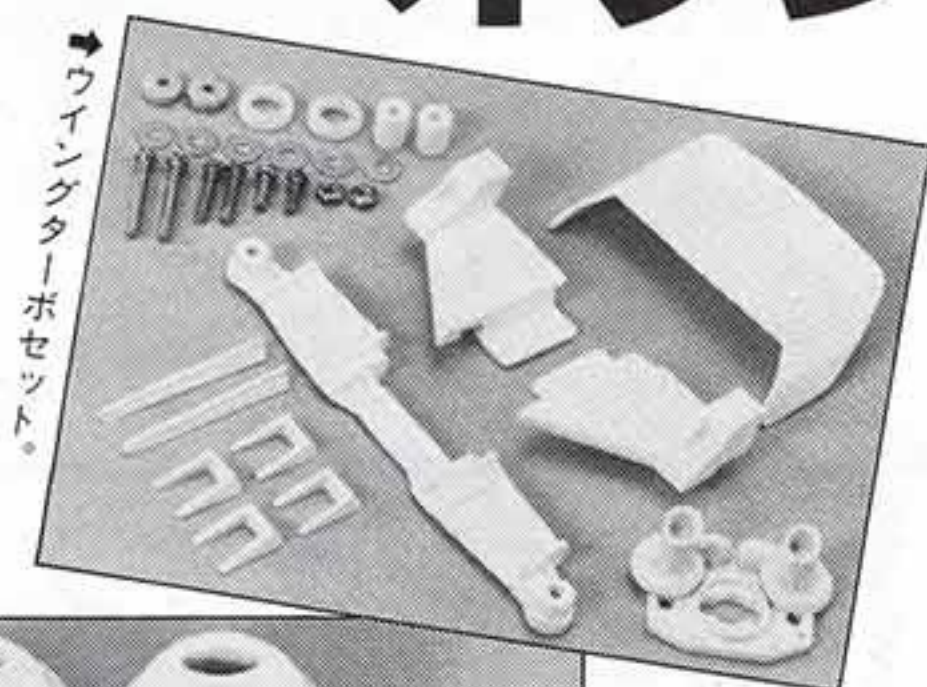
↑SCR
サンヨー

↑PP3000R

タミヤ

レーサーミニ四駆をギンギンにしようぜ

レーサーミニ四駆 オプションパーツ



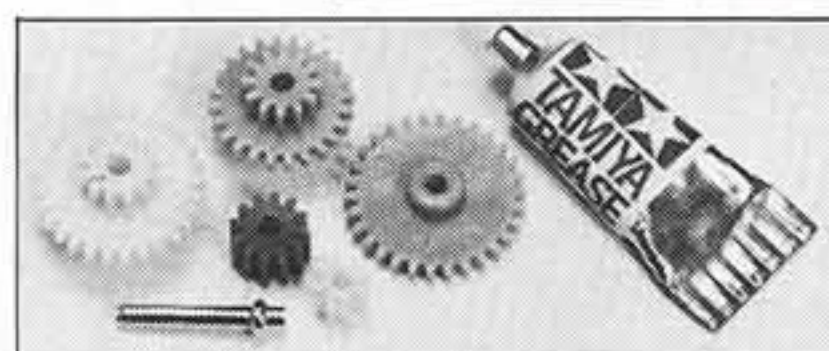
↑ウイングターボセット



↑ドレスアップ
デカール



↑スピードローラー



↑チューンアップ
ギヤセット

タミヤのミニ4駆が大流行。レースマニヤも増えて来た。ウルトラマッハサーキットなどで展開する大熱戦を見たことのある人も多いだろう。ところがステアリング機構を持たないミニ4駆だけに、コースのカベに接触したりすると、大幅なパワーロスとなる。そこで登場したのが『スピードローラーホイールセット』だ。バンパーの両端に付けて、接触抵抗をへらそうというパーツだ。150円。次は『ウイング・ターボセット』。フロント、リヤ、サイドの3種類がセットされ200円。またタミヤ公認のミニ四駆レースは5種目、スピードレースもあれば、パワーを必要とするレースもある。『チューンアップギヤセット』でギヤ比をチョイスしよう。150円。さあマシンのチューンが済んだら『ドレスアップステッカーセットB』で、ボディのほうもキメてみよう。お値段は100円だ。

田宮模型 (☎0542-86-5105)

待ってましたのスピリットM2用強化パーツ

ニッコートレーディング



↑F & Rデフ用
クラウンギヤ



↑センターデフ用
スパーギヤ



↑リヤショックタワー



↑センター
デフ



↑前後用
ギヤデフ



↓スピリット用
ジョイント

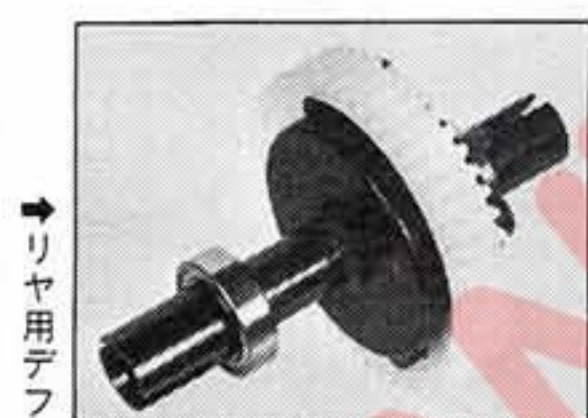
1/8 オフローダーの「スピリットM2」用のパーツが各種発売された。

『F & Rデフギヤ』は、従来のボール式からギヤ式の4ベベル・タイプに改められ、価格は18,000円。また、直進安定性を図った世界戦モデルの『センター・デフギヤ』もラインアップされた。価格は18,000円。そして、50Tと53Tが用意された『センター用スパーギヤ』と32T、33Tの『F & Rデフ用クラウンギヤ』も発売される。価格はそれぞれ1,300円、2,200円。

また、NEWダンパーの並用によりギャップ走破性が向上する『リヤ・ショックタワー』も加わった。価格は4,800円。

ニッコートレーディング (☎03-253-0872)

ダンディ&スプリントを より強化する純正OP



↑リヤ用デフ

ハイパワーモーター 対応デフ

ニッコー商事

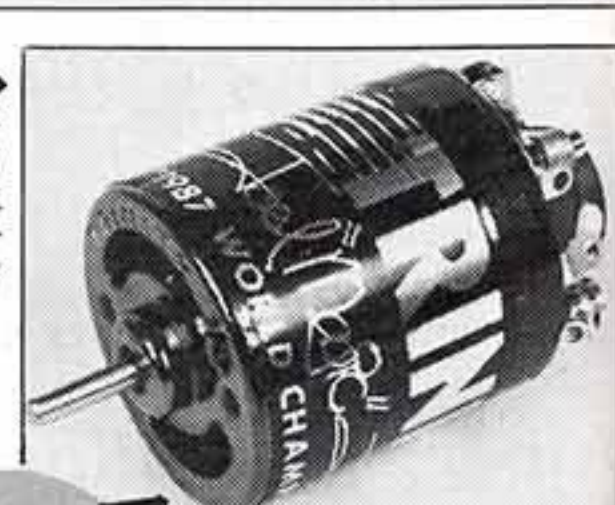
昨年末にデビューしてから各地のレースで人気のニッコー商事のオフローダー・ダンディーダッシュ&スーパースプリントに、待望の純正オプションパーツが登場した。外国製などのハイパワーモーターを使用

したときにかかるストレスに対応したアイテム『ハイパワーモーター対応型デフギヤ』がそれで、組立グリス封入済みとなっている。価格は前後セットで4,000円、後のみが2,500円となっている。

トリニティ&テキンの
ニューアイテム上陸



↑トリニティ
モーター
DIS180



ニッコートレーディング

●1/12レーシングカー

日時：8月19日～21日。19日…受付および公式練習日。20日…予選3ヒート。21日…予選2ヒートおよび決勝レース。

会場：新潟県北蒲原郡黒川村胎内パークホテル・スポーツセンター内・特設コース（室内）。

競技：8分間耐久レース。決勝レースはAメイン（予選順位1位～8位）、Bメイン（予選順位9位～16位）、Cメイン（予選順位17位～24位）で行なう。

参加資格：JMRCA各地区予選通過者および、昭和60、61、62年日本選手権者とJMRCA本部が認めた者。外国選手は、所属地区統括団体（EFRA、ROAR、FEMCA）の承認があれば参加を認める。

参加費：10,000円（選手会パーティー代を含む）。

申込締切：昭和63年6月30日（締切日以後の申し込みは受け付けない）。

特別規定：①最低重量880g以上（走行後に測定）。②電源はSub-C6セル。ただし受信機などの補助電源は使用できない。③モーターは長さ50mm、直径36mmφ以内（シャフト、ベアリングハウジングは除く）のサイズに限る。ただしRX-540VZの使用は認める。④動力によるバック走行は禁止する。⑤バンパー装着の義務はない。⑥オープンボディの場合は、ドライバー人形を搭載のこと。⑦AMBオートカウンターによる計測システムを使用するので、モーターのノイズ対策を充分に行なっておくこと。

電動オン&オフロード 全日本選手権の日程が決定

注記：①充電用電源設備は設置されていないので、各自で準備すること。②選手は交換用予備バンドを持参。③大会は予選1ラウンドが終了した時点で成立する。路面はフェルト舗装。

支部割当：北海道10名、東北8名、茨城3名、新潟15名、関東30名、甲信6名、北陸7名、中京26名、関西20名、中国10名、四国5名、九州8名、沖縄3名。シード選手3名を含め154名（ただし外国選手は含まず）。

●1/10オフロードカー

日時：8月26日～28日。26日…受付および練習日。27日…予選3ヒート（8人スタート）。28日…予選2ヒートおよび決勝レース。

会場：岡山県岡山市日応寺31-10藤ヶ鳴フルーツパーク内・特設コース。

競技：2WDおよびオープンクラスによる4分間レース。決勝レースはAメイン（予選順位1位～10位）、Bメイン（予選順位11位～20位）、Cメイン（予選順位21位～30位）で行なう。

参加資格：JMRCA各地区予選通過者および、61、62年度日本選手権者とJMRCA本部が認めた者。

参加費：1クラス7,000円。ダブルエントリー12,000円。

申込締切：昭和63年7月20日（締切以後の申込は受け付けない）。

特別規定：①最低重量1500g以上（走行後に測定）。②電源はSub-C6セル。ただし受信機などの補助電源は使用できない。③モーターは長さ60mm、直径36mmφ以

内（シャフト、ベアリングハウジングは除く）のサイズに限る。ただしRX-540VZの使用は認める。④動力によるバック走行は禁止する。⑤金属製のウイングの使用は禁止する。⑥オープンボディの場合は、ドライバー人形を搭載すること。⑦AMBオートカウンターによる計測システムを使用するので、モーターのノイズ対策（コンデンサー3個）を充分に行なっておくこと。またオートカウンター用の機器を車体に取り付けられる方法を講じておくこと。⑧1台でのダブルエントリーは禁止する。⑨2駆クラスの場合、フロントの駆動パーツ（チェーン、ベルト、ハーフシャフト、プロペラシャフト）は取りさること。ただし前輪駆動の場合はこの限りではなく、モーターからの動力伝達は2輪以内とする。

注記：①充電電源設備は設置されていないので、各自で準備すること。②使用周波数は27MHz帯および新電波認定型新40MHz帯に限る。③選手は交換用予備バンドを持参のこと。④大会は予選1ラウンドが終了した時点で成立する。

支部割当：2WD、オープンとも、北海道7名、東北5名、茨城3名、新潟3名、関東27名、甲信4名、北陸5名、中京23名、関西13名、中国12名、四国7名、九州7名、沖縄3名。シード選手を含め、各クラス121名。

問合せ先：〒154 東京都世田谷区下馬6-15-4 株電波実験社内・JMRCA事務局（☎03-418-4111）。

ニコートレーディングに、トリニティ社およびテキン社のニューアイテムが入荷した。トリニティの方はベースが一新されたNEWモーターで、各16,000円。バッテリーはマッチドタイプのSCRで、新しいパッケージに収まった。11,000円。マジックギヤはデフ用ボールが16個はいるようになったもの。1,080円。テキンのDIS-180は新型放電器でバッテリーの放電特性もチェックできる。31,000円。



↑新型マジック
スパーギヤ。

←マッチド
SCR。

パーマ社ボディが国内販売開始 1/8用ローラT530

日本で行なわれた1/8エンジン・レーシングの世界戦で、ワールド・チャンピオンに輝いたオランダのロディ・ローム選手が使用していたことでも有名なパーマ社製『ローラT530』が、優れた海外のRC製品を輸入発売しているHPIジャパンから発売された。各社の1/8エンジン・レーシングのシャーシに搭載でき、最近流行のウイング・レス仕様も可能。価格は6,000円。

HPIジャパン（☎0424-67-1810）



HOT NEWS

1/88

EX-9



- 電動カー〈AM〉27MHz 42,800円 40MHz 46,800円
- バギー〈AM〉27MHz 44,800円 40MHz 48,800円
- エンジンカー〈FM〉27MHz 53,800円 40MHz 57,800円



最高峰を自ら語れるプロポシステムの条件、それは時のうつろいすら超越できる、普遍の高性能を誇れるかどうかにあるといえます。さらにつきつめれば、基本機能の高さと信頼性、そしてドライバーの意思を、より速くという目的のためにのみサポートする付加機能の有無が必要不可欠な要素なのです。奇をてらった新機能やアイデア機能、レースでの実証のない名ばかりの安定性は、最高峰を語るシステムの構成要素ではないと断言できます。世界チャンピオン('87年電動バギー世界選手権4WD、2WD両部門)を経験した、EX-9にはじまるKOプロポラインナップなら、ご安心ください。実績に裏打ちされた高性能が、未来を見据えた設計が、速さを約束します。

不朽の高性能

EX-7



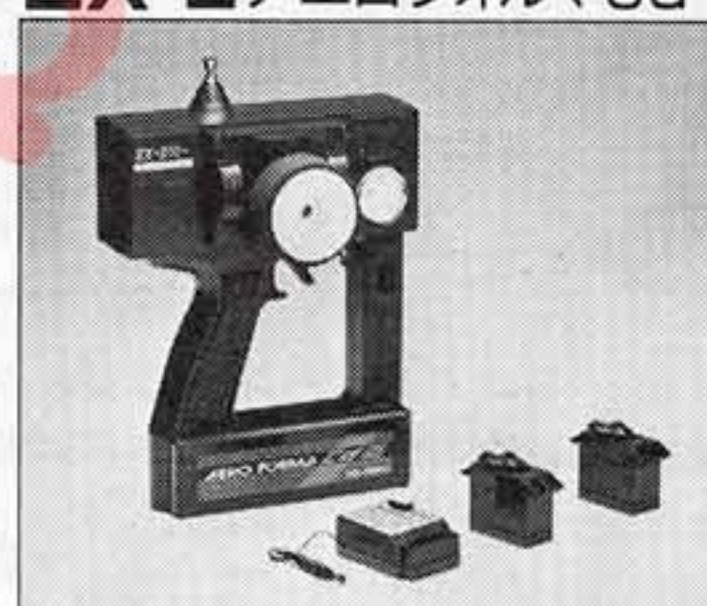
- 標準セット、BECセットともに12,800円
- ミニカーセット14,800円
- オートバイセット14,800円
- ミニサーボセット15,800円
- Z-X-400 セット18,500円
- CX-IIインターセプターセット16,800円

EX-IIレーシング



- 電動カー24,800円
- バギー22,000円
- アンプ・電動カー28,000円
- アンプ・バギー26,000円

EX-2アエロフォルマcd



- 標準セット、BECセットとも27MHz 14,800円
- 40MHz 16,800円
- ミニRCカーセット27MHz 14,800円
- 40MHz 16,800円

リードI



- 標準セット12,500円
- BECセット12,800円

実績のスーパーアンプラインナップ

NEW



- 瞬間最大電流/200A●連続最大電流/50A●ロス抵抗/0.02Ω●可変ブレーキ回路付●中・低速立上がりカーブコントロール付●ミニオートバイにも最適●25×37×19mm・20g



- 瞬間最大電流/960A●連続最大電流/306A●ロス抵抗/0.004Ω(測定限界値)●中・低速立上がりカーブコントロール付



- 瞬間最大電流/300A●連続最大電流/80A●ロス抵抗/0.012Ω●半速バック・FETブレーキ付



- 瞬間最大電流/300A●連続最大電流/75A●ロス抵抗/0.016Ω●中・低速立上がりカーブコントロール付



- 瞬間最大電流/420A●連続最大電流/110A●ロス抵抗/0.0075Ω×2●全速バック・FETブレーキ付



- 前後進無段階変速(ZX-100)/電子ブレーキ付前進のみ(CX-100)●タムテック、デミカ、RCバイク用共通コネクタ付

幹部候補募集

- 職種/生産技術・設計・メカニカルサービス・営業
- 資格/30歳位まで
- 待遇/当社規定により優遇・昇給年1回、賞与年2回・交通費全額支給・各種社会保険完備
- 勤務時間/8:30AM~5:30PM
- 休日/日曜・祝日・第3土曜日・年末年始夏季
- 勤務地/東京本社
- 応募方法/履歴書郵送、後日弊社より連絡いたします。

KO PROPO

近藤科学株式会社
〒116 東京都荒川区東日暮里4-17-7 ☎03(807)7751代



★当サーキットでのレースには、AMBオートカウンターシステムを使用しています。

無料走行券プレゼント!!
●当店で買い上げ¥5,000につき1枚、1日無料走行券をプレゼントしております。

★サーキット使用料
●中学生まで1日...300円
●高校生以上1日...500円

※使用時間...平日 AM11:00~PM8:00
土・日 AM10:00~PM8:00
昼間の走行料金でナイターもそのまま使用できます。

●いちむらサーキット・レース日程
▶5月1日 いちむらチャンピオンシップ第3戦
▶5月4日 JMRCA1/12電動RCカー
全日本選手権第一次予選
▶5月29日 88年いちむらライダーズカップNo.1

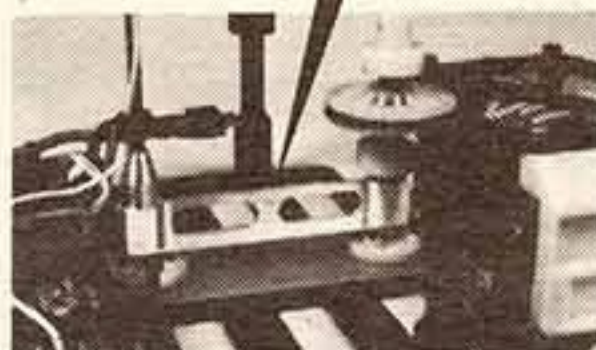
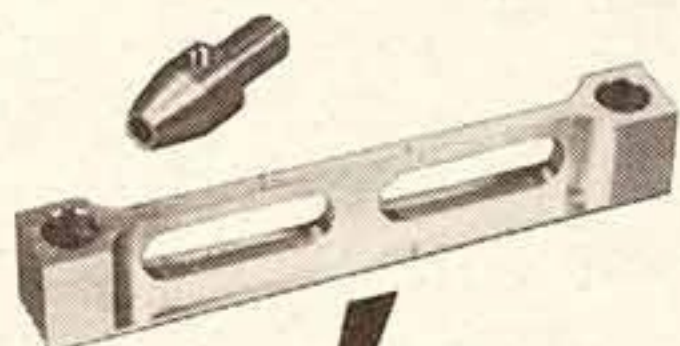
腕を磨くには走行練習の積み重ねが一番!
☆タムテック・ポケットレーサー
・デミカ等、いつでも走行が
楽しめます。
(1/24クラスRCカー用屋内サーキット)

RC-12L用
スペシャルパーツ

●ダンパーポスト強化バー
(アンテナホルダー付)

ダンパーポストのガタつきと
シャーシのタワミをなくし、
ダンパー効果を増大させる。

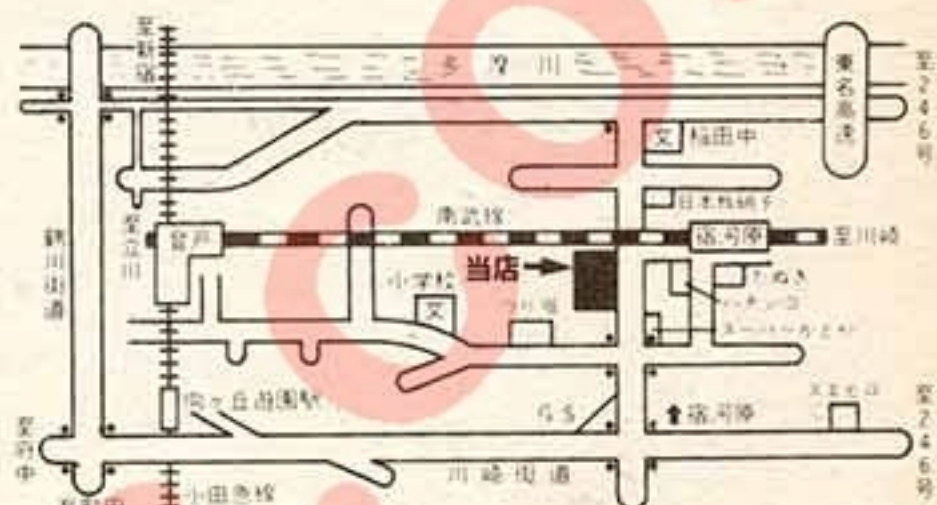
¥3,000



★サーキット使用料
●中学生まで1日...300円
●高校生以上1日...500円
●当店で買い上げ¥5,000につき1枚、
1日無料走行券をプレゼント!!
両サーキット共使用できます。



(電動カーサーキット・駐車場・有り)



●営業時間(毎週木曜日定休)

平日...AM11:00~PM8:00

土・日・祭日...AM10:00~PM8:00

技術と信頼の

いちむら模型

〒214 川崎市多摩区宿河原 2-4-12

☎(044)933-3939

〈1/8レーシングボディ〉●FORD MTX-4



RCモータースポーツのトップを走る
MRGLレーシングタイヤ。



サーティ・プロダクト

30 PRODUCT
CO., LTD.

TEL 03-794-0581 (代)

〈MRGレーシング〉●フロント...30° 35° 40° 各¥3,600 〈1/10電動バギー用スポンジタイヤ〉

●リヤ...20° 25° 各¥4,200 ●フロント ¥1,700 ●リヤ ¥1,800

〒152 東京都目黒区洗足1丁目28番3号

うわさの EPオフローダー



タミヤ アバンテを 組み立てよう

●注目のタミヤ“アバンテ”が4月1日発売された。数々の新機構を装備したアバンテだが、タミヤの今までの例にもれず高性能を目ざしながら組み立てやすいのである。

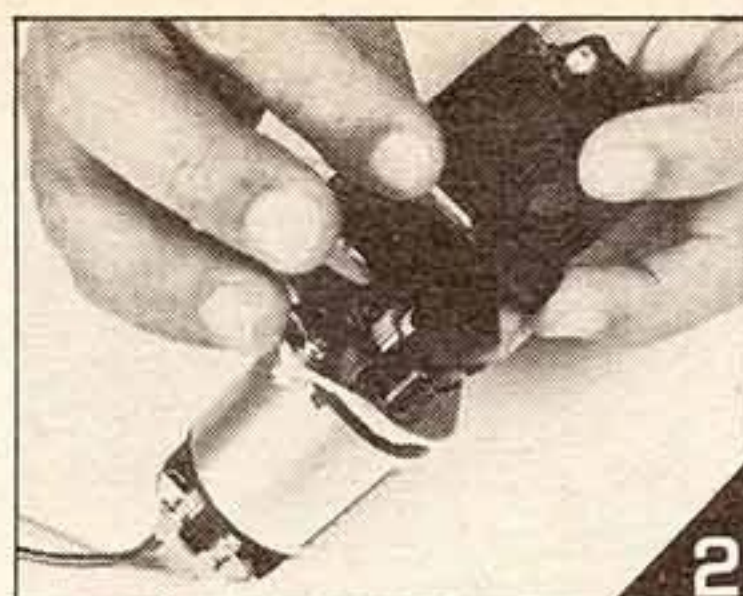


モンゴル
石神の
特別講座

ステップ1 前後ギヤ ボックス



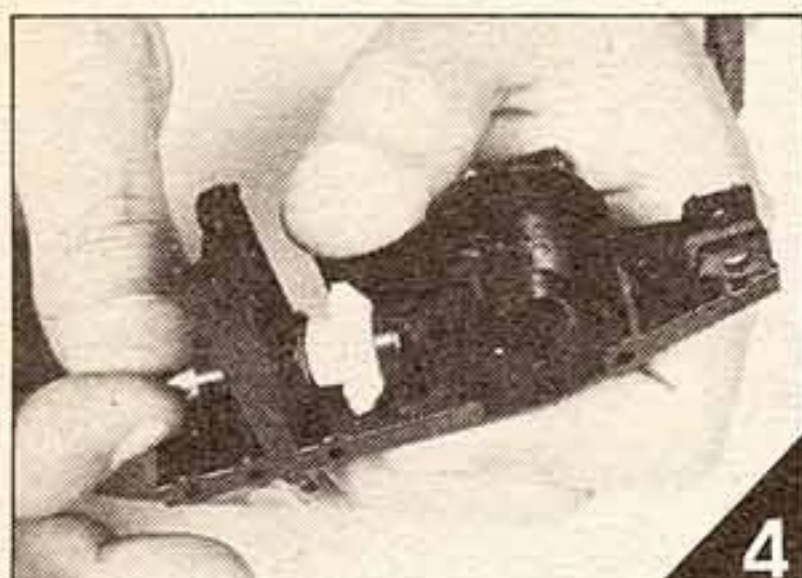
↑モーター、ピニオンギヤ、モーターマウントを組み上げる。ギヤボックスプレートには仮止めする。



↑六角スペーサー3個をモーターギヤボックスに仮固定しておく。しっかりと押し込むこと。

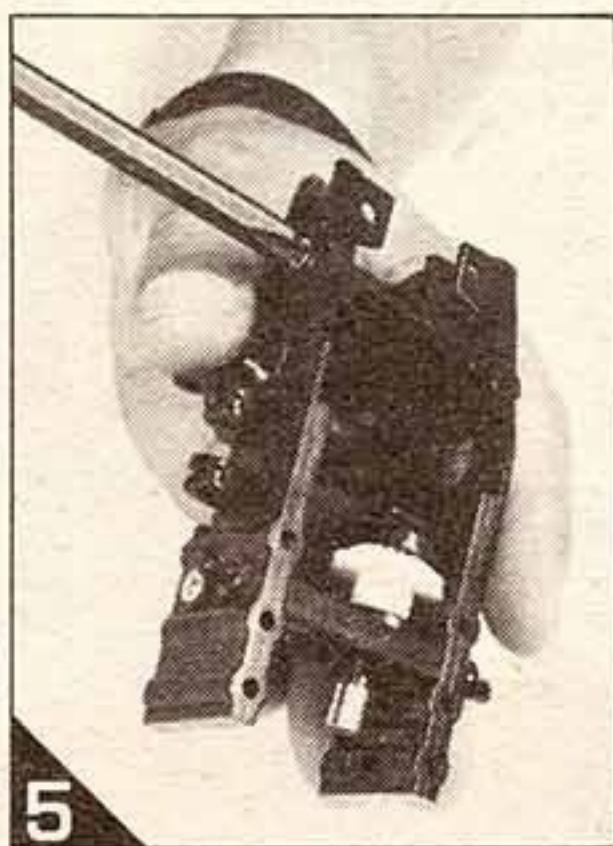


↑フロントギヤボックスは3ピースから出来上がっている。向きに注意して組み立てる。



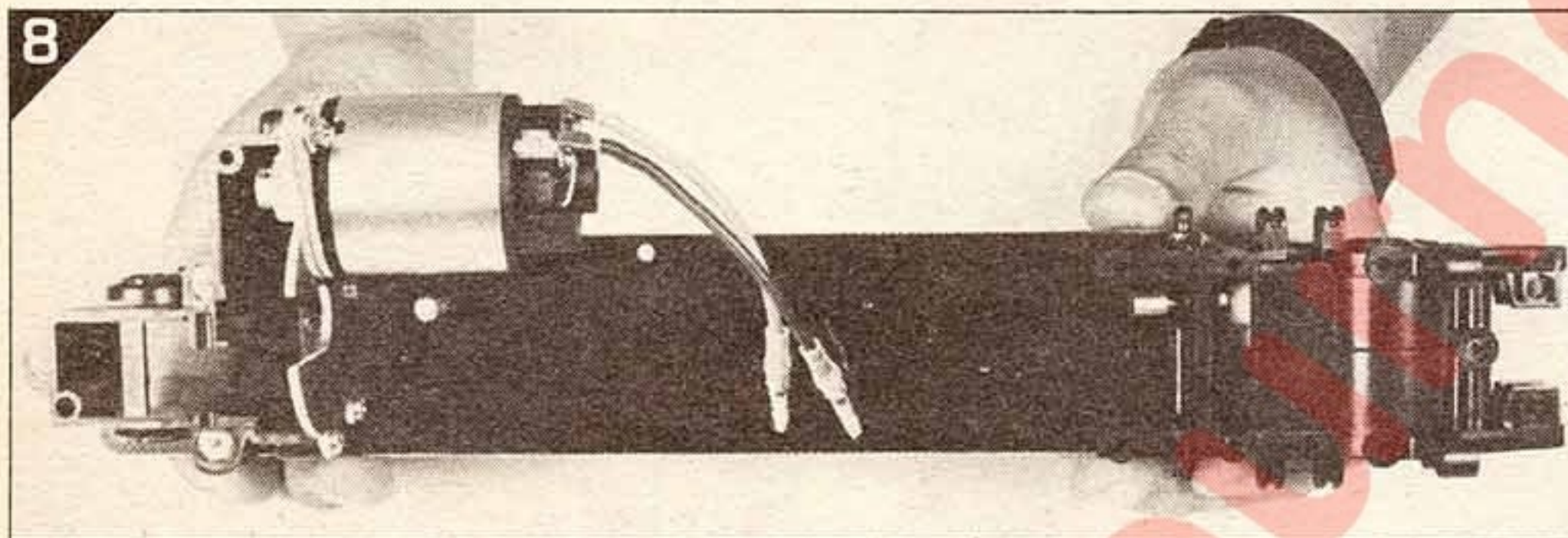
↑ベベルギヤとベベルシャフトをギヤボックスに組み込む。シャフトが抜けやすいので注意。

⇒ギヤボックス全体をしっかりと組み上げる。B5パーツを忘れやすいので注意すること。

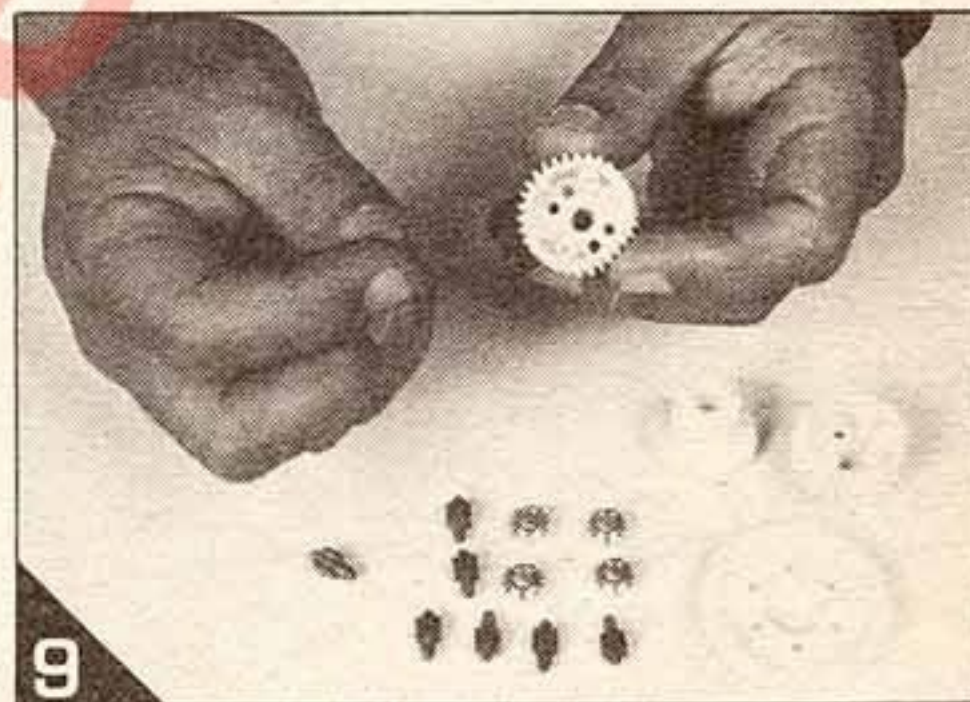


↑ロアデッキシャーシにモーターギヤボックスを組み付ける。ガラスのパーツは周囲のバリを取る。

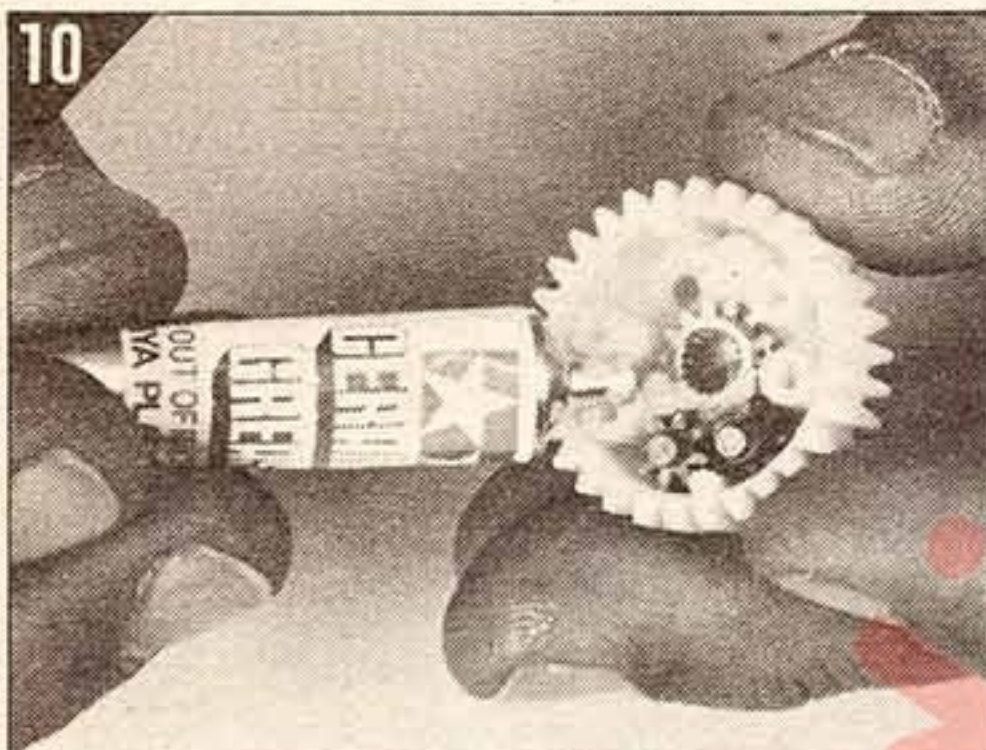
↑フロントギヤボックスをロアデッキシャーシに取り付ける。ビスの種類サイズに注意。



↑ロアデッキシャーシに前後ギヤボックスを固定した状態である。



↑前後のデフケースを組み立てる。細かいパーツが多いので、使用方向などに注意する。



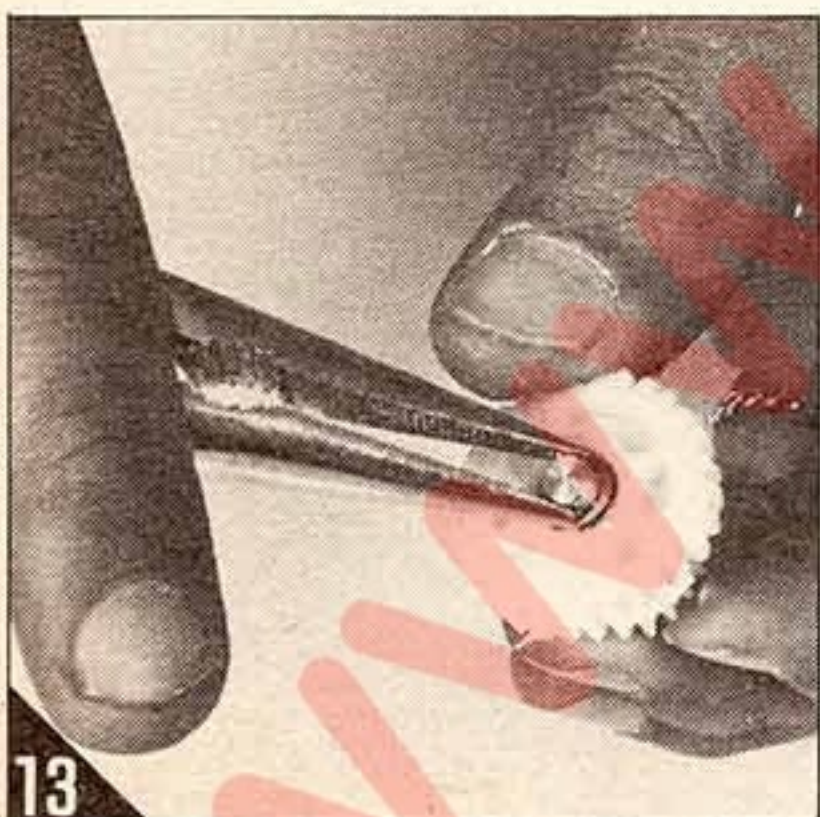
↑キット付属のグリースを必ず塗って組み立てる。ピニオンギヤはたがいちがいに向きが変わる。



↑デフギヤは前用と後ろ用の2個を組み立てる。最後に2×6ビス4本で固定する。



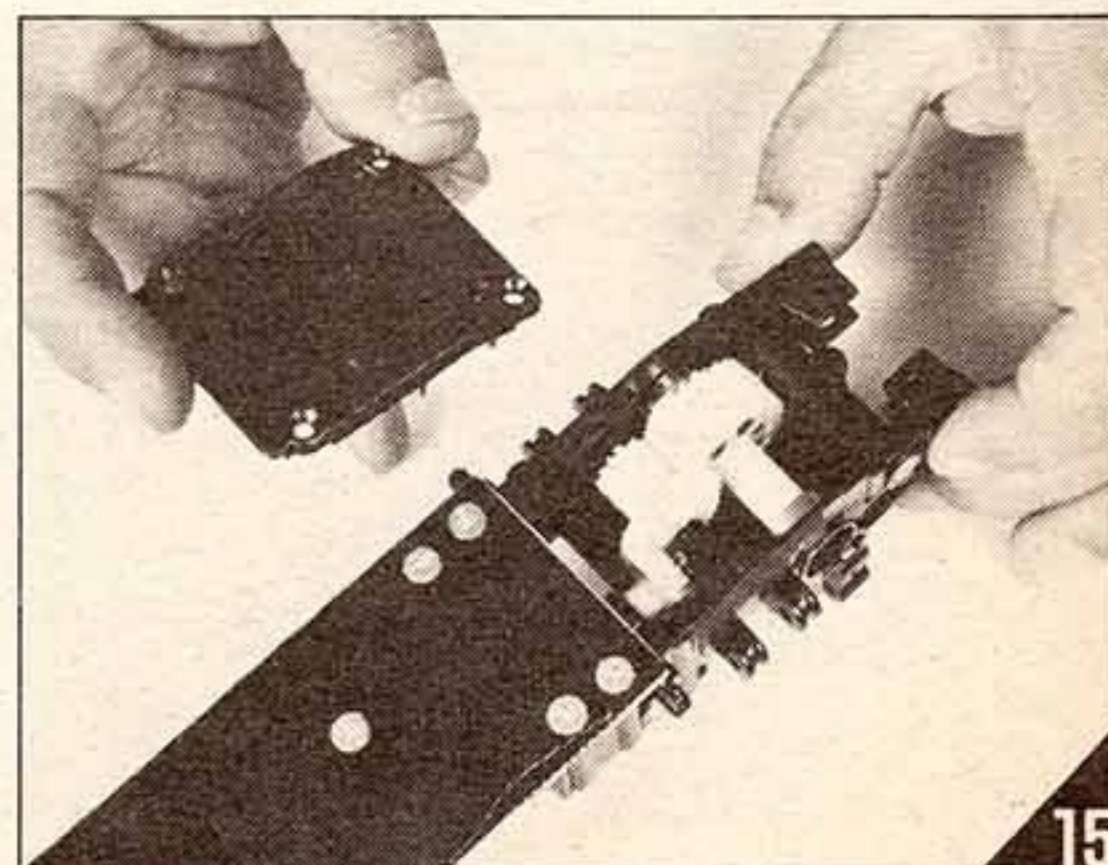
↑デフギヤにベアリングをセットして、ギヤボックスにおさめる。



↑リヤのギヤボックスには中間のギヤとしてカウンターギヤを使用する。ベアリングをセットした後にEリング2個で固定する。

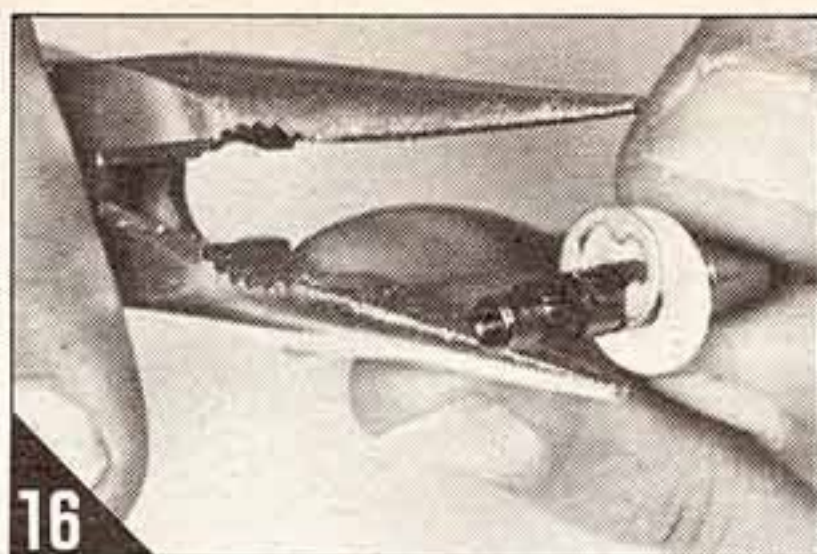


↑すぐれものアイデア、ギヤボックスカバーを下面からセットする。パスコーク等で周囲をふさぐと良い。



↑フロントギヤボックスも下面からフタをする。点検ボタンとして役目は大きい。

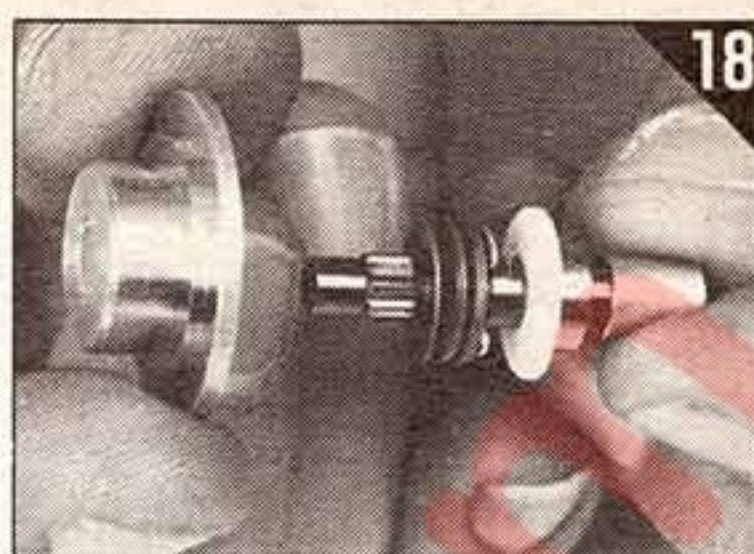
ステップ2 センター デフ



16 ↑センターデフシャフトにベアリング
スペーサーをセットして、Eリングで
押さえる。



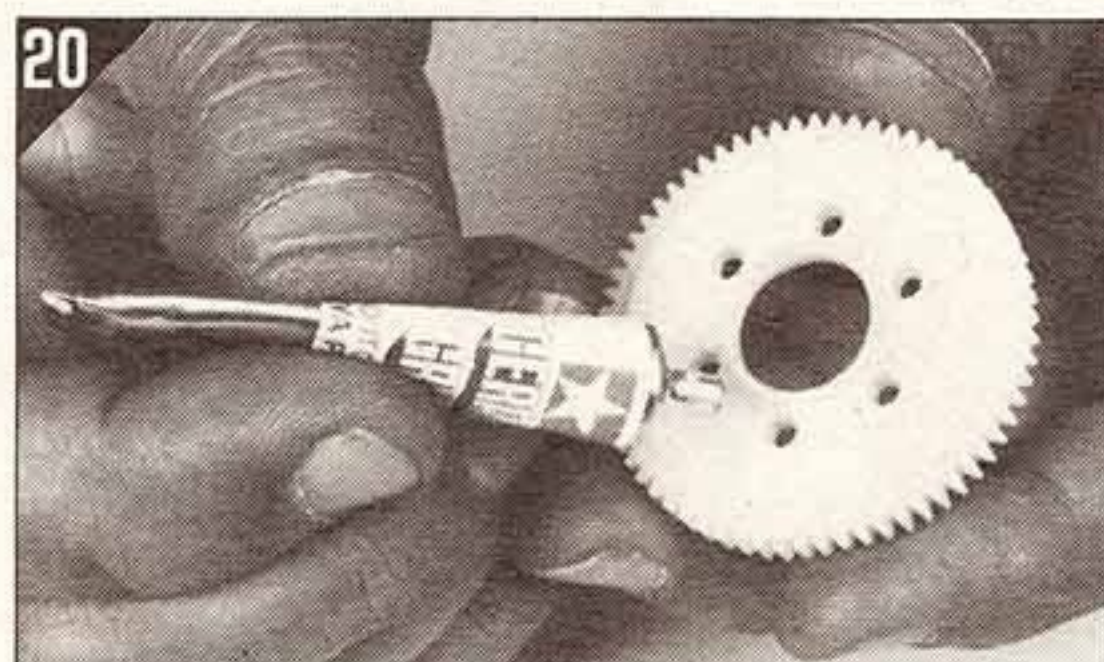
17 ↑皿型のスラストワッシャー5枚を1
枚ずつたがいがいかにセットして、シ
ャフトにはめ込む。



18 ↑プレッシャープレートでスラストワッ
シャーを押さえるようにセットする。



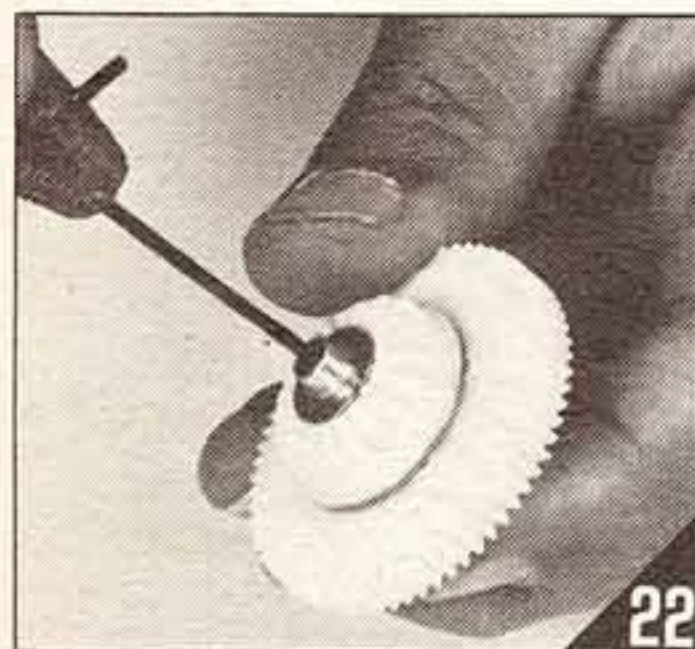
19 ↑17mmスラストワッシャーをプレッ
シャープレートにセットする。カドの丸
い方を表にする。



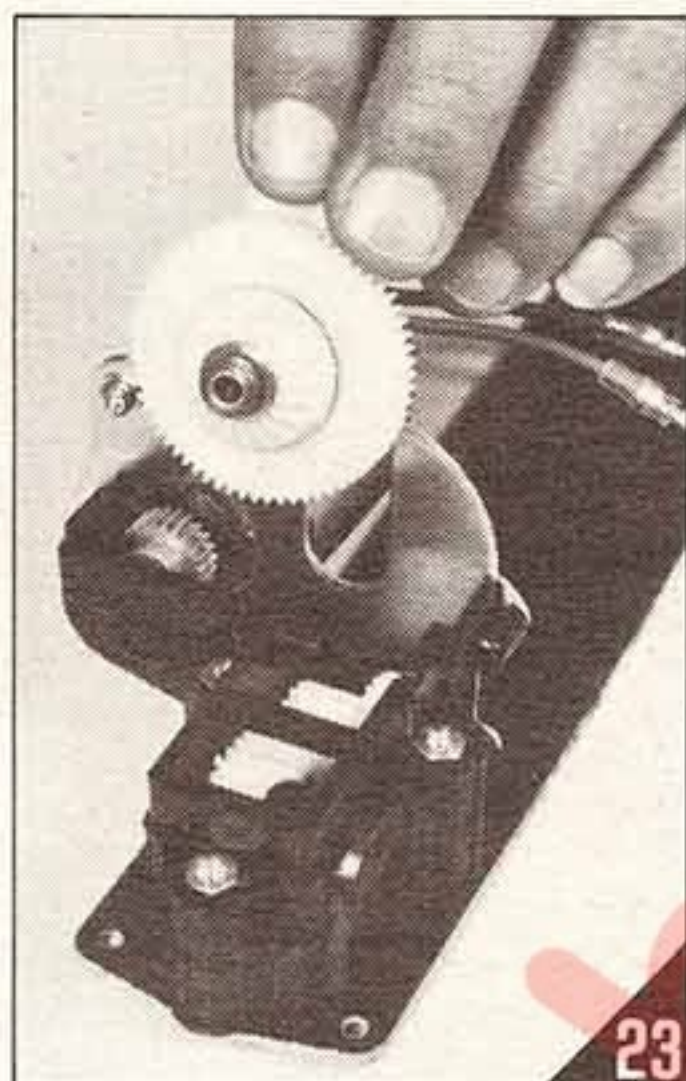
20 ↑センターデフはボールタイプ。ボー
ルが落ちないようにグリスを穴に塗っ
てから組み立てる。



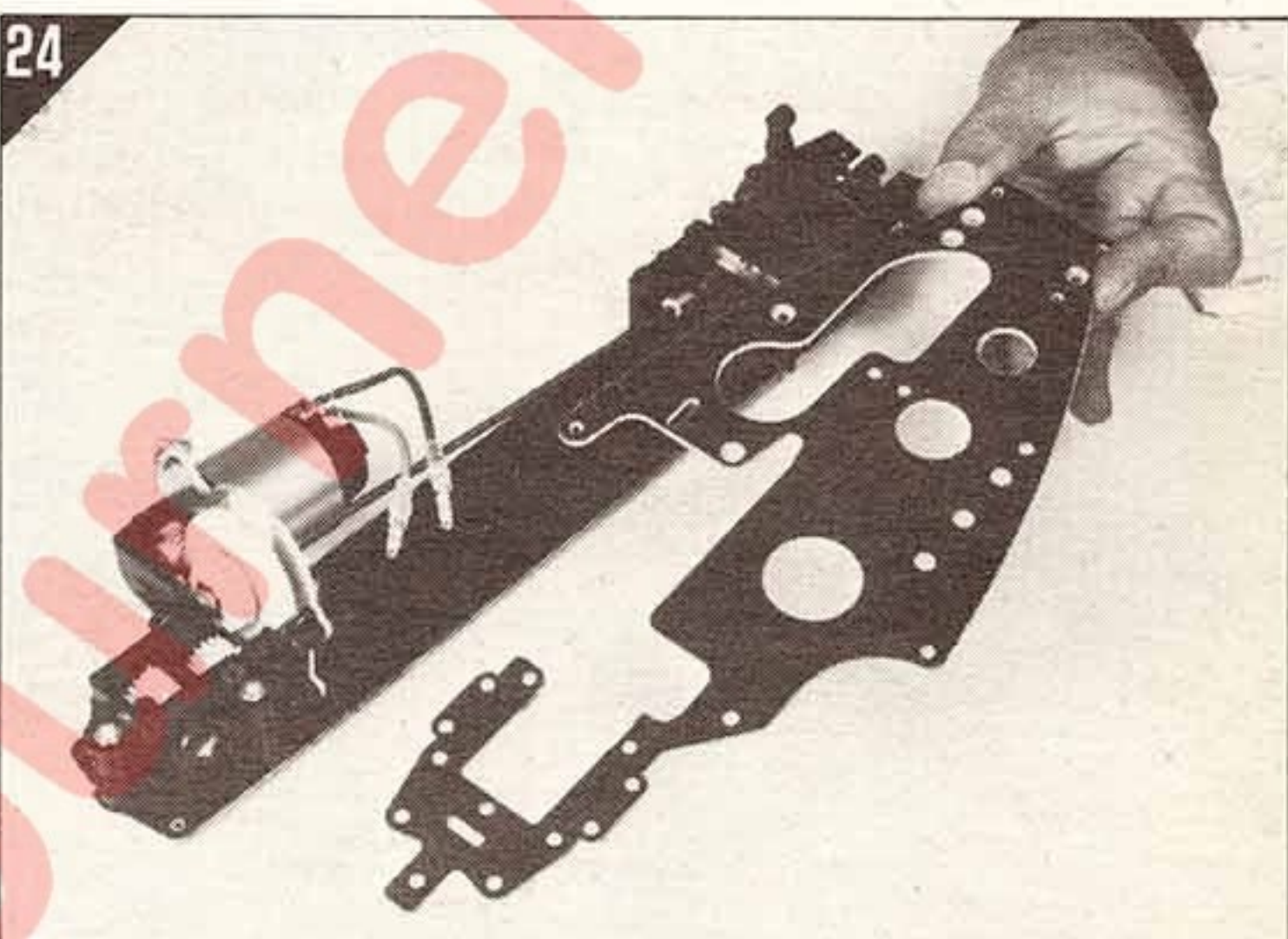
21 ↑ボールをセットして、プレッシャー
プレートにのせる。再びグリスをボ
ールとプレート部に塗る。



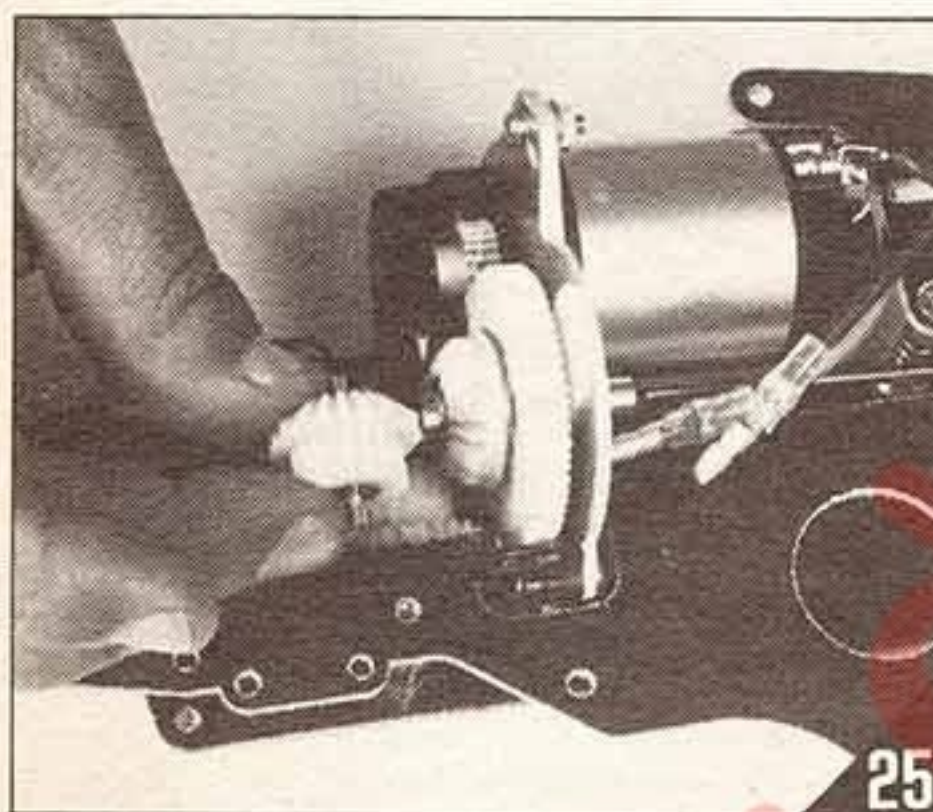
22 ↑スラストベアリングをベベルギヤ内
にセットして2mmピスでしめ込む。2
mmピスは回らないところまでしめ込む。



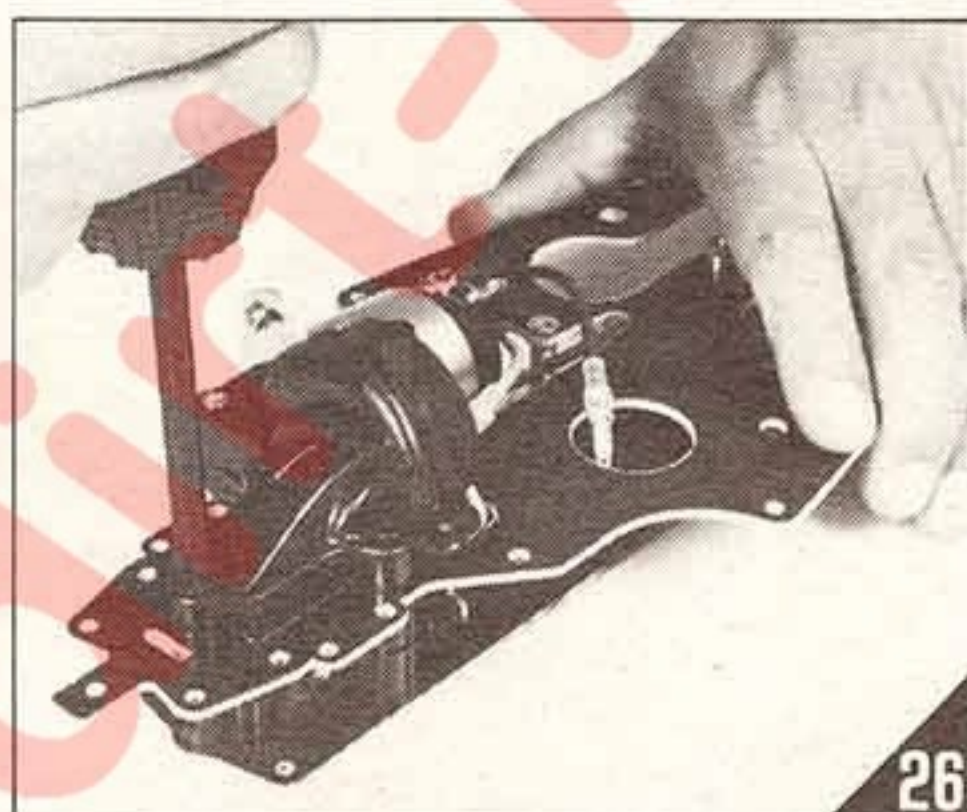
23 ↑アッパーデフギヤをセットする。サポ
ートスチーを忘れ
ずに。フロントギヤボックスのピスは軽くしめ止め。



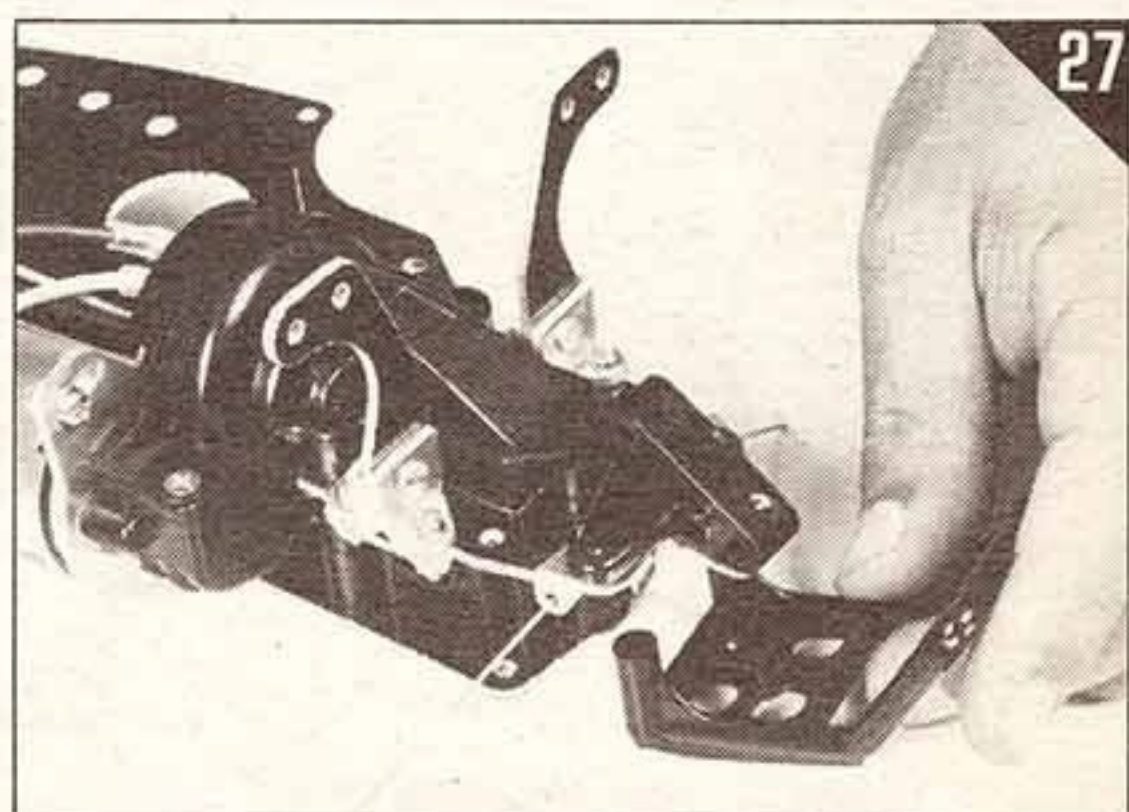
24 ↑センターデフをモーターギヤボッ
クスに納める。モーターを動かし、バック
ラッシュを調整する。



25 ↑モーターギヤボックスにベベルギヤをセットする。
もう一度ギヤ全部にグリスを塗る。



26 ↑モーターギヤボックスにカバーをする。モータープレ
ート側にひっかけるようにしてセットする。



27 ↑リヤダンパステー、スタビライザーバー、リヤガー
ドをセットし固定する。

待望のアバンテ（田宮模型製・キット価
格34,800円）がとうとう発売された。前号
でもお伝えしたとおり、タミヤとしてはま
ったく新しいコンセプトで設計されている
だけあって、われわれとしても興味はつき
ないところだ。

今まで紹介していたのは、タミヤの試作
車であり、ごく一部ではあるが市販型とは
細部が異なっていた。と言うよりも市販量
産に向けて、最後のツメを行っていた段階

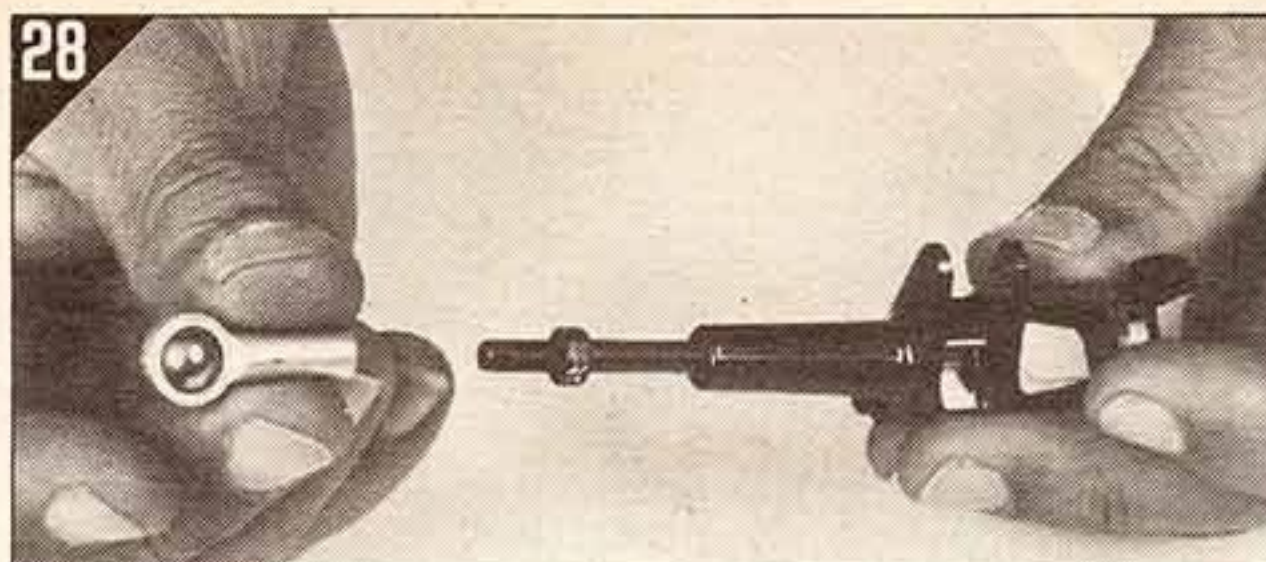
であった。われわれとしても、したがって
市販タイプがどのようなになったかは、キッ
トの箱を開けてみるまで判らなかったのだ
である。

さて、アバンテはタミヤのオフローダー
の中でも大きめの箱（ビッグウィッグ・ク
ラス）に詰められており、相変わらず流麗
なイラストに身をつつんだホワイトボック
スである。

説明書を生かす

この種のモデルを組み立てるときに、必
ず行ない、また習慣づけるようにしたいこ
とは、作業の前に説明書をひととおり読むこ
とである。アバンテの説明書は32ページ立
てで、タミヤとしても多い部類に入る。ペ
ージ数が多いということは、工程数にその
まま直結するのが普通であり、アバンテの
構造からして無理からぬところではある。

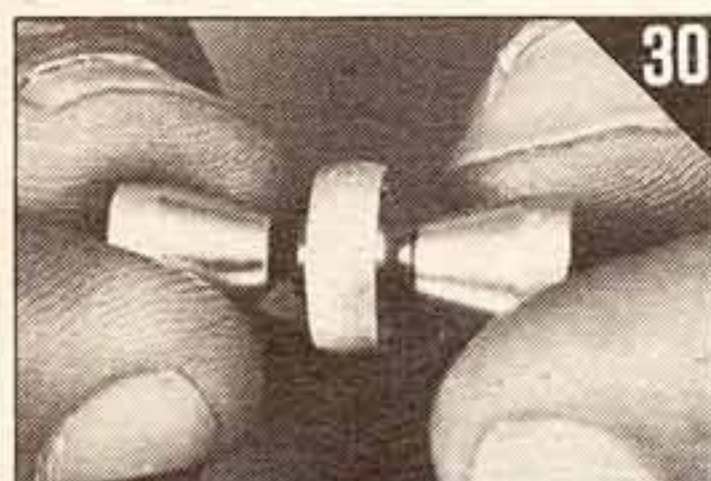
ステップ3 リヤ サスアーム



↑リヤサスアームに金属ボールエンドをセットする。一度いっぱいまでしめ込んでから戻して位置を合わせる。

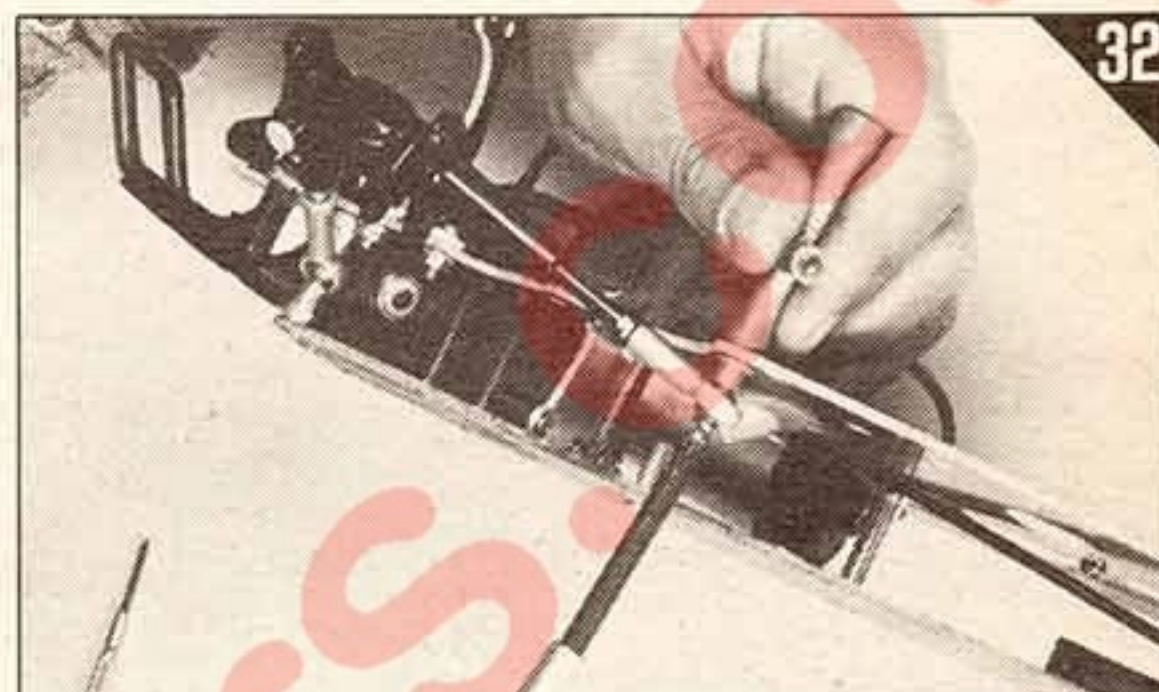


↑ブラパーツE3にアルミネジシャフトをネジ込む。ネジシャフトの中央付近をペンチでしっかり押える。

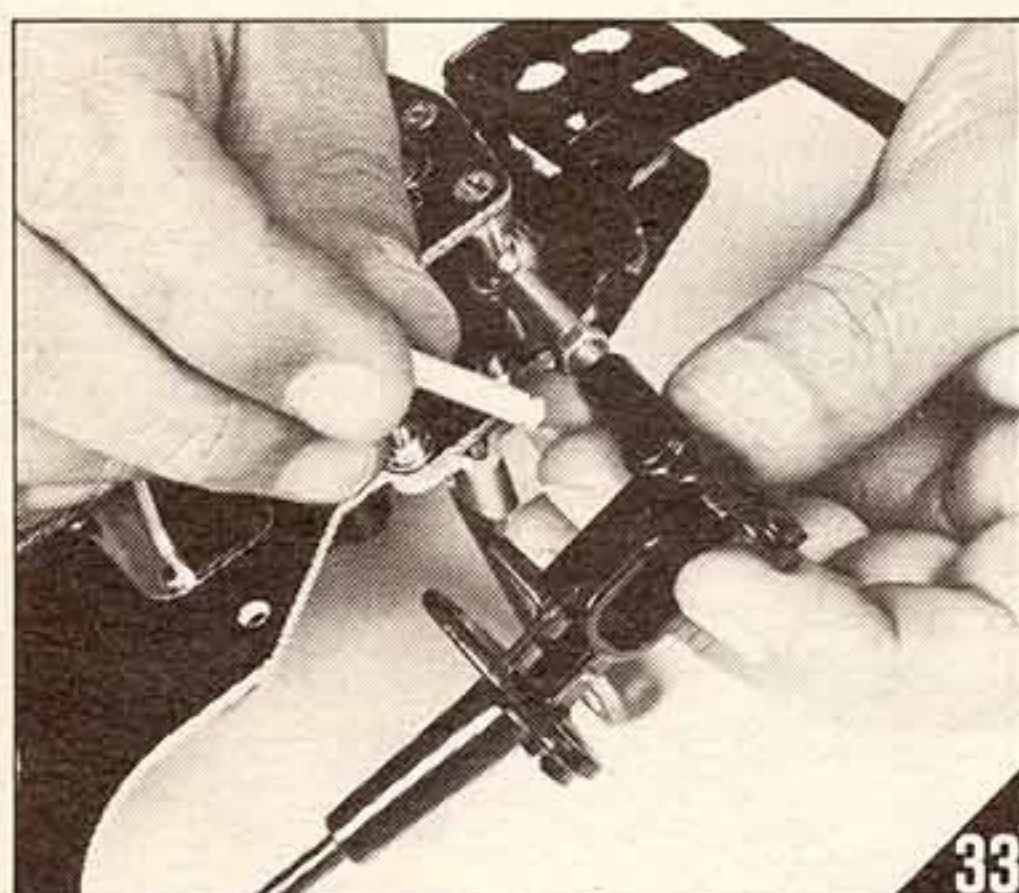


↑テーパーワッシャー2個でボールエンドをはさみ込む。ガタの出ないように固定する。

⇒ダブルデッキ間にサスアームを固定する。力のかかる場所なので、ゆるみ止めなどを使用すると良い。



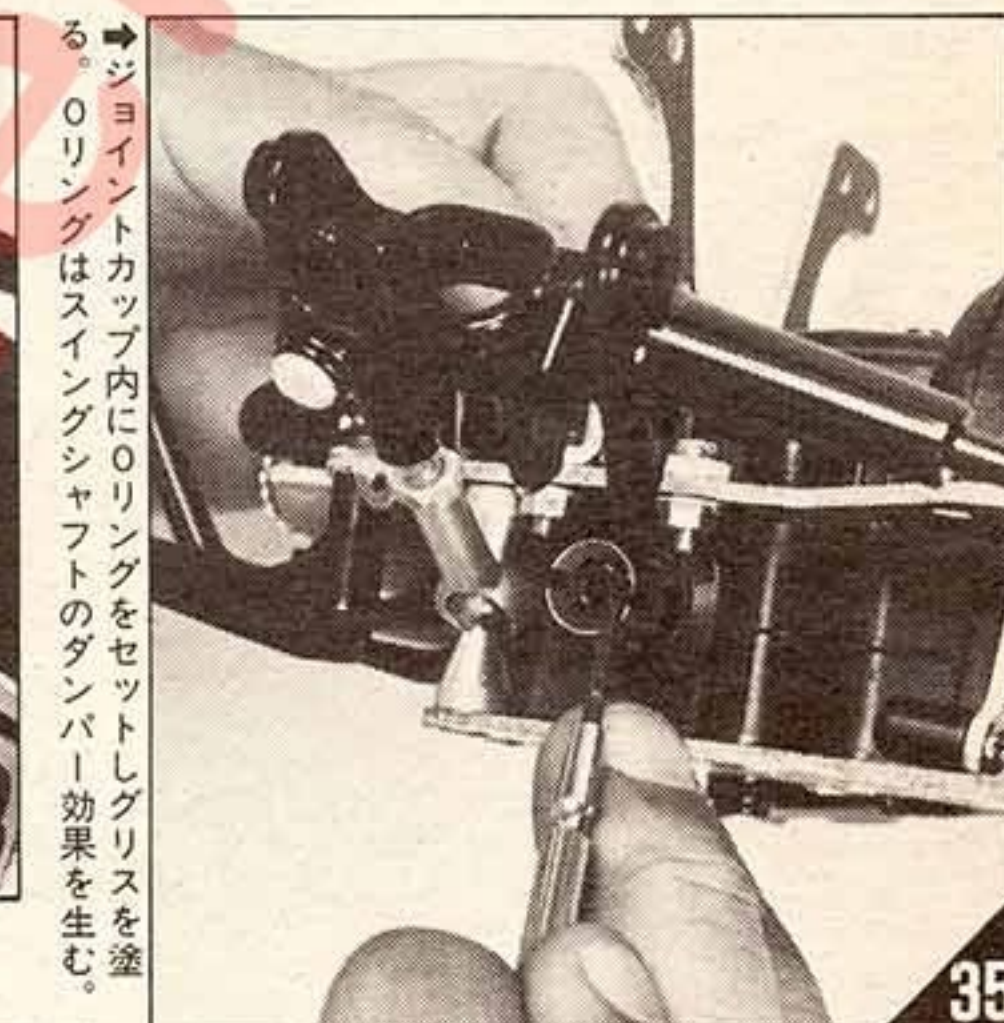
↑リヤサスアームはトレーリングタイプのウィッシュボーンである。トレーリングシャフトはアッパーデッキに。



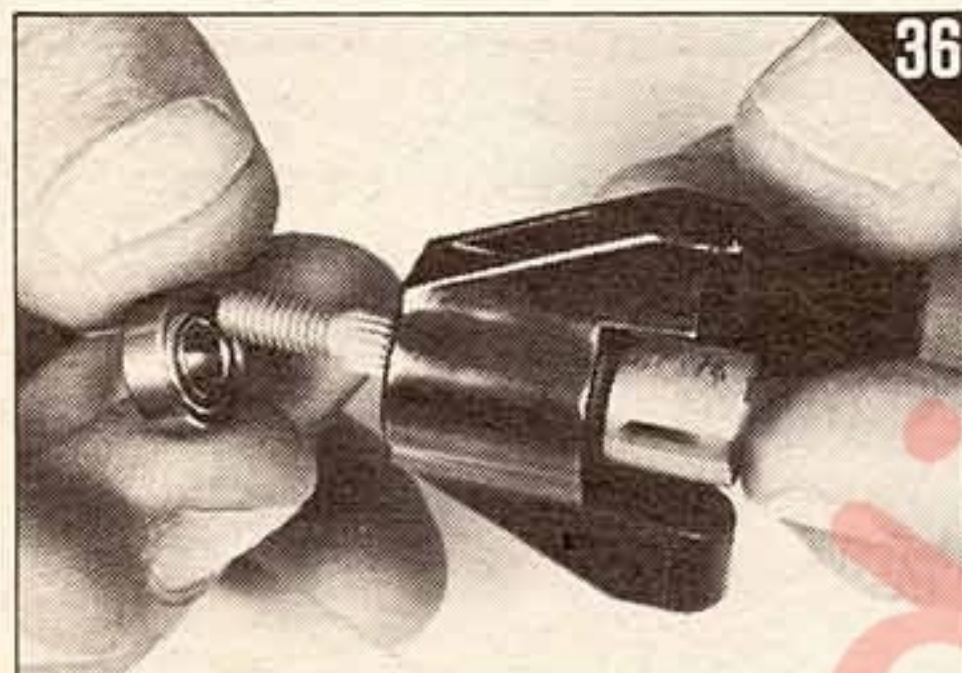
↑サスアームをリンクピンで固定し組み上げる。リンクピンはEリングで固定する。



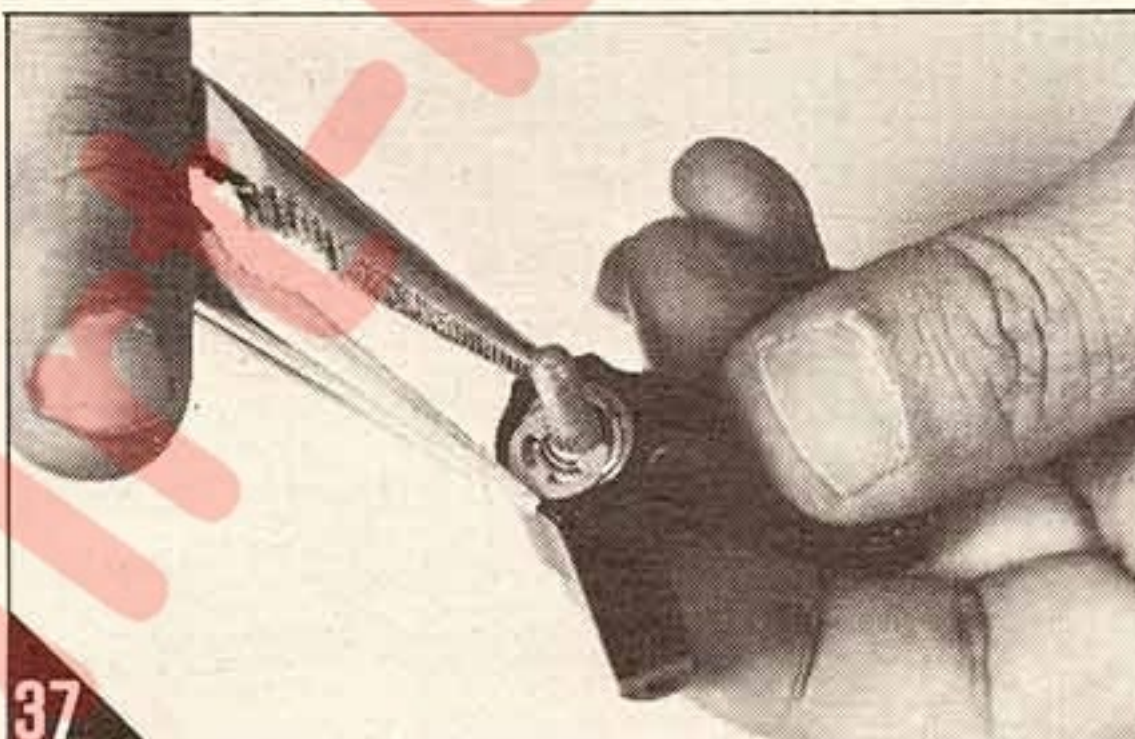
↑ギヤボックス側のジョイントカップをモーターギヤボックスに差し込む。



⇒ジョイントカップ内にOリングをセットしグリスを塗る。Oリングはスイングシャフトのダンパー効果を生む。



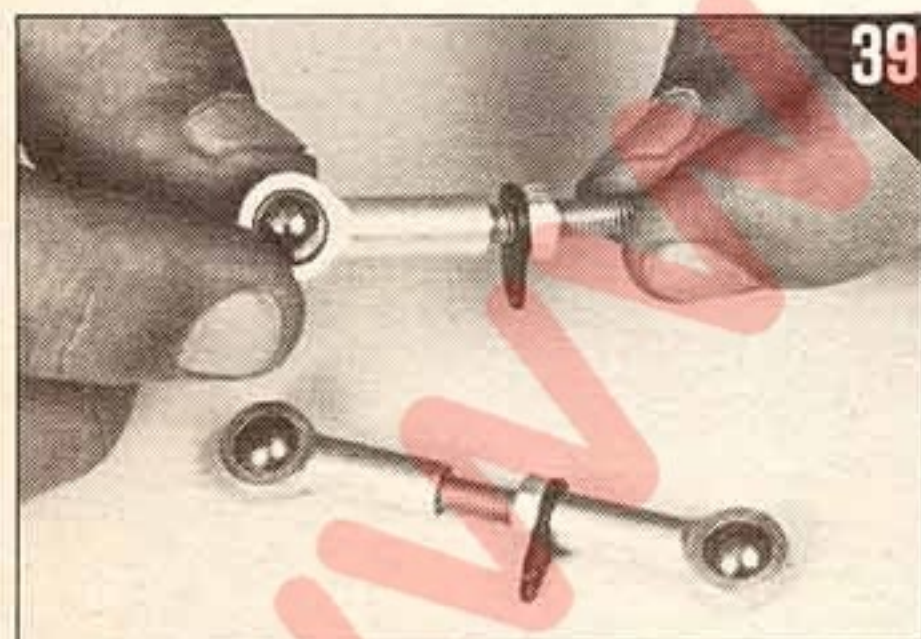
↑ナックルアームにベアリングをセットする。ベアリングは奥までキチンとセットする。



↑タイヤシャフトのエンドをEリングで固定する。Eリングは4種類あるので気を付けること。

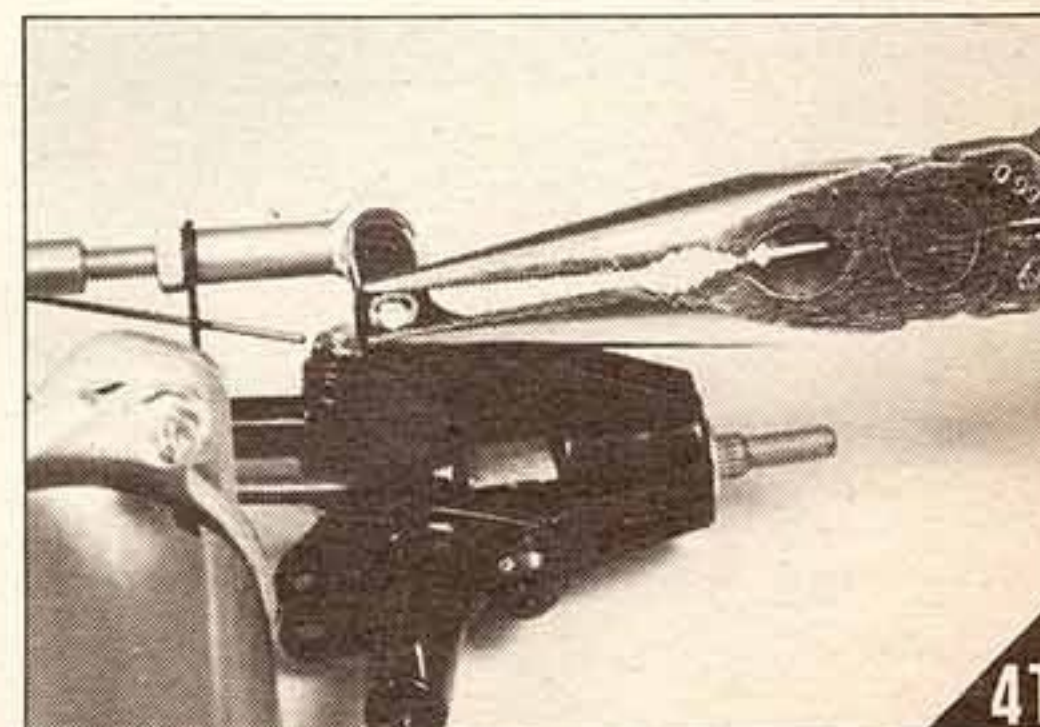
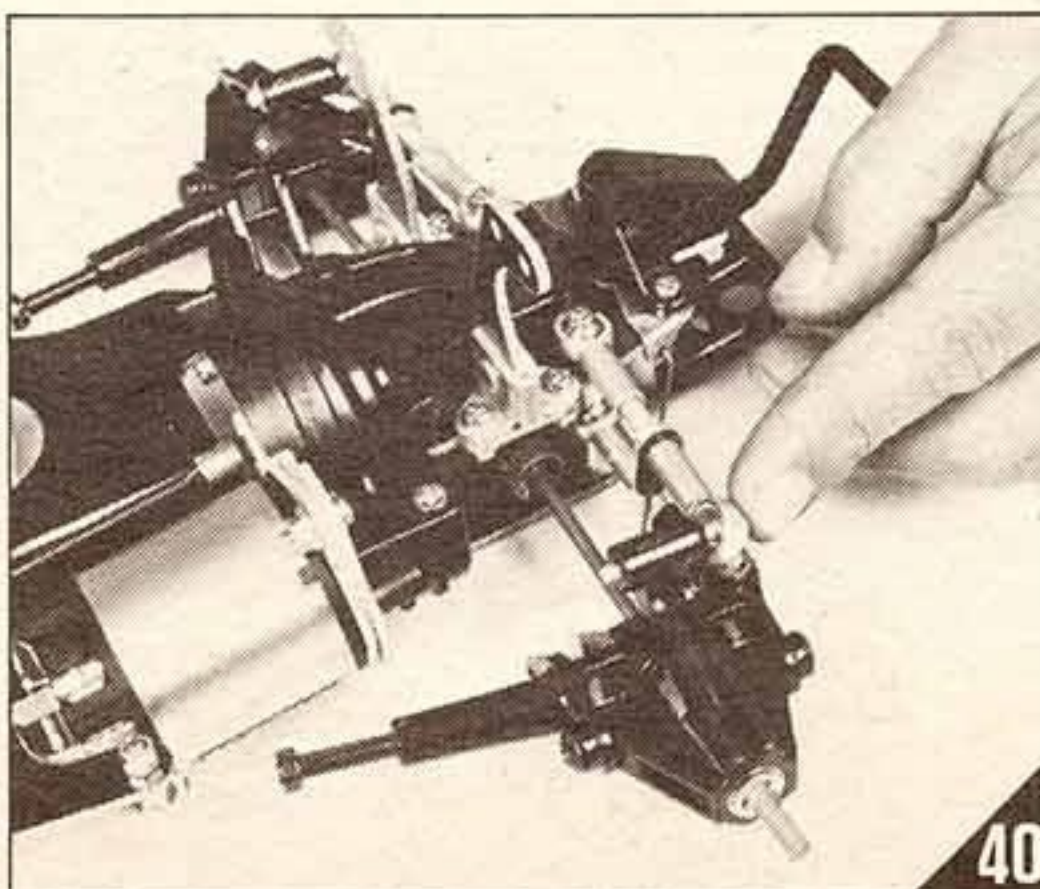


⇒スイングシャフトをはめて、ナックルアームをセットする。ジョイントにはグリスを塗る。



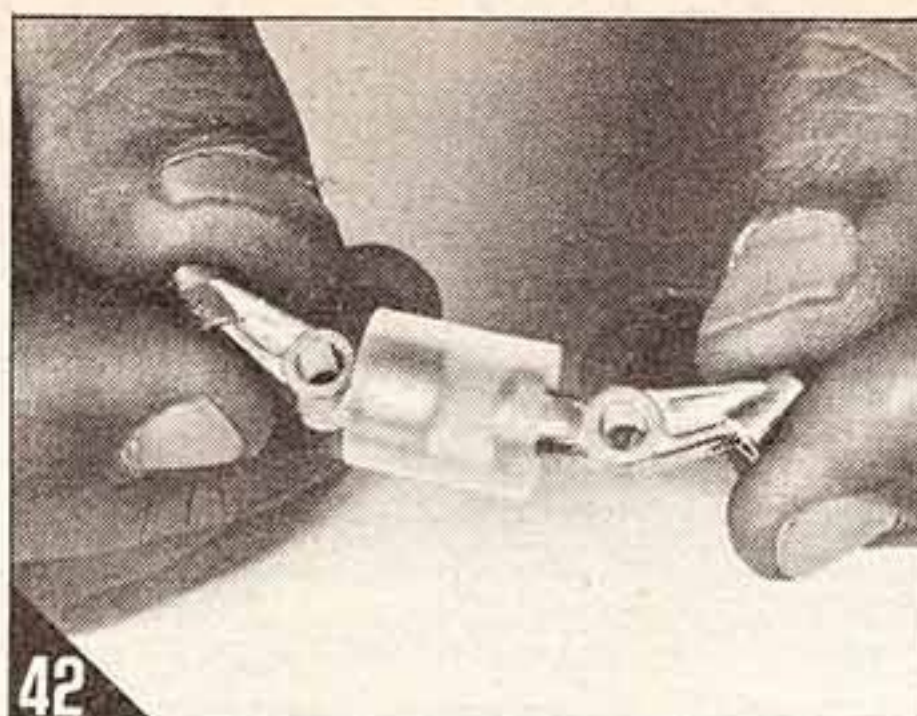
↑アッパーアームにはスタビライザーバーの受けをセットする。ロックナットのないボールエンドは接合がグー。

⇒アッパーアームはリンクピンとEリングで固定する。ガタの出やすい部分である。ビス固定がグー。



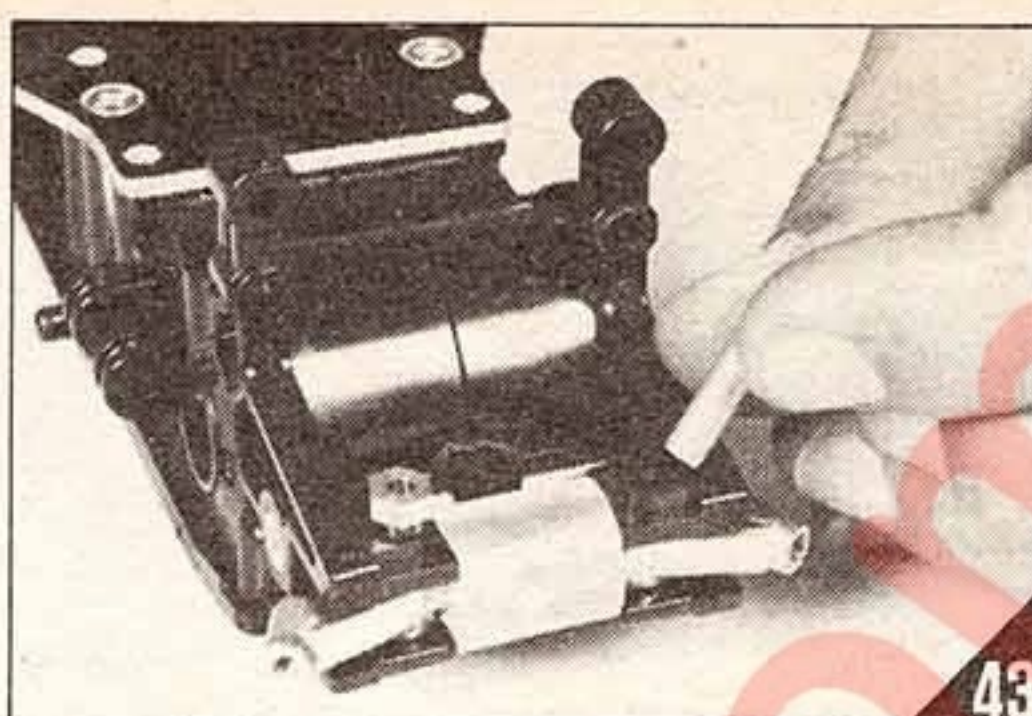
↑Eリングが多用されているが、一部はビスとナイロンナットに変更するのも良い。

ステップ4 フロント サスアーム



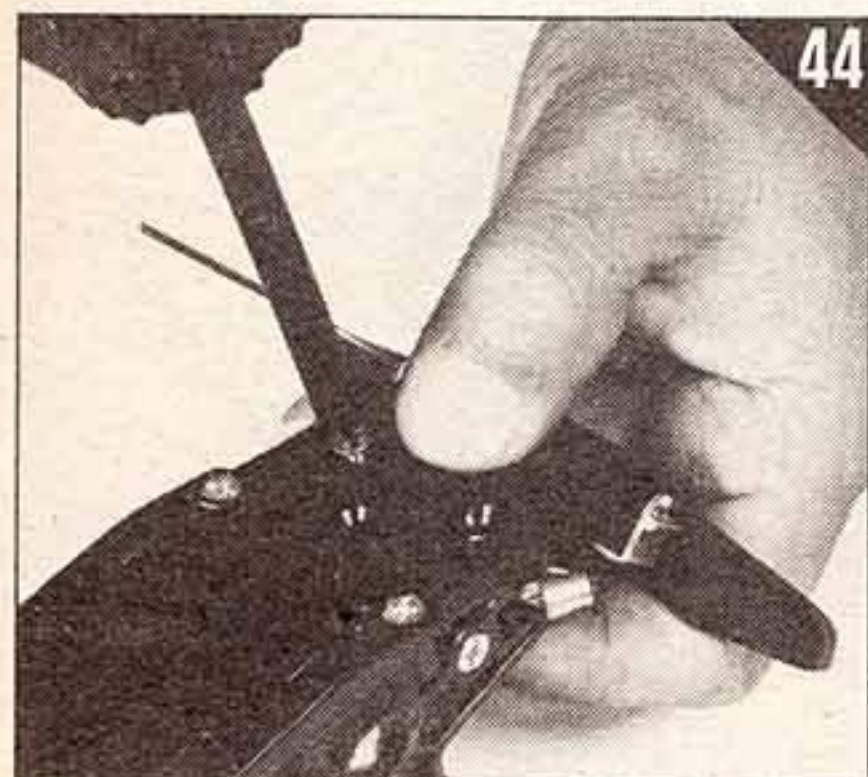
42

←クラッシュバーにロッキングアームを差し込む。フロントサスペンションをダメージから守る機構だ。



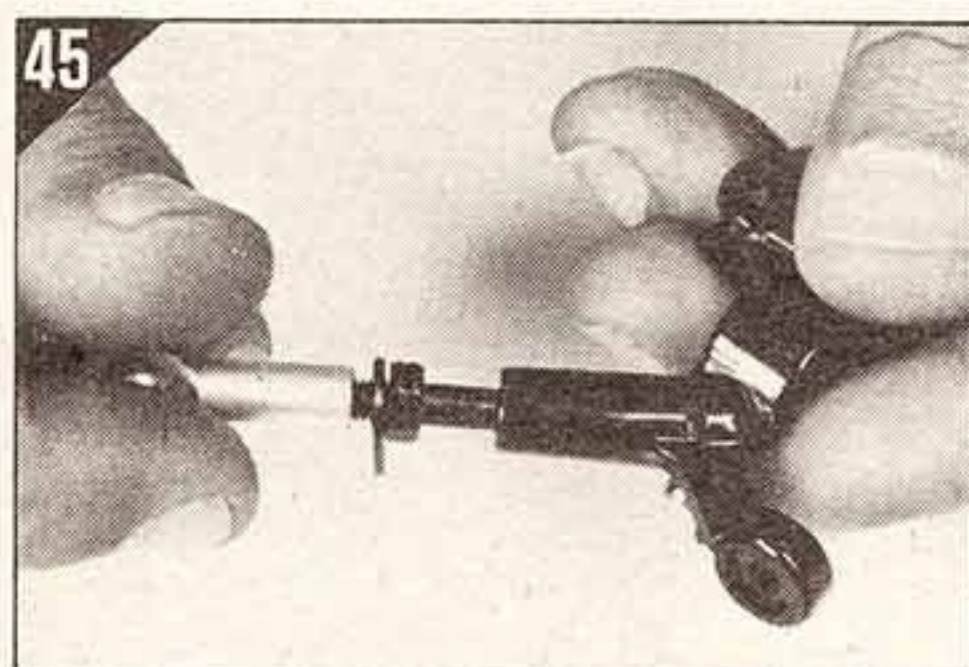
43

←フロントギヤボックスにクラッシュバーとロッキングアームをセットする。パイプナットを差し込んで固定。



44

↑フロントバンパーにスタビライザーバーをセットしてフロントギヤボックスに固定する。



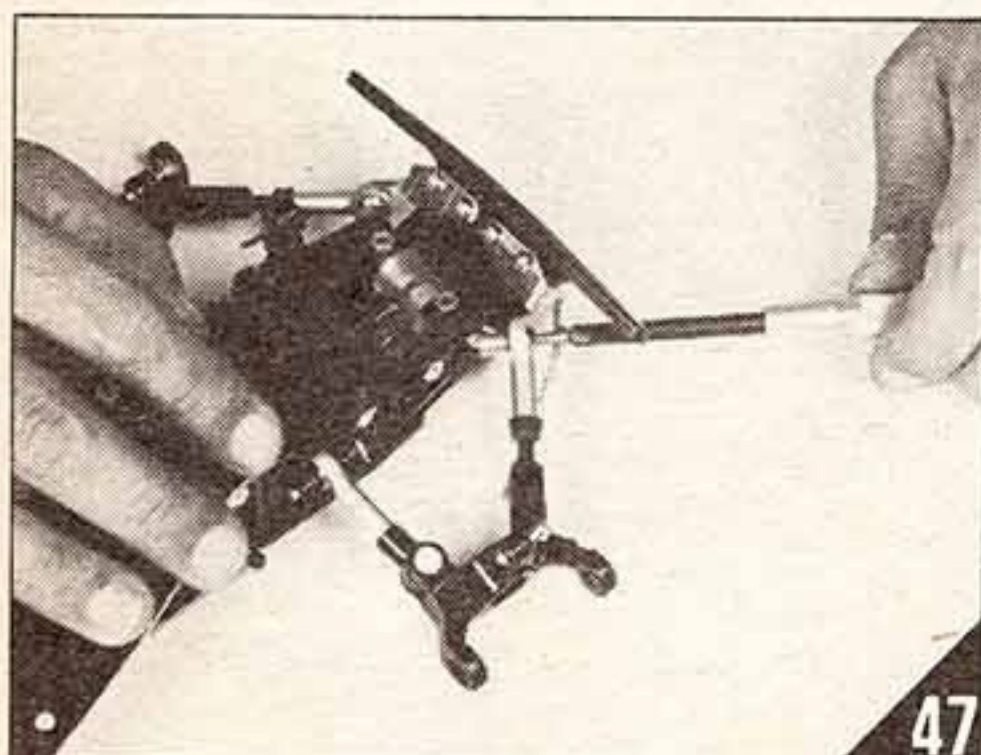
45

↑フロントロアアームを組み立てる。スタビライザーバー用のガイドをはめてボールエンドをしめる。



46

↑ダンパー用のボールエンドピン、後側のロアアームを差し込み固定する。



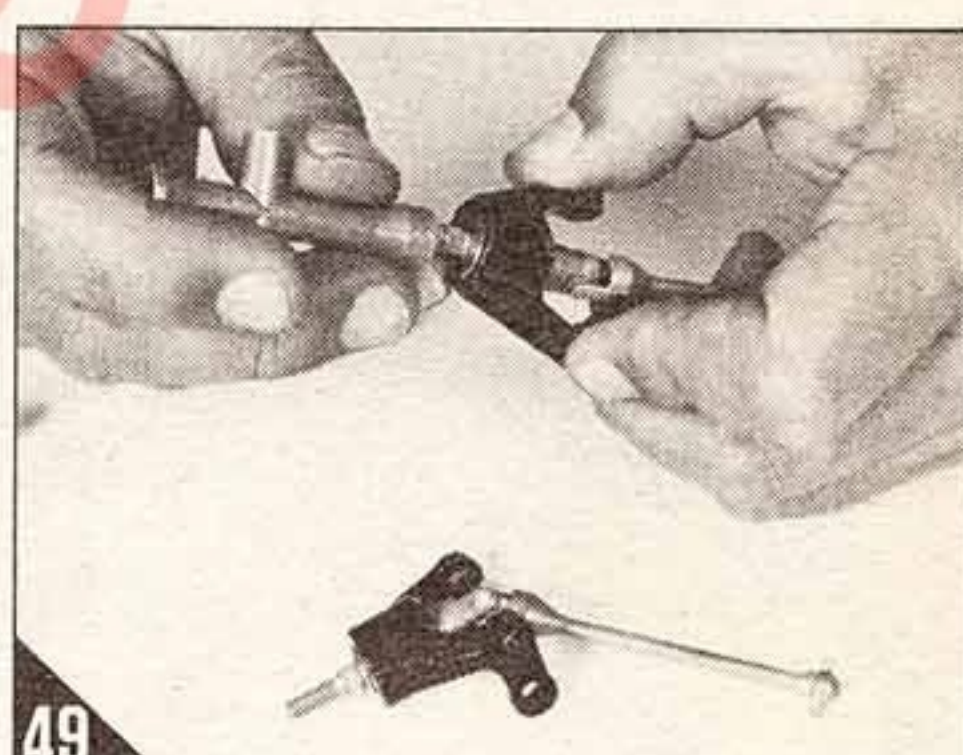
47

↑フロントロアアームを、先端をロッキングアームにビスで固定する。

↑ロアアームのギヤボックス側の固定は、リンクピンとEリングで行なう。せまいところなのでめにくいく。



48



49

↑フロントナックルアームに、ユニバーサルタイプのフロントシャフトをセットし、ベアリングをはめ込む。

RCカーの組立説明書の原点とも言えるタミヤの説明書は、相変わらずキレイである。ザッと素読みをして、パーツの型や使用する工程を頭に入れるだけで組立の途中でずいぶん楽になるのである。特にアバンテのようにまったくの新設計であると、ひとつひとつのパーツが、どこへ使われるか判らないような場合には、キットの中のパーツひとつひとつを説明書のイラストと合わせて確認しておくの良いのだ。事実アバンテでは部品だけ見るとどこへ使われるのか、われわれでも判らないものがあった。

組立工程

通常このようなキットの場合、メーカーではまずデザイナーが基本的なデザインをするときに、かなり重要なポイントとして、組み立てやすさを考えるのが普通である。特殊な工具や治具（部品同士をおさえておくためのわく）などを使わなくても組めるのはもちろんである。

最終的な組立工程を考えるのは、説明書を作成する段階である。タミヤくらいにな

ると専門職がいて、何度も何度も組んだりバラしたりして、最もスムーズかつ合理的な工程を見つけたのだ。

同じメーカーのキットを何種類か組んでみると判るが、Aというキットではギヤボックスから組み立て始めたりして、RCメカは最後だったりするが、BキットではRCメカが一番最初だったりするのはこのためだ。

われわれがよく耳にするのは、説明書を見るのはメンドウなので、かってに組み立てていったらできなかったとか、ビスが足りなくなったとかいう話である。最も簡単かつ合理的な組立工程を示しているのが説明書なのだ。

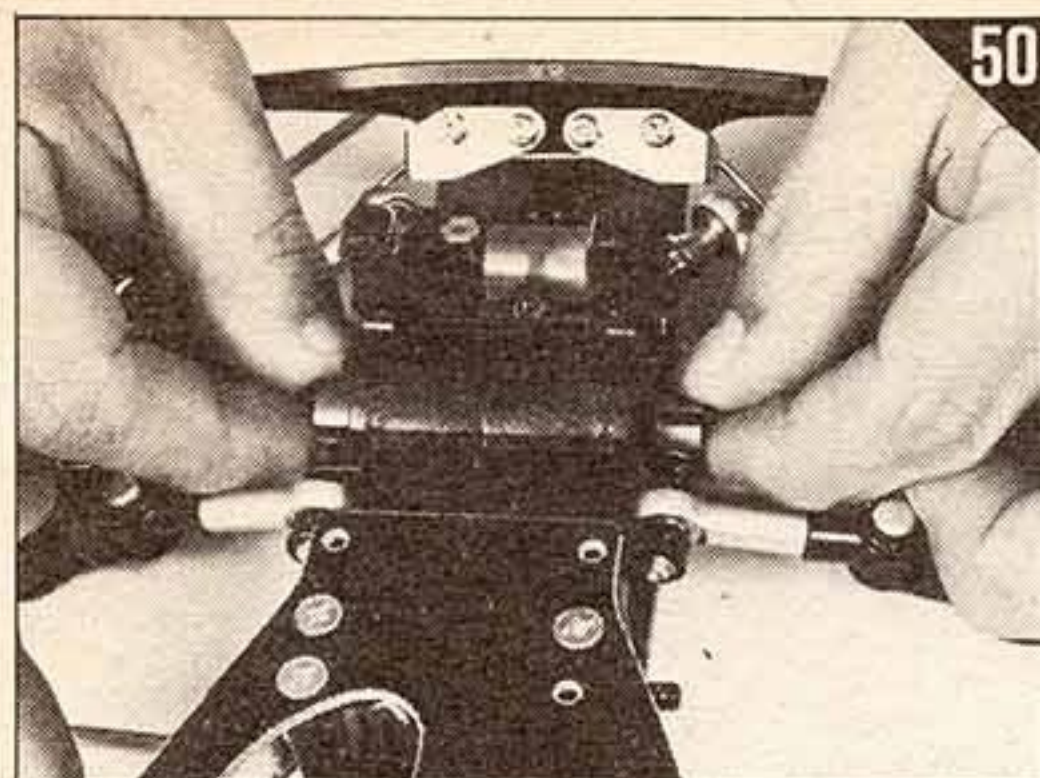
アバンテの考察その①

さてアバンテを実際に組み立てていくと、タミヤらしい部分と、そうでない部分があって、たいへん気になった。タミヤらしい部分というのは、部品精度である。どのパ

ーツもピタッピタッと決まり気持が良い。われわれは習慣として、4本のビスで固定するものは、4本とも仮じめしてから均等に締め込むようにしているが、そんなことをしなくてもずれないほど精度が良い。もちろん仮じめはした方が良いのは言うまでもない。最近のキットでは、いろいろな材質の混成によって成り立っているの、精度の維持はたいへんむずかしい。それぞれの材質、加工法で、望める精度が大幅に異なるのである。また同じプラスチックでも使用する場所によって細かく種類を変えており、それぞれのプラスチックはでき上がったときに微妙に変化するのが普通である。このようにいろいろな悪条件をクリアしつつ、高い精度を維持しているのはさすがである。

まったく新しい考え方を示してくれたギヤボックスは、レース派には最高だ。底ブタシステムはまことに簡単にギヤを確認交換でき、整備性は高い。

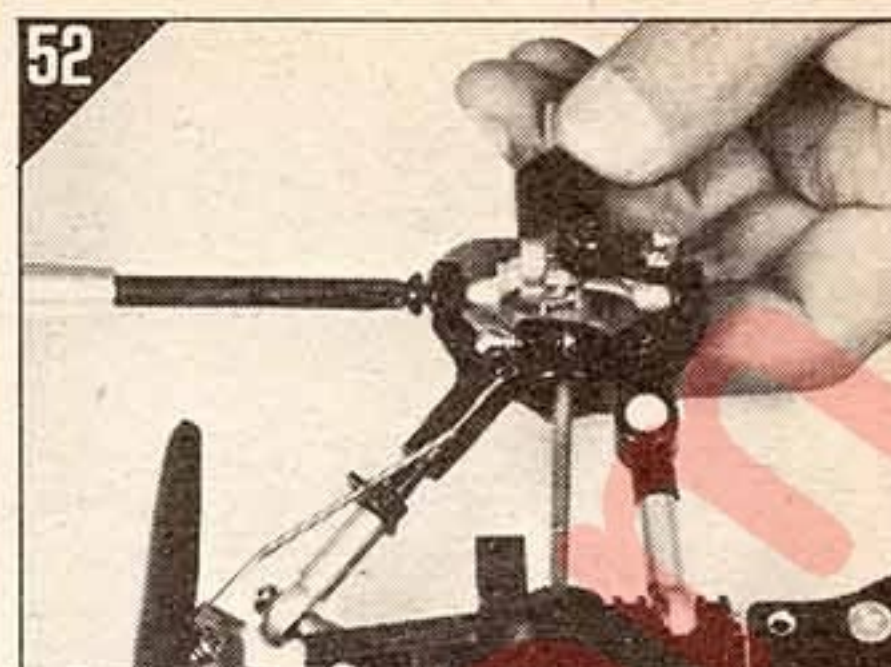
アバンテの特徴のひとつとも言えるモーターの位置だが、これもこれまでのモデル



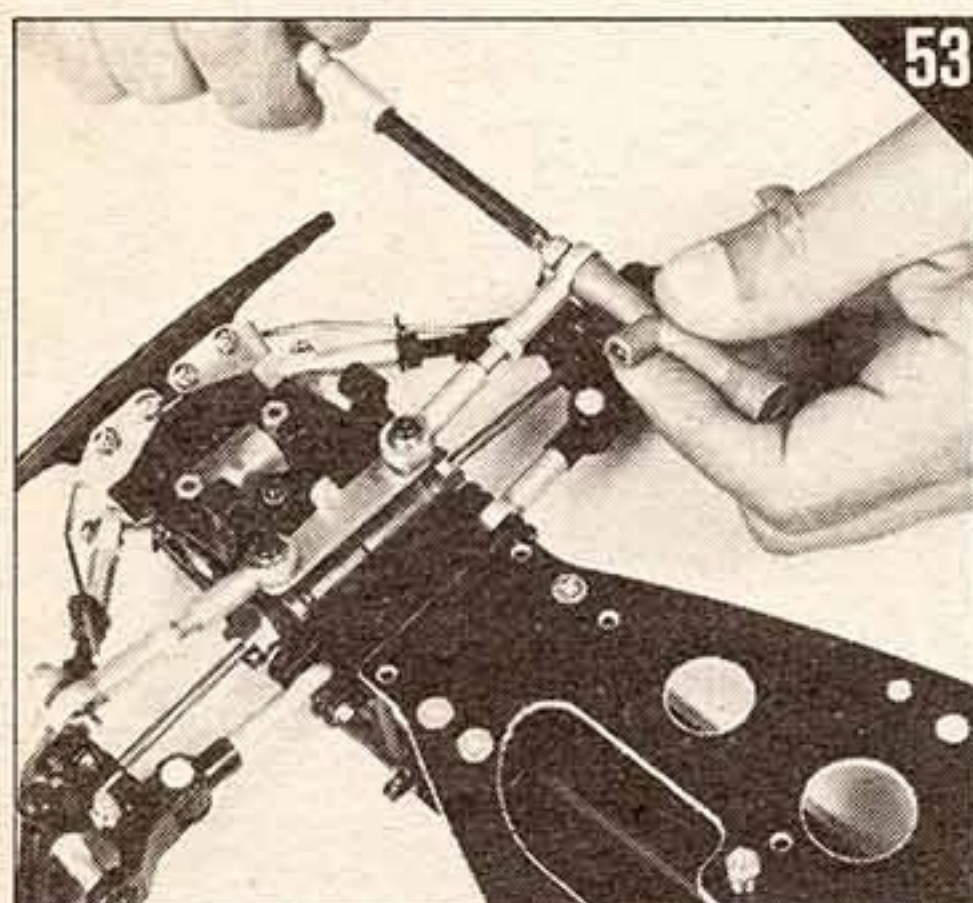
50
←フロントギヤボックスにジョイントを差し込みセットする。カップ内にはグリスを忘れずに。



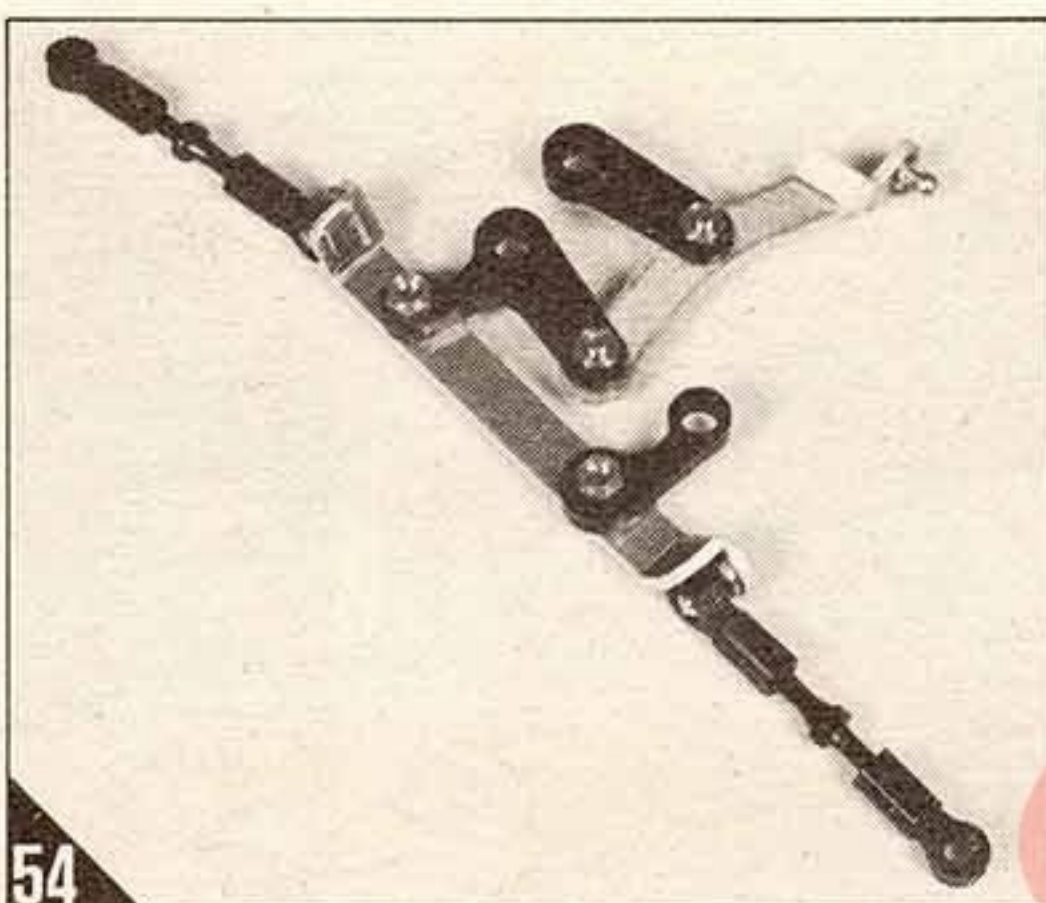
51
↑ナックルアームとアップライトを組み合わせ、キングピンをネジ込み固定する。



52
↑ロアサスアームにアップライトを組み込み、ビス止めする。左右の向きをまちがえないこと。



53
↑アップライトにアッパーアームをセットし、ビス止めする。左右のサイズを同一に。



54
↑タイロッドはスライドバーをふくむ3分割タイプ。これにもう一組パラレルリンクが付く。



55
↑タイロッドをナックルアームにセットする。この部分は取りはずしがよくなる部分と言える。

とは異なり、ギヤのバックラッシュが目で見えて調整できるうえに、交換も簡単である。最初のうちは前傾しているのが気になるが、構成上なら問題はない。今回のアバンテは信じられないほどコンパクトな前後ギヤボックスを持っており、アバンテ全体を構成する上で大きな意味を持っている。

特にフロントのギヤボックスは低く、約35mmくらいしかない。うっかりすると見のがしがちであるが、これはすごいことだ。このギヤボックスを可能にしているのが内装式のデファレンシャルギヤである。プラネタリータイプと今までお伝えしていたが、正確にはプラネタリーではなく、単なる平ギヤ構成デフである。非常にたくみなデザインであるが、組立には注意が必要だ。

アバンテの考察その②

さて、アバンテを特徴づけるもうひとつのポイントは足まわりである。ここまで組んでみて大きな疑問につきあたった。アバンテの足まわりはフルアジャスタブルの両端ボールエンドだが、それぞれ組み上げて厳密に計ると、どうしても左右の長さがそろわない。これはコンマ何mmの問題で、大したことはないが、金属同士のボールエンドの場合、どうしてもガタが残ってしまう。片側のボールエンドはロックナットをしめればガタはとれるが、反対側はネジのあまの分だけガタが残るのである。

また金属ボールエンド自体もプラスチックのボールエンドに比べるとガタが多いのである。デザイン上は三角形を構成していて、丈夫でガタの少ないデザインなのに、実際には意外と言って良いほどガタが出るのである。結果を見るまで判らないが、最

近のセッティングでは、足まわりのガタは最もきられるべき性質のものである。

また各ボールエンドなどに使われる4mmのネジシャフトはアルミ製なので、プラパーツのエンドにネジ込むには、ペンチで強く押さなければならず、心ならずもキズを付けてしまうことがあった。このあたりも疑問を感じるところである。

これと同様なのがフロントステアリングのリンケージだ。アバンテのそれは、まさしくリンケージと呼ぶにふさわしいデザインだが、これも残念ながらガタが多く、しかも組立や調整でガタを少なくすることはできないのである。

このようにアバンテには無限の可能性を秘めながらも、タミヤらしさとタミヤらしくなさが同居している。これからのチューニングに期待するところだろう。石神純一

TEL 0425-25-3150

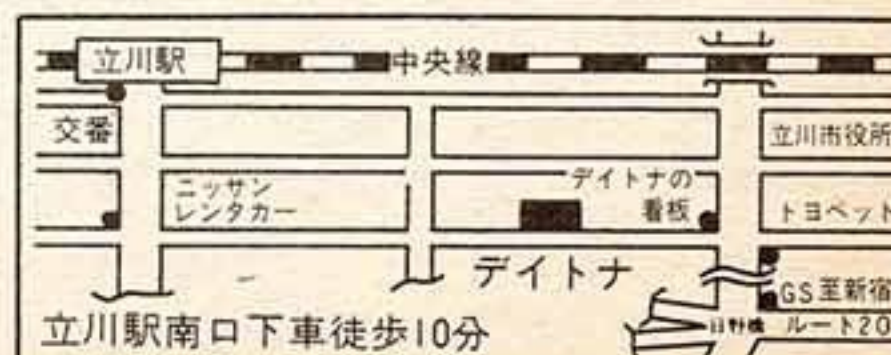
〒190東京都立川市錦町2-4-15



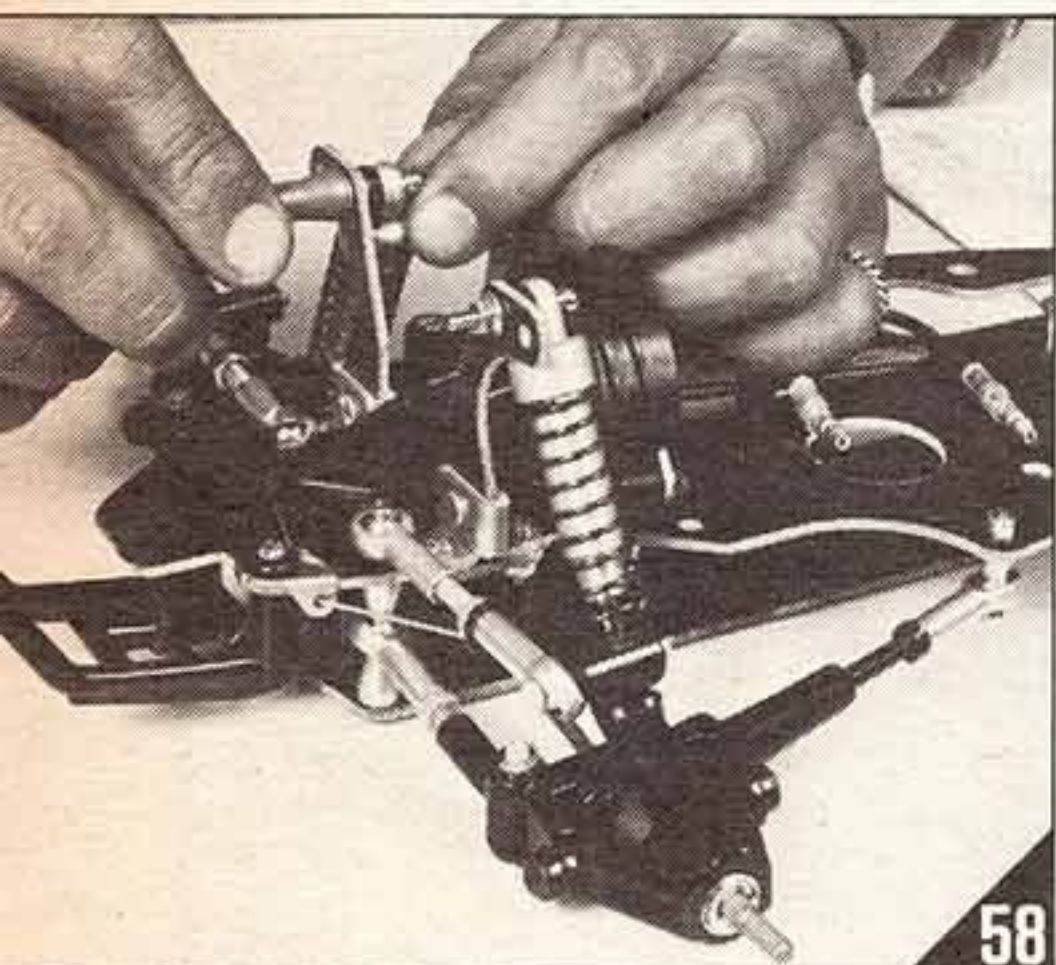
走行券プレゼント 当店で買い上げの方にオフロードサーキット無料走行券を差し上げます。

RC電動カー専門店
モデルプラザ **DAYTONA**

- チーム・デイトナ事務局
- オンロード・オフロードサーキット完備
駐車場、ナイター設備(オンロード)あり
- 定休日・木曜日 / 営業時間AM11~PM8

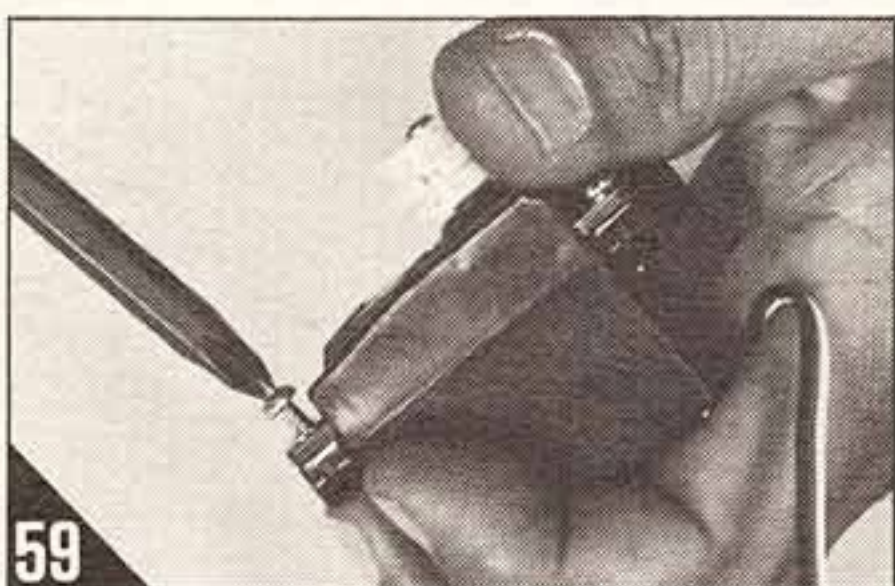


ステップ5 ダンパー～ ボディ装着



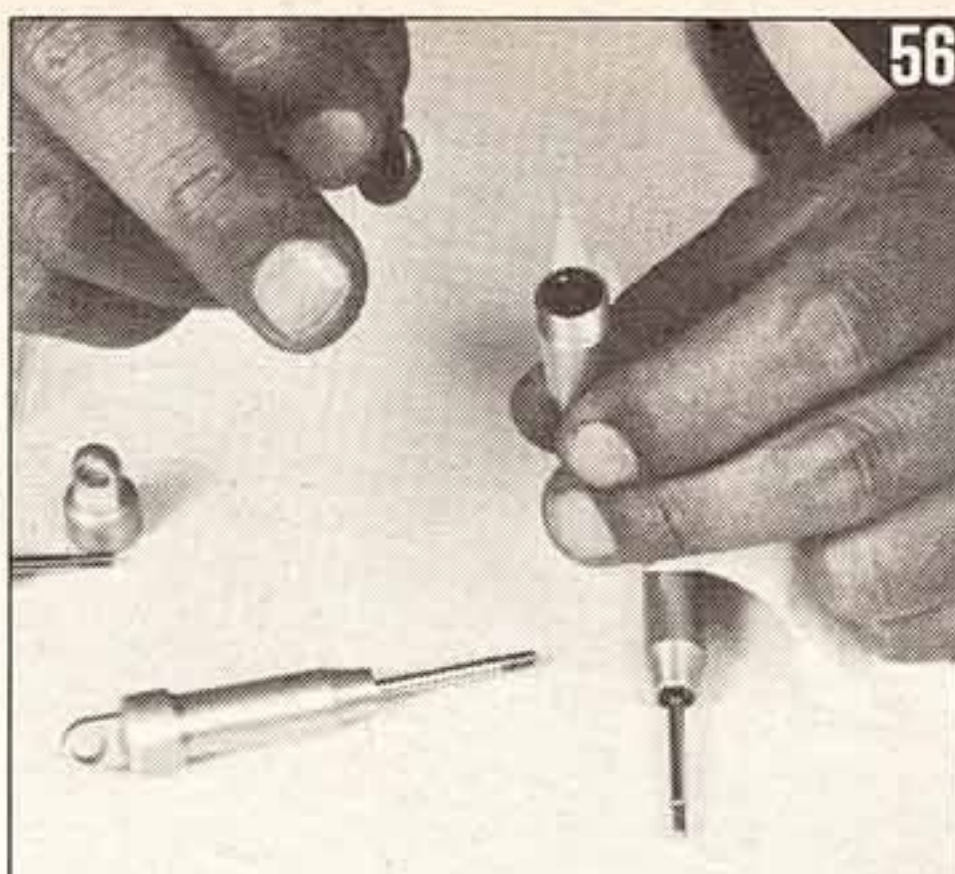
58

←ダンパーをダンパーポストにセットする。ボールカラーはつぶさないように注意する。



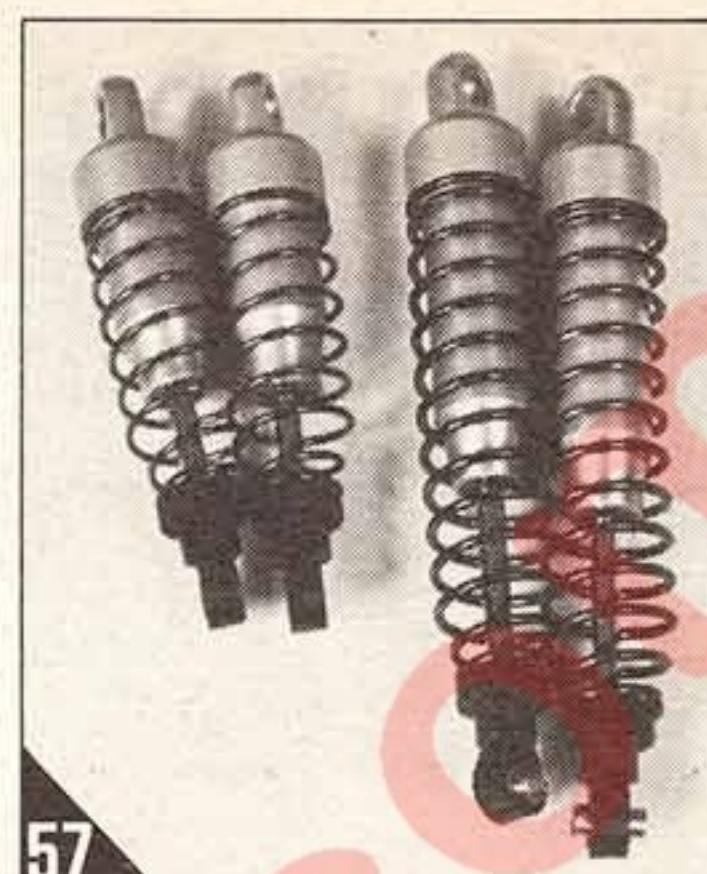
59

↑ステアリングサーボはサーボポストに固定する。ぐらつかないようにしっかりと。



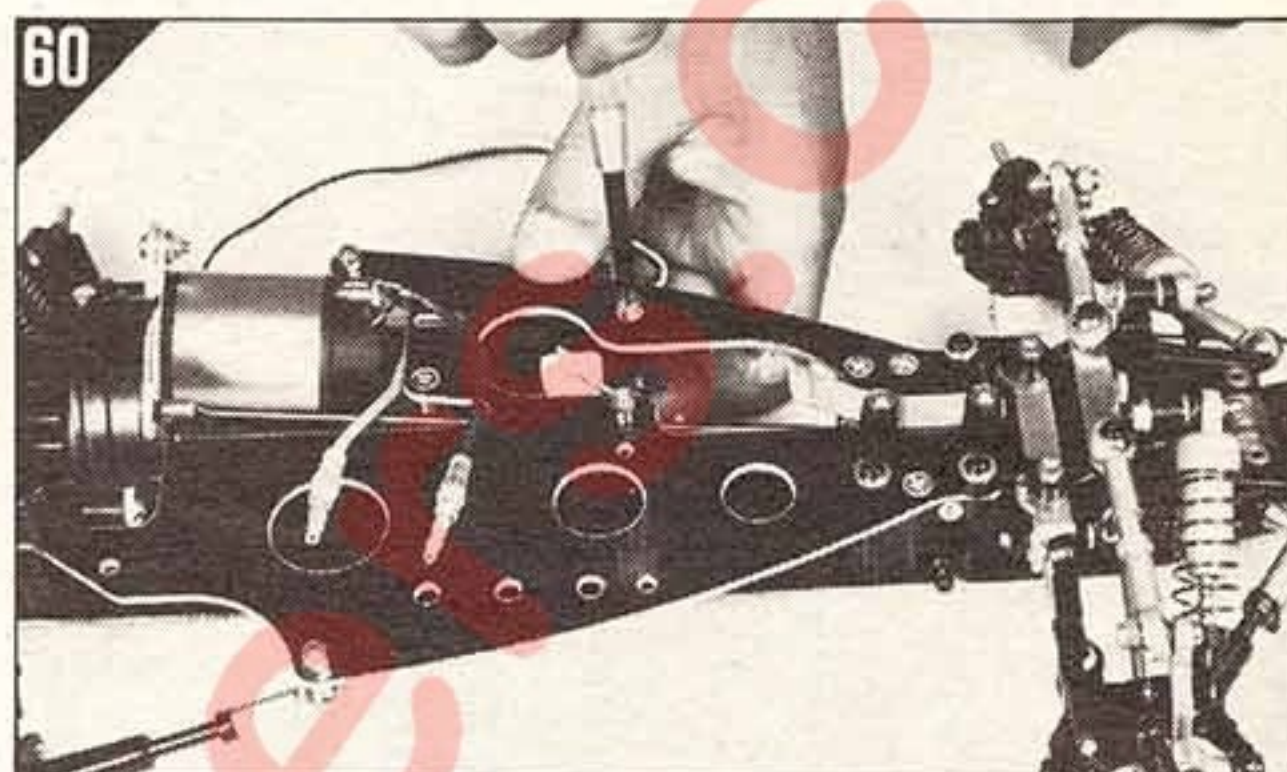
60

←ブレッシャタイプ金属製の前後ダンパー。組立は今までと同様である。



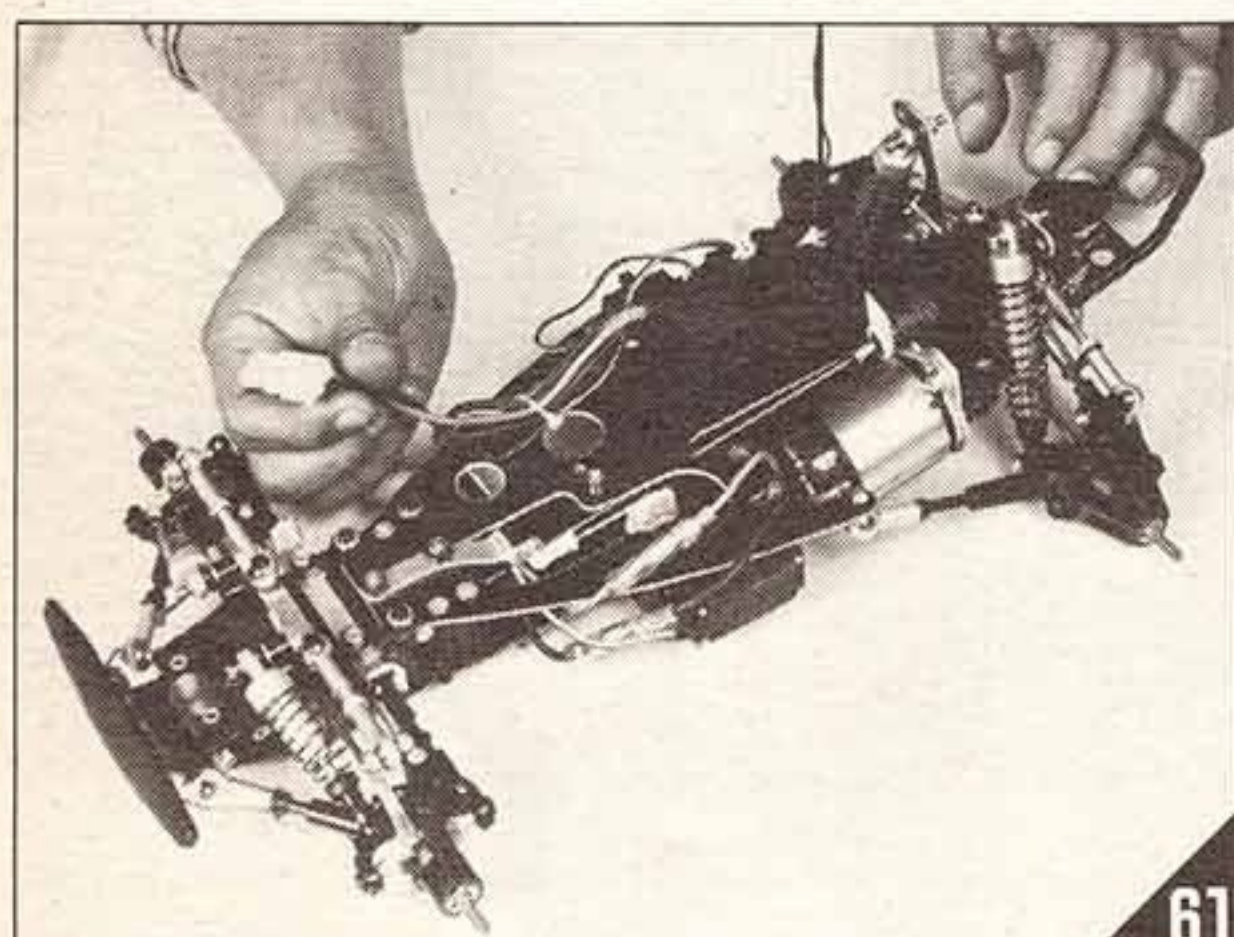
61

←完成した前後オイルダンパー。テーバータイプのコイルスプリングを持つ。



62

↑アップデッキにサーボを固定する。サーボの大きさによって、ステアリングロッドの長さを調整する。



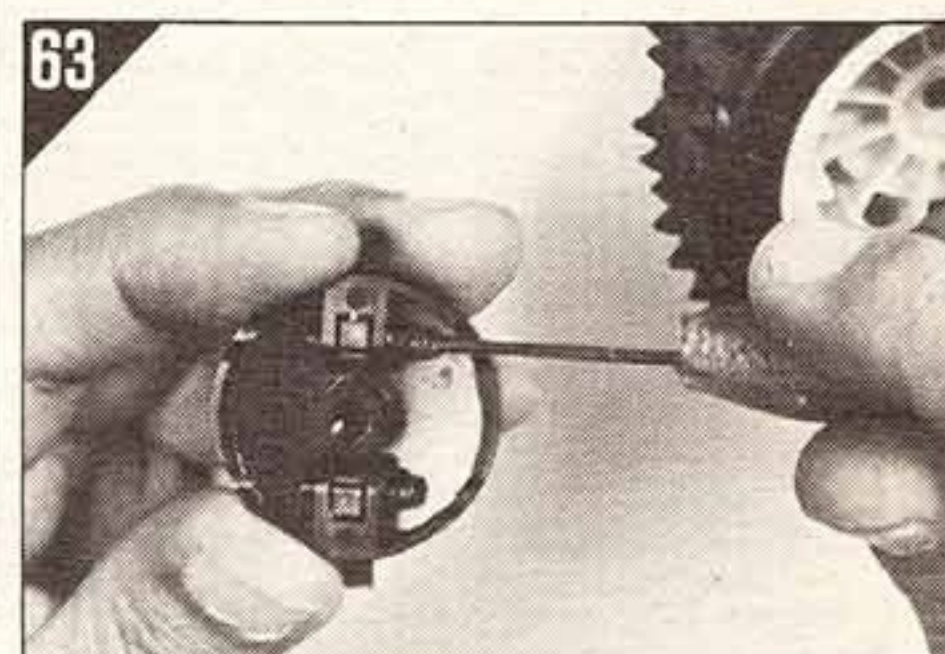
63

←アンプ、受信機をセットし、コード類は合理的にまとめ、ナイロンバンドで止めておく方が良い。



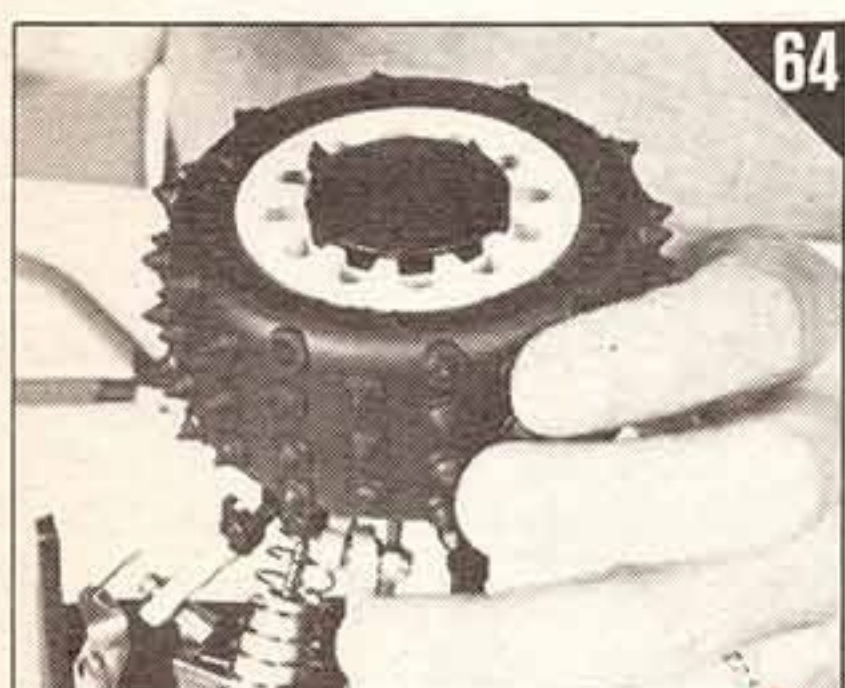
64

↑アバンのタイヤはピンバイクそのままだが、インナーポンジを使用し剛性を高めた。



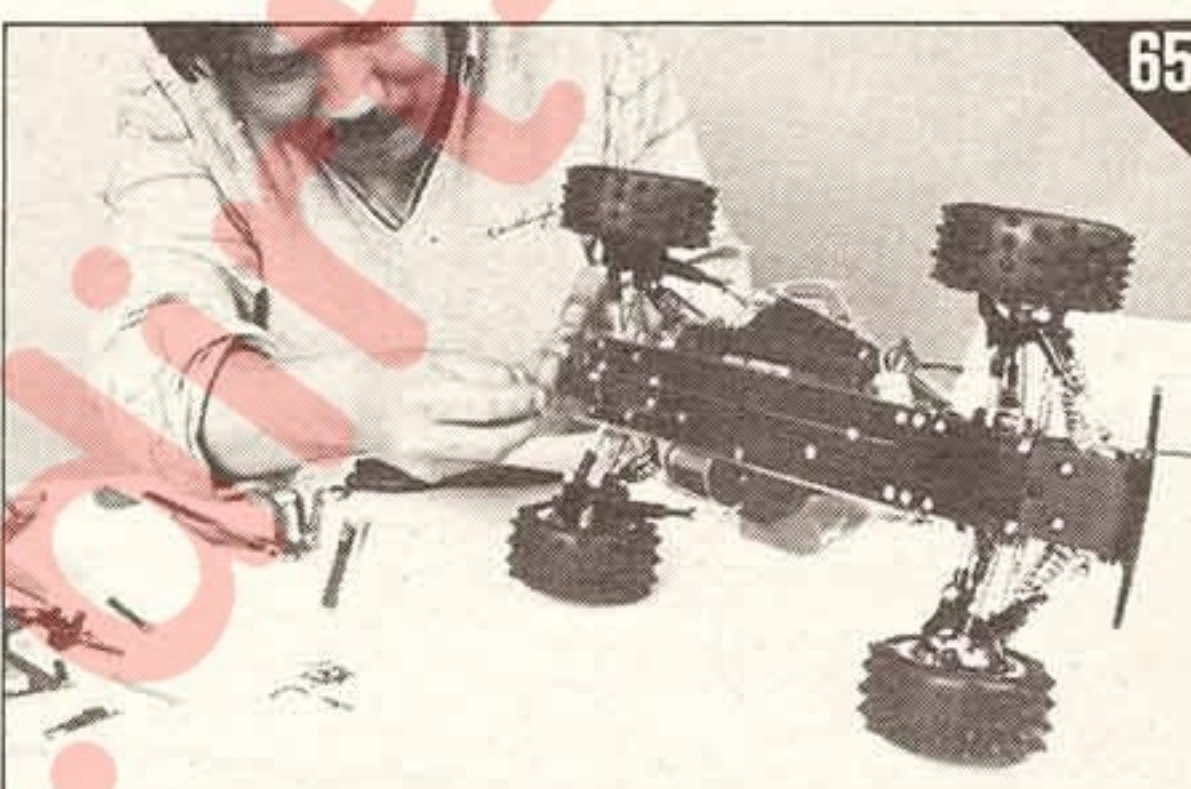
65

↑ホイールキャップはホイールの固定を兼ねたカムロック機能を持つ。



66

↑ホイールキャップでホイールを固定するときはツメを立てて指で回す。



67

←アンダーカバー、ボディをカットして、シャーシに合わせてみる。うまくあったら塗装。

68

↑前後のダンパーポストにトルクロッドをはめ込む。ボディを取る際にははずさなければならない。



69



70

↑ボディを塗装後、シールを所定の位置に貼り込む。カーブのところはひっぱり気味に貼ると良い。

でき上がり



画期的な新燃料 2タイプ 登場!

レーシングフューエル
2700&3700

by
KYOSHO



オフロード・テスト

●京商とタキ・スピードの共同開発による、
画期的な2サイクル・エンジン燃料が登場した。その燃料のファースト
インプレを紹介しよう。

燃料が決め手に...

ひと昔前とは比べものにならないほどの
高性能・進化を遂げているRCカー・モデル。
電動、エンジンを問わずに進歩し続けて
いるが、エンジン・モデルにおいては、
1/8レーシングは4独4駆に、1/8バギーは
フラットパン・シャシ+シャフトドライ
ブ+3デフというように、現時点での最高
技術を投入したマシンとなっている。事実、
国内外を問わずに同様のマシンレイアウト

↓左が1/10、1/8バギー用『レーシングフューエル
2700』。右が同社から発売中の『K & B 1000』。





◀白黒写真ではわからないが、色は淡いピンク色だ。

▶ニードルは、K & B 使用時より、1/2回転以上絞り込める。



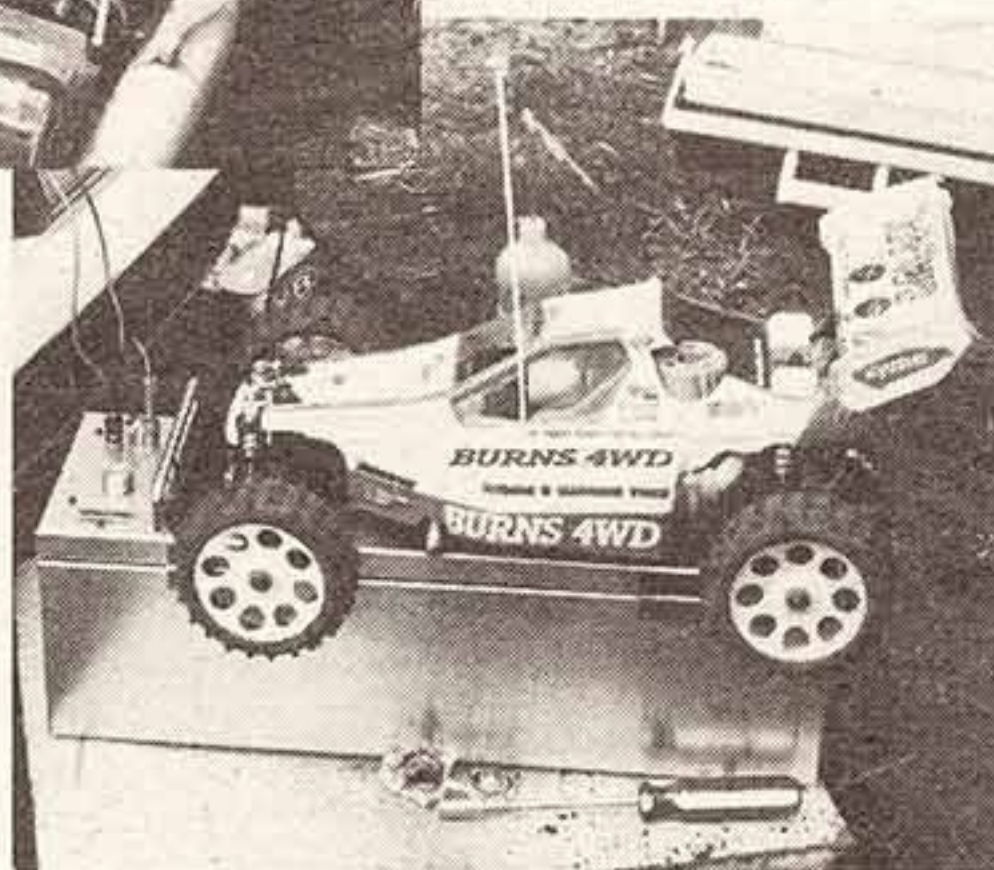
を採用していることから、それらの機能の高さはわかってもらえるだろう。

マシン自体の性能が進歩し、同等のポテンシャルを有するようになると、エンジンのポテンシャルが重要になってくる。しかし、マシンの進歩とともにエンジンも進歩し、現在市販されているエンジンは機能的にはほぼ極限まで達しているため、どのエンジンを使用すれば良いかということは、現時点では云々できない。そうすると、最後の決め手は燃料ということになる。

航空機用オイルを採用

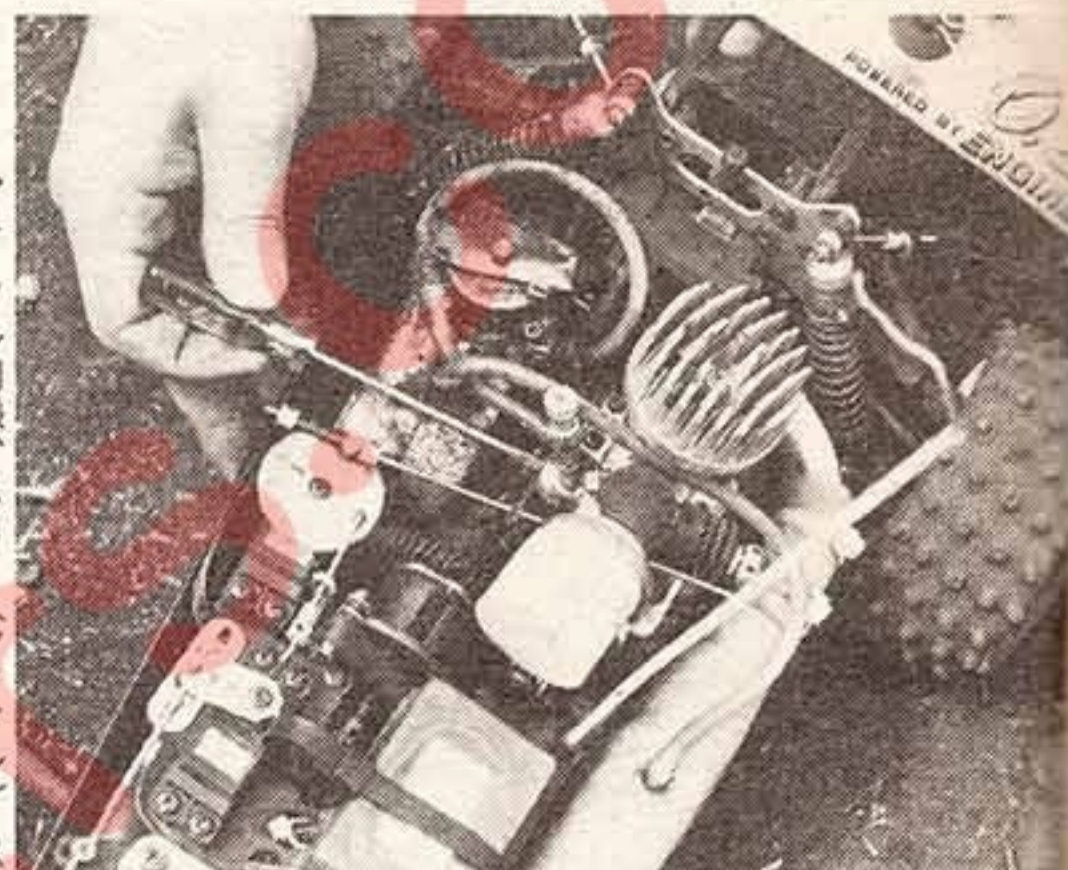
エンジンカーに使用されている燃料は、メタノール（工業用アルコール）を主体とし、それにヒマシ油または合成油を潤滑剤として用い、添加剤（起爆剤）としてニトロを混入させている。ちょっと前までは、このニトロの含有率が重要視され、パーセンテージの高いものが良いとされていた。確かにそれは間違いではなく、含有率の高いものの方がパワーアップを図ることができた。しかし、それもある程度の限界までのことで、それ以上のパワーアップは望めず、また含有率が高くなるにつれエンジンの負担も大きくなり、エンジン寿命の問題も生じてきた。そこで最近注目されていたのが、潤滑剤として用いられているオイルである。

潤滑剤とは、その名の通りピストンやスリーブなどに生じる摩擦を緩和させるもので、と同時にエンジンを冷却する役目もも



◀レースはもちろん、テスト時などにもあると便利なスターター・ボックス。

▶ニードル同様、スロー（アイドル）も、かなり絞り込める。



つ。オイル含有率が少なければ潤滑能力は低下し、オーバーヒートなどの原因になり、オイル含有率が高くなればなるほど、今度は抵抗となってしまう、エンジン回転が鈍くなってしまう。というように、このオイルというものは大変重要なものなのだ。

そこで今回、京商から発売された『レーシングフューエル2700&3700』となるわけだが、この燃料はそのオイルにポイントを置き、従来25~30%が最適とされていたオイル含有率を10%と大幅に低減させ、オイルの抵抗を減少させることによりスムーズなエンジン回転を実現させている燃料だ。

オイル含有率10%というだけでは潤滑能力の低下を心配するところだが、10%という含有率でも優れた潤滑能力を発揮する、航空機用最高級オイルを採用しているため、焼付きやオーバーヒートなどの心配はなく、かつ防錆性にも優れているのでエンジン寿命も長くなり、コスト・パフォーマンス面でもその威力を発揮する。

優れたハイ・レスポンス



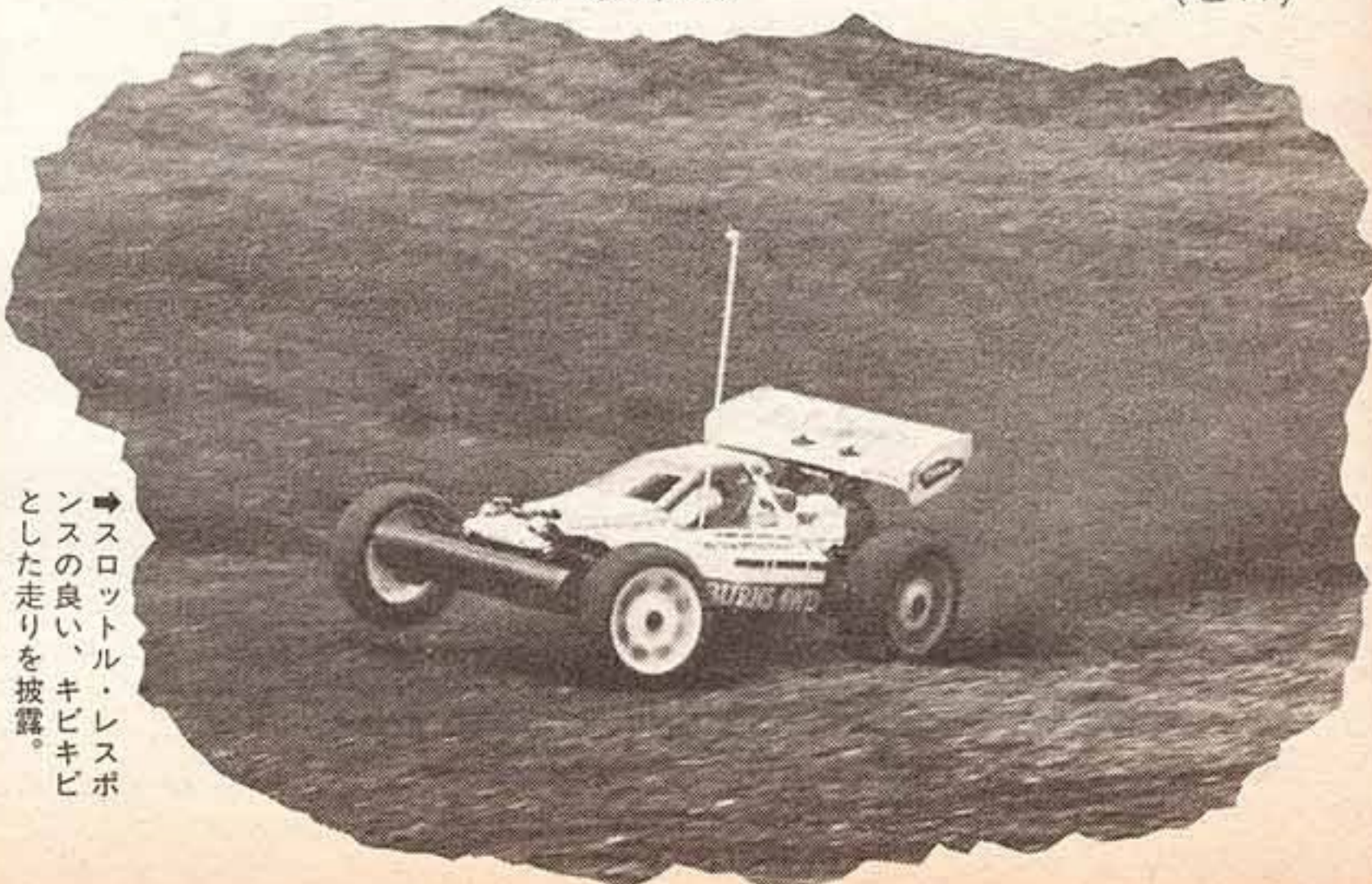
◀プラグはOS8、エンヤ5、6などのコールド系がマツチ。

▶スロットル・レスポンスの良い、キビキビとした走りを披露。

ファーストインプレッションは、静岡県沼津市のヨコタオフロードサーキットで行なった。同サーキットは、ストレートも非常に長く、かつタイトなコーナーも有しているため、テストコースに最適。使用した燃料は、1/10・1/8バギー用『レーシングフューエル2700』（ニトロ含有率27%）である。

まず最初に驚いたのは、レスポンスの良さである。レーシングほどではないにしろ、バギーでもレスポンスは大変重要で、吹け上がり、下がり具合により、タイムは大幅に変わってくるのだ。正直いって、わずか1~2タンク使用しただけでは、それほど変わらないと思っていたのだが、そのわずか1~2タンクで今までにないポテンシャルを発揮したのには驚いた。もちろん加速性も向上し、スピードも十分に伸びている。また、ニードルも今まで以上に絞り込めるので、燃費も若干向上する。

価格は2700が3,600円、3700は4,800円で、両方とも2ℓ缶入り。とにかく一度使用してみて、そのポテンシャルを感じとってほしい燃料だ。（ヒロ）



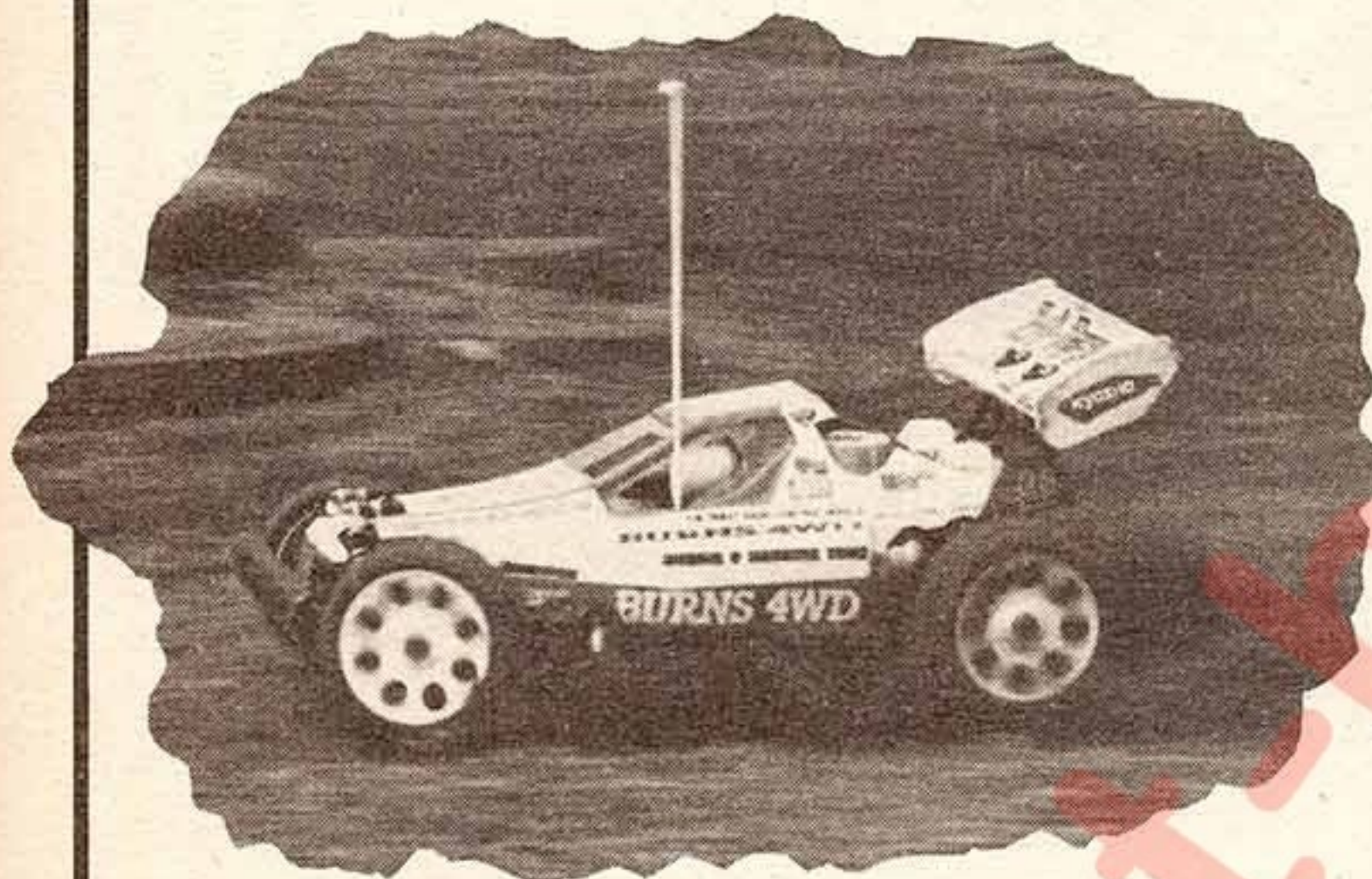
レーシングフュエル・ファーストインプレ



小玉 克幸

まず最初に感じたのは、回転の立ち上がりや伸びが軽いということ。私の場合はおもにオフロード・カーで使用するので、低～中速からのピックアップに重点をおいてセットアップしているが、回転ロスの低減はセットアップを容易にして

くれる。燃費も、従来より高回転で使用することが多くなっている割には悪化しておらず、同等か若干向上しているようだ。高回転での使用が多いというのは、意図的にそうしているわけではなく、この燃料の特性上回してしまうというのが本音。現在はメインニードルを従来よりも一回転ほど絞り込んだ位置でスローを調整し、ベストな状態を維持している。



金井 祐一

長い間ずっとひまし油系の燃料 (K&B1000) を使ってきたため、合成油＝オーバーヒートという式があったのでとまどいがあった。しかし実際に使ってみると、燃料の抵抗 (オイル抵抗) が非常に少なく、メインニードル、スロー絞りの両方

ともかなり絞り込むことができた。キンキン音がして、回り過ぎのような気がして心配だったが、走行後のエンジン状態を見てみると、まったくヤケていないのには驚いた。よく回って、それでいてヤケない…これは理想の燃料だ。ただしこの燃料はサラッとしているので、エアクリーナーにしみ込ませる燃料としては使わない方が良さそうだ。

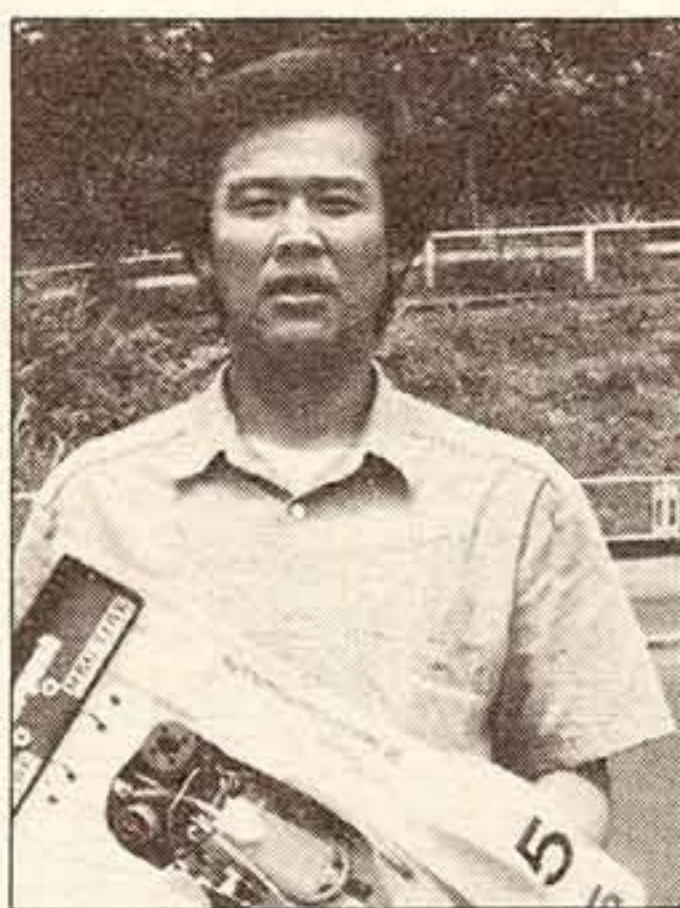
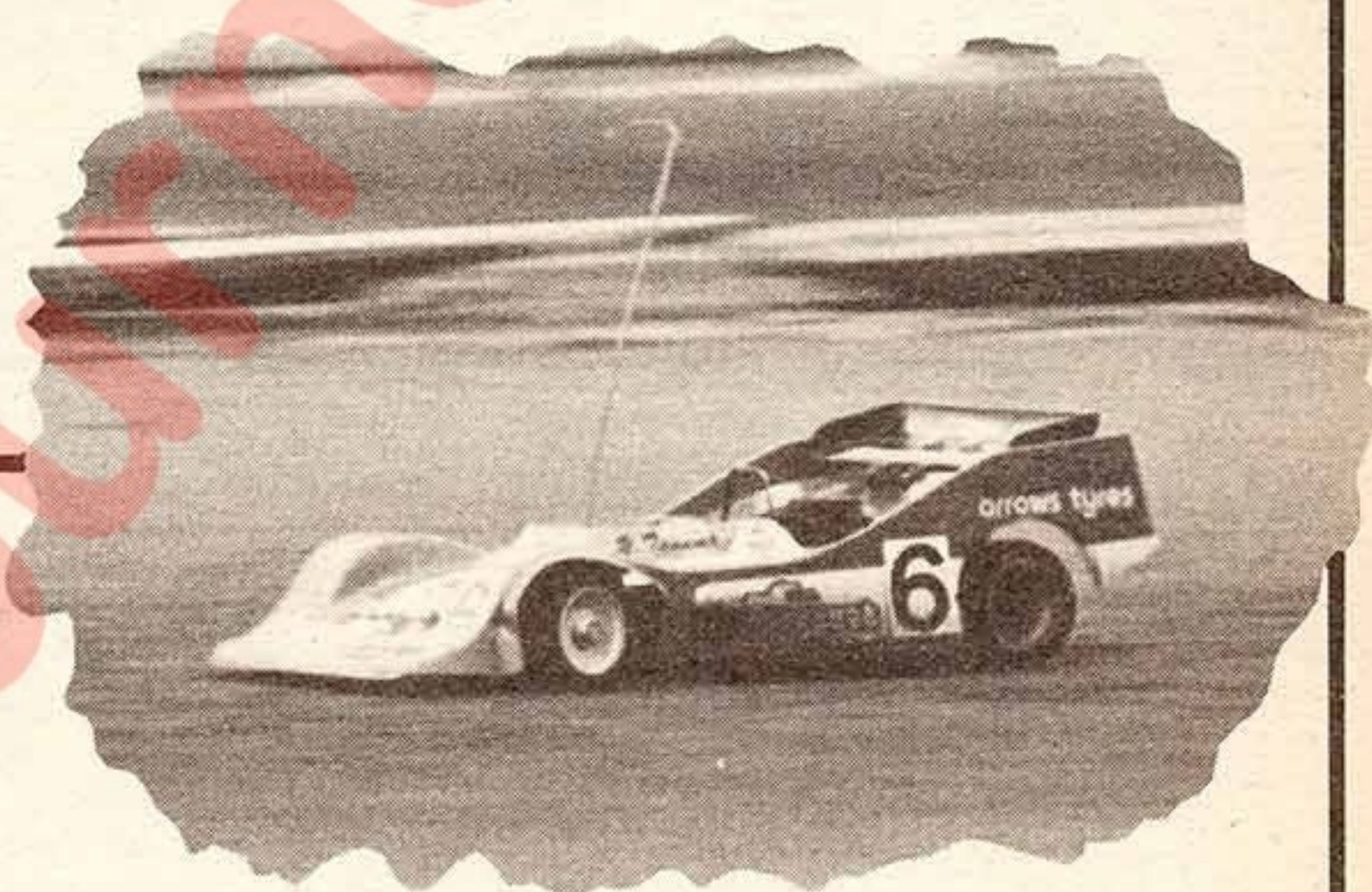


石神 純一

私の場合、ズーッと以前から、テストサンプルの京商レーシングフュエルを1/8レーシング・カーに使わせてもらっていたが、一度も燃料でトラブルったことはない。パワーも私には充分すぎるもので、オイル分が少ないので排気もサラッとし

ており、ボディもよごれない。

通常、他の燃料から転用した場合、ニードルセットやスロー絞りなどのセッティングが変わるのはもちろんだが、新品のエンジンと同様に最初は少しあま目のセッティングにして、古い燃料を掃除すべきである。立ち上がり、加速、高速の伸びなど全てに満足出来る燃料であると思う。



角田 一博

1ℓ弱の使用で正確な燃料特性の良否を下すことはできないが、エンジンが低回転から高回転までスムーズに回る…というのが第一印象だ。タイトなコーナーが連続する SPL サーキットを中心に走行させるため、従来の燃料では加速を若干

犠牲にしても、高回転から低回転への落ちを重視してスロー・ニードルをあまめにセットしていたが、『レーシングフュエル3700』ならスロー・ニードルを絞り込んでも“落ち”が良いので、加速性能を重視できるようになった。しかし、マフラーの長さ調整は若干シビアになるようで、メイン・ニードルと合わせてマフラー調整を行なう必要があるようだ。

実戦で得たノ より高性

京商 NSR 500

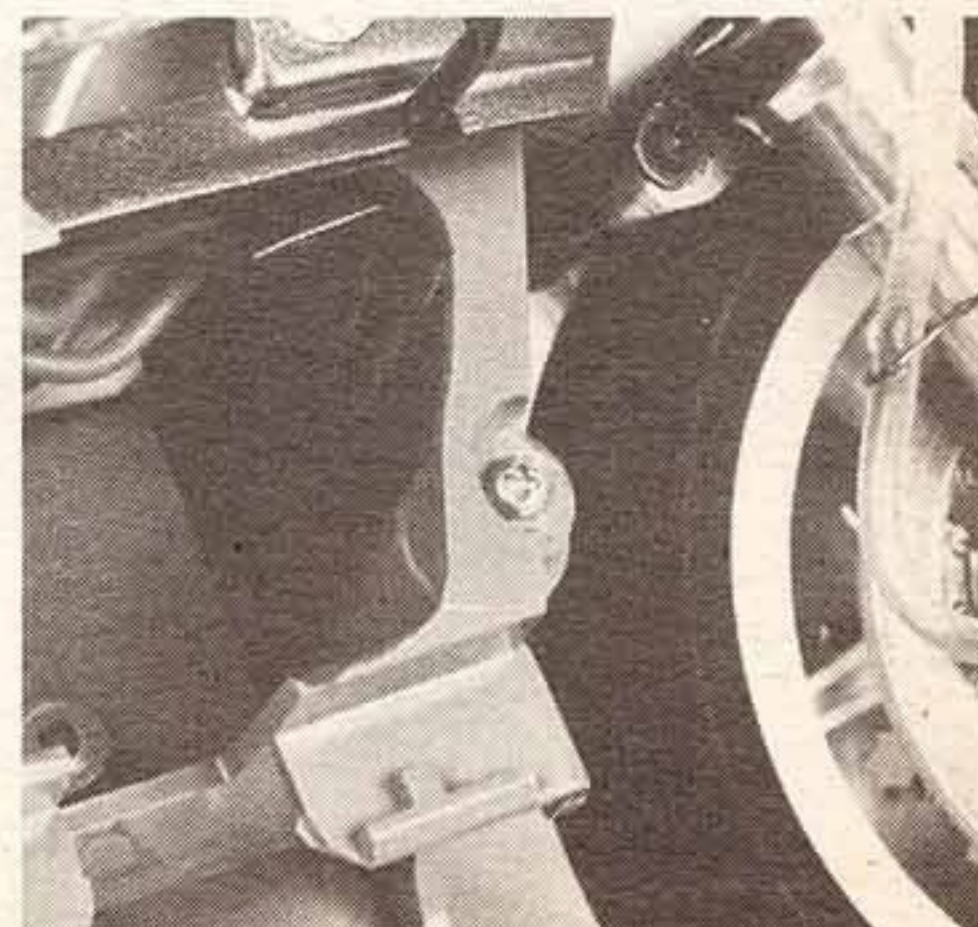
●愛車を新しく作りなおすことを思いついたモンゴルが、経験と知識をすべてつぎこんだ自信作。参考にしてネ

の Splマシン拝見

の走りがおかしくなってくる。具体的にどう言えないが、バンクしてコーナリング中に変な動きをして倒れてしまったりする。こんなときの原因のひとつにこのフロントフォークのガタがあるのだ。

今までの経験を すべてつぎ込んだ新車

さてこのように新しく作るなら、当然ボディもライダーも新しくしようということで、カラーリングも変更した。このところボディカラーはメタリックパープルをベースにしているの、それをベースに蛍光ピンクのストライプを入れた。自分では良い



↑ポストを取り去り、ガイドローラーをどス止めして、フロントを補強。

バイクを手に入れてから早や半年がすぎて、その間、改造やレースやらでずいぶんと走らせたし、人にも貸してやったりして、私の愛車はくたびれてきてしまった。京商からいろいろなオプションが発売されたのを機会に、新車を組み上げることにしたのである。

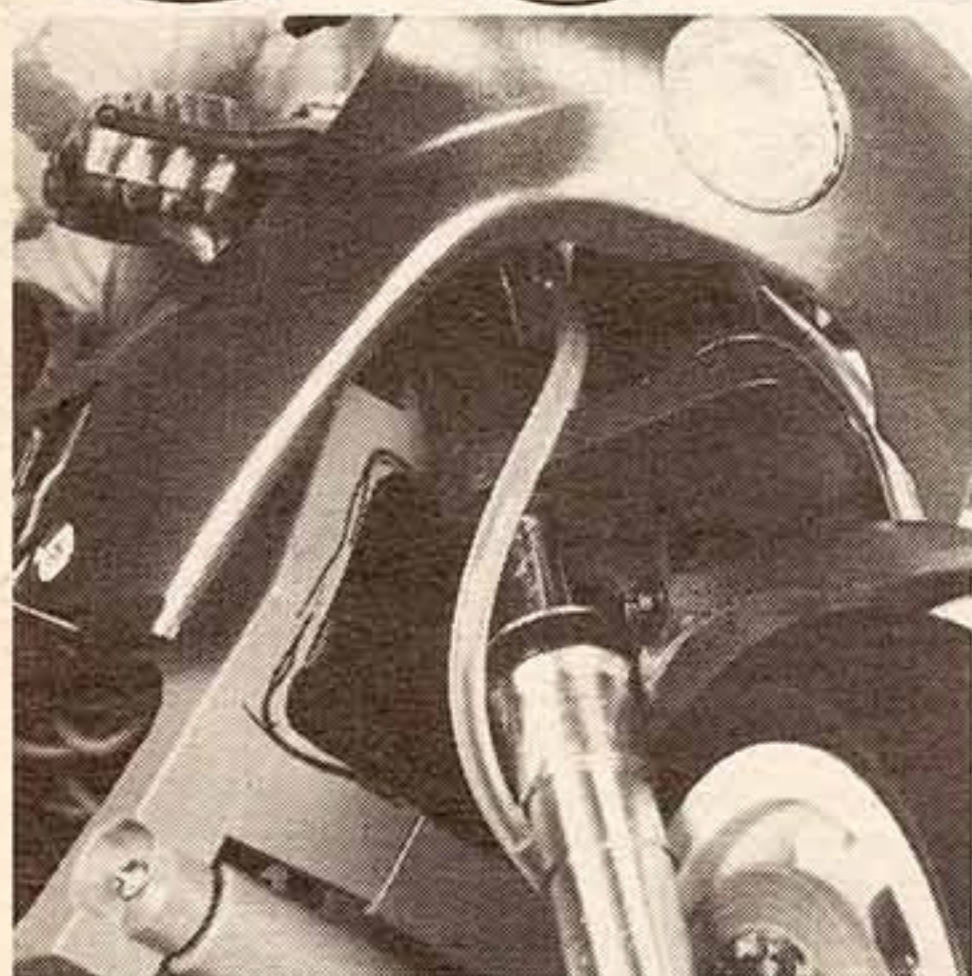
京商のRCバイクはほとんどフルブラなので、クラッシュを続けると、どうしてもガタが出てきてしまう。ある程度はビスの増しじめなどでふせげれるが、直接性能に影響してくるほどガタが出ると、根本的に考えないといけない。ガタの最も出やすく、出てはいけないところが、フロントフォークの取付部分だ。いろいろと細かくチェックしていくと、ガタの発生しているのはフレームとステアリングブロックの間だ。

ここの部分はフレームの受けに、ブロックが入りこんでおさえであるが、ビスを1本だけしか使っていないので、どうしても前後方向にガタが出やすいのである。

フロントフォークにガタが出るとバイク

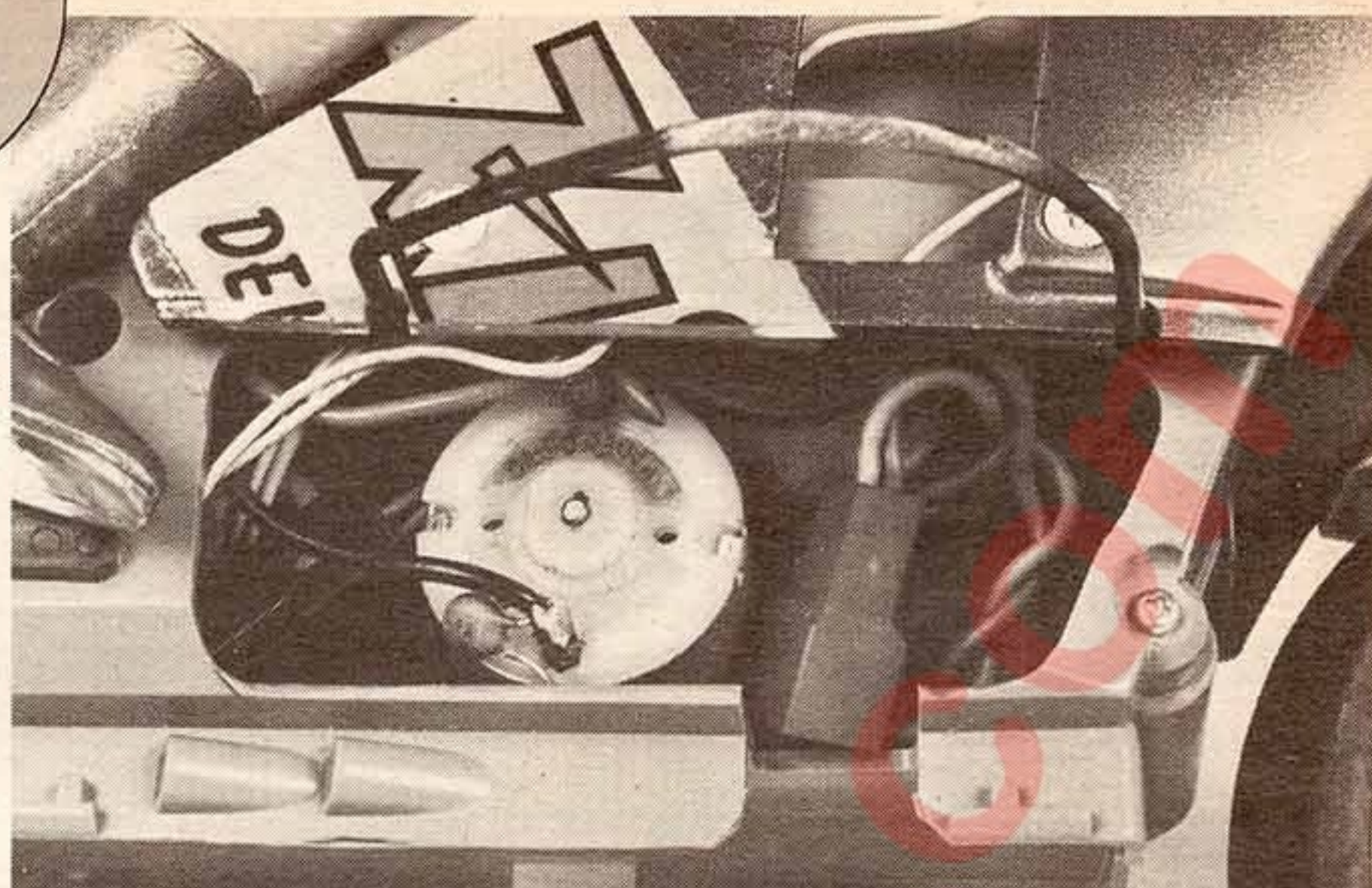
テールには、ブレーキランプも加工されている。

ウ/ウをもとに 能を求めて...



◆アンプの冷却を考え、シャインに穴をあけ、アンプを装備。

→一段と大きくなった右側のメンテナンス穴。



と思っているが、編集部の反応はイマイチである。

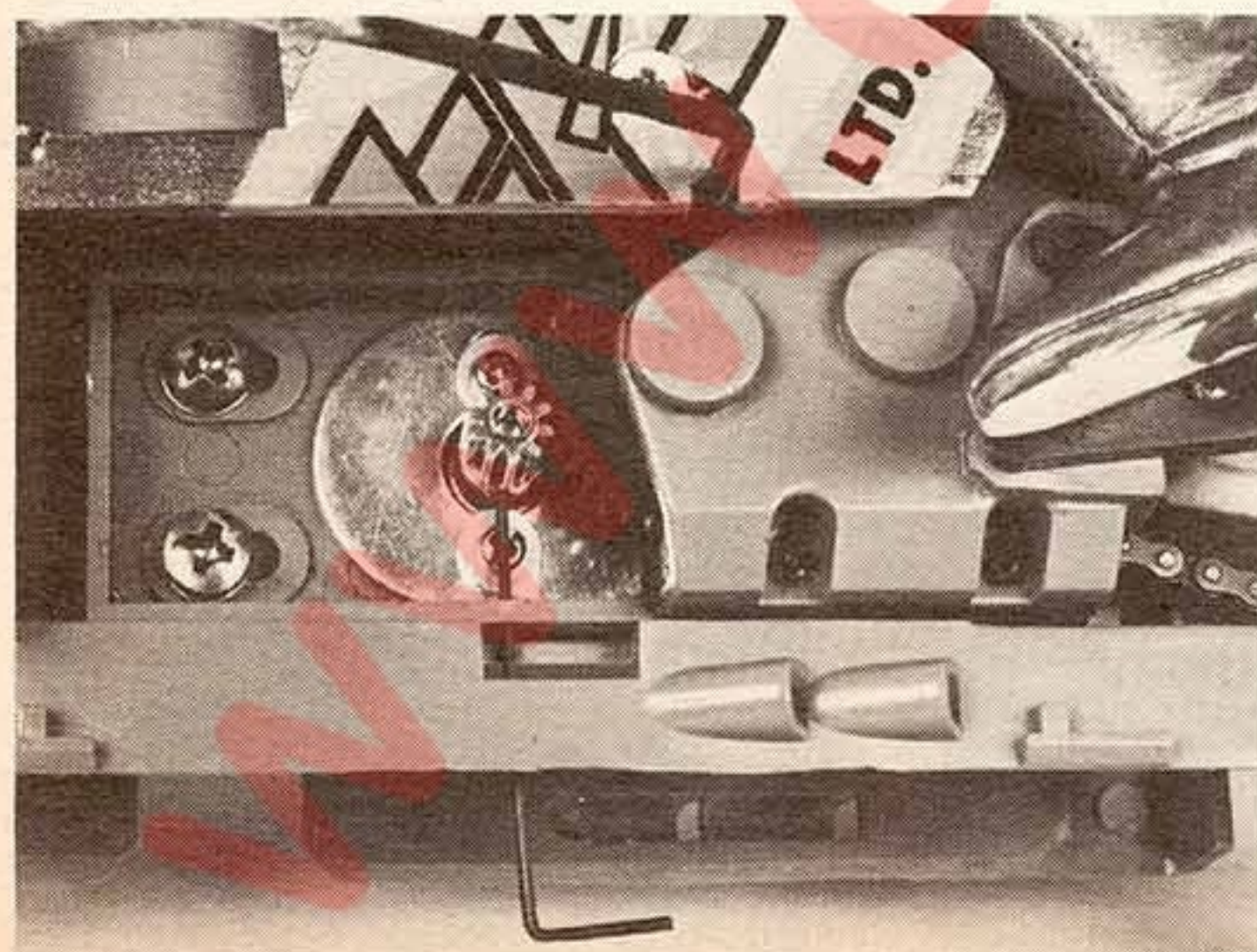
前のバイクではデュアルランプであったが、今度はオフセットシングルとし、テールフェンダーにブレーキランプを付けた。これは今のところ機能させていないが点灯させるつもりでいる。

最初のバイクで何度も分解組立をするうちに、フレームの中の1箇所、ガイドローラーのすぐ後ろのビスポストがジャマなのである。取り去ることは簡単であるが、フレームの前側の固定ができない。いろいろ考えたが、ガイドローラーの軸を利用して固定することにした。これで右側フレームの穴開けを大きく取れることになった。

私の使っているアンプはKOのCX-200F E Tであるが、冷却を考えてフレーム前部を大きく開口した。

ピニオンギヤ・イージー交換法

今回、新発売されたオプションパーツの



◆ギヤボックスに穴をあけ、ピニオンギヤの交換もラクラク。

→レーサーレブリカというよりは、鈴鹿8時間耐久レース風のカラーリングとなった。

中に金属ピニオンがあるが、これはビス止めなので、モーターをはずさずに交換できるのありがたい。しかしギヤボックスの奥深いところなので、アレンキーが回しにくく、案外やりにくかった。これをジーツとながめているうちに『ナンダここに穴を開ければ良いんだ』と気が付いたので、ギヤボックスのピニオンの下側に3mmの穴を開けたのである。これで簡単にピニオンギヤの脱着が可能になる。

また私はギヤボックスのカバーはほとんど使わないので、左側のステップを取付部ごと切り取り、ギヤボックスに接続して使用している。やはりスケール感を保つためには、ステップ1本と言えどもおろそかにはしたくない。

さらにスケール感を維持するためにライダーのシールドをビス止めに変更した。キットではヘルメットのポッチにひっかけるだけなので、ディスプレイはともかく、走行時には必ずと言ってよいほどはずれてしまうのだ。ポッチを切り取り、小さな下穴を開け、M2×6くらいのタッピングスクリューで止めればよいのだ。軽く止めておけばシールドアップの状態ももちろん楽しめる。

→シールドをビスで固定する。これで開閉もでき、落ちなくなった。



今回のニューバイクはとりあえず小幅な改造にとどめたけれど、実際に走らせてみると、明らかにポテンシャルアップしているのが判る。私の例のように全とっかえしなくても、フレームだけ交換しても、もちろん良い。幸いバイクのパーツは安いので気楽に交換できるのがウレシイ。

フロントフォークを手にもって前後に動かし、10mm近いガタが出た場合は、フレームの交換をおすすめする。私の場合は明らかに走りにキレがもどって来た。

このスーパーマシーン号を駆って近日のライダーズカップ出場を目ざしている。

石神純一



RCカーレースに便利な グッズ いろいろ

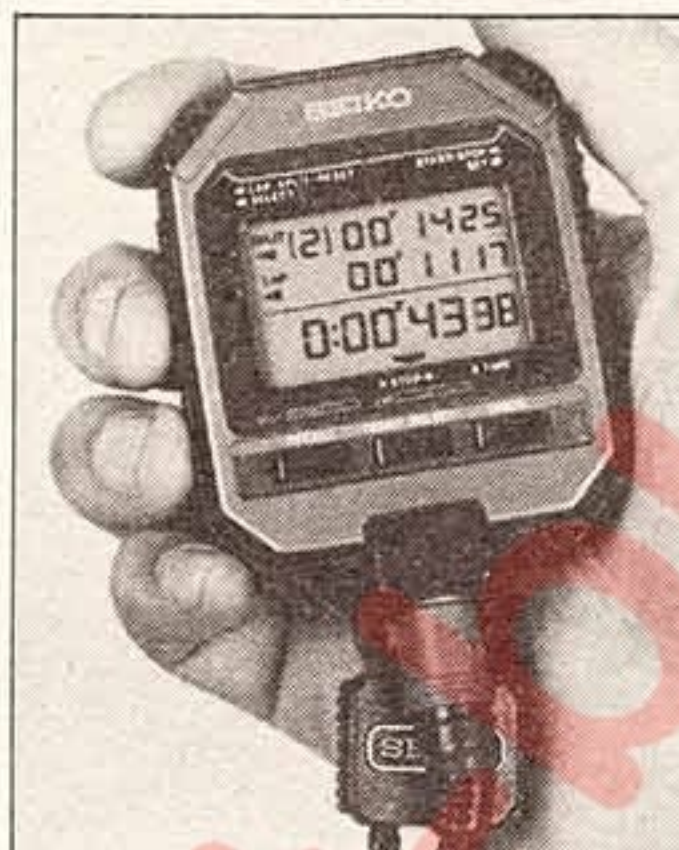
■RCカーレースなどで便利に使えるものは、RC専門店以外でもたくさんある。今回はその辺に目を向けて、ベンリなグッズをレポートしてみたい。



その1 プリンタ付ストップウォッチ



←左がプリンタで右がストップウォッチ。セイコー製だ。



→ラップタイムや周回数は即プリントアウトされる。
←ラップタイムと周回数が計測できるスグレモノ。



RCカーレースのときや、練習のときがあると便利…というもので、これこそ極めつけと言えるのが、このプリンタ付ストップウォッチだ。今のところセイコー製をよく見かけるので、他メーカー製はなさそう。

これは通常のストップウォッチの他に計測したタイムをプリントアウトする…という機能を持ち、練習のときには非常に便利。ストップウォッチは毎週毎週のラップタイ

ムはもちろんのこと、周回数まで計測でき、それをプリントアウトしておけば、モーターのデータどりやマシンのセッティングにも役にたちそう。価格はセットで35,000円前後。時計を扱っている店なら購入できる。

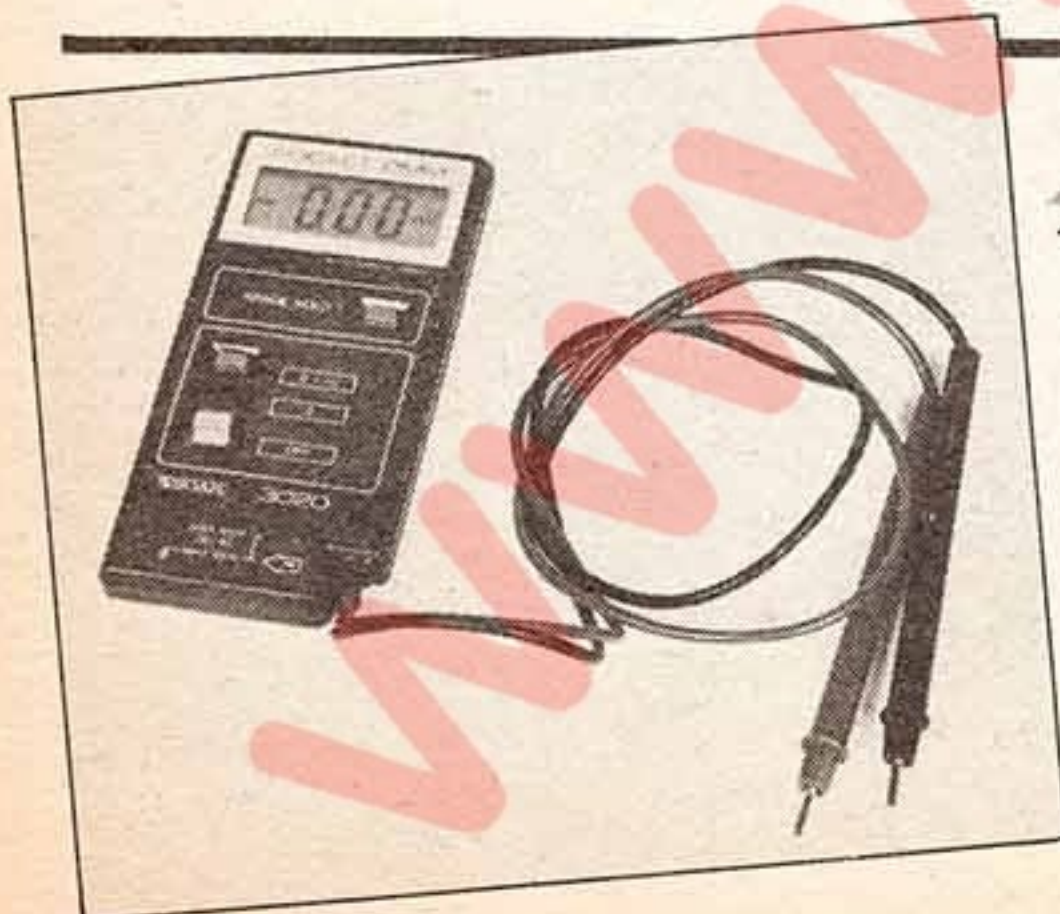
→レース等で、こーやってタイムを計測するときに便利だ。



その2 カードタイプ・テスター

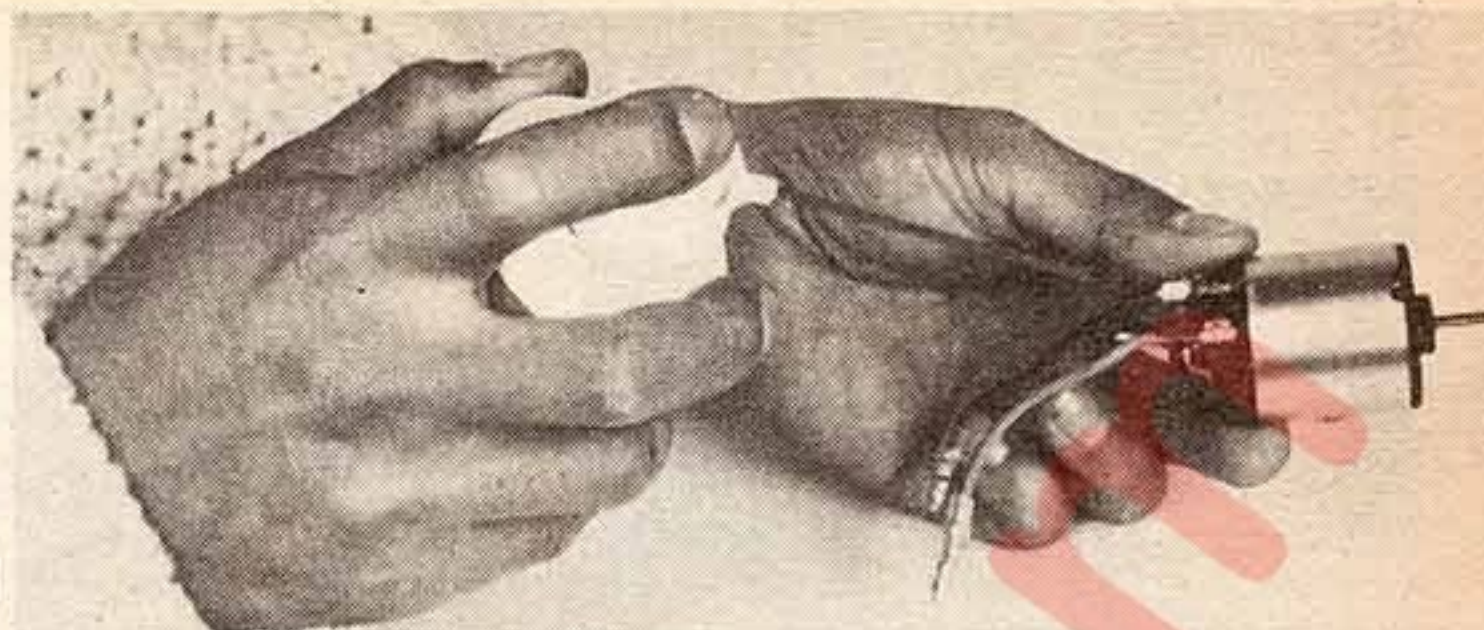
EPレーサーのシビアなレースの勝敗を左右するのがバッテリーであり、その充電方法でもある。デルタピーク電圧をチェックしてオートカットされるチャージャーがもてはやされていて、高価なものも出回っている。中にはデジタル表示の電圧計を持つものもあるが、ほとんどがアナログ表示か、メーターがないものである。やはりい

つても正確な充電をするのなら、持っているバッテリーのピーク電圧をチェックしておきたいものである。そこで、1/100Vまで表示されるデジタル表示のテスターがあれば、非常に便利。さらに持ち運びのラクなコンパクトなものでよければ、左のようなカードタイプのものが便利だ。価格は5,000円以内と格安なので、そろえておきたい。



その3

ダストクリーナー &ブロアー



↑走行後のモーター内部のホコリはこれで一発。キレイになるよ。

→こちらは手動ポンプ式のブロアー。これは500円くらい。



←カメラ用品店で扱っているクリナー・スプレー。



エンジンカーやウェット状態のレースは別として、EPカーを走行させたあと気になるのが、ホコリや砂。これらがモーターやRCメカ類（受信機やアンプ）の内部にでも入ったら、それこそトラブルのもと。1回走行ごとに取り除きたいものである。

ところがハケやブラシでゴシゴシこすればシャーシまわりはキレイになっても、モーターの中まではムリ。そこで圧縮されたエアなどで吹きとばしたくなるが、コンプレッサーは高価だし重たいし…。ということで目を付けたのが、カメラ用品店で売っているエアースプレーとブロアー。パシユッ…とひと吹きでOK。価格はスプレーが1,000円前後、ブロアーは500円くらい。

その4

ツールボックス



→最近発売されたヒロボー製。これはサイズで、Mもある。
←こちらはSG製。輸入元はステイションホビイだ。



まあ、電車などでレース場に行く人にはムリな話かも知れないけど、てっかいツールボックスを広げてピットでマシンをメンテナンスするのは、ある意味でマニアのあこがれ(?)と言えそう。ひとつのツールボックスに、スペアパーツから工具、バッテリーやモーター等をキレイに収めるだけでも、気分はエキスパート…になってしまう。

ということで、RCに便利なツールボックスが、SGやヒロボー、HPIジャパンより発売されている。ともに丈夫かつ軽量のプラ製で、中に引き出しがあり、パーツ類を整理するのに便利。価格はヒロボー製が12,000円(L)、8,000円(M)、HPI製は22,500円。RC専門店で購入できる。

その5

折りたたみ式テーブル



↑これはやや大きめのテーブル。家具店で売っている。



←4人分のイスが一体化したテーブル。プラ製で、けっこう軽い。



↑これもイス一体タイプ。けっこうしっかりしている。

よくレース場に行くと、テーブルを広げてマシンのメンテナンスをしている人を見かけるが、これがレジャー用の折りたたみ式のテーブルなわけだ。折りたためばアタッシュケースなみの大きさになり、持ち運びに便利。モノはいろいろあるけど、イスが一体化したものや、イスが別々に入っているものなど、いろいろ。材質もプラ製あり木製ありで千差万別。価格もバラエティーに富んでおり、10,000円~20,000円くらい。レジャー用品を扱っているディスカウントショップなら、それ以下で販売されていることもある。ただし、シーズンものなので、4~8月くらいでないと売っていないかも知れない。

FFの可能性を追究したあかびとの POP ROD MK

ポップロッド

■ここ1~2年ほど、FFオフローダーに関する話題が多いけど
我らがあかびと西永が完成させたこのマシンは、数あるFFオフ
ローダーの欠点をすべて洗い直し、さらにキビしさを極めるタミ
ヤGPのレギュレーションに合せたスペシャルマシンである。



先月号でまずは完成の第一報をお伝えしたFWDオフロードレーサー・ポップロッドMK-1について、かなりの反響があったそうなので、その後の改良点、これからの展望なども加えて、今回あらためてご報告したいと思う。

←リヤから見ても「カッコ悪くない」イメージを大切にしているPOP ROD.

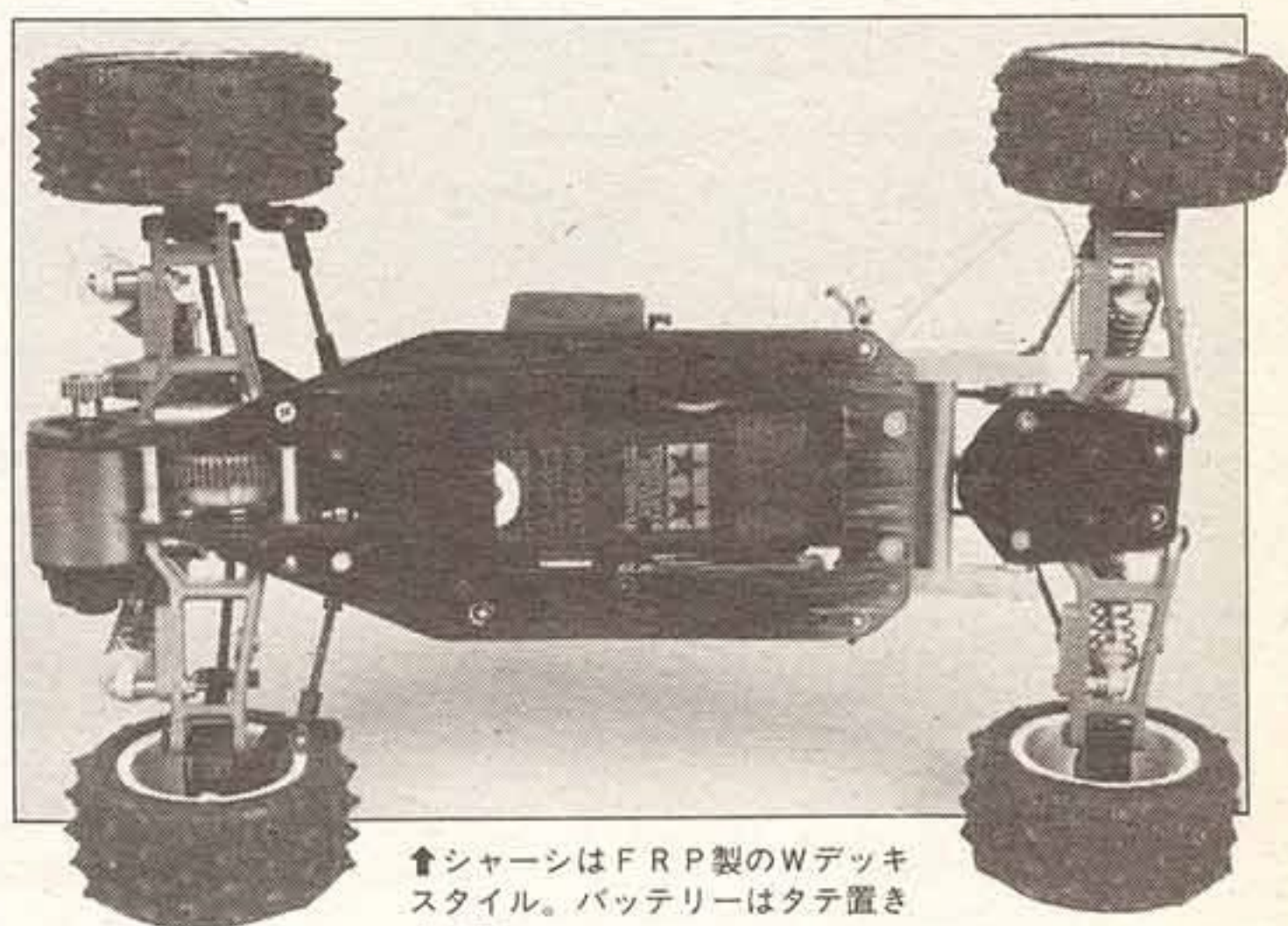


このマシンのアピランスから、今となつてはかなり過去となつてしまった昨年2月号の「B・Bunny MK-15」を連想する人は、このマシンに興味を抱いている人々の中では、多分、かなりの少数派だろう。

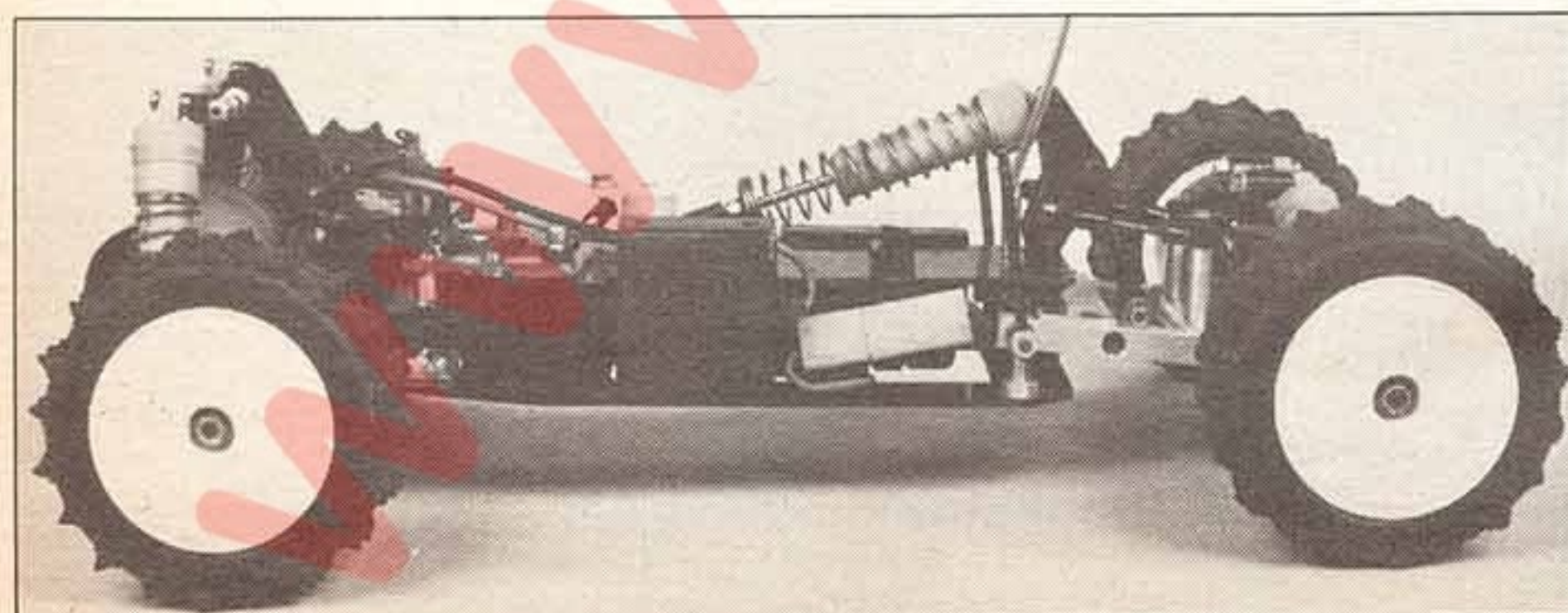
勝負を強く意識した「P・ロッド」は、数々の風変わりなメカニズムをまとっている。それを知る前に、少しだけ、このマシンの直接・間接のルーツとなった「B・Bunny MK-15」について知るのも悪くはない



↑ジャンプでの「飛び」を重視して、リヤサスに新アイデアを盛り込んでいる。

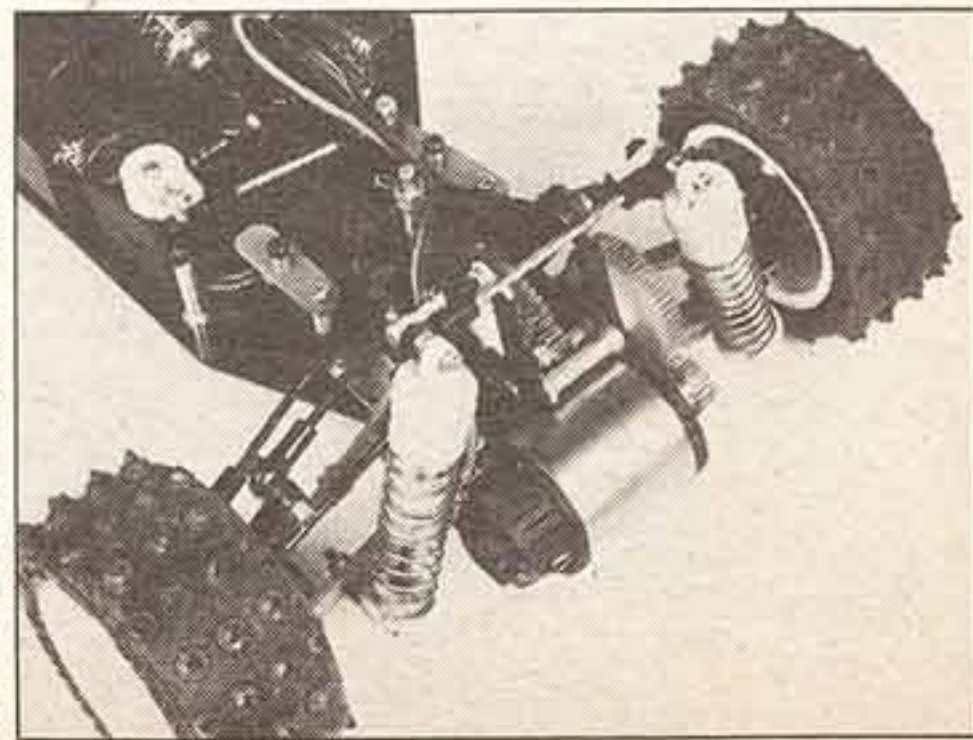


↑シャーシはFRP製のWデッキスタイル。バッテリーはタテ置きされる。



←リヤのERS用ダンパーを除けば、極めて重心が低いのがわかる。重心はもちろん前寄りだ。

→ウエイトのかわりにマウントし、フロントの荷重を増している。



新作モデル 1



ースシーンの中で確固とした地位を築きあげるに至ったのである。今やFWDは開発がついに頭打ちとなってしまった感の強いリヤ駆動レーサーから王座をうばうべく、その行軍を開始した新勢力となったのかもしれない。

そして僕も新たなFWD車を製作するに至った。“MK-15”が、己が見果てぬ夢を現実とするために転生した姿、それがこの“Pop-Rod”なのである。

FWD・その明と暗

再三僕が本誌に書いたとおり、FFのオールラウンドプレイヤー性に関しては、もう語るまでもないだろう。車体側に問題さえなければ、ほとんどいかなるロードサーフェス（雪上、氷上に至るまで）でも直進性は保証される。あとは、リヤがブレーキしてパニックになる前にパワーをかけられる能力さえあれば、コーナーにおいてもスピンなどとは無縁の安定周回が約束されるわけだ。

2次元上ではそのように理想的とも思われるFWDの安定性ではあるが、舞台はオフロード、3次元の広がりをもっていることを忘れてはならない。シャーシの前部に重量物を集中させざるを得ないFWDマシンは、鋭いギャップ、連続するジャンプ等では、軽いリヤまわりが宙を泳ぎやすく、また、フロントがつんのめりやすい……といったことがありがちで、フットワークのいいリヤ駆動車のエジキになってしまうこともありうるわけだ。

そういったことを防ぐために、FWD車のリヤサスには、トレーリング系のサスペンションが用いられることが多い。Wウィッシュボーンのサスを持つものもあるが、どちらもダンパーやバネのレートはかなり低く、今度はコーナーからの立ち上がり時に姿勢をくずしてしまい、内輪：駆動輪の：から荷重がぬけて大きなロスとなるといったことも考えられる。スタビライザーを

取り付けるとか、方法はあるが、やはりコース状況に応じて“運動性と安定性の妥協点”を探らなければならない。

FWDのリヤサスは一見単純だが、機能という点では、リヤ駆のサスペンションより多様で、微妙なセッティングを要求されるという事に気付かねばならない。

跳躍のための第5の足・ERS

とはいえ、ジワッとしたわずかなストロークを必要とするコーナリング時の動作と、大きく素速くストロークせねばならないギャップ通過およびジャンプの着地時の動作との妥協というのは、根本的には非常にはかりづらい。

コーナリング時に働くサスと、純粋にショック吸収のためのサスに分離し、別系統で動かせることはできないのか？ ぱっと湧いた疑問だったが、非常に重要な問題に思われ、つかれたように机に向かうこと30分。3本のパラレルリンクを持つリヤサスペンションが紙の中で産声をあげたのだった。

3本のうち、2組のパラ・リンクは極めて常識的なレイアウトで、シャーシのしんがりに鎮座しているものの、残りの1本はその2本のパラ・リンクを、シャーシからさらに吊るカタチで、シャーシとは平行にコネクトされる。

この1本は、他のサスペンションと区別するためにERS（Extra・Rear・Suspension）と呼んでおり、主につき上げ、着地の衝撃など、リヤタイヤ両輪に同時に強い入力があったときに作動する。さらにバイク等で見られるリンク式サスのメカニズムを採り入れて、作動をプログレッシブなものとしてみた。

リヤは、システム全体でみると、ローリング方向には堅く、上下方向にはソフトに作動する。これは、つき上げを防ぐしなやかさと、腰ぐだけを起こさない堅さを両立させるためである。

ポップ・ロッド

純粋に好奇心の産物であるERSを、実際に装備するマシンの製作は、久し振りに自作する楽しみを僕に味わわせてくれた。

新しいFFを作るにあたって、もう一つ別な面で「やってみよう」と思っていた事も実行した。FFマシンは、性能面だけをとれば、確かにリヤ駆動車にヒケはとらないかもしれないが、ことスタイリングの点では、「大きく劣る」といわざるを得ない、というのが気になるポイントであった。

個人的な好みもあろうが、ぶ厚いノーズ、長いフロントオーバーハング、貧弱なりやまわり……等は、僕はどうも好きにはなれない。

だろう。

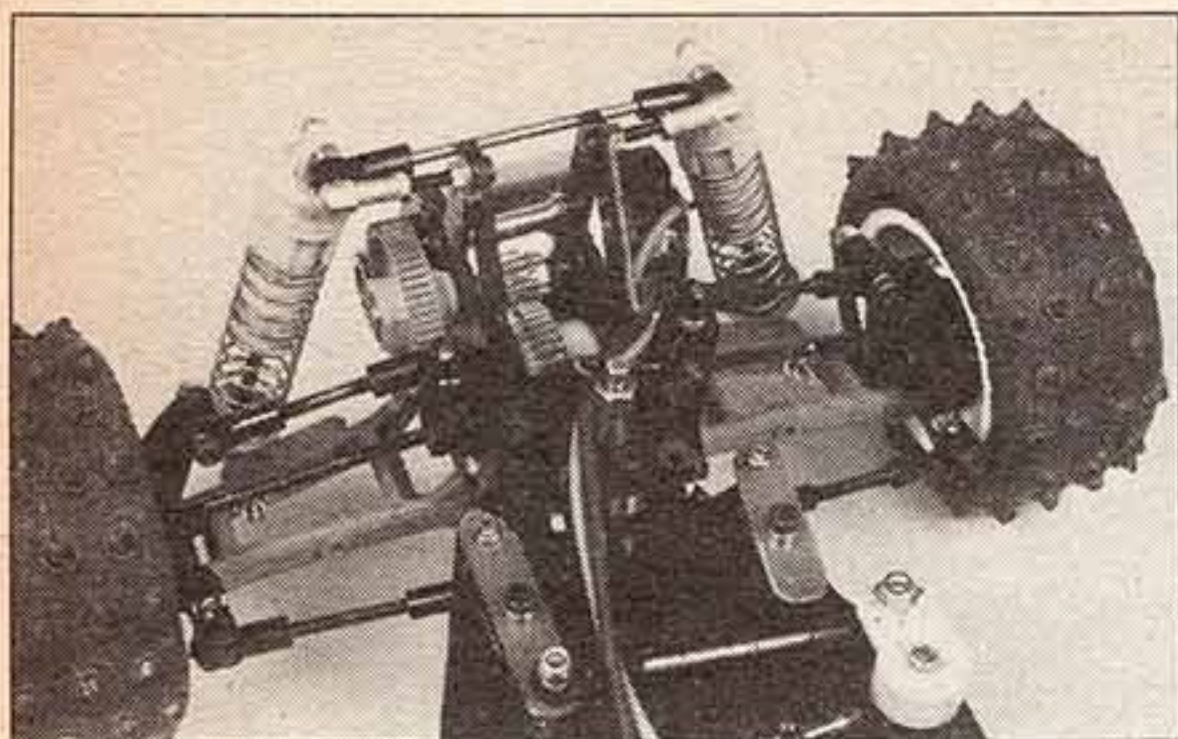
第1回電動オフロードカー全日本のために製作した“BB・MK-15”は、ただやみくもに野心的なだけの失敗作であった。

地区予選（2次予選）直後に構想を練りはじめた“MK-15”は、地区予選を戦った“大野FF改”とは、FFである……という点を除いては、事実上全くつながりを持たないオリジナル設計のマシンであった。

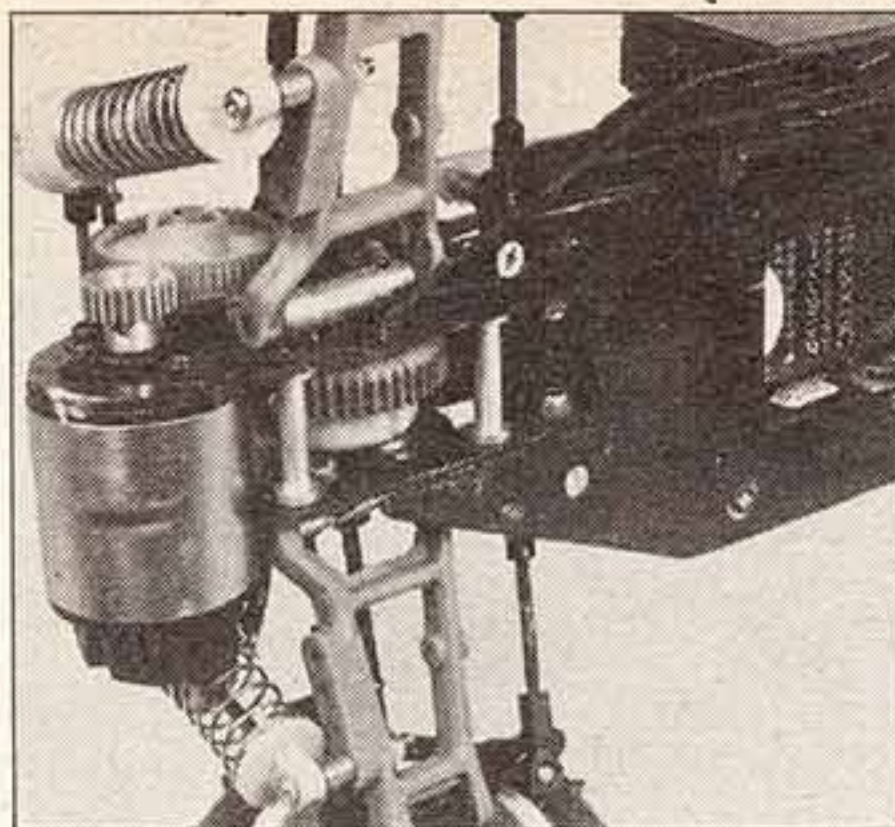
ホーネットの外観を持つ、そのNEWバージョンは、デフを持たず、ハブ内蔵のワンウェイベアリングに差動を委ねる方式を採り、また、リヤサスペンションは路面からのつき上げを防ぎ、従輪であるリヤタイヤの抵抗を減らすために大きなトレール角を持つハイマウントのトレーリングアームとなっていた。

また、最大の特徴は、バラストの代わりにモーターをオーバーハングに吊るしている点であった。しかし個々の部品の強度不足、根本的な機構の無理もあって期待した走行性能は得られなかった（これはまた、当時はFFの製作に適したパーツが少なかったことも影響していたのだが）。

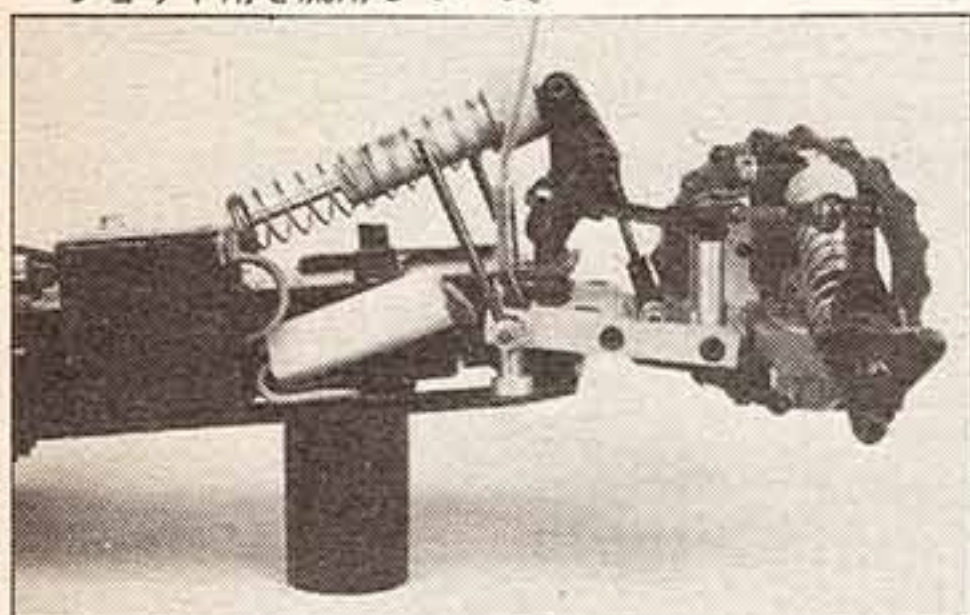
その夜明け前から2年余を経た現在、FWDマシンにとって陰影ならしむる時代背景はない。十分なパーツとタイヤがマーケットに流れ、ラビットや高知のデイトナといった秀れたプライベートのコンストラクターたちによって、FWDはオフロードレ



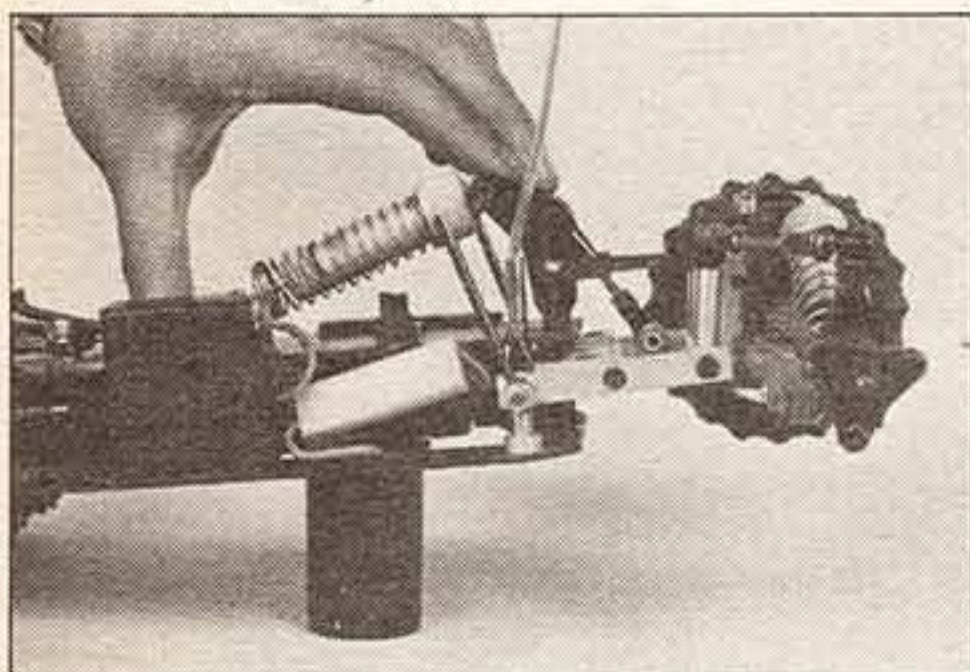
↑リンクは3分割式。サス関係はサンダーショット用を流用している。



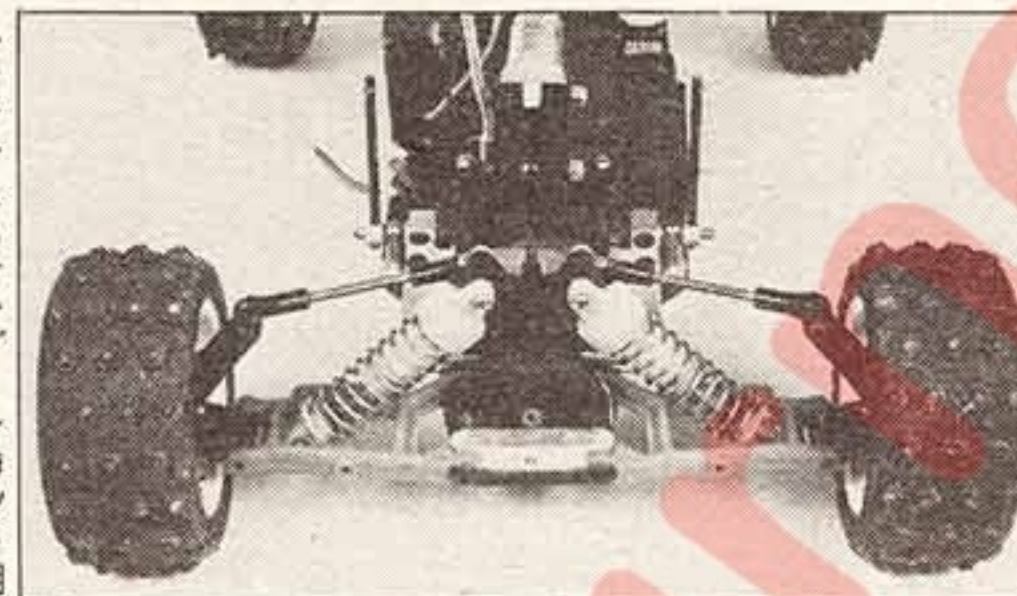
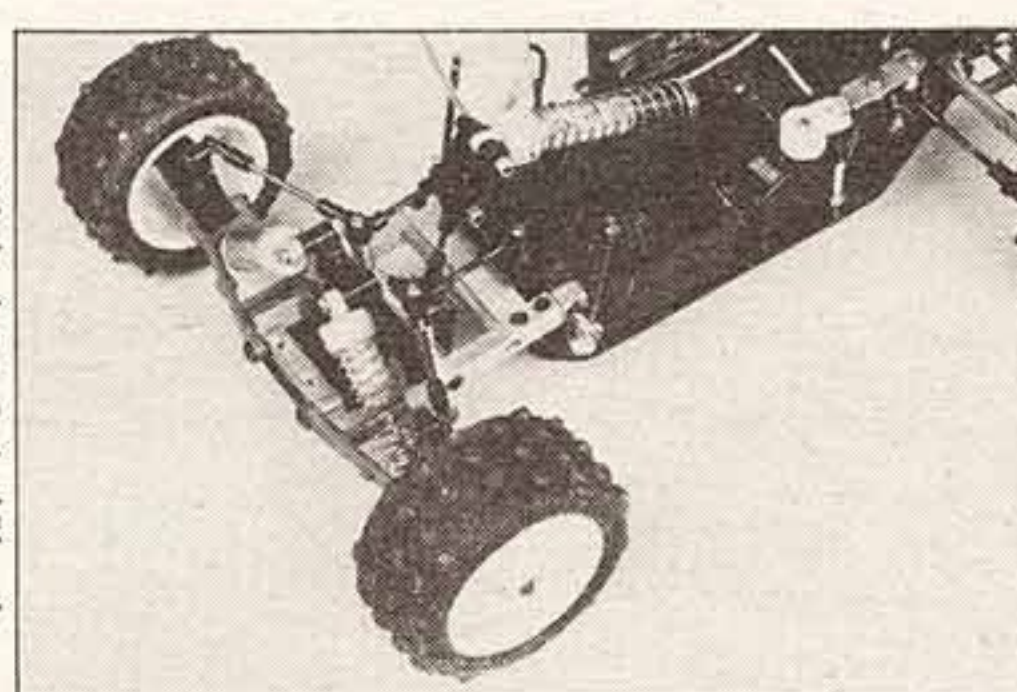
◆デフはサンダーショット用。一次側のスパーギヤは、レーシングカー用0.6モジュール。



⇒リヤのダブルウィッシュボーンサスはロール方向のみに働く。



⇒リヤサスもサンダーショット用。ダンパーはかなりハード気味。



⇒リヤサス全体をリンクとスイングアームで支持している。K2Xスピリットに似たシステム。

⇒ギャップ等はこちら側で吸収するシステム。フルボトム時にアンチダイブジオメトリとなる。

せめて可能な限りカッコ良くしたいものである。リヤ駆用の、また4駆用のギヤボックスを流用しては、僕のイメージしているスタイリングを再現するのはむずかしいので、ギヤボックスは自作となってしまった。平ギヤ3枚による減速で、どうせ作るなら、1次減速部はコンマ6モジュールギヤによる効率の高いものを目指した。

苦心の結果、完成したギヤボックス？とERSシステム以外の製作は急ピッチですすみ、構想から丸3日でニューシャシは完成した。ロングホイールベースと、スリムなシャシが生むフォルムは、まるで棒のようだったので、弾けるような走りも期待して“ポップ・ロッド”とニックネーム

をつけてやった。ボディは、ウインガーをチョイスしてみた。けっこう似合ってると思うんだけど…

ついにモノにした 理想の“水平飛び”

さて、完成したポップ・ロッドは、数時間後にはタミヤサーキットを走っていた。いつもながらの実戦シェイクダウンである。感じとしては弱アンダー傾向で、直進性も良好。なによりも、ジャンプの通過は非常に楽。低く、まっすぐに飛んでくれる(らしい)。タミヤサーキットとの相性は、最終コーナーを除けば(ステアリングのアライメントのせいで全開では曲がれない)

という前提はあるものの、かなり良かった。結果は3周44秒でTQ。

ドライバー未装着のため失格とされた1ヒートめは42秒が出ており、決勝もある程度狙ってはいたのだが、スタートでつまずき、追いついてつかの間トップに立つものの、再びミスによって後退、最終的には2位チェッカーとなった。

追った・逃げた・勝った!

再挑戦のチャンスは案外早く訪れた。前回の決勝タイムでチャンピオン大会の出場権が与えられたのだ。チャンピオン大会では予選が行なわれず、前回の記録では4番手のグリッド。FFのダッシュでは前に出るのはむずかしいし、からみでもしたら最後だ。スタート。やはりダッシュではリヤ駆にはかなわない。しかし出遅れたのが幸いして、1コーナーのからみにも巻き込まれず、一気に2位のポジションを得た。

15周の長丁場だ。チャンスは必ず来る…と思いながら周回を重ねる。そして最終コーナーからの立ち上がりで少し強引かな?とも思ったがイン側からパス。当然接触したが、強烈な直進性のおかげで、からむには至らず。あとはグッと耐えに耐えてリードを保ち、うれしい初優勝をチャンピオン大会という舞台で飾れたのだ!

しかし、15周の長丁場と、第1コーナーのバンクを利用した“ス走りおとし”走行でフロントギヤケースまわりのネジが2本も脱落していて青くなった。あと1周長ければ車がバラバラになるところだった!?

オープン用“MK-2”へ

こうなれば他のレースでも使ってみたくなるのはあたりまえ。すでにMK-2の構想もまとまっており、とりあえずは5月中に1台作ってみるつもりでいる。オープン用ということで、より自由に設計することが可能で、本人もなかなか楽しみ。今年も頑張るぞーっということと終わりにしたいと思う。

(西永正聡)

究極のオンロード・コース 川口サーキット

- 完璧な設備が君をまつ(30m×20mナイター設備有)
- 営業時間: AM10:00~PM5:00(レストハウス完備)
- 使用料: ビジター1,000円(1日使用の場合)

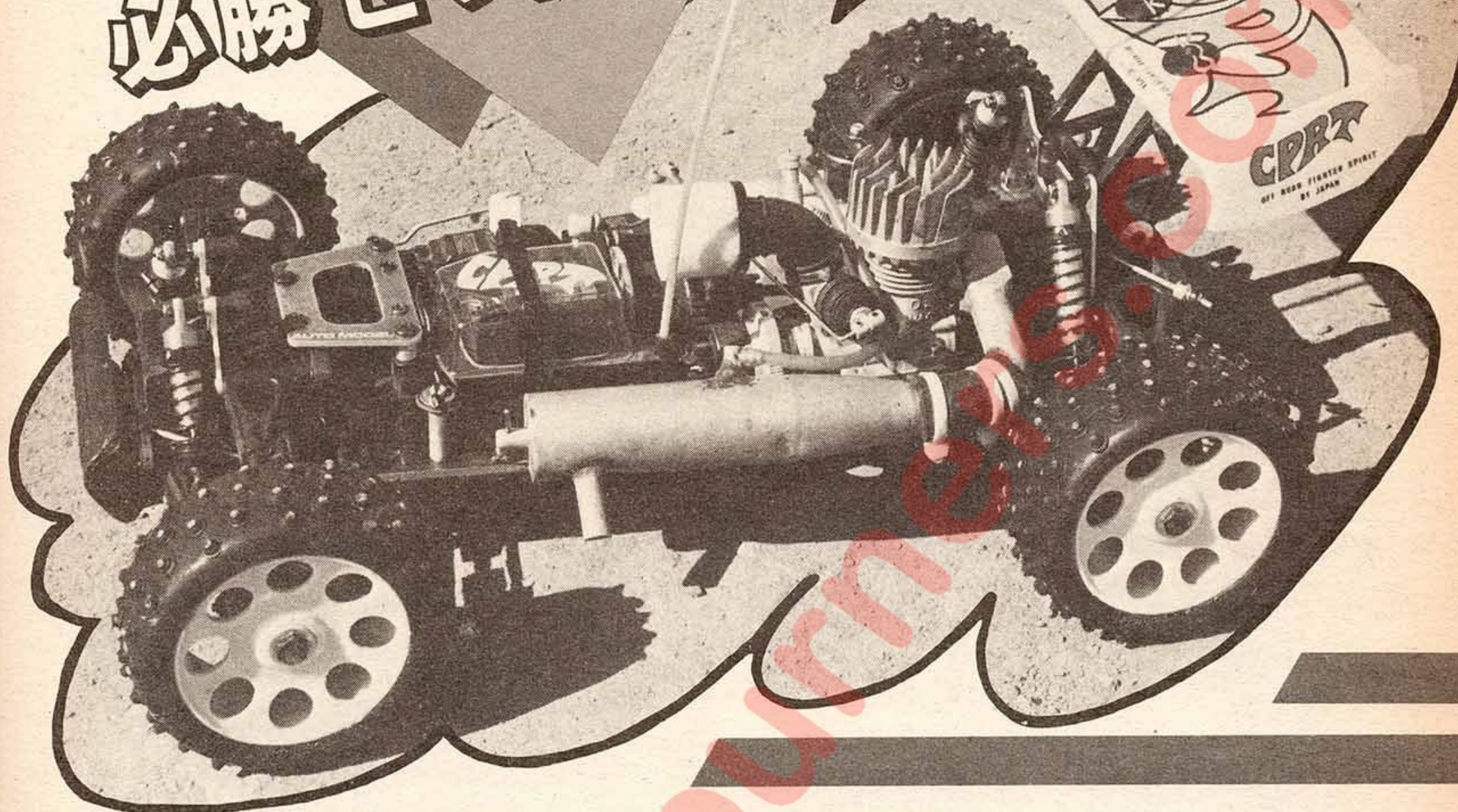
サーキット事務所

〒333埼玉県川口市長蔵新田256

Tel.0482-95-5495 御使用の際は当所の運用規約をお守り下さい。



1/8エンジンバギー 必勝セットアップ!



ドライビング・セットアップ

●実戦にそくしたマシン・セットアップを前号までに紹介してきたが、セットアップの最終段階として“腕”をセットアップしよう。

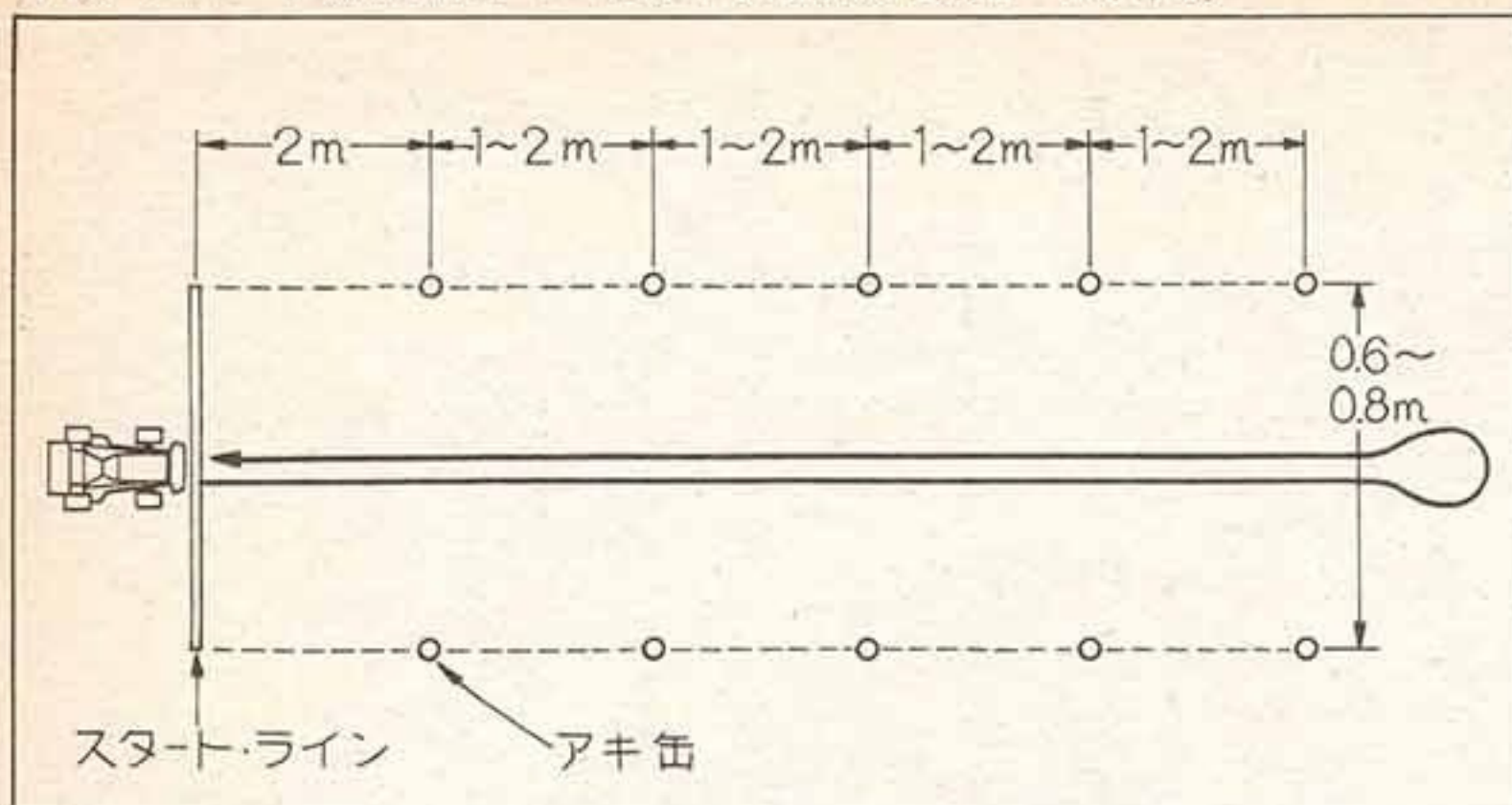
“腕”もセットアップ

数回にわたって、実戦にそくしたマシン・セットアップを紹介してきたが、セットアップとはどういうものなのかは、これで理解してもらえたと思う。あとは実際にレースに参戦し、その中で徐々に覚えていけばよいだろう。

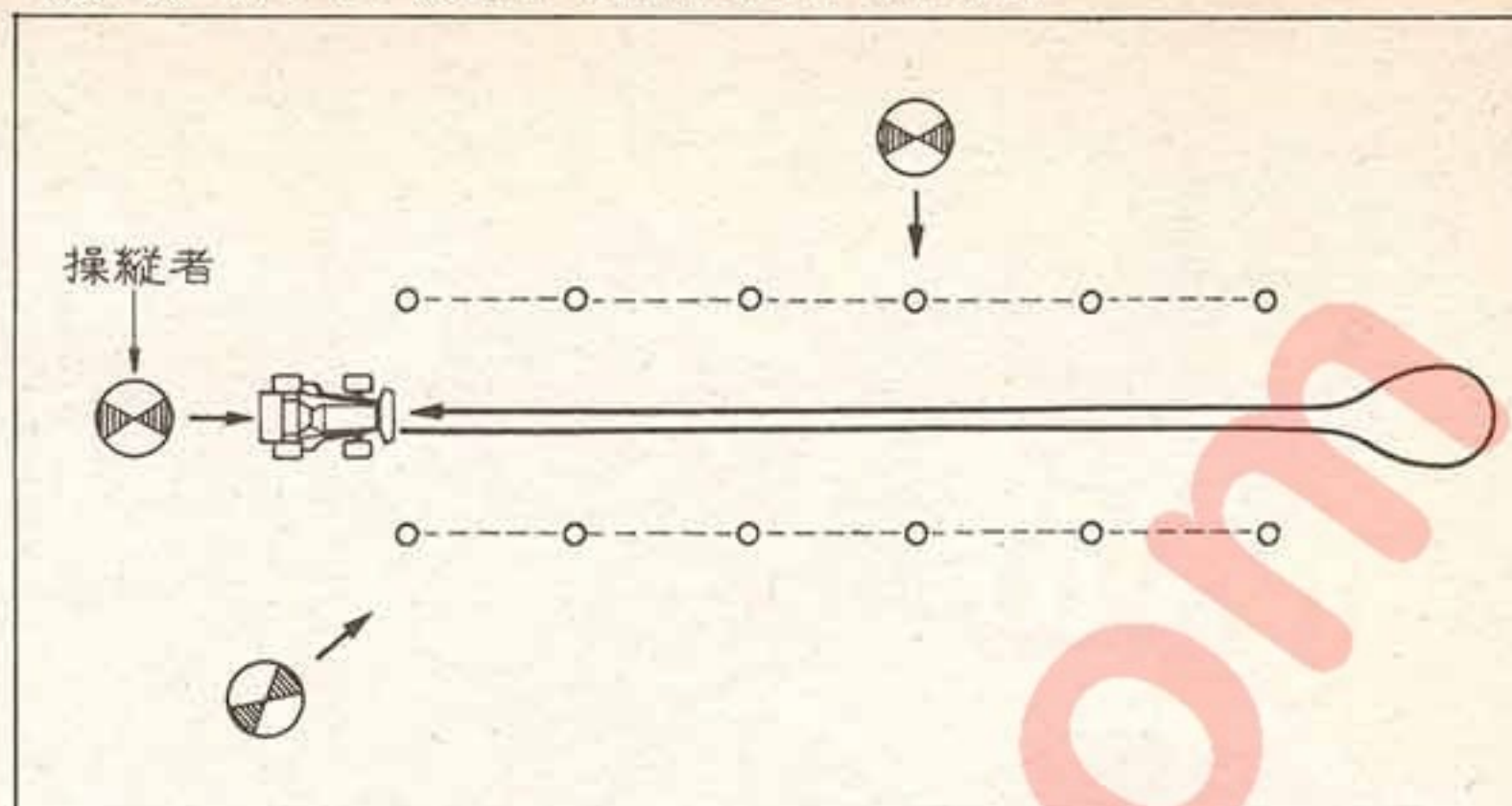
さてマシンのセットアップができるようになって、そのマシンを操れる“腕”，つ



↓まずストレートの練習用に、アキ缶などを利用して簡易コースを作る。



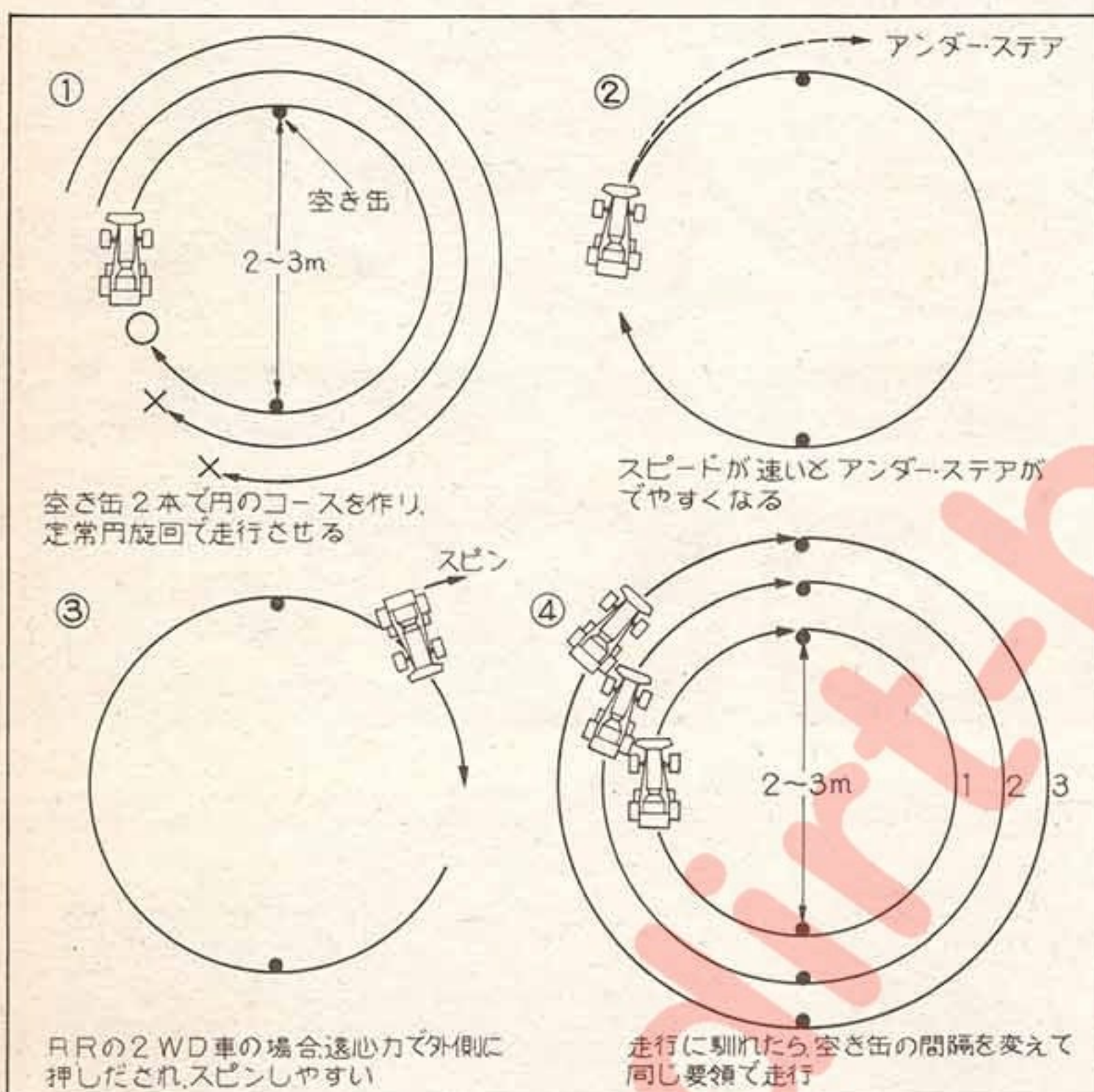
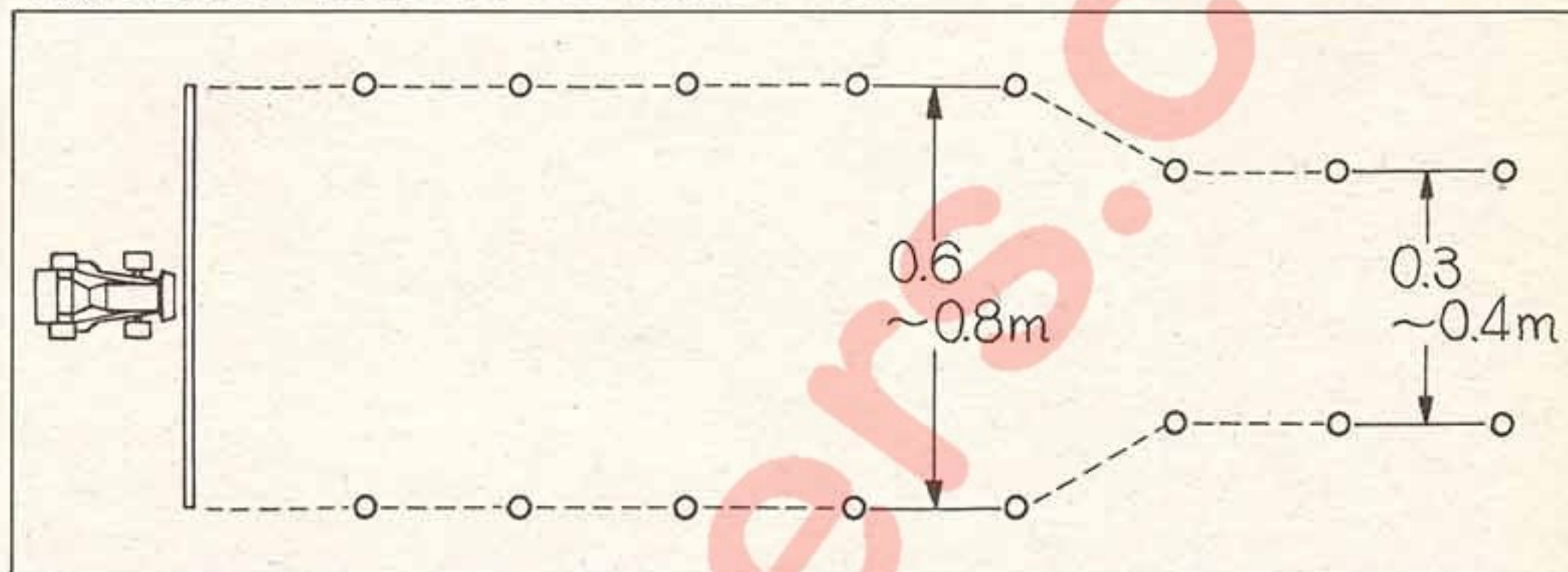
↓後／横／ナナメという具合に、操縦位置を変えて練習する。



まりドライビング・テクニックがなければ、ただの宝の持ちぐされになってしまう。自分でセットアップしたマシンのポテンシャルを、十分に引き出してやることのできる腕を磨くことが、必勝セットアップの最後の課題なのだ。

ということで今号は、ドライビングの基本をもう一度見直すという意味も込めて、ドライビング・テクニックのセットアップを紹介しよう。

↓慣れるにしたいが、幅を変えたりするなどの変化をもたせて走行。



←定常円旋回により、マシンの限界性能を確認する。

そこで最後の頼りとなるのがスティック操作、つまり自分の腕なのだ。微妙なスティック操作により、マシンを直進させてやるわけだ。もちろん、右に曲がったから左に、左に曲がったから右にというように、頭で考えてから行動を起こすのでは、よけいにフラつくだけで決して安定はしない。頭で考えるのではなく、感覚で操作するのだ。

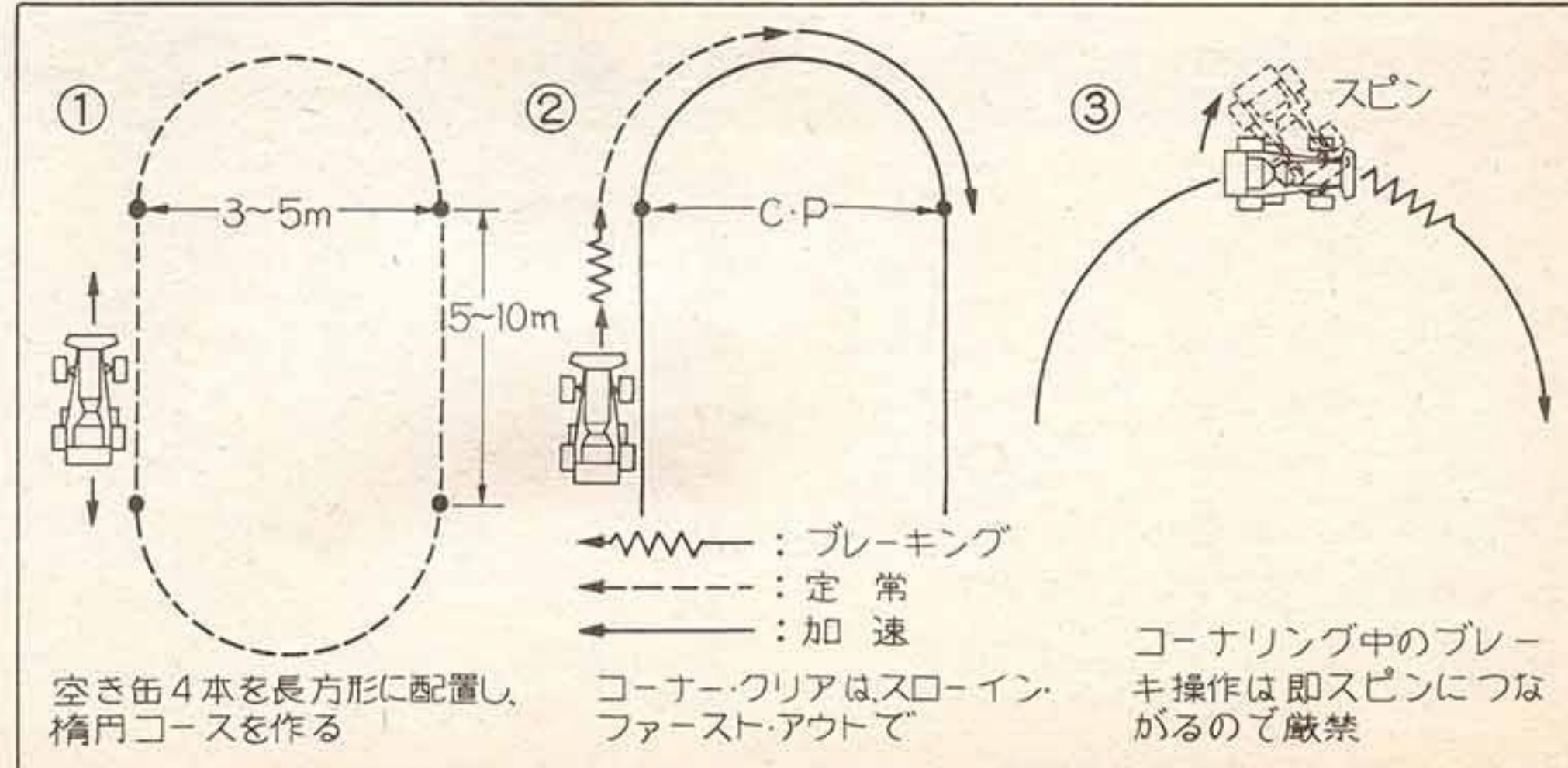
感覚によるドライビング練習法として、次のようなことをやってみよう。まず、アキ缶を何本か用意し、1~2m間隔で2列に並べる。2列の缶の幅はマシンの約2倍、60~80cmくらいにし、ストレートコースを作る。そのストレートを何度も往復させながら、アキ缶にぶつからないように走行させる。往復するということは、マシンが自分から離れていくときと向かってくるときの操縦感覚の違いをつかむため。

はじめてのうちはスピードをおさえ、ゆ

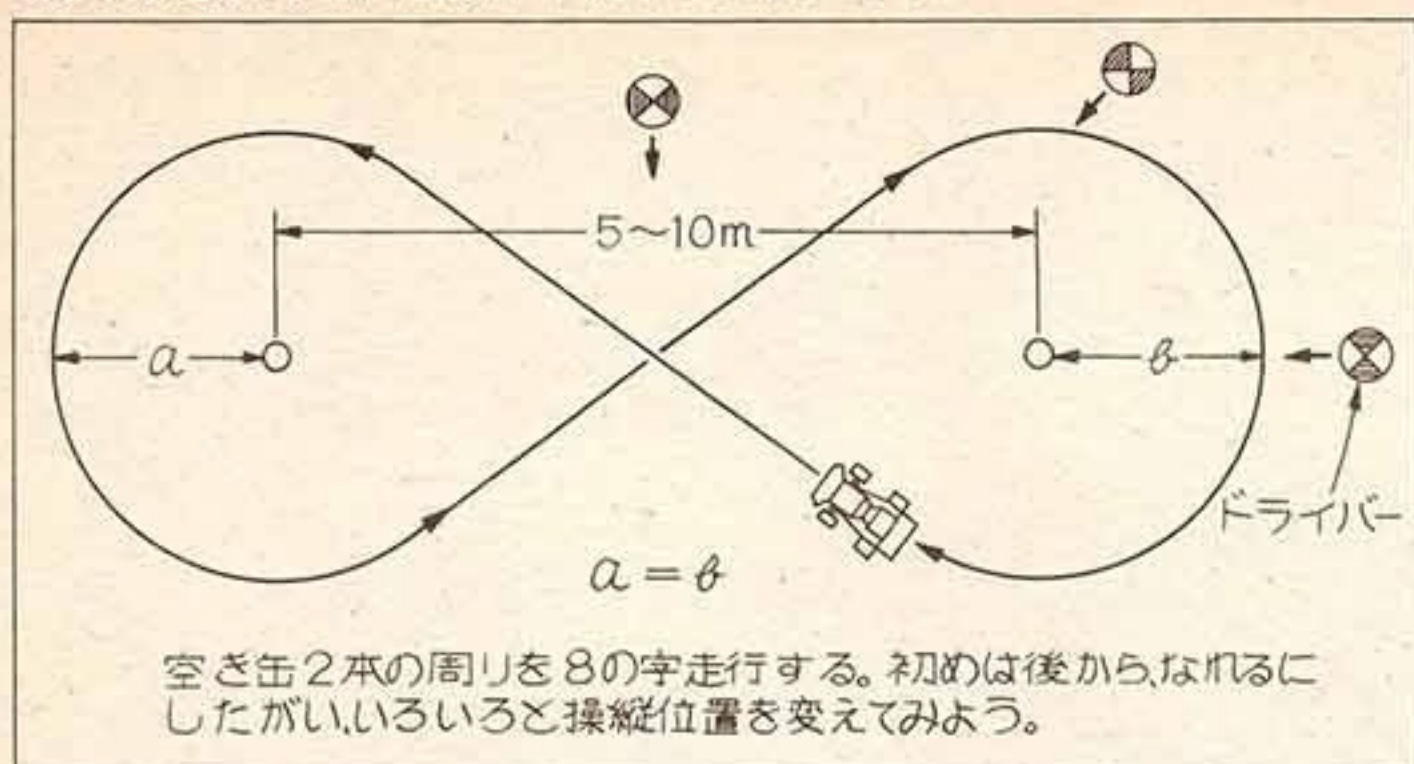
基本はストレート

ドライビングの基本中の基本は、ストレート。つまり直進である。なんだそんなことか…と思う読者もいると思うが、オフロードでストレートを直進するという事は、かなり至難の技なのだ。どんなに直進するようマシンをセットアップしても、オフロードにはギャップが点在しているため、常にマシンは不安定な挙動を示している。それらを安定させるために、サスペンションなどをセットアップするわけだが、完全にマシンを安定させることはまず不可能。

→アキ缶4本程度で楕円コースを作る。

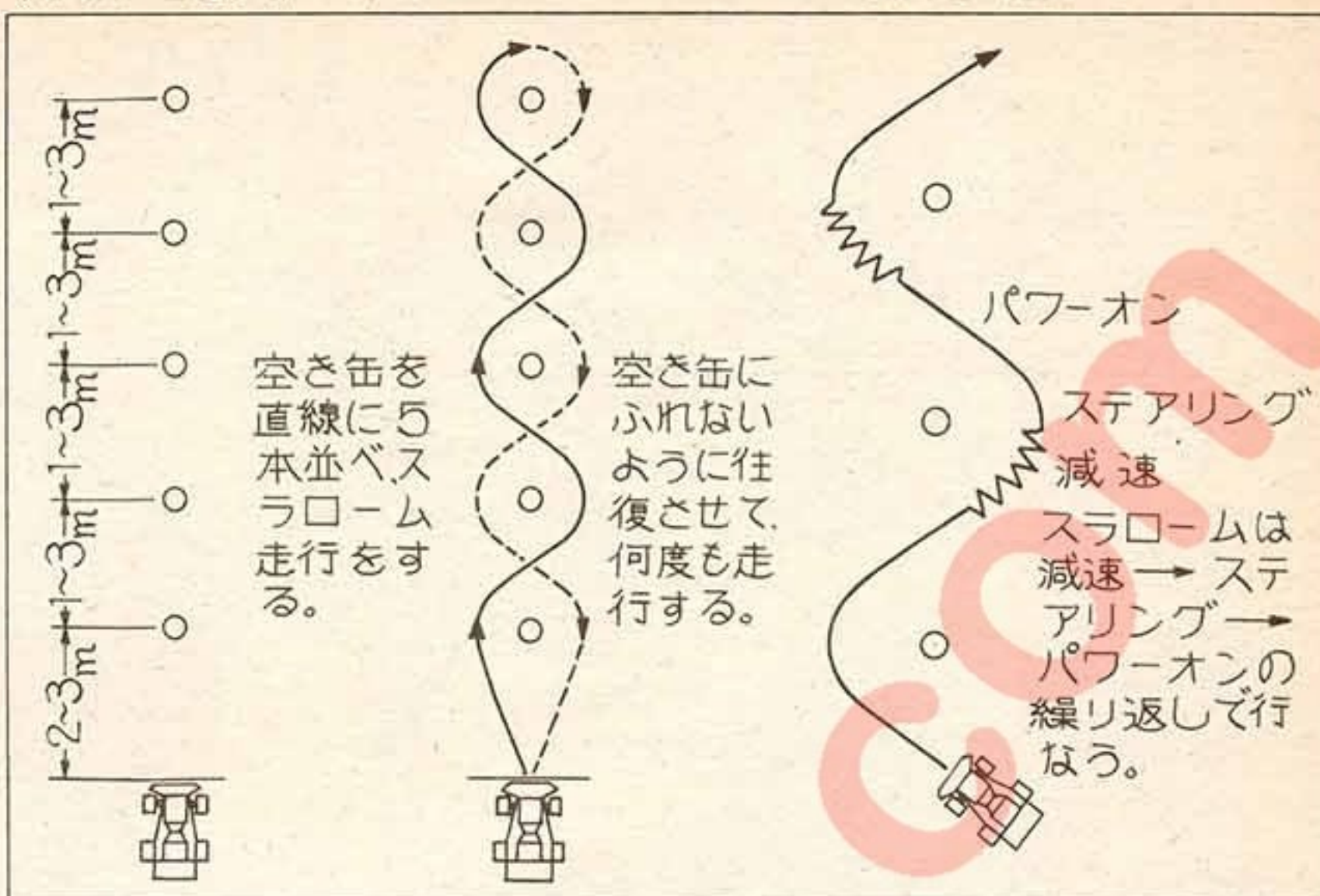


↓ 8の字走行により、右周り、左周りとも練習できる。



つくりと走行させ、慣れるにしたがい徐々にスピードアップしていく。充分なスピードでクリアできるようになったら、アキ缶の間隔を広げて距離を長くしたり、幅に変化をもたせ（狭くするなど）たりして、どんな場合でも直進できるように練習する。また操縦位置も真後ろだけでなく、横に立ったり、ナナメに立ったりしながら、どのような状況でも安定して操縦できるようにすること。

↓ スラローム走行で、パワーオフ→ステアリング→パワーオンを繰り返し練習する。

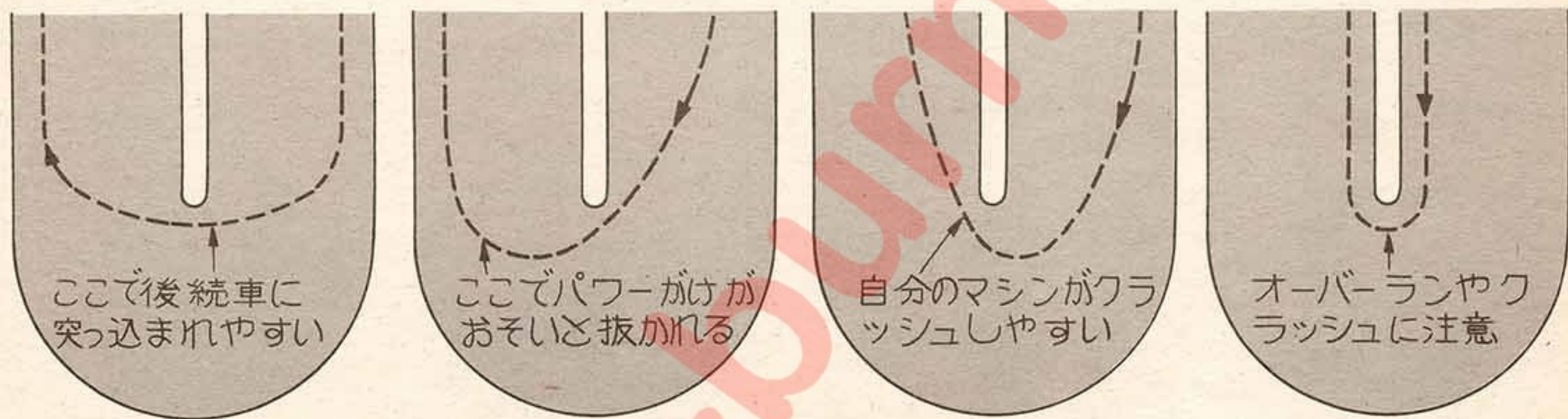


行させる。

間隔が広がるにつれてスピードが上がっていくが、あくまでも一定円になるよう、その円に最適のスピードを見つけたことが大切なのだ。なお定常円旋回の理想は、

ステアリング、スロットルとも一定のステイック位置で円をトレースすることだ。定常円旋回をおぼえたならば、次にその状態でパワーオーバーやパワーアンダーによる、アンダーステア、オーバーステアの

→ ラインの取り方によってもタイムは変わってくる。
(コーナリング重視ライン) (突っ込み重視ライン) (立ち上がり重視ライン) ※こんなライン取りもある



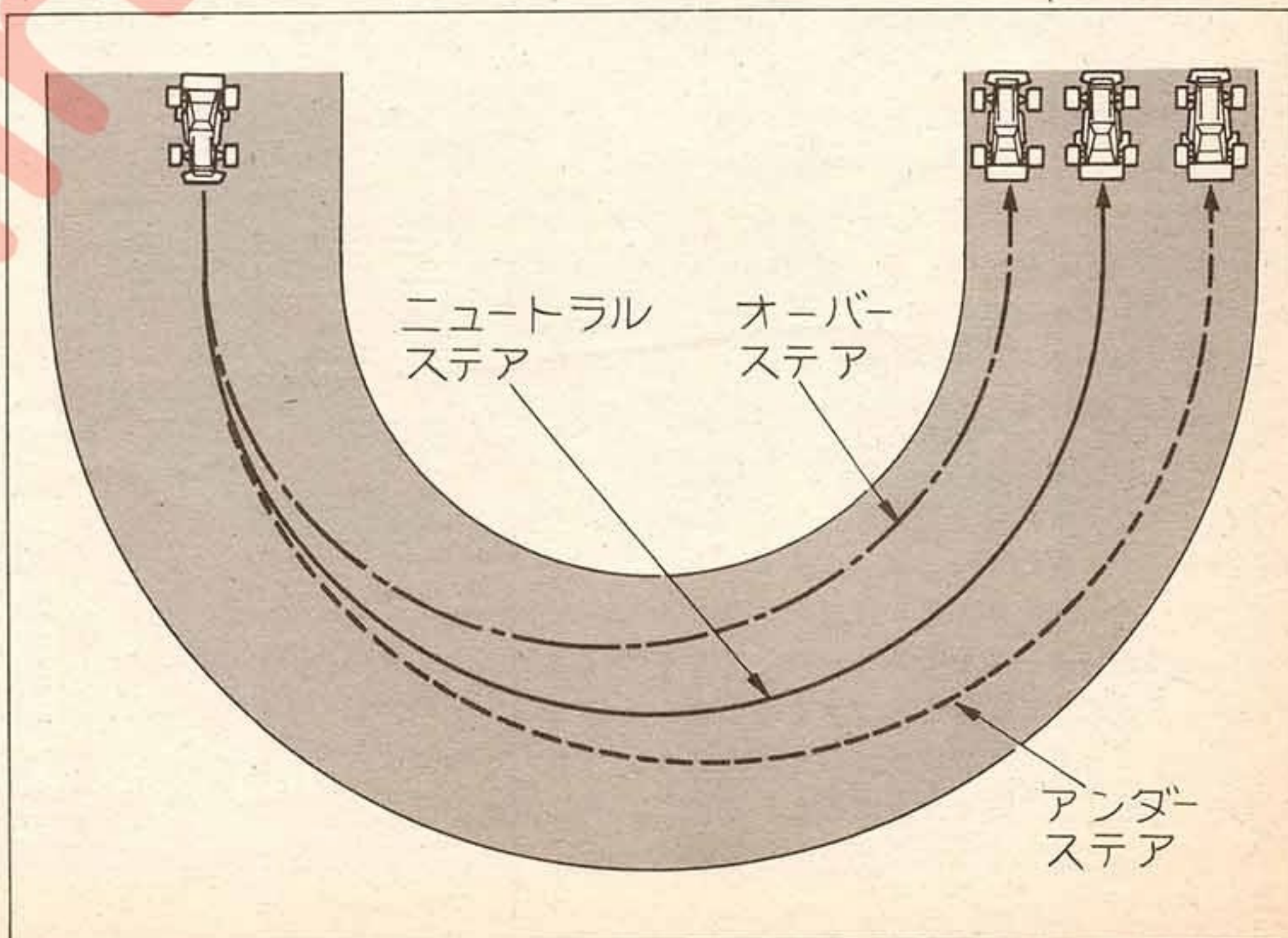
いずれのラインも前走車をよく見て抜くこと

コーナーワークを身につける

ストレートを直進できるようになったら、次はコーナリングの練習に入る。コーナリングはただステアリングを切るだけでなく、スロットル操作、ブレーキングなどの複合した操作による、コーナーワークが重要なのだ。ステアリングを切っただけでは、思いどおりのコーナリングは不可能。

コーナーワークを身につける練習法は、まず第一に定常円旋回を練習する。アキ缶を2本用意し、それを2~3m間隔で並べてこれを直径とみたてた円を想定する。その「円」をくずさぬように、ぐるぐると一定の円をトレースするように走行させる。このような走行方法を定常円旋回といい、マシンの限界性能を知る方法として用いられている。この状態に慣れるにしたがい、アキ缶の間隔を広げていき、同じ要領で走

→ オーバー、アンダーなどのステア特性を把握しよう



感覚をおぼえておこう。そうすることにより、コーナリング中に、意識的にアンダーステアやオーバーステアさせることができる。

円の次は、ストレートと半円を組み合わせた、楕円による走行練習。アキ缶を4本用意し、間隔5～10m 幅3～5mにセットする。ストレート部分は前述のとおり直進で走行させ、コーナー手前で減速、一定の半円をえがき、コーナー出口で加速してストレート走行…を繰り返し行なう。これもはじめは低速で走行させ、徐々にスピードアップしていくようにする。

なお、コーナー進入時の減速は、ブレーキで行なうようにすること。国内のレースを見てみると、一般に流し走行が見受けられ、ほとんどブレーキを使わずに惰性とエンジン・ブレーキを利用したコーナーワークを組み立てている。国外、特にヨーロッパなどでは、エンジン・ブレーキよりも果敢にブレーキを操作してメリハリのあるコーナーワークとしている。ただしオフロードの場合、微妙なブレーキ操作はほぼ不可能なので、最悪の場合でもロックしないようにブレーキをセットすること。

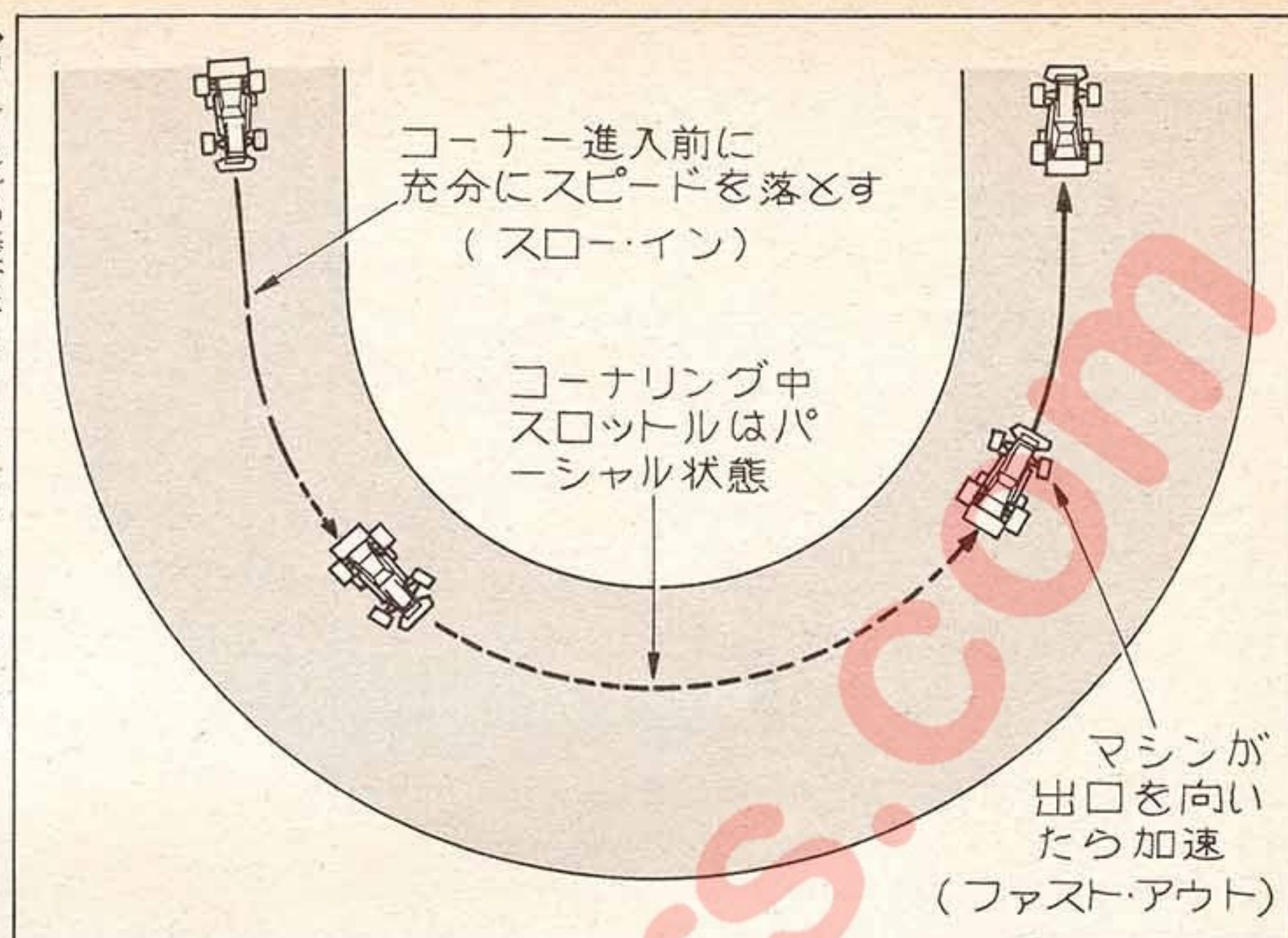
その他の練習法としては、アキ缶を2本並べて8の字に走行させたり、同間隔、異間隔に何本か並べてスラローム走行をさせたりというように、いろいろなバリエーションによる走行練習を積む。特にスラロームなどは、パワーオフ、ブレーキング、ステアリング、パワーオンなどの一連の操作を練習できるので、繰り返し行ない十分に操縦感覚を身につけよう。

基本をおぼえる

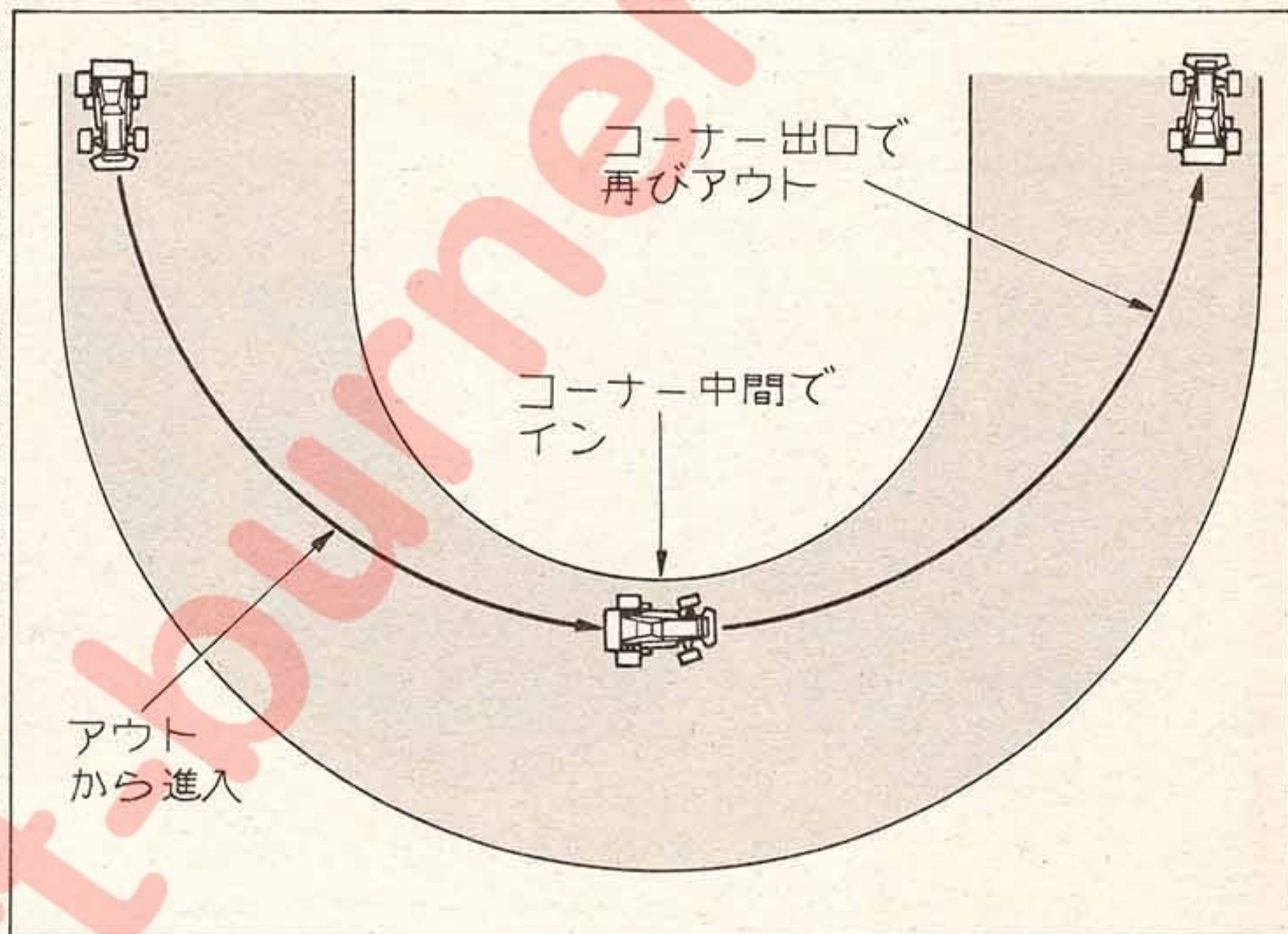
最後にコーナリングの基本をおぼえておくこと。基本は、模型・実車を問わずにスローイン・ファーストアウトだ。これが一番安全かつ速いコーナリングなのだ。スローイン・ファーストアウトとは、その名の通りコーナーイン時はスロー(低速)で、脱出時はファースト(速く)ということ。具体的にいうとコーナー手前で十分に減速し、CP通過後にパワーオン、そのままスピードをのせてコーナーを脱出する。

その他のコーナリング法には、アウト側から進入し、CP通過後アウト側へ脱出するアウト・イン・アウト、終始コーナー内側に貼りつくようにコーナリングするインベタ、コーナー進入時、またはコーナリング中に意識的にテールを滑らせてクリアするスライド走法、4輪をドリフトさせ積極的に向きを変えるドリフト走法などがある。いずれも初めのうちはうまくできないと思うが、繰り返し練習するうちにその感覚をつかむことができるので、十分に練習しよう。

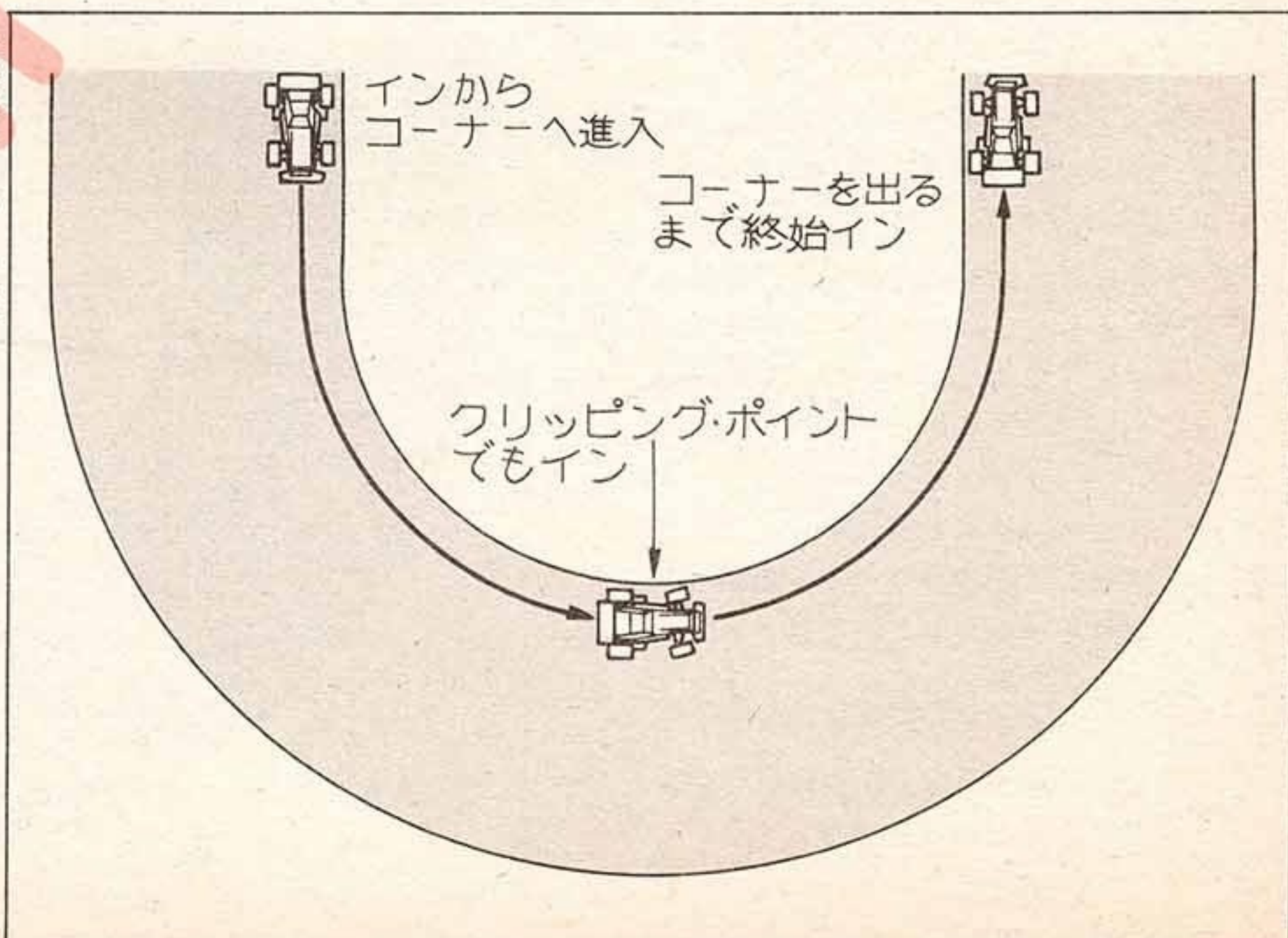
→コーナリングの基本は、スローイン・ファーストアウトだ。



→アウトから進入しインに寄り、アウトへ脱出するアウト・イン・アウト。



→高度なテクニックを必要とするインベタ。

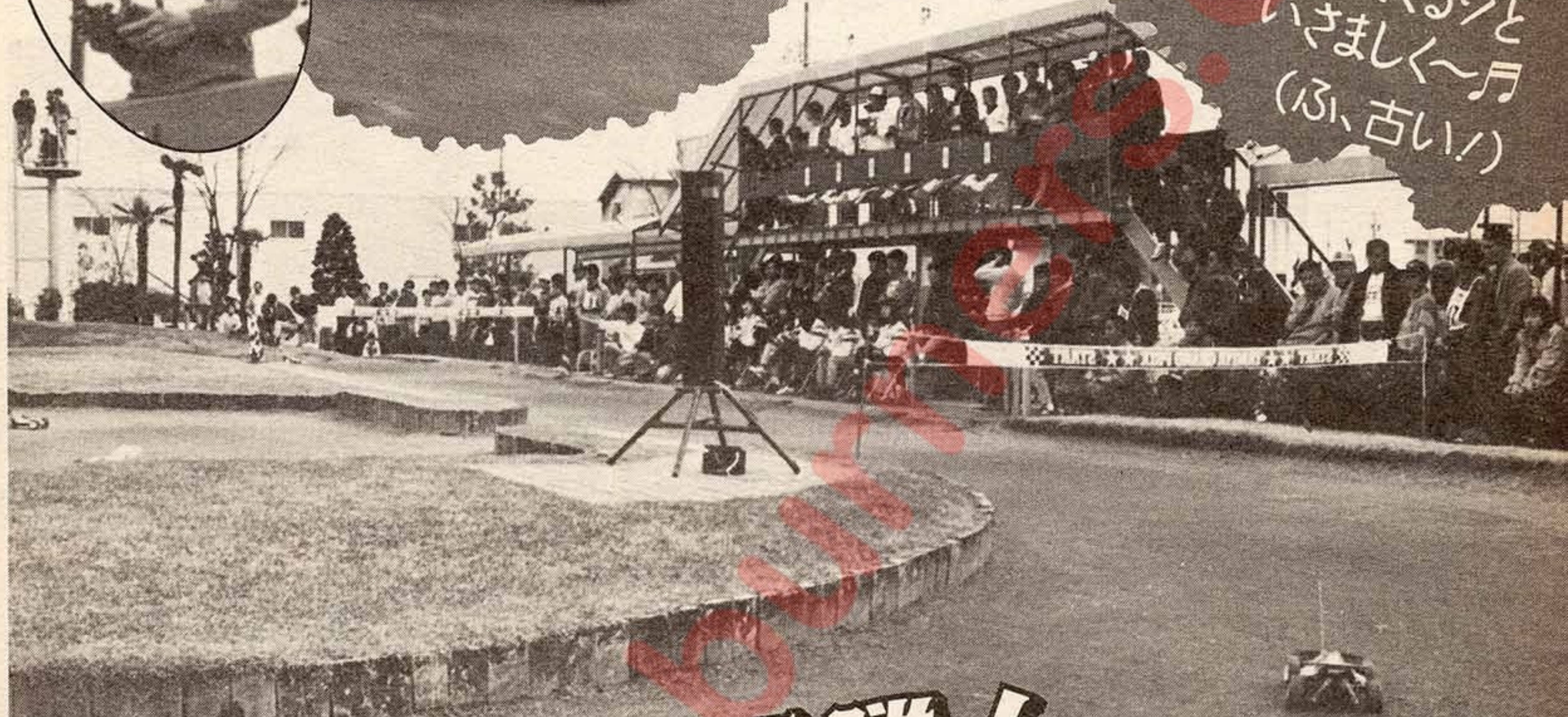


ケムール霜鳥
あかびと西永

の体当りチャレンジ

タミヤ
RCカーグランプリ
チャンピオン
大会

♪勝ってくるゾと
いさしく〜♪
(ふ、古い!)



西永FFの圧勝!

残念無念の ケムール!



■RCカーグランプリの頂点に立つチャンピオン大会に“ケム氏”と“あか”が挑戦したゾ。

タミヤアール〜シーカーグランプリッ〜! というナレーター小倉のオニーサンの軽いノリではじまるのが、今やほぼ全国ネットで放映中の『タミヤRCカーグラン

プリ』。もちろん我がチームスーパーマシーン（以下スパマと略す）がこれをだまっていっているワケがなく、過去何度か参加していたが、今回初めてチャンピオン大会への参加が許されたので、ウキウキ気分で静岡へ旅立つことになった。

今回チャレンジするのは本誌でよくおなじみのケムール霜鳥とあかびと西永の2

人。ともにここ2カ月の間のRCカーグランプリの成績により、今回の参加となったわけだ。ケムールは“びるど&らん”で使ったサンダーショットを、あかびとは先月号の“雑記帳”で紹介したFFマシンを持ち込んだ。

ケムールのマシンは前回のときにストレートスピードの遅さが気になったため、今



→チームどんがめさんと楽しくおしゃべり中。このふんいきがタミヤレースの良さだ。
←坪井氏の「オニの目」がコワイ車検風景。ナンだかんだでクリアした。



↓早くも登場のアバンテ(中央)。見事に2位にはいって注目をあびた。



↑のり子ちゃんのインタビューに応えるケムール。

←レース前のインタビュー撮りの前。インタビューはほとんどアドリブだ。



回はドライブ系をチェックし、ベアリング内のグリスを抜くなどのファインチューンを行ない、アンプも大パワーに対応できるボルテックスに換装。あかびとのFFはタミヤパーツを流用して、キビシさを極めるタミヤのレギュレーションをたくみにクリア。カチカチであまりグリップの良くないタミヤサーキットでのレースで、少しでもアドバンテージを得ようとしている。

ここでRCカーグランプリのチャンピオン大会について説明すると、毎月行なわれているRCカーグランプリの各クラスの優勝者を集めて、その中のチャンピオンを決めよう…というもの。このため、いつものRCカーグランプリ以上にハイレベルなレースが展開される…というわけだ。

とにかく

RCカーグランプリは楽しい

さて、かたい話はここまでにして、いつもの調子で…。当日の朝5時30分ごろ東京

→ポールからスタートのケムール氏車(前列イン側)。この後に…。

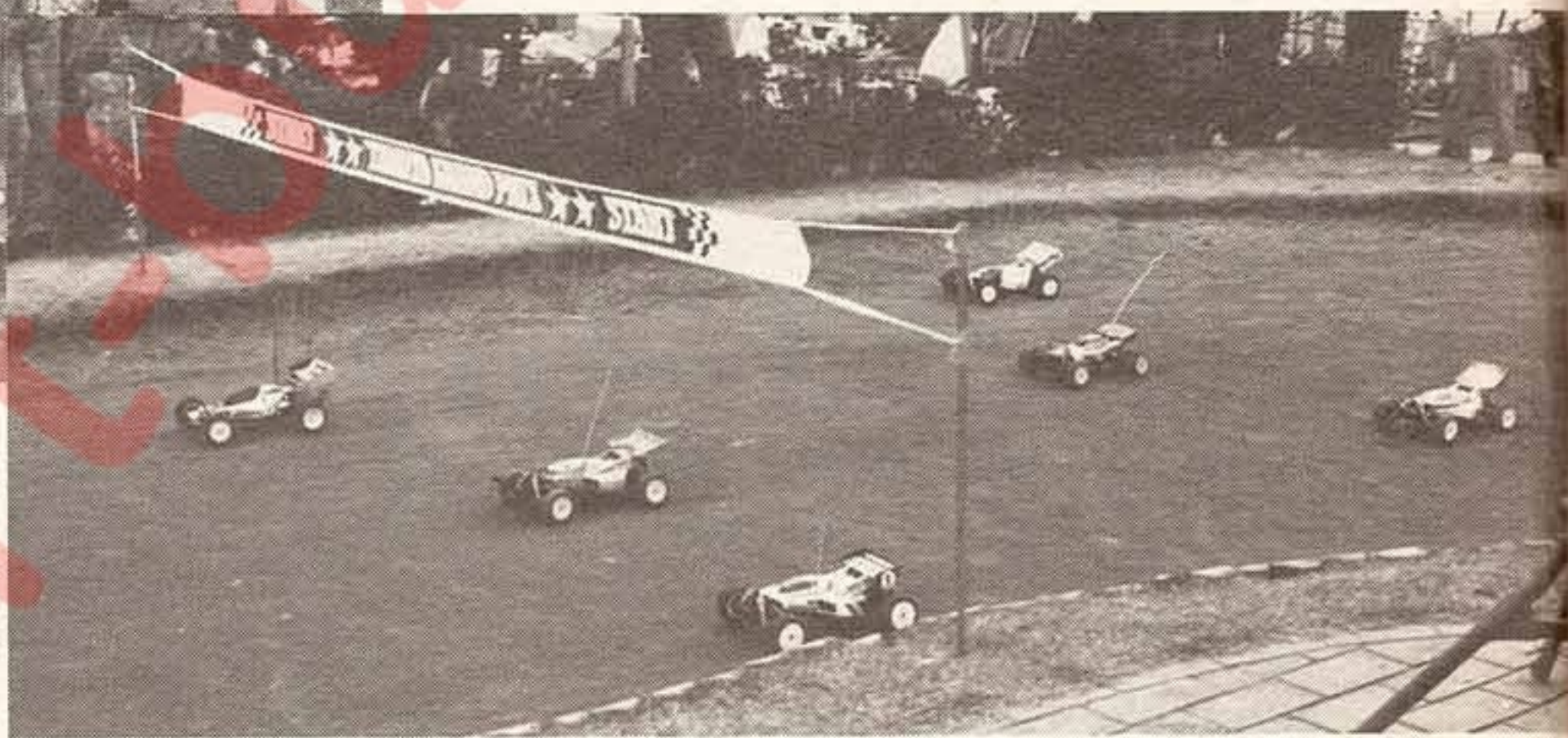
を出発した我々は、ぬわんと7時には東名・日本平サービスエリアで「とん汁定食」にありついていたという、好レスポンスと高いトップスピードを見せていた(ナンのこっちゃ)。

日本平で腹ごしらえをしたあと、いよいよタミヤサーキットに到着したわけだが、8時前は原則として入場できないようになっている。しかし、すでに大半の参加者はコースで練習している。つまり、してはいけない「フェンス乗り越え」組なのである。い〜けないんだ、いけないんだ、ツボーイさんに言ってヤロ〜! ウーンノさんにも言ってヤロ〜! …ナンていうことを言いつつも、当初は我々も「フェンス乗り越え」

に参加を表明する予定であったが、日本のタミヤがほこる超音速チェッカーフラッグマン・坪井氏が早めに来てくださったために、「ルール違反」をせずに堂々とサーキット入りできた。

サーキット入り後、ピット作りもテキトーにし、練習走行…というかマシンのチェックにはいる。主な目的はタイヤの状態のチェックだが、前日までに降った雨のためコースはややウェット気味で、グリップはいつもとはダンチに良い状態。しかし、これから気温も上昇すればいつものドライ状態になるだろうと予想し、数周でマシンを回収する…といった状態。

さていよいよレースだが、チャンピオン





←これは優勝インタビュー。見事にFFで勝ってしまった。後は知らん。

→スーパーストックのスタート。スタートはリヤ駆にはかなわんFF。



あかびとの優勝の瞬間。坪井氏のチェッカーはいつもにも増して美しかった(しつこい)。



←見事にスーパーストック優勝をはたしたあかびと西永。

→ケム氏は3位となったけど、とりあえずは満足といったところだ。



←出走前のインタビューはこうして行なわれている。

→とにかくおつかれさんの2人。この後、足柄サービスエリアで「天玉うどん」をすすする。



大会は予選はなく、決勝で一発勝負となるため、午前中は10分間の練習ヒート以外は全くのヒマ。しかし、この間にレギュラーのレースは行なわれていて、こちらのレースを見物することになる。また、この間に日高のり子ちゃん(?)の登場で、オープニングや他のコーナーの“撮り”が行なわれて、いつもの楽しいRCカーグランプリになってきた。

て～なことをしているうちにレース。我々は地元“テンジンヤ”ワークスの弁当でパワーアップされ、レースにいどむことに…。まずは、あかびとがエントリーしたスーパーストック・クラス。このクラスはあかびと以外は全車フォックス。この中にはナカナカ速いマシンもあり、かなり苦し

くなりそう。あかびとは後列イン側からのスタートで、立ちの良くないFFにとってあまり良くないグリッドであった。

さてスタートでうまく混乱をくぐりぬけたあかびとのFF(ポップロッドと命名)は2位をキープして周回を重ねていたが、トップのマシンがフラついたところで抜き去り、そのままトップをキープして坪井氏の音速を超える超リズミカルなクイックレスポンス・チェッカー(?)を受けた。つまり優勝なのである。

続くケムールの参加する4WDクラス。このクラスでは発売して2日後というアバンテが早くも1台参加。そのスムーズな走りは全参加者が注目していた。もちろんケムールもマークしていて、激戦が予想され

る。ケムールはフロントローのイン側、つまりポールからスタートである。

シグナルがグリーンになりキレイにスタートとなったが、2連ジャンプでケムールのサンダーショットがハジきとばされ、コースサイドのしげみに突っ込んで後退。タミヤのコースマーシャルはターボ付き(?)のようで、タイムラグが大きく、ケム車がコースにもどったときはトップは最終コーナーの入口…というところ。ここからケム車はモーレツな“正美走り”で追い上げたものの、約半周差の3位でナンとかゴール。ちなみに注目のアバンテは2位となった。

まあ何はともあれ、あかびととケムールの活躍はなかなかで、暗くなった静岡を後にする我々であった。どんがめさん、差し入れありがとうございました。

も・ら・ん・だ・む 写真館



←今回からオフィシャルの女の子が一新。カワイくなりました。

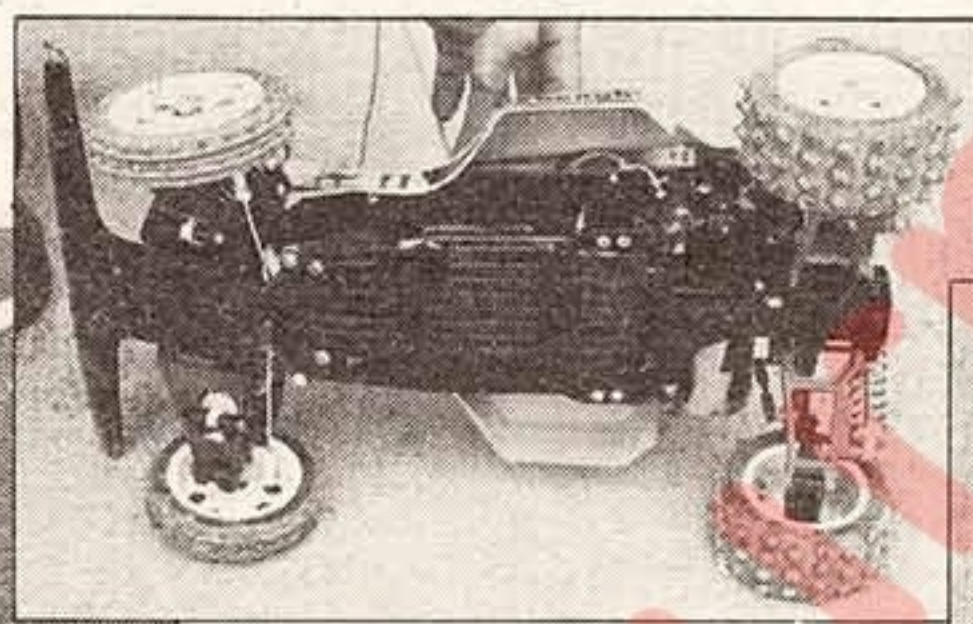


↓これでレースをやるのはいへん
それだね...とかあびととケムール。
ラッドバスターが...この後に...



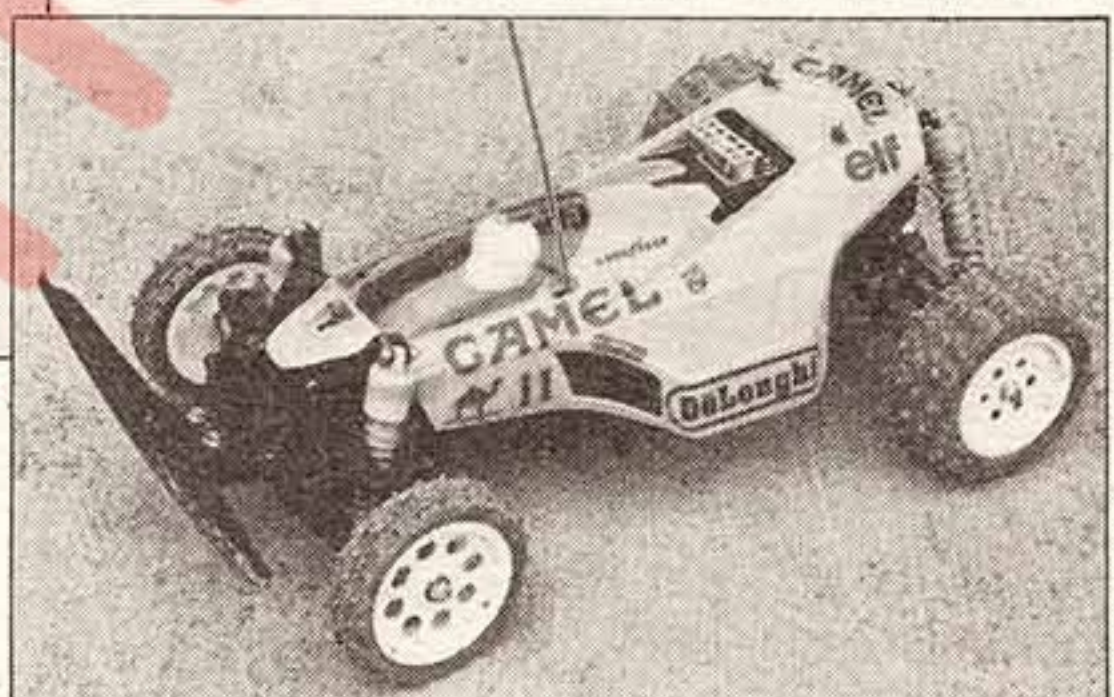
←のり子ちゃんとかあびと、
そしてどんがめさんが...

→ラリースペシャルクラス
ス圧勝のセリカ。とにかく
速かった。

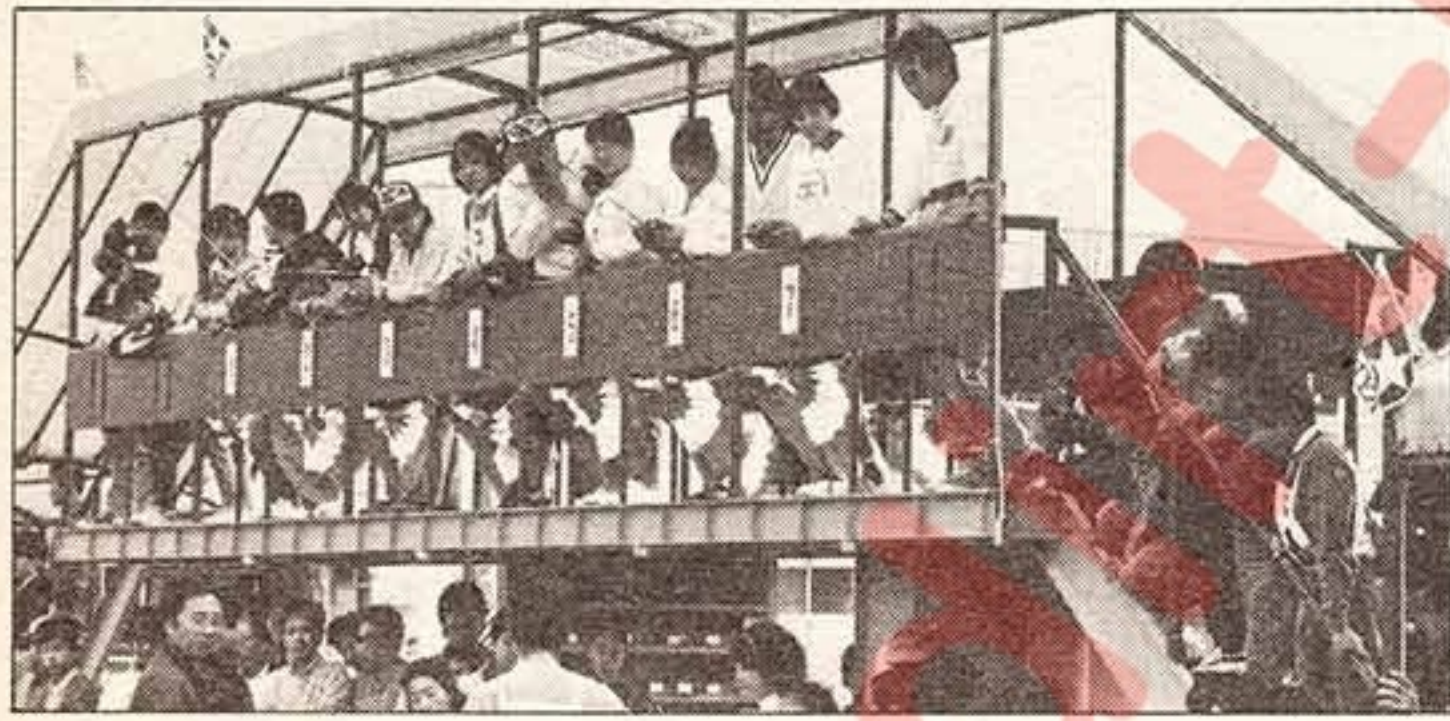


↑フロントがファルコン、シャーン
がホーネット、リヤがサンダー...

←“低さ”がちがうセリカ(奥)。こ
れがまた速かった。



←左のマシンはストッククラスでけ
っこう速かった。ボディもグーだ。



→前ちゃんのアドバースをたよりに
走るのり子ちゃん。見事完走した。
←レディースクラスはのり子ちゃん
も飛び入り参加(右から2人目)。



北海道札幌 No.1

クルマからヘリコプターまで
RCならなんでも

話題の新製品も大特価!!
RCならやっぱりオーム!!

オームのスペシャルセール!!
(セットでお買い上げの方は万全のアフターサービスを保証します!)

ヘリコプター用
RCカー用
スペシャルから
オリジナルまで

パーツ10000点在庫

※オリジナルパーツ発売元
株 オーム電機

◎駐車場完備30台可 田宮:サンダーショット

◎営業時間: 平日am10:30~pm8:30
休日am10:00~pm8:30
定休日: 第2・3火曜日

◎1/20, 1/24オームサーキット完成!!(コーポオーム2F) ●営業: 土、日、祭日10:30~18:00 ●料金: 会員¥200 一般¥500

特別価格品大量山積!

RCカー競技会毎月実施中!!

アソシエイト製品特約店

オーム模型オリジナル高性能レーシング用バッテリー

OHM RACING
7.2V 1200mAh

変換アダプター
コネクター付
通販は現金書留で送って下さい。
①郵便番号、住所②氏名③電話番号
特価 **¥3,800円**
④希望商品名と数量 ⑤代金+送料
※送料は1個の時→350円 2個以上の時→700円

オーム特選バッテリー
(1700mAh)
特価 **¥3,500**

北海道模型専門店会加盟店
株式会社 **オーム模型**
〒062 札幌市豊平区平岸3-14(平岸小前)
TEL (011) 821-1367 ★地下鉄豊国駅徒歩2分
Fax (011) 832-1223

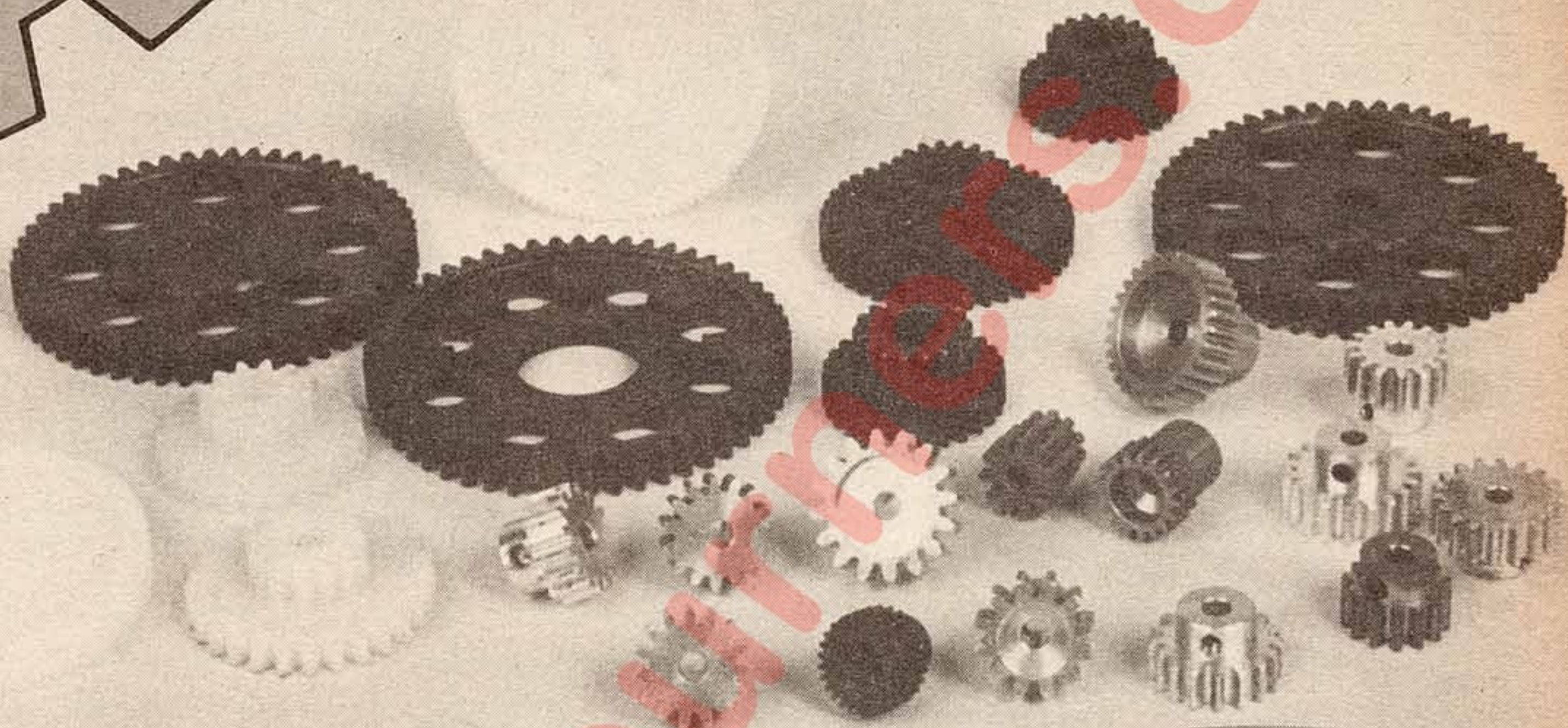
モンゴル 石神の 教養講座

その

1

ギ
歯

車
の
おはなし

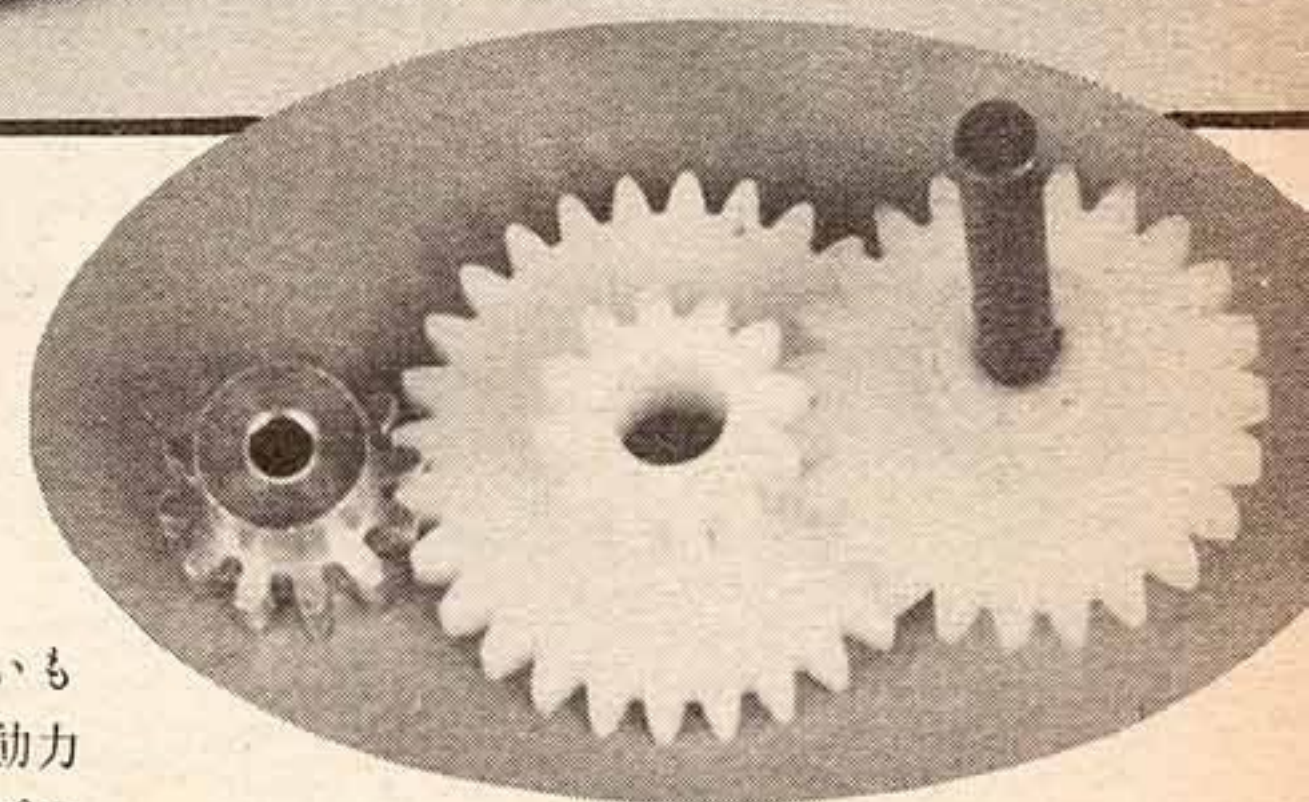


●RCカーには、いたるところにギヤが使われている。大切なものだけど意外と知られていないのがギヤでもある。ギヤに関するさまざまなお話をつづる博識のモンゴルが贈る教養講座。

RCカーの場合、使用する動力がエンジンであれモーターであれ、いずれも高回転なので、そのまま出力を使うことはむずかしく、必ずなんらかの装置で減速してやらねばならない。これが飛行機やボートだと、エンジンにしるモーターにしる、直接ペラを回すことも可能である。プロペラやスク

リューは、空気や水といったやわらかいものが相手なので、高速で回っていても動力に対する負荷は直接は関係しないし、プロペラもスクリューも高回転用になっている。

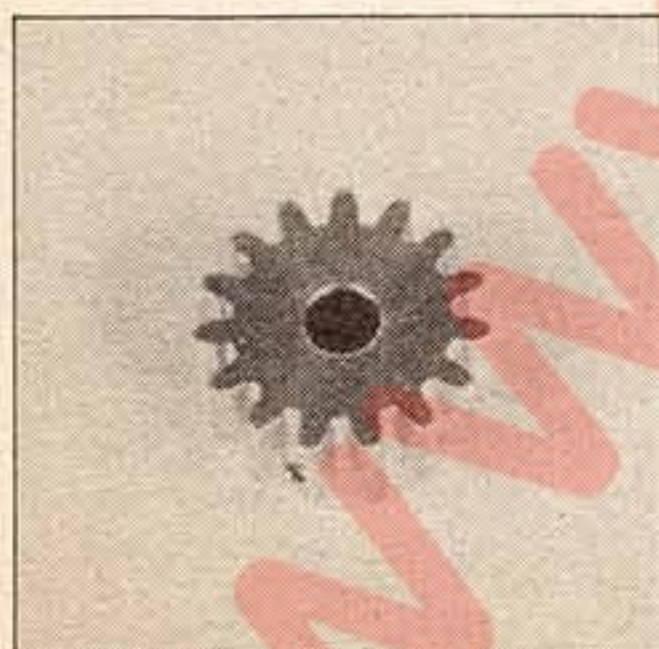
これに対してタイヤでは、あまり高回転で使うようにはできておらず、タイヤと動力の間には、必ず減速装置が必要なのであ



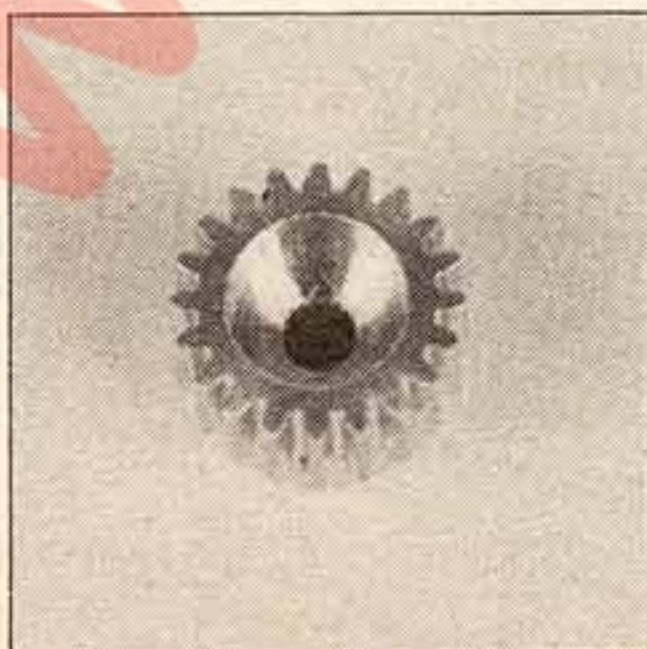
る。それも3:1とか10:1とかいう大きな減速比なのである。モーターやエンジンは、普通、毎分1万回転以上の超高速で回っている。この回転数を確実に減速するためには機構が必要である。

高回転で回っているものを減速するのは、実は大変なのである。減速にはいろいろな方法があるが、最も確実にコストも低いものがギヤを用いた減速方法だ。ギヤは高回転でも低回転でも効率が良く、確実にあるうえに量産性が高く、コストをおさえやすい。また調整も不要で、万一の場合でも交換が簡単なのである。

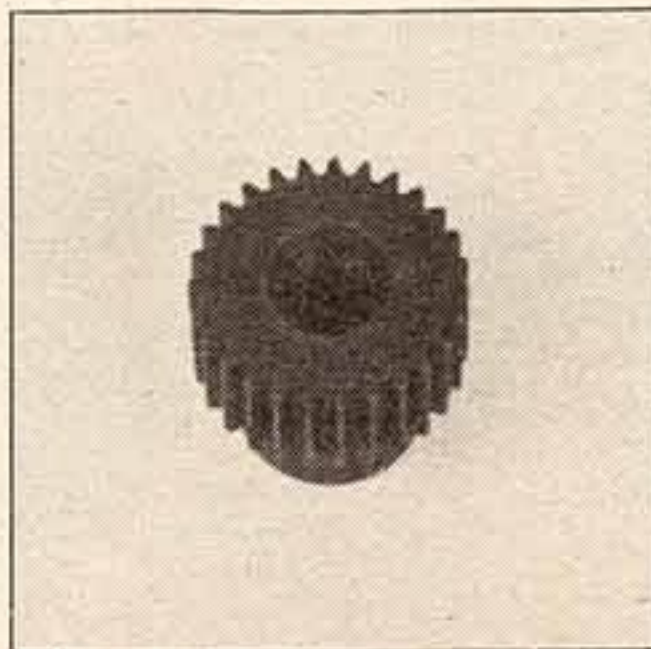
ギヤにはいろいろな種類があるが、最もシンプルで最もポピュラーなのはスパーギ



↑最も小さなギヤをピニオンギヤと呼ぶ。これは0.8モジュールの15枚ピニオン。バキ一用の標準タイプ。



↑わずかだがモジュールが小さくなっている。0.6モジュールの20枚ピニオン。レーシング用である。



↑現在、主流になりつつある0.4モジュールのピニオンギヤ。27枚である。この3種はほぼ同外寸である。

たギヤの組み合わせを正確な計算で求めることによって、ギヤの効率もより向上し、寿命も長くすることができるのである。

ギヤの基礎知識

ギヤの歯形の大きさやギヤのいろいろな部分、寸法などを表す名称を理解しておこう。最も基本となるものは、モジュール、歯数、ピッチ円直径、歯先円直径の四つである。

①モジュール(m)

歯の大きさを表す値で、RCの場合、0.4～1.0までが使われることが多い。

②歯数(Z)

1枚のギヤについている歯の数。われわれになじみの深いピニオンギヤの8枚から、0.4モジュールの場合の100枚前後まである。

③ピッチ円直径(PD=正式には d_o)

2枚のギヤを組み合わせる時、それぞれのギヤの最も効率の良い接点をピッチ点と呼び、その点の円周をピッチ円直径と呼ぶ。

④歯先円直径(OD=正式には d_k)

ギヤの外径のこと。

この四つの値には以下の数式が成り立つが、この数式はあくまで簡略化されたものである。しかしながら、われわれの使う程度のギヤには充分で、簡単なものだ。

ギヤ数式

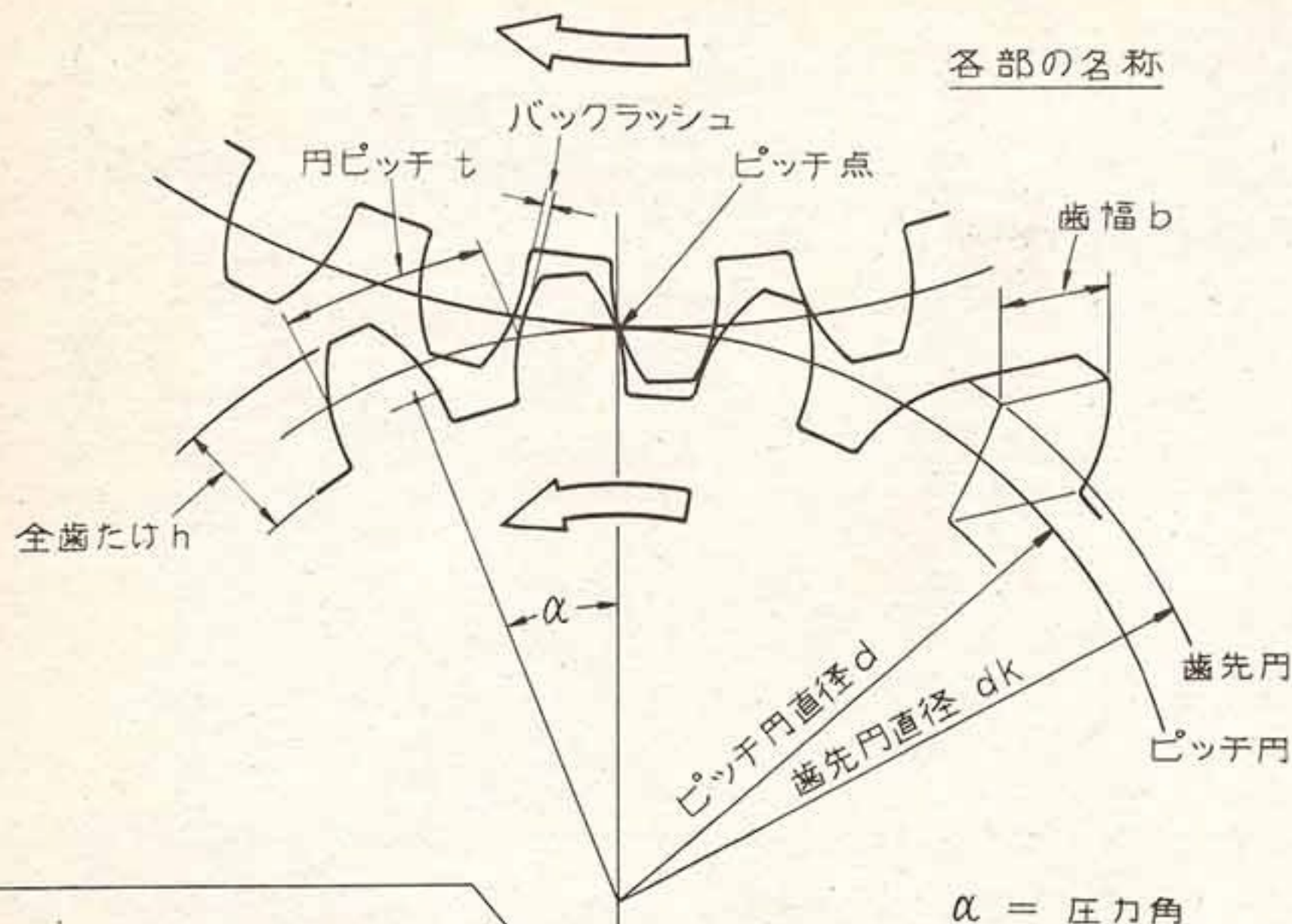
- モジュール(m) $m = PD \div Z$
- 歯数(Z) $Z = PD \div m$
- ピッチ円直径(PD) $PD = Z \times m$
- 歯先円直径(OD) $OD = PD + (m \times 2)$

以上の数式を知っていれば、いちいちギヤの歯数など数えなくてもよいし、モジュールはいくつかなどと悩まなくても良い。ギヤの直径さえ判れば、あとは計算で出すことができる。また応用例として、2つのギヤの軸心を出すために、

$$\text{軸心間} = (PD + PD) \div 2$$

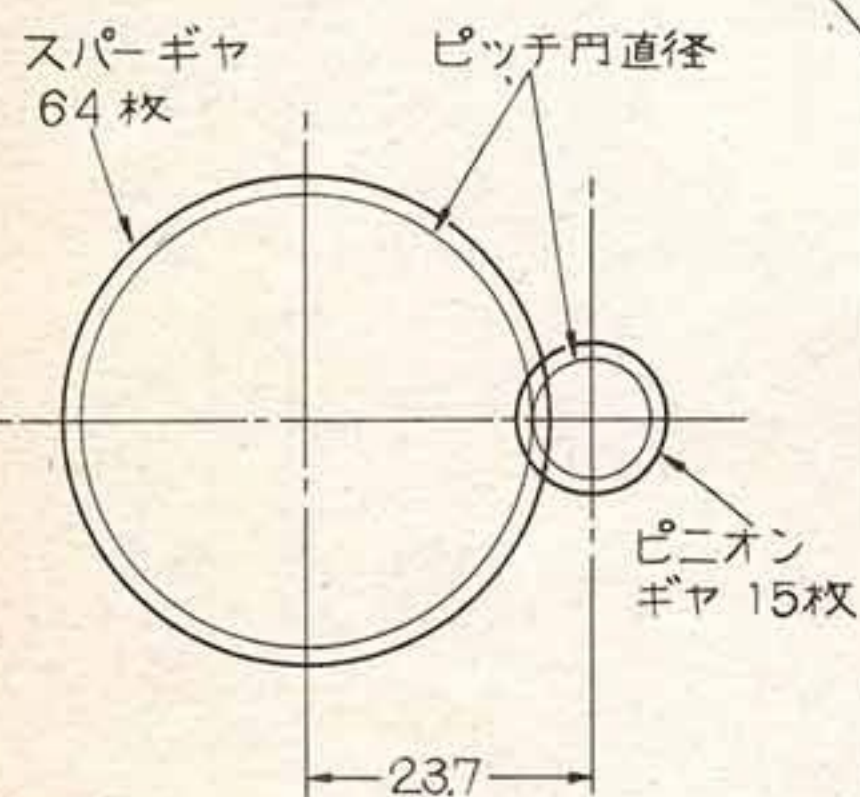
が成り立つ。例えばピニオンギヤにモジュール0.6の15枚を使用し、スーパーギヤに64枚

各部の名称

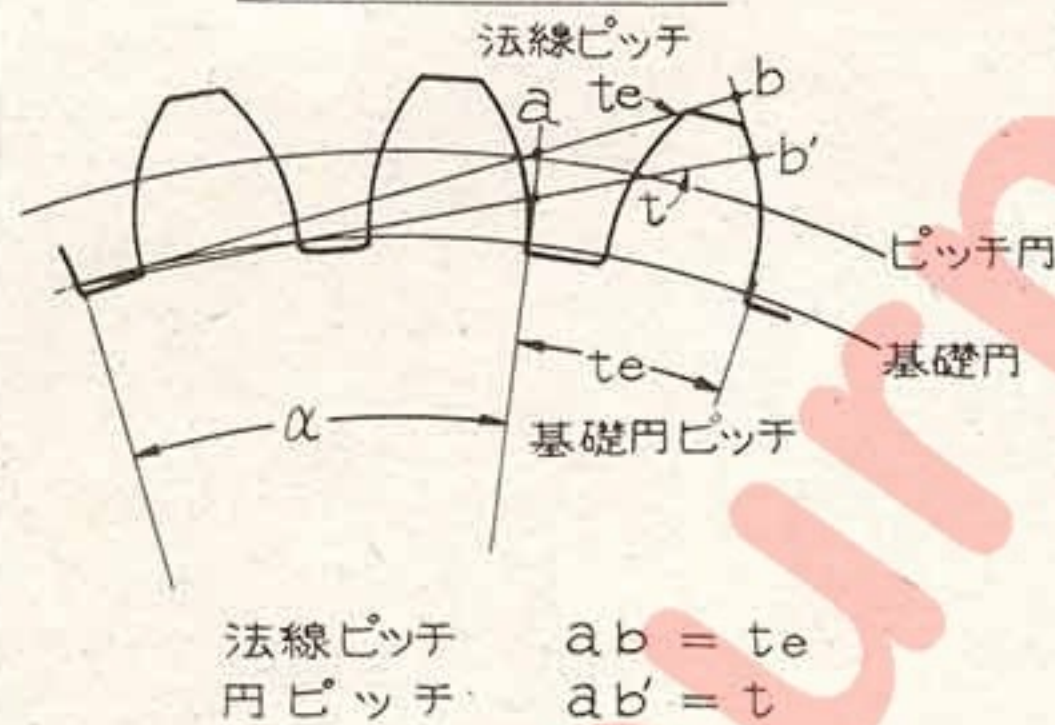


α = 圧力角

軸心間の求め方 (例題)



法線ピッチと円ピッチ



$$\begin{aligned} \text{法線ピッチ} & a b = t e \\ \text{円ピッチ} & a b' = t \end{aligned}$$

ヤ(平ギヤ)である。

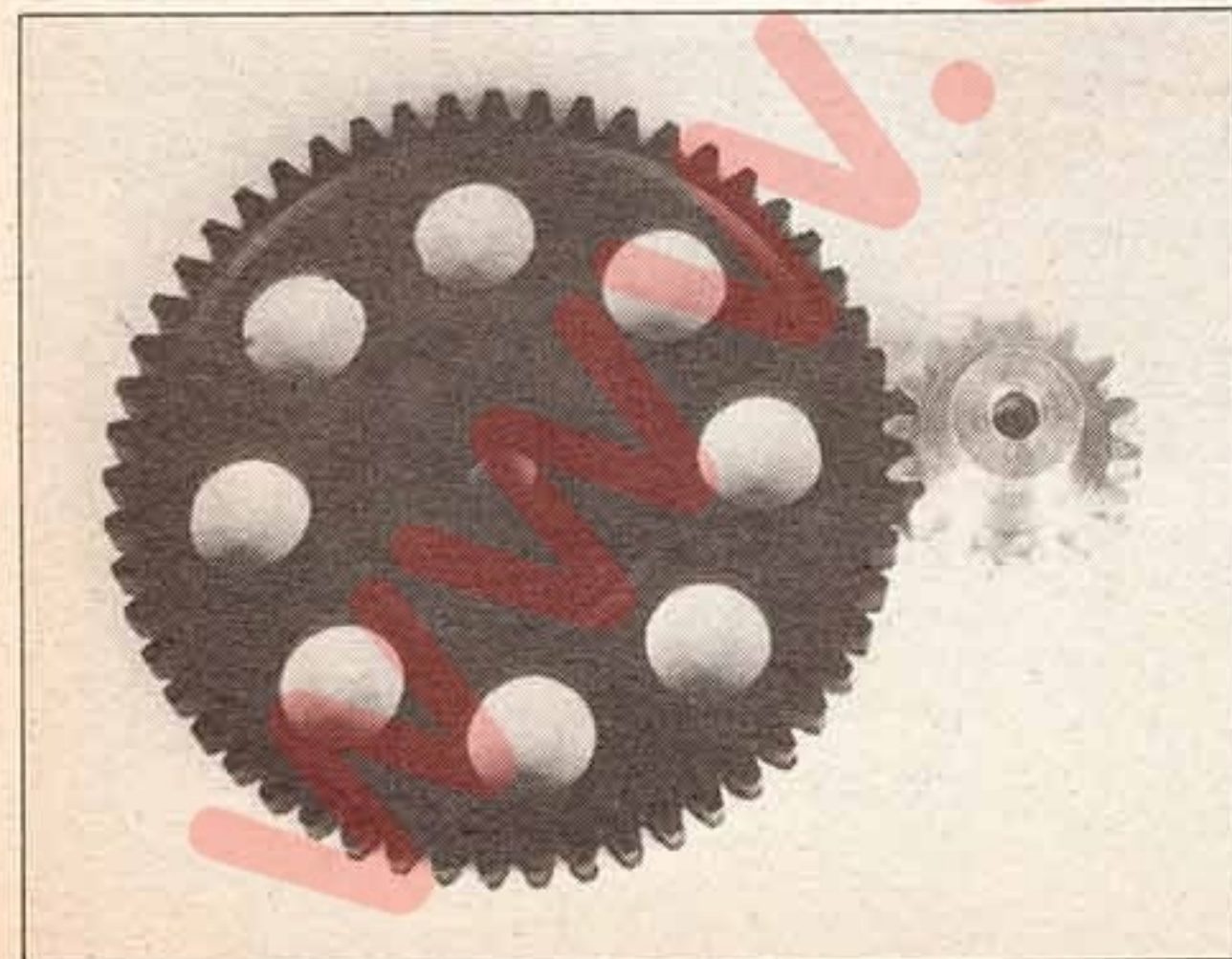
われわれのRCカーもほとんどがギヤを用いているが、上記の理由によるものである。むかしのエンジンレーシングカーや現在の1/12電動レーシングカーでは、ギヤは1組を用いており、これを1段減速と呼んでいる。最も簡単であるが、これに対してオフローダーでは何組かのギヤを使用して、2段、3段と減速している。

このように減速の段数が異なるのは、もちろん使用目的がちがうからだが、RCオ

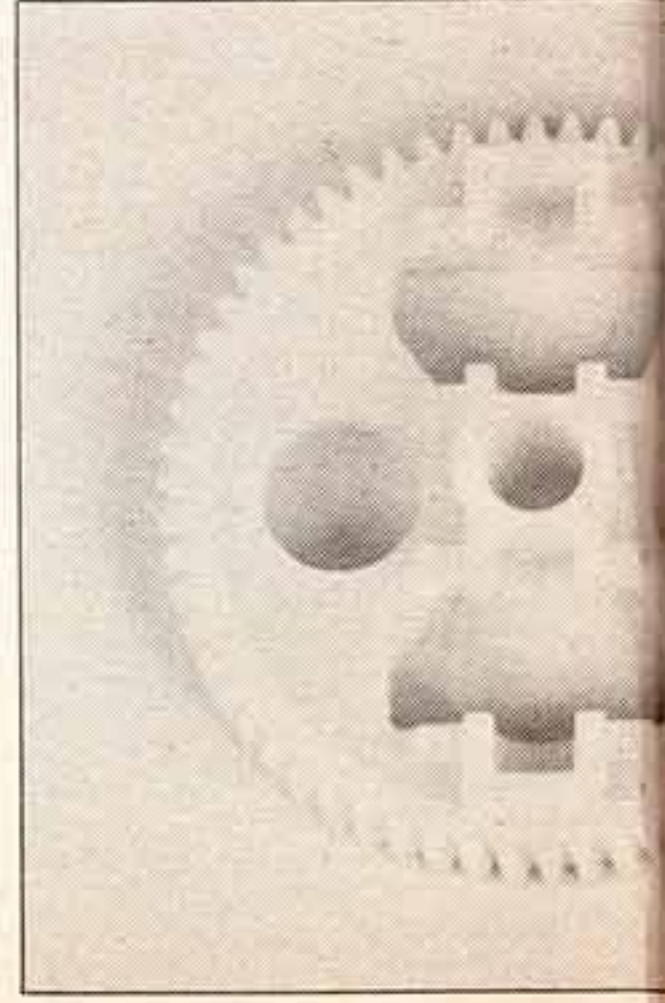
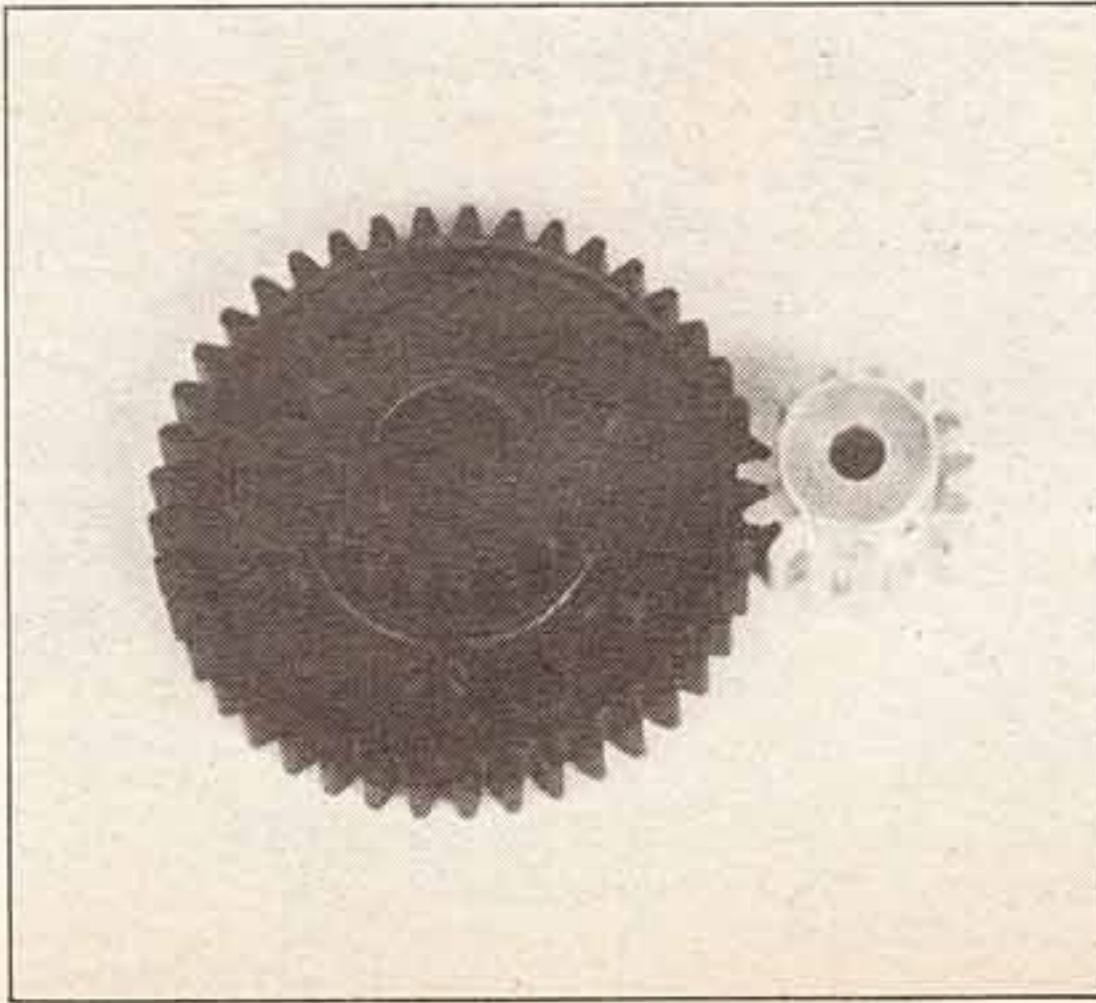
フローダーの場合、せまいスペースで大きな減速を行わなければならない...という理由もある。つまり1段でも3段でも8:1～10:1の減速が得られれば良いのであるが、寸法上の制約があつて、2段～3段となるのだ。

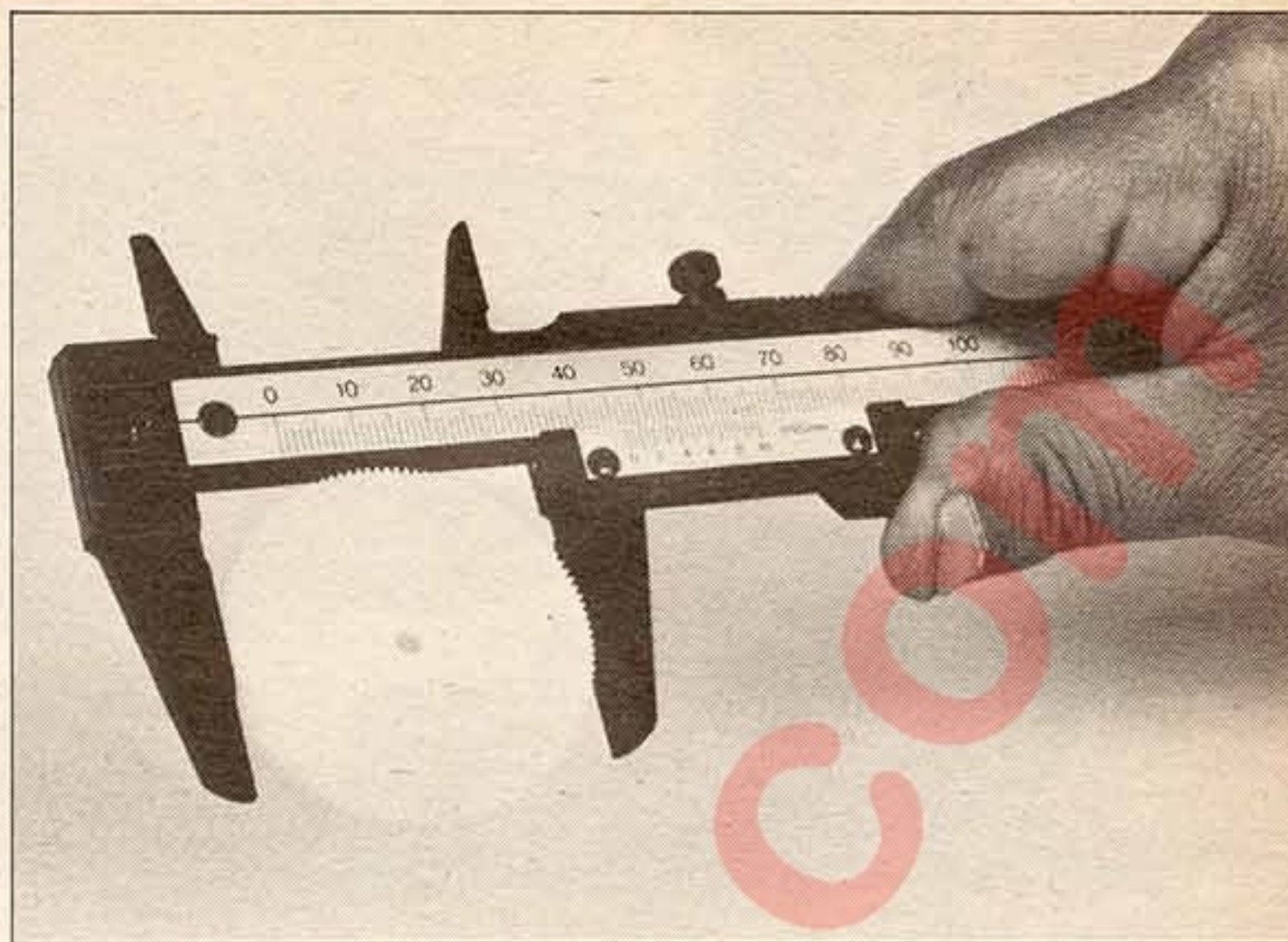
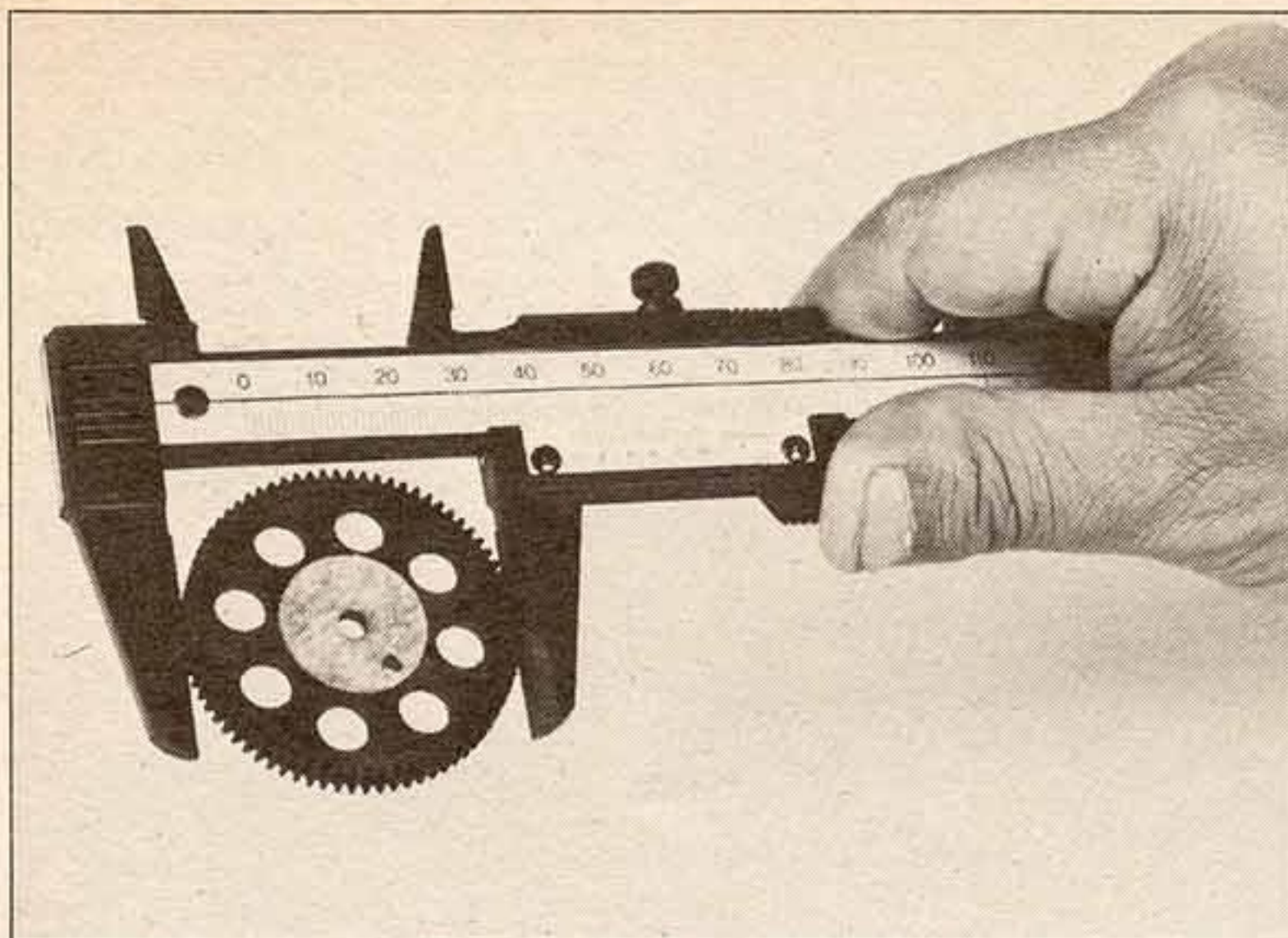
ギヤを使うには一定の約束が必要で、キットを組み立てて走らせるだけだと言っても、知識を持っておくのは必要だ。もちろん改造や自作のときにも重要なのは言うまでもない。これまで経験や目測でやってい

●モジュールのスーパーギヤとピニオンギヤ。1のモジュールはエンジンカーなどに主に使われている。



●モジュール0.8のスーパーギヤとピニオンギヤ。これはオフティマのスーパーギヤとピニオンギヤ。

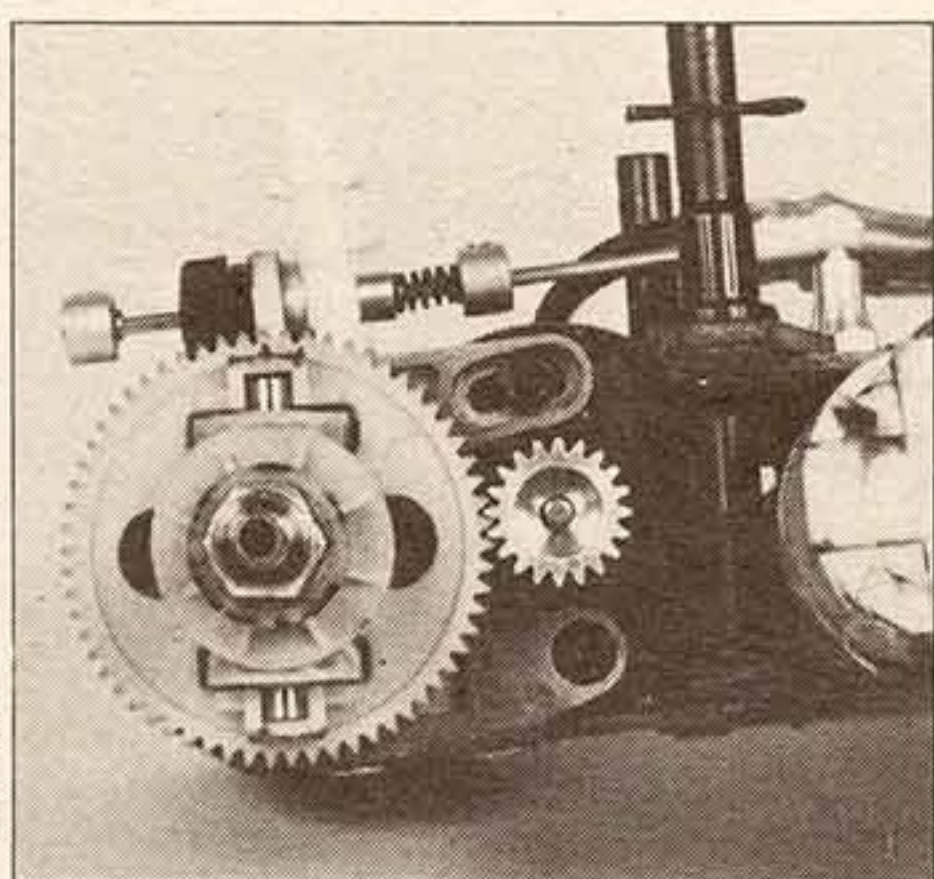




↑ノギスで計るときは計測部分の幅広いところで行なう。しずかに押し付けて計ること。

↑ギヤの寸法を計るときは少なくともノギスは使
用してほしい。ギヤの種類によってはコンマ以下
2ケタの数字となる。

→モジュール0.6のスパークとピニオンの実装状態。
正しい組み合わせで使用すればギヤの寿命はたい
へん長い。



を使った場合(図参照),それぞれのギヤの
ピッチ円直径は,ピニオンは $15 \times 0.6 = 9$,
スパークは $64 \times 0.6 = 38.4$ となり,

$$\frac{9 + 38.4}{2} = 23.7(\text{mm})$$

で23.7mmが軸心間の距離である。

これらの数式はいずれもメートル式歯車
の場合である。ギヤの正しい組み合わせに
よってのみギヤは理想的に動くが,最近の
ように小さいモジュールがもてはやされる
ようになると,ますます正しい使い方が重
要になってくる。

少し本題からはずれるが,なぜモジュ
ールが小さいと効率が良くなるのか述べてみ
よう。ギヤはとなり同士の歯と歯の間に,

→内装のギヤボックスはRCオ
フローダーの場合だ。4駆など
レイアウトが問題となる。これ
はロックキーのギヤボックス。



たがいの歯が入り込むわけだが,歯と歯は
一線上で接触している。そしてこの接触線
は,回転するにつれて移動する。このとき
接触抵抗が生まれるのである。

この抵抗はモジュールが大きいほど大き
く,歯が小さいほど大きいのである。した
がってモジュールが小さければ,すべての
抵抗が少なくなって,都合が良いのである。

ただしモジュールが小さくなると,当然歯
の大きさも小さくなり,ギヤの強度面で不
安が生じてくる。

最近の $\frac{1}{2}$ レーシングでは内外の0.4モジュ
ールギヤが花ざかりであるが,以上よう
な理由があるのである。それならば0.3でも
0.1でももっと良いじゃないかとの疑問がお
こるが,そこまで小さくなるとギヤの強度
の問題があつて,0.4になったのだ。

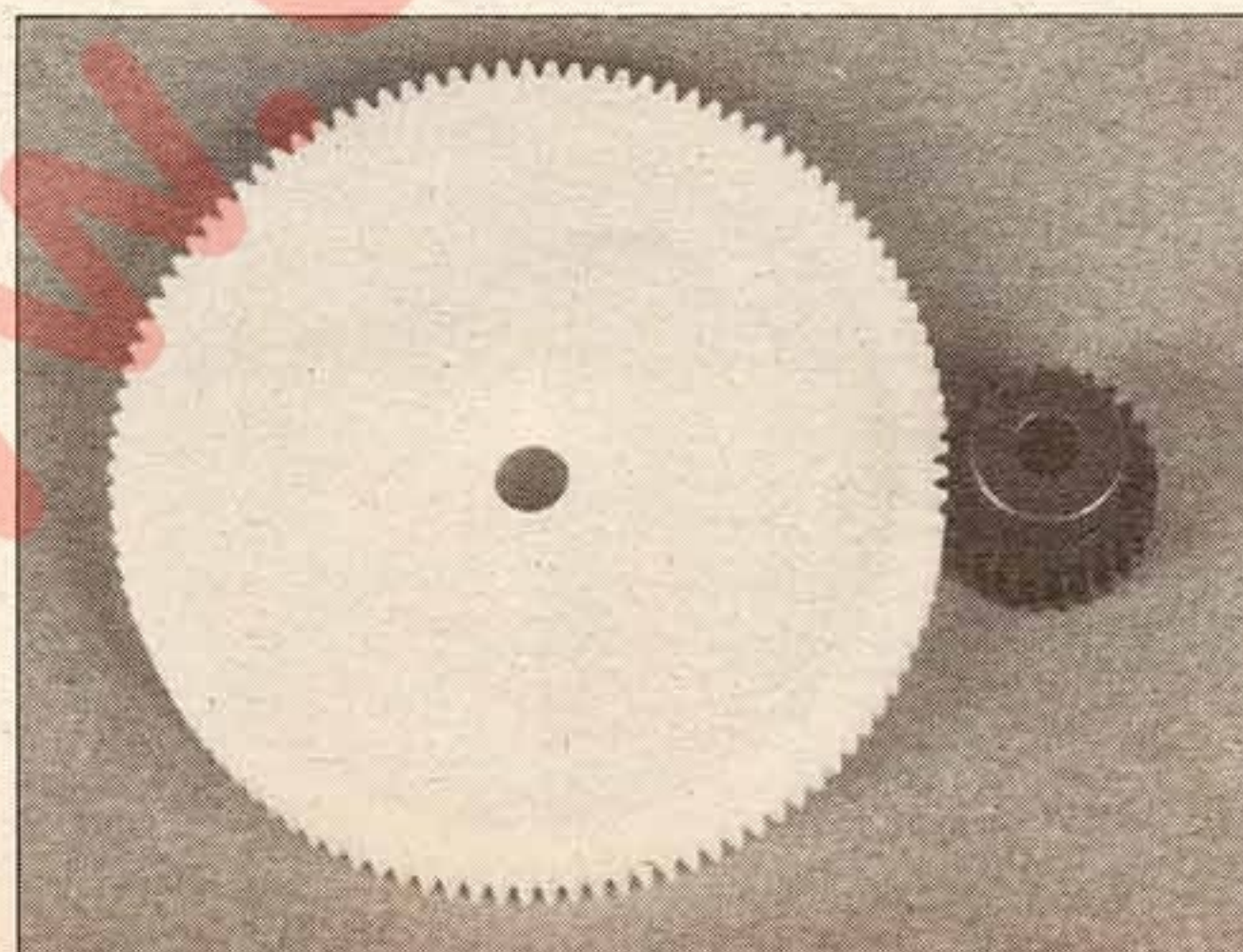
ギヤの強度はモジュールだけでは,もち
ろん決まらない。材質とギヤ自体の厚みだ。
しかし材質,厚みともに接触抵抗が大き
くなる問題もかかえている。特に厚みを増す
ことは,せつかくの接触抵抗をわざわざ大
きくするわけで意味がない。

RCオフローダーの場合でも,よく見れ
ば判るとおり,直径の大きなギヤはうすく,
直径の小さなギヤは厚みが厚いのだ。それ
なりにちゃんとした理由があるのだ。荒い
使い方をするRCのギヤには計算上よりも
大きなマージンを残したギヤの強度が必要
となってくる。

石神純一



←おなじみタミヤのレーシング用スパークとピニオン
ギヤ。スパークギヤ内にデフギヤを装備する。



←0.4モジュールになるとこんなに細かい。このスパーク
ギヤはオフロード用のスペシャルギヤ。

モンゴル in SPL

1/8エンジン・レー

●いよいよ本格的なレースシーズンの幕開けだ。JRCC第2戦には80名を超えるレーサーが集まった。



↑高麗君と一緒に...

ああ、魔の3月! 悲運に泣いた一日

ワーイ久しぶりのJRCCだ...と、おなじみのフレーズの始まりだが、朝早く家を出たとたんに、400のバイクに横からツツ込まれてしまった。このため事故報告や何やかやでSPLに着いたのは第1Rの最後で、荷物を広げるのも、もどかしく大あわてで最後の組でスタートした。それまでブルーな気分だったが、RCカーが走り出しさ

→JRCCでは決勝前に全員車検を行なう。車検では車の各部のサイズや車番などをチェック。



「フーン
しゃった」

←SPLへ来る途中、バイクにつけられ、悲嘆にくれるモンゴル人たちの声も。

すればいくらかはハッピーになった。

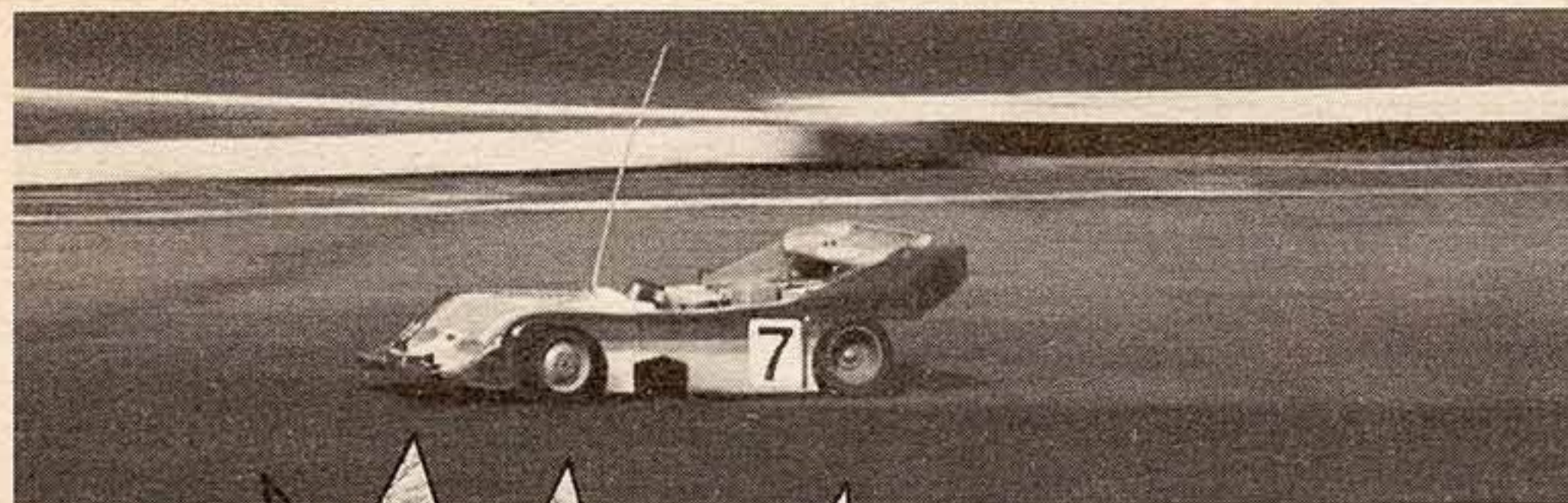
1月の1/8ARCではエンジン不調に泣いたのであるが、この日は絶好調である。ピットを手伝ってくれた水島君のおかげである。

私のOS21SE-Rクンは、ストレートでもコーナーでも他車を上まわるパワーを見せ、みんなからウラヤましがられているの

であるが、私の場合、このパワーを生かすきれない傾向があって、この日もダッシュやストレートは気持良かったが、中速コーナーではしばしば横を向いてしまった。このためレース途中ではあるが、エキスポを少しきかせて調整し直した。

この日の天気は春がすみで暖く、路面のグリップはそれほど良いわけではない。こ

シング JRCC '88GC第2戦 リザルト



↑快走するデルタP-4
アメリカ製のハイテック
カーである。

←JRCC初優勝の下高章君と、2位石島隆
至君、3位田沼佑一郎氏。

こSPLでは3月頃の路面がいちばん判りにくい。何でも先輩の言うとおりにする素直な私は、さっそくタイヤをネット23に付けなおすことにした。

今年から1/8レーシングに復帰したのは高麗君である。彼はお存知のとおり、日本で行なわれた85年の第5回世界選手権で2位に入賞したこともあり、1/8レーシングも大好きなのだ。私はよく彼の走行ラインを参考にする。そのむかしは石原君のを参考にしていたが、最近顔を見せないののでできなかった。

高麗君にしろ石原君にしろ、そのライン取り、パワーの入れ方、タイミングなど、実に参考になる。練習量と才能で彼らのクラスになると最も合理的なラインを自然に走るのである。こういうことはマネをするのに限る。しかしこの日の高麗君は残念ながらメカトラブルが続き、良い走りを見せられなかった。

さて、第2ラウンドではお得意のスタートで、ストレート手前までトップに立った私だが、この直後にヒットされてしまいドンペ。この後は無難に走れたが、結局Cメイン進出がやっとであった。

決勝レースの組み合わせが決まり、ヒョイと見ると同じ組み合わせの中に古い友人の鈴木君がいる。そこで、さっそくこの日のライバルとして決勝にのぞむことにしてしまった。

この日のTQはこのところ絶好調の下高章君で、完全にひと皮むけつつあり、レーシングカーの走りをも身につけてきたと言えるだろう。私としてはウヤラましい限りである。

最近特に感じることは、朝一番でラジコンを操作したときに、いわゆるフィードバックがまったく感じられないことである。絶対的な練習不足と言って良い。広坂君く

エキスパート

〈Aメイン〉①下高章 ②石島隆至 ③田沼佑一郎 ④宮下崇 ⑤松本清悟 ⑥角田一博 ⑦山田知之 ⑧橋本明久 ⑨国谷幸雄 ⑩杉山恭司

〈Bメイン〉①下信行 ②首藤広 ③森田正 ④村屋武昭 ⑤土方寿孝 ⑥滝雄次 ⑦野口新二郎 ⑧矢作潤 ⑨下秀行 ⑩高木雄二

〈Cメイン〉①水島登 ②岸清勝 ③高橋秀人 ④大網一志 ⑤三井哲夫 ⑥朝倉敬一 ⑦長坂光生 ⑧高麗淳一 ⑨木村正夫

インターミディ

〈Aメイン〉①栗山義一 ②石毛清司 ③今井清 ④高橋剛 ⑤古沢利夫 ⑥古川和彦 ⑦若月昇 ⑧彦田諭 ⑨石田茂 ⑩遠田純一

〈Bメイン〉①角谷康之 ②水島仁 ③中島誠 ④根岸照道 ⑤北澤孝之 ⑥斉藤浩二 ⑦坂本修之 ⑧下屋泰広 ⑨茨木聡郎 ⑩石井茂

〈Cメイン〉①川畑有一 ②田屋忠信 ③玉谷政次 ④近藤操 ⑤神保悟志 ⑥山崎泰志 ⑦石丸昭男 ⑧鈴木信二 ⑨石神純一 ⑩赤石沢賢樹

ノービス

①田中雄次 ②杉本秀行 ③松本恵二

フレッシュマン

①臼井誠

らいとは言わないまでも、もう少し練習する時間がほしいものだ。実際に自分で体感することのできないラジコンでは、このフィードバックが最も大切で、操作しながら乗っている感覚になれたときが、最高である。

このような域に達するために、私の場合決勝レースまで時間がかかってしまうのである。この日も決勝レース中盤になったら、ようやくフィードバックが出てきた。

高麗君も横に立ってアドバイスをしてくれる。比較的快調に走っていたのだが、SPLの高速シケイン後のコーナーに、右フロントをほぼ全速でヒットしてしまった。助手の水島君が駆けつけて車を見してくれる。両腕で大きくXのサイン。アー終わってしまった。せっかく調子が上がってくると、こういうことになってしまう。まったく3月は最低であった。(石神純一)



←4月から本誌編集室に移った角田編集委員は、この日花粉症をおしてレース。



←若きエースドライバー下高章君は中学2年生だ。今年のグランドチャンピオンを狙う。



←電動カーのベテラン、杉山一弘君もJRCCレースに参加した。



10ウン年前が懐かしくなるホド楽しい!

協力: 日産自動車株

1/8 GPレーシング 横浜グランプリ in モンゴル石神



●久しぶりの特設コースのレースとあって、いさんで出かけたモンゴルの奮戦記、横浜本牧にくりひろげる大バトル1/8レーシングレース日記。

横浜地区の1/8レーシング愛好者グループが集まってレースを始めた横浜グランプリの第1回大会が、4月3日神奈川県横浜市の日産自動車本牧専用埠頭・特設コースにおいて行なわれた。私と角田編集部員は特設コースと聞いて、参加することに決めた。特設コースにおけるレースは実に久しぶりである。

そのむかし1/8レーシングでも今のようにはサーキットのない時代では、毎回各地の駐車場などでレースを行っていた。毎回コースのレイアウトも変わるし、グリップも異なる。セッティングだって今とは比べられない状態が普通だった。そんな時代に

比べてサーキットがある現在は幸せだが、サーキットがあればあったで、たまには変わった場所で走らせたいのが人間の性である。

私も今回、特設コースと聞いて一番最初に思ったことはおもしろそうだということである。現在のサーキット走行に比べて、駐車場などにおける特設コースでは、まず滑るのが当たり前で、朝いちの走行や第1ラウンドくらいではがまん大会となるのが普通である。事実、純粋サーキット育ちの面々は、最初大いにとまどったようだ。

横浜本牧は私の家から大変近い。まあどうでもいい事だが、近いというのは魅力である。会場へ着いてみると想像以上に広い場所だが、そのほとんどがコンテナでうまっている。中味はおそらく現地生産車の部品であろう。ちょっと離れたところには左ハンドルの輸出車がズラーと並んでいる。業務が好調なのは大変けっこうであるが、

ついボーエキマサツなどという言葉が頭の中に浮かんでしまう。

コースはすでに完成されており、フェンスは特製のコの字型の金属フェンスである。見た目はこわいが、川口サーキットの例もあるとおり、金属フェンスは意外とダメージが少ない。これは後で実証された。

特設コースの場合、レイアウトは簡単な方がよい。また簡単でありながらスピードはひかえめのデザインが良く、これは車にもフェンスにも良い結果をもたらす。この日のレイアウトはまずまずで、操縦台が低いのはしかたないとして、少しコースに近すぎ、左右が見えにくかった。それでも少人数でここまで開催にこぎつけた努力には心からの感謝を送りたい。こういった人たちの情熱がRCレースを支えるのだ。

さていつものようにまったく車を整備していない私は、滝博士のとなりに陣取り、



◀日産自動車本牧バースの一部だが、こんなに広々している。まわりの網フェンスはガード用。

▶AMB管理、アナウンスに大活躍の日興通商下屋氏、みんなの手作りレースだ。



→トラックの荷台から操縦する。少し低いがなれば同じである。
←スタートの上手下手は確かにある。あの中嶋だつて得意じゃないのだ。



あれこれ聞きながら車の整備に取り組んだ。前回のJ R C Cのときに右のフロントサス全損だったので、フロントまわりは総チェックである。エントリーが終わり、練習走行が始まるが私はどうせグリップしないだろうと思い、タイヤにグリップ剤を使用した。案の定、走らせてみると路面はまったくグリップしない。エンジンをふかすとタイヤが空転するくらいである（グリップ剤をふきとるのを忘れたせい）。

コースは比較のおぼえやすく、2～3周で位置関係は確認できたが、これは単に確認しただけであって、うまく走れるわけではない。練習走行を見ていると、サーキット育ちのドライバーはパワーを入れて思いっきり突っ込むので、あっちでガチャン、こっちでドカーンという具合である。私に言わせれば、最近の若者はガマンが足りないのである。

練習走行、第1ラウンドとカメのようにおそろおそろ走った私の記録は、当然のように良くないが、他のドライバーも似たり寄ったりで、特設コースでは後のラウンドほどコンディションが良くなるので、私は最終の予選第3ラウンドにすべてをかけることにしていたのである。

第3ラウンドではとっておきのNETタイヤを使い走り始めたところ、完全なグリップを得て、気持ちよく走り始めた。エンジンも標高の高いSPLと大分異なり、調整に手間取ったが、このラウンドは快調である。もっとも良く走ることは走ったが、他のドライバーも同様で、同僚の角田編集部員はナントTQを取ってしまった。全体的に記録が上がったので、結果的に私の順



位はたいして変わらないことになってしまった。

結局決勝レースはCメイン5位のスタートとなったのである。こうなったらひとつでも順位を上げるしかない。Cメインの強敵は、同じ京商の国谷君と、アメリカから一時帰国中のデルタ使い橋本君くらいである。この2人がCメインにいることすらおかしいのに、この2人はこのところ決勝でリタイヤが多いので、後からついていく方針に決定した。

決勝レースではスタート後、予定どおり3位につけ、後は上位2車のリタイヤを待つだけとなった。案の定3分すぎに国谷氏がなくなった。これで2位、後は橋本君のリタイヤを待つだけとなった。ところが5分すぎ10分すぎでもなかなかリタイヤしない。そのうちに国谷氏が復帰して、私の前後をウロツキ始めた。私としては大変メイワクなことである。先に行つてはスピンをしたりして、私の車から離れようとし

ない。特設コースで10分も走ると大変に疲れてくる。走りなれたSPLなら走らせながら息抜きもできるけど、この日は目も疲れ、送信機を持つ手もシビレてきた。こんなに



←この大会をやりとげた横浜の住人たち。本当におつかれさまでした。

↓決勝レースは予選順にルマン式スタートだ。混戦をさける良い方法だ。

↑モンゴルの愛車をひろう滝博士。助手は大変です。



キンチョウして走らせたのは何年ぶりであろう。結局20分レースの最後の1周で後から追いついてきた田尾君に抜かれて、3位でゴールした。

Bメインでは私の師匠である滝君が、そしてAメインでは、このところ絶好調の下高章君が予選とは見ちがえるような走りで見事な走りを見せた。久しぶりの特設コースのレースは終わり、充実した疲れが残った。

それにしても大会を開催したチーム・フライ・レーシングと、フォーミュララジコン横浜のメンバーには心からお礼を言いたい。自分たちだけでレースを企画開催運営するのは大変な努力が必要だが、これを見事になしとげた彼らには、心からの感謝を表したい。
(石神純一)

リザルト

＜Aメイン＞ ①下高章、②石島隆至、③水島登、④下信行、⑤真田幸治、⑥角田一博、⑦土方寿孝。＜Bメイン＞ ①滝雄次、②下秀行、③松本清悟、④宮下崇、⑤矢作潤、⑥中野渡耕二、⑦水島仁、⑧古川和彦。＜Cメイン＞ ①橋本明久、②田尾忠信、③石神純一、④清水秀男、⑤和田高志、⑥国谷幸雄、⑦下屋泰広、⑧緑川秀男。



←戦い終わってハイポーズ。入賞した人もそうでなかった人も大満足。

まの ぼくらの

がんばれ

スペシャルモーター

とん

第7回

復活の巻

今回のえじき
星スピード
BAKUSO100

■今回のスペシャルモーターは東京・秋葉原のジョイプラザから発売されている「BAKUSO100」だ。星スピード製だけに信頼性は極めて高かったゾ。

ロープライスでハイパワーを…

今回は東京・秋葉原の「ジョイプラザ」のオリジナルモーターである、「BAKUSO」シリーズにスポットを当ててみることにした。この「BAKUSO」シリーズのモーターは、ジョイプラザのオリジナルとは言っても、実はモーターのチューンナップで有名な星一氏の特別仕様のモーターということで、少なくとも「フツウのモーター」ではないということだけは、おわかりいただけると思うが、内容のほどはいかに…。

星一氏といえば、以前までは本誌でもモーター&パワースource (EPもの) 全般についての記事を連載したこともある筆者でもある方だが、それだけにモーターについ

てはくわしく、星氏のチューンナップには一連の特長がある。星氏が目ざすモーターは、総合的な「電池の持ち、トルク、高回転」を設定時に内容としているのはもちろんのことだが、これにプラスして、スロットルのレスポンスを良くするというドライビングにまで入り込んだ、素晴らしさをも兼ねる…ということ。

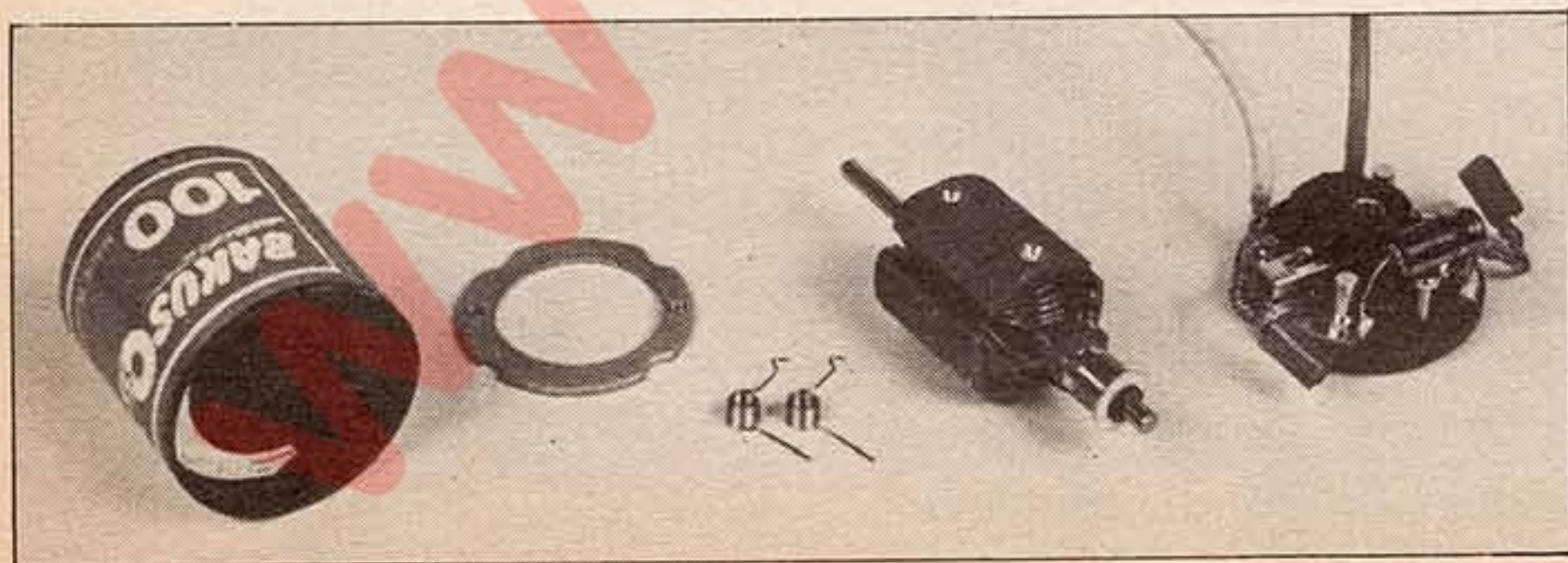
具体的に言えば、限りあるスペースのローターに、いかに無理なくレスポンスの良い設定の巻線を巻きつけるかということだ。すでに星氏のモーターの所有者の方はわかりと思うが、星氏のローターの「巻き」の美しさは、まさに完全なる対称の世界。

正確に各極に巻かれた線は、その美しさをくずすことなく、3つの極を一周しているが、どこの極が巻きはじめなのかはわか

りにくいほど美しい。もちろんこの巻きの「美しさ」は無意味なものではなく、このローター製作時の初期段階である「巻き」が美しいかどうかによって、バランスにも大きく影響してくることになる。

バランス取りの方法はさまざまだが、現在主流とされている減量タイプでは、重い極に穴を開けて削り、バランス調整を行なうが、この方法の場合、単純に考えても穴の分のコアが少なくなっているために、あまりモーターの出力上は好ましくないが、初期段階の巻きの美しさである程度のバランスがとれていれば、必要以上にローターのコアを削り取る必要はなくなり、おのずとモーターの出力も安定し、バラツキが減るということにもつながる。

また星氏のモーターは、バランスの良さ、



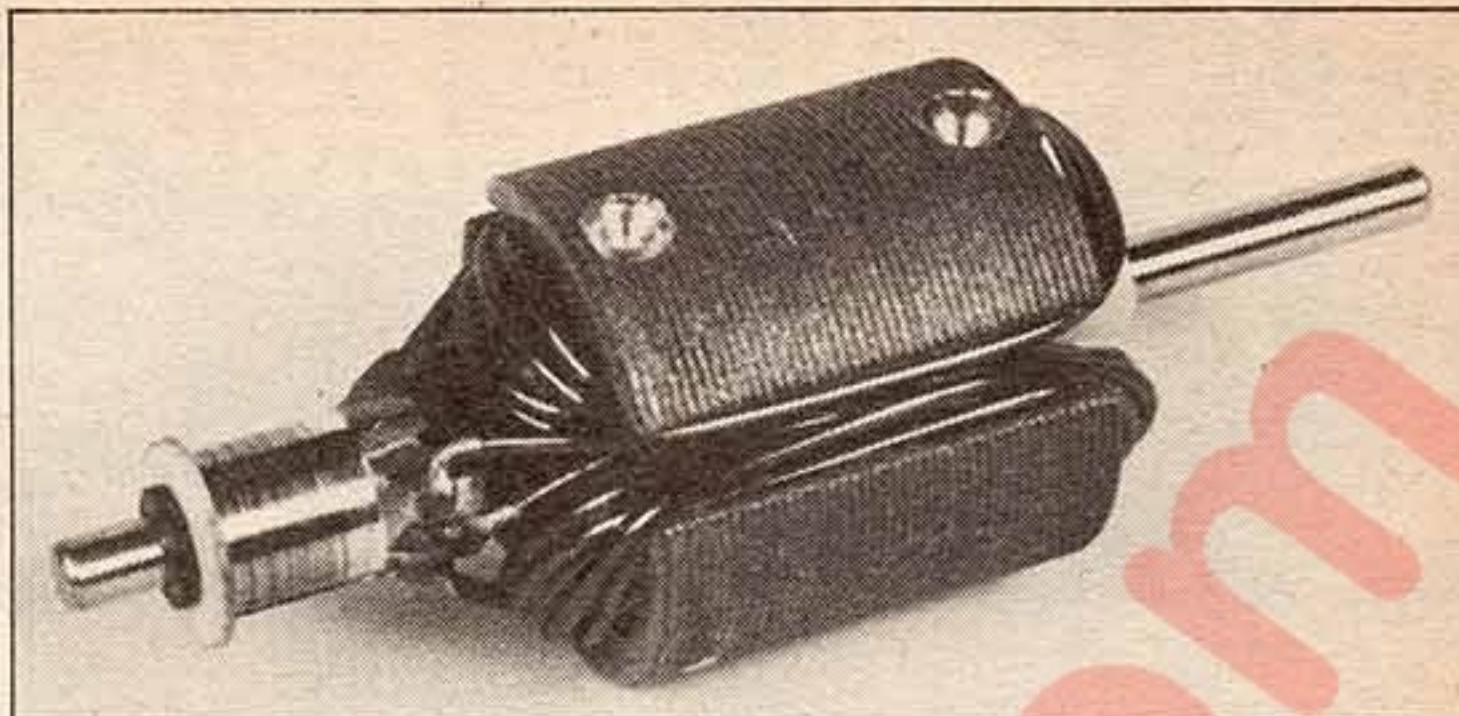
←内部は他のモーターとほとんど差はない。

モーター プロペラ	マブチ RS-540SH		星スピード BAKUSO100	
	消費電流 A	回転数 r.p.m.	消費電流 A	回転数 r.p.m.
無負荷	1.7	19,300	2.7	30,500
6×3	11.0	13,100	25.0	17,100
6×4	13.0	12,600	29.0	15,900
7×4	16.5	11,000	36.0	13,500



⇒ 1mmという太い線が巻かれたローター。実にきれいな仕上がりが。バランス取りも正確になされている。さすがは日本のモーターチューナーの先駆者・星一氏だ。

◀ ローターを正面から見る。オフロード4WD用としては、かなりの高回転仕様と言えそうだ。



精度の良さとしても一級品であり、外国製モーターと比較しても、十二分に対抗できる。バランス取り、コミューターのカットも、人任せにはしないで、自らが高価な機械を導入し、自分で仕上げまでを完全にこなしているところがスゴイのだ。

コミューターの精度などは一般レベルのモーターとは比較にならないもので、これから発生する熱も、この高精度化によって、ずいぶん減らされている。この熱の発生をおさえることにより、ハイパワーでありながら、熱によるムダなパワーの損失が少なく、結果的には効率の良さにまでつながっていくものだ。

さて、今回取りあげた「BAKUSO100」はロープライスな手巻きモーターでありながら、当然高性能化をねらった設定がなされているモーターといえると思うが、シンプルなシングル巻きのローターを採用している。なんと1mmもの線を17ターン以上も巻いている迫力のローターは見ものだ。

モーターの特性上、どうしても線の太さを上げていった場合、回転数が落ちてしまうが、オフローダーの場合MAXの回転数よりも、むしろ中速域でのトルクの方が重要視される。このことを知ってのことであろうが、あえて回転数よりも高トルク化

し、初心者にも扱いやすく…をねらっているようだ。

これは回転計の数値にも表われているが、トルクのおかげで負荷がかかったときの回転数の落ち方が少ないのに気づくであろう。その分消費電流も大きくなっているが、充分それに見合っただけのパワーは出ているだろう。

しかも実際の回転数値は、無負荷を見てもらえばわかるが、一般的にいう高回転モーターと変わらないどころか、それ以上の3万r.p.m.以上を示している。あきらかにレスポンス重視のスプリントモーターとも言えるだろう。

モーターの構成パーツは他のモーターとそれほどの変化はないものの、しっかりと各パーツを組んでいるようだ。素人はやたらといじらない方がいいだろう。精度の良さのためか、初期ブレークインは4～5時間で完了してしまったことを付け加えておくが、とにかく完成度の高いモーターだ。

負荷の変動に対応するパワー

走行テストに移るが、残念ながら、今回は天候がおもわしくなく、しっかりとしたデータが取れていないので、このデータは次回以後に記載することとして、今回はフィーリングのみでこのモーターを判断してみることにした（ゴメンなさい）。

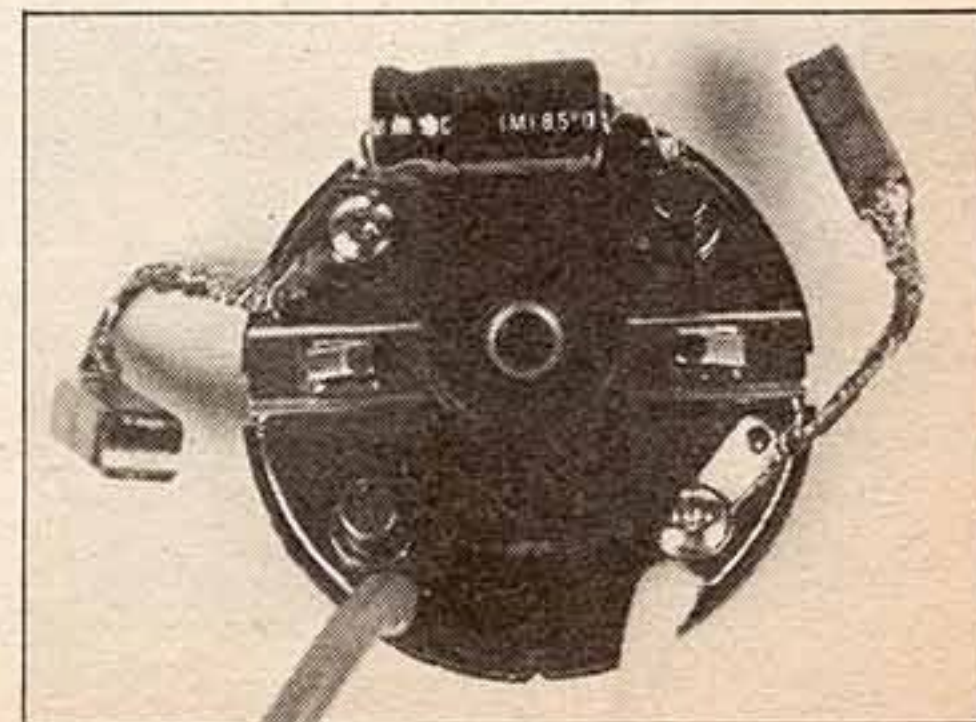
マシンは前回と同じくオプティマミッド

を使用。無負荷回転数から考えて、ピニオンは前回のUP-240と同じ20T（9.78：1）を組み、進角を1コマつけて走行させてみた。コース上ではないので、ハッキリと比較させることは出来ないが、MAXののびはめちゃくちゃ速いというレベルではないが（ピニオンのせいかな？）、コーナリング中、特にクリッピングポイントからの立ち上がり加速は、今までのモーターとは異質のガツンとくる手ごたえを感じた。

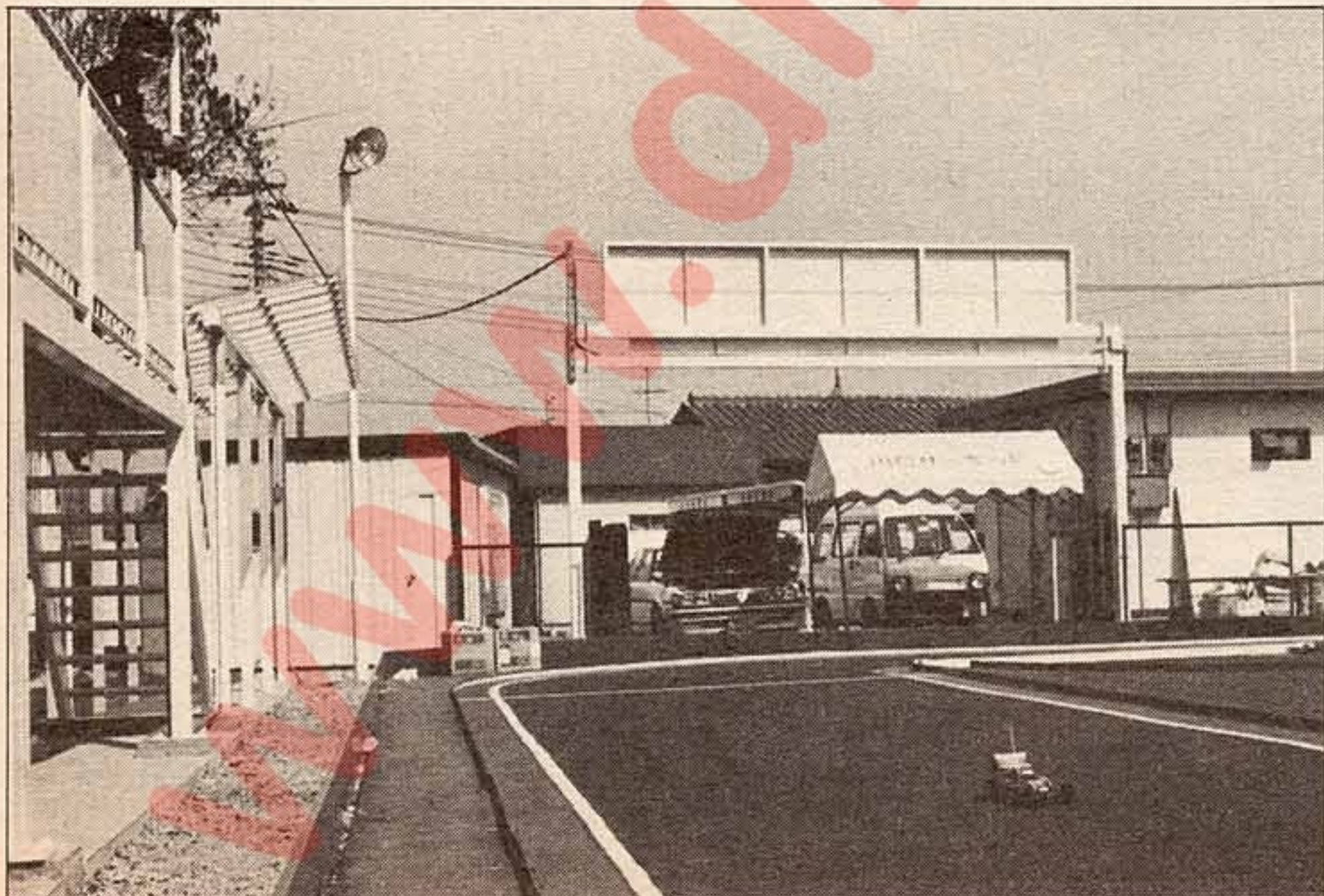
タイトなコーナーが連続するところでも、その負荷の変化にも動じず、実にスロットルに対しての反応がいいのだ。いわゆる“前に出たいときに前に出ることができる”モーターとでも言おうか、4WDのマシンにはピッタリの味付けといえる。ただ、スプリントタイプなので、前回のUPに比べると、多少バッテリーの持ちは悪いようだが、それに見合っただけの走りは楽しめ、パワーOFF時はゆるやかにパワーが切れ、ON、OFFの連続するコースでも、ギクシヤクとした走りはなく、実にきれいなつながりを見せてくれる。

ピニオンを21Tに上げると、さらにスムーズになり、のびもかなりのものになるが、おいしい中速域のパワーはややマイルドになってしまい、走行時間も短くなってしまふ。20Tを使って、残りのパワー調整は進角によって行なうのが適当であろう。

モーターのパワーは充分だが、合わせるバッテリーはSCR、アンプはとにかく瞬間最大電流値の大きいものを選んでほしい。なにせ初期の立ち上がり電流は、そのピックアップの良さに比例して高く、電流値の低いアンプでは、このモーターのパワーは充分に生かせないので注意したいところだ。このあたりに気を使えば、このモーターは期待に応えてくれるだろう。



↑ エンドベルには電解コンデンサーが…

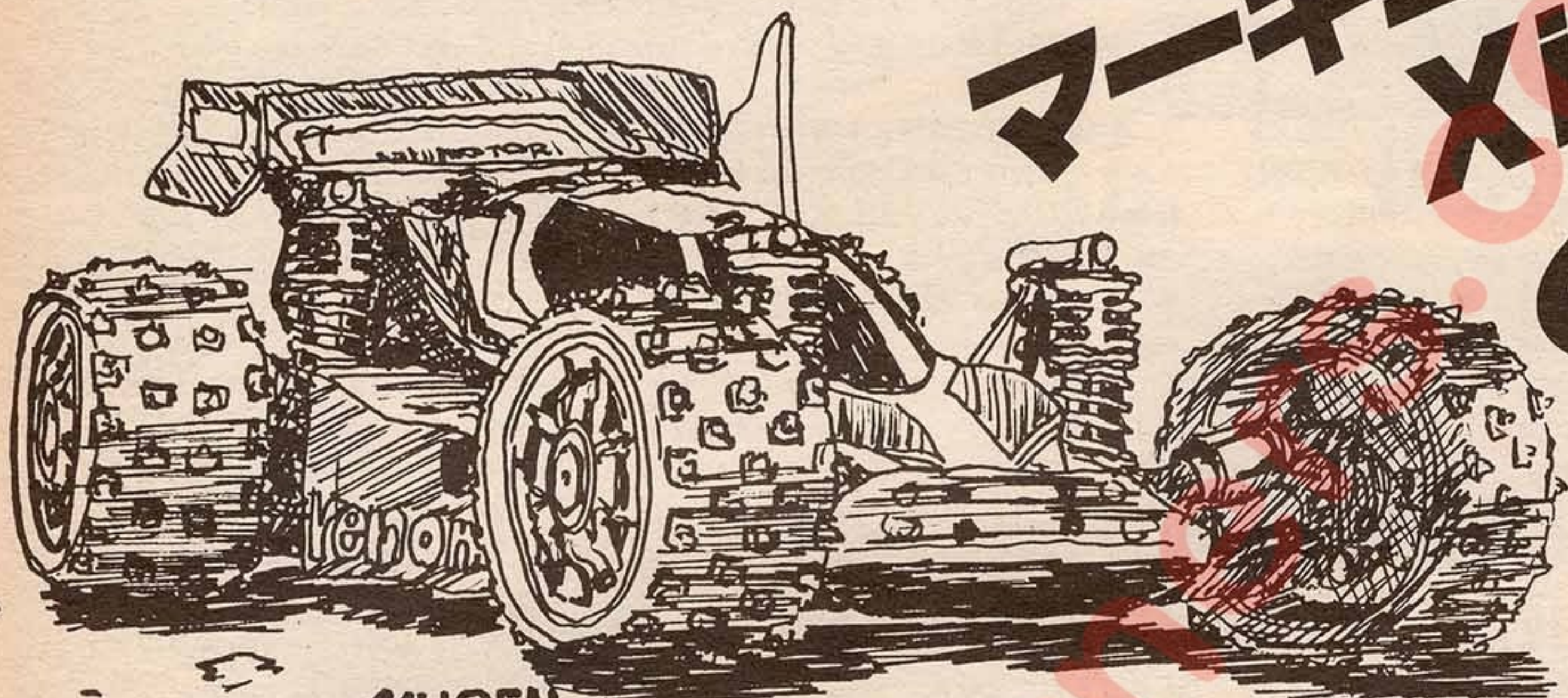


◀ オプティマミッドに取り付けて走行テストを行なう。画面左上にマリエル…

ケムール霜鳥の びるど&らん

無限精機 マーキュリー Xi-4

後編



MUGEN
MERCURY Xi-4

■さて、ムゲンのマーキュリーのテストも後編。各部のセッティングやトラブルシューティングをバッチリ行なつてのレース参加をレポートしてみる。高いポテンシャルを存分に見せたゾ。

⇄細部のセッティングを見直したマーキュリーとケムール。

よくぞもどった……っちがうっ！

みなさんこんにちはあ、ケムールです。

さて、今月もムゲンの「マーキュリーXi-4」のレポートです。いやあ先月は初期トラブルの連続でお恥ずかしいトコ見せちゃいましたあデヘヘ〜。今月のレース参加はいっちょ気合入れていかんとイカンなあ。

それでは先月から変更された部分ですが、オプションとしてベアリングがありますが、実際のところベアリングはすでに組み込んでいますので、オプションについてはありません。もっともサスアームのピン軸の部分にもベアリングは入れられますが、こんなところはよっぽどのがない限り普通レベルでは必要ありませんから、私は（他の人もそうだと思いますが）入れてはいません。

ムゲン側としても現在のところオプションの発売はないようです。基本的にはマーキュリーという車自体がフルオプションみたいなモンですから、特に必要はないのかも知れないのですが、せめて歯数の異なるピニオンギヤぐらいは発売して欲しいものです（他の物が流用できないので）。

今回は前回のテストで不調だったタイロッド関係の強化を行ってみました。組立の最中からタイロッドを含むステアリングロッド関係の貧弱さがチョット気になっていたんで、思いきって（なんて言うほどのものではないですが）交換してみました。



これには、京商のボールアジャスターを利用したのですが、ボールの取付に関して穴の開け直しを行ないました。キットのままですと2mmのビスを使うのですが、京商のアジャスターを流用するとネジの細い方を使っても2.6mmなので、穴の開け直しが必要なんです。

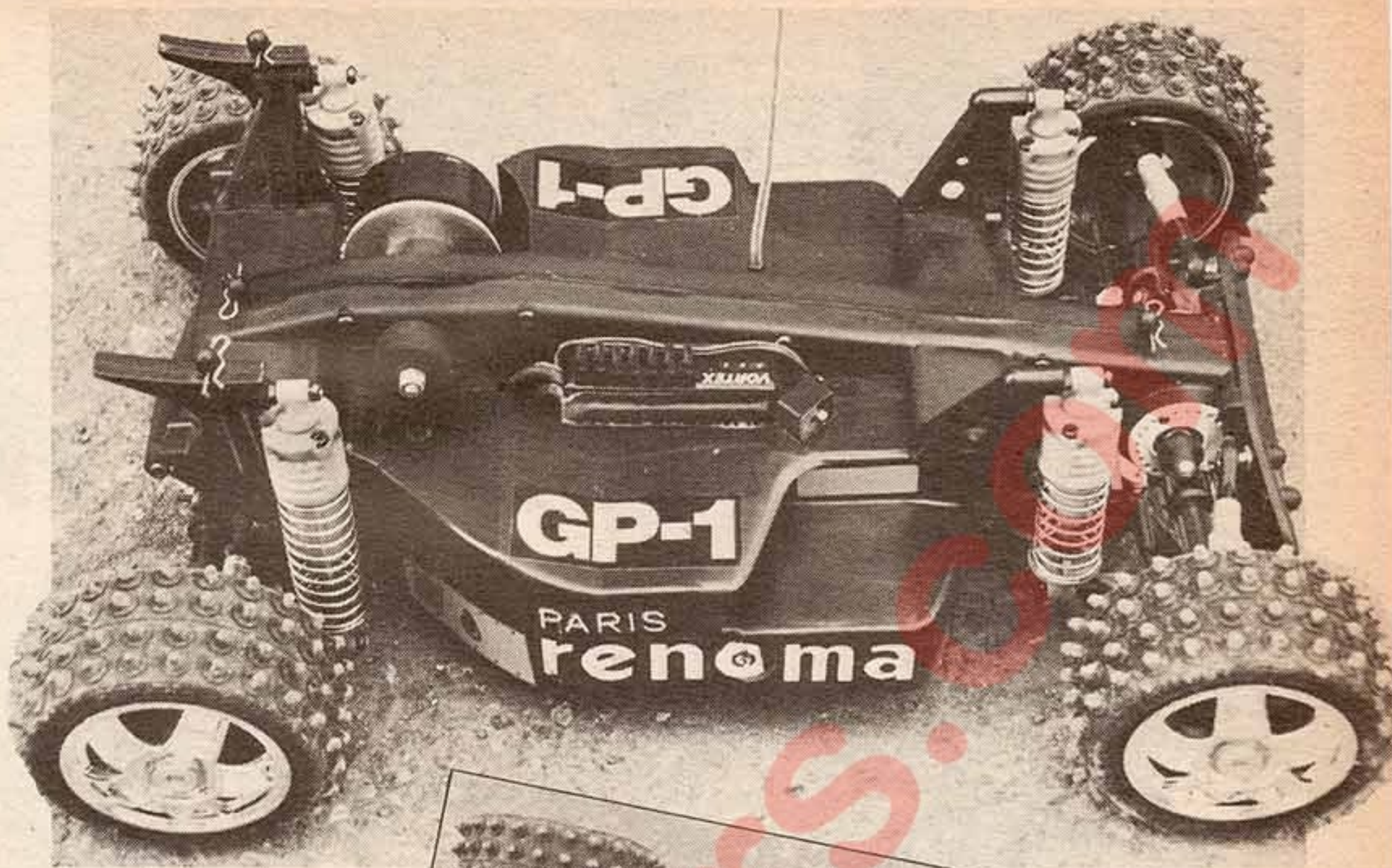
後の変更箇所はそれだけではつまらないので、タイヤも京商のピンスパイクを取り付けた物も用意してみました。これだと外観からも『何かちがうゾッ』的な感覚が味わえるかななんてセコク思ったんですネ。京商のピンスパイクタイヤはオールラウンドで使用できるタイヤの代表格みたいな物ですから、作っておいてもソンはないのではと思います。キット標準のタイヤもこれにヒケをとらないオールラウンドタイヤですが、やっぱり新しい物はちょっと…という不安みたいなものがありましたから。

モーターは前回のテストではニッコーのUP240SEを使ったのですが、ピニオンとの関係でギヤ比が合わない感じだったのと、4分レースの事も考慮しテクニゴールドを進角2コマで使用してみることにしましたが、どんなかなあ。

マーキュリー in 関口サーキット

今月のレースは埼玉県富士見市の関口模型のGC戦に参加してみました。このコースもピンでグリップする路面なのでテストにはちょうどいいあんばいだったのと、しばらく関口さんのところは御無沙汰してたモンですから……。

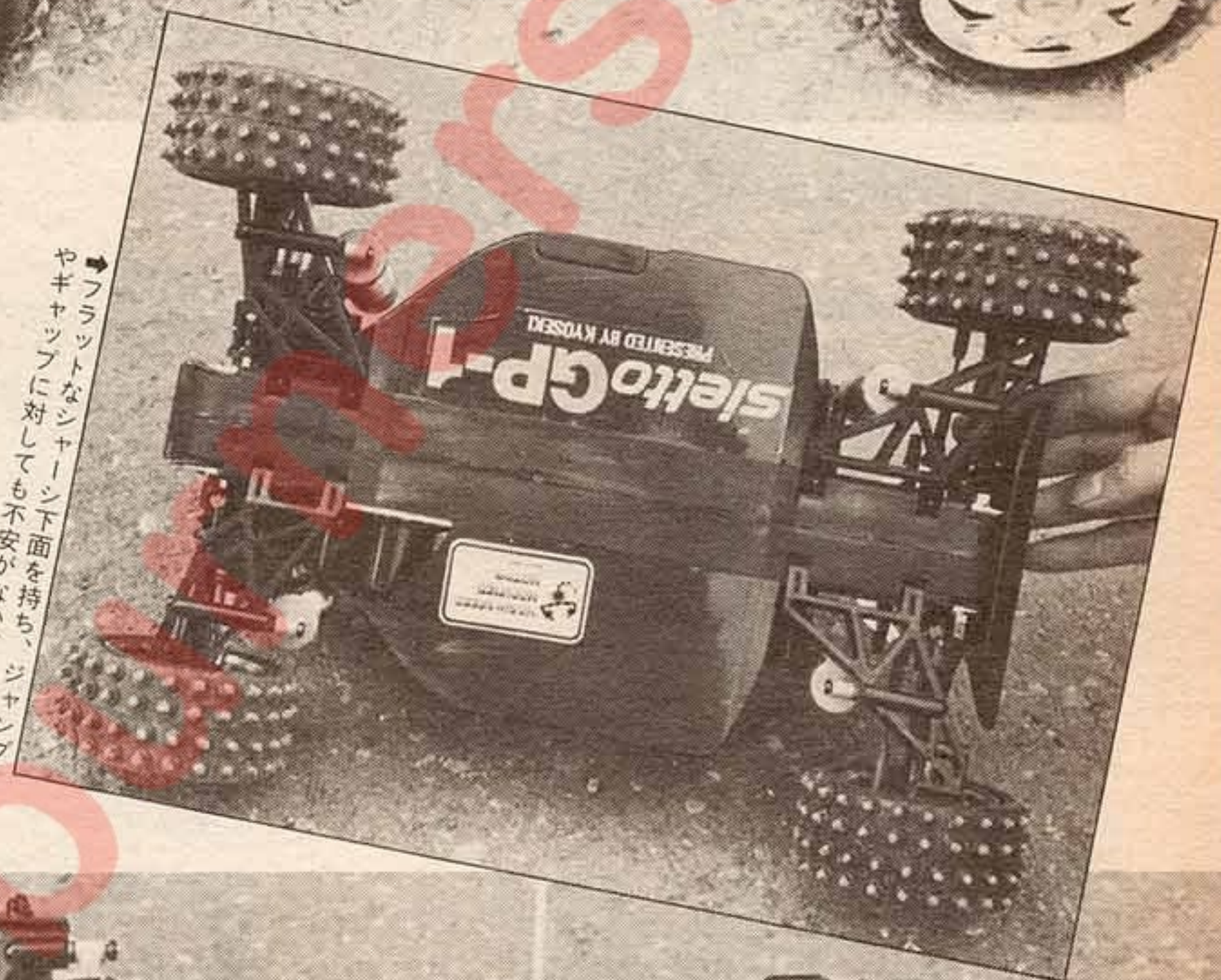
さて、ちょっとマシンの状態を見たいのでコースを周回したところ、先月も悩まされたギヤノイズは一向に解消されません。とは言え、前回よりはるかに音は小さくなったのですが…。あとはややマシンの挙動が荒いのが気になりましたが、これはタイヤの関係のようで、ノーマルのスクエア形状のタイヤと京商のラウンド形状との違いと思えます。京商のタイヤの場合、ニュートラル付近の反応がややクイックに思えるのですが、横方向でのグリップはノーマルの方が上に思えます。そのへんはやはり専用設計のタイヤですからマッチングが良い



↑車自体の基本設計がすばらしいマキユリ1。どしどしとした感じが、走りは軽い。

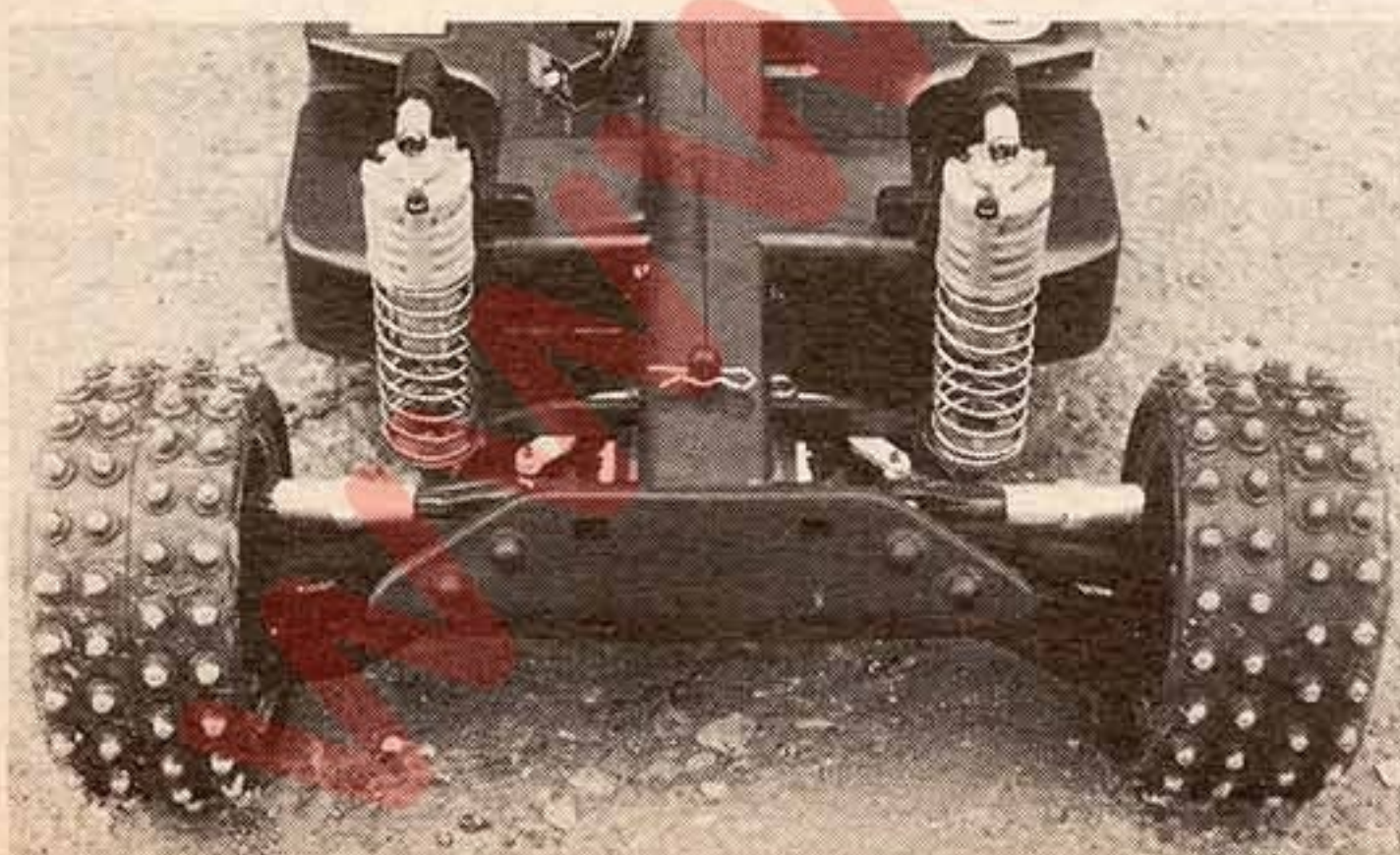
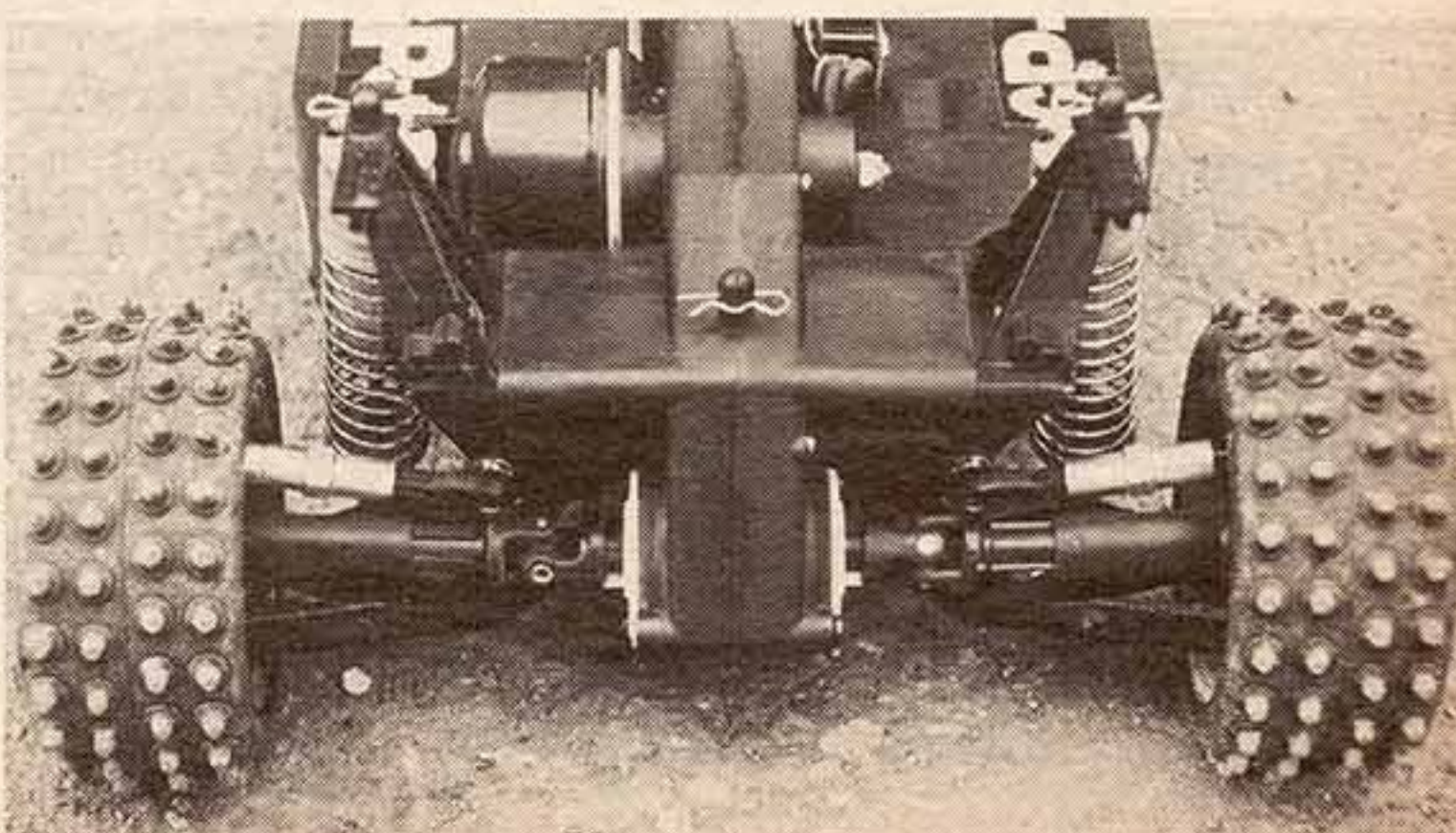
→フラットなシャーシ下面を持ち、ジャンプやギャップに対しても不安がない。

↓直立したダンパーは他にあまり見られないが、なかなか良好な動きを見せる。



←ゼロオーバーハングを実現したフロントサス。ギャップ走破性の良さは、ここに秘訣が。

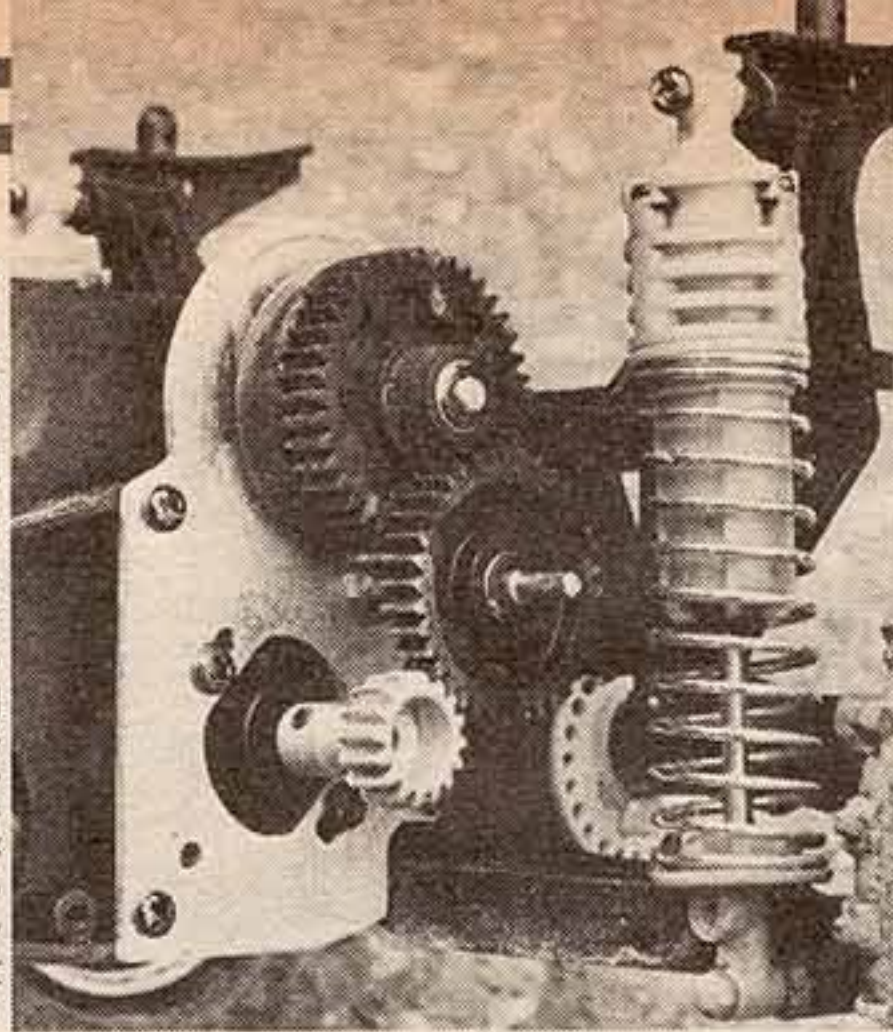
→樹脂製のユニバーサルシャフトやターンバックル式アッパーステム等を持つリヤサス。



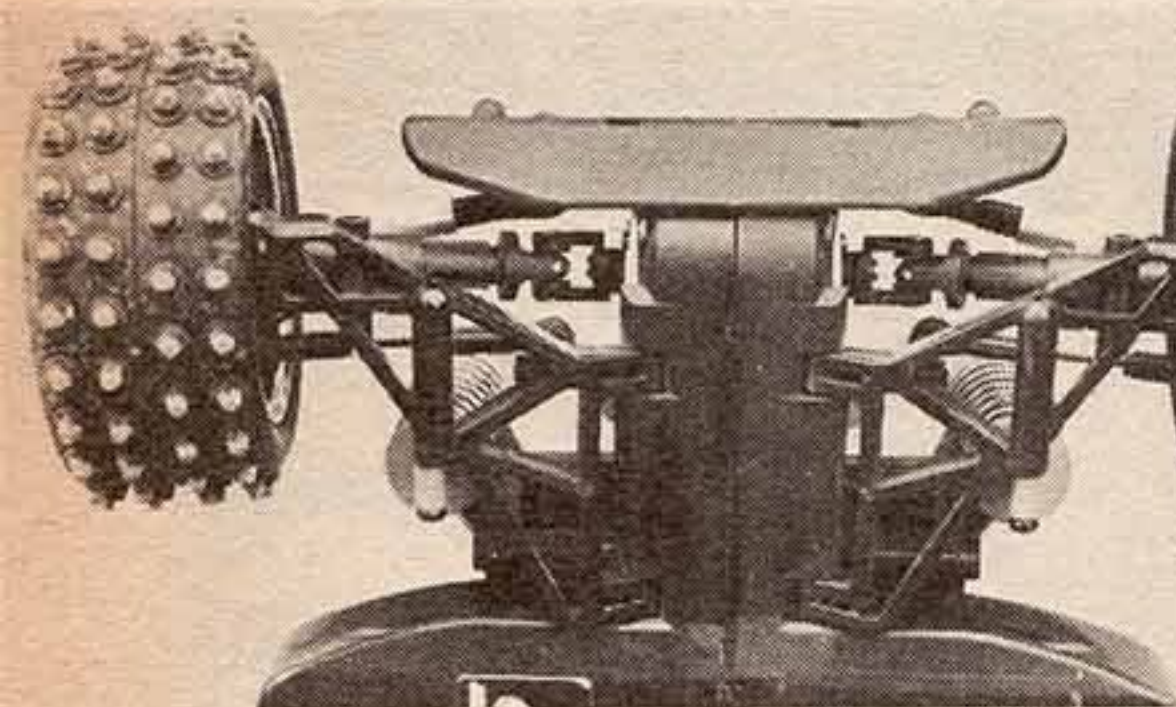
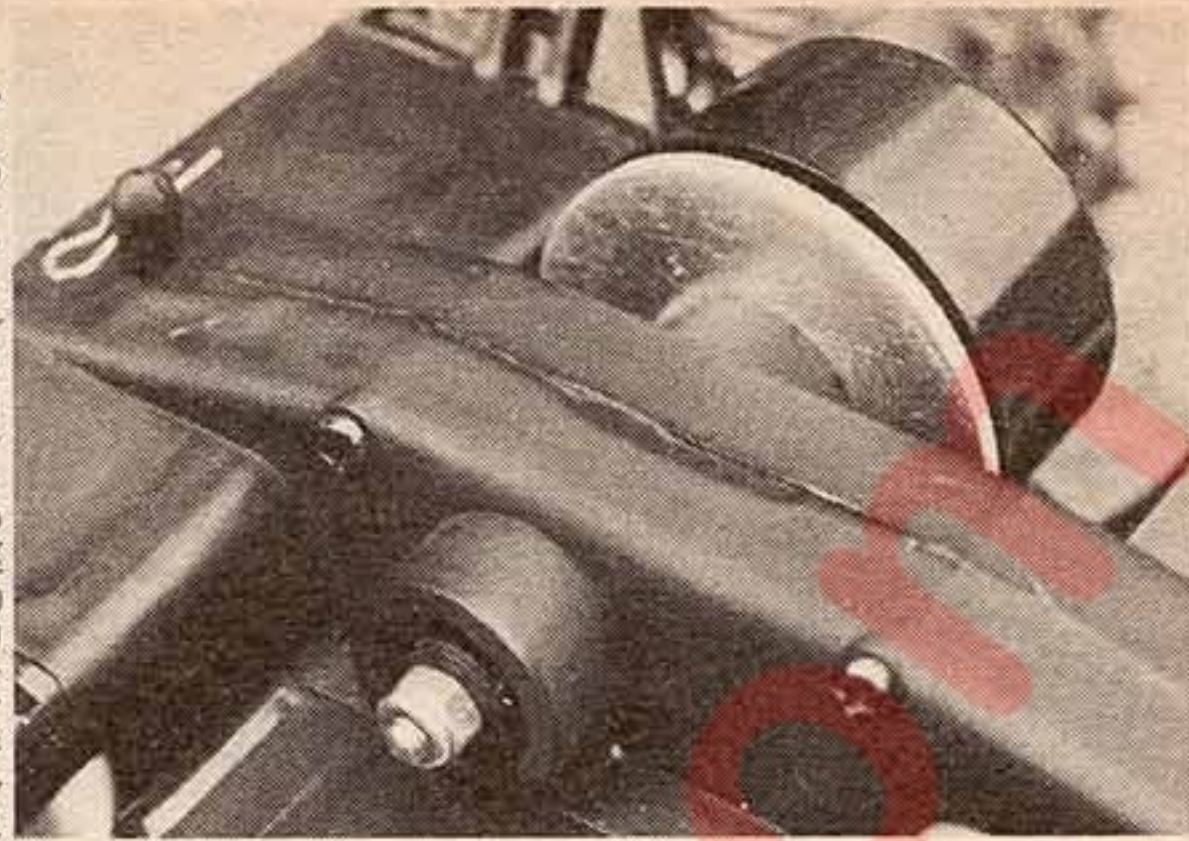


←タイヤは今回オフティマ用を用意したが、ノーマルの方がワイリーングは良かった。

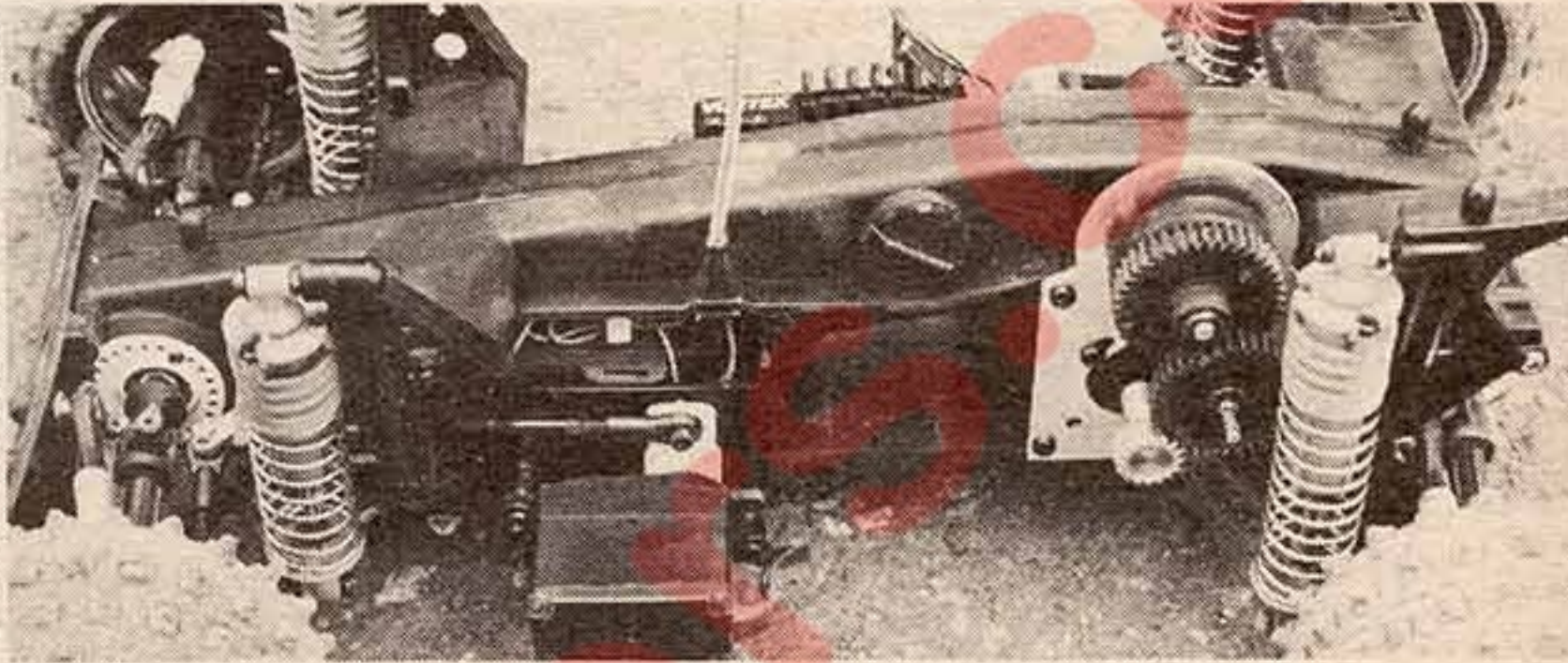
→ギヤ部を見る。材質の関係か音がやや大きいのが気になる。ビニオンギヤも一種のみ。



→このナットでフロントの駆動力をアジャストできる。ややゆるめが良い。

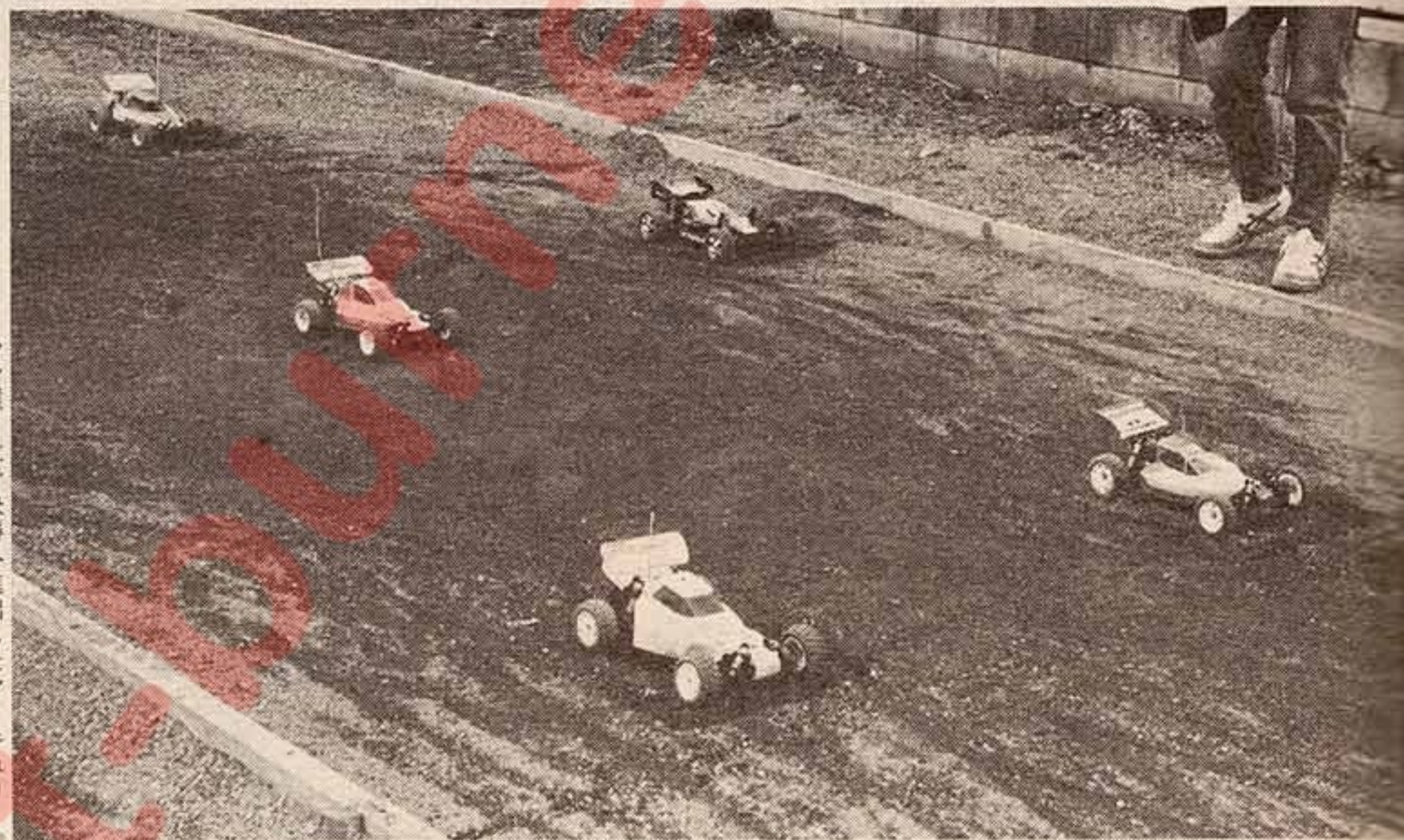


→サイドボーンツーンを外すと、シャーシの中がよく見える。
←前にせり出したようなフロントアーム。ゼロオーバーハングが良くわかる。



←フロントのキャンバー角を見直しているケムール。

→予選4位で決勝へ進出したマーキュリー。好スタートで2位を得た。



のはあたりまえ…といったところでしょうか。結局タイヤはノーマルの物で行くことに決め、それに合わせたセッティングを行ない、第1ヒートに備えることにします。

今回のレースにはこっちに帰ってきてカムバックした沖野ボールやジャイロ君、そしてブンチン大野君なんかも一緒に参加したので、ちょっとばかりキビシイ状態。正直なところ、あまり来て欲しくなかったメンバーとのレース参加になってしまいました（予選落ちしたらド～すんだよっ）。

さて、期待と不安のかなり入り混じった第1ヒート、マシンの動きを確認するためゆっくりめのスタート。相変わらず音は凄いの、他車の音は聞こえないのですが、自分のマシンの確認はカンタンです（あんまりメリットはない）。

音さえ気にしなければマシンそのものはいたって良好で、運動性についてもニュートラルで大変に扱いやすい感じです。スパ

ッとインに切れ込んでくれるステアリングは、前を走るライバルのインを楽に捕らえられるし、非常に高い戦闘力を持っています。ジャンプの姿勢についてもフラットでワイドなシャーシ下面もあって実に安定しています。ダンパーのセッティングは前回のときはややハードめなセッティングだったのを改め、かなりソフトなセットにしたにもかかわらず、スパッとジャンプを決めてくれるのです。なんだかんだ言ってるうちにゴール！ 2位だったかな？

走行中にステアリング系のトラブルの兆候があったのでマシンをバラし、念のためタイロッドを交換し、さらに強度アップを試みました。モノはついてなので京商のスペシャルロッドに交換…と思いきやアジャスター部分がやや短く、ネジの部分がわずかに引っ掛かっている程度でやや不安です。片側を赤いロッドの長いヤツに交換すれば問題はなさそうですが、手持ちがなかった

のでそのままいっちゃうことにしました。ぶつけなければ何とかなるでしょ？

予選2ヒートめ、今度はスタートから一気に行ってみることに決め、パワーオン！音さえ気にしなければ十分に鋭い加速をみせ、他車と比較しても結構速いのです。マシンはさっきより若干アンダーステア気味になりましたが（タイロッドの関係でトーアウトが強くなってる）、操縦性は全く損なわれてはおらず、逆に扱いやすくなった感じです。今度はやや攻めの走りをしてみましたが、十分にイケます。予選の結果は4位、決勝進出となりました。

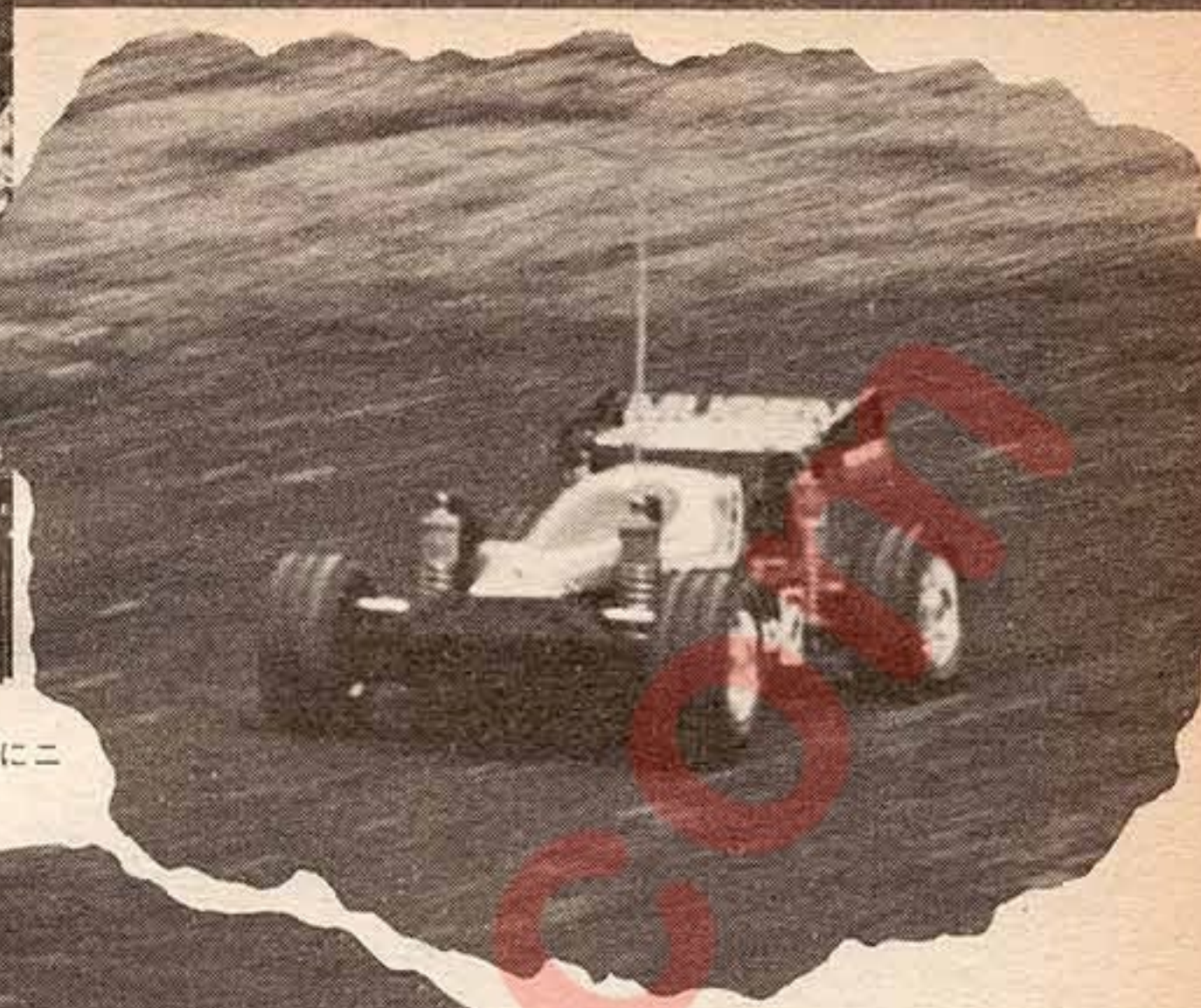
さて、決勝では？

ボールはジャイロ君、2位はブンチン…と、フロントロウを身内とは言え押さえられてのセカンドロウに着くのは我がマーキュリーと沖野ボール！ ヤバイよこのレース。お互いよく知っている者同士なので、



↑ほとんど身内レースとなった決勝だったが、見事2位でゴール。

↓⇒シャーシの基本設計の良さで、非常にニュートラルな特性を見せる。



⇒マーキュリーで2位を得たケムール。その結果に大満足。

相手の走りのクセみたいなのは熟知してるつもりですが、向こうもコッチのことを熟知してるので少々やりにくいのです。とは言え、毎回車種を変えてるので基本的な走りのクセ以外は未知数のハズ、私のが有利かな？

決勝レース（4分間）はスタート直後のマルチクラッシュに巻き込まれながらも、ジャイロ君とテールツーノーズでトップグループを形成してのレース運びとなりましたが、気合の入ったジャイロ君を抜くことができずに周回遅れのマシンにからみ、ポジションを下げることになってしまいました。復帰後、猛然とダッシュしトップを走るジャイロ君を追いますが、後ろからはブンチンのミッドが迫っているのを気は抜くことは禁物です。

結局、ほんのわずかジャイロ君には届か

ずに2位でゴールイン、ちくしょつ。バッテリーは充分余裕がありましたので、もう少し進角を増やしておけばあるいは…、まっいいか。

まあきゅりいとはどんなましん？

先進的かつ合理的な設計による、マーキュリーX i-4は、充分にエキスパートドライバーにも満足いく装備やレイアウトを持つ戦術的なマシンと言えます。ただ、組立やメンテナンスにイージーな面があまりなく、コツを飲み込んでいるマニアが使ってみて初めて本来の性能を発揮できる感じのマシンと言えそうです。材質や精度に関しては私の好みではないのですが、この装備でこの価格を考えれば満足のいく物でもありそうです。独特のスタイリングはある意味では凄味さえ感じ、あなどりがたいマシ

ンといった感じ。ギヤ関係のスペシャルパーツやピニオンギヤのオプションを期待したいケムールでした。

☆私もドラクエIIIは佳境に入り、現在レベル42でア○フ□ルドを散歩してます。こういったソフトは私は決して早解きはせず、じっくりのんびり楽しむのが好きで性格にあってます。来月からのマシンは憧れの○エ□△ーだ。どひゃ！

最近、CDよりアナログレコードのまろやかな音質を、重量級ターンテーブルで味わうのが復活したケムール霜鳥でした。ほんじゃ、また来月!!

ニュータイプのホビーショップ 参上! 愛と音楽と模型があれば……

Rainbow

ラジコン&プラモデル……レインボー

TEL 0462-29-4929

FAX 0462-29-4892

店長: 砂原正章

〒243 厚木市酒井2087-10

営業時間: AM12時~PM8時 定休日: 毎週火曜日

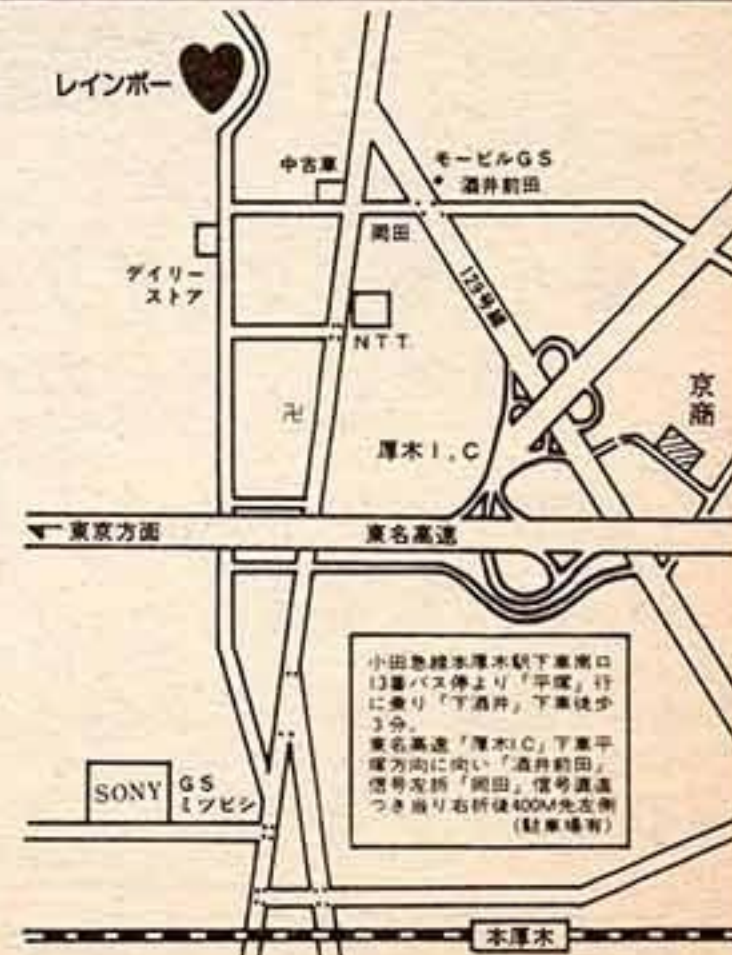
★KOエスプリ

ワールドチャンピオン仕様…在庫あり!

練習走行やレース参加のアトは
レインボーで楽しくおしゃべり。

どんどんひろがるRainbowの仲間達。

京商サーキット
に一番近い
お店です!



RCモデルカタログ3

カー&アクセサリー

'88年の新製品を満載して
新発売

価格 800円
送料 80円



■カー&アクセサリーには、
RCカー情報がイッパイ！

- '88年、ラジコン界をにぎわす新製品、マニアあこがれの人気車種をピックアップ。その解説とパーツの一覧表でキットの魅力を知ろう。
- 市販ラジコン・カー・キットのデータを満載。

- RCカー用の器機、用品、工具、バッテリー、燃料、その他の素材まで、カー用品のことなら、何でもわかるこの1冊です。
- 電動カー、エンジン・カーのチューンナップ・パーツを、メーカー単位でまとめて解説。
- RCカー用プロポとRC関係のアクセサリー。
- モーター、エンジン。その種類と特長を知ろう。

ご注文は

(株)電波実験社 ☎154 東京都世田谷区下馬6-15-4 ☎03-418-4111 振替/東京3-76758

御注文は全国有名書店か模型店、または、直接弊社にお申込み下さい。直接弊社にお申込みの場合は郵便為替で。

甦える! GP ロマン。

リアルにバンクして駆け抜けるマシン。
バイク独特の醍醐味は、なんたってコーナリングだ。
速さの決め手は、
微妙なスロットルワークと、パンチの効いたダッシュ力。
ブレーキング機能とクラス最大級の大容量で、
NSRが、YZRが、その真価を発揮する。
GPサーキットの基準、COMRAS-GP。
君はガードナー、ローソンを超えられるか!

Photo提供 京商模

実車のビッグイベント
'88 OSAKA MOTOR FESTIVAL
にSANWAは昨年に引き続き招待参加。
一般のカーマニアにも圧倒的な人気を呼び好評を得ました。



COMRAS GP

〈ブレーキングレシーバーアンプ & サーボ〉
〔レシーバー、アンプユニットSRC-2365RS〕
■受信周波数/AM27MHz帯1~6バンド ■使用電源/6V~7.2V ■
瞬間最大電流/20A(前進のみ) ■寸法/53×15×31mm ■重量/30g
(専用マイクワサーボSM-541) ■速度/0.13sec/60°(7V) ■トルク/
1.8kg・cm(7V) ■寸法/34×14×32mm ■重量/22g
¥9,300



DASH-SP

〈カー用AMスティックタイププロポ〉
■AM2ch ■サーボ/SM-635×2 ■受信機/BECシステム対応レギュレーター内
蔵型SRC-2322RS ■電池ボックス付(全てのR/Cカーに搭載できます。)
¥12,500 (27MHz)

〔DASH-SP SERIES〕
■BATTLE CHAMP組……………¥15,700 (27MHz)
■COMRAS GP組……………¥14,000 (27MHz)
■COMRAS組……………¥14,500 (27MHz)



M-SANC

〈カー用AMベシックホイラー(グリップタイプ)プロポ〉
■AM2ch ■サーボ/SM-635×2 ■受信機/BECシステム対応レギュレーター内
蔵型SRC-2322RS ■電池ボックス付(全てのR/Cカーに搭載できます。)
¥12,800 (27MHz)

〔M-SANC SERIES〕
■BATTLE CHAMP組……………¥16,000 (27MHz)
■COMRAS GP組……………¥14,300 (27MHz)
■COMRAS組……………¥14,800 (27MHz)

'88年版ニューデカール完成!

SANWAユーザーの要望にお応えて、'88年版ニューデカールが完成
致しました。今回はヘリ・飛行機用とRCカー用の2種類にブラックカラーと
ホワイトカラーをそれぞれ用意しました。貴方のマシンや機体のドレスアップ
にご利用ください。



■for CAR ■for SKY MODEL

(ブラックカラー & ホワイトカラー) 各 ¥150

※お近くの販売店で入手困難な場合は、下記宛へ切手¥150を添えて
直接お申し込み下さい。

〒578 東大阪市吉田礼場28-1 三和電子機器株式会社 ホビークラブ係

〈お知らせ〉

5月より開催される静岡ホビーショーにおいて、待望のニューアンプ
"SUPER BORTEX" "COMRAS-GPR" "MA-3"をはじめ、NEW
ジャイロ"SG-1"、NEW PCMプロポシリーズ"SPECTRA"を
発表致します。ご期待下さい!!

三和電子機器株式会社



〈プロポ事業部〉 東大阪市吉田礼場28-1 〒578 ☎0729(64)2531 〈東京営業所〉 東京都台東区柳橋1-23-3 ☎03(862)8857

GP500ワークスカラー

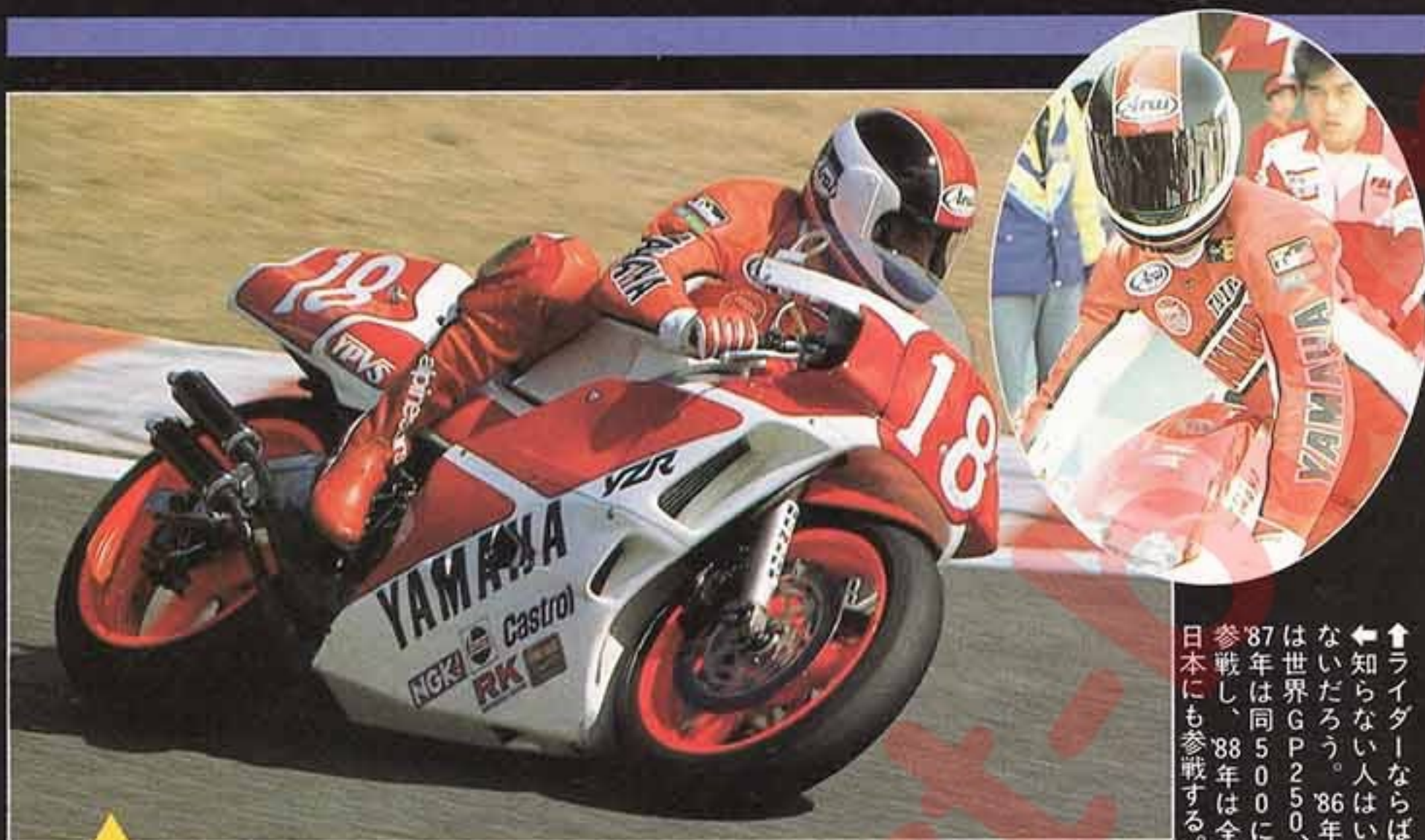


↑昨シーズンは2
←500ccにエント
リース、ランキン
グ5位。今シーズ
ンはチームHRC
より、500ccに
参戦する。

HRC NSR500(宮城 光)



Rothmans HONDA(ハ)



↑ライダーならば
←知らない人はい
ないだろう。86年
は世界GP250、
87年は同500に
参戦し、88年は全
日本にも参戦する。

Y.R.T.R YZR500(平 忠彦)



LUCKY STRIKE YAMA



↑知る人ぞ知るベ
←テラン・ライダ
ー。選手としてだ
けではなく、マシ
ンの開発も手がけ
ている。チーム・
スズキより参戦。

TS RGV-Γ500(水谷 勝)



PEPSI SUZUKI(ロブ・マ)

ミュージアム

'88 6月



↑昨シーズン同様、今シーズンもロスマンズ・ホンダより、世界GPに全戦エントリー。カラーは若手変更されている。

(八代俊二)



↑87年にワークス入りし、ランキング5位。88年も87年同様、HRCホンダより世界GPにフルエントリー。イギリス出身。

HB HONDA (ニール・マッケンジー)



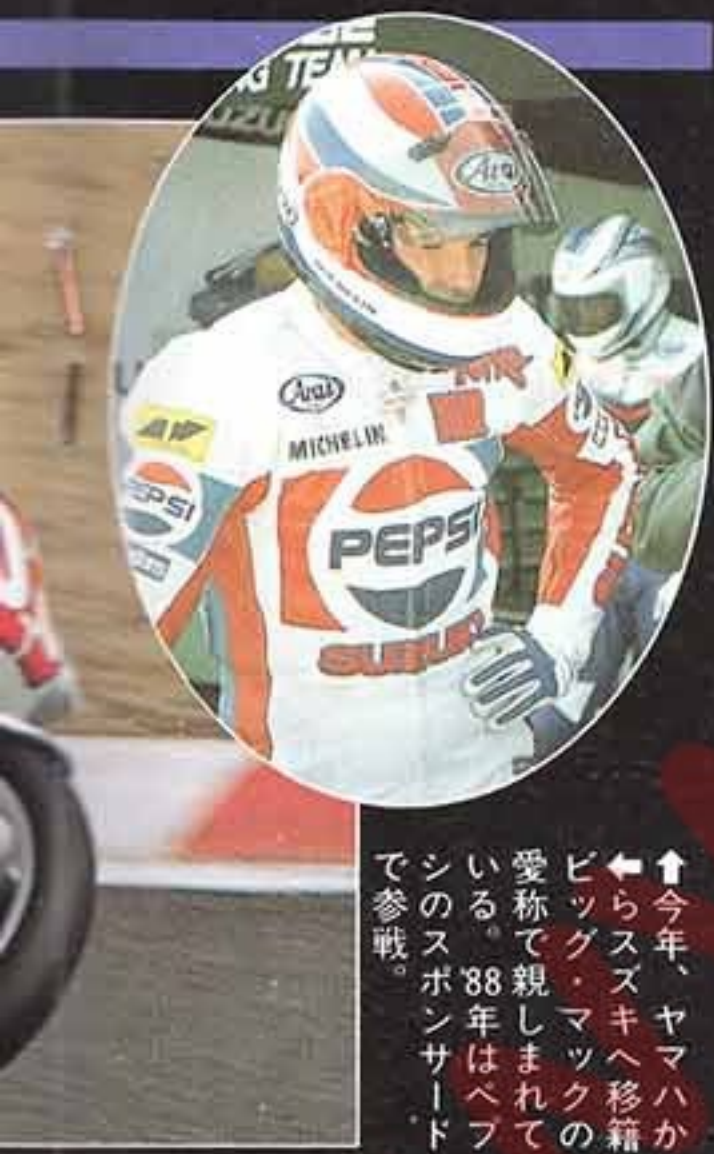
↑87年、1年落ちのYZR、そして21才の若さながら全日本500のチャンピオンとなった。88年はワークスマシンでV2を狙う。

MAHA (藤原儀彦)



↑今年A級に昇格、同時にワークス入りし、全日本500を走るスーパー・ルーカー。マシンはNSR500、年齢は21才。

SEED HONDA (伊藤真一)



↑今年、ヤマハからスズキへ移籍。ビッグ・マックの愛称で親しまれている。88年はペプシのスポンサーで参戦。

(マッケルニ)



↑昨年、デイトナスーパーバイクで2位という成績を残している。今年はシック・アドバンテージより、全日本500を走る。

Schick SUZUKI (辻本 聡)

1 水
2 木
3 金
4 土
5 日
6 月
7 火
8 水
9 木
10 金
11 土
12 日
13 月
14 火
15 水
16 木
17 金
18 土
19 日
20 月
21 火
22 水
23 木
24 金
25 土
26 日
27 月
28 火
29 水
30 木

MEMORANDUM

GP500ワークスカラー・ミュージアム



↑宮城光の駆るNSR500は、赤／白で彩られたHRCカラーだ。

→88モデルのNSR500は、カウルに若干の変更が見られる。また、ロスマンズ・カラーも若干変更。



↓八代俊二は、今年もロスマンズホンダより、GPへ全戦参戦する。カラーリングは、テール部に流れるラインとなった。



←テール部におもだった変更点は見受けられないが、全体としてはスイングアームの剛性アップ、ブレーキの取り回しなどが変更。



→N・マッケンジーは、昨年同様、HBホンダよりエントリー。



↓基本的には黄を主体としたHBカラーで変わらないが、カウル形状の変更にもないカラーも若干変更。



←ロスマンズNSR500同様、スイングアーム、リヤブレーキ部に変更が見受けられる。



↑今シーズンより全日本を走るシードNSR500。黒を主とし、アクセントに赤を使用。



↑平選手の全日本用YZRは、ノー・スポンサーの純正ヤマハ・カラー。同選手は世界GPにもスポットで参戦する。



←'87年全日本チャンプの藤原選手は、ヤマハワークスとして88年を走る。カラーはラッキーストライクだが、ケニーとは若干異なる。



←'87年のチャンプであることの証、栄光のゼッケンで'88年を闘う。マシンは、'87モデルより大幅に改良されている。

↓昨年より本格的にGPに復帰したスズキ。このマシンは開発も担当した水谷選手のRGV-Γ500。



←K・シュワントとR・マッケルニは、ペプシのサポートを得て、世界GPに全戦参戦。マシンはRGV-Γ500。



←マシンのカラーリングとともに見のがせないのが、各スポンサーギヤル。こちらはシツクのお嬢さま。その名のとおりシツク!?

数多いカテゴリーを持つバイクレースの中で、最高峰に位置するGP500。120kgそこそこの車両重量で、最高出力はオーバー150psという、まさにモンスター・マシンだ。それを手足のように操るライダーもまたモンスターと言える。今回紹介するマシンは、HONDA, YAMAHA, SUZUKIと世界を代表する3メーカーの'88年型ワークス・マシンである。

まず昨年WGPを制したホンダNSR

500だが、'87年型からの大きな変化はなく、空力特性の向上、各部の軽量化、性能の安定性といった、細かな改良が施されている。中でもフロントカウルは、前傾角が大幅に増し、より攻撃的な外観となった。

'88年型ヤマハYZR500は、外観・内容ともに大きな改良が施された。外観上での最も大きな変更点は、右側に2本まとめて取り回されたチャンバーである。それとそれを避けるために大きく湾曲したスイングア

ームで、フレームもより太くなった。

昨年より本格的にGP復帰を果たしたスズキRGV-Γ500は、最高出力、空力特性、性能の安定性、整備性の向上などを中心に、大きく生まれ変わった。3月27日に鈴鹿で行なわれたWGP第1戦で、デビューと同時に優勝を飾っていることからもうかがえるが、ポテンシャルはかなり高いものを秘めていると言える。

(資料/写真提供・TAKE OUT/ design co. & 松本浩明)

第27回 静岡ホビーショー

ラジコンコーナー

5/21(土) 入場は無料です
一般公開!

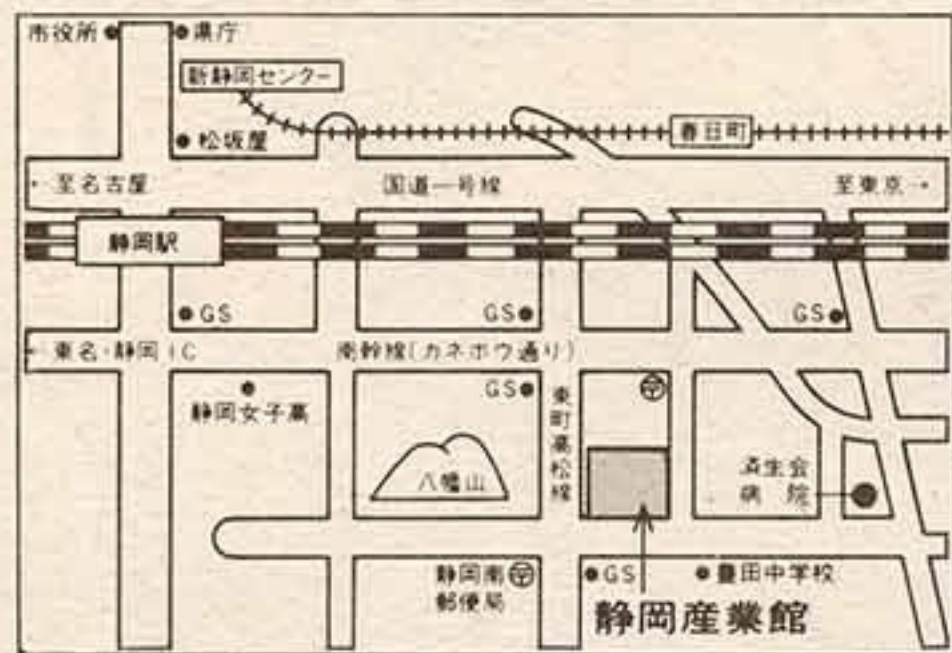
5/19(木)、20(金) 業者招待

午前9:00 ~ 午後6:00

静岡産業館 にて!

静岡市曲金3丁目1番10号

静岡駅南口より見本市会場への送迎バスを御利用下さい。



いま、ラジコンが
おもしろい!

静岡ホビーショーラジコンコーナー実行委員会

熱い走りを約束するRCカーの世界!!

ENJOY RC 4WD

B5判 / 定価 880円
送料 65円

好評
発売中!



四輪駆動車、略して四駆（よんく）とか4WDとかいわれていますが、今なぜこんなに4WDがもてるのでしょ。もちろん模型に限らず、実車の世界も、4WDといえばジープに代表されるようにオフロードを走るもの...というイメージから、今では一般路上を走るタウン・カーまでが4WD化されつつあります。模型RCカーにおいても、エンジン、電動のオフロード・カー（バギー）のみならず、レーシング・カーまで4WDが取り入れられ、人気を博しています。

本書はその四輪駆動車にスポットをあて、市販の4WD車25車種を取り上げ、その詳細を写真で紹介しました。また一方、カラー頁では、実車がなぜ今4WDなのかのポイントをのべて、4WDヒストリー／実車と模型の接点をみいだす...など4WD愛好者必読の1冊です。

■本書の主な内容

- カラー：4WDヒストリー／実車と模型の接点をみいだす／RCカー用プロポ23機種の特徴
- 写真：市販4WDのすべて／1/12電動レーシング 1/10バギー、1/8レーシング、1/8バギーなど25車種
- 4WD+4WSのシステムを探る
- 4WDの効果を引き出す3P化
- 4WD 1/8レーシングのセットアップ法
- 今なぜRCカーは4WDなのか
- OS21VF・Bのパワーを探る
- ENYA GMキャブを使う

●本誌をご希望の方は最寄りの書店または模型店にてお求め下さい。入手が困難な場合は、定価に送料を加算し、現金書留または振替（口座番号・東京3-76758）で直接弊社までご注文下さい。
注文の場合、書名、ご注文者の住所、氏名をはっきりとお書き下さい。

モンゴル石神が見たとおりに レポートします

↓広い川口サーキットで、参加者全員が存分に楽しめたレースと言える。ホームストレッチを快走中。

スーパーマシーン
ラジコン技術杯

電動レーシング カーレース

■快晴の下、埼玉県川口市の川口サーキットにおいて本誌主催の1/12 E Pレーシングカーによるレースを開催。この日の模様をモンゴル石神がレポートしてみよう。

かねてよりお知らせしてあった川口サーキットにおける“スーパーマシーン杯/ラジコン技術杯争奪1/12レーシング大会”が、3月27日に無事終了した。

“無事”という言葉にはいろいろと意味があるけど、とにかく大会は終わった。まず関東地方では、2月から3月にかけて、週末に天気が悪くなるケースが多く、このときも26日は雨で夕方から雪になってしまった。雪は26日の夜中にはあがったが、当然コースはビショスレである。そして当日の朝、大会委員長たる私が大幅な遅刻をしてしまった。幸か不幸かコースが乾かないので、レース開始は大幅におくれたけれど、

関係各方面に多大なご迷惑をおかけしてしまった。

さてお天気の影響もあって、この日の参加者は42名とやや少なめであったが、メンバーはスゴかった。世界チャンピオンの広坂君をはじめ、高麗(都合で途中欠場)、堀の両全日本チャンピオンから、この日、生まれて初めてコースを走るという市原裕司君まで、ウレシイ参加となった。

前日は雪や雨だったけど、乾いた後のコースは以前にも増してグリップが良く、走り始めた車を見ると大変速い。以前の記事でも紹介したが、この川口サーキットではラップタイムを11秒台と想定してデザイン

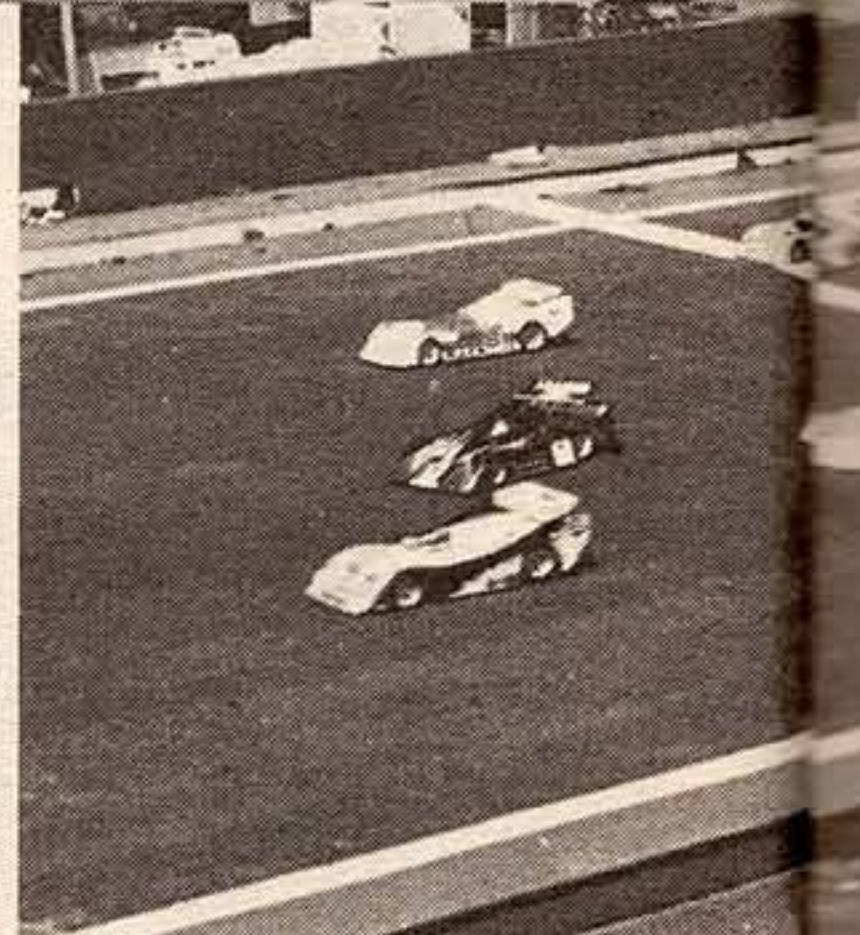
したのだが、ナント、エキスパートドライバーたちは10秒を切るタイムで走り始め、おどろいてしまった。

元来、高速型のサーキットデザインではあるが、2月のレース時に比べ、2秒近くもタイムが上がるとは予想もしなかった。このためレース開始直後にちょっとした混乱が起きてしまった。

この日の計測は日興通商の協力で、オートラップカウンター(AMB)を使ったのだが、AMBは2重カウントを防止するために、1回入力してから何秒間かは入力できないようになっている。この時間設定を最初10秒としておいたために、入力できない



←当日の参加者全員。42名と少なかったが、広坂選手や松本両選手も参加して盛り上がった。





予選最終ヒートは、全日本クラスの選手だけを集め、レベルの高いレースが見られた。
 関東地区で五指にはいる広大な川口サーキットでレースが開催された。



↑この日に集まってくれた有名ドライバー各選手。広坂、松本、堀選手…といった面々。
 広坂選手はこの日もカンペキなレースをこなす。もちろんお父さんなしでは不可能…



↑フラットなコースのため、マシンの差は出にくく車種もバラエティに富んだ。



↑広いピットスペースで、メンテナンスにも熱がはいる。ここはフタバDAYからの選手のピット。

うちに2周してしまう結果となったのである。

そのためレースを中断して再度時間設定を変更して無事レース再開となった。前述したようにオープンクラスほどコース取りに苦労しているようだ。この川口サーキットではコーナーが微妙に連らなっているの、速いドライバーであればあるほどライン取りに苦労する。

どんなコースでもAという車に対してベストラインは1本しかない。これが川口サーキットのデザインでは見つけ出すのが大変なのだ。ところが逆に初心者や私のような中級ドライバーでは、コース幅の広い川

口サーキットはとても走りやすい。1回や2回ミスをして大きな損にはならないのである。車もややアンダー気味にセッティングしておけばスロットルワークもイージーだ。

この日のエキスパートドライバーたちの走りを見て、私はこの考えがまちがっていなかったことを確信した。前回のレースで45周程度であった川口サーキットはこの日48周以上に記録が上がった。この日の最終組ではトップクラスのドライバーばかりを集めた事実上のシードクラスとしたので、その最終組のスタートは全員が注目した。

この組には広坂正美君、松本義明君、松

本裕之君、石川幸一君、堀正宏君、高麗淳一君(残念ながら急用で欠場)の各選手が出場したが、案の定スタートから素晴らしい熱戦だった。スタート良く飛び出したのは広坂君で、ほとんどダンゴ状態からすると抜け出し、9秒台のラップを重ねる。必死のくいさがりを見せる他車だが、堀君をはじめ、ジリジリと引き離なされる。中間までは圧倒的なスピードだが、7分前後から明らかにスピードが落ち始め、バッテリーダウン。

結局この第1ラウンドでは3位となったが、まったく初めてのコースでセッティングもわからないままの走りとしてはさすが

→スーパーマシーン杯を手にしたジュニアクラス優勝の新村純一選手。このカップは非常に重かったけど、大丈夫だった。



→ジュニアクラス上位5名。左から①新村、②小野、③広沢、④橋本、⑤小川の各選手。広沢君は当日最年少だった。



→ラジコン技術杯を手にした広坂正美選手。堂々とオープンクラスを制し、チャンプの走りを見せてくれた。

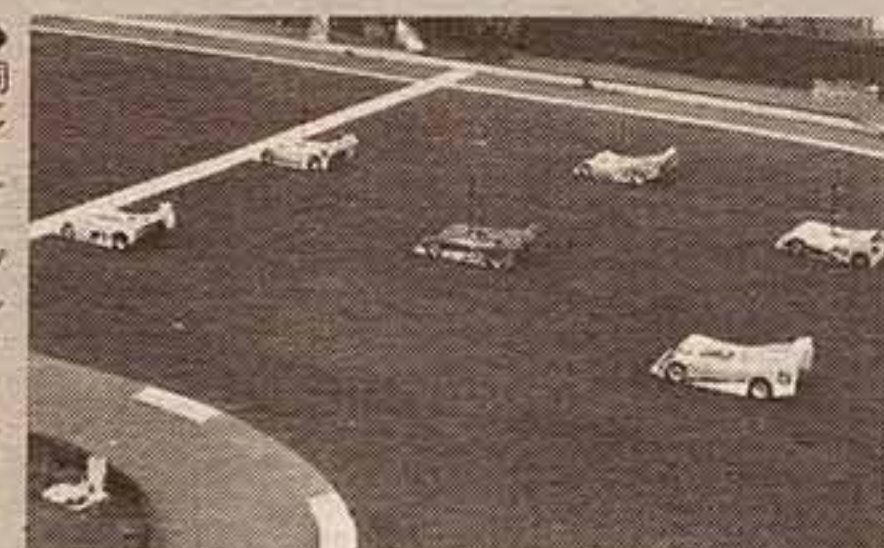


→オープンクラス上位6名。左から①広坂、②佐々木、③斎藤、④石川、⑤田村、⑥堀の各選手。

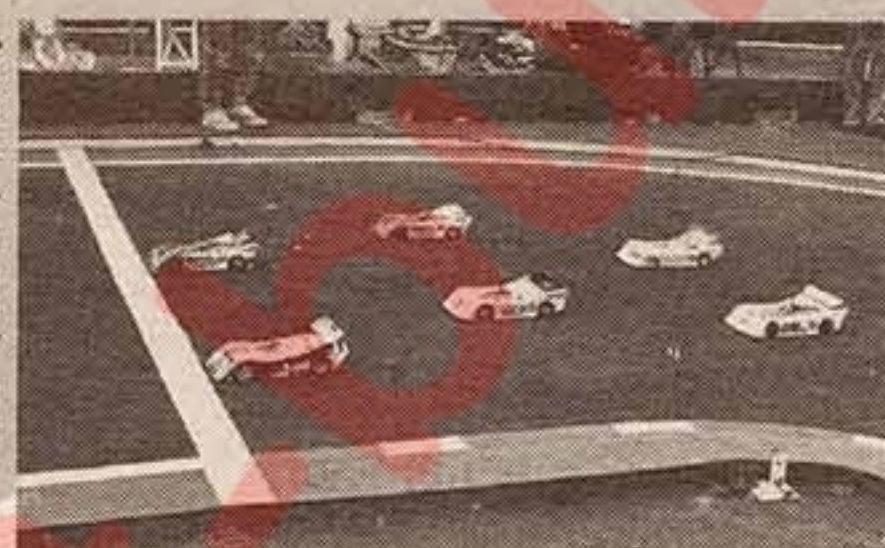


全員によるメイン別決勝レースのスタート

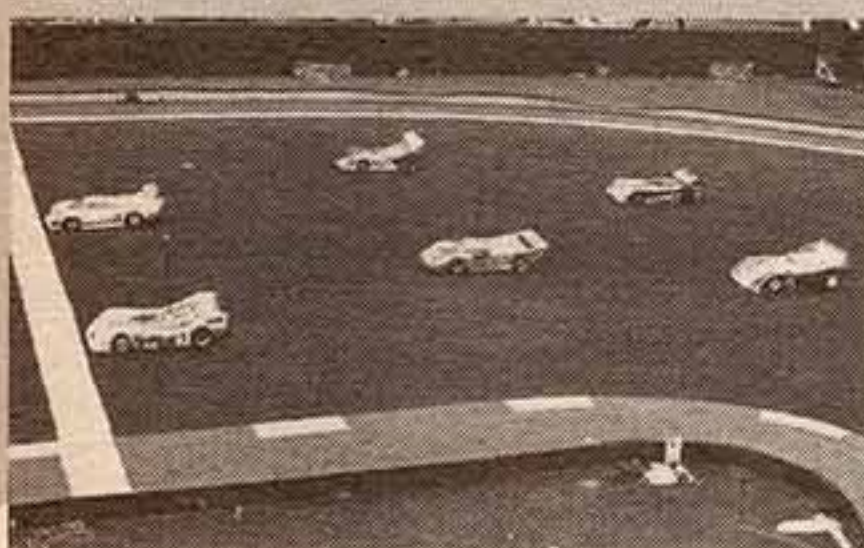
→同じくオープンクラスBメイン。ポールはAYKスーパースペックの野本選手。



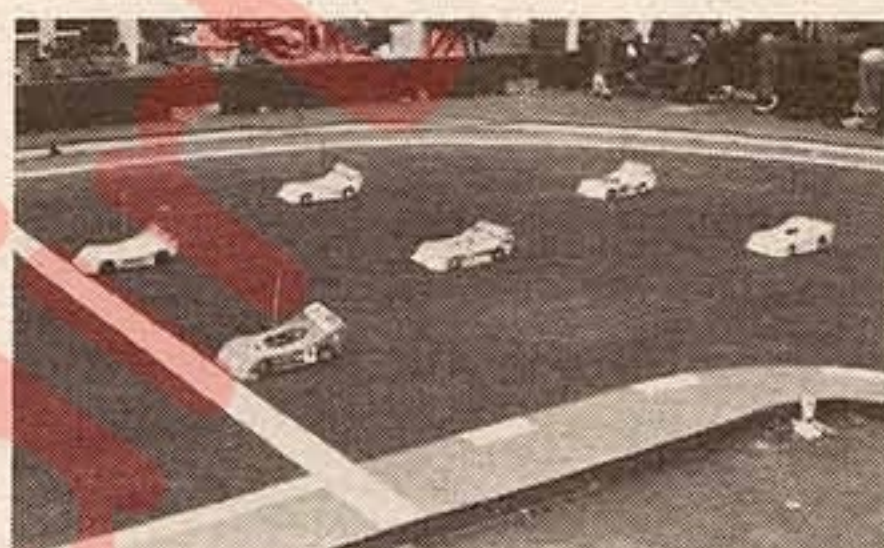
→CメインはカワタM300を駆る小堀選手がポールからスタートとなった。



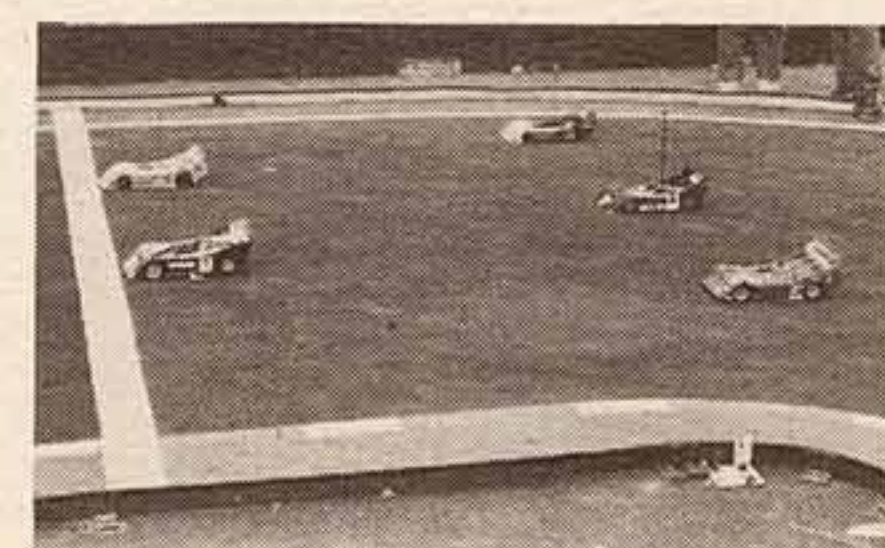
→Dメインは本誌山上車を使った大野。決勝のみブンチン大野が走った。



←Eメインのスターティンググリッド。ポールは長塩選手で、そのままトップでゴール。



←Fメインのグリッド。予選でイマイチさえない選手たちだったが、決勝では好記録が出た。



←ジュニアクラス決勝は5台によるスタート。ポールは小川選手だったが、新村選手が1位に

と言わざるを得ない。最後のバッテリーダウンも予想内のことだったと思われる。

午後の第2ラウンドは、みなコースにもレースにもなれてきて、走りそのものは落ち着いてきたが、レースは激しくなった。

ほとんどのメンバーが記録を更新したが、セッティングをピタリ合わせた広坂君はグングン飛ばし、他車を2ラップも上まわる52周をただ一人記録してTQとなった。このラウンドの広坂君の集中力はすごかった。レース中の彼の顔つきは、他の者をして近寄せないほどの気迫を感じさせる。昨年世界チャンピオンとなつてから、プレッシャーも大きいはずであり、出るレース出るレ

ースごとに注目され、勝ち続けることは大変だと思われるが、彼は見事にそれをなしとげている。

当初3ラウンドのベスト2合計で順位を決定する予定であったが、参加者の希望を入れ決勝レースを行なうことに変更し、しかも全員で決勝レースをすることに決定した。A~Fメインとジュニアクラス1組の計7レースである。

午後3時よりジュニアクラスから始められた決勝レースでは、熱戦がくり広げられたが、結局新村純一君が2位に2周差をつけて逃げきった。Fメインではナンとあの鬼塚正明氏が出場したが、メカトラブルで

結局最下位、飯塚隆仁君が優勝。

Eメインでは予選1番手の長塩昇君が、圧倒的な速さで逃げきり優勝した。Dメインには本誌、立花と山上車を使った大野、そして本間君と、有名人ぞろいであるが、レースでは大野車がリードをうばい、後はダンゴ状態が続き、途中立花車がトップをうばったものの、バッテリーダウンで、結局有村恭志君がただ一人43周に入り優勝した。

Cメインでは浅原務君がスムーズな走りで47周に入り、優勝をかざった。Bメインでは予選トラブル続きだった松本裕之君が見ちがえるような走りで2位以下に2周差

差をつけ50周の大台にのせ優勝をかざった。

注目のAメインではスタート直後、混戦から、広坂君が第1コーナーで飛ばされドンジリ近くまで順位を下げた。正直なところを言えばレース自体はこれで面白くなったと言える。これでトップに立ったのが斉藤車であったが、トップの3台はテールツーノーズの状態である。コースにもどった広坂車は追い上げを開始し、アッと言う間にトップグループの後につけた。その後は1周するたびに1台ずつというペースで、

結局レース中盤にはトップをうばい返した。

Aメインはさすがにレベル、マナーともに一流で、順位が確定した後では、メッタにからむことはない。レースはタンタンと進み、結局広坂君が逃げ切った。

レース後にはスーパーマシーン杯とラジコン技術杯の授与が、ジュニアクラス、オ

ープンクラスの勝者に行なわれた。そして数多くの協賛品は公平に抽選によって参加者全員に配られたのである。

最後に、今大会に協賛していただいたメーカー各社、それと当日レース運営に協力していただいた日興通商の翠川氏、三和電子の内田氏に、心よりお礼申し上げます。

(石神純一)

川口サーキットの印象はどうですか?

広坂正美選手

(86. 87年1/12レーシング全日本, 87年1/10オブ世界チャンプ)

今度ヨコモのスタッフとなり、東京へ来てはじめて出場したレースが今日なんです。というわけで、このサーキットは当然はじめてですが、設備をふくめて模型店さんのサーキットとしては素晴らしいですね。レイアウトもおもしろいと思いますし、コース幅もたっぷりあって、中級者くらいまでは楽に走れますが、エキスパードライバーはむずかしく感じるかもしれません。今日もラインが決まらず苦労しました。



松本裕之選手

(86年1/12レーシング全日本2位)

京商の厚木コースと同じようなフェンスとなっているので安心して走れます。あまり見かけないレイアウトなので、たいへん楽しかったですね。このサーキットはエキスパードライバーにとって、挑戦しがいのあるコースと言えます。車のセッティングも、他のコースを走る場合とは少し変える必要があるかもしれません。ともかくスムーズなドライビングを心がけると良いと思います。



堀 正宏選手 (84年全日本チャンプ)

私はふだん東京・立川市のデイトナサーキットで、レーシング活動を行なっているのですが、新しく完成したこの川口サーキットは、他のコースとは全然異なったレイアウトになっていて、なかなかおもしろいですね。コース1周の距離は短いのですが、実際にレースで走ってみると、逆に長く感じます。かけひきなんかも一つの要素になりますし、レースをやっている、たいへん楽しく感じました。



順位		選 手 名	予選 1 R	予選 2 R	決 勝	順位		選 手 名	予選 1 R	予選 2 R	決 勝
オープンAメイン	1	広坂 正美	49周8分11秒0	52周8分05秒2	50周8分01秒1	Dメイン	4	☆山上・大野	R T	42周8分08秒6	42周8分08秒5
	2	佐々木章男	48周8分02秒9	48周8分04秒7	49周8分02秒1		5	古谷 隆行	22周6分12秒6	41周8分06秒8	40周8分08秒2
	3	斉藤 昇	49周8分05秒6	49周8分02秒4	49周8分03秒3		6	末吉 克己	41周8分11秒8	42周8分17秒4	39周8分12秒5
	4	石川 幸一	47周8分10秒1	48周8分00秒5	49周8分10秒4	Eメイン	1	長塩 昇	38周8分05秒9	38周8分03秒3	38周8分01秒3
	5	田村 吉男	45周8分05秒6	48周8分03秒4	48周8分06秒2		2	細井 正史	34周8分08秒9	35周8分10秒1	35周8分07秒2
	6	堀 正宏	49周8分06秒7	48周8分02秒6	47周8分08秒6		3	佐々木洋昌	26周7分27秒4	32周8分05秒5	15周5分29秒2
Bメイン	1	松本 裕之	46周8分02秒5	44周7分19秒9	50周8分07秒3	4	伊藤満津雄	29周8分10秒6	35周8分06秒1	8周5分16秒2	
	2	藤川 禎	46周8分10秒9	47周8分08秒8	48周8分00秒8	5	忍田 和広	34周8分03秒8	23周8分00秒0	R T	
	3	中村 優一	47周8分09秒3	47周8分03秒3	48周8分05秒8	6	今井 浩二	R T	32周8分00秒4	R T	
	4	山鼻 昌弘	44周8分08秒7	46周8分03秒1	47周8分01秒7	Fメイン	1	飯塚 隆仁	28周6分15秒4	R T	36周8分00秒6
	5	松本 義明	43周8分06秒0	47周8分10秒4	45周8分06秒5		2	今野洋一郎	25周6分36秒7	11周2分19秒2	36周8分06秒7
	6	野本 利浩	45周7分43秒0	48周8分04秒1	43周8分08秒2		3	安田 政昭	R T	26周8分00秒0	35周8分04秒8
Cメイン	1	浅原 務	34周6分06秒4	45周7分36秒1	47周8分07秒6		4	柳沢 希	28周8分02秒4	26周8分12秒3	33周8分10秒4
	2	小梶 勝司	46周8分08秒4	45周8分01秒9	45周8分03秒5		5	市原 裕司	17周6分56秒7	20周6分06秒0	10周3分27秒6
	3	飛田 省司	37周8分05秒4	43周8分08秒0	41周8分00秒5		6	鬼塚 正明	4周1分38秒8	22周4分17秒7	4周3分25秒0
	4	半藤 武司	44周8分09秒7	45周8分06秒2	41周8分01秒7	7	宇田 政重	R T	9周3分25秒5	R T	
	5	白石 浩一	41周8分06秒6	43周7分58秒5	37周8分06秒9	ジュニア	1	新村 純一	32周8分07秒6	32周8分04秒4	38周8分08秒1
	6	戸塚 勝彦	43周8分02秒1	32周6分04秒9	20周8分12秒5		2	小野 健一	35周8分09秒1	36周8分09秒8	36周8分06秒5
Dメイン	1	有村 恭志	41周8分00秒1	26周8分03秒3	43周8分11秒4		3	広沢健太郎	32周8分14秒6	28周8分07秒9	33周8分01秒1
	2	立花 迅人	16周3分23秒0	42周8分25秒7	42周8分00秒0		4	橋本 竜男	29周8分00秒3	28周8分07秒6	26周8分13秒0
	3	本間 和博	41周8分00秒1	41周8分05秒9	42周8分06秒1		5	小川 英彦	R T	37周8分07秒4	23周5分19秒9

注) ☆印・Dメイン4位は、本誌山上貴広が予選を、そして大野敦弘選手が決勝ヒートを走ったもの。

ラジコン技術 1987年3月号臨時増刊号

電動カー困ったときのQ&A

身近にあったたのしいやつ!

定価880円 送料75円

最近の電動カーは、組立キットに入っている説明書をみれば、ほとんどだれでもが完成させることができます。ところが、実際には細かな所でわからない部分、こまった所が出てくるはずですよ。例えば、クリヤ・ボディをもっときれいに仕上げたい…、Eリングをすぐに飛ばしてしまう…、取り付けたサーボがガタガタに動

く…、もっとパワーのある充電をしたい…。初心者ならずとも、必ず「ある壁」に当たります。

本書は、特に入門者や初心者が、困ること、困ったこと…などを数十項目にわたってピックアップし、解決法をアドバイスします。

持ち歩くバイブルとして本書をどうぞ。

(主な内容)

本書は、①組立編 ②走行編 ③メンテナンス編 ④チューンアップ編 ⑤一般編 ⑥プロポ編に分かれています。

組立編 市販キットを組み立てる時に出てくる素朴な疑問に答えます。例えば、ベアリングが入らない、Eリングが入られない…など。

走行編 車を組み立て終わり、初走行の時にフット出てくる問題に答えます。例えば、ニッカド電池を充電したはずなのに走らない、ギヤがすぐに欠ける、モーターが熱い…など。

メンテナンス編 走行後、レーシング・カーでもバギーでも汚れます。この汚れを上手に清掃する方法などは、過去にあまり誌面では紹介されません。また、ダンパー・オイルが漏れる、ナイロン・ナットがゆるくなった…など。単純な疑問に答えます。

チューンアップ編 ノーマルのままでは満足しない! 人よりも少しでも速く走りたい…という人のためのチューンアップを教えましょう。

一般編 この項では特に電動カー用ニッカド電池、充電、放電についての各種疑問にお答えします。

プロポ編 はじめてカー用プロポを購入する時、スティック式とハンドル式(ホイール式)のどちらがよいか…など、アドバイスをしましょう。

その他 電動カーではありませんが、電動カーからのステップアップとして09~10クラスのエンジン・バギーを紹介します。



あかびとの RCカー 雑記帳 その11

続々々々々・愛と感動の 改造車特集

先号までのあらすじ

進むあかびと！ 引き返すことはできない。ああ、まさしく人生とはバックなしブレーキなしのボルテックスの如し！！

走り出したら止まれないあかびと！ 頑張れるか!? (どこが先号までのあらすじなのだろうか?)

○曜チェックの恐怖

残念である。実に残念だ。金○チェックがなくなってしまった。金曜日の楽しみの1つだったのに、新学期の到来と同時になくなってしまった… (ちなみに最終回の僕は“満開度”24, 玉砕度13だった。なんのこっちゃ)。大学の友達もみんなチェック

マニアだったのに…。

この悲しむべき節目を永く記録にとどめんとここに記すものである。

関係ないっか…。

※おまけ (わー！ ゴメンしてーっ！)

あなたのRCレース中毒度チェック

- ①日曜はつい早起きしてしまう。
- ②通学路の、いつものコーナーで、ついアウト・イン・アウトの実戦走行をしてしまう。
- ③自分の髪型よりもウイングの角度の方が気になる。
- ④プラメタル軸受けはゴミだ。
- ⑤心に決めたライバルが存在する。
- ⑥ジャンク箱にスコピオンのパーツが入っている。
- ⑦自分は○○選手タイプの走りをする…と冷静に自己分析をしたことがある。

⑧遅いマシンは公害だと確信する。

⑨リタイヤの悪夢にうなされてしまった。

⑩オイルダンパーの手ごたえに、つい我を忘れてしまった経験がある。

⑪自転車にRCメーカーのステッカーがはってある。

⑫デートの途中でつい模型店に寄ってしまった。

⑬親にRCを止められているが、やめられない。

⑭ニブそうな計時係が自分のタイムを悪くしているのではと不安に襲われた。

⑮コミカルモデルでもチューンしないと気がすまない。

15 末期患者 死ななきゃ治らん。

11~14 エキスパート RCは青春なの♡

6~10 ノービス 他に楽しみは一杯ある。

1~5 ビギナー 今ならまだ戻れる。

0 …なんでこんな本読んでんだ？

ひたすらの感動

わー！ すごいっ！！ 先月号で書いたばかりなのに来たぞ来た来たスケールモデル！ 東京は江戸川区の関本さんが、この素晴らしいモデルの製作者！ RCを始めて11年の関本政幸さん、最初のマシンはタイヤルP34, また「赤いペガ○ス」のSV-11 (なつかしー) をモノコックも含めて忠実にRC化したこともあるという。

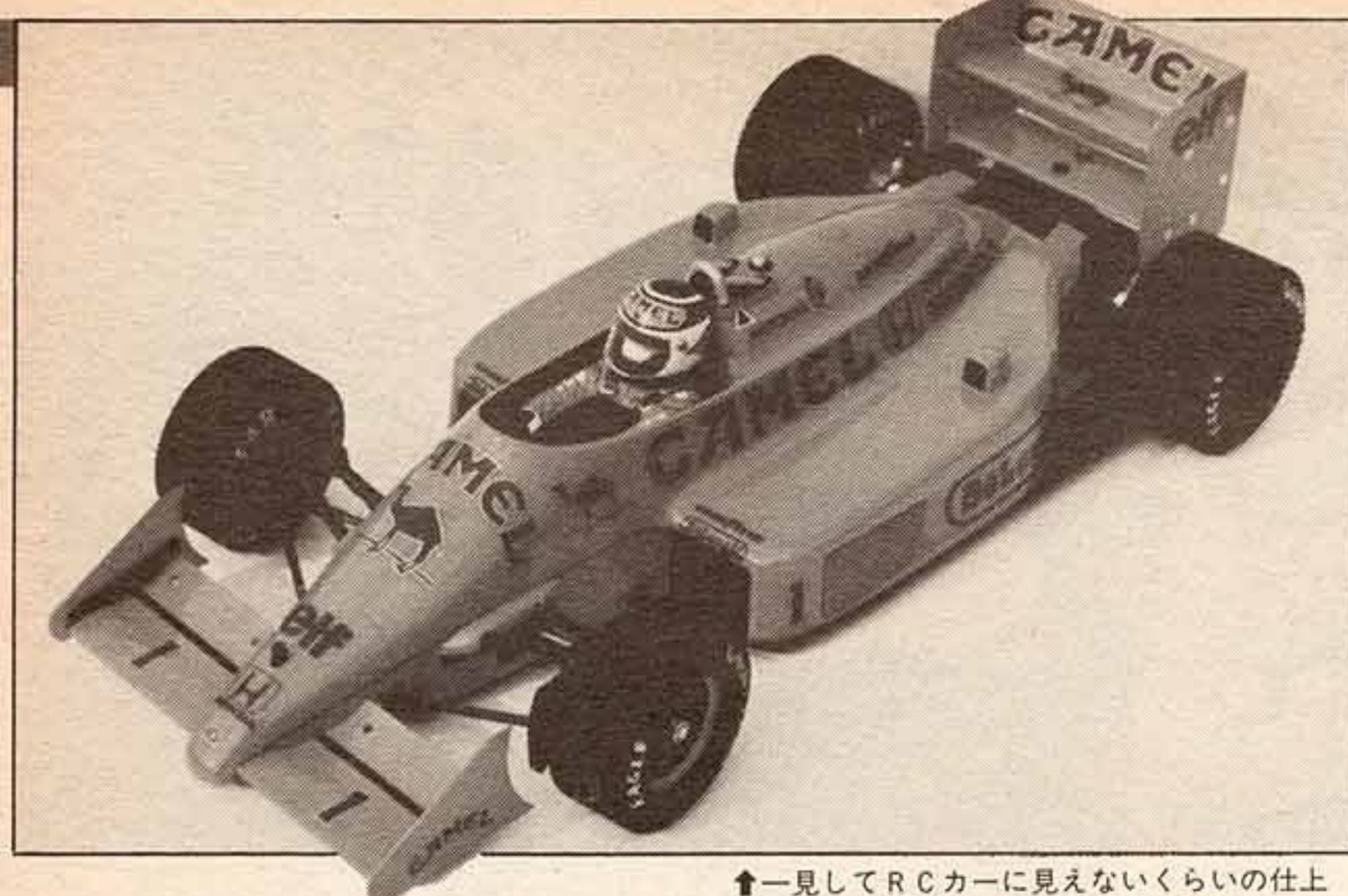
さて、ロードウィザードは発売と同時に買ったそうだが、下面がフルフラットでない、4独でない、スパーギヤがムキ出してスケール感をそぐ等の不満が爆発し、今回



■ここしば

らく“カンドー”モノが目白押しだったこのコーナー、モチ今回もフルブースト・ハイパフォーマンスを発揮するマシンを紹介するぜい。

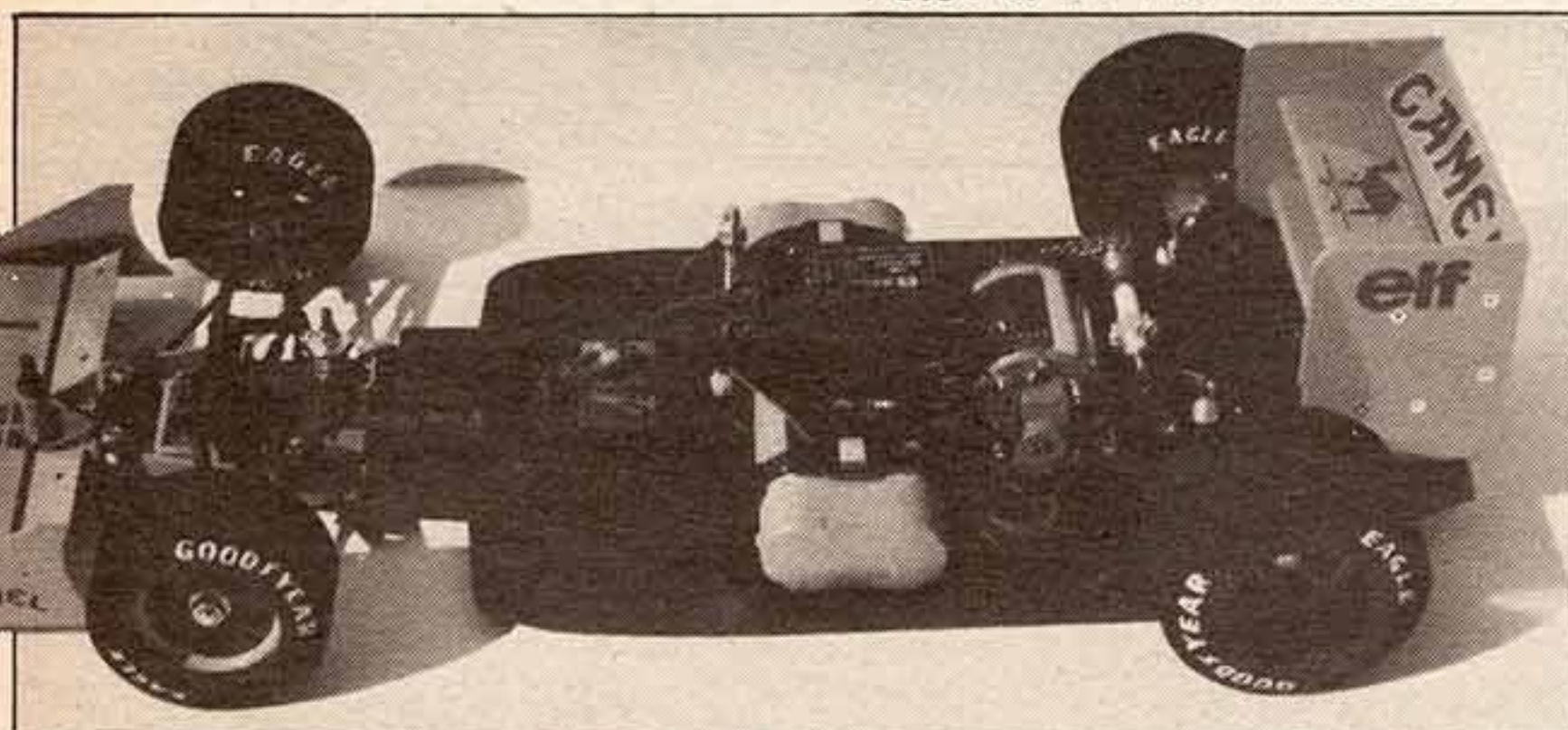




↑一見してRCカーに見えないくらいの仕上りを見せる。ボディはタミヤ製を改造。



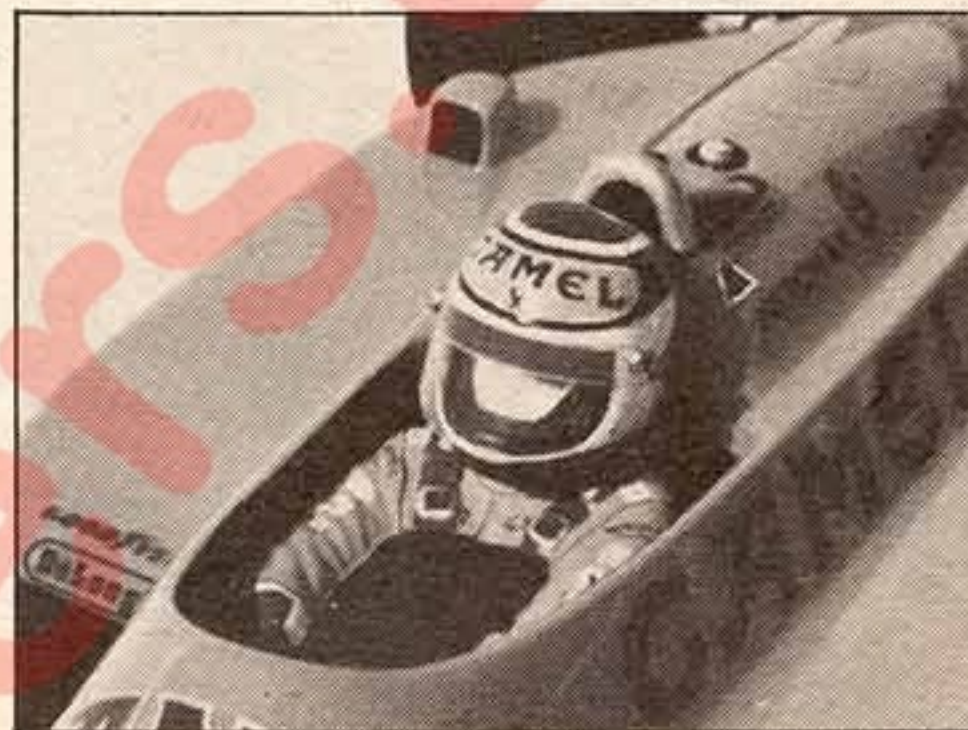
↑リヤウイングやドライバー等、かなり細部まで手を入れている。



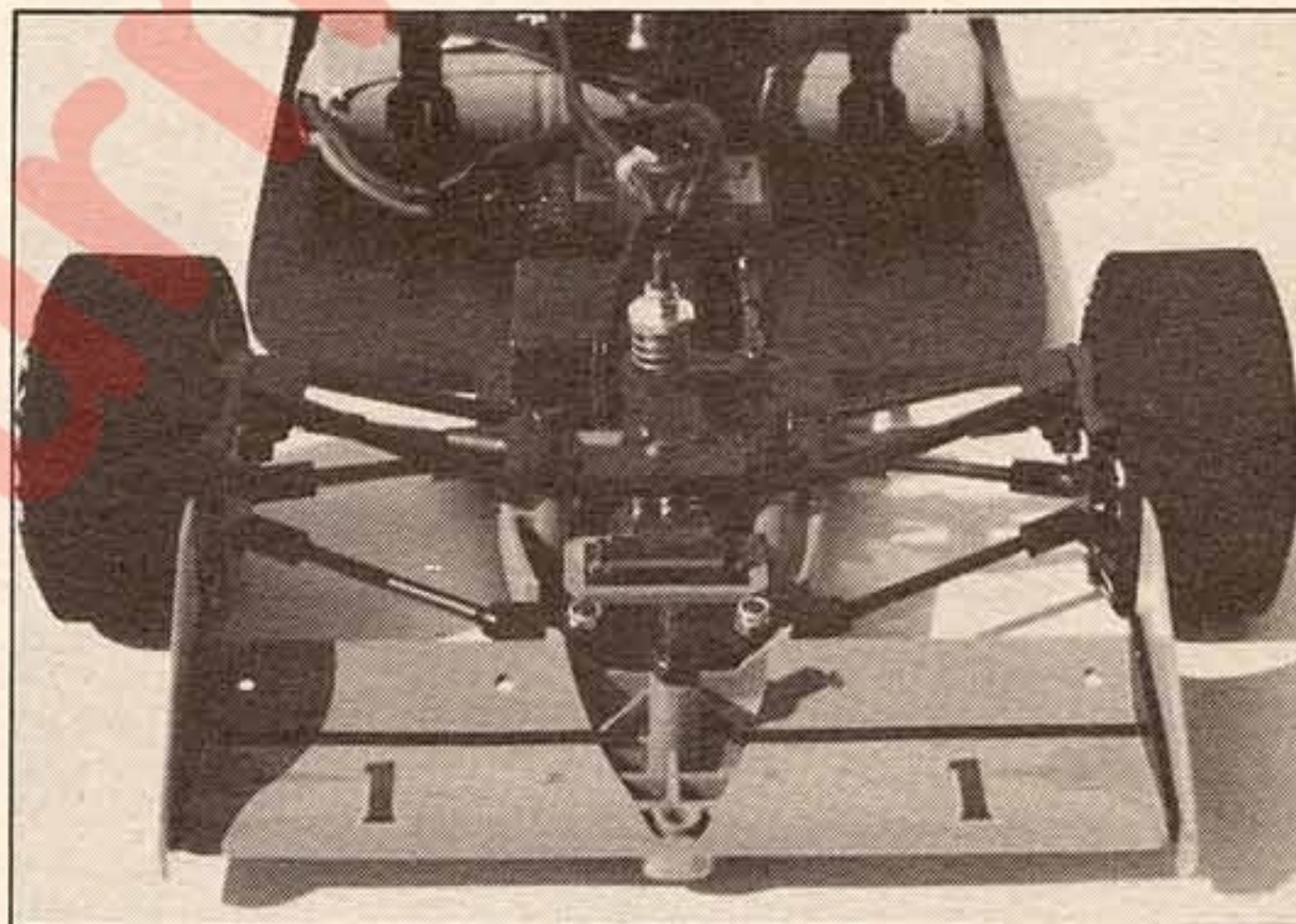
→ドライバーはネルソン・ピケ。メットも88年仕様を再現。

←ほとんど作りかえられている。非常にキレイにまとめられている。

↓ロアアームにピロボールを使ったフロント。ブレーキダクトも付く！



↑フルフラットのシャーシ下面を再現するために、メインシャーシは完全自作となっている。



の改造（自作？）に踏みきったそう。

カラーリングは88年仕様のピケのもので、チャーンとカーナンバー1。メットに至るまで手ぬきのないスケール感の高いもの。

Fサスはアッパーを残してピロボール化。アッパーの弾性と、FRP板（ロアにセット）リーフスプリングで車高を保持している。キャンバーも当然変えられるワケ。このサス改造に伴い、アッパーアーム位置を下げる事ができたためにノーマルよりもボディも低くセットでき、F1らしいシャープさも手に入れている。また、見えるかな？ のブレーキダクト。オーストラリアGPでセナが失格になった原因のパーツも忠実に取り付けられている。

さて注目のRサス、ドライブトレイン、アクスルマウント、サスアームはABCス

ーパーヒーローからの流用。ナックルはオプティマ用、モーターマウントはロードウイザード用、ギヤ類もスーパーヒーロー用、スプロケ、チェーンは日産商会製、ダンパーはデミカ用、スプリングはタムテックリヤ用…とスーパー寄せ集め仕様。

全てノーマルでの組みつけは不可能ということで、アッセンブル作業を思うと、他人事ながらも胃が痛くなる…!?

ウイング類も当然ノーマルであろうはずもなく、Fウイング、Rウイング垂直フィン的大型化にはじまり、上下あわせて4枚のウイング面（ただし実車は5枚）をもつもの。ただただスッゲー。

んで、シャーシは2.5mmのFRP板で、ボディに合わせてフル・フラットボトム。これがさらに実車感を盛り上げている。

タイヤにも手抜きは当然なく、ノーマルでは「せますぎる」Fタイヤは、ノーマルホイールにEPレーサーのリヤタイヤをはか

せ、あまった分をカットするコリよう。形状も実車同様。グッドイヤーイーグルのロゴも、もちろん手書き也。

ドライバーのネルソン・ピケ君は、すごい出来だが、関本さんは「リアル感に欠けるので、タミヤの1/24バイクのライダー人形を改造してのせようと思ってます」とのこと。リアルさの探求はまだまだ続きそう。FR共プルロッド化の予定もあるという。モデルの評価？ そんなもん、もちろん120点ですが。さあ、ついにアウト！ オーバー100点。

で、関本さんは、読者のみんなに、他の改造方法について意見をもとめている。

興味のある人、情報交換したい人は下記へ連絡だ！

〒133 東京都江戸川区上篠崎4の216

松本 関本政幸 サンへと書いて送れば良いわけだ。ところで関本サンの妹さんって、イラストGC戦にイラスト

新企面大募集!!

'88 改造RCカー GC戦

『あかびとのRCカー雑記帳』に毎月たくさんの改造RCカーのレポートが来ているけど、今月から読者のキミたちが改造したRCカー（ジャンルは問わず）によるGC戦を募集することにした。そこで、キミたち自慢の改造マシンの写真を2～3枚（全体と改造部分のアップ、その他）と簡単なレポート&コメントをつけて、封書で応募してほしい。この中から『これはスゴひ!』と思ったマシンは、編集部からキミに連絡をして、マシン

を送っていただき、さらにくわしく身体検査(?)をして、よりスゴさを詳しく紹介したい...という企画でありんす。

また、年間を通じて『これはトンデモナイ!』と思ったマシンのオーナーには、最優秀賞としてゴージャスな賞品を予定している。あて先は...

〒152 東京都目黒区鷹番2-15-18

パル学芸大2-B 株D J企画

スーパーマシーン編集部『'88改造RCカーGC戦』係



ト送ってきてたでしょ? 違うかな?

今月のシメ

さあっ! 来号は、いよいよ第1回のキングオブ感動賞の発表をはじめ、いよいよ1年間の総決算だっ! 感動王には誰が!? そして最悪人間の烙印をおされる不幸な人間は!? まて! 次号。

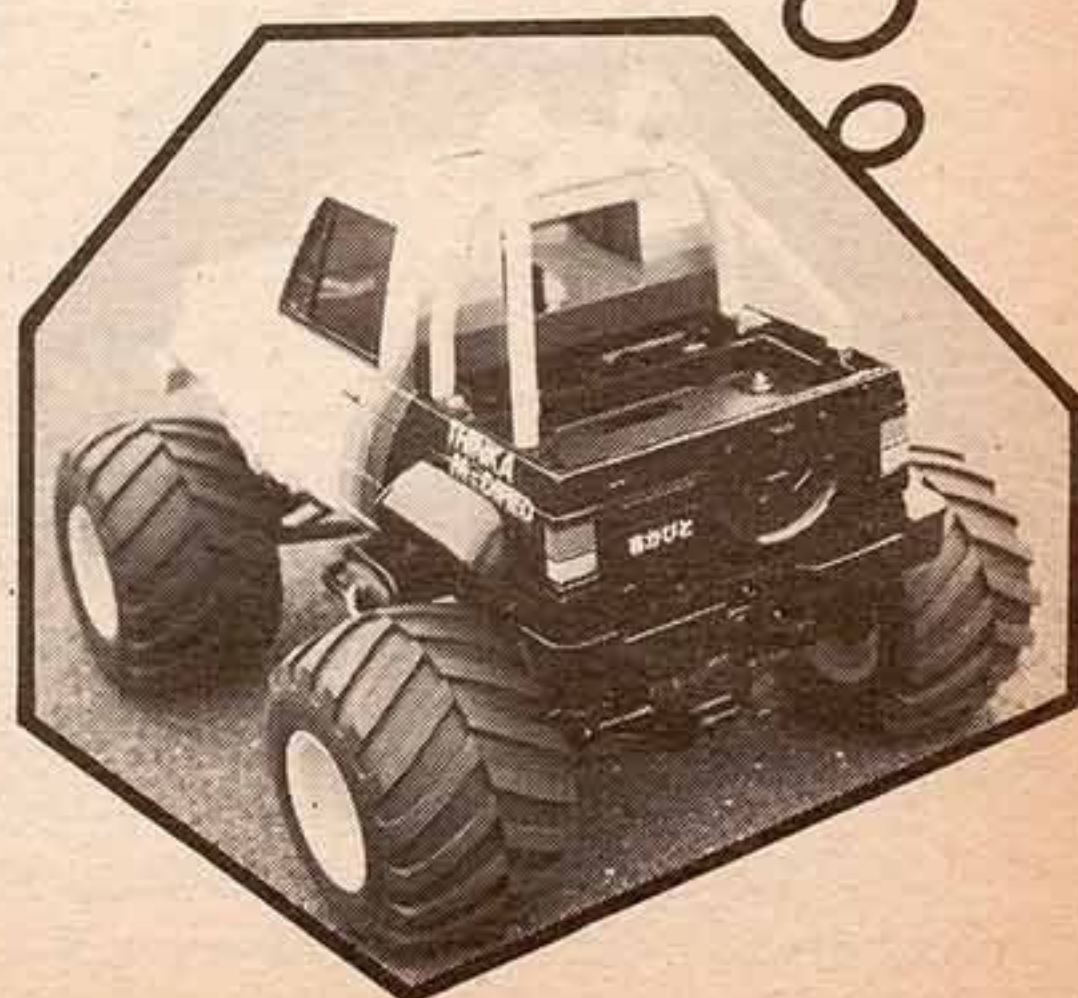
スタッフ: 古賀ちゃん&くりす, サンクスでした。 西永正聡

↑ABCのスーパーヒーローのパーツを多用したりヤサス&ドライブユニット。



←ダンパーは残念ながらアウトボード式だけど、完全に独立したサスを持っている。ウイングは自作だそうだ。

また来月!



みにが〜 ウン チク

独断と
へんけん

学入門

■ニューセルボ…。あのスタイルは賛否両論があると思うけど、フロントクーペを知るオニーサンは大反対。
「んなモンにセルボを名乗らせるな」

書いて悪いか
…磯崎亜紀雄→さくしゃ
らくがきすんな
…無責任たろう→え

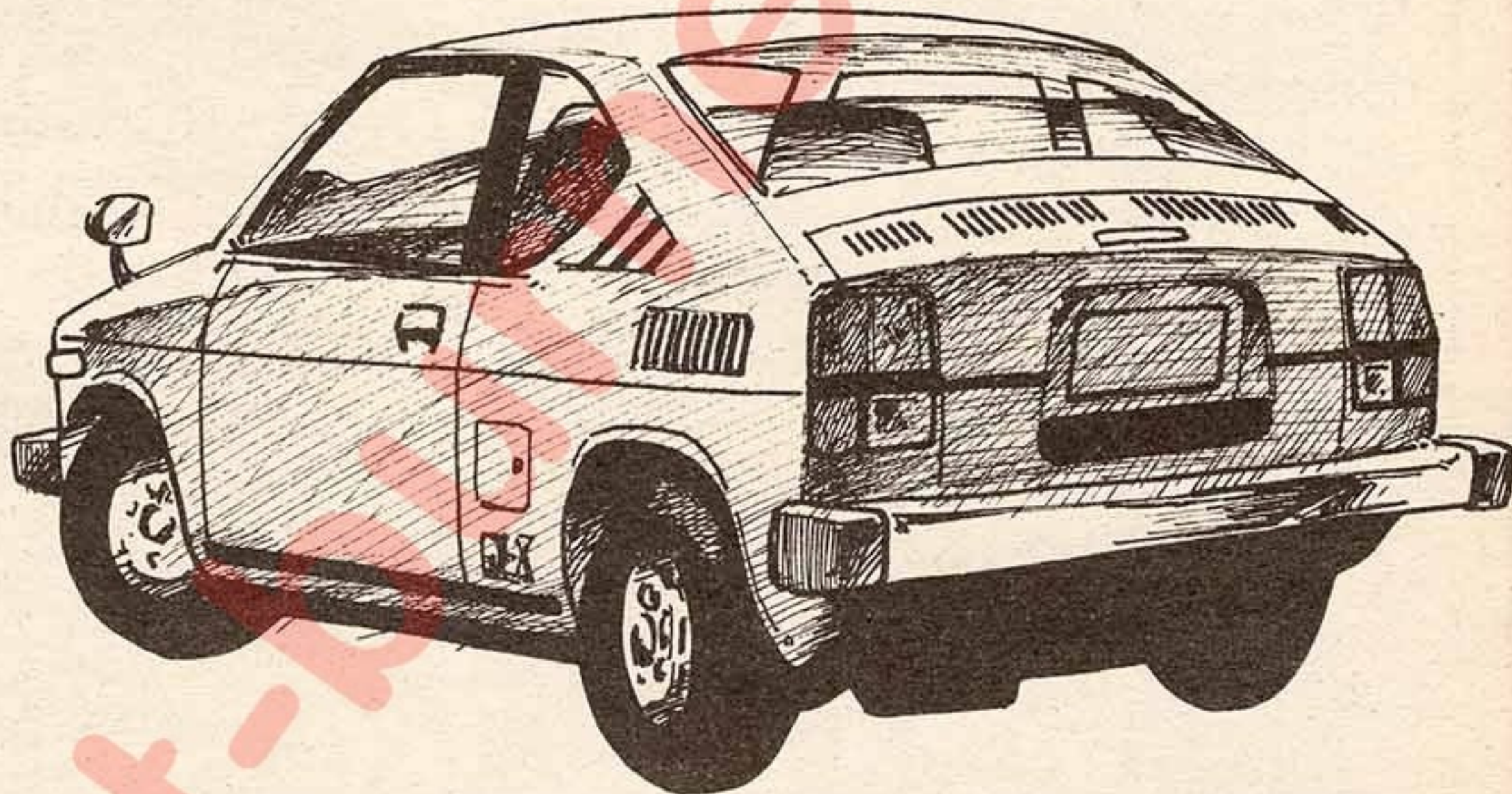
個人的な話で恐縮ですが…

いつも冒頭のつけは「忙しい」という言葉で始まるみたいで、ワンパな感もなきにしもあらずなんですけど、実際本人が不思議がってしまうほどコマーシャルがビジー。ホビーのほうはほとんどQRXと（なんだかモビルハムみたいになってきたな）なさけないかぎりですが、そこはそれ、根が遊び人のオニーサンのこと、このコーナーのための時間とドラクエIIIをやる時間だけはしっかり確保していたりして…。

ほいでもって今回は久々に初心にかえって(?)、プラモをサカナに実車談義に花を咲かせようという、面白くてためになる(かどーかは知らん)自己満足の雑記帳パターンを挙行することになった次第であります(文体もナニもないな)。サカナとなるのはスズキセルボ。山上君の好きな大西結花とキリ太くんが宣伝してるヤツじゃなくて、それより2世代前、550規格ができた当時の、つまり360のフロントクーペの生まれ替わりともいえるべきRRのセルボです。

フロントクーペが好きっ

というよりオニーサンはホントはフロントクーペが作りたかったんだよー。え？フロントクーペってどんなクルマだって？知らないの？(知らいでか…山上)フロントクーペというのはまだ軽自動車の排気量が360cc(2合)で大きさも一回り小さかった頃に作られたクルマで、なんとあのジウジアーロのデザインによる流麗なスポーツクーペでした。しかも初期のモデルは2シーターのみというスパルタンなもので、軽のイメージリーダーカーのひとつとして、



当時の若者のアコガレの的だったのです。

このころはちょうど今とおなじように、軽自動車によるパワー戦争が盛んで、ダイハツフェローMAX(ド迫力の40馬力…というCMコピーで有名)、やミニカ7-0(ハイウェイのウマシカ)、ホンダZ、マツダシャンテなどという名車が覇を競ったものです。このフロントクーペもそのエンジンは水冷2サイクル3気筒37PSと高性能で、RRというレイアウトのため、その特性はホットのひとこと。いまの軟弱な「女子供GT」など足元にもおよばないような、ハードな男の世界が展開したのです。

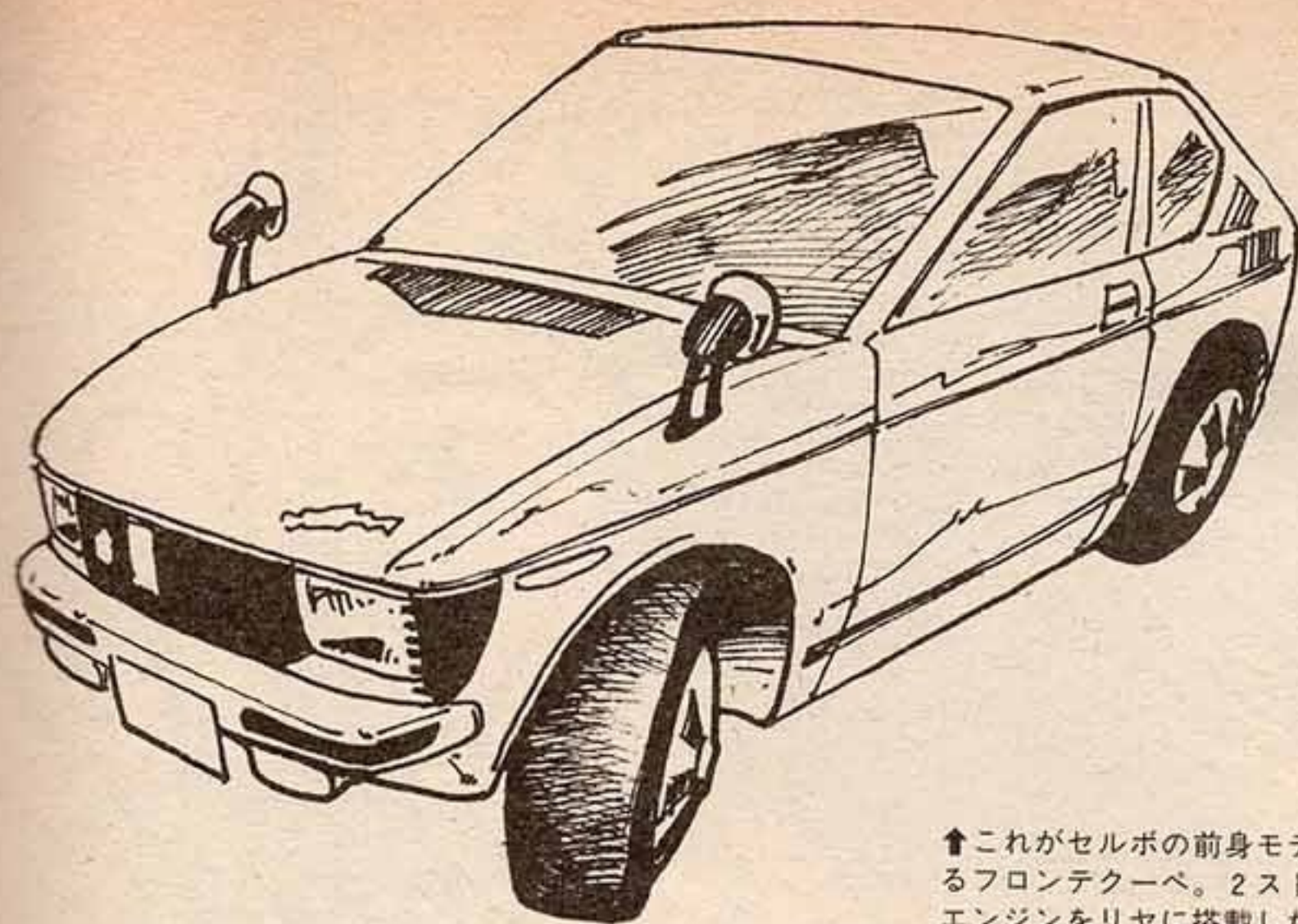
セルボの誕生

ところが例の排ガス規制のアラシのなかで、360の排気量では規制をクリアできない…とメーカー各社の泣きを入れ、排気量550cc、全幅も100mmワイドという新規格を作ってもらってこれに移行したのですが、パワー的には大幅にデチューンされてしまい、

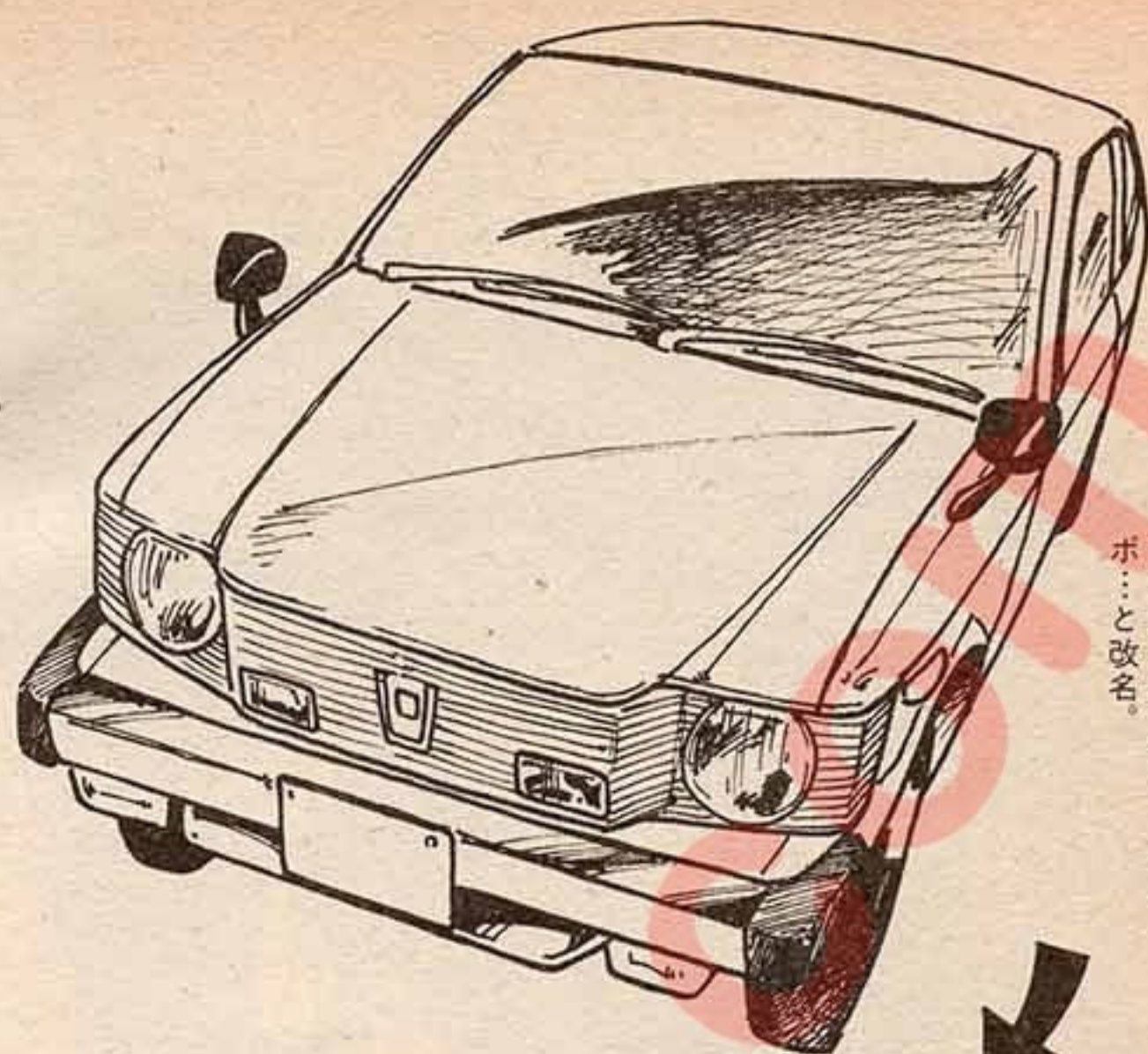
後にターボが許可になるまで軽の不遇時代が続きます。なにせ今まで35~40PSだったものが、排気量が増えたのにもかかわらず30PSがやっとになってしまったのですから、それまでのスポーティイメージは消し飛び、「お婆さんの買い物車」になりさがってしまったのです。

で、フロントクーペはどうしたかという、新規格に合わせて設計しなおし、「セルボ」という名で、若い女性向けのスペシャルティカーとして再登場しました。エンジンが28PSなのは仕方がないとして、流麗なラインはほぼそのまま継承されていたのでうれしかったのですが、特徴ある角目のヘッドライトは丸目となってしまう、フロントマスクのイメージがかわってしまいました。このモデルが今回組み立てたものなのですが、こちらは少し置いといて、その後のセルボの変遷をたどってみましょう。

'82年10月には構造を完全に一新、時代のトレンドであるFFとし、エンジンも4サ



↑これがセルボの前身モデルであるフロンテクーペ。2スト 360cc エンジンをリヤに搭載した車だ。



←550ccエンジンとなつて生まれかわり、セルボと改名。



⇒FFとなった2代目セルボ。後期タイプにはターボ付きモデルも出たけど…



←横丁小町というキャッチで大西結花がCMに登場しているニューセルボ。リヤスタイルがユニークだが…

イクルに変更したものが発表されました。全体はクーペスタイルですが、より丸みのある、女性を意識したデザインとなっています。この型の後期からターボバージョンが登場し、ふたたびハイパワー戦争がはじまっています。マイティボーイなどの派生型も生まれ、ロングセラーモデルになったわけです。

この次にくるのが現行のエンガチョなセルボで、1カム4バルブという新型エンジンを搭載、各部のデザインなど細かいところにけっこう面白い部分もあるのですが、全体的な形状は言語道断の一言です。実はオニーサンはこのクルマの発表前、仮ナンを付けたヤツを偶然遠くから目撃しまして「ああ、あれが次期セルボだったら悲しいなあ〜」と思っていたところ見事に的中してしまったという暗い思い出があります。

やっと本題

でーはそろそろ、もはや刺身のツマにも等しくなってしまったプラモの製作にはいりましょう。あの、1/75日本機シリーズで有名なエルエスの製品でありまして、全体として水準以上の出来といえるでしょう。このキットにはいろいろなアクセサリパーツがついていて、自分の好きな仕様にドレスアップできるという点も気に入っています。ドレスアップキットとは具体的に言うと、ドアミラーやコンボ、そしてハンドルやなぜかパトカーの回転塔などで、よ〜わからんシャンデリアなるものも含まれています。これらをうまく使って、オニーサンが「オリジナルのスーパーセルボ」なるものをモデルの上で想定してみようというものです。

これが理想のセルボだっ!

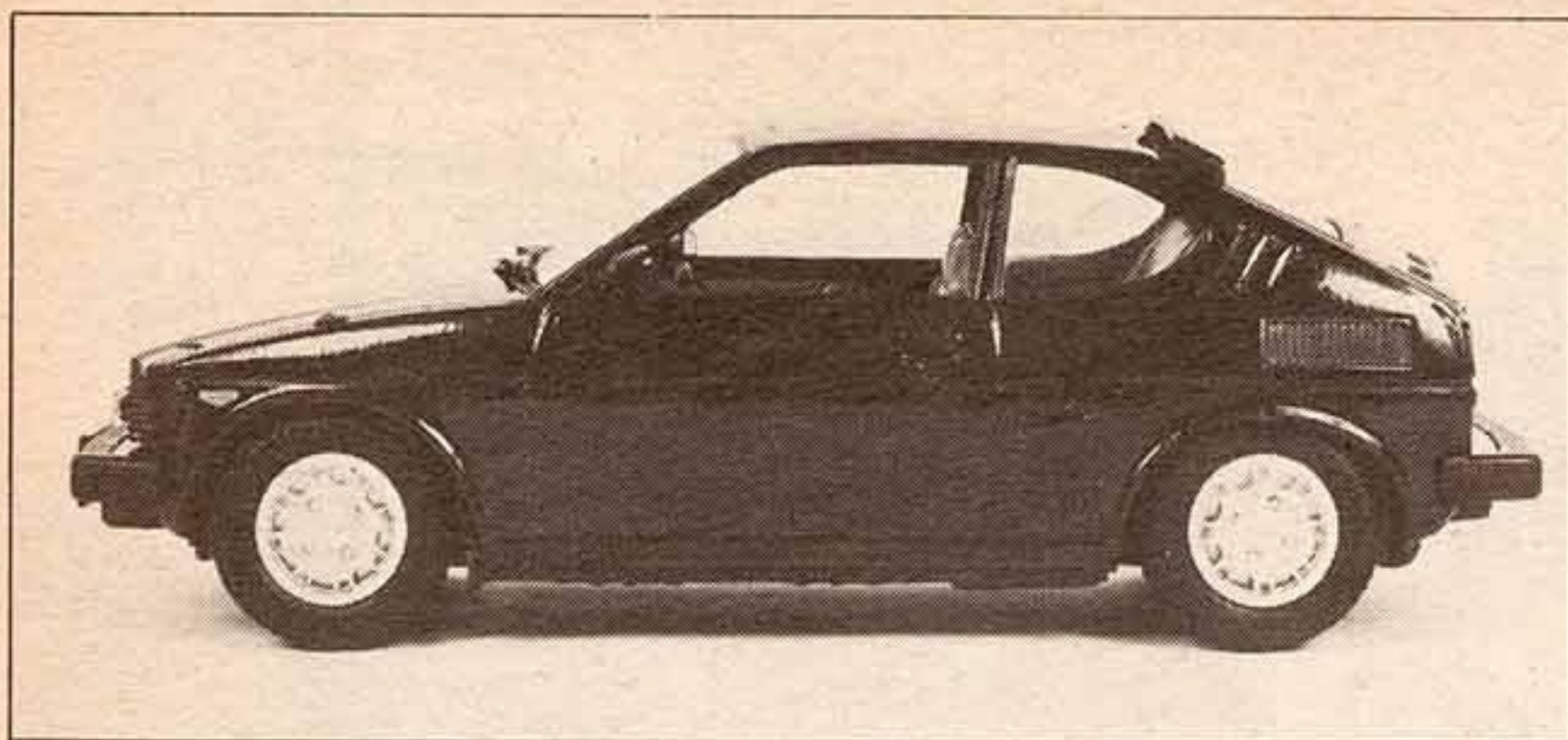
以前、同人誌に発表した作品で、このセルボをベースにしたカスタムカーを愛車にするヒロインが活躍するカーアクション小説があったのですが、こいつがエンジンに輸出仕様の1000ccをチョイス、こいつにツ

インターボを付けて最高出力160PS、最高速度260km/hという恐ろしい設定だったのですが、こんな過激なものではなく、実際に普段の足として使うことを考えて製作したのがこのモデルです。

まず、うれしいことにフロンテクーペのような角目のグリルが付いていたので、迷わずこちらをチョイス。また、カッコを考えるならやっぱりドアミラーでしょう。ハンドルもベルトーネに変えてと。ど〜せカッコだけだけれどリヤスポもつけるとい

うことで、マ、コンナトコデショ。サンルーフはキライだし、シャコタンするほどバカじゃないしね。で色気はというと渋くマルーン。ついでにエンブレム類はブラックアウトして迫力をだしてみました。内装はマホガニー系で統一してさらに渋くして「さりげなく速い」というコンセプトが似合うマシンに仕上げてみました。

組立そのものは別にむずかしいところはありません。若干ディティールの問題が



↑基本デザインをジウジアーロが行なっただけあって美しいサイドビュー。

↓今イチディテールが良くないが、このデのモデルは少なくなっている。



山上は
大面な...
私は大面の顔は
コワイと思う。
似ては...
だよ!



→セルボはやはりリヤビューがカワイイ。リヤエンジンの軽自動車はこれが最後だった。

ある感じはありますが、組立は接着剤を使う箇所も少なく、ぱたぱた（青山に住みたい！）という感じで組み上がってしまいます。それにしてもタイヤの太いこと！ 145なんてウソばかりですね。

特に書くこともないので細かな工作のテクニックを記してみましよう。まず透明なライト類の接着法です。通常の接着剤を使用すると白濁して実感を著しく損ねてしまうのがこの部分ですが、これは無白濁タイプの瞬間や、エポキシ系の接着剤、そしてホワイトなどのエマルジョン系の接着剤を使用するとうまくいきます。ちなみに作例では、ヘッドライト部にごく少量のエポキシ接着剤を使用しています。

インパネのメーター類の表現は、なかなかうまくいかず困ってしまいますが、簡単にやるなら、まず計器の目盛の部分に（多少はみ出してもいいから）銀を塗っておき、この上から薄めのつやけし黒を落とすよう

な感じで塗ってやります。すると出っ張っている計器目盛の部分が透けて見え、けっこう簡単に実感をだすことができるでしょう。

ラジコンの話が出ない...

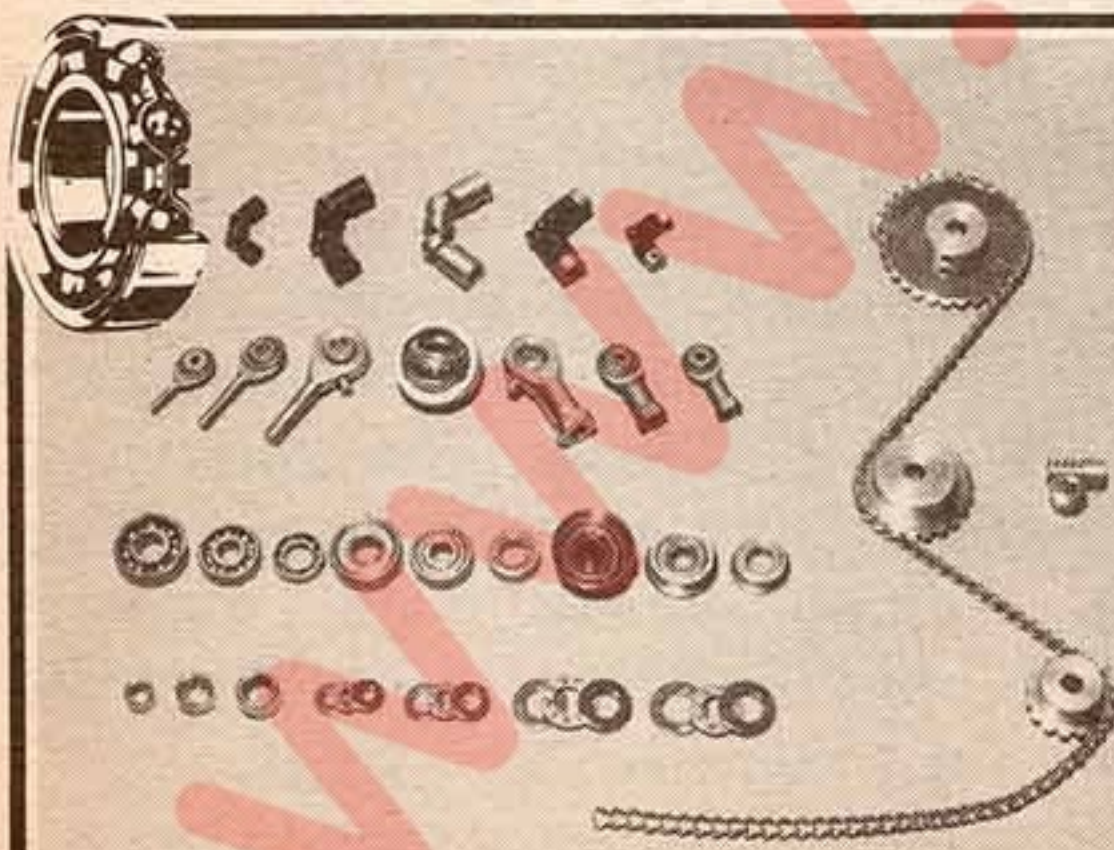
一応ラジコンの本なので、RC化に関してもちょっとふれておきましょう。1/20というスケールなので、サイズの的には、他の1/24の普通車とさほど変わらず、さほど努力しなくてもRC化することができます。

オニーサンが昔ABCのパーツを使って作ったときは、オーバーフェンダー（市販のアクセサリパーツ）を追加することによってトレッドを短縮することなく、つま

りホイールやシャフトをつめることなく搭載できました。もっとも、ホイールベースはかなり短めなので、シャーシは作りかえなければいけませんが、かなり面白い操縦性で、実車を髣髴とさせるものがありますので、ヒマな人はぜひ作ってみてください。

おわりに

ほとんど実車講座みたいになってしまいましたが、たまにはこんなのもいいでしょう？ 次回はまたラジコンを作りますので期待してください。最後にスズキにお願いします。たのむからアンチモンださんで2シーターのミッドスポーツを作ってください。たとえ150万円でもオニーサンは買います。



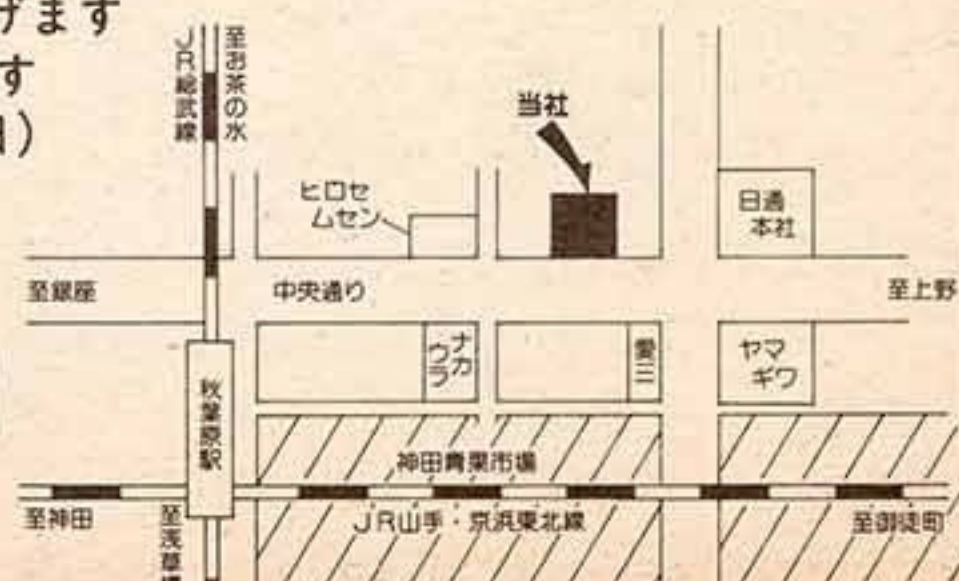
ミリ・インチ各サイズあります

あなたのRCバギー、RCカーのチューンナップに秋葉原の 各種 高性能 ミネチュアーベアリング専門店

○全国通信販売いたします○サイズ表差上げます
ご希望の方は、送料(60円切手)同封願います
○営業時間/AM9:00~PM5:30(日祭休日)

株式会社 日産商会

〒101 東京都千代田区外神田1-11-8
TEL 03(255)1831(代) FAX 03(255)1835



ちいさい
がらって
『ガキ』に
しないでっ!

380 モーターで 走ってみよー!

おはようまの?キちゃん

VOL. 22

by 睦月
はいぬ

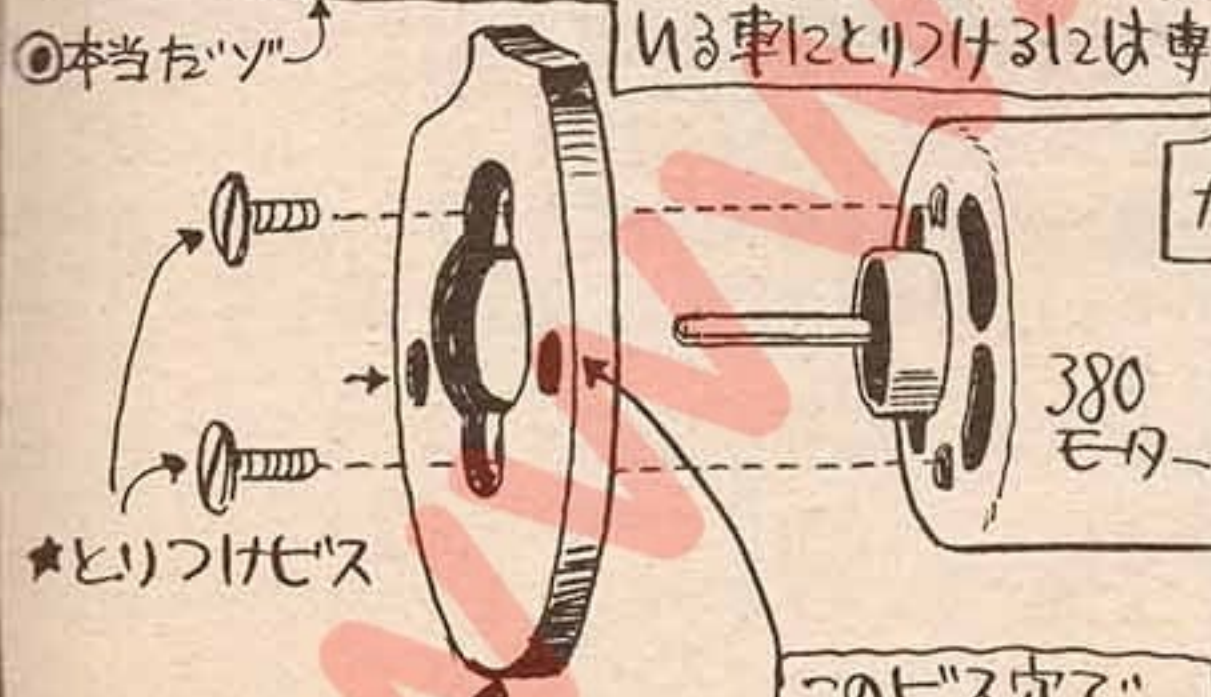
★いやー なんとんでもモーターは 380 ですよ!
380 に かぎります! ぶつけても車は ぶれないし
バッテリー のもちも いい! キレイ に 作った R/C カー を
ゆっくりながめながら 走らせる のって サイコー ですね!
もちろん レース に だって 出られます。(トップ は ちゃんと 止めませんけ
ど"ね....)

これはおなじみ
今や最もポピュラーに
なっちゃった
540 モーター



こちらは
おなじポピュラー
今は ちよって ぴり
めずらしく なっちゃった
380 モーター

よ 初心者 は 540 より 380 のほうが 車を
こけさないと言われているが 380 を 540 を使っ
て いる 車 と 比べ け 380 は 専用 マウント
が必要 なの です!



★専用マウント

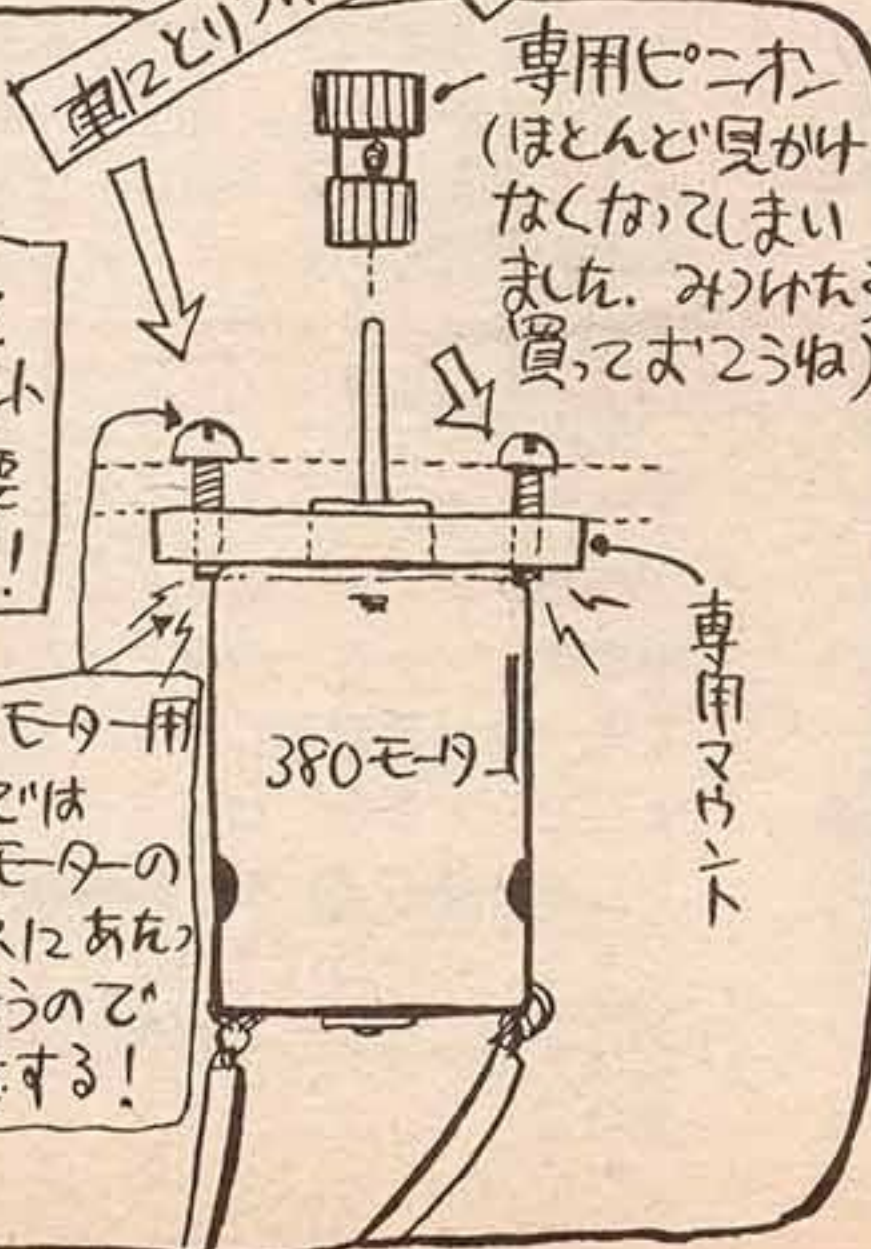
(自作するより 380 を使った 3.3V キット
から 流用 すると よい。最近 は 部品 も 入って きて いる の ね)

★ なんとんでも 380 モーター は
あつかい やすい! 特に 車重量 の
軽い オンロード レーシング カー では
ノミ ス で 走れ ば 540 より 速い 時
もある の です。(もちろん 初心者
の場合 に 限る!)

今こそ 380 + 6V バッテリー
を見なおす 時 ではないで
しょーか!

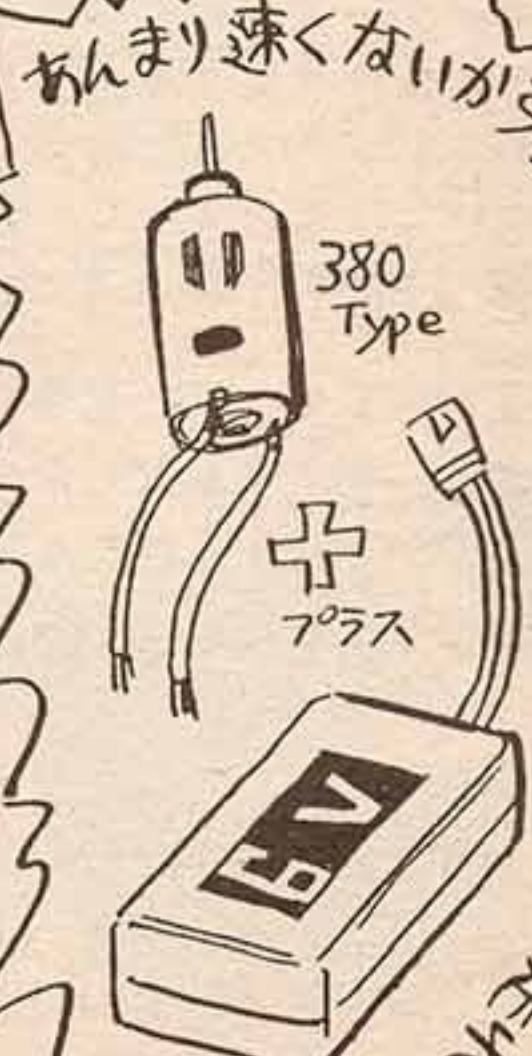
この
車 と 比べ け 380 は
ビス の 長さ に
注意 しよう ね!

専用 ビス (お
ほとんど 見 が け
なく なっ て しま
い まし た。 買っ
て ぶ っ け ね)



540 モーター 用
ビス では
380 モーター の
ケース に あた
て しまう の で
注意 する!

この ビス 穴 で
ギア ボックス に
つけ ね



あまり 速くない が
自作 の 車 を じっくり 見 たい
なら 380 が いい

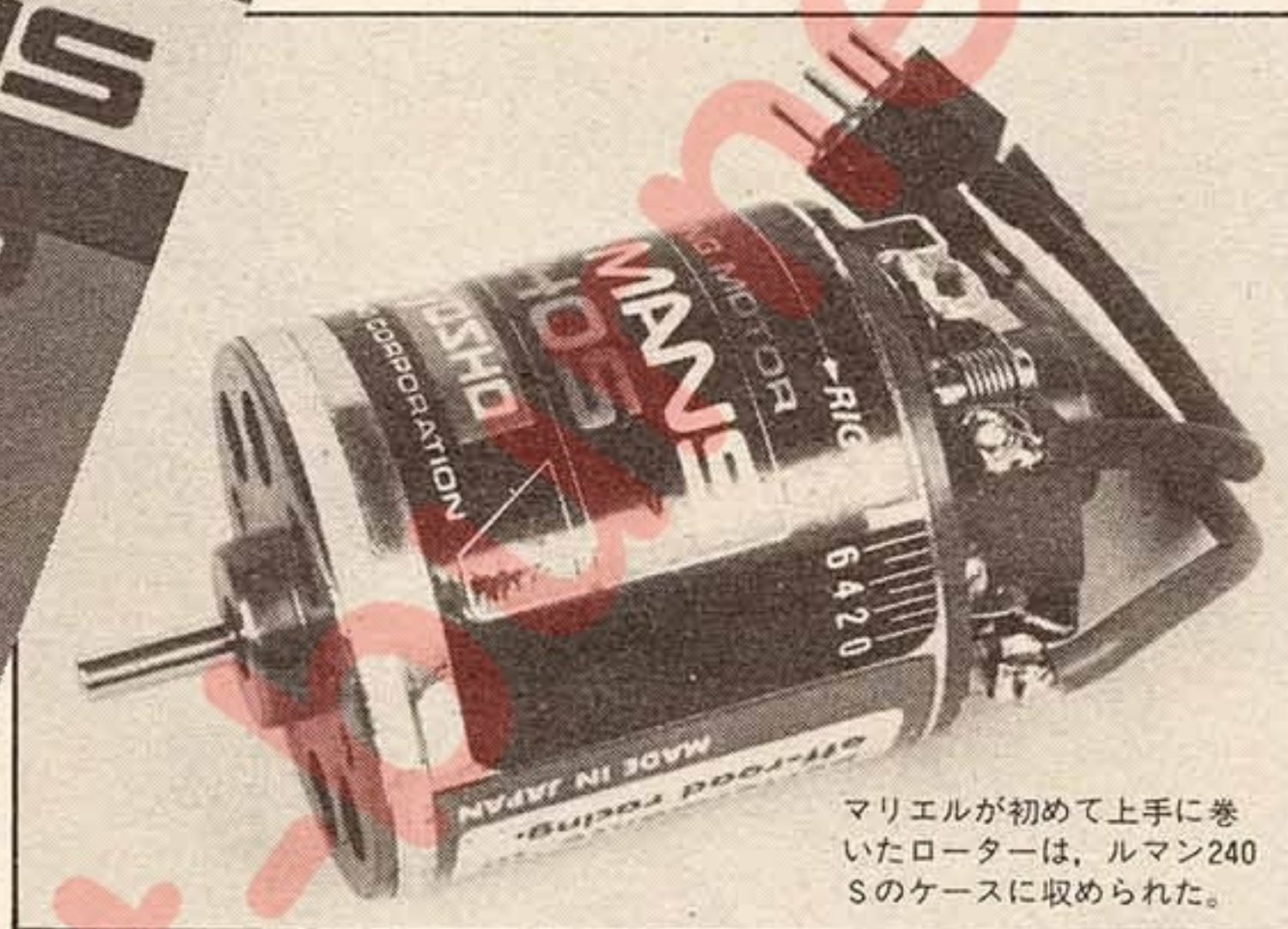
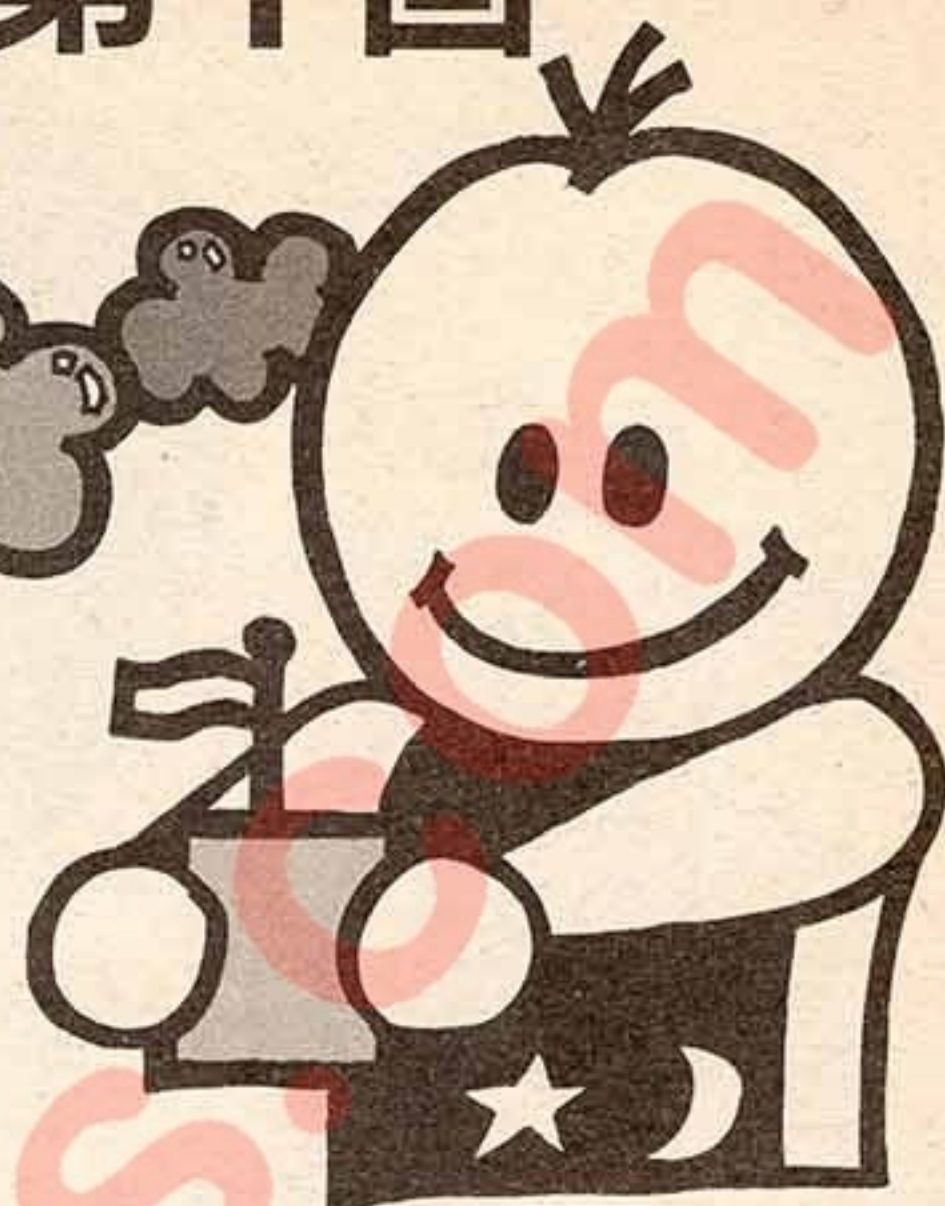
思い出の品 あれこれ!?

第1回

マの場合

京商

ローターキット



●マリエルの目が輝やき、遠く過ぎし日を語る。『ボクがモーターチューナーとなるキッカケを作ってくれたのは、このローターキットだったんだ...』

マリエルが初めて上手に巻いたローターは、ルマン240Sのケースに収められた。

こんにちはマです。えーと、思い出の品ということで、僕は以前ずいぶんとお世話になった物を数点選んでみました。読者のみなさんの何%かはすでにご存知のことと思いますが、僕はこのスパマの手伝いのかわら自分でモーターを巻くということもやっています。今回はそのときのことなどを少しつまんで話してみたいと思います。

お世話になったモーターキット

僕がそもそも自分でモーターを巻いてみようと思ったのは、何よりもRCをやっていく上での軍資金が少なかったために、自分でモーターを作ることができたら、ずいぶんと助かるのでは？ということと、今いち量産のモーターで好みの物がなく（外国製手巻きは非常に高価だったから）、自分で好みの内容にまとめられたら、ということが、そのキッカケになったわけです。

あと、その当時気に入っていたAYK製GZ-1200用の0.65のダブルターンローター

が、すでにこの世からなくなっていたために、自分で同じものが作れば...ということもありましたけど、結局金がないというなさけない状態がまねいた事なのです。

まず何から始めるか...ということで、ベースとなるモーター選びから始めました。いろいろやった末、AYKの480Bというベシックなモーターがいちばんキレイにバラせるということで、これを使って始めてみたのです。

星氏のモーターアトランダム（モデルジャーナル連載）をよ〜く読んでみて、シングル巻きからチャレンジです。第1号は機械巻きのローターの線をほどいて、それをもう一度元どおりに戻すことからやってみました。とにかく初めてのためか、最初よりも太ってしまいます。何回やってもダメでした。その日はイヤになってしまい、そのローターをそこらに投げてやめてしまいました。

...何日かして、他の人にできるのだから

...という思いでくやしくなって、もう一度やってみましたが、まだ上手にいきません。そこで星氏の文をよ〜くみると、一段目が重要と書かれていたので、自分の巻いたローターの一段目と、機械巻きの一段、特に1〜3ターンを見比べてみると、自分のものは、明らかに線が少し曲がったままで巻かれていることに気づきました。

「な〜るほど...」できる限り規則正しい巻きにしくは、そのぶん、ムダな体積をとってしまうため、巻けるものも巻けないという結果になってしまいます。このことに気を付けながらやりましたが、やはり力が足りないのか、線をキレイにならべられません。

これは線が太いためた...と思い、細い線ならば巻けるだろうという考えから、シングル巻きをやめ、いきなりダブルターンにトライしてみました。ところがなかなか上手くいき、何とか回転しています。さっそく30分ほどブレイクインをして、ホットシ



← 86年のEPオフ全日本でのひとコマ。ジャイロ保戸塚君(右)はモーターで参戦。

→ チームメイトはみんなボクのモーターで走ってくれる。がんばらなくっちゃ!

ヨットに積んで走らせてみましたが、これが何とも遅い! の一言。540はおろか、380よりはマシというもので、走行時間も540の半分くらいと、もう最悪でした。

しばらくやっていて、少しずつ上手になり、ようやく540とどこいぐらいの性能になったとき、そのころ、ちょうど織田さんからの紹介で、僕も星さんのモーターをテストするという意味で、モニターをやらせてもらうこととなり、何度か星氏の仕事場にも遊びに行くようになりました。

「これはもしかしたら巻き方を教えてくれるかも…しめた…」なんて甘く考えていましたが、星氏は他人に自分がモーターを巻くところは、けっして見せませんでした。しかたなく星氏からいただいたモーターを見ると何とも美しいローターが中から出てきました。しかも星氏はこのローターを数分で巻いてしまうということを聞いてビックラ。

こんなにキレイなローターが巻ければ…ともうひとつのシングル巻きを見たところ、これもビッシリとした巻き方でした。やはり基本はシングルかな…とふと思った僕は、また最初のシングル巻きからやり直します。

しかし、今度は何と星氏と同じようにキレイに巻けるではありませんか。多重巻きをやっていたためか、どのポイントに力を入れるかということとはわかってきていたのですが、「規則正しく巻く」ということを頭に入れ、逆らわずに線を重ねていったところ、すんなり巻けるようになりました。

このときは、テクニパワーのローターで0.95φを18ターンだったと思いますが、すでに50個近くのローターをムダにしていました。これで自信がついたため、今度は自分でコミュニケーターを削るんだ…ということになり、小型旋盤を購入して本格的に取

り組んでみました。

このとき、ちょうど「全日本選手権」の予選前だったので、星氏からモニターとしてもらったモーターで行くか、自分のもので行くか、ずいぶん悩みましたが、人によっても進歩はないと思ったので、今後は自分で作ったものでレース参戦して行こうと決意して、全日本予選への用意を始めました。

あこがれのル・マンをベースに!

ベースモーターにはいろいろ考えた末に、京商から出ているル・マンローターキットを使うことにしました。ケースも240Sを同時に購入しました。理由としては、とにかくスキューローターを使いたかったということと、外面を削って仕上げのいいローターであったことが一番ですが、スキューローターをいつかは巻いてみたい…というあこがれがあったからでした。

4分仕様ということで、0.55φトリプルの18ターンをできる限りコンパクトにまとめよう…ということで、ほぼ30分以上もの時間をかけて、3本の線をていねいに巻き、3極の巻き方をほぼそろえて完成させました。ブレークインをしてみると、7.2Vで約3.5A以上も喰っていました。これは失敗かな…と思いましたが、ブレークインをつづけて、軽くテスト走行をただけで、全日本の二次予選へと持ち込みました。

見事0.3秒差の2位で通過

さすがに2次予選ともなると多くの速い人が出そろっていましたが、とにかく自信を持って…と思い走ったところ、予想以上にモーターとバッテリーのマッチが良く、

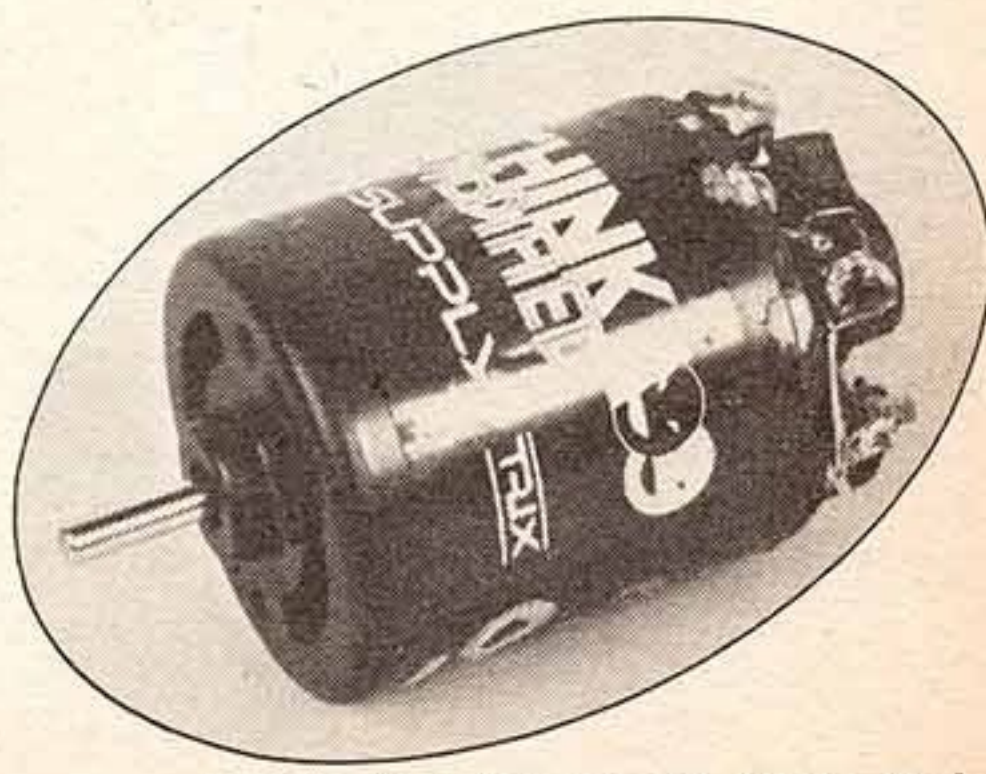


ピッタリ、バッテリーがなくなりました。走りやすさもあってか、2位通過とまずまずの出来でした。

このモーターを通じて、やっと自分の望むモーターが自分で作れるようになった(ある程度だけ)気がし、その後のモーターの製作にあたっての自信のようなものがそなわったのでは…と思います。

考えてみれば、安く上げようと思って始めたモーターも、結果から言えばけっこう高くついてしまうことになりましたが、何もわからないところから始めたんだから…と、失敗のたびに自分に言い聞かせながらも続けた事が、今につながっていると思います。何事もアキズにあきらめずに少しずつでも続ける。この「続ける」という事が、みなさんにとっても今後大切な意味を持つてくると思います。

ハンパでやめるのならば、はじめからやらない方がいい。やるなら自分で納得できるまでやる…このことを少しではありますが、この京商のローターキットと自分で巻いたモーターから教わったような気がします。



↑ ついに「シンカモデファイ」がエアースブリより発売されたのだった。

ラジコンは今、ファッションも楽しむ時代！

オリジナル・グッズを 実費でおわけします



↑③スーパーマシーン、ラジコン技術のロゴが入ったウエストポーチだよ。グレーとブルーの2色がある。



↑⑧ゴールド仕上げのオシャレなキーホルダー。JMRCAのロゴ入りだぜ。

→④「ラジコン技術ワッペン」5色のししゅうがされたもの。大きさは直径92mmだよ。



↑②ラジコン技術のステッカーで、4枚が1セットになっている。直径8cmのものと9cmのものが2枚ずつあるが、表面は耐グロ燃料性なので、工具箱なんかにはベタッと貼っても、よろしいんじゃないですか。

ご希望の方は下の応募用紙を使用のうえ、下記へお申し込みください。

* *

〒154 東京都世田谷区下馬
6-15-4 (株)電波実験社
スーパーマシーン
オリジナル・グッズ係
問合せ ☎03-418-4111

☆オリジナル・グッズ応募用紙(必ず同封)

郵便番号 と住所	都道府県	区郡市
区町村		番地 号
氏名		
電話番号	☎() -	

お申し込みの際は、必ずこの応募用紙に必要事項を明記し、希望グッズの代金を添えて郵送して下さい。ふつうの封書に現金を入れることは法律で禁じられていますので、郵便小為替を使用されるのが便利です(詳しくは郵便局でおたずね下さい)。また少額の場合は切手を代用されてもけっこうです。

希望グッズ名(○で囲む)

- ①スーパーマシーン・ステッカー (3枚で200円)
- ②ラジコン技術ステッカー (4枚で200円)
- ③ウエスト・ポーチ (1個で1,500円) 色・ブルー・グレー
- ④ラジコン技術ワッペン (1枚で2,000円)
- ⑤スーパーマシーンTシャツ (1着で1,300円) L M
- ⑥ラジコン技術Tシャツ (1着で1,300円) バギー・L M
- ⑦ラジコン技術Tシャツ (1着で1,300円) 飛行機・L M
- ⑧JMRCAキーホルダー (1個で1,000円)

好評発売中!!

知識のチューンUP

電動カーが大好きな君でも困った事、わからない事、たくさんあると思うけど、どうかな? わからない事を友達に聞くのもいいけど、自分で正しい知識を学び友達にアドバイスしてあげる事も、マニアになると思う君には大切な事だと思ふよ。この本を読んで電動カーをもっともつと楽しんでほしい。

本書は ①組立編 ②走行編 ④チューンアップ編 ⑤一般編
⑥プロボ編に分かれ分かりやすいQ & A形式の解説書です。

身近にあったたのしいやつ!

電動カー困ったときのQ&A

ラジコン技術 1987年3月号臨時増刊号
定価880円 送料75円



(株)電波実験社

〒154 東京都世田谷区下馬6-15-4
☎03-418-4111 振替/東京3-76758

もう、ありきたりのドレスアップでラジコンをプレイするのは、つまらない。キミも流行に乗りおくれなように、スーパーマシーン、ラジコン技術のオリジナル・グッズでエンジョイしてみないか。そこで、ナウいキミに、このオリジナル・グッズをお分けしよう。



⑤オフローダーをデザインしたスーパーマシーンのTシャツ。赤、青、黒の3色をプリントしてあるよ。サイズはMとLの2種類があるので、自分に合ったものに○をつけて申し込んでね。

⑦これからRCプレーンも楽しんじゃおう...と思っているキミにピッタシのラジコン技術Tシャツ。RCTの文字の上にヒコーキが飛んでるデザインだよ。これもMとLの2サイズがある。



⑥オフローダーがデザインされたラジコン技術Tシャツ。描かれているクルマはスーパーマシーンのTシャツのものと、少し異なり、フロントにモノショック・ダンパーを装備しているヤツだよ。M、Lの2サイズ。

↓ラジコン技術のロゴの入ったカー・ナンバー。耐グロ燃料性なので、エンジン・カーのレースにも使用可能だ。

希望者は①住所、②氏名、③使用レース名、④開催日、⑤開催者名、⑥連絡先TEL、⑦希望枚数を明記し、送料(下写真が1枚分で、10枚170円、20枚240円。切手可)を同封して、(株)電波実験社ラジコン技術カーナンバー係へお申し込み下さい。ただ、このプレゼントはレースの写真をお送り下さることが条件となっています。

111 ラジコン技術 ラジコン技術 ラジコン技術	555 ラジコン技術 ラジコン技術 ラジコン技術
222 ラジコン技術 ラジコン技術 ラジコン技術	666 ラジコン技術 ラジコン技術 ラジコン技術
333 ラジコン技術 ラジコン技術 ラジコン技術	777 ラジコン技術 ラジコン技術 ラジコン技術
444 ラジコン技術 ラジコン技術 ラジコン技術	888 ラジコン技術 ラジコン技術 ラジコン技術

①スーパーマシーン・ステッカー。たて22.5×横18.5cmのシートにいろんな大きさのロゴが入っているから1/8-1/24までお好きにどうぞ。青、赤、白の3枚セットです。もちろん耐グロ燃料性だ。



スピマシ

BACK NUMBER

7月号は6月1日発売!!

★本誌を書店でご注文の場合は
"ラジコンカー・スーパーマシーン"と必ずご指名下さい。

●バックナンバーの御注文は、定価に送料を添え、誌名、月号を明記の上、直接小社へお申し込み下さい。御送金は、小額の場合、郵便小為替が便利です。郵便局に遠い方は、小額に限り郵便切手でお送り下さい。なお送料は省令などの改正により変更することがありますので御了承下さい。

また年間講読は6ヵ月で3,090円(送料含む)、1カ年で6,180円(送料含む)です。予約は、直接小社へお替り振替口座でご注文下さい。

申し込み先

〒154 東京都世田谷区下馬6-15-4
株電波実験社
スーパーマシーンB N係
振替・東京3-76758 03(418)4111

'84年7月号~'84年11月号

450円(送料250円)

'84年12月号~'87年10月号

450円(送料65円)

('86年3, 4, 6, 7月号は売り切れ)

'87年11月号

450円(送料65円)

1/12 E Pレーシング全日本選手権/オプティマミッド/スーパーセイバー/京商チームはEPオフ世界戦をこうして戦った/ナイロン・パーツをカラフルに染めよう/MIP・RC10・4WD/フルチューンド・バーンズ

'87年12月号

450円(送料65円)

京商NSR500/タミヤ・ウィリアムズ&ロータスF-1/ムゲン・マーキュリーX-1-4/まるごとオプティマミッド/1/8エンジンバギー全日本選手権/⑨のデミカ・チューニング/RC12LグレードUP大作戦

'88年1月号

450円(送料65円)

1/10EPオフ全日本/A Y Kスーパーセック/P.K.ニューコラリー/A BCカレラ4WS/アルティマJJバージョン/ヨコモYZ 870 C/KO・FETサーボ/ブービーバニーMK17

2月号

450円(送料65円)



ニッコー商事・スーパースプリントVS
京商・ターボオプティマミッド/タミヤ・サンダーショット・タイムアタック/京商・ニトロブルート/京商NSR500の作り方&インプレ/トリニティ・アルティマJJ/ムゲン・マーキュリー

3月号

450円(送料65円)



京商レイダーVSタミヤ・ソニックファイター/ムゲン・ストリーム21プロスペックII/京商・1/20ベッツGr. A/NSR500のチューニング/オプティマミッド・バリバリアイテム/⑨のダブルウィッシュボーンF-1/1/8ロータス99T

4月号

450円(送料65円)



タミヤ・アバンテ/オプティマミッド走行編/⑨のRCバイク走行理論とレース参戦記/リーディー・チャンピオンズ・レース/SPLアルティマ競演/シッコム・マグナム4x4/ファントム21-4isワークス仕様改造パーツ

5月号

450円(送料65円)



アバンテの開発コンセプトとは/A Y K+レースプレップ・レイジェント改ミッド/トリニティ・オプミッドJJ/京商ヤマハYZR500/ヒロボー・ジェラシー/ヨコモ・スーパードッグファイター/サーパント・クワトロ/KO・エスプリ

6月号読者プレゼント



⇒二つ返事で気軽にサインしてくれた日高のり子さん（左から3人目、あたりまえじゃあ）と、すばまの愉快な仲間たち。



★ええ、今月の読者プレゼントは、本誌スーパーマシンのTシャツ。そうなんです。あのタミヤRCカー・グランプリでおなじみの日高のり子さんのサイン入りなんですよ。これ、サイズはLとMの2種類があるから、ご希望のほうを明記して応募して下さい。……L・M各2名

電波実験社の最新刊

ラジコン

RCプラモのテクニク

手作り作品 その工作と楽しみ方

プラモとラジコンを

ドッキング

楽しさ十倍の模型の世界！

原田 守著 A5判二五頁 定価1000円（送料250円）

〔掲載作品〕 ●ガンダム ●四本足歩

行のクラブガンナー ●コミカル・フエ

アレディ ●M1エイブラムス戦車 ●超

小型ワイリスジープ ●スーパースケール

ル・ムスタンク ●ジエット方式魚雷艇



楽しくなければRCじゃない！

ご注文は書店・模型店へ
お問い合わせは本社までどうぞ

今月の問題



このマシンは何でしょう？

官製ハガキに左のマシンの名称と、希望商品名、おもしろかった記事、おもしろくなかった記事、キミの愛車、住所、氏名、年齢、電話番号を明記して、下の応募券をはって下記までご応募ください。発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

★しめ切り '88年5月25日必着

★あて先 ㊞152 東京都目黒区鷹番2-15-18 パル学芸大2-B ㈱DJ企画
スーパーマシーン編集部
「読者プレゼント」係

88年6月号プレゼント
応募券

(株)電波実験社

㊞154 東京都世田谷区下馬6-15-4
☎03-418-4111 振替/東京3-76758

1

↓意味していることはわからないが、仕上げはなかなか。ややスッキリしすぎかな…。茨城県の宮内信久選手（20点）。



2

←コメントがズダネ。キャラはグラマーで良いと思いますよ。広島県の安達幸治選手（19点）。



3

↑そーが、今年1年間は周囲から“非国民的”な扱いをされるわけだネ。カワイソーに。熊本県のストリートアタッカー選手（18点）。

A
メイン

'88イラスト

第

■いよいよ折り返しポイント！一部のエキスパートたちが参戦していない今こそが、上位入賞の最大のねらい目だ。どしどしと参戦されることを望む。

B
メイン

1

↓キミの“しんか”は元気かな。そのうち私がコンディション見てあげようではないか。神奈川県川崎亜紀選手（15点）。



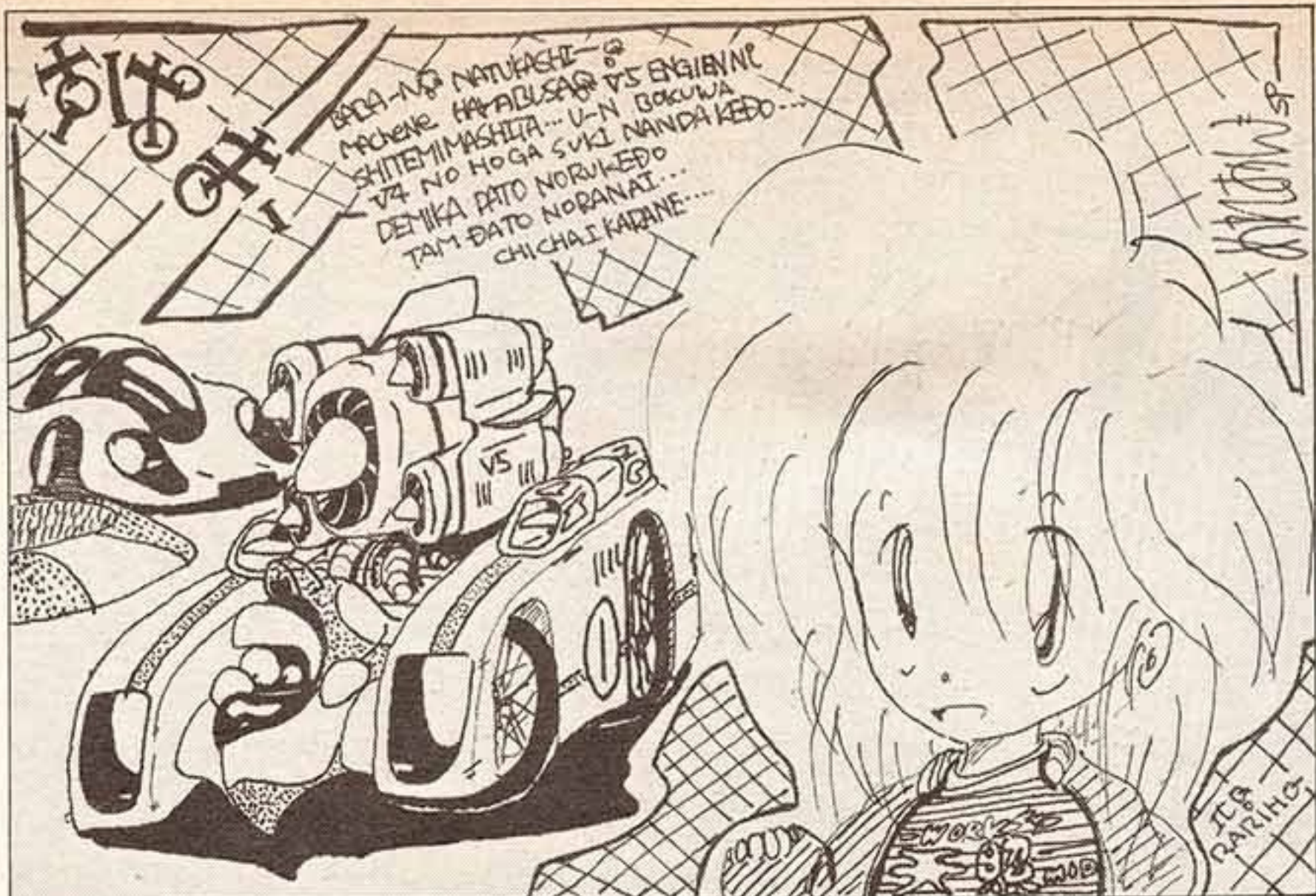
2

↓アバンテショック、キミも受けたのかな？いろんな意味でタミヤファン以外にも影響あったネ。山形県の後藤純康選手（14点）。



3

↑なかなかよろしひでないの。カワイクキマッてるよ。本当に。練馬区のじげ選手（13点）。



1 ↑描くものがマニアしてきたネ。細かな解説を加えれば、さらにグッドだ。横浜市のめれおん選手 (10点)。



2 ↑トーンをいっさい使わない、まさに力作である。けっこう慣れてしまうのかな? 宮城県のKくん選手 (9点)。



3 ↑こーいいう顔のキャラって、僕の好みだよ。スッキリしているけどカワイイのだ。大分県のBUG選手 (8点)。

GGC 戦 6

C メイン

イラストGC戦応募方法

●イラストはハガキのうらに描いて、おもてに正確な住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、下記の要領で送って下さい。またイラストは毎月1人1枚有効です。締め切りは毎月20日必着とします。ペンネーム希望の場合はペンネームと本名を必ず明記して下さい。

切手

152

東京都目黒区鷹番2-15-18
スバル学会大2B DJ企画
イラストGC戦係
氏名・年齢・電話番号を忘れずに

'88シーズン チャンピオンシップ ポイント 中間報告

あさて、このイラストGC戦も今回で6戦を終了したワケだけど、今回までのポイント上位10名を発表しよう。今のところ96ポイントの高畦隆司選手が圧倒的に強いところを見せている。ディフェンディングチャンプの立原あるみ選手は欠場が多く、10位以内にも顔を見せていないけど、彼の實力からいけばもっと上位に食い込むはず。まくわ選手も欠場が目立ち、今ひとつポイントをかせいでいない。これらの實力のある人には、もう少しガンバしてほしいところだ。

ところでキャラ中心のイラストが多いけど、もう少しマシンやメカの方も力を入れてくれないと、アニメ誌になってしまうゾ。

- 1…高畦 隆司 (96P)
- 2…まくわ (59P)
- 3…安達幸治 (52P)
- 4…めれおん (50P)
- 5…宮内信久 (47P)
- 6…ストリートアタッカー (36P)
- 7…後面 (32P)
- 8…石川 誠 (30P)
- 9…Kさん (28P)
- 10…伊速紫 (23P)

ラ ンダム ハウス

読者通信

■やっとな格的RCシーズンの到来だ。今までねむりにについていたRCたちに、おめざめの言葉などをかけつつも各部に入念なチェックを入れてやろう。全日本の予選も始まるし、いそがしくなりそうだ。

大魔王バラモス…じゃなかった、はぐれブーメラン登場。ってな訳で、だうもこんにちはマリエルさん他、編集部みなさん。

ところでマリエルさん、それにみなさん、ドラ・クエIII解きました？ えっ僕？ そりゃとっくに解きましたよ。えっと、2月10日に買ったんだから…15日ごろかな、解いたのは。その時のラベルじゃなかった、レベルは38。ちなみに今のレベルは99。そうです、最高のレベルです。今はアイテムさがしをやっています。アイテムはいちおうぜんぶもっていると思いますけど…。

さんこうに、しあわせのくつは〇〇〇〇〇〇がもってます。ヒントは僕のペンネーム。黄金の爪はピラミッド内にあります。だけどこれも敵がもっていて、〇〇〇〇〇〇〇がもっています。黄金ってのがヒント。この黄金の爪は持っているだけで敵がでやすいって事を教えます。

話は本文へルーラして。タミヤからアバンテってのが出ましたネ。あれを4月中に買おうと予定してます。いちおうプロポはサンワのエクザードといきたいけど、高井の麻巳ちゃんなんでジェミニにして、サーボはコンテストHC、アンプはバトルチャンプにしようとしてる。あと、ダンディーかサンダーショットか迷ってたけど、たぶんこれは夏休みまでもつれ込みそう。まあけっきょく両方買うと思うが…。予算

が…。

話は変わりますが、この前僕は学校に行く前、友達がなかなか来ないので愛車アルティマ(SPシャーシとSPメカプレートなどをノーマルのものにもどしてた)を走らせてたら、友達がやっとな来た。その友達は、それをやらせなさいな…と言うもんで、速いから気いつけてやってくれよ…と言うと、「まかせなさいな、オレははっきり言うてうまいよ。」と言ったのもつかのま、電柱にぶつかり、愛車アルティマはシャーシはひんまがり、メカプレートは割れ、なぜかリヤの左のアクスルもひんまがるというひどいケガを負ってしまったのだった。まあ部品はあったから修理すんのは楽だったけど、あんな時モーターにル・マン240SBだったかをつけてたかなア。それに友達は実はRCやんの初めてだったつうし。みなさんはくれぐれもこんなことにならないように。もしもやらせる時は、愛車ではなくセカンドカーで、これならこわれてもあまり困らんだろうし…。

また話が変わるけども、今僕はミッドナイトパンプキンも欲しいが、さっきも書いたとおり、買うのがあるんで、しょうがないから3年前の愛車!? アタックバギーにビッグタイヤをつけてがまんしようと思っている(セコイ)。それと今年からは高校生なんで、ビシバシレースに出ようと思う。

レースはもちオフ中心。

P.S.① 最近アウト・ランがメチャクチャヘタになってきた。良くても4分42秒程度。前は39~40秒でもいけたのに…。② TBSテレビで朝やっているホット〇インで、1カ月ぐらい前だと思うけど、月曜日にヤングス〇ットとかいうのが7:50ごろからやってて、そん中で体感ゲームってのをとりあげてた。そこでうつつっていた場所は、すがものプレインティキヤ〇ットってのはどうでもいいんだけど、そこでヘビーウェイトチャンプをやっているのが写った。それでね、それをやってたのはマリエルさんではないのですか？ もしかしたら違うかもしれないけど(横顔で写ってたもんで、もしかすると違うかもしれない…)。

③ 最近、僕と友達Nなどとエ〇本ばかりじゃつまらんって事で、本屋でこのごろ良く見かけるようになったビデオ(もちろんヤラしいやつ)を買ってる。値段は3000円。僕は3本もってる。だけど3000円という安いもんだから、変なのばっか(いとこ同志で〇っちゃうとか…)。だけど一本だけね、〇ろ見えなのがあんのよ。もちろん〇〇〇が…。

④ ビデオと共にマンガの方も集めてる。もう7冊ぐらいかな…。中でもいいのが、パン〇キンって本の中の「どきん美〇子先生」。これは全3かんそろってるぜ。マリ

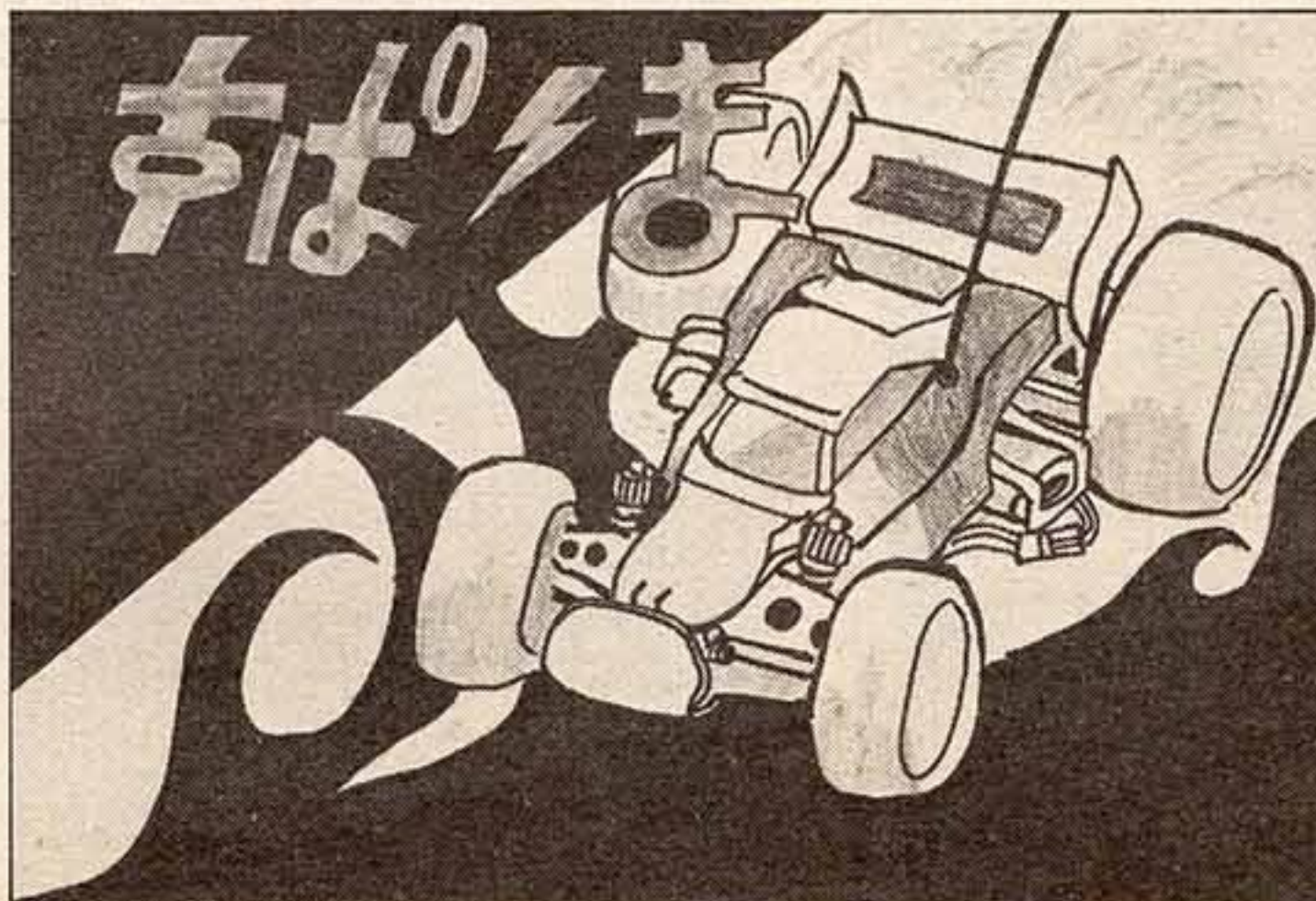
GT-R



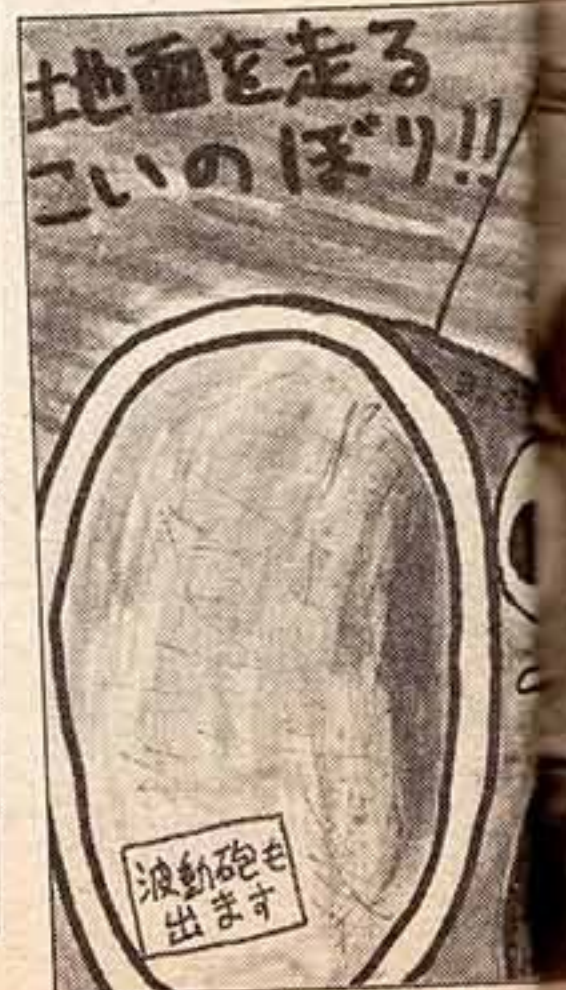
NISSAN

DOHC

↑鹿児島県出水市の堤田甲樹選手



↑三重県の伊藤肇選手



エルさん、これ読んでみてちょーだい。
浦和市 はぐれブーメラン

●ドラクエはL42でおわりました。メンバーの名前は「まりえる」がゆうしゃ、「ともみ」がせんし、「まっちと」が賢者、「のりひい」がまほう使いです。ぼくの場合ダーマで使う〇〇の書が後半で手に入ったため、「まっちと」はL-34ぐらいまでしかそだてられませんでした…。

②について…ハッキリ言って違いま〜す。ぼくは新宿あたりの〇ファンタジアとかにか入らず、しかもゲームはルマン、3Dパックマン、サランダ、ファイナルラップあたりしかやりません。

③と④について…コラコラ！ 今からそんなものばかりにお金を使っているとは、先が思いやられるのお…。そーか、キミはまだ18才未満だから、レンタル屋は使えないわけだネ。レンタルなら300円ぐらいですむのに…(あつよけいな事だったネ)。例のパン〇キンって本は、ある身近な人(最近はそのでもないが)が、そのむかし何回かその本で描いているので知っているよ。でもさ、美〇子先生に出てくるキャラってみんな同じ体形しているのが笑えるネ。おいおい、これ1冊でけっこう高いのに、よく7冊も持ってるなア。こ、こんな物ばかりにお金を使うなら、気合い入れて彼女でもつくって、デートの費用にでもまわそうぜ！ キミはまだ高校生なんだぜ！ 今からアブナイ道に進まぬようにネ。…なお、このページは「ドラクエII&III」のBGMを聞きながら書いてしまった…。

おいっ！ タミヤは気が〇るってしまったのか！ あのアバンテっていう車は何だー！ サスペンションはすごいと思ったけど、あの959のようなドライブトレインは納得できない。どうせならベルトを使うとかしてほしかった。まあシャフトにこだわるタミヤだから究極のシャフト四駆って感じなのかなー。でも、あの金属ダンパーはか

っこいい。はやくダンパーだけを売ってほしい。そしてあのボディはやめてほしかった。まるで二〇モのようなデザインですよ、あれは。

まあ、けちをつけるのはこれくらいにして、走りはけっこう良さそうで、再びタミヤ車が上位へ…期待できそうですね。でも、誰もがタミヤらしくないと思ったでしょうね…。

P.S.① 僕も無事「2月の決戦」を勝ちぬいて高校生。

②マリエルさん、ス〇ッカーズはごまかしではない。あのピーナッツこそがチョコのものすごい甘さをおさえているんですよ。わかりましたか。

③4月号にあんな文章がのるとは…単なるおあそびだったのに〜。

④TM NETWORKと渡辺美里と大江千里はいい!!

⑤「おのじま」という人は昔の同級生ですよーだ。

横浜市 スニッカーズ愛好会長べたいち

●フッフッフッ(「フッフぬくぜ！」ではない)、キミはまだそんなメジャーな物にこだわっているのか！ 今やぼくはヤミのチョコレートグルメ街道をまっしぐらだ。最近ではドブローネのビター味、パンホーテンのエアインチョコにこだわっているのさ。一個300円もすんだ…(高すぎるぞ！)。あとはやっぱり「トリアノン」のエクレア、これはめちゃうくちゃ美味しいのだ！ と、ちょっとマニアック(まちがってもアニメックじゃないよ！)になっている⑤でした。

ども。2駆についてなんですが、僕は2駆が好きです。なぜかという走りさせていて、なにかわかりませんが、全開にするのに少しビビるんです。これは僕がまだ未熟なせいもあるんでしょうが、何かえたいのしれない不安感があるんです。全開にしたらどっかへいってしまうのでは…と思うんです。だから、走らせている時は本当に緊

張します。緊張しているから楽しいんです。なにか、体がぞくぞくとするようなきもちいい気分になります。

もう一つ、これは僕にとっての「夢・理想の世界」なんですが、その不安感を「柔」のテクニックで自在にコントロールし、しかも走らせている時の緊張感は消さずにRCという「遊び」の楽しみを十分に味わえる。それが「2駆」ならいいな…と思います。4駆もいいのだろうけども、僕にはまだその、また別のよさというものがわかりません。それに現実的にもシンプルな方が「僕のような初心者向き」ですから。2駆のエキスパートはきっと4駆のエキスパートなんだろうと思います。走らせ方にちがひこそありますけど。

ま、こんなとこです。最後によろしくに何がしたいかという、僕にもこんなカッコつけた文章がかけるんだということです。んじゃまた。

富山県 ハリそん

●何がカッコつけていて、何がカッコをつけてないか…僕にはとてもそんな事の判断が出来るほど頭が良くないのでわかりません。この文章はキミの代表的な物と考えていいわけなんだネ(僕も2駆は好きですよ)。

拝啓マリエルさん、ごぶさたしてます。半年ぶりですかね。私はと言うと、今年こそはE P オフ全日本に参加しようと燃えています。

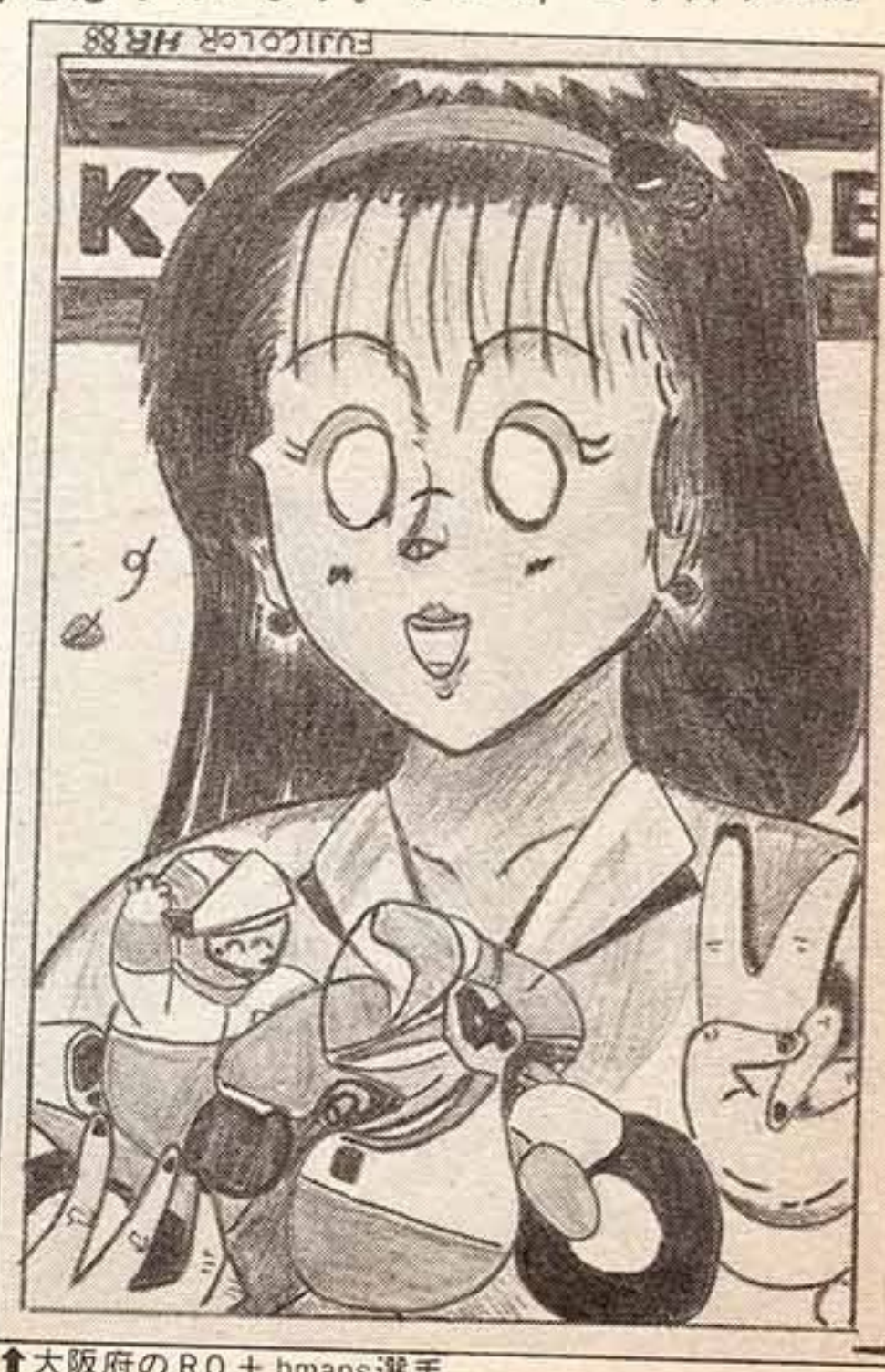
以前、西永さんのコーナーで540Sのみのレースの記事がありましたが、私も深い共感を覚えまして、私も積極的に広めて行こうと思っています。そこで、こう言う優勝



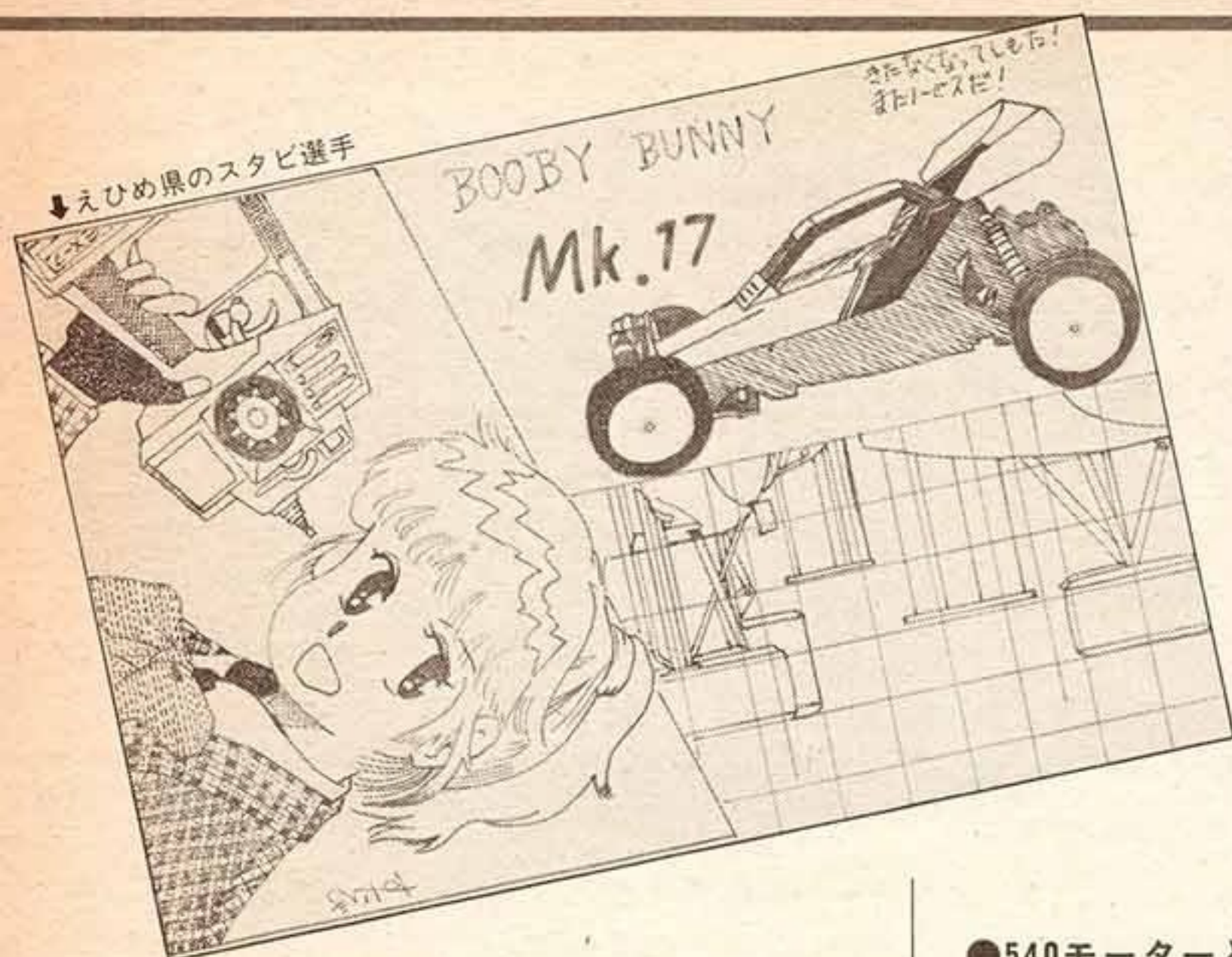
↑横浜市の関裕枝選手



↑香川県のていむしゅうちよう選手



↑大阪府のRO + humans選手



手な様ですが、全日本でも2次予選あたりまでは例えば540Sモーターのみとかの制限が欲しいと思います。詳しい所の現状までは良く分かりませんが、とにかく一般の…特に低学年のマニアにはコスト面でどうしても追いつかない感がありますし、それに本戦へ出場している方々は十分に実力で勝ち抜くことが出来ると思いますし（出来なくて困るのだが…）、それにそういった人にこそ、ハイパワーモーターも使いこなせるでしょうし…。もっと多くの若い選手を参加させるために、そしてパワー重視の現状を打開するためにも、もう一度レギュレーションを検討してみてもいいのでは。それでは今年こそ晴天のもとで開催されることを祈りながら…。

P.S. ウチのクラブの主なメンバーが高校を卒業してバラバラになってしまいました。そんなワケで、後はよろしくね、佐藤さん、武川くん。休みには帰ってくるから。

② 盛岡の小笠原君、待たせたね。私は盛岡へ行くので、そんな時はよろしくね。私のアルティマは速いよっ！ 四月からは大学生の磐井君でした。それではごきげんよう。

岩手県 S・すきっぷ 磐井貴史

●540モーターとかに決めてしまうというのいろいろと問題あるんだ。少ないとはいえ高価なクラスのモーターよりはバラツキがあるから、「当たりモーター」を見つけるために大量にモーターを買わざるを得なくなってしまうたり、上級者の方が手の加え方を知っているために、結果的にはスピードの差が生じてしまうことにもつながると思いますよ。そのいい例がストッククラスのあった第1回のEPオフ世界戦ではないかと思います。話によると日本勢とアメリカ勢とでは、同じ05モーターがまるっきりスピードの違うものになってしまったということですから。…ですから、僕は今のままのフリーな方がいいのではと思います。レギュレーションのわずかなスキ間をかくぐって手を加えるよりも、その方が逆に公平ではないかと思います。

マリエルさん、そして読者のみなさん、こんにちは（朝、夜に読んでいる人は、それぞれ該当する言葉を心の中でささやいて下さい）。

おもしろい話というのは、あまりないものですが、最近「RPG幻想事典」という本を読んだので、その話をしたいと思います。この本を読んだことのある人がけっ

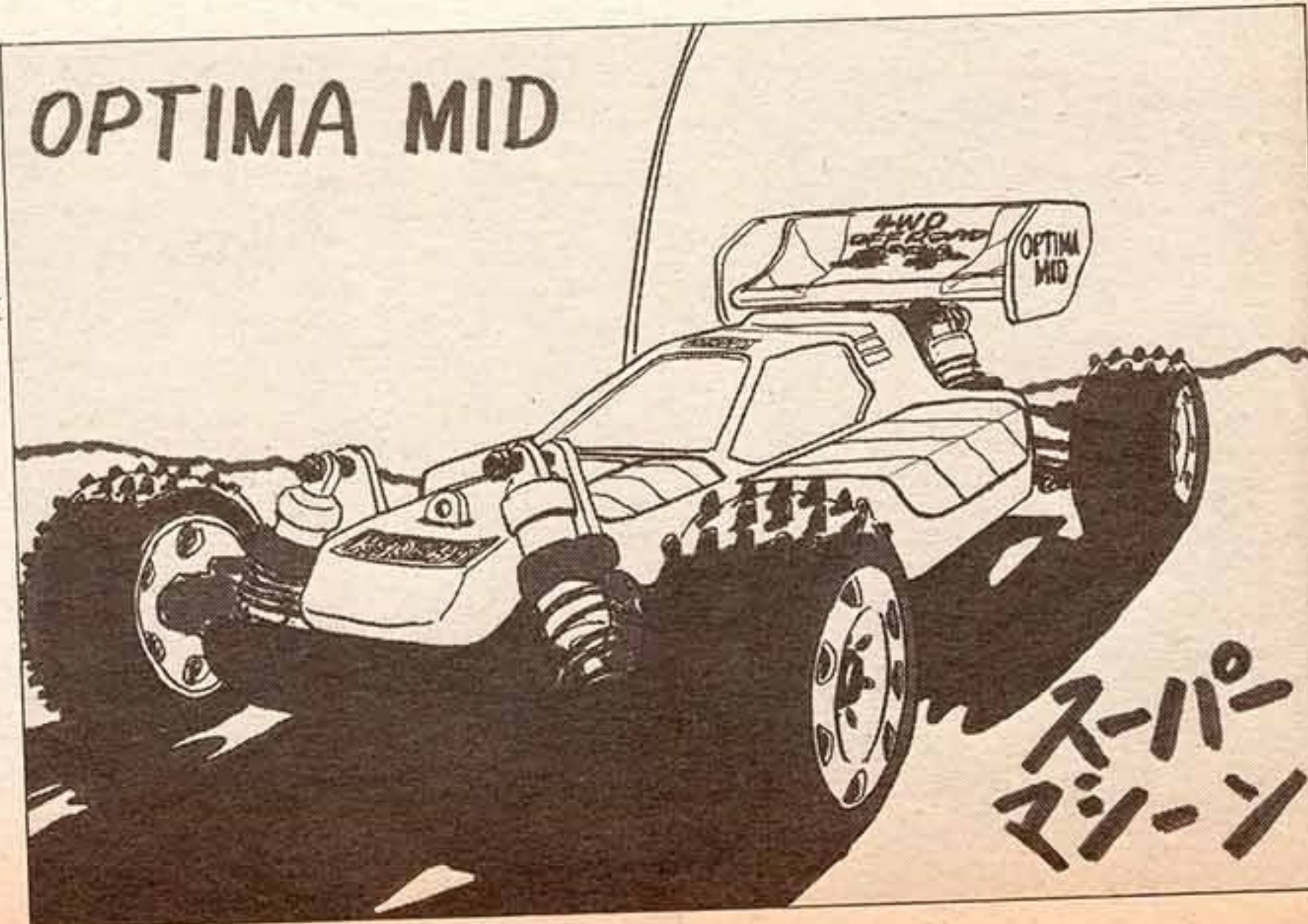
ういると思います。この本はRPG（ロールプレイングゲーム）について述べた本ですが、RPGという、ドラゴンクエストを思い出す人が多いと思います。ドラゴンクエスト（以後ドラクエ）は、コンピュータによって制御されています。こういうゲームをコンピュータRPGといいます。一方、あまり知られてはいませんが、D&D（ダンジョンアンドダンジョンズ）というゲームがあります。これはマスターとプレイヤーにわかれて、マスターがコンピュータの役目をします（本当は逆でコンピュータRPGの方が後）。これをボードRPGといいます。

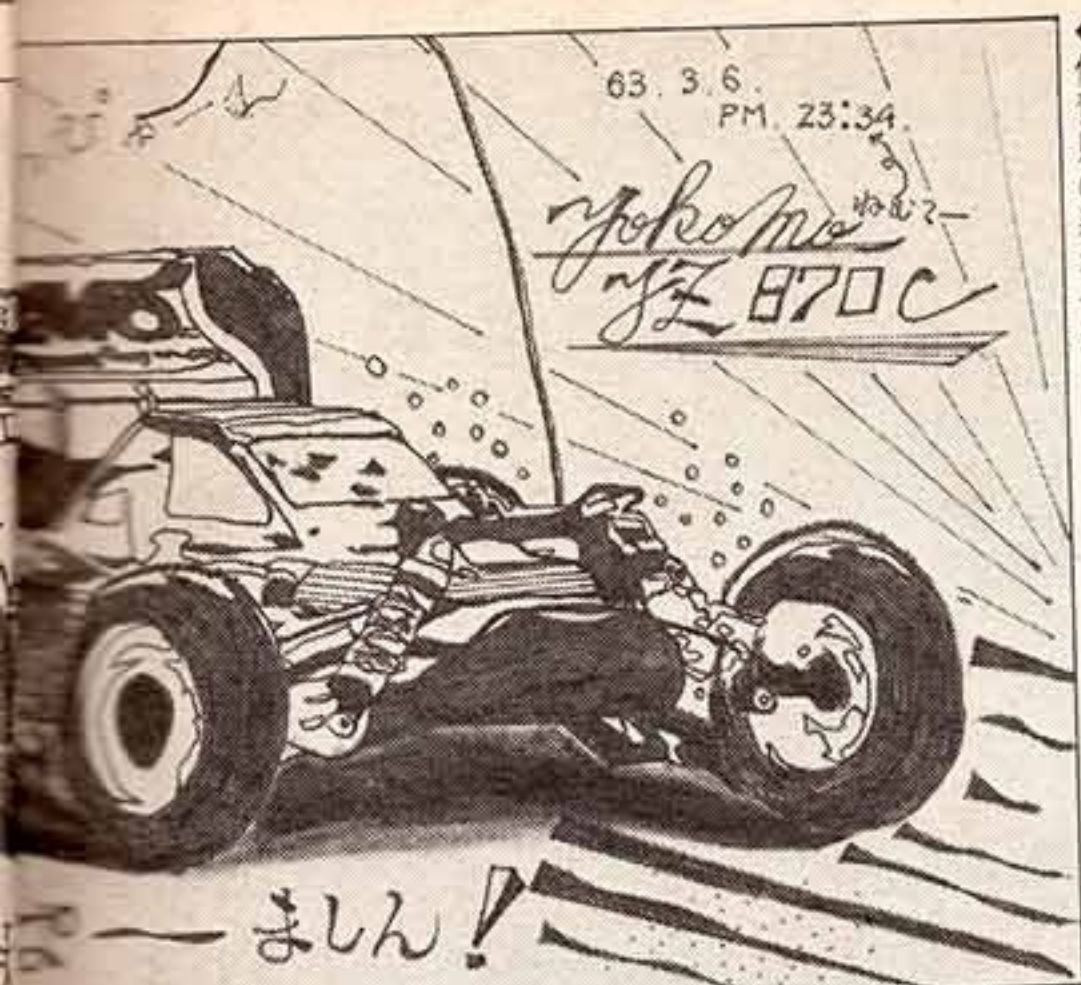
ドラクエのようなゲームはみんな知っているとと思うので、ボードRPGの話をしてしまおう。RPG幻想事典は、このボードとコンピュータのちがい、そしてRPGの原点である神話、さらに基本的な魔法、武器、防具、モンスターなどがのっています。また、付録としてオリジナルボードゲーム「アルビオン」が付いています。初心者にはこれで十二分にたのしめると思います。

ちなみにボードは、マスターがシナリオ（ゲームの目的）とそれにあったマップをマスター自身が用意するのです。プレイヤーはコンピュータの場合は決められたコマンドでプレイしますが、ボードの場合、マ



京都府のまっお選手
島根県の中嶋孝也選手





佐賀県の森幸一選手

神奈川県 DONIAN 選手



ネ。仲間のできるボードゲームなんて、ひさしぶりにやりたいナア。

「ブ〇ーフの方がスポーティーで好きです。」どうもマリエルさん！

僕はスバマとス〇ラを買ってるマジメな受験生です。ウ〜ンス〇ラもいいけどOREもアイドルいっぱいだとってもいい。スバマもあの手の本出したらどうですか。まあそれはいいとして、僕の愛車は自作FFとダンディー君です。サンダーショットにしようかと思ったけど、ダンディー君にしてよかった。FFはFにオプのRギャボックスでRを2.5mmのWデッキでフルトレとして、シャーシは2.5と1.8のWデッキで、ダンパーはプレッシャーで、モーターは480Sですが、UNO540Hに変えるつもり。走りの方はRがどうも…。受験生の僕はなやみが多い。では質問だっP。

①マリエルさんならKOのCX-IIインターセプターとZX-400のどっちを買いますか(ZX-400は立ち上がり重視になっていますか)。

スターに口で自分の行動をつたえるのです。もちろんコマンドなんてないので、自分のしたいことをなんでも出来るので、マスターはそれにあった対応をしなければなりません。こういうめんどうなものはいやだと思ふ人は少なくないと思いますが、これはマスターなりプレイヤーなりをやってみなくてはわからない楽しさです。ま、RPG幻想事典は面白い本ですが、1500円もするので(RCのパーツにくらべれば安いと思いますが)、創元推理文庫社のゲームブックで「ファイティングファンタジー」というのがあります。こちらは480円なので、だれでもかえると思います。しかし、これはあまりにも簡単で、すぐにあきると思いますが(シナリオ2本つき、幻想事典は1本つき)。それとD&Dは4800円ですが、これは必要なものが全部ついているので、マスターの創造力の限り楽しめます。こんど編集部に招いてくださいよ。夏休みぐらいに私の作ったオリジナルシナリオをもっていきますので。ほかにもいろいろありますので、コンピュータよりかなり楽しめますよ！

神奈川県 RANSEUR

●コマンドにあてはまるもの、その答をだすものを全て考えるというのは面白そうだ

②FFのステアサーボはオールマイティのやつで充分ですか。

③スバマ身内の人にはドリルを何というのを使ってますか。

④ステッカーの新しいの出ないのですか。

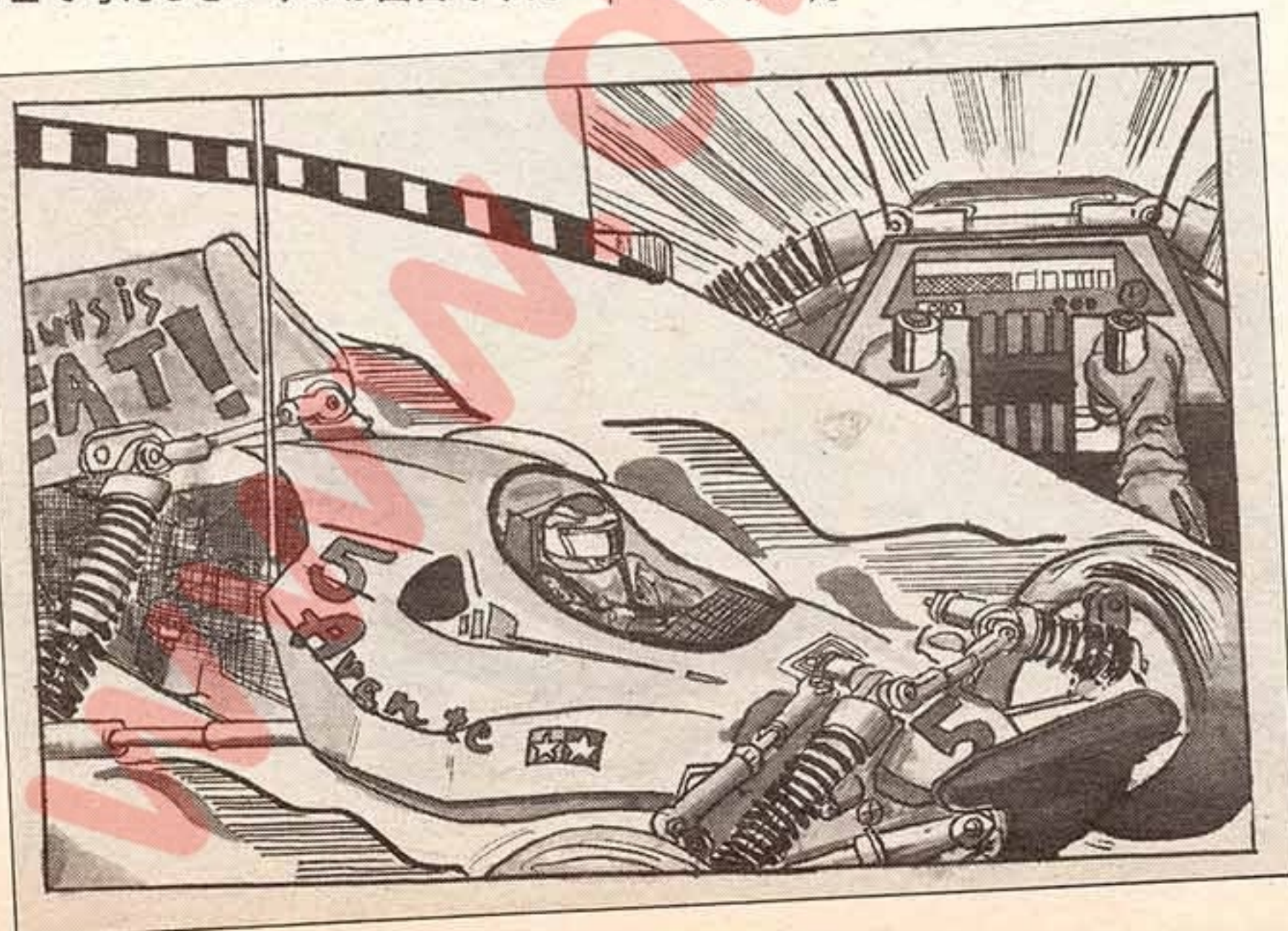
⑤UNO540H、ルマン240HS、マグナム300Bなどの2000円クラスのテストをやってください。

えーではためになる話をします。僕のコレクションの1つで、浅香唯、のりP、NANNO、小沢なつき、河合その子などの写真集がありますが、ペチャ〇イNo.1はNANNOです。多分76ぐらいと思う。張り具合では唯、のりP、なつきがいい勝負。ダイタン度ではダントツで唯ちゃんです。とてもアイドルとは思えません。NANNOの水着バツカリの写真集を持っている人は少ないと思う。うらやましいでしょ。これからは荻野目ちゃんと今井美樹、渡辺美奈代と満里奈やその他のおニャン子のが欲しいです。マリエルさんは誰のを持ってますか？ ウォー、僕は受験生のくせにこんなことをしていいのだろうか。もし落ちたらアクションカメラとスーパー写真塾を買ってやる。最近写真集のレンタルをしてあげる僕でした。終わり…。と思ったら甘いしりデカは唯、なつき、のりP、NANNO、その子ということで、唯ちゃんが1番お気に入りの僕、アーハズカシイ！じゃバイバイ。

158、45の82・60・85が最高！ピンクに限る。

●キミこそ究極のアイドルマニアと呼ぶにふさわしいようじゃのう。そのむかし(中

山口県の大香亭之選手



京都府のたけつあんな選手



学生のころだヨ〜ン) 僕もアイドルにあこがれていた頃があった。そう、ちょうど聖子、奈保子ちゃんのデビューした頃だったけど、僕はマイナーな「甲斐智枝美」に燃えていた。ホリプロアイドル歌手落第一号的な不人気さゆえに、電車を使つての仕事先への移動が多かった甲斐智枝美であったために、「追っかけ」をやっていた僕は、何度か本人と一緒に電車で移動した思い出がある(1〜2時間は2人っきりで話をしたんだぜい! …売れなさゆえに…)。さらに「矢野良子」というマイナー歌手からは、なんと年賀状まできてしまった(サイン入りTシャツまである…)。と、キミのようなメジャーなタレントよりも、影にいる人を好んでいたのだ…。

質問の答は…。

①はCX-IIだと思います。②はFFだからこそいいサーボを使うべきです(ステアサーボへの負荷は大きいハズ)。③日曜大工用のヤツです。④は?

それから、82・60…とくるなら、82・58の方がいいと思うけど、どうかな?(マ)

やじうまのYUCCHI! アイドルと言えばどっこい大竹がくわしい。何しろ毎日「おはスタ」を欠かさず見ていた…というしね。しかし、今まで何げなく見ていた大西結花があんなにカワイイとは…。思わず写真集2冊、LP&CDをすべて1カ月のうちに買い集めてしまった。結花、結花、結花! でも、結花って? 結花って何? 結花って誰? わからない!? でも、私は結花…つーわけだ。(YUCCHI山上)

マリエルさんこんにちは、4月号では質問、話を載せていただいて、どうも…今回も質問よろしくおねがいします。

1 タミヤ車のギヤに合ったグリスはどんなのがいいですか?(マリエルさんはどこ

のものを使っていますか?)。

2 4月号のP115に「マイクリーディ・チャンピオンレース」の事が載っていましたが、近藤選手のアルティマについていたフロントタイヤはどこのものでしょうか?

3 同じく4月号のP116〜118に載っていたタミヤRCカーグランプリでの事です、西永さんの使っていた自作マシンでもタミヤのパーツを使っていた様ですが、タミヤのパーツを使ってさえいけば、改造した車でも出場できるんですか? 他社パーツが使ってあるものはどうなるのですか?(OPTではない)。

本当に毎回質問してすみません、あと少しで車を買えるので、その時もよろしく。

愛知県 Excellence-32 S

●①はセラミックグリスやハイタッチなんかを使っています。②はたぶんキャット用のフロントタイヤでしょう。③はタミヤ製ならばOKです(基本的にはネ)。当然他メーカーのものは不可です。

マリエルさんこんにちは、ついにやっとならぬBEレーシングからターボロッキーがきたのだー! (時代おくれとは言わないでくれ)。なぜいまごろロッキーかという、そう、この本をずう〜と前から(そんなに昔であったか?) 買っている人ならわかると思うが、ケムール霜島さんが「びるど&らん」でやっていたターボロッキーを見、そして読んで感動の涙を流し、これはいけると思いターボロッキーを買ったのだ。さて、初めて質問ですが…。

①京商のH240S-SPORTS、これにSPA240WSのエンドベルをつけてもよいのか?

②SPORTSは、どれくらい(新)でブレークインすればよいですか。

さて、かたい話はおいて、おわたのおわ

った受験がおわたつたのだ(北海道では3/3でおわるのだ)。おわたつたのはいいが、何して遊んだらいいのか迷ってしまう今日このごろ。ある日学校へいくと、「三輪バギー(三輪のバイク)家でかったぜ」とA、するとBは「ほんとだよ、てめえほらふくからなあ」、これをきいたAはムスーとしておれの所へときた。おれの耳に手をあて、「来週の日曜日こいよ、ビデオもあるから」とAがささやいたのだ、おれは顔がニターとして、「わかった」の一言であった。

日曜日にワープ! “ドロン、ズロン”とバイクのボイスが畑一面に(Aの家は農業をやっている。だれだ田舎者とゆっている者は!) 響くのであった。雪がまだあるのに、Aとおれは(125cc) 3回ほどガソリンを入れ、遊んだのだった!

あ〜さてラジオでやっている10回クイズをやってみようと思う。NANNANOのはいからさんが通るを10回言って(あいてが言いおわたたら)じゃ、新曲は、え、“といきでねっと…”ちがうね、ダンテ…わかる人にはわかるてか。ではさようなら。

P.S. 4月号ではFool for the city をおしえてくれた君、ありがとう。ちなみにおれはクローンちゃんが好きだが、やっぱり工藤静香がよい。

北海道 LED-MIRAGE

●モーターのエンドベルをつけかえるのは問題ないが、そのかわりクリアランスワッシャーの枚数が異なってくると思うので、自分で調整しよう。ブレークインの方は2〜3Vで20時間、5Vに上げて2時間、ローギヤで2本分ランニングインをさせて終わりだ。それから1日使ったら3時間ぐらい2〜3Vで回わしてやればOKだ。

初めまして。小生RC歴1年半のオジサンですが、お子様パワーに負けずに熱くなっています(レースでは負けませんが)。北国へ転勤になってから始めたもので、「中央」で



↑静岡県の太石毅選手



のレースの様子はよくわかりませんが、こちらで感じたことを書いてみたいと思います。ご意見をうかがえればさいわいです。

①「電波トラブルの防止」的問題について。

これについては、レース場でプロポを預ける形が一般的だと思いますが（それに電波チェック。これもレース開始後に妨害電波が出ればお手あげ?）、これは次善の策であって根本的な解決にはなりません。まあ、参加者の良識にまつ、という牧歌的解決が図られているわけです。そもそも（少し大げさに言えば）電波のメリットと考えられていたのは、1基の送信アンテナから発射された電波が、不特定多数の聴取者のレーサーに反応する、ということでしょう。ところが、RCの場合これはまことに困るので、バンドを分けるとかして苦労しているわけです。ここで「1台のプロポ（送信機）から1台だけのレーサー」という1:1の対応を可能にするシステムができるものでしょうか。本来のパルスのほか、暗号パルスのをせる…なんてのは素人の夢でしょうか。もし、何らかの解決ができれば、レース中に平気で自分のステアリングリンケージのチェックを無線でできるとか、他のプロポからの妨害を気にしないでレースに専念できるとか、大いにメリットが生まれるのですが。

また、今日工業用にかんがりの馬力のマシンがRCで動くようになりつつあるようですが、事故の心配もあります（それとも、それらは解決済?）。

②「ドライバー人形搭載のこと」的問題について。

RCカーが実車のダウンスケール・モデルであるべきかどうか問題ですが、現在のRCカーはその機能・構造がかなり実車と違っていると思います（まずスケールスピードが速すぎる。レース中にドライバーは何回死ぬ?）。ひとつの考えとして、RCカーは独自の機能・構造による、独自の形態（デザイン）をもつスケール1:1の実車

である、ということではできないでしょうか?

③「スポーツとしての操縦時の姿勢は?」的問題について。

RCレースにもスポーツとしての一面があるとすれば、操縦台の上でプロポを操作しているときの姿勢にも、それなりの「サマ」が必要なのでは? 私の独断によれば、「両脚を肩幅ぐらいに開き、足の指のつけ根あたりに重心をおき、ワキをしめて力を抜く」あたりが正しい姿勢だと勝手に決めています。写真を見ると広坂正美氏はこのスタイルのように思いますが? ところが同じ「プロ」の方が両脚を交差させ、おまけにヒジを手すりについてプロポをいじっているお姿も見受けますが、あれはあまり「サマ」になっていないなあ。

④「0.1秒を争うEXPの世界」的問題について。

現在のRCのレースでは、クラッシュ・転倒のオンパレードのようになることも珍しくないわけで、このように身動きがとれなく困っているときは、コースマーシャルの姿が神様のように見えるわけです。しかし、残念ながら、このコースマーシャル制が確立しているレースは（草レースでは）少ないのです。ひどい場合はコースマーシャルがたまたまなくなってきた…なんてこともあるのでは? こういうレースで「0.1秒を争う」などとカッコつけるのは、まことにナンセンスです。ビギナーはコンマ1秒を考える前に、安定した走りをもたすセッティングなり、ドラテクなりをみがくべきです。また、順番でしっかりコースマーシャルに立って、レース運営に協力するようなルールを確立すべきです（これまた私の独断と偏見ですが、エントリーフィーを千円とって専任のコースマーシャルその他の運営をサービス満点のものにするレースがあってもいいのでは? 私なら喜ん

で参加するのになあ。高い? RCはもともと金のかかりすぎるホビーなのだ。私はマシン、パーツ代を削って参加します）。

以上、長々と書き過ぎました。失礼します。今後ともよろしくお願いします。

青森県 デンティスト

●こう考えてみると、RCとはいかに日本国に向いてない（場所や時間〈参加者の休みも含む〉がないため）遊びということがわかりますネ。レース運営が満足にできる状態でもレースはやりたくない…こんな中で行なわれている草レースではしかたないのかもしれませんが。日本のRCは、アメリカのRC=大人の遊び…とはほど遠いものなのですから…。

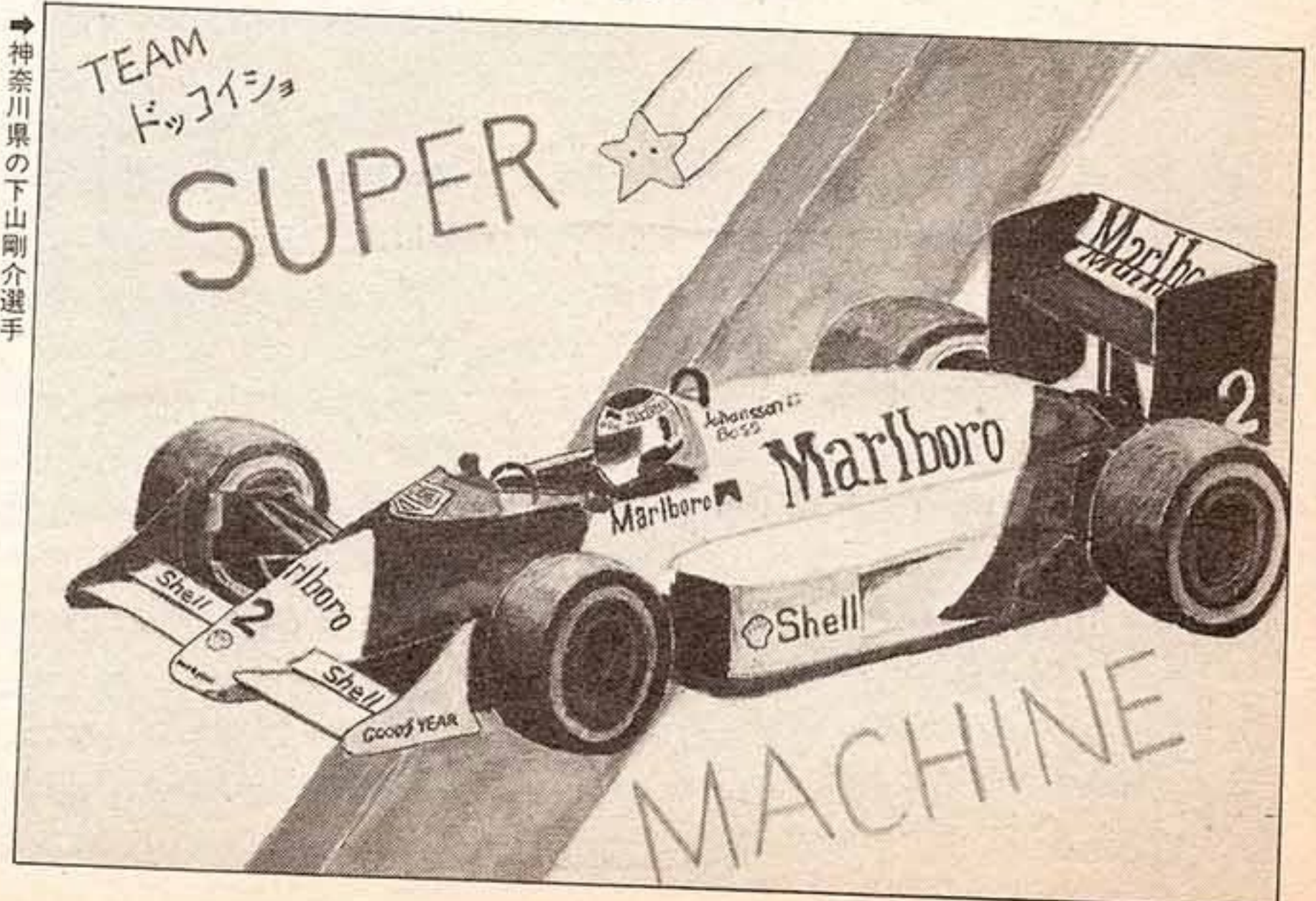


↑北海道の鳥坂ひさし選手



↑広島県のかりん選手

→神奈川県の下山剛介選手



ます

プロポ、バッテリーセット、急速充電器、ジェットランモーター他2個、予備ダンパー、タイヤ各4本付で1万200円。〒989-24宮城県岩沼市桑原3-1-33 吉田康彦

●サンワ・マシンAを受信機、K O・P S-51 Sミニサーボ、サンワ・バトルチャンプ(ヒートシング付)、スパ240W Sモーター、3バンドのクリスタル付で1万6000円(送料別)。〒639-22奈良県御所市東松本160 竹田勝彦

●ムゲンS Rテンペスト(フロントハブはメタル仕様)をR S 540 Sモーター、スペアフロントタイヤ1組、箱、説明書付で4000円。〒300-15茨城県北相馬郡藤代町谷中598 長塚道彰

●ヨコモ・ワンダードッグファイター(ダンパーなし)をK O・E X IIプロポ、リードIプロポ、バッテリー4本、急速充電器、テクニゴールド、360 G T R、シンカモデファイ・モーター、ジュラルミンシャーシ、フロントデフギヤ、アンプ、カスタムロールバー、スズキオリジナル・センタークラッチ、0.4モジュールギヤ、フルベア、その他付で2万5000円。〒340埼玉県草加市旭町5-13-13 齊藤孝之

●京商・ターボオブティマミッドをヒロボー・トムキャット、タミヤ・ホットショット、タミヤ・トヨタトムス、京商・ターボオブティマ、ゴールドプレート、K O・E X-IIプロポ、C X-IIアンプ、7.2Vバッテリー2本、その他スペアパーツ付で1万円。〒503-24岐阜県揖斐郡池田町草深428 白川裕

●イシマサの電動ヘリ・スカイラーク(キットのみ、箱、説明書付)を1万5000円以上。または、1/8バギー(バーンズ、ストリームなど4WD車)のエンジン、マフラー付のものか、外車(シュマッカーなど)のいずれも説明書付のものと交換。程度により5000円まで付けます。〒722-23広島県因島市三庄町1501-3 光田健一

●京商・プジョー205をK O・E X 7付で1万2000円。K N K・カスター75(ボート)をエンジン付で8000円。〒335埼玉県蕨市中央4-8-14 浜野繁夫

●京商・アルティマのリヤ部をルマン480 T、タミヤ製リヤダンパー、説明書、ドッグファイターのダンパー1本、J R・ジープ2の受信機、サーボ×2、電池ボックス、スーパーショットのスピコン、サンワ・631サーボ1個、サンワ・ベック用スイッチ付で5000円。〒290-02千葉県市原市光風台4-215 池田永司

●タミヤ・ビッグウィッグを8.4Vバッテリーセット、アルピナP C Mプロポ、ピンスパイクタイヤ、ユージ・リヤダンパー、540

モーター、ノーマルタイヤ1セット付で3万5000円。買ってくれる人にはモデルガンのヘッケラーを付けます。説明書も付けます。〒006北海道札幌市西区前田7条12丁目谷村直人

●A B Cホビー・カレラS R C(未走行)をサンワ・S M 40 I H Sサーボ2個、サンワ・ボルテックス1個、ボディ、タイヤ、フルベア、M & Y 600 R S Tコンセプトモーター(未使用)、ふり分けバッテリー1本付で1万1000円。アソシとシュマッカーのオイルダンパー各4本、ワープチューン・フォックス用パーツ(フロント・リヤスタビ、ダンパーステー、ジュラウイング)、テック・フォックス用オイルダンパー3本、フタバ・M C I I I - Bアンプを1万2000円~1万3000円。バラ売りも可。またはK OのC X-Iと交換可。タミヤ・スバルブラット(未走行)のフルセット(サンワ・ダッシュS、7.2Vバッテリー1本、充電器付)をテクニゴールド、スペアタイヤ3セット、未塗装ボディ、ベアリング6個、取説、サンワF M受信機(旧タイプ)2個付で9000円~1万円。〒659兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町37-11 大沢朝彦

●S G・コヨーテをバッテリー2本(新品未使用)他多数付で2万5000円。〒146東京都大田区鵜の木2-14-7 菅沼繁雄

●東京マルイ・サムライをサンワ・マシンA、バッテリー、スペアモーター、新品タイヤ、充電器、新品スペアパーツ、チェーン付で1万8000円。〒313茨城県常陸太田市堀町3242-2 根本浩行

●タミヤ・タムテックのフルセットを少数の部品付を9000円。ロードウイザードを2000円。〒421-05静岡県榛原郡相良町堀野新田193-1 松下忠幸

●アソシ・R C-I 2 Lカスタムを1万5000円。フタバ・マグナムP C M(送・受信機)を1万5000円。A B C・カレラS R Cを5000円。デルピットF E T I 200を6000円。ビッグウィッグを5000円。全部なら4万6000円。〒371-01群馬県前橋市鳥取町843-2 木島直也

●京商・サリュートをY S P・ふり分けシャーシ、フタバ・マグナムJr、受信機F P-R I 02 G S、サーボF P-S I 3 I S、タミヤ急速充電器付で3万5000円。バラ売り可。〒321-03栃木県宇都宮市大谷町1093-1 大久保裕之

●タミヤ・ホットショットをフタバ・プロポ、テクニゴールド、充電器、バッテリー、金メッキホイール、オーバルブロックタイヤ、その他付で2万円(買ってくれて、送料をはらってくれた人には、セガマークIIをカセット7本付でさしあげます)。〒529-

12滋賀県愛知郡秦荘町元持472 浜田直道
●タミヤ・タムテック(ポルシェ)をフルベアリング、取扱説明書、箱付で2万円。〒861-01熊本県鹿本郡植木町一木261 内田貴幸

●タミヤ・サンダーショット、タミヤ・ファルコンを360ゴールド、スパ240モーター、ナサ・プロ他バッテリー2本、急速充電器、サンワ・ダッシュSプロポ、ベアリング20個、サンワ・バトルチャンプ(ヒートシング付)、スペアタイヤ他付で1万8000円~2万円。〒631奈良県奈良市帝塚山南4-19-26 鈴木孝治

●タミヤ・ホーネット改ビッグフットをオベルアスコナ・ボディ、ボディマウント、ランチボックス用モーターマウント、ピニオンギヤ、モーター付で4000円~5000円。送料別。問い合わせは葉書にて。〒994山形県天童市東長岡4-5-39 佐藤耕一

●京商・デミカ(サリュート)の完全セットをフルベアリング、スポンジタイヤ、サンワ・ダッシュプロポ、内蔵アンテナ付で1万1000円。〒320栃木県宇都宮市材木町3-8 田村和彦

●京商・ターボオブティマミッドをユニバーサルスイングシャフト前・後、アンサー・オブティマM I D用シャーシ、テック・スーパーアジャスタブルダンパー前・後、ルマン・スポーツ、7.2Vバッテリー付で1万3000円。〒560大阪府豊中市西緑丘2-2-7301 野間秀顕

●タミヤ・フォックスとホーネットをフルベアリング、アンダーガード、レジスター、その他付で9800円。〒436-02静岡県掛川市下垂木1267-1 松村友昭

●ヒロボー・エイリアンを360 P T、サンワ・ダッシュ、スペアタイヤ1台分、サンワ・チャンプ付で1万5000円。またはアルティマ・フルセットか、ホンダN S R 500フルセットと交換。〒551大阪府大阪市大正区鶴町4-11-2-608 西村剛治

●京商・ターボロッキーをK O・F X-IIエキスパート、C X-IIインターセプター、トリックス・プロ・モーター、京商・オートチャージャー、ボディ、バッテリー(スーパーターボ2本、6 E-M A X 2本)、A Y K・D C I 00 F、K O・プロポケース、フルベア、京商・レイダー改、その他付で2万3000円。〒640-04和歌山県海南市野尻306 柳瀬善弘

●タミヤ・ブーメランをテクニゴールドモーター、フルベアリング、サンワ・バトルチャンプ、強化ミニバンパー、可変ウイング、スペアボディ、フロントデュアルダンパー、タミヤ7.2Vバッテリー2本、充電器、サンワ・ニューダッシュSプロポ付で

5万円。〒044北海道虻田郡倶知安町南四西二 中井宣緒

●京商・アルティマ、タミヤ・スバルプラットをプロポ（フタバ・アタック）、ヨコモ05R、プラット用デフギヤ付で1万3500円。〒326-03栃木県足利市福居町556-1 丸山雅之

●ホビーショップドーム・オブティマ用ミッドユニット（2スピード）を説明書、ピニオンギヤ付で9000円。京商・ギャロップMKIIをルマン360PT、説明書付で8000円。〒049-01北海道上磯郡上磯町七重浜2-41-5 砂原邦啓

●KO・EXIIレーシングを超小型受信機、ニッカド、ウェーブコア（1バンド）付で8000円～1万円。〒990山形県山形市今塚15 丹野栄一

●京商・アルティマをサンワ・チャンプ、240STモーター、240SBモーター、1200mAhバッテリー2本、急速充電器、16時間タイプ充電器、その他予備パーツ付で1万3800円。〒631奈良県奈良市帝塚山南4-19-2 東聡

●タミヤ・ポルシェ959を説明書他キット付属品一式、フタバ・アタックプロポ、7.2Vバッテリー3本、充電器（14時間タイプ）2個、純正スリックタイヤ付で1万9500円。〒245神奈川県横浜市泉区弥生台22-3Gハイム8-103 芦原時満

●JR・ビート2を急速充電器付で5500円前後。〒651-11兵庫県神戸市北区鈴蘭台東町9-14-3-403 山之口佳順

●東京マルイ・ショウグンをフタバ・マグナムスポーツ、テクニパワーモーター、バッテリー2本、クイックターボ7.2（充電器）、ロッキー用タイヤ、ホイール、ベースハブ（2個）、家庭用12V充電器、リヤ、フロント・スタビライザー他付で2万3000円。〒747-05山口県佐波郡徳地町大字山畑大野1015 原栄三郎

●京商・バーズ、ターボオブティマをエンジンカーのスターター、燃料10リットル、OS21VFBREエンジン、プラグ、ルマンモーター、フタバMC110アンプ付で10万円。〒844佐賀県西松浦郡有田町外尾山一ノ瀬正宏

●KO・EXIをKR282A受信機付（サーボなし）で7000円。〒535大阪府大阪市旭区大宮1-12-19 黒川直樹

●京商・オブティマプロ改をサンワ・ダッシュSの送信機、フタバ・アタックの送信機、ウイング、タイヤ、スペシャル・シャーシ、自作FRPダンパーステー、プレッシャーダンパー、フルベアリング、スタビライザー、バッテリーたておきシステム、ベルト駆動、その他付で1万円～1万1000

円。〒288千葉県銚子市小船木町1-414 宮内義弘

●タミヤ・ファルコン（540モーター付）、京商・10ダットサン4WD（CZ1他エンジン2個付）、タミヤ・ホーネット、ヒロボア・ベアキャット（スペアタイヤ付）を全部で2万円。バラ売りも可。またはタミヤ・セリカか京商・デミカのMサンク付完全セットと交換。〒333埼玉県川口市赤山1395 近藤明

●タミヤ・ファルコン（サンワ・ダッシュSプロポ、7.2Vバッテリー付）、京商・ロッキー（フルベアリング、ルマン360PTモーター付）を1万5000円～2万円。バラ売り可。〒175東京都板橋区三園1-13-10 菅野孝志

●京商・プラズマMKIII LTDを7000円。タミヤ・ワイルドウィリス（要修理）を1500円。オメガとプロダコデラックスIIを5000円。京商・8.4V用AC急速充電器とタミヤ・7.2V・8.4V兼用AC急速充電器を3500円。サンワ・ダッシュSの送信機とJR・NES505サーボを2500円。〒560大阪府豊中市緑丘3-17-8 新居賢樹

買います

●サンワ・マシーンIかKO・EX-9を送信機、受信機、説明書付で1万円（送信機用ニッカド、充電器付の場合は2000円高、新電波の場合は1000円高、キズなしのものは2000円高）。〒762香川県坂出市林田町3464-1 浜崎大地

●タミヤ・タムテック（テストロッサ）フルセットを3500円くらい。ボディ、送信機なしの場合は3000円。CPRユニット+サーボ+バッテリーの場合は2000円。またはエンヤ09エンジン×2と交換可。〒509-91岐阜県中津川市茄子川1018-13 小池克仁

●タミヤ・フォックスをバッテリー、プロポ付で5000円。〒470-22愛知県知多郡阿久比町大字宮津字小廻間1-24、23-204 牧野毅彦

●KO・FXIIエキスパートを希望価格で。送信機のみでもよい。または京商・プラズマMKIII LTDと交換。〒811-34福岡県宗像市日の里9-19-7 久保慎二

●ブーメランのフロントをビッグウィッグ仕様にするための部品すべてと、ビッグウィッグのタイヤ付ホイール、説明書コピーを1000円前後。〒194-01東京都町田市鶴川4-36-5 高野憲央

売ります RC以外

●エポック社・カセットビジョン本体（左の方のレバースイッチなし）をACアダプター、スイッチボックス、箱、取説、カセット3本（アストロコマン、モンスターマンション、パクパクモンスター）付で1万8000円。〒350-01埼玉県比企郡川島町八幡3-12-7 住谷智久磨

●シャープ・ツインファミコンをRFコンバーター、ヘクター87、キングスナイト、北斗の拳II付で2万3000円。買ってくれた人には、アスキースティックJrパンチアウト、ディスクカード2枚、生カセット6本をプレゼント。〒143東京都大田区大森中2-4-10 加藤進

●富士通・FM-7パソコンをカセットテープレコーダー、グリーンディスプレイ、エプソン・プリンター、コード、その他付で7万円。〒160東京都新宿区新宿1-29-12 狩俣修英

●ソニー・ステレオ（色はシルバー、スピーカーなし）をレコードプレーヤー、アンプ、チューナー、カセットデッキ他付で4万円。買ってくれた人にはギターをプレゼント。〒848-02佐賀県伊万里市波多津町内野577 藤森勝成

●三洋・MSX2パソコンWAVY23を説明書、BASIC説明書、その他付属品、ゲーム1本、ソフトカタログ付で1万5000円。〒939-16富山県西礪波郡福光町梅原798 安丸克弥

●シチズン・ポケット液晶テレビ（AM・FM・テープレコーダー搭載）を2万円。〒992山形県米沢市御廟2-7-86 小野島晃

●任天堂・ファミリーコンピュータ本体をドラゴンクエストIII、ワイヤレスコマンダー付で1万5000円。〒174東京都板橋区小豆沢町1-9-20 加藤隆行

●コナミ・ビッグウェスト、エニックス、ロードファイター、夢大陸アドベンチャー、マクロス、キングスナイトをロードファイターの説明書付で3800円～5000円。〒795-25愛媛県越智郡弓削町上弓削1410-2緑ヶ丘住宅150号 吉梅伸治

買います RC以外

●ツクダホビー・風の谷のナウシカシリーズ「メーヴェ」か「カイに乗るナウシカ」のプラモをはこ、説明書付で（全くこわれておらず部品が全部なくなっていないこと。メーヴェのほうははこ、説明書なしで可）1000円。〒572大阪府寝屋川市梅ヶ丘1-3-13-701 永吉たくじ

売ります買いますUSED・RC情報 掲載申込用紙

売ります 買います										R C R C以外()									
メーカー名																			
商品名(キット名)																			
付属品																			
品物の程度(使用年数)																			
										希望価格 円									
住所		都道府県								市区郡									
氏名		年齢				歳		☎()		—									
保護者名 (未成年者のみ記入の事)										印									

キリトリセン

★規則

- ※「USED・RC情報」に掲載希望の方は、上の応募用紙に必要事項を記入の上、封書(手紙)にて下記へお申し込み下さい。
〒152東京都目黒区鷹番2-15-18 パル学芸大2-B DJ企画スーパーマシーン編集部「USED・RC情報」係
- ※右の記入例を参考に応募用紙に記入して下さい。商品名は応募用紙1枚につき1点とさせていただきます。
- ※応募いただく封筒は、他のコーナーにお申し込み下さる分とは必ず区別し、決して兼用にはせぬようお願いいたします。
- ※非常に多数の方がご応募下さるため、掲載は抽選で行なっています。記載事項の不明確なものは、すべて無効とさせていただきますので、ご注意ください。
- ※本誌は掲載するだけで、取引には一切責を負いませんが、トラブルを防ぐために、直接一方的に現金等を送り付けたりせず、事前に往復ハガキ等で必ず連絡を取るよう、お願いします。
- ※保護者名(未成年者の場合)の欄は、必ず保護者の方が記入して下さい。

★掲載申込用紙記入例

売ります買いますUSED・RC情報 掲載申込用紙

売ります 買います										R C R C以外()									
メーカー名 京商																			
商品名(キット名) ターボオパティマ																			
付属品 バルトドライブ、ウイング、三和マシーンA、バートルチャン、フアン、スパ240WSモーター、SCRバツ																			
品物の程度(使用年数) 6ヵ月																			
										希望価格 2万 円									
住所		〒152 東京 都道府県 目黒 市区郡 鷹番2-15-18																	
氏名		大西 結仁				年齢		17歳		☎(03) 793 - 2020									
保護者名 (未成年者のみ記入の事)										大西 結三									

RACE GUIDE

5月5日

'88第5回101オフロードレース大会

1/10電動バギー

日時：5月5日。

会場：大阪府和泉市・101サーキット。

種目：1/10電動バギー。一般2WD(8.4V以下)、一般4WD(8.4V以下)、エキスパート4WD(7.2V以下)。

競技：予選4分点間2ヒート。決勝は一般4WDだけA、Bメインに分ける。他はAメインのみ。

会費：1000円。Wエントリーは500増し。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合せ先：☎594大阪府和泉市太町154-12 作品NO.101 (☎0725-44-6567)。

5月5日

チーム石川・子供の日電動バギーレース

1/10電動バギー

日時：5月5日。午前8時30分受付。

会場：大阪市・平野区加美地区運動広場(JR関西線・加美駅下車・徒歩3分)。

種目：1/10電動バギー。ジュニア(小中学生)、オープンのそれぞれ2駆、4駆クラス。バッテリーは7.2V以下。

競技：当日発表。

会費：小中学生500円。一般1000円。ダブルエントリー可。

申込：当日会場にて。

注記：予備クリスタル持参。充電用具は各持て用意。会場に充電設備なし。

問合せ先：☎583大阪府羽曳野市大黒603 朝野弘之 (☎0729-56-2352)。

5月8日

ミワRCグランプリ480Sec'88第3戦

1/12電動レーシング

日時：5月8日。午前8時30分受付開始。

会場：愛知県美和町・ミワRCオンロードサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/12電動レーシングカー。エキスパート、オープン、フレッシュマンの3クラス。

競技：フレッシュマンのみ4分間、他は8分間レース。

会費：小・中学生500円。高校生・一般1000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。

問合せ先：☎490-12愛知県海部郡美和町小橋方根ノ口376 ミワホビー (☎052-441-1310 午前10時~午後8時)。

5月8日

ブリッチ・オフロード・レース

1/10電動バギー

日時：5月8日。午前9時30分受付。

会場：ブリッチ・オフロードコース。

種目：1/10電動バギー。フレッシュマン、2駆、オープンの3クラス。

競技：2分3ヒートの予選の後、決勝。

会費：一般1000円、中学生以下800円。

申込：店頭、あるいは電話で申し込む。当日受付は不可、先着60名で締め切る。

問合せ先：☎359埼玉県所沢市美原町1-2903-4 モデルプラザ・ブリッチ (☎0429-42-2625)。

5月8日

'88チャンピオン・レーシング&オートバイレース第2戦&1/12レーシング第1次予選

1/12電動レーシング&1/8バイク

日時：5月8日。午前9時受付開始。

会場：石川県・犀川緑地公園・特設コース。

種目：1/12電動レーシング&1/8バイク。

競技：レーシング…8分間の予選を3ヒート行ない、ベストタイムによりメイン別(6台ずつ)の決勝を全員で行なう。バイク…当日発表。

会費：1種目1000円、CRC会員500円。

申込：当日会場で(会員は会員証を持参)。

注記：予備クリスタルを必ず持参のこと。

問合せ先：☎921金沢市野町4-6-13 チャンピオン金沢模型 (☎0762-42-3316)。

5月8日

昭和63年度JMRC A1/8エンジンバギー全日本選手権・関東地区選考会

1/8エンジン・バギー

日時：5月8日。午前8時受付。雨天の場合は5月15日に順延(ただし出場は5月8日受付者に限る)。

会場：静岡県沼津市・ヨコタ・オフロードサーキット。

種目：1/8エンジン・オフロードカー。

競技：5~10分間の周回レースを2ヒート以上行なう(詳細は当日発表)。

資格：JMRC A会員に限る(当日入会可。入会金1000円、年会費2000円が必要)。

会費：一律3000円。

申込：当日会場で(受付時に会員証を提示し、未会員は入会手続後、受付)。

注記：現会員で本年度未更新の方は、当日更新手続を行なう(年会費2000円)。予備クリスタルを必ず持参。天候、その他の事情でレース続行困難になった場合、全選手が同一条件で行なわれたと判断されるヒートが、最低1ヒートあれば、競技は成立。選考はベスト・タイムにより上位35名を選出する。

問合せ先：JMRC Aエンジン・バギー部事

務局・小玉克幸 (☎0550-76-2421

午後9時~午後11時)。

5月8日

'88NRCなかのチャンピオンシップ第3戦

1/12電動レーシング

日時：5月8日。午前8時30分受付。

会場：埼玉県入間郡・なかのサーキット。

種目：1/12電動レーシング。バッテリー7.2V1200mAh以下。フレッシュマン、エキスパートの2クラス。

競技：予選8分間2ヒート、決勝1ヒート。

会費：一般1000円。小・中学生800円。

申込：①住所、②氏名、③学年・年齢、④車種(ボディ、シャーシ名)、⑤電話番号、⑥バンド(予備も)、⑦プロポ(メーカー名)、⑧モーター名、⑨バッテリー名…を明記し、下記問合せ先へハガキで申し込む。

問合せ先：☎354埼玉県入間郡大井町鶴ヶ岡4-1-26 なかの模型店・NRCサーキット係 (☎0492-64-1898)。

5月8日

1988年リバティーGCシリーズ第2戦

1/12電動レーシング

日時：5月8日。午前9時受付。

会場：練馬区・リバティーサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/12電動レーシングカー。バッテリー7.2V1200mAh以下、モーター直径36mm×50mm以下。

競技：フレッシュマン…予選4分2ヒート、決勝は6名で8分間1ヒート、エキスパートおよびノービス…予選8分間2ヒート、決勝は6名ずつA、B、Cメインにわかれ、8分間1ヒート。

会費：フレッシュマン600円。他は1000円。

申込：当日会場で。

注記：初参加の人はフレッシュマンにエントリーのこと。予備クリスタル持参。

問合せ先：☎177東京都練馬区大泉学園6-14-17 リバティーランド (☎03-923-2543)。

5月8日

63年マリオン・オフロードGC第2戦

1/10電動バギー

日時：5月8日。午前11時受付。

会場：石川県金沢市・マリオン・オフロードコース

種目：1/10電動バギー。2WD、4WDの2クラス。モーター自由、8.4V以下。

競技：予選4分3ヒートの上、上位18名をA、B、Cメインにわけ決勝。決勝はAメイン2ヒート、他は1ヒート。

会費：700円。ダブルエントリー1000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。親電源は各自

昭和63年度¹/₁₂電動レーシング全日本選手権・第1次予選のお知らせ

●チーム810S (広島)

日時：5月3日。

会場：広島市・広島修道大学・駐車場。

会費：1000円。

問合先：チーム810S・小玉久雄(☎082-873-1283)。

●いちむらレーシングクラブ (神奈川)

日時：5月4日。

会場：川崎市・いちむらサーキット。

会費：1000円。

問合先：いちむら模型(☎044-933-3939)。

●ART (秋田)

別項目参照

●ワタナベ・レーシングチーム (新潟)

日時：5月8日。

会場：ホビーショップワタナベ専用コース。

会費：1000円。

問合先：ホビーショップ・ワタナベ(☎025-262-4678)。

●勝田ラジコンカー・クラブ (茨城)

日時：5月8日。

会費：高校生以下500円。一般1000円。

問合先：勝田ラジコン模型(☎0292-72-0038)。

●チャンピオン・レーシング (石川)

日時：5月8日。

会場：犀川緑地公園・特設コース。

会費：500円。

問合先：チャンピオン金沢模型(☎0762-42-3316)。

●T&Kレーシングクラブ (香川)

日時：5月8日。

会場：観音寺市・ハトヤサーキット。

会費：1000円。

問合先：ハトヤ模型(☎0875-25-2763)。

●KRCC (新潟)

日時：5月15日。午前9時受付。

会場：五泉市西公園・特設コース。

会費：1000円。

問合先：北川模型(☎0250-42-3610)。

●SORC (三重)

日時：5月15日。

会場："ん" オンロード・サーキット。

会費：1000円+コース代500円(会員は除く)。

問合先：喰道楽"ん"(0593-78-6963)。

●宝島レーシングチーム (岩手)

日時：5月15日。

会場：宝島第1サーキット場。

会費：500円。

問合先：宝島模型(☎0192-25-4129)。

●ぐらんぷりレーシングチーム (宮城)

日時：5月15日。

会場：仙台八幡インドアサーキット。

問合先：ぐらんぷり(☎022-258-7049)。

●レーシングチームF-1 (愛知)

日時：5月15日。午前9時受付

会場：F-1ホビー・常設サーキット。

会費：1000円。

問合先：F-1ホビー(☎0568-76-7838)。

●コクピットレーシング・チーム (新潟)

日時：5月22日。午前8時。

会場：長岡ニュータウン・特設コース。

会費：1000円。

問合先：コクピット(☎0258-34-7517)。

●ミネヤ・オンロードクラブ (新潟)

日時：5月22日。

会場：ミネヤ科学専用駐車場。

会費：クラブ員は300円。一般は700円。

問合先：ミネヤ科学(☎025-232-0277)。

●RACING CLUB KIDS (群馬)

日時：5月22日。

会場：KIDサーキット。

会費：一般2000円。高校生以下1000円。

問合先：ホビーハウス・キッド(☎0272-52-7048)。

●N. R. T. (愛媛)

日時：5月22日。

会場：ホビーショップ・コモダサーキット。

会費：500円。

問合先：ホビーショップ・コモダ(☎0897-33-1309)。

●セルボ・ラジコンクラブ (新潟)

日時：5月29日。

会場：長岡市・セルボ・デンケンコース脇・特設コース。

会費：1000円。

問合先：ホビーショップ・セルボ(☎0258-63-3198)。

●なかのラジコンクラブ (埼玉)

日時：6月5日。

会場：入間郡・NRCなかのサーキット。

会費：1000円。

問合先：なかの模型(☎0492-64-1898)。

持参。オートカウンター使用につき、
発振器を車体に取付可能にする事。

問合先：ホビーハウス・マリオン(☎0762-49-8995)。

5月8日

'88ART1/12オンロードレース第2戦

1/12電動レーシング。

日時：5月8日。

会場：千秋ホンダ内・ベルノサーキット。

種目：1/12電動レーシングカー。

競技：予選8分間を3回以上行ない、上位から適数をA、B、Cメインに分け決勝。順位はAはそのまま、Bはマイナス2周、Cはマイナス3周して決定。

会費：高校生以下は800円。一般1000円。

申込：当日会場で。

問合先：野村教材社(☎0188-62-6470)、
井上模型(☎0188-39-5591)。

5月15日

RTQ・GC・R5

1/10電動バギー

日時：5月15日。午前8時30分受付開始。

会場：愛知県名古屋市・シンナゴヤ・オフロードサーキット。

種目：1/10電動オフロードカー。①オーブ

ン(初心者)、②EXP2WD、③EXP4WDの各クラス。

競技：①予選3～5周、決勝7周。②③は4分間レース。決勝は各クラス2ヒート以上、決勝はA、Bメインの予定。

会費：小・中学生500円。高校・一般1000円。

申込：レース前日までに下記問合先へ。

問合先：☎463愛知県名古屋市守山区大字小幡字城下44-1 (株)シンナゴヤ(☎052-793-2746) ラジコン部バン。

5月15日

'88アリババ・オフロードGC前期第5戦

1/10電動バギー

日時：5月15日。午前9時競技開始。

会場：岐阜県大垣市・アリババ・オフロードサーキット。

種目：1/10電動バギー。2WDと4WDに区分する。モーター自由、バッテリー8.4V以下。①エキスパート、②セニア、③フレッシュマンの各クラス。

競技：①予選、決勝とも4分間レース。②予選、決勝とも10周レース。③予選2周、決勝5周レース。予選は2ヒート以上、決勝は6名が進出。

会費：エキスパート1000円。セニア800円。

フレッシュマン500円。

申込：レース前日までに下記問合先へ。

注記：予備クリスタルは必ず持参。

問合先：☎503-22岐阜県大垣市赤坂東町37-1 ホビーハウス・アリババ(☎0584-71-3563)。

5月15日

KYOSHOライダーズカップ

1/8電動バイク

日時：5月15日。午前8時30分受付。

会場：神奈川厚木市・京商サーキット。

種目：1/8電動バイク。ホイールベース175mm±10mm。改造自由。ただし京商製パーツをベースに、スケール感を十分に保つこと。塗装済みライダー人形必着。モーターはルマン20シリーズに限る。

競技：Aコンクールドエレガンス、Bテクニカル、Cオーバル、Dジャストタイム、Eスラローム、Fスロータイムのうち、Aを含め3～6種目行なう。各種目、1位を3、2位を2、3位1ポイントとし、トータルで順位を決定(同点の場合はAを優先する)。

会費：500円(KOC会員無料・会員証提示)。

日会場で。問合先：☎214 神奈川県川崎市多摩区宿河原2-4-12 いちむら模型(☎044-933-3939)。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタルは2個以上持参。

問合せ先：☎243厚木市船子長ヶ町153 京商
サービス部 (☎0462-29-4115)。

5月15日

'88ひつじや・ART合同

オフロード大会第2戦

1/10電動バギー

日時：5月15日。

会場：秋田県仙北郡・ひつじやオフロード
サーキット。

種目：1/10電動バギー。

競技：予選2分間2回以上，A，B，Cに
わかれ，4分間の決勝を1ヒート。

会費：500円。

申込：当日会場で。

問合せ先：☎014-03秋田県仙北郡角館町横
町1番町 おもちゃのひつじや・日辻
比呂樹 (☎0187-53-3429)。

5月15日

TEAM・KEオフロードGC第4戦

1/10&1/8エンジン・バギー

日時：5月15日。午前9時受付開始。

会場：静岡県沼津市・ヨコタ・オフロード
サーキット。

種目：1/10&1/8エンジン・バギー。

競技：①10クラス…ショートコース使用の
1/10バギー。予選の上，エキスパ
ート，ジュニアに分かれ，準決勝を行なう。
決勝はエキスパート上位8名，ジュ
ニア上位12~16名で行なう。

②1/8フレッシュマン…オーバルコ
ース使用。予選の上，6~8名で決勝。

③1/8オープン…フルコース使用。予
選後，各メイン8名により全員決勝。

会費：ジュニアクラス…1000円。高校生以
下1000円。1般2000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタルを必ず持参。

問合せ先：小玉克幸 (☎0550-76-2421)。

5月15日

Yuge Buggy GC第3戦

1/10&1/8エンジン・バギー

日時：5月15日。午前9時。

会場：岡山県赤磐郡・Yuge Buggy コース。

種目：エンジンバギー。1/10，1/8エキスパ
ート，1/8オープンの各クラス。

競技：1/10，1/8オープンは5分間，1/8エ
キスパートは10分間の予選2~3ヒ
ートの後，勝ち上がり方式の決勝。

会費：2000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタルを必ず用意。スター
ター用の12Vバッテリーは各自で準備。

問合せ先：☎705岡山県備前市坂根146-7
Yuge Buggy 事務局・松本裕三 (☎0869

-66-7228 午後9時~10時)。

5月15日

1988デイトナ・オフロードカップ第2戦

1/10電動バギー

日時：5月15日。午前9時受付。

会場：東京都立川市・モデルプラザ・デ
イトナ・オフロードサーキット。

種目：1/10電動オフロードカー。エキスパ
ート，フレッシュマンのそれぞれ2W
Dと4WDの各クラス。

競技：エキスパート…予選，決勝とも4分。
フレッシュマン…予選2分，決勝4分。
各予選2，決勝1ラウンド。

会費：1000円 (会員は500円)。

申込：当日会場で。

問合せ先：モデルプラザ・デイトナ (☎0425
-25-3150)。

5月15日

1988南房総オフロードGC第4戦

1/8エンジン・バギー

日時：5月15日。午前9時受付。

会場：千葉県夷隅郡・ワタナベ模型オフ
ロードコース。

種目：1/8エンジン・バギー。

競技：全員決勝形式。

会費：大人2000円。高校1500円。中学生以
下1000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。出場者はRC
保険加入者であること。

問合せ先：ワタナベ模型 (☎047068-3276)，
アドベンチャーラリーズ・石井ヒロオ
(午後8時以降)。

5月22日

昭和63年度1/10電動オフロードカー

全日本第1次予選・RCランドはやぶさ

1/10電動バギー

日時：5月22日 (雨天の場合は5月29日)。

午前10時受付開始。レースは午前中に
2WD，午後にオープンを行なう。

会場：RCランドはやぶさサーキット。

種目：1/10電動オフロードカー。

競技：4分間レース。

会費：1000円。

申込：前日までに下記問合せ先へ。

問合せ先：☎859-48長崎県北松浦郡田平町
大久保免478-3 RCランドはやぶさ
(☎0950-57-1530，1777)。

5月22日

1988桑山RCオフロードレース第8戦

1/10電動バギー

日時：5月22日。午前9時受付。

会場：常滑市・桑山ラジコン・サーキット。

種目：1/10電動バギー。モーター自由，バ
ッテリー7.2V1200mAh以下。

競技：当日発表。

会費：一般1000円。中学生以下500円。

申込：1週間前から，下記問合せ先へ。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合せ先：☎479愛知県常滑市大和町1-162
桑山ラジコン (☎05693-5-5370)。

5月22日

西山模型63年度オフロードGC第3戦

1/10電動バギー

日時：5月22日。午前8時30分開場，9時
受付開始。

会場：西山模型オフロードサーキット。

種目：1/10電動バギー。2WD，4WDの
2クラス。モーター自由，バッテリー
8.4V1700mAh以下。

競技：4分間耐久レース。

会費：各クラス1000円。

申込：当日会場で。

問合せ先：☎233横浜市港南区上永谷6-4-
22 西山模型 (☎045-842-4381)。

5月22日

'88ARCレース第5戦

1/8エンジン・レーシング

日時：5月22日。午前9時受付。

会場：神奈川県津久井郡・SPL。

種目：1/8エンジン・レーシングカー。A，
B，C，Fの各クラス。

競技：10分間レースを3~5ヒート行ない，
ベストラップで順位を決定する。

会費：2500円。

申込：当日会場で。

問合せ先：☎146東京都大田区千鳥2-23-2
タキスピード (☎03-756-4359)。

5月22日

'88TRRエンジンバギーGC第4戦

1/10&1/8エンジン・バギー

日時：5月22日。午前9時受付終了。

会場：埼玉県・加須オフロードサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/10&1/8
エンジンバギー。

競技：1/10フレッシュマン…予選5周3ヒ
ート以上。1/10エキスパート…予選6
周2ヒート以上，決勝はA15周，Bメ
イン10周。1/8フレッシュマン…予選5
周2ヒート以上，決勝10周。1/8ノービ
ス…予選6周を2ヒート以上，決勝は
A25周，Bメイン20周。1/8エキスパ
ート…予選7周を2ヒート以上，決勝は
A35周，Bメイン30周。

会費：高校生以下1000円。一般2000円。会
員1500円。Wエントリー1000円増し。

申込：当日会場で。

注記：予備バンド持参。出場者はRC保険
加入者であること。当日昼食の注文を
当クラブで受け付ける。

問合せ先：TRR・落合英美 (☎0480-32-
0222 午後8時以降)，スカイホビー

●1/8エンジン・レーシングカー全日本選手権・中京地区予選/日時：5月1日。午前9時受付。会場：静岡県沼津市・ヨコタサー
キット。会費：1000円。問合せ先：ヨコタホビー (☎0559-24-3010)。

- チームD-Day (千葉)
日時: 5月3日…2WD, 5月4日…オープン。
会場: 船橋・フタバ・トラクト。
会費: 1000円。
問合先: フタバ模型 (☎0474-25-2034)。
- スターウォーズ・クラブ (鹿児島)
日時: 5月3日。
会場: 天保山森林公園。
会費: 1000円。
問合先: ホビーサンパティオ (☎0992-57-6370)。
- TEAM TOC (和歌山)
日時: 5月3日。
会場: 日高町高家1155-6。
会費: 1000円。ダブルエントリー500円増し。
問合先: 仲田浩治 (☎0738-63-2487)。
- レミヤン・ラジコンクラブ (香川)
日時: 5月4日。
会場: 香川相互銀行グラウンド。
会費: 中学生以下500円。高校生以上は1000円。
問合先: ㈱レミヤン (☎0878-41-6271)。
- レーシングチーム盛岡 (岩手)
日時: 5月5日。
会場: RTMサーキット。
会費: 小中学生500。高校以上・一般800円。
問合先: やなぎや模型店 (☎0196-22-7844)。
- インターセプター (熊本)
日時: 5月5日。
会場: 熊本市健軍・ケン模型店・特設コース。
会費: 500円。
問合先: ケン模型 (☎0965-35-3104)。
- プロポ倶楽部 (熊本)
日時: 5月5日。午前9時30分受付締切。
会場: 熊本市大江子飼橋下・白河河川敷仮設コース。
会費: 1000円。
問合先: モデルワーク・プロポ (☎096-355-0215)。
- 宝島レーシング・チーム (岩手)
日時: 5月8日。
会場: 宝島第1サーキット場。
会費: 500円。
問合先: 宝島模型 (☎0197-25-4129)。
- RC巻 (新潟)
日時: 5月8日。
会場: 西蒲原郡巻町・RC巻専用サーキット。
会費: 1000円。
問合先: ラジコンショップ巻 (☎0256-72-5142)。
- SRD (新潟)
日時: 5月8日。
会場: 未定。
会費: 500円。
問合先: クリヤマモケイ (☎0256-34-4079)。
- 日野屋玩具店ホビー部 (新潟)
日時: 5月8日。
会場: 新津秋葉公園。
会費: 1000円。
問合先: 日野屋玩具店 (☎025-222-0201)。
- しっとりけラジコンクラブ (新潟)

- 日時: 5月8日。午前9時より。
会場: 糸魚川市横町5-9 特設コース。
会費: 500円。
問合先: ラジコンショップしっとりけ (☎025-562-4605)。
- チーム・クボタ (山梨)
日時: 5月8日。
会場: くぼたオフロード・コース。
会費: 500円。非会員1000円。
問合先: くぼた文具店 (☎0553-22-0595)。
- チームつばさ (山梨)
日時: 5月8日。午前9時30分。
会場: つばさ常設コース。
会費: 500円。
問合先: つばさ模型 (☎0552-76-3286)。
- チームホルマリン (千葉)
日時: 5月8日。予備日5月29日。
会場: 千葉鎌谷谷・手通公園。
会費: 1000円。
問合先: ホビーショップ・アルファ (☎0474-44-2289)。
- しがレーシングチーム (滋賀)
日時: 5月8日。雨天の場合は5月15日。
会場: 草津市追分町鴨田・中村プレス工業グラウンド。
会費: 1000円。一般2000円。
問合先: クサツ・モデルホビー (☎0775-62-2855)。
- K. B. M (石川)
日時: 5月8日。
会場: 小松市向本折町・子供の広場・KBMバギーコース。
会費: 1000円。
問合先: みなと模型 (☎0761-22-8935)。
- チーム・マリオン・ワークス (石川)
日時: 5月8日。
会場: ホビーハウス・マリオン・オフロードコース。
会費: 各クラス500円。
問合先: ホビーハウス・マリオン (☎0762-49-8995)。
- おおはらレーシングチーム (鳥取)
日時: 5月8日。午前9時受付。小雨決行。
会場: 米子市・日野川河川敷特設コース。
会費: 1000円。ダブルエントリー1500円。
問合先: おおはら模型 (☎0859-32-5919)。
- レーシングチーム・ビッグマン (徳島)
日時: 5月8日。午前9時受付。
会場: クリッパーさこサーキット。
会費: 学生800円。一般1000円。ダブルエントリーは500円増し。
問合先: クリッパーさこ (☎0886-53-2458)。
- 高見ラジコンクラブ (高知)
日時: 5月8日。
会場: 高知市仲田町・萩公園グラウンド・特設コース。
会費: 1000円。
問合先: 高見ラジコンクラブ・小笠原清 (☎0888-33-4331)。
- レーシングチーム弾 (京都)
日時: 5月8日。
会場: 岩倉ピーターパン・サーキット。
会費: 1000円。ダブルエントリーは500円増し。
問合先: レーシングチーム弾・若代玖仁

- 彦 (☎075-601-2432)。
- セルボ・ラジコンクラブ (新潟)
日時: 5月15日。予備日5月22日。
会場: セルボ今町サーキット。
会費: 1000円。
問合先: ホビーショップ・セルボ (☎0258-63-3198)。
- リベラリスト・レーシングクラブ (茨城)
日時: 5月15日。
会場: 竜ヶ崎米町地内。
問合先: 丸上模型竜ヶ崎店 (☎0297-62-3402)。
- 関西RCバギークラブ連合 (大阪)
日時: 5月15日。午前9時受付。
会場: 大阪府大東市・関西RCバギーランド。
会費: 1500円。
問合先: 関西RCバギークラブ連合事務局・藤田博久 (☎0720-81-1436)。
- アクティブ・ハウス (徳島)
日時: 5月15日。
会場: 徳島市丈六町・花星学園グラウンド。
会費: 1000円。ダブルエントリー2000円。
問合先: アクティブ・ハウス・松村雅司 (☎0886-45-2031)。
- 鶴商レーシング・クラブ (香川)
日時: 5月15日。
会場: 木田郡牟礼町・鶴商玩具内。
会費: 1000円。ダブルエントリー1500円。
問合先: 鶴商玩具 (☎0878-45-1110)。
- たまだレーシングチーム (北海道)
日時: 5月22日。
会場: ホビーショップたまだサーキット。
会費: 1000円。
問合先: ホビーショップたまだ (☎011-385-1760)。
- コクピット・レーシングチーム (新潟)
日時: 5月22日。午後1時より。
会場: 長岡ニュータウン・特設コース。
会費: 1000円。
問合先: コクピット (☎0258-34-7517)。
- CHIBA SHIDMADA (千葉)
日時: 5月22日。午前9時集合。
会場: 松戸市・相模台公園。
会費: 1000円。
問合先: RCセンター・ハヤシ (☎0473-62-4133)。
- ウイング・レーシングチーム (埼玉)
日時: 5月29日。
会場: WRTオフロード・サーキット。
会費: 1000円。ダブルエントリー2000円。
問合先: モデルショップWING (☎0480-34-5967)。
- NRCなかのラジコンクラブ (埼玉)
日時: 5月29日。
会場: NRCなかのオフロード・サーキット。
会費: 1000円。
問合先: なかの模型店 (☎0492-64-1898)。
- NRT (愛媛)
日時: 6月5日。
会場: ホビーショップ・コモダ・サーキット。
会費: 1000円。
問合先: ホビーショップ・コモダ (☎0897-33-1309)。

1/10電動オフロードカー全日本選手権・中京地区予選のお知らせ

＜第1次予選＞

●5月1日…模型のマックス（愛知＝☎0568-33-6087）、江崎模型（岐阜＝☎0582-63-2260）／●5月3日…フクシマヤ（愛知＝☎052-621-0124）／●5月15日…トヨカワホビー（愛知＝05338-6-2779）

＜中京地区予選＝第2次予選＞

日時：2WDクラス・6月5日。オープンクラス・6月26日。午前9時受付終了。

会費：1種目1000円（当日JMRC A入

会者の場合は4000円、本年度会費未納者は3000円が必要）。

出場資格：1次予選を通過した者および中京支部が認めた者。JMRC A会員に限る。

特別規定：①最低重量1500g以上（走行後に測定）、②電源はSub-Cタイプ6本パック。受信機などの補助電源は使用不可。③動力によるバックは禁止。④オートカウンター使用の可能性があるので、モーターのノイズ

対策を充分に行ない、発振器取付の穴（直径10mm）をボディにあけておくこと。⑤前年度の本戦でファイナル出場者は、運営に協力していただくため、中京地区シードとする。

注記：充電用設備は各自で用意。使用電源は27Mzおよび40Mz新電波帯に限る。A、Bバンドは不可。大会は1ラウンドが終了した時点で成立する。

問合せ先：ミワホビー（☎052-441-1310）。

日 時	競 技 会 名	会 場	主 催 者	問 合 先
3 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	広島・安佐南	チーム810S	082-873-1283小玉久雄
3 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	千葉・船橋	チームD-DAY	0474-25-2034フタバ模型
3 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	鹿児島・	スターウォーズクラブ	0992-57-6370ホビーサンパティオ
3 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	和歌山・日高	チームT O C	0738-63-2487仲田浩治
4 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	香川・高松	レミヤンラジオコンクラブ	0878-41-6271レミヤン
4 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	神奈川・川崎	いちむらレーシングC.	044-933-3939いちむら模型
4 日	第3回つかしんCUPラジオコン・オフロードレース	兵庫・尼崎	つかしん	06-308-7447
4 日	大牟田市春祭りラジオコン・バギー大会	福岡・大牟田	大牟田ラジオコン模型	0944-55-3550
4～5 日	第3回ユーテック・グランプリ	愛知・名古屋	ユーテックプラザ	052-561-5031
4～5 日	多摩ニュータウン88オフロード・グランプリ	東京・多摩	多摩ニュータウンGP委	03-952-6983大場
5 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	岩手・盛岡	レーシングチーム盛岡	0196-22-7844やなぎや模型店
5 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	熊本・八代	インターセプター	0965-35-3104ケン模型
5 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	熊本・中央	プロボ倶楽部	096-355-0215モデルワーク・プロボ
5 日	第5回101オフロード・レース大会	大阪・和泉	作品No101	0725-44-6567
5 日	ブラセン・オフロード・エキスパート大会	山形・鶴岡	ブラセン	0235-23-4188
5 日	KBC U子供の日大会（電動）	大阪・大東	関西RCバギークラブ連合	0720-81-1436藤田博久
5 日	子供の日電動バギー・レース	大阪・大阪	チーム石川レーシング	0729-56-2352朝野弘之
5 日	子供の日オフロード・バギー・オープン大会	宮城・石巻	マッハ模型	0225-95-7206
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	鳥取・米子	おおはらレーシングT.	0859-32-5919おおはら模型
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	岩手・水沢	宝島レーシングチーム	0197-25-4129宝島模型
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	滋賀・草津	しがレーシングチーム	0775-62-2855クサツ・モデルホビー
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	新潟・西頸城郡	しつとるけラジオコンC.	025-562-4605RCショップしつとるけ
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	高知・仲田	高見ラジオコンクラブ	0888-33-4331小笠原清
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	新潟・西蒲原郡	RCショップ巻	0256-72-5142
8 日	RCM電動バギー・レース	新潟・西蒲原郡	RCショップ巻	0256-72-5142
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	新潟・三条	SRD	0256-34-4079クリヤマモケイ
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	新潟・新津	日野玩具店	025-222-0201
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	山梨・山梨	チームクボタ	0553-22-0595くぼた文具店
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	山梨・中巨摩郡	チームつばさ	0552-76-3286つばさ模型
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	千葉・鎌谷	チームホルマリン	0474-44-2289ホビーショップ・アルファ
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	石川・小松	小松バギーメイト	0761-22-8935みなと模型
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	石川・金沢	チームマリオンワークス	0762-49-8995ホビーハウス・マリオン
8 日	63年マリオン・オフロード・シリーズ 第2戦	石川・金沢	ホビーハウスマリオン	0762-49-8995
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	徳島・国府	レーシングT. ビッグマン	0886-53-2458クリッパーさこ
8 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	京都・岩倉	レーシングT. 弾	075-601-2432若代弘仁彦
8 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	香川・観音寺	T&Kレーシングクラブ	0875-25-2763ハトヤ模型
8 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	秋田・	ART	0188-62-6470野村教材社
8 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	新潟・横尾	ワタナベレーシングT.	025-262-4678ホビーショップ・ワタベ
8 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	茨城・勝田	勝田ラジオコンクラブ	0292-72-0038勝田ラジオコン模型
8 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	石川・金沢	チャンピオンレーシング	0762-42-3316チャンピオン金沢模型
8 日	88チャンピオン・レーシング・カー&オートバイ・レース 第2戦	石川・金沢	チャンピオン金沢模型	0762-42-3316
8 日	1988NRCなかのチャンピオンシップ 第3戦	埼玉・入間	NRCなかのラジオコンC	0492-64-1898なかの模型店
8 日	昭和63年度JMRC A1/8バギー全日本選手権 関東地区予選	静岡・沼津	JMRC A関東支部	0550-76-2421小玉克幸
8 日	昭和63年度JMRC A1/8バギー全日本選手権 中京地区予選	愛知・名古屋	JMRC A中京支部	052-303-1460ホビーショップRC-1
8 日	仙台八幡インドア・サーキット・オープン記念レース	宮城・仙台	JMRC A東北支部	022-234-5246仙台八幡スケートセンター
8 日	KYOSH Oオフロード・カップ関西	和歌山・	京商	0462-29-4115京商サービス部
8 日	J RCC 88GCシリーズ 第4戦	神奈川・津久井郡	J RCC	03-764-4883森田正
8 日	HRCオフロード・レース 第5戦	神奈川・逗子	八風堂	0468-72-0570
8 日	マルク杯争奪レーシング・カー大会	兵庫・西脇	2者共催	06-976-0007CMC朝田廣一
8 日	ミワRCグランプリ480sec88 第3戦	愛知・海部郡	ミワレーシングクラブ	052-441-1310ミワホビー
8 日	1988リパティールGCシリーズ 第2戦	東京・練馬	リパティールレーシングC	03-923-2543リパティールランド
8 日	ブリッチ・オフロード・レース	埼玉・所沢	モデルプラザブリッチ	0429-42-2625
8 日	88TRR電動バギーGCシリーズ 第3戦	埼玉・加須	チームロードランナー	04803-2-0222落合英美
8 日	1988スプリント・サーキット1/8エンジン・レース 第3戦	福井・福井	スプリント	0776-24-4139
8 日	88F-1ホビーGC&F1グランプリ 第4戦	愛知・小牧	レーシングチームF-1	0568-76-7838F-1ホビー
8 日	西山模型63年度オンロードGC戦 第3回	神奈川・横浜	西山模型	045-842-4381

●1/8エンジン・バギー全日本選手権・中京地区予選／日時：5月8日。午前9時受付。会場：名古屋市中川区・RC-1サーキット。競技：15周のタイム・レースで15名を選出。会費：2000円（年会費未納者は2000円、JMRC A新規入会者は3000円が別途必

日 時	競 技 会 名	会 場	主 催 者	問 合 先
8 日	TMRC月例レース会	福岡・田川	ナガノ模型	0947-42-1644
8 日	福岡RCプラザ1/10電動OFFロード・レース	福岡・筑紫郡	福岡RCプラザ	092-953-3283
8 日	88ART1/12オンロード・レース 第2戦	秋田・	ART	0188-62-6470野村教材社
8 日	RCメカドックグランドシップ(バギー)第5戦	山梨・甲府	RCメカドック	0552-51-4477ホビーショップ・メカドック
8 日	モデルメート・ヒルトップ電動バギー・シリーズ 第2戦	神奈川・川崎	モデルメートヒルトップ	
15 日	88ひつじや、ART合同オフロード・レース 第2戦	秋田・角館	ひつじや	0187-53-3429
15 日	88ツクダホビー・タムテックGP 第5戦	大阪・大阪	ツクダホビー	06-468-7685
15 日	88F-1ホビー・オフロード・グランプリ 第4戦	愛知・小牧	レーシングチームF-1	0568-76-7838F-1ホビー
15 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	愛知・小牧	レーシングチームF-1	0568-76-7838F-1ホビー
15 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	岩手・水沢	宝島レーシングチーム	0192-25-4129宝島模型
15 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	宮城・仙台	ぐらんぷりレーシングT	022-258-7049ぐらんぷり
15 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	新潟・五泉	KRCC	0250-42-3610北川模型
15 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	三重・鈴鹿	SORC	0593-78-6963喰い道楽 "ん"
15 日	88KYOSHOLライダーズカップ	神奈川・厚木	京商	0462-29-4115京商サービス部
15 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	新潟・見附	セルボラジオコンクラブ	0258-63-3198ホビーショップ・セルボ
15 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	茨城・竜ヶ崎	リベラリストレーシング	0297-62-3402丸上模型電ヶ崎店
15 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	大阪・大東	関西RCバギークラブ	0720-81-1436藤田博久
15 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	徳島・	アクティブハウス	0886-45-2031松村雅司
15 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	香川・木田郡	鶴商レーシングチーム	0878-45-1110鶴商玩具
15 日	あすか倶楽部オフロード・レース	静岡・浜松	あすか倶楽部	0534-74-2300あすか模型
15 日	1988南房総オフロードGC 第4戦	千葉・夷隅郡	2者共催	047068-3276ワタナベ模型
15 日	第65回イーグル・オフロードGP	愛知・豊橋	チーム・イーグル	0532-61-1554イーグル模型
15 日	88東関東GCシリーズ 第4戦	茨城・鹿島郡	神栖模型・水郷レーシング	0229-96-0711神栖模型
15 日	88ARC 480シリーズ Round 3	大阪・堺	アオキレーシングクラブ	0722-53-0077青木模型
15 日	88TEAM・KE オフロードGC 第4戦	静岡・沼津	TEAM・KE	0550-76-2421小玉克幸
15 日	1988デイトナ・オフロード・カップ 第2戦	東京・立川	チーム・デイトナ	0425-25-3150モデルプラザ・デイトナ
15 日	88WOODSTOCKオフロード・レース 第3戦	奈良・大和郡山	ウッドストック	07435-3-7355
15 日	TAKAMI GP in SUZUKA	三重・鈴鹿	タカミ・プラホビー	
15 日	YUGE Buggy GC 第3戦	岡山・赤磐郡	YUGE BUGGY	08696-6-7228
15 日	1988関口模型オフロード・レース 第3戦	埼玉・富士見	SRC, SBC	0492-51-1988関口模型
15 日	1/12電動レーシング・カー・レース	大阪・泉南郡	和歌浦模型	0734-44-2409
15 日	1988電動レーシング・カーGC仙台シリーズ 第3戦	宮城・仙台	ぐらんぷり, RC太田	022-258-7049ぐらんぷり
15 日	ブラセン・オフロード 初心者大会	山形・鶴岡	ブラセン	0235-23-4188
15 日	88アリババ・オフロードGCカップ 前期第5戦	岐阜・大垣	ホビーハウスアリババ	0584-71-3563
15 日	WRT電動レーシング・カー・レース	埼玉・杉戸	ウイングレーシングT.	0480-34-5967モデルショップWING
15 日	1/8みちのくオフロード・レース	岩手・盛岡	RTM	0196-22-7844やなぎや模型
15 日	船橋GP88 第2戦	千葉・船橋	チームKISS	0474-25-2034フタバ模型
15 日	RTQ・GC・R5	愛知・名古屋	シンナゴヤ	052-793-2746
22 日	1/12やなぎやGCシリーズ	岩手・盛岡	RTM	0196-22-7844やなぎや模型
22 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	愛媛・新居浜	NRT	0897-33-1309ホビーショップ・コモダ
22 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	新潟・長岡	コクビットレーシング	0258-34-7517コクビット
22 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	新潟・有明大橋	MOC	025-232-0277ミネヤ科学
22 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	群馬・前橋	レーシングクラブKID	0272-52-7048ホビーハウス・キッド
22 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	北海道・江別	たまだレーシングチーム	011-385-1760ホビーショップたまだ
22 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	新潟・長岡	コクビットレーシングT	0258-34-7517コクビット
22 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	千葉・松戸	レーシングCチバ, シマダ	0473-62-4133RCセンター・ハヤシ
22 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	長崎・北松浦郡	RCランドはやぶさ	0950-57-1530小野裕
22 日	KBCU1時間耐久(電動)レース	大阪・大東	関西RCバギークラブ連合	0720-81-1436藤田博久
22 日	1988桑山RCオフロード 定期第8戦	愛知・常滑	桑山ラジオコン	05693-5-5370
22 日	ミワ・オフロード・グランプリ88 第5戦	愛知・海部郡	ミワホビークラブ	052-441-1310ミワホビー
22 日	フレンド・オフロード・レース88	福岡・	RCハウス・フレンド	
22 日	ARC1/8レース 第5戦	神奈川・津久井郡	アクティブレーシングC	03-756-4359タキスピード
22 日	HRC・GP88 第4戦	神奈川・逗子	八風堂	0468-72-0570
22 日	88おはら模型電動レーシング・グラチャン 第2戦	鳥取・米子	おはら模型	0859-32-5919
22 日	88TRRエンジン・バギーGCシリーズ 第4戦	埼玉・加須	チームロードランナー	04803-2-0222落合英美
22 日	お気に入り勝ち日 ②	京都・	クラブアグスタ	
22 日	ダイエーカップ電動バギー・レース	滋賀・近江八幡	ダイエー	06-262-6982日本アソビプランズ
22 日	西山模型63年度オフロードGC戦 第3回	神奈川・横浜	西山模型	045-842-4381
22 日	ポイント制オフロード・バギー予選 第4戦	宮城・石巻	マッハ模型	0225-95-7206
22 日	IRBC1988年度レース 第5戦	長野・塩尻	伊藤RC模型	0263-86-4855
29 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	新潟・見附	セルボレーシングクラブ	0258-63-3198
29 日	昭和63年度JMRC A1/12電動レーシング全日本選手権 第1次予選	愛知・豊田	レーシングチームひよこ	0565-27-3755モデルショップひよこ
29 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	埼玉・杉戸	ウイングレーシングT.	0480-34-5967モデルショップWING
29 日	昭和63年度JMRC A1/10電動バギー全日本選手権 第1次予選	埼玉・入間	なかのラジオコンクラブ	0492-64-1898なかの模型店
29 日	仙台八幡インドア・サーキット・オープン記念「耐久」レース	宮城・仙台	JMRC A東北支部	022-234-5246仙台八幡スケートセンター
29 日	第2回MRCレーシング・カー・オープン大会	宮城・石巻	マッハ模型	0225-95-7206
29 日	KYOSHOLマン・カップ88 ROUND 2	神奈川・厚木	京商	0462-29-4115京商サービス部
29 日	KBCU2時間耐久(エンジン)レース	大阪・大東	関西RCバギークラブ連合	0720-81-1436藤田博久
29 日	ALL JAPAN MAKERS'CUP88	神奈川・秦野	メーカーズカップ実行委	0462-29-1511京商・深田
29 日	PHOENIX(川崎RCクラブ)電動バギー・レースGC 第5戦	神奈川・川崎	川崎RCクラブ	044-211-3058ミューホビー
29 日	SBRT・GC 第3戦	群馬・渋川	SBRT	
29 日	1988ヒロシマ・オフロード・レース 第3戦	広島・西区	ヒロシマオフロードT.	
29 日	昭和63年度セイワGC 第1戦	山形・米沢	ホビーショップセイワ	0238-21-4912
29 日	RCメカドックグランドチャンピオンシップ(レーシング) 第5戦	山梨・甲府	RCメカドック	0552-51-4477ホビーショップ・メカドック
29 日	'88メディアパークRCレース 第4戦	千葉・夷隅郡	メディアパーク	047086-3608

要。申込：当日会場で。注記：予備クリスタル持参。天候等の理由でレース続行不能となった場合、1ヒート終了していれば成立する。問合先：ホビーショップRC-1内・JMRC A中京支部1/8バギー部 (☎052-303-1460 午後7時～9時)。

(☎0480-58-8100)。

5月22日

ミワ・オフロードグランプリ'88第5戦

1/10電動バギー

日時：5月22日。午前8時受付開始。

会場：ミワRCオフロードサーキット。

種目：1/10電動バギー。2WD、オープン、オープンビギナー、フレッシュマンの4クラスおよびモンスタービートル(ビッグタイヤ)クラス。

競技：オープンビギナー、フレッシュマンは予選2分間、決勝3分間。他は予選4分間、決勝5分間。

会費：小・中学生500円(2WD、オープンは除く)。高校生・一般1000円(ダブルエントリー1500円)。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。

問合先：☎490-12愛知県海部郡美和町小橋方字杵ノ口376 ミワホビー(☎052-441-1310 午前10時～午後8時)。

5月22日

'88IRBCオフロードGP第5戦

1/10電動バギー

日時：5月22日。

会場：長野県・塩尻IRBCサーキット(中央自動車道・長野線わき)。

種目：1/10電動バギー。ジュニア、フレッシュマン、エキスパートの各クラス。フレッシュマンとエキスパートは2WD、4WDに分ける。ジュニアはRCカー全般(ビッグタイヤやデミカなども出場可能)。

競技：ジュニア…ショートコース3周。フレッシュマン…ミドルコース使用の2分間レース。エキスパート…フルコース(1周130m)使用の4分間レースでGC戦の形式を採る。

会費：500円。ダブルエントリー800円。トリプルエントリー1200円。

申込：下記問合先で申し込む。

問合先：☎399-07長野県塩尻市広丘吉田2903-14 伊藤RC模型(☎0263-86-4855)。

5月29日

ALL JAPAN

MEKER'S CUP88

1/8エンジン・バギー

日時：5月29日。

会場：神奈川県秦野市・CPRトオフロードコース。

種目：1/8エンジン・バギー。フレッシュマン、オープンの2クラス。

競技：予選5分間2ヒート。決勝はフレッシュマンは上位6～8名で5～10分。オープンA、Bメイン10～20分、下

位メイン5分間の勝ち上がり方式(予選上位2名はAメインにシード)。

会費：2000円。

申込：当日会場で。

問合先：京商・深田(☎0462-29-1511)、MRE・中西(☎03-682-3610)、NIKKOH・翠川(☎03-253-0872)、近藤科学(☎03-807-7751)。

6月5日

KYOSHOオフロードカップGC第3戦

1/10電動バギー

日時：6月5日。

会場：神奈川県厚木市・京商サーキット。

種目：1/10電動バギー。2WD-J, 2WD-O, 4WD-J, 4WD-Oの各クラス。Jはジュニア(中学生以下)、Oはオープンの略。モーターはJクラスのみ2000円以下の無改造のもの。Oは制限なし。バッテリーは7.2V1200mAh以下。

競技：当日発表。

会費：500円(KOC会員無料・会員証提示のこと)。

申込：往復ハガキに①住所、②氏名、③年齢、④出場クラス、⑤バンド数、⑥使用車種、⑦使用モーター、⑧使用ニッカド、⑨大会名(オフロードGC第3戦)を明記して、5月21日までに下記問合先へ申し込む。返信用ハガキの表にも自分の住所、氏名を記入のこと。申込多数の場合は抽せんとなる。

注記：ダブルエントリーはできない。予備クリスタルは2個以上持参のこと。

問合先：☎243神奈川県厚木市船子長ケ町153 京商アフターサービス部(☎0462-29-4115)。

5月29日

'88メディアパークRCレース第4戦

1/8～1/10電動&エンジン・バギー他

日時：5月29日。午前9時。

会場：千葉県夷隅郡・メディアパークいすみ店サーキットコース。

種目：1/10電動バギー、1/10&1/8エンジンバギー。①ジュニア…初心者及び小学生による電動クラス、②2WD…電動クラス、③オープン4WD…電動クラス、④1/8、1/10エンジンクラス、⑤1/12電動オンロード・クラス。ただし④、⑤はエントリーが5台以上集まった場合に開催。

競技：予選は①3分間2ヒート、②③4分間2ヒート、④5分間1ヒート、⑤2分間2ヒート。決勝は各クラス勝ち上がり形式。

会費：小学生300円。中学生500円。一般700円。

申込：当日会場で。

問合先：☎298-01千葉県夷隅郡夷隅町弥正161 メディアパーク(☎047086-3608)。

5月29日

1988ひよこGP第3戦

兼・全日本第1次予選

1/12電動レーシング

日時：5月29日。午前8時30分～9時受付、10時スタート。

会場：愛知県豊田市・ひよこサーキット。

種目：1/12電動レーシングカー。モーター自由、バッテリーSub-C6セル(7.2V)以下。①EXクラス(上級者)、②Aクラス(一般)、③Bクラス(中高校生)、④Cクラス(小学生、女性)の各クラス。

競技：①②は予選、決勝とも8分間。③は予選6分、決勝8分。④は予選4分、決勝6分。各クラスとも予選2ヒート以上、決勝1ヒート。

会費：一律1000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタルは必ず持参。

問合先：☎473愛知県豊田市大林町10-46 モデルショップひよこ(☎0565-27-3755)。

5月29日

KYOSHOル・マンカップ88ラウンド2

1/12電動レーシング

日時：5月29日。午前8時30分受付。

会場：神奈川県厚木市・京商サーキット。

種目：1/12電動レーシング。GI(オープンエキスパート)、GII(オープンノビス)の2クラス。ニッカド7.2V1200mAh以下、モーター制限なし。車体重量880g以上。

競技：8分間レース。

会費：500円(KOC会員無料・会員証提示)。

申込：往復ハガキに①住所、②氏名、③年齢、④出場クラス、⑤バンド数、⑥使用車種、⑦使用モーター、⑧使用ニッカド、⑨大会名(ルマンカップ)を明記して、5月13日までに下記問合先へ申し込む。返信用ハガキの表にも自分の住所、氏名を記入のこと。

注記：予備クリスタルは必ず2個以上持参のこと。申込多数の場合は抽せんとなる。

問合先：☎243神奈川県厚木市船子長ケ町153 京商サービス部(☎0462-29-4115)。

スーパーマシーン7月号は6月1日発売!

'85年1/8レーシング世界チャンプ ロディー・ローム選手、来日決定!

さる85年7月に、千葉県浦安市の東京ディズニーランド隣接地で行なわれた1F MAR1/8レーシング世界選手権・東京大会で、高麗淳一選手と激しいバトルの末、チャンピオンを獲得したサーバント・ワークスのロディー・ローム選手が、5月13~15日の3日間、

来日することが決まった。サーバントの国内ディーラー・日興通商のはからいでこれが実現されたわけだが、来日を記念して5月15日、神奈川県津久井郡のSPスピードウェイにて特別レースが開催される。詳しくは日興通商(☎03-253-0782)まで!

●ついに僕も22歳になってしまった(4月に)。なんて早いだろう。兄キが誕生日におこづかいをくれたもんで、ビクッラコイ。この歳になっても相変わらず兄弟それぞれの誕生日にはプレゼントをすることになっているが、何か正直言っておこづかいをもらうというのは、今ひとつパツとしない(うれしいけど)。しかし、考えてみると兄キにもうすぐ子供ができるらしく、その子が生まれれば、カートや紙おむつ等を出産祝いとしてプレゼントせざるを得なくなってしまうから、けっきょく僕の方からの出費が増えそうな気配だ。うーん、そうすると何か、僕は「おじさん」になっちゃうワケかい!

そーいえば、こないだ近所のガキンちょから、「おじさん! そのボール取ってよ!」なんて言われてしまったのだ。22歳にしておじさんなんて、何てみじかい青春だったことか...

(夏にはおじさんになる...マリエル)

●記事内容についてのお問合せは
☎03-793-2020 (株)DJ企画内
スーパーマシーン編集部へ

●現在私の住んでいる〇〇区△□町は、商店街の組合が大変盛んなのである。4月のとある日曜日にも、商店街対抗の野球大会が開催され、十数年前に野球をやっていたことを知っている大家さんに誘われ(脅され?)て、私も参加した。この対抗野球はルールが面白く、子供からお年寄り、はたまた女性でも参加可の老若男女、だれでも参加できる。つまりその地域に住む家族全員で楽しめる野球なのだ。とは言っても、実際には老と女は応援をし、若と男が戦うといったことになる。せっかく女性選手とのクロスプレイを楽しみにしていたのに...。というのは冗談だが、当日は3試合を消化して12打数6安打のちょうど5割という記録。ちなみにサードを守り、エラーを2つ記録しているが、なんと私のチームが優勝したのである。おかげで、この後記を書いている今、身体中が筋肉痛なのである...。とまあ、こんな大活躍をした私の部屋には、賞品の米と大根が置いてある……。 (ヒロ)

●広告掲載とバックナンバー購入
については ☎03-418-4111
(株)電波実験社内 営業部へ

●ウン年ぶりにレースの運営にたずさわったけど、とにかくたいへんでツカれてしまった。前日までの準備やその他モロモロ...。オマケにモンゴルの遅刻がキメ手となったが、ナンとか翠川さんやクリミー内田、ケム氏などに手伝ってもらって、ようやく終わった...って感じ。当日参加された方々、お見苦しいところをお見せして申し訳ありませんでした。

話はかわって、杉並区の〇〇〇クン。私はナンノがキライになったワケではないので念のため。先月号で、ゆっちの方がナンノより(歌が)マシ...と言ったのは、決して悪い意味じゃないんだ。ただ3年も前からファンだった者から見れば、最近のナンノは彼女本来の路線からあまりにも外れすぎているように感じるんだ。「ナンノこれしき!」より『落書きだらけのクロッキーブック』のころのナンノが好みなだけ。「さよならのめまい」をうたっていたころがね...。(Yucchi 山上)

●よーやく6月号も山をこえ(やーまをこえ)、みなさんの手もとにおとどけすることが出来るわけだが、86年の年末からこっちが大変いそがしい上に、レースシーズンが始まって、レポートしたり出場したりで休みがまったくない。

スーパーマシーンではレポートするなら参加して、大会の事をみんなに伝えたいので、大会にはほとんど参加するようにしている。

そのための車の整備やセッティングなど本当に大変だ。我々の場合、全ての種目にわたっているの、その数だけでも大変なことになるのである。

大会に出場する上は実際の走りもまあまあでなければならないが、少なくとも周囲のドライバーに迷惑をかけないくらいの走りをするしなければならないのである。ウン気をつかうな。(モンゴル)

広告索引

ア. 青柳金属工業.....111	三和電子機器株式会社.....カラー
イ. いちむら模型.....19	シ. 静岡ホビーショー.....63
イリサワ.....13	ニ. 日産商会.....74
オ. 小川精機.....表4	ヒ. ヒロボー.....11
オーム模型.....44	フ. 双葉電子工業.....表3
カ. 川口サーキット.....36	モ. モデルプラザデイトナ.....25
キ. 京商.....表2	レ. レインボー.....57
コ. 近藤科学.....18	
サ. サーティプロダクト.....19	

スーパーマシーン

1988年6月号
定価450円

印刷 昭和63年5月25日 発行 昭和63年6月1日

企画・編集 株式会社DJ企画

☎152 東京都目黒区鷹番2-15-18 パル学芸大2-B ☎03-793-2020

発行所 株式会社電波実験社

☎154 東京都世田谷区下馬6-15-4 ☎03-418-4111

発行人 増田 勉

印刷 神谷印刷(株) 製本 古宮製本(株)

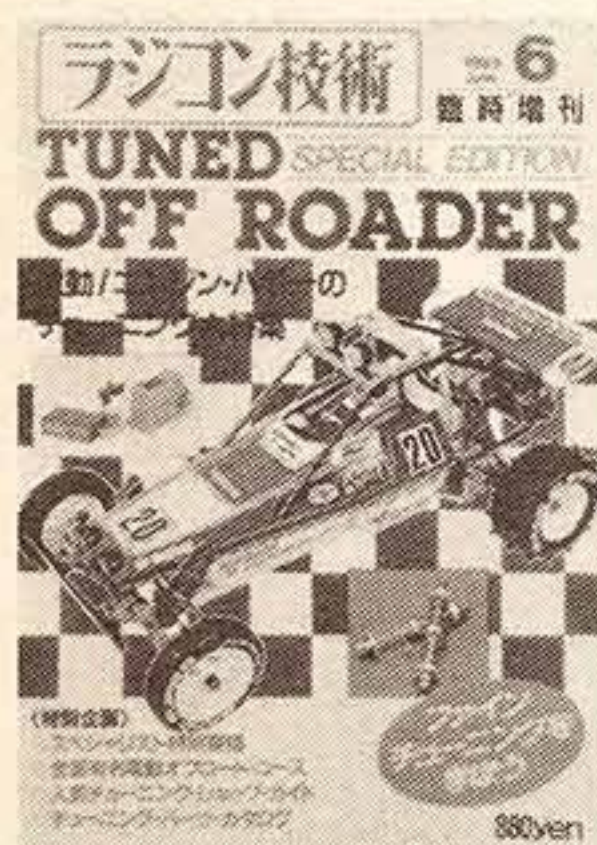


■エンジン&電動バギー入門から実戦まで

RC ザ バギー

B5判 定価880円 送料80円

主な内容 [カラー] 確実なオイル・ダンパーの作り方とベスト・セッティング/電動バギー用モーターのすべて/楽しく出来るボディのカラーリング/リンケージのセッティング・ポイント [エンジン・バギーの基礎編] パワー・トレインのレイアウトと駆動方式/フレーム構造とサスペンション/確実な組立ポイント/パワーソースの徹底研究/バギーの基本から実戦テクニック/実戦で役立つセッティング [市販パワフル・バギー] RCバギー22台を徹底解剖、その秘めたポテンシャルを写真で詳解 [電動バギーのため...] 組立の注意/ベスト・セッティング/モーターの原理と取り扱いまで/ベスト・セッティング/モーターの原理と取り扱いまで/モーターのブレイク・イン/ニッカド電池の100%活用法/スペシャルパーツ一覧、Q & A



■君のチューンド魂を刺激するド迫力マシーンが集結

チューンド・オフローダー

B5判 定価880円 送料75円

主な内容 ●カラー 究極マシン6車種を徹底的に追求/Bran-New Off-Roader4車種/1/8エンジン・バギー6車種のド迫力 ●改造マシン4WD&RWD11車種 ●これから期待のニューマシン軍団 ●ファインチューニングその基本から応用まで。メンテナンスサスペンション/フレーム/タイヤ/モーター/チャージャー&バッテリー/コントローラー ●SELECT YOUR PROPO ●人気チューニング・ショップ・ガイド ●チューニングパーツカタログ ●オフロード・コース・ガイド



■電動カー愛好者必携の1冊!

電動バギー総合ガイド

B5判 定価880円 送料75円

主な内容 [カラー] ●市販電動バギー48車種 その特徴、スペック、価格紹介 ●テクニカル・コーナー [本文] ●市販電動バギー12車種の組立総合ガイド 組立とメカ積みのポイントを紹介 ●市販RCカー用プロポ総覧 その特徴、スペック、価格紹介 ●電動カー用モーターのすべて オプション・モーター40数種の紹介と、モーターの基礎知識メンテナンスの方法等を紹介 ●電動バギー用急速充電器&周辺機器 ●電動バギー用のニッカド電池のすべて



■身近にあったたのもしいやつ!

電動カー困ったときのQ&A

B5判 880円 送料75円

主な内容 組立編/市販キットを組み立てる時に出てくる素朴な疑問に答えます。 走行編/車を組み立て終わり、初走行の時にフット出てくる問題に答えます。 メンテナンス編/走行後、レーシング・カーでもバギーでも汚れます。この汚れを上手に清掃する方法などは過去にあまり誌面では紹介されていません。また、ダンパー・オイルが漏れる、ナイロン・ナットがゆるくなった...など、単純な疑問に答えます。 チューンアップ編/ノーマルのままでは満足しない!人よりも少しでも速く走りたい...という人のためのチューンアップを教えましょう。 一般編/この項では特に電動カー用ニッカド電池、充電、放電について各種疑問にお答えします。 プロポ編/はじめてカー用プロポを購入する時、スティック式とハンドル式(ホイール式)のどちらがよいかなど、アドバイスをしましょう。 その他/電動カーではありませんが、電動カーからのステップアップとして09-10クラスのエンジン・バギーを紹介します。

'88NRCなかのオフロードカップ第1戦 100名のドライバーが熱戦の火ぶたを切る

さる2月7日、100名の選手があつまって、上記レースが埼玉県入間郡で開催された。当日は強風のため、各選手ともほこり対策をしながらのレースとなったが、第1戦にふさわしく、女性ドライバーの目立つ一日となった。なお当日は87年度の優秀選手の表彰も行なわれた。

〔87年シリーズ成績〕EXP…①仲野、②馬場、③高橋、④松村、⑤平山、⑥坂本／OPEN…①馬場、②仲野、③肝付、④寺田、⑤坂本、⑥大曾根。



↑①田中、②梅沢、③鈴木選手をはじめとするフレッシュマンクラス入賞者。

→ほこり対策をしながら出場する女性ドライバー



↑EXPクラス決勝進出の選手たち。



↑'87EXPの表彰も行なわれた。優勝は馬場選手を3ポイントおさえて仲野選手が獲得。

→'87OPENで活躍した選手たち。こちらは馬場選手が優勝、仲野選手が2位。



RCU・GC第5戦 山口のロイヤル・サーキットUBEにて…



↑本部・役員席も真けんそのものだ。

←手に汗をにぎる激戦がくりひろげられた。

さる2月14日、バレンタインデーの誘いに負けなかった？ 21名の精鋭が集まり、山口県宇部市のロイヤル・サーキットにおいてEPレーシング・カー・レースが行なわれた。レースは徳山市より参加の実近選手が3位に入る健闘を見せたが、優勝はまたまた森田選手が獲得。最終戦待たずに総合チャンプを決定した。

〔レース結果〕①森田栄俊、②穂田静明、③実近正浩、④藤村浩二、⑤宮野真沙品、⑥山根利治。

'88NRCなかのハッピーニューイヤー オフロードレース

話はいささか旧聞に属するが、さる1月17日、埼玉県入間郡のなかのオフロードコースにおいて上記大会が開催。朝早くから集まった選手たちは、フレッシュマン、2WD、4WD、の3クラスに分かれ、熱戦を展開した。

〔4WDレース結果〕①村井、②大曾根、③平山。



↑砂けむりを立てて、豪快なスタートを切る各マシン。



THE RC RACE SCENE

'87みさきGPチャンピオン決定戦

小沢(ON)、鷹野(OFF2WD)、
田中(OFF4WD)が勝つ



↑タムテックサーキットに
集合して、まずは記念写真。

→タムテック・クラス決勝
のスタート。

寒風吹きすさぶ寒い一日となった2月7日、'87みさきGPシリーズを締めくくる左記レースが、静岡のタミヤ第2サーキットにおいて開催された。レースは1/12オンロード、1/10オフロード2WD、同4WD、1/24オンロードの4種目で、各クラスにわたってホットな戦いがくりひろげられた。

〔レース結果〕1/12オン…①小沢昭彦、②田中正記、③井上忍／1/10オフ2WD…①鷹野照彦、②山本日揮、③桜林賢／1/10オフ4WD…①田中政記、②土屋信将、③小沢一幸。

→各クラス優勝者小沢、鷹野、田中選手とMVPの福田選手。



'88静岡県西部オフロードチャレンジカップ第1戦

ヤマト・オフロードコースに熱戦展開



静岡県西部の4オフロードコースを転戦し、年間8戦を行なう…という上記レースがさる2月7日、磐田市のヤマトホビーオフロードコースで開催された。当日は途中雪の降る寒い一日となり、微妙に変化する路面に対し、選手たちはセッティングに苦

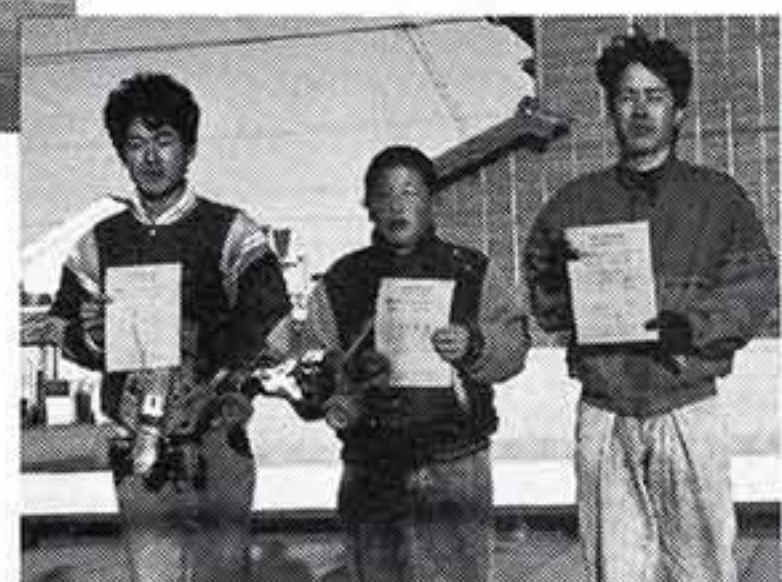
労していた様子だった。

〔レース結果〕フレッシュマン…①鈴木隆博、②増田始、③太田一樹／エキスパート2WD…①河合信吾、②池ヶ谷春和、③山下敬章／エキスパート4WD…①北村哲也、②青柳正樹、③杉本一治。



←エキスパート4WDの上位3選手。

→エキスパート2WDの上位入賞3選手。



←フレッシュマン・クラス上位入賞3選手。

第3回アリババ・タムテック・ナイトレース

河本選手、初のAメイン入り!

さる2月13日、ホビーハウス・アリババが主催する上記ナイトレースが、午後7時に開催された。レースは予選3ラウンドのベストタイムで決勝進出者を決める…とい

→日石カラーが目につく出場マシン。

←Cメイン決勝を前に笑顔がこぼれる、この余裕。

う方式で、決勝はこれまた3ラウンド行ない、ベスト2ラウンドの合計で順位が争われた。まさにコマ何秒を争う熱戦となったが、河本選手が初のAメイン入りを果たした。

〔レース結果〕Aメイン…①高木正宏、②小林秀行、③河本康幸／Bメイン…①榊原正己、②河合謙治、③野崎澄雄。



↑左からB榊原、A高木、C渡辺の各メイン優勝選手。

第24回タミヤ・オフロードミーティング 小学生からオジサンまで、240名が大集合

240名という大エントリーに湧いた2月14日、おなじみのタミヤサーキットで上記レースが開催された。今回の注目点は、まず女性ドライバーが初めてTQをマークしたこと。レディースレースなどでも大活躍している袴田選手が、なみいるベテランをおさえて、すべりやすいコース・コンディションながら、1周80mのコースを3周する予選ヒートで46秒の好タイムをマーク。決勝でも大いに期待されたが、残念ながらメカトラでリタイア。その他では小学生のエキスパート、丸山選手が大活躍、スーパ

ーストック4WDとビッグタイヤの2クラスを制した。

〔各クラス優勝者〕ストック2WD…松本善貴/ストック4WD…児玉信幸/スーパーストック2WD…杉山一治/スーパーストック4WD…丸山真司/ラリースペシャル…若尾三郎/ビッグタイヤ…丸山真司。



↑ストック2WDクラス
上位入賞3選手。

↓スーパーストック2WD
Dクラス上位入賞3選手。



↑ラリースペシャルクラス
上位入賞3選手。
←ビッグタイヤ・クラス上位入賞3選手。



↑ピット内では着々と整備が進む。

←スタート直後、緊張の操縦台。

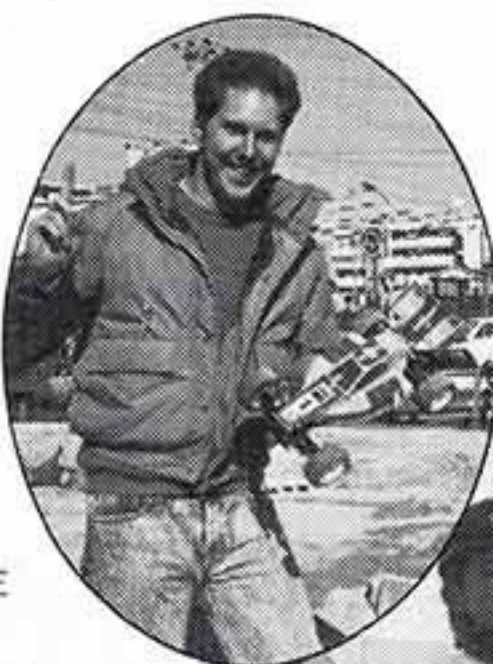


RTQ・GC・R2

さすがは前住選手、2クラスで優勝



→TQをとったT・ロング選手だった。



↑オープンクラス入賞者。左から3、2、1位の各選手。

→冬はこれつきやないとカンバン娘に手配り木メカニック。



←オープンクラスのファイナリスト6名。

さる2月21日、RTQの第2戦が、いつものようにシンナゴヤ・オフロードサーキットで開催された。今回はオープンクラスにTodd Long選手が参加し、見事にTQを奪ったが、決勝ではトラブルに巻き込まれ敗退。エキスパートでは2WD、4WDとも、前住選手が予選から主導権をにぎり、

他を寄せつけない強さを示した。なおマシンのほうは、オープンではオブ・ミッド、2WDはRC-10、4WDはCAT-XLが大活躍。

〔レース結果〕オープン…①古橋明、②青山賢吾/2WD…①前住諭、②松波広光/4WD…①前住諭、②加藤隆史。



↑エキスパート2WDクラス。左から3、2、1位の各選手。

←エキスパート4WDの上位3選手は全員がキャットを使用。



'88メディアパークRCレース第1戦 乾ききった路面、タイヤ設定の勝負

さる2月11日、千葉県夷隅郡のメディアパークの主催により、電動およびエンジンバギーのレースが行なわれた。当日は連日の好天のため、路面が乾ききっており、砂がサラサラとなって、タイヤの設定がむずかしい状態…。この中からコモダ選手が抜

け出し2WD、4WDの2クラスを制覇、このところ絶好調である。

〔レース結果〕ジュニア…①平山篤、②根本純一／2WD…①菰田泰介、②島田広之／4WD…①菰田泰介、②大塚幸弘／エンジン…①今井光二、②メディアパーク。



←ストリートに快走する各マシンたち



↑広大なコースに熱戦が展開した。

'88ピットイン電動オフロードGC第1戦 岩見選手、FFで2WDクラスを制す

さる2月21日、千葉県君津市のピットイン・オフロードサーキットで、上記レースが行なわれた。路面は連日の晴天のため、完全なドライとなり、2WDクラスでは各選手ともパワーがかけられない状態に…。この中から抜け出したのは、ただ1人FFで参加の岩見選手で、コンスタントな走りで見事優勝。オープンクラスでは、狩野選手がオープニングレースにひきつづいて優勝を決め、さい先の良いスタートを切った。

〔各クラス優勝者〕ジュニア…遠藤和宏／モデファイ…島田幸司／オープン…狩野健／2WD…岩見徹。



↑オープンクラス決勝のスタート

→オープンクラス上位入賞3選手

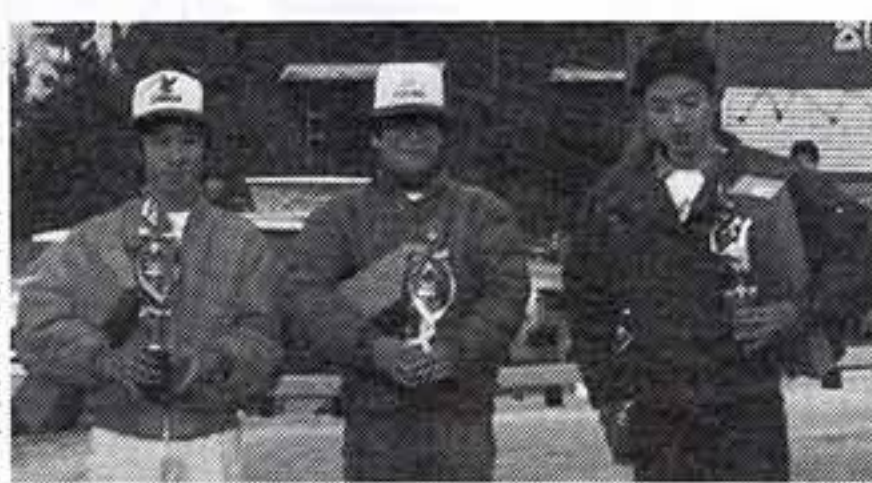


'88ブレンド・オフロードレース第2戦 2WDは田村、4WDは島田選手が優勝

福岡市のホビーショップ・ドームの主催により、さる2月21日、上記レースが行なわれた。冬場のオフロードレースは全国的に路面が乾いてカチカチになり、この日も2WDクラスはセッティングに苦しんでい



←このオフタイムがAメイ優勝の島田選手のマシンたち



↑2月26日には広坂君を囲んでみんなで記念写真

←オープン・クラスでがんばった人たち

た様子。また2月26日にはヨコモの広坂君とお父さん、石川幸一さんがコースを訪れ、フレンドレーシングのメンバーと楽しいひとときを過ごした。

〔各クラス優勝者〕2WD-A…田村光治／B…蒲池正一／4WD-A…①島田雅貴。

'88アリババ・オフロードGCカップ前期第2戦 オプ・ミッドとアルティマのオンパレード

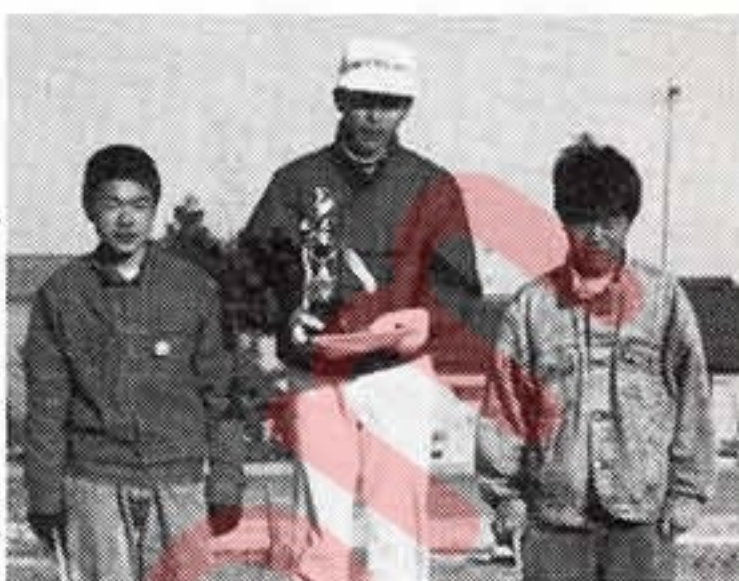


参加者全員で記念写真。

好天には恵まれたが、ふるえるほどの寒さとなった2月21日、2WD、4WD合

せて延べ99名が集まり、上記レースが開催。各クラスにわたって熱戦が展開したが、2

→2WDフレッシュマン入賞者。①後藤、②大橋、③加藤の3選手。



WDセニアで小川巧選手が、レコードタイムで優勝を果たした。[各クラス優勝者] 2WDエキスパート…小谷英雄/セニア…小川巧/フレッシュマン…後藤啓介/4WDエキスパート…小林秀行/セニア…吉田裕治/フレッシュマン/…児島裕二。

'88TRRエンジンバギーGC第2戦 前日の雪でコースはぬかるみ

2月28日、上記シリーズ第2戦が、埼玉県加須市のTRR専用サーキットに延べ66名のエントリーを集めて開催された。当日は、前日の午後まで降りつづいた雪のため、コースはぬかるみ状態。このためTRRメンバーによりコースの整備作業が行なわれ、第1ヒート終了時には路面も乾き、良好なコンディションとなった。だがタイムのほうは意外にのびず、エキスパート上位で1周28秒台、ノービスで31秒台、1/10エキ

パートで32秒台といったところが、一応の目安となった。また今回は参加者の要望に応え、予選を3ヒート行なったため、エキスパートの決勝は、まさに日没との闘いとなった。

〔レース結果〕エキスパート…①金井祐一、②及川修/ノービス…①杉山浩、②大野敦弘/フレッシュマン…①大沢周治、②佐藤一也/1/10エキスパート…①落合英美、②大山広治、③橋北進一。

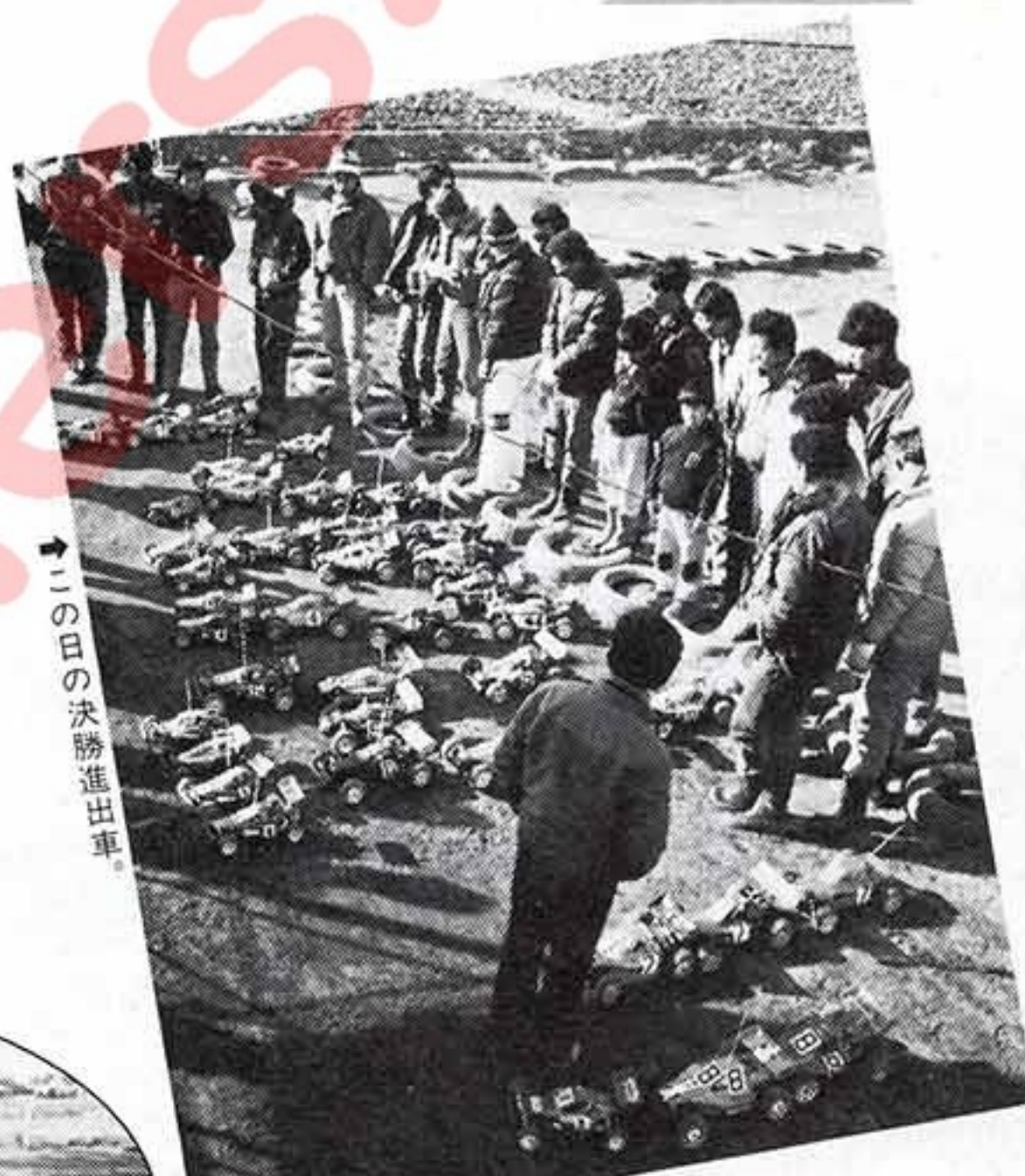
→エキスパートBメインのスタート。



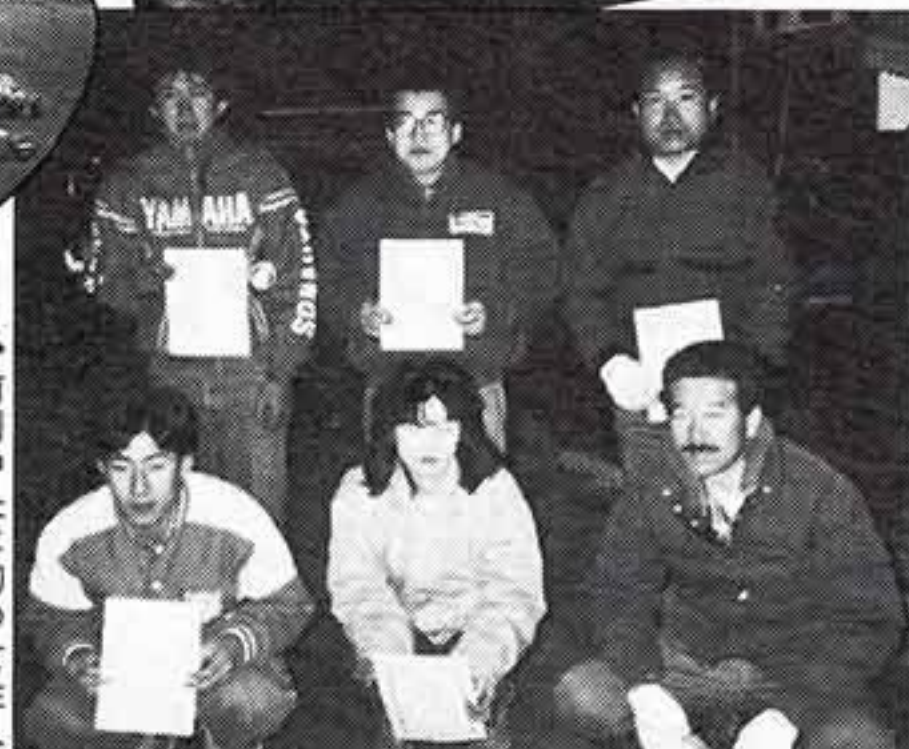
→エキスパート入賞者。①金井、②及川、③浅井の各選手。

↑バーンズが2連ジャンプを豪快にクリア。

→この日の決勝進出車。



→前列中央は初の女性入賞者、フレッシュマン2位の佐藤一世選手。



第37回タミヤRCカーグランプリ あかびとは人形不在の大チョンボ!



←ソニックをもらって、のり子さんのインタビュに笑顔で答える。

西永選手がFF車でオフロード・スーパーストックに出場し、ドライバー人形を付けていなかったため失格した…という左記大会は3月6日に開催。ともあれレースの合い間には、ビッグタイヤによるサッカーゲームなどのアトラクションも行なわれ、「あかびと」以外には楽しい一日であった。

〔各クラス優勝者〕Fスポーツ古橋明、Fフォーミュラ中西昭二、Sフォーミュラ藤田晴雄、Eスポーツ梨本房司、タム森安弘/オフストック天野修、オフSストック荒川努、4WD稲森正光、ビッグタイヤ山田努、親子磯貝チーム。

THE RC RACE SCENE

'88第1回TEAMレインボーRC大会 コースは目と鼻の先の京商サーキットです

2月28日、厚木市の京商サーキットにおいて、レインボー主催の上記レースが行なわれた。種目は1/12レーシング、1/10オフ2WD、同4WDの各クラスで、延べ65名が参加。前日に降った雪も、オフロードコースには適度な湿りを与え、オンロードコースもレース前には乾き、絶好のコンディションとなった。会場が京商サーキットということで遠方からのエントリーも多く、テクニカルコースに白熱のレースが展開した。

〔レース結果〕2WD…①植山英弘、②大石和弘、③工藤仁／4WD…①横山太郎、②加藤晃、③佐々木真人／オンロード…①砂原正章、②佐藤一彦、③後藤一幸。



↑からんだ車はコースマーシャルにお願いして…

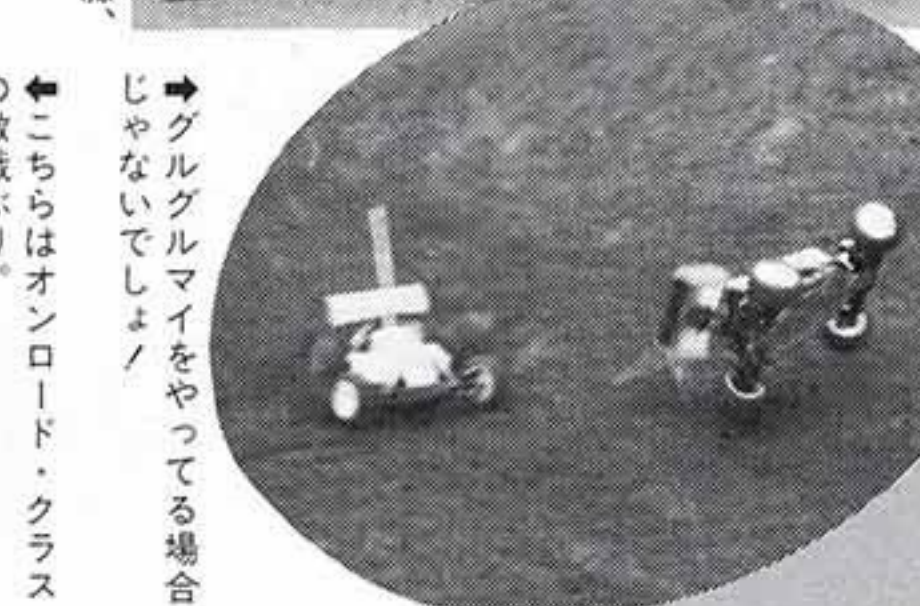
←負けてたまるか！迫力のヘアピン勝負。



↑コーナーで激しいトップ争いを演じる各車。



↑オンロードクラス。左から②佐藤、①砂原、③後藤の3選手。
↓2WDクラス。左から②大石、①植山、③工藤の3選手。



↑4WDクラス。左から②加藤、①横山、③佐々木の各選手。
←こちらはオンロード・クラスの激戦ぶり。
→グルグルマイをやってる場合じゃないでしょ！

プロポ・オンロードGP88第3戦 12Lが、プラズマが、Cカーが、M300が…

12L、プラズマ、シュマッカーCカー、M-300、K2Xコスミック…と、さまざまな1/12EPマシンが集まるプロポ・オンロードCUP。その第3戦はさる3月6日、いつものように熊本市の白川公園裏ミニテニスの特設コースで開催された。レースはアソシ12Lを駆る西山美臣選手が初Vを決め、2位はプラズマの吉田圭介選手が入

賞。なお3位に入ったCカーの富永一司選手は、大阪に就職が決まり、今後は関西地区での活躍が期待されている。

〔レース結果〕Eメイン…①西山美臣、②吉田圭介、③富永一司、④河本篤志、⑤那須喜代二、⑥横寺敦己／Aメイン…①池田仁、②大麻洋資、③菅鉢孝治、④西岡純之、⑤村上文孝、⑥岳本幸大。



←Aメイン入賞者。①ジン、②タイマ、③カンパチ、④ジュン、⑤この人だれ、⑥ビースの各選手。



↑Bメイン。左から①ツッタ、②ツノ、③今日のレースはなかったことと思うの各選手。



↓Eメイン。①ビー、②ヨッチャン、③トミ、④ニコチン、⑤エスキモー、⑥マキサン。



➡各車スタート・ラインについて
GOのサインを待つ。



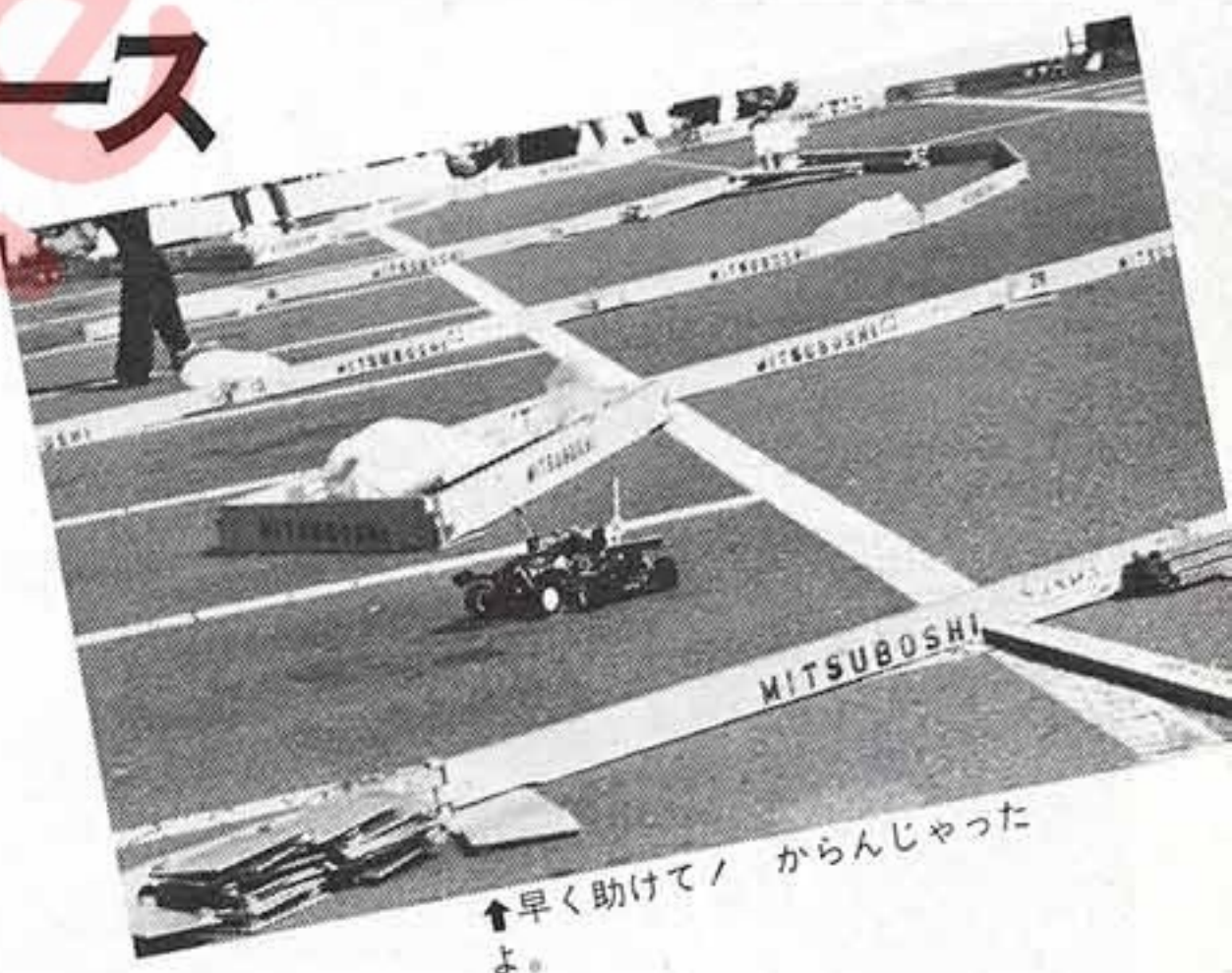
↑4WD-Jクラス上位入賞選手。左から①②③、あっ言わなくても判るてか。

〔レース結果〕2WD-J…①安達晃彦、
②長谷川智、③日影智高／4WD-O…①
大野敦弘、②馬場秀明／4WD-J…①ク
リハラタカシ、②岩瀬誠二、③竹野友規／
4WD-O…①織田政彦、②菊地勉。



選手。2WD-Jクラス上位入賞の6

〔レース結果〕Aメイン…①佐野竜一，
②いわさき，③富田直美，④逸見正行，⑤
小島正紀，⑥中野和雄／Bメイン…①石原
直樹，②川村富彦，③若杉幸男，④安藤秀
明，⑤中野忠，⑥斉藤貴也／Cメイン…①
岩佐正樹，②アイハラナルヒデ，③藤原亨，
④猪股彰，⑤黒木靖博，⑥児玉善永／Dメ
イン…①篠原孝浩，②宇治克興，③蔵治義
紀，④寺本耕一郎，⑤大谷ヤスモト。



↓コースサイドに思い思いにヒットをかまえる。



←特設コースながら、設備は万全
この立派な操縦スタンドノ

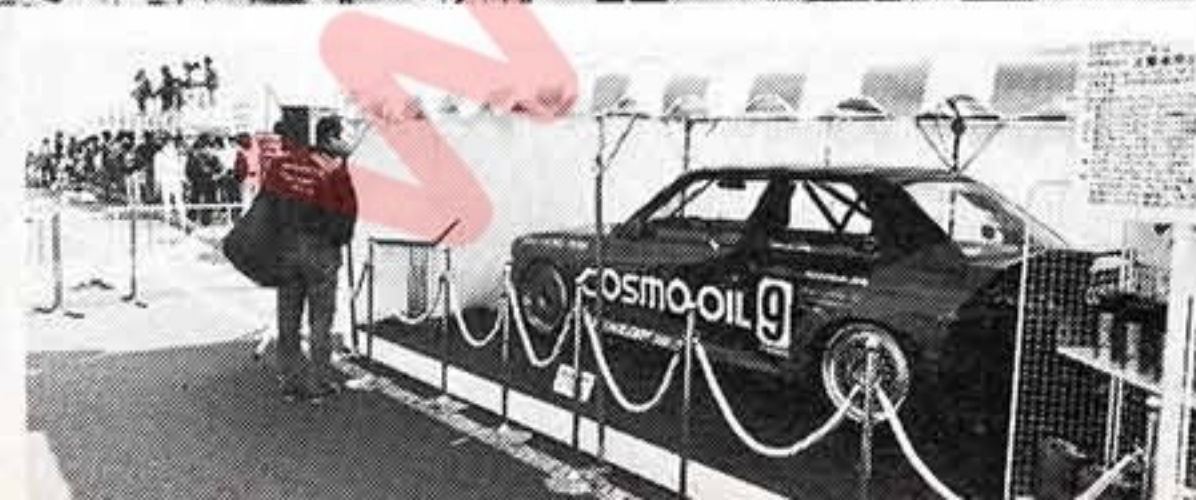


←アタシにもちょっとやらせてよ…
てか。

↓戦い済んで日が暮れて…。まだ暮れてねえゾ！



← うおっーなつかしい
ポディノ



←当レースはコスモ石油が協賛。
土屋圭市選手のマシンも展示。



THE RC RACE SCENE

1988 IRCいちむらチャンピオンシップ第2戦 昨年のチャンプ、萱野選手が圧勝!

さる3月6日、神奈川県川崎市のいちむらサーキットにおいて、今年で10年目をむかえたIRC(いちむらレーシングクラブ)主催の'88シリーズ第2戦が開催された。今回は130名以上という、多数の選手がエントリーし、たいへんにぎやかなレースとなった。

レースはいつもと同じく、フレッシュマンが予選4分間を2ヒート行ない、上位12名により8分間の決勝を、エキスパートク

ラスは予選8分間を2ヒート、決勝は上位18名によりA~Cメインに分け、8分間で行なった。

予選では前回欠場の昨年度のチャンピオン萱野選手がノリにノった走り、前人未踏の44周8分12秒0をマーク。続く2ヒート目も44周8分07秒1をたたき出し、文句なしのコースレコードによるTQ。決勝でも先行する長峯車をとらえたあとは独走となり、堂々の優勝をはたした。



↑EXP・Aメインのスタート。すでにあたりは暗い。

↓予選のスタート。1コーナーへなだれ込む各車。



↑好コンディションの中、好タイムが続出した予選。



→予選からフツギリの萱野選手。



↑萱野選手(中央)は2ヒートとも44周をクリアした。

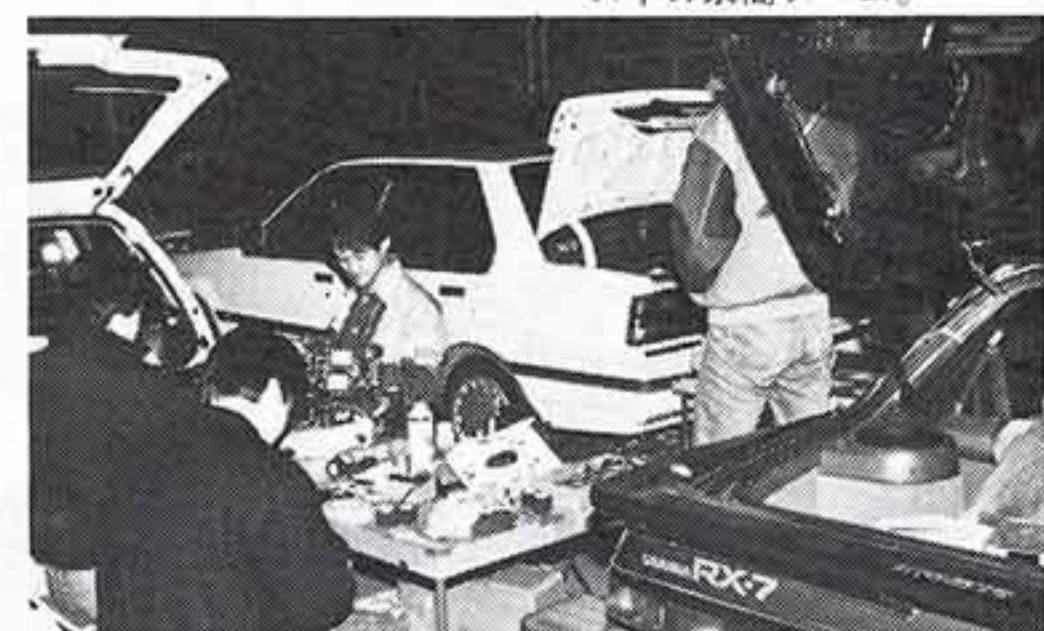
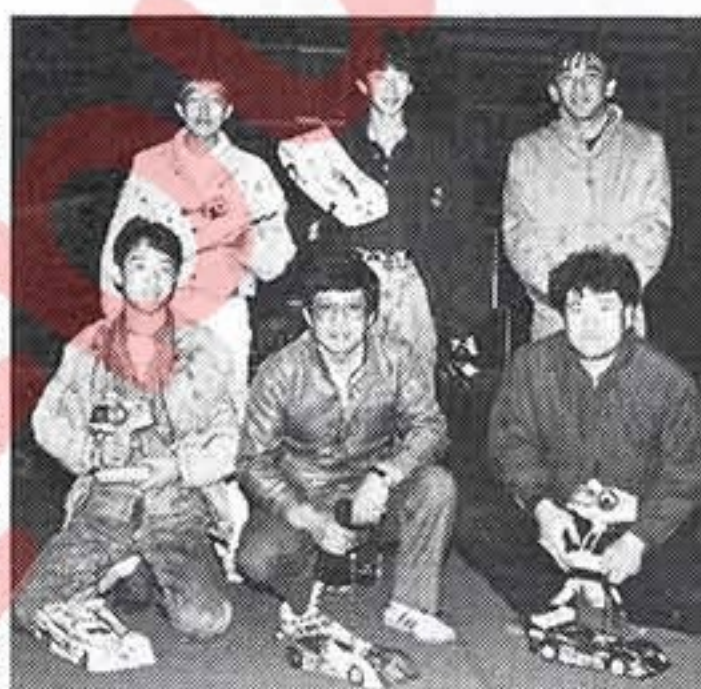


↑アソシ、カワダ、京商、AYKの各車がスタート。

↓決勝に向けてメンテナンス中の京商チーム。



→EXPクラス上位6名。前列左から①萱野、②長峯、③井達、④中村、⑤高麗、⑥関口。



チーム・ナルケ第8回RCバギーレース 荒井選手が62年度の最優秀選手に!

千葉県茂原市のナルケホビー主催の上記レースは、すばらしい天候に恵まれた3月6日に開催。今回は62年度の最終戦ということもあり、女性ドライバーも含め90名の参加があり、盛り上がった一日となった。

〔レース結果〕4WDジュニア…①城風孝行、②大塚幸弘、③高橋新也/4WDエキスパート…①島田広之、②荒井肇、③片岡和美/2WD…①加藤充、②玉井良明、③成家雄太。



←これ、参加者のほんの一部です。写真に入らなかった人ゴメン!



←紅一点も参加して、ひと味違ったレースになりました。

→ビッグタイヤ・クラスのスタート。ランチボックスが多いネ。



ミッド4WDルーキー AYKブースト新登場!

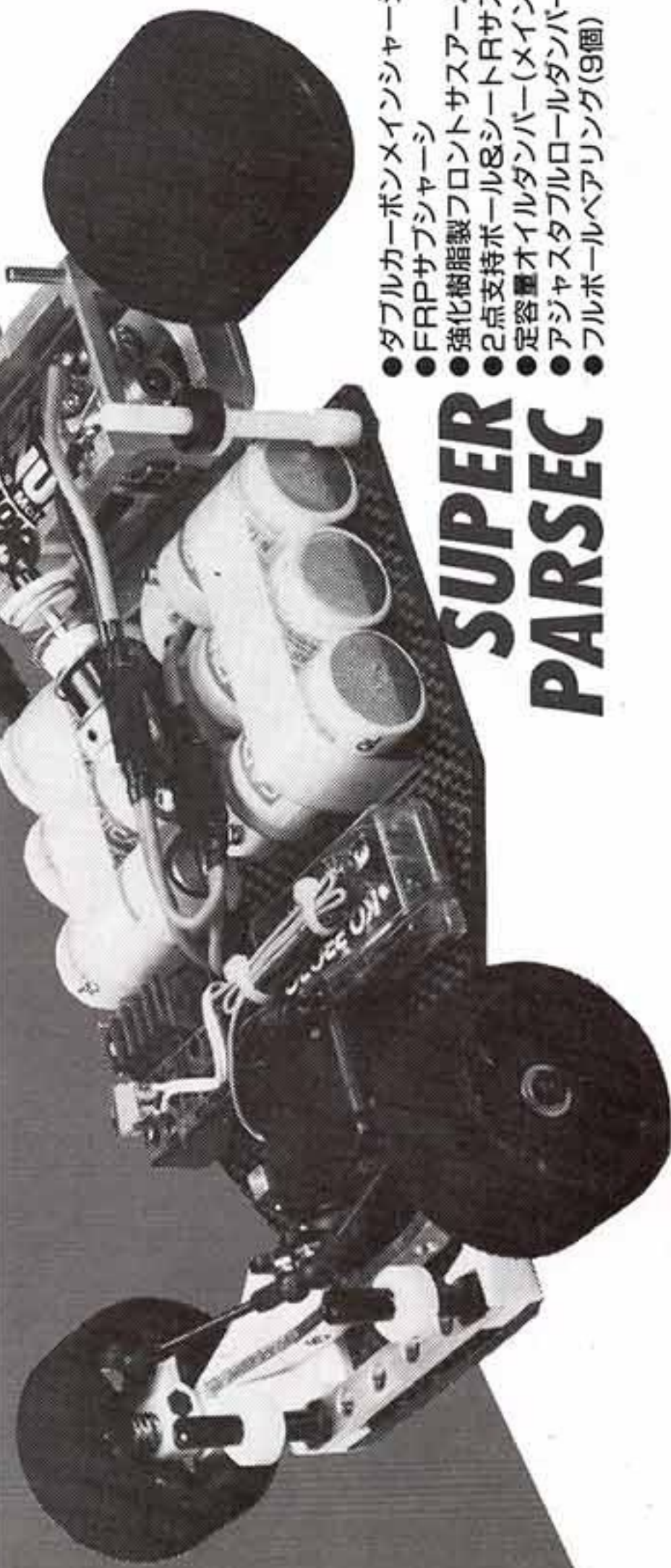
ニューコンセプト4WDオフロードレーサー「ブースト」はいよいよスタート。ミッドシップマウントのモーター、最少の前後オーバーハングが語る敏捷性。従来からのテュアルチェーシスシステムにもさらに磨きをかけてレスポンス、トップエンドのびもグンと向上させている。オフロードーらしいワイルドのボディに大型ウイング、スタビ(R)、ボールデフ、16ベアリングを秘めて超大型ルーキースタンバイOK!



NEW ¥24,800

1/10 電動オフロード モーターコントローラー別売

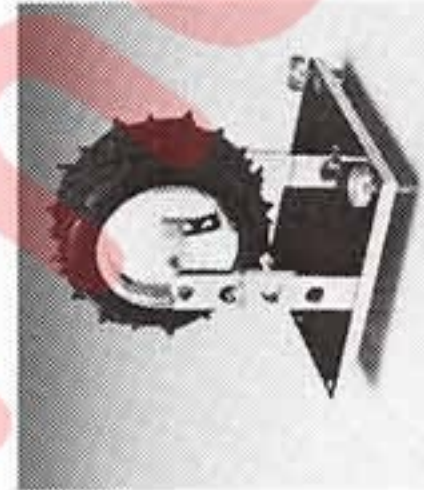
ロードの熱い嵐。
スーパーパーセック快走中!



- ダブルカーボンメインシャーシ
- FRPサブシャーシ
- 強化樹脂製フロントサスアーム
- 2点支持ボール8シートRサス
- 定容量オイルタンパー(メイン)
- アジャスタブルローリングダンパー
- フルボールベアリング(9個)

**SUPER
PARSEC**

1/12 電動レーシングカー
モーターコントローラー別売
¥29,800



タイヤバランサー
オン・オフ用タイヤ、モーターのチューニングに。 ¥6,800

**ブンブン
レーサー**



マグナムWETシリーズ
強力WETマグネット 新型ローターで高性能。アルミエンドベル装備。240WET、480WET 各¥7,200



¥14,800



マグナムAP

人気上昇中の電動ブレーンをさらに楽しくする高性能型。進角調整可能、ベアリング、アルミエンドベル付—¥4,000



Dino(ディーノ)FET

瞬間最大電流1200A、連続で408Aの最高レベルを実現/コンバクトで効率のよい新型コンネクター付—¥34,800

Raceprep

ディーノ・コンネクター
面接触の新型コンネクター。抵抗をグンと低減。—¥500

スーパースラップ
スポンジタイヤ用トラクションオイル。タイムアップに。TT100A/OUT、TT100B/IN—各150cc ¥800

マグナムAP用パーツ

カーボンブラシ ¥300 ノイズキラーコンデンサー ¥300

RS500タイヤカッター

AYK用アダプター付(各社用別売¥1,000)—¥16,800

シャワーシクリナー

汚れたRCカーもシュッと一発でクリーニング。—¥1,500

アルミエンドベル

マグナムシリーズ用。高精度削り出して真円度抜群。¥3,200

AYK RACING
5-22-7 〒133

青柳金属工業株式会社
東京都江戸川区北小岩

異色



ゆにく コンペン

■発売以来、各地をニギわせている“ブンブンレーサー”が、ついにオフロードにも進出してきた。それが『ブンブンオフローダー』だ。

遊び場を
オフに求めた
ハイパー
“ブンブン”



●AYK RACING BUN BUN OFF-ROAD “PAJERO”

デフォルメされた“丸っこい”スタイルと、サウンドボックスによる迫力あるエンジンノイズのユニークなマッチングで人気のAYKブンブンレーサーに、オフロードバージョンが追加され、『ブンブンオフローダー』として発売される。基本シャーシはオンロード仕様と同一だが、オフ用に合わせて各部のキャパシティをアップしており、外から加わるショックに対しての対策

はバッチリ。

タイヤはこのオフローダー用に新設計されたもので、ビッグフットモデルなみのサイズを持つ。『GOOD YEAR』ならぬ『GOOD EVENING』と特有のジョークでネーミングされたこのタイヤ、なかなかグリップも良さそうだ。

もちろん、タイヤのサイズが巨大化されたので、パワー関係もオンロード仕様より

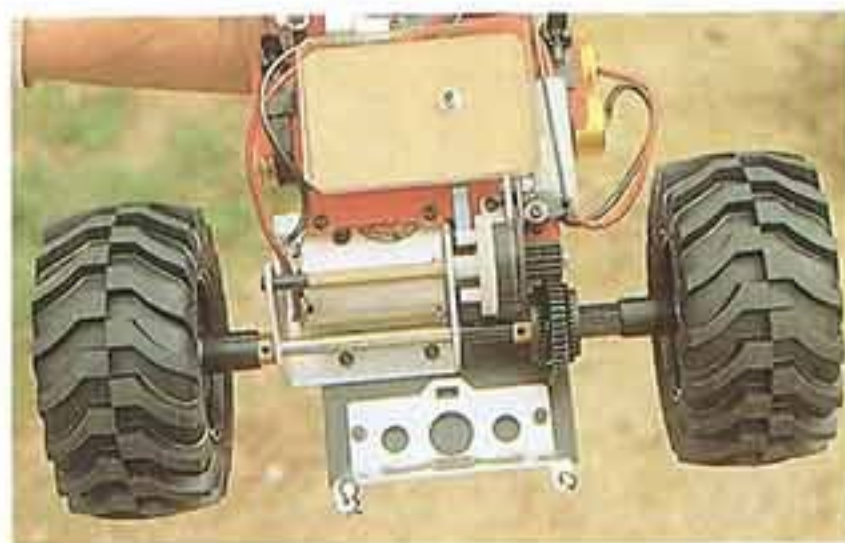


↑シャーシは今までのオンロードバージョンと同じ。巨大なタイヤがポイントだ。

↓シャーシは耐クラッシュ性を考えてカイダック材を使う。フロントガードはジュラ製。



↑A型サスアームを持つが、ボディにかくれて見えないのが残念。



↑ビッグなタイヤに合わせてモーターも540 SHになって、パワーアップ。



↑今までのレーサーと比べると、タイヤの差でイメージも一新されている。



↑巨大なタイヤを前後にはく。グッドイブニング製(?)だ。



↑サウンドボックスも改良され、エクゾーストも心地良くなった。

DER

もアップされている。今まではマブチRS380PHだったが、このオフローダーではマブチRS540SHに変更、よりパワフルな走りが実現されよう。

また、このブンブンシリーズの特長でもあるエンジンノイズをかもし出すサウンドボックスも多少手を加えられている。今まで前進と後退時の“音”が異なっていたが、タイコをたたくバーの固定法を変更し、よ

り心地良いサウンドを発生するようになっている。

その他の部分は、従来のブンブンレーサーと共通で、カイダックプレートによるダブルデッキ・スタイルのシャーシや、サスアームを模したフロントステアリングまわり等、基本的に同じ。スピコンは巻線式レジスターで、ニュートラル部でもモーターが回転する(アイドリング音を再現するた

めで、ドライブ部にはクラッチ&ディスクブレーキが付く)システムは同じである。

ボディは、あのバリ・ダカで大活躍したパジェロのメタルトップバンをディフォルメしたもので、ドライバーとナビゲーター(もちろん“タコ”)がコクピットにおさまるスペースもグー。価格はオンロード仕様と同じ14,800円。オフロードにもブンブンサウンドがひびきわたるのは間近だ。

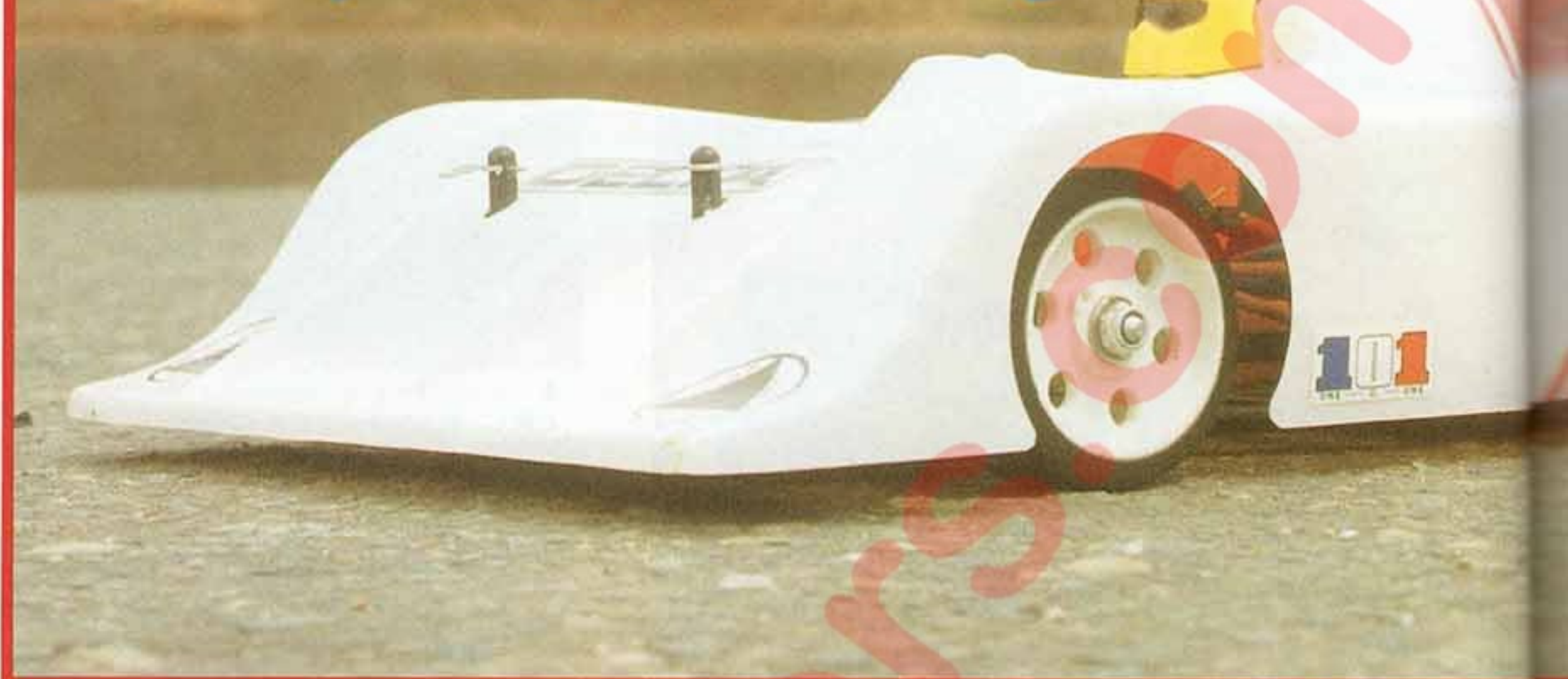
異色



とくに ポンペ

■EPレーサーと言えども、こんなに“デカイ”マシンはじめて…とも言えるべきモデルが、このデルタのビレイン。ド迫力の1/10スケールだ。

は や アメリカで流行りの ビッグEPレーサー



●DELTA VILLAIN ビレイン



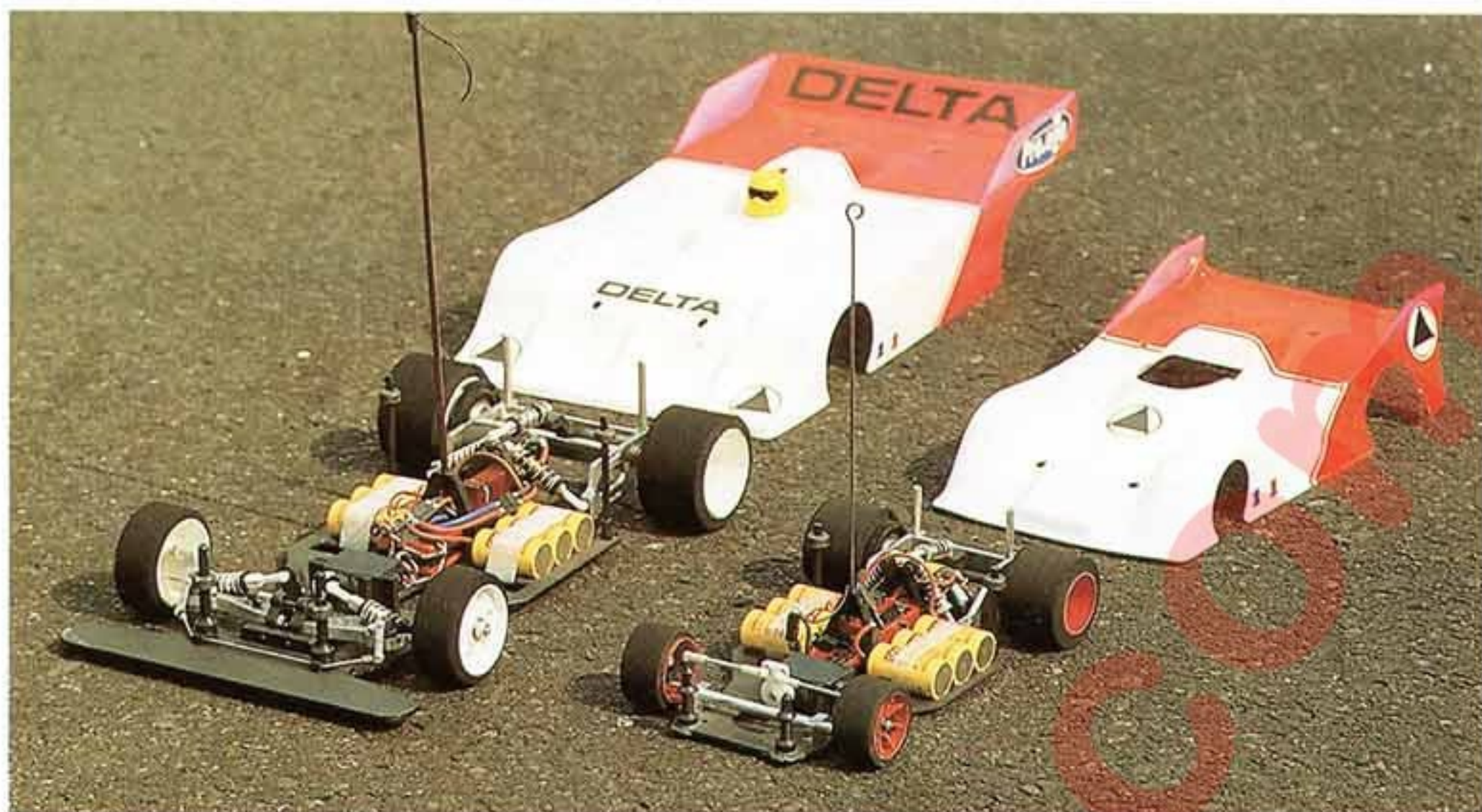
ここ数年、アメリカで流行っているのが、なんと1/10スケールのロードゴーイングレーサーによるレースで、1/12EPレーサーよりふたまわりほど大きなレーシングカーが、オフロード用にチューンされたカリカリチューンドモーターのパワーにより、とんでもないスピードで走りまわる…というもの。

当初は1/10オフローダーをモディファイしてオンロードバージョンに仕立てていたようだが、最近になって専用シャーシが各社より登場している…というフィーバーぶり。MRPやボールリンクに続き、1/8&1/12レーサーで有名なデルタからも、この1/10モデルが開発され、『ビレイン』として発売

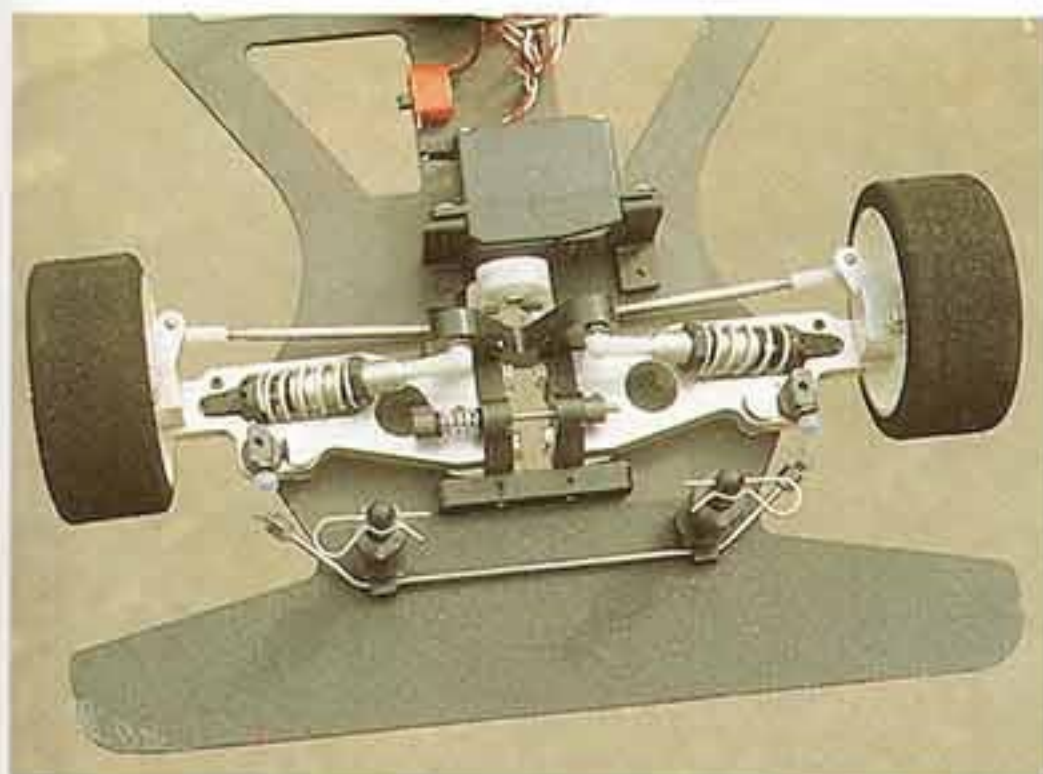
される。このビレインをデルタのスタッフとして渡米していた橋本明久氏が一時帰国の際に持ち帰ったものが写真のモデルで、量産プロトタイプとのこと。

まず写真を見てわかるのが、全体のプロフィールが1/12EPレーサーのP12スパイダーと1/8GPレーサーのイーグルを足したような感じであるということ。フロントまわりはジュラ削り出しのスイングアーム、リヤはトリプルダンパー装備のボールコネクト式Tバーによるサスを、巨大なグラフィットシャーシに載せたような形となる。

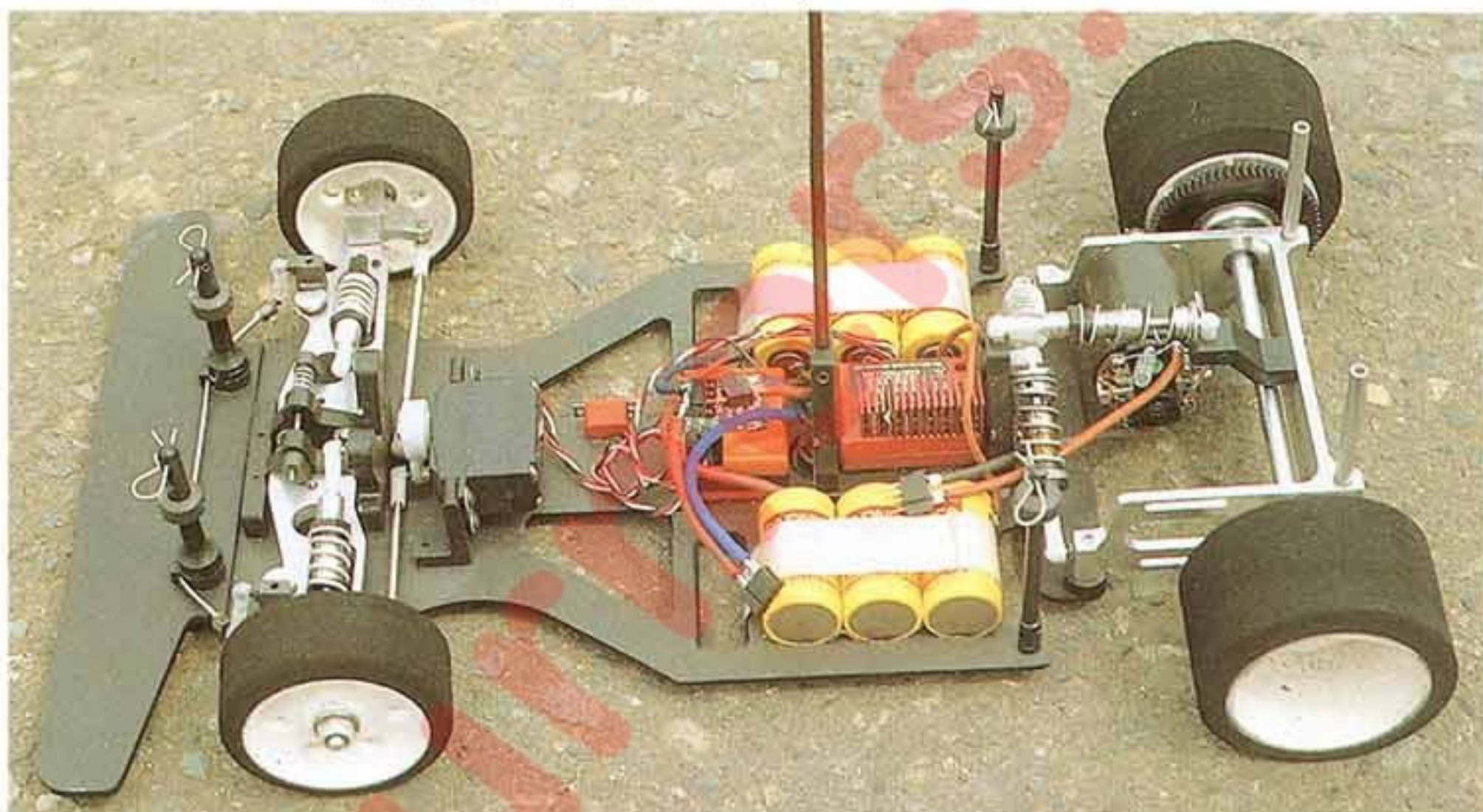
サスをコントロールするダンパーは、高い精度で定評ある同社の1/8用に手を加えたものを使い、なかなかの効きを示す。この



↑1/12モデルのP12スパイダー(右)と比べても、明らかにデカイ。

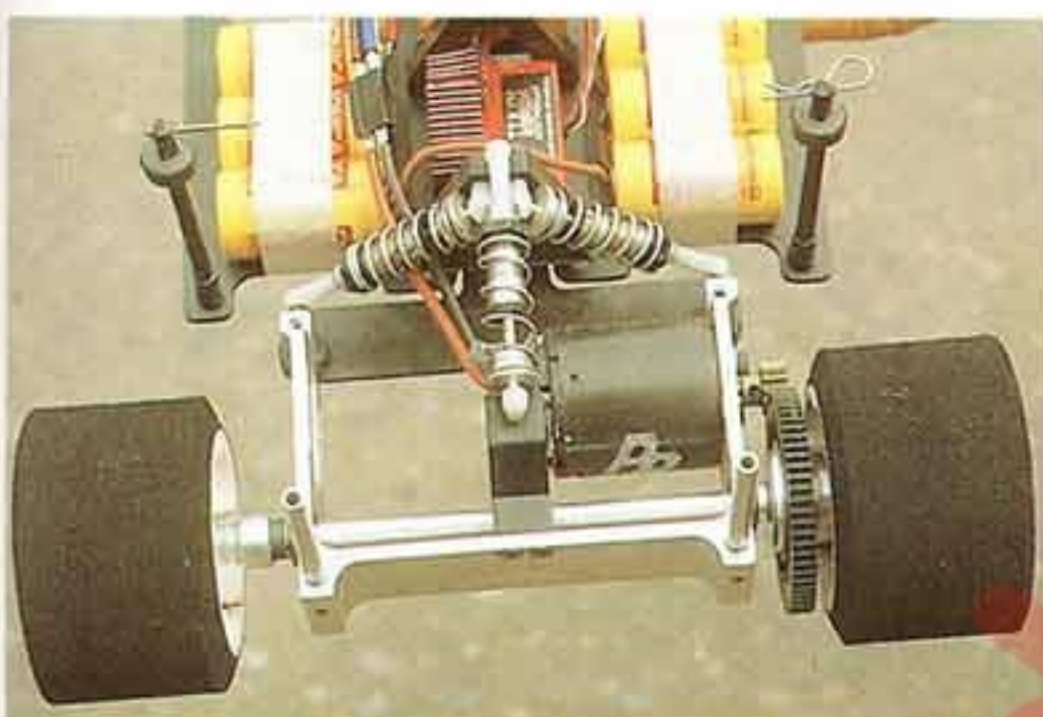


←ジュラ削り出しのフロントサスは、イーグルに似たスイングアーム。

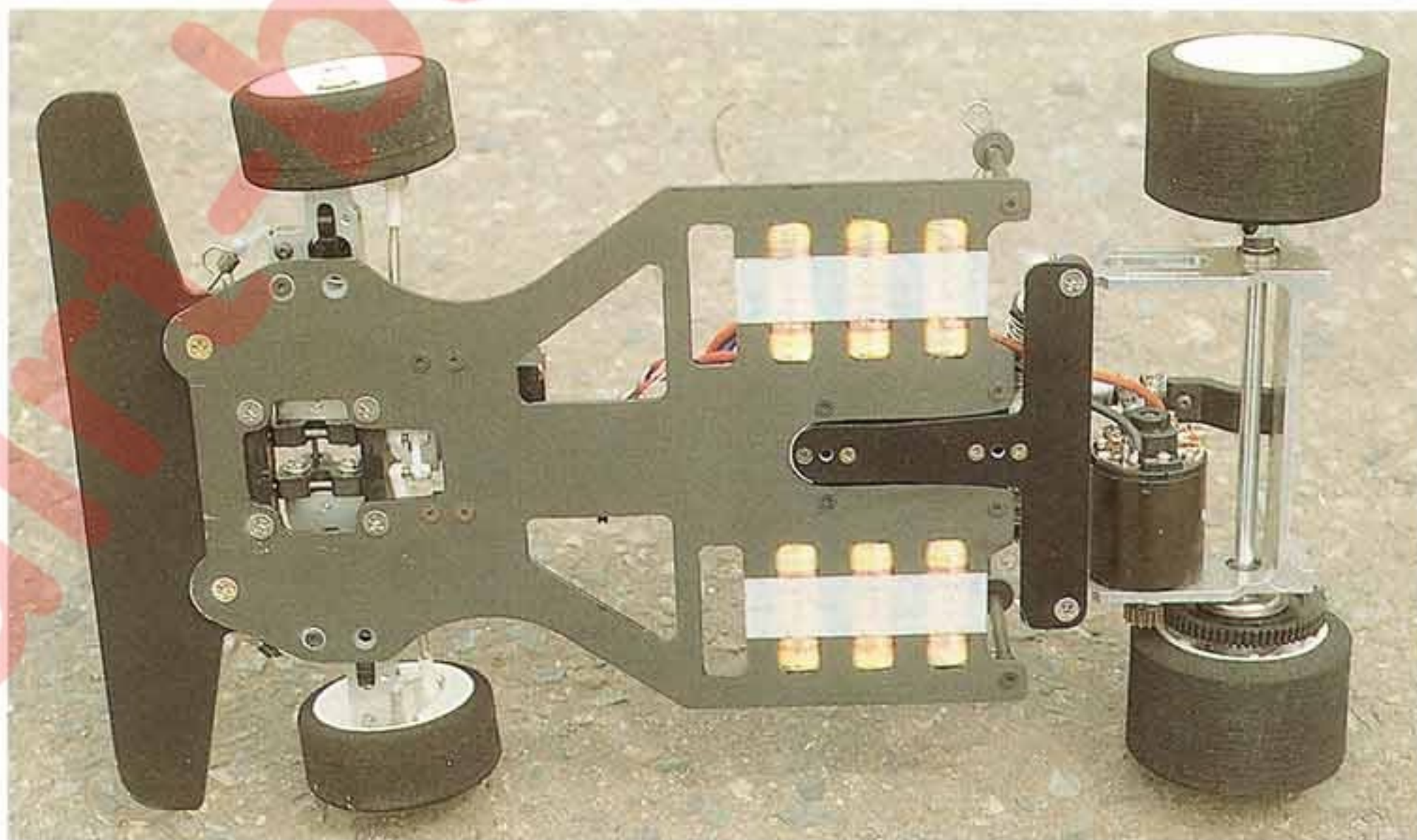


↑モーターやバッテリーがとにかく小さく見えてしまうシャーシ。レイアウトは1/12マシンと同じ。

↓シャーシは2mm厚グラファイト材。シャーシカットも1/12マシンと似ている。



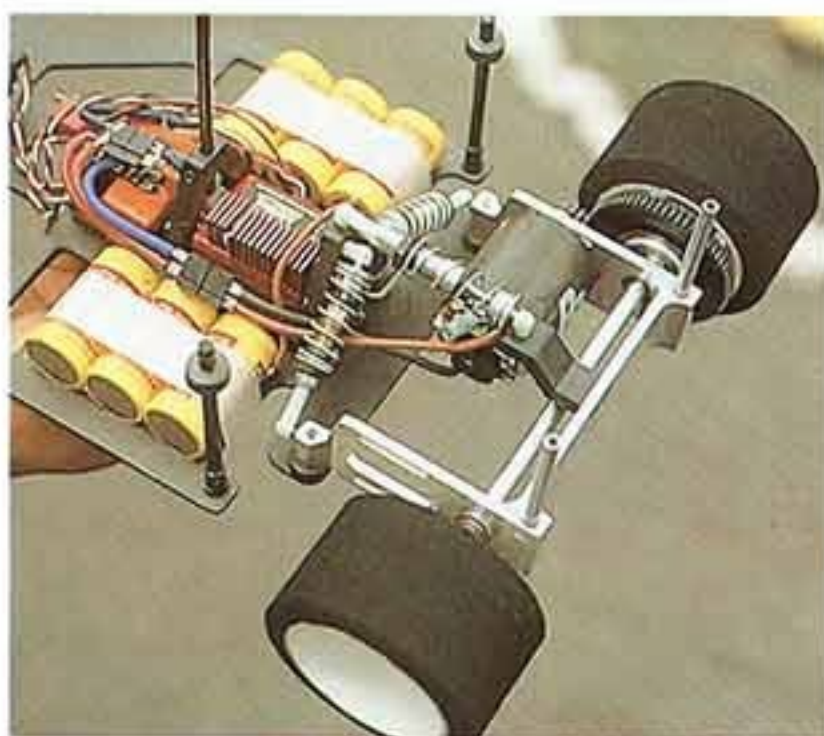
←P12と同じトリプルダンパー仕様のリヤサス。パワーポッドは削り出し。



へんが“デルタらしい”と言われるところである。

リヤのパワーポッド(モーターマウント)は、スパイダーと似たデザインだが、もちろんサイズはケタがちに大きく、モーターがおそろしく小さく見えるほど。さらにこれがジュラの削り出し…というから、思わずタメ息が出てしまうほど、ニクイ作りがされている。

ボディはMRP製のインテルピッドがマウントされているが、当然1/10スケールで、この他にも1/10のTOJ(ノ)他もあり、ヌカリはない。国内販売はワンオーナーにより行なわれるが、7万円前後とやや高めのプライスが少々気になる。



←とにかくモーターが小さく見えてしまう。オフ用モーターでカッ飛ばすのがベター。



←デフはボールスラストタイプ。そのまま巨大化したような感じだ。

スーパーマシーン杯 ラジコン技術 電動レーシング大会

新設川口サーキットで大激走! 広坂選手、オープンクラスで 圧勝

■新設なった川口サーキットで本誌スーパーマシーン杯と姉妹誌ラジコン技術杯を42名のドライバーが争った。88年のレースシーズンを期待されるレースシーンが続出/ドライバーの熱戦を誌上でお伝えしたい。

先月号でお知らせした、スーパーマシーン杯とラジコン技術杯のレースが、3月27日に埼玉県川口サーキットにおいて開催された。

当日は前夜来の雨も上がり、絶好のコンディションとなったものの、前日の天候の影響もあって、参加者はやや少なめの42名にとどまった。

しかし参加者の中には、昨87年度の1/10オフロード4WD世界チャンピオンの広坂正美氏をはじめ、全日本級のドライバーから、

サーキットで走るのは初めてというドライバーまで、幅広いファンが集まった。

川口サーキットは本誌で連載した『コースデザインを考える』のモデルとなったコースであり、88年2月にオープンしたばかりのニューサーキットである。オープン以来2カ月足らずではあるが、早くもファンの注目するところとなりつつある。

関東地区では有力な1/12電動レーシング用サーキットは少なくはないが、その中でも他に類のないコースデザインや、メーカーサーキットにもおとらない設備をそなえ、これからのレースシーズンにはうれしいナイターも行なわれるとのことである。

さて集まったドライバーは、ジュニアクラス（中学生以下）とオープンクラス（高校生以上一般）の2クラスにわかれ、競技を行なった。競技はいずれもJMRCA規定に基づく8分間レースで、すでにこの方法は完全に定着、消化されている。

この川口サーキットでは高速型サーキットの性格もあって周回数は45周以上がすでに記録され、春となりあたたかくなってきた状況と、この日のドライバーのメンバーからすれば大幅な記録の更新が予想された。大会が始まると参加ドライバーのレベルは様々で、前述したようにこの日初めてサー

↓当日の参加者による記念撮影。





↑レース参加者を前に、ディージェー企画／電波実験社社長・増田勉があいさつ。

↓レースの時間計測や周回数はオートラップカウンターを使用した。

3月27日／ 埼玉県川口市・ 川口サーキット



←オープン優勝の広坂車、アソシ12を使用。



キットを走るドライバーもいて、楽しい大会となった。

1/12レーシングではトップスピードは高いが車が軽いせいもあって、また川口サーキット独特の金属フェンスのおかげで車に対するダメージは少ない。レース中のクラッシュによるリタイヤがほとんどないのもウレシイことである。このため参加ドライバーは充分に自分の実力どおり走れたようだ。またまったく初めて川口サーキットを走るドライバーにしても、レイアウトが簡単で、コース幅が広いので、すぐにコースなれできよう。

ジュニアクラスでは小学生の広沢健太郎君をはじめレース歴の浅いメンバーが多いようだったが、1日中レースを十分に楽しめたようだ。オープンクラスでは全日本級のトップドライバーから、いわゆるサンデードライバーまで幅広くエントリーされており、内容の濃いレースとなった。

→コース幅が広いので、スタート直後も安心してレースが出来る。



レースは予選2回と、各自のベスト記録による6名ずつ（Fメインのみ7名）の全員決勝という方式で行なわれたが、予選の1回目ではコース練習と車のセッティングを合わせる選手もいて、どちらかと言えば様子見の傾向もある。このあたりが新しいサーキットらしいと言えるだろう。

これに対しすでに川口サーキットをホー

ムコースとしているドライバーは、グングン飛ばしてゆく。この日はコースのグリップも高く、ラップタイムも9秒台を示すなど、エキスパートドライバーの実力がうかがわれた。

予選の2回目になると1回目の記録を更新する選手がほとんどで、注目の広坂正美選手はこの日最高の52周8分05秒2を出し

T.Q. (トップクオリファイ) を確定した。

決勝レースでは各組とも予選記録の似かよったドライバーが集まっているため、レースは白熱したものとなった。

各メインが次々と進み、オープンクラス決勝Aメインが行なわれ、広坂正美選手がスタート直後のクラッシュにもかかわらずトップに立ち、そのまま逃げ切った。

レース終了後、表彰式と抽選会が行なわれ、和気あいあいのうちに無事に大会は終了した。

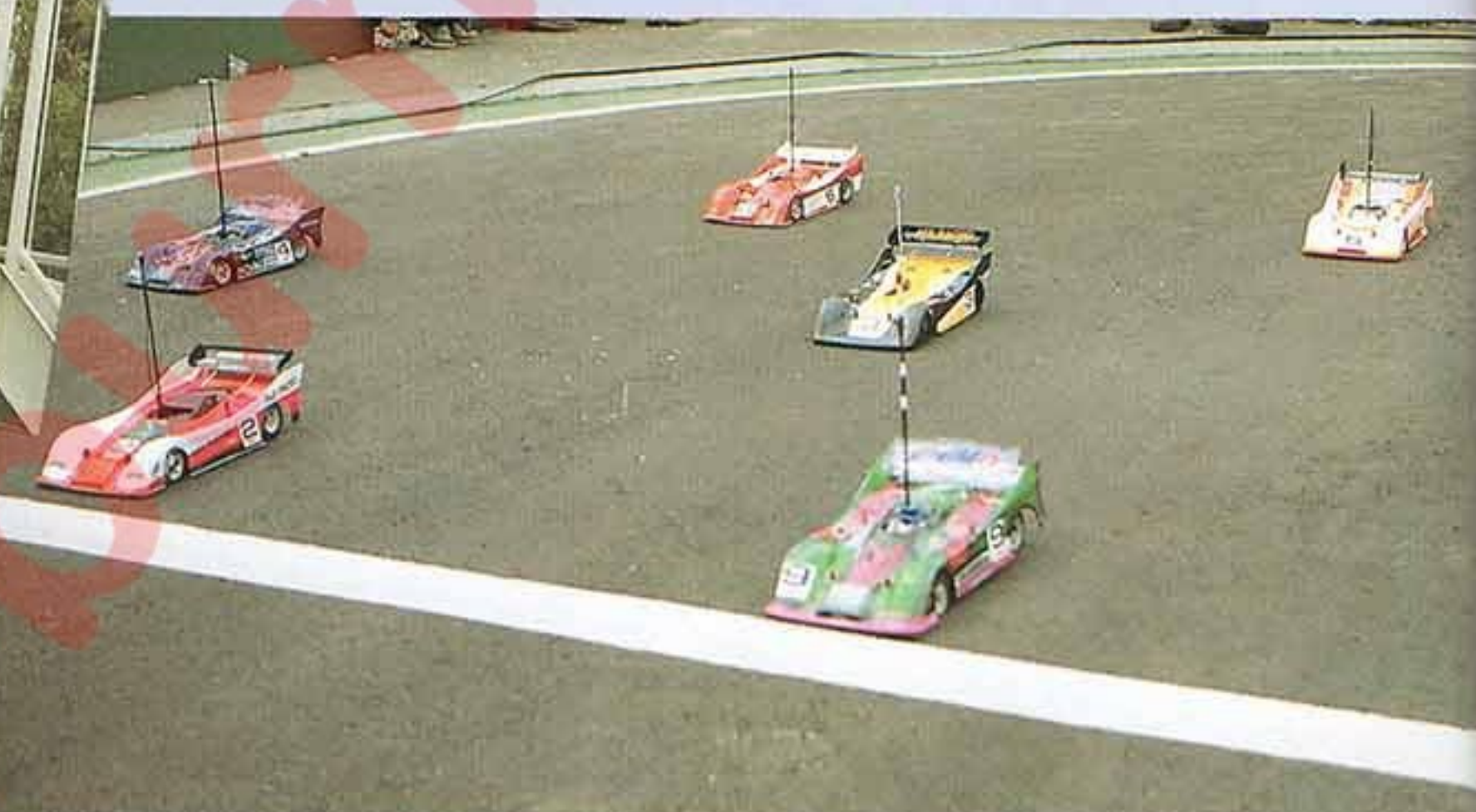
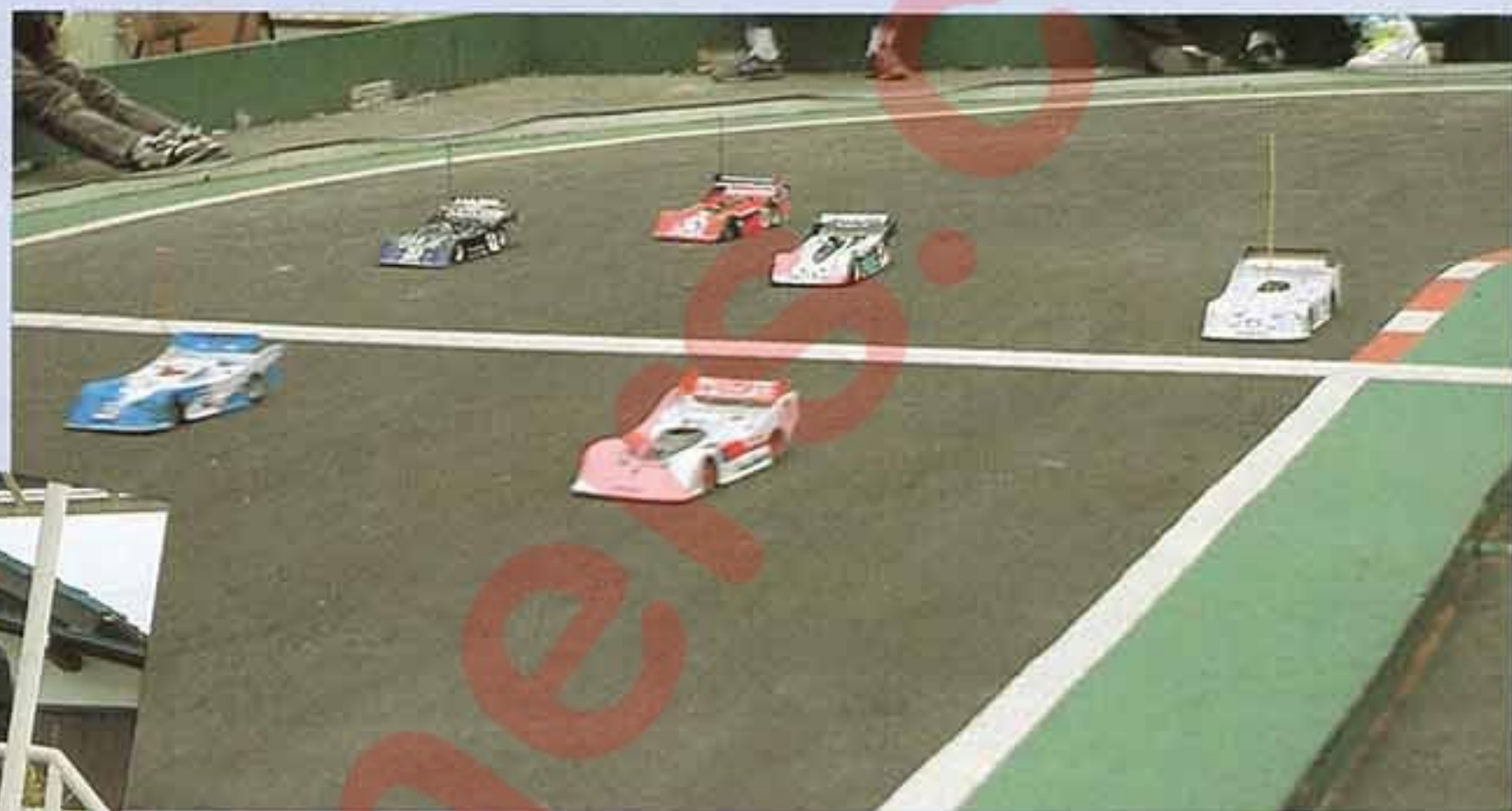
* *

大会開催にあたりご協力、ご協賛をいただいた各社に誌上を貸りてお礼申し上げます (関連記事は64ページ)。

↓コースアウトした車をすばやくコースにもどすのもテクニックが必要。



⇒決勝のスタートは予選順位によるグリッドスタート方式を採用、実車並みのスタートだ。



↓決勝Aメインのドライバー、スタート前の余裕のひとつとき。



↑決勝Aメインのスタートを待つ各車、有名な広坂カラーがフロントロー。

←決勝Aメインのスタート直後、第1コーナりのバトル、広坂車が宙に舞っている。

リザルト

オープンクラス

- 1位 広坂正美・50周 8分01秒1
- 2位 佐々木章男・49周 8分02秒1
- 3位 斉藤 昇・49周 8分03秒3
- 4位 石川幸一・49周 8分10秒4
- 5位 田村吉男・48周 8分06秒2
- 6位 堀 正宏・47周 8分08秒6

ジュニアクラス

- 1位 新村純一・38周 8分08秒1
- 2位 小野健一・36周 8分06秒5
- 3位 広沢健太郎・33周 8分01秒1
- 4位 橋本竜男・26周 8分13秒0
- 5位 小川英彦・23周 5分19秒9



←ジュニアクラスの優勝者、新村純一君にはスーパーマシン杯が。

⇒オープンクラスのラジコン技術杯を手喜びの広坂正美君。



ニュー・ホイルが加わった Futaba 2ch プロポシステム

卓越したドライバビリティはもちろんのこと、
1人1人のフィーリングにピッタリのフルシ
ステムが選べるのも、Futaba 2chプロ
ポシリーズの大きな魅力。メガテック・ジュ
ニアの登場も見のがせない。

SYSTEM: 1

(ベーシック仕様)信頼性の高い入門用フルセット
MEGATECH JUNIOR/¥12,800(27MHz帯) ● NEW ATTACK/¥12,500(27MHz帯)
R102JE×1 S148×2 ● R102GR×1 S148×2



FP-S148 ¥5,500

SYSTEM: 2

(バギー仕様)手軽にFETアンプのハイパフォーマンスを
MEGATECH JUNIOR/¥15,800(27MHz帯) ● NEW ATTACK/¥15,500(27MHz帯)
R102JE×1 S148×1 MC112B×1 ● R102GR×1 S148×1 MC112B×1



FP-MC112B ¥8,500

SYSTEM: 3

(レース仕様)オフロードを限界まで攻めるエキスパート向け
MEGATECH JUNIOR/¥15,800(27MHz帯) ● NEW ATTACK/¥15,500(27MHz帯)
R102JE×1 S148×1 MC110×1 ● R102GR×1 S148×1 MC110×1



FP-MC110 ¥8,500

SYSTEM: 4

(レーシング仕様)エキサイティングなオンロードレース専用セット
MEGATECH JUNIOR/¥16,300(27MHz帯) ● NEW ATTACK/¥16,000(27MHz帯)
R102JE×1 S135×1 MC110×1 ● R102GR×1 S135×1 MC110×1



FP-S135 ¥6,000

SYSTEM: 5

(40MHz仕様)混信に強いナローバンド採用
NEW ATTACK/¥14,500(40MHz帯)



FP-R102JE ¥6,000(40MHz帯)
¥5,500(27MHz帯)



MEGATECH JUNIOR
¥12,800



NEW ATTACK
¥12,500

Futaba RCカタログ

■Midnight Transfer 最新号№19/ 話題の1024A/Hの詳細と'87世
界選手(F3A, F3C, IFMR)のインサイドレポートを特集。
「Midnight Transfer」をご希望の方は、ハガキに住所、氏名、年齢、職
業(または学年)、現在使用中のプロポ名を明記のうえ、下記の宛先までお
申し込みください。
[宛先] 〒101 東京都千代田区神田須田町1-21-3 稲垣ビル3F
双葉電子工業株式会社 無線機器営業部M・R係

ORIGINAL GOODS

RCの本場アメリカで活躍していた著
名女性デザイナー「DEMISUN」の
デザインによるPCM1024オリジナル
アイテム。フルゾンとキャップが
揃いました。お申し込みは最寄りの
模型店までどうぞ。

¥7,000(M.L.L.L)



¥1,500
(赤/青フリーサイズ)

DESIGN BY
DEMISUN

世界最大のラジオコントロールシステムメーカー

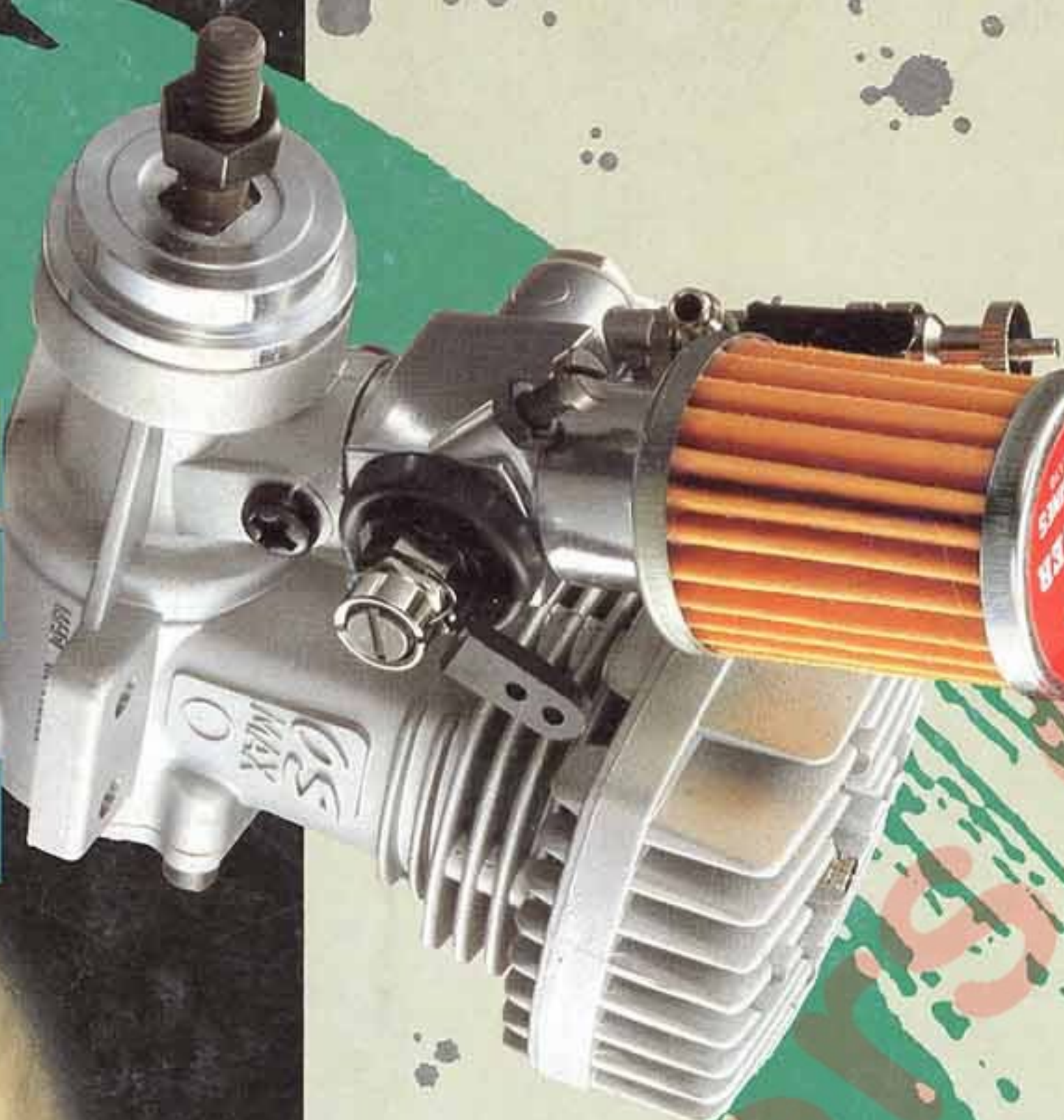
Futaba®

全国に広がるFutabaラジオコンサービスセンター ● 無線機器営業部 ☎03-255-6811 ● 東京支店ラジオコンサービス係 ☎03-255-6811 ● 無線機器工場サービス課 ☎0475-32-2151代 ● 北海道地区ラジオコンサービスセンター ☎011-831-6180 ● 東北地区ラジオコンサービスセンター ☎022-231-7025 ● 中部地区ラジオコンサービスセンター ☎052-563-1671 ● 関西地区ラジオコンサービスセンター ☎06-327-5301 ● 中国地区ラジオコンサービスセンター ☎082-227-7320 ● 九州地区ラジオコンサービスセンター ☎092-473-1816

〒299-43 千葉県長生郡長生村飯塚1080 ☎0475-32-2151代
● 東京支店 〒101 東京都千代田区神田須田町1-21-3 稲垣ビル3F ☎03-255-6811

実力派、CZ-R

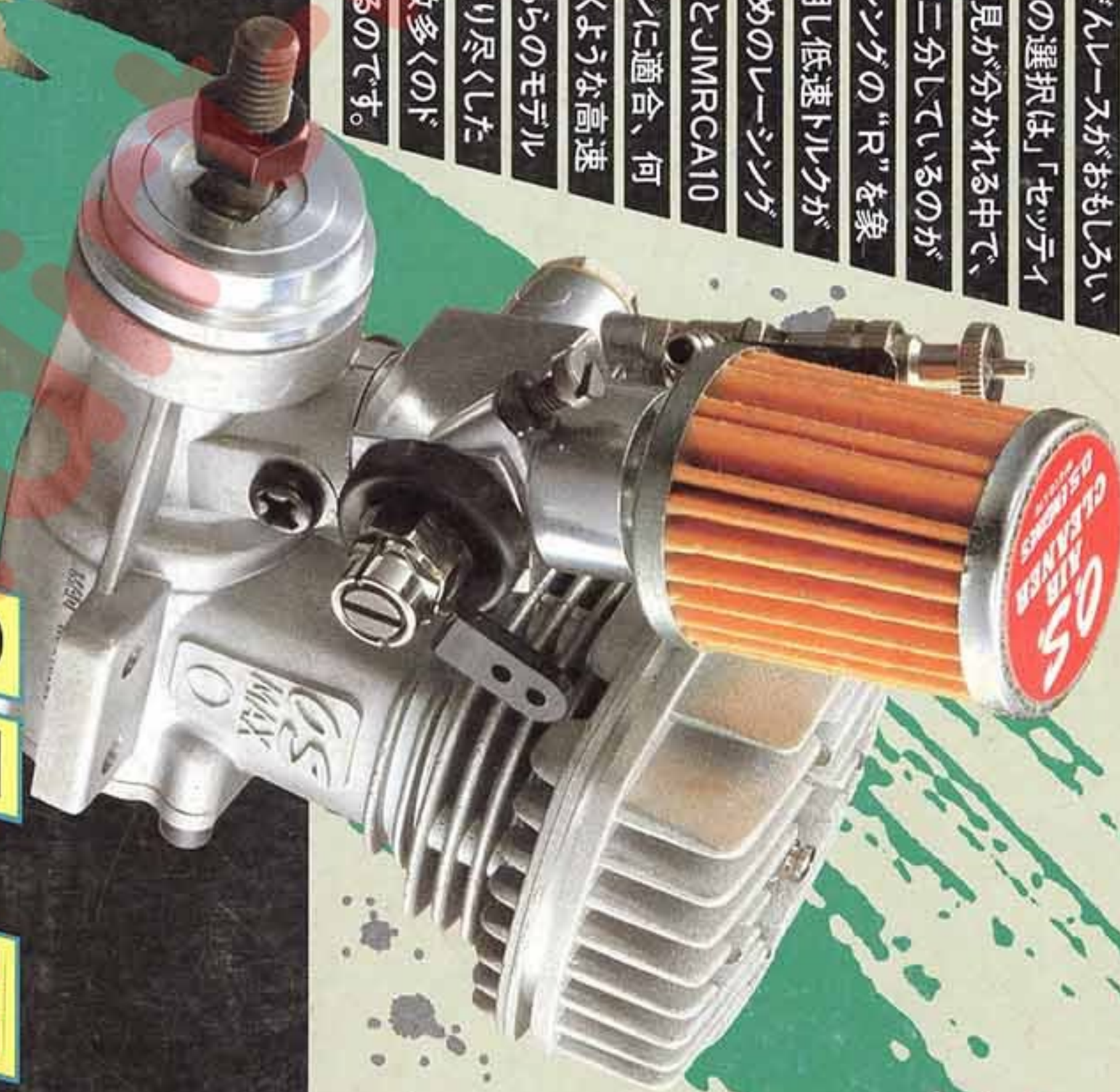
実力派マシンの登場で、がぜんレースがおもしろい10クラスオフローダー。「マシンの選択は」「セッティングの方法は」とドライバーの意見が分かれる中で、圧倒的に意見が一致し、人気を二分しているのが《CZ-R》、そして《CZ-11》。レーシングの“R”を象徴とし、充分なキャパシティを利用し低速トルクが力強い、より多くのドライバーのためのレーシングエンジン《CZ-R》。行程体積1.79ccとJMRCA10クラスオフロードレースレギュレーションに適合、何よりもレーシングエンジンとして胸のすくような高速域での伸びがすばらしい《CZ-11》。どちらのモデルも21クラスオフロードレースを席巻し、知り尽くしたOSがお届けする純レーシングエンジン。数多くのドライバーが選ぶのはそれなりの理由があるのです。



MAX-CZ-R

- OS ABC方式シンチンダー・ピストン
- 2BB方式
- 行程体積：2.11cc
- ボア：14.0mm
- ストローク：13.7mm
- 実用回転数：3,000～29,000r.p.m.
- 重量：179g（エアクリーナー付）

¥9,500



MAX-CZ-11

- OS ABC方式シンチンダー・ピストン
- 2BB方式
- 行程体積：1.79cc
- ボア：12.9mm
- ストローク：13.7mm
- 実用回転数：3,000～30,000r.p.m.
- 重量：181g（エアクリーナー付）

¥9,800



時代を超えた 世界のブランド

OS

小川精機株式会社
〒546 大阪市東住吉区今川3丁目6-15
☎06-702-0225(代)